外に成形時のヨコナデ痕が残る他、底部外面には切り離し時の回転糸切り痕がそのまま残存する。形態の特徴では、底部は平底無高台で、体部は斜外方へ内湾気味に大きく開き、口縁端部は軽く外反させて丸くおさめるものが多い。法量は完存するものが少ないが、計測可能なものは概ね口径12～14㎝、器高3.5～4.5㎝内に収まる数値を有する。1740～1745は赤彩土師器である。1740・1741は平底底部に内湾しながら開く体部を有し、基本形態は回転台土師器の杯に類似する。1741については底部外面に回転糸切り痕が残る。1742はやや大振りの法量の平底杯の底部で、やはり外底面に回転糸切り痕が残る。1743・1744も底部の破片だが、体部の開く角度が浅く、皿の底部と考えられるものである。1745は平底無高台の皿で、体部は浅い角度で大きく開き、口縁部はさらに側方へ突出するように開いておさめる。外底面には切り離し時の回転糸切り痕が残る。口径11.6㎝、器高2.3㎝の法量を有す。1746～1754は土師器長甕である。基本形態は砲弾形の丸底長胴の体部に、「く」字状に短く開く口縁部を有する。口縁端部の形態には、端部が外反して端面を丸くおさめるもの（1746・1747）、端部の内端を上方に軽くつまみ上げ、断面三角形を呈するもの（1749～1752・1754）、端面に外傾する平坦な面を有するもの（1753）がある。一方体部は上半部の内外にカキメがみられる。体部外面下半については残りの良い1752～1754では、縦方向のヘラ削りが施される。1754の内面では下半は斜方向のハケ調整を施している。完存するものがほとんどなく正確な法量をなかなか知ることができないが、唯一の完存例である1754では、口径20.5㎝、体部最大径20.3㎝、器高32.6㎝を測る。1755～1762は素焼き焼成の土錘である。破損した小破片のものが多いが、樽型ないしは寸胴型の形態で、中央が竹輪状に抜かれている。外表面には成形時の指頭痕が残るものもあるが、表面が使用により良く摩滅しているものが多い。最も残りの良い1760では幅3.6㎝、長さ6.3㎝、内径1.4㎝、重さ66.02ｇを測る。1763～1778は土師器甕である。いずれも1746～1754と同様の長胴を有する長甕と考えられるが、口縁端部の形態が異なる。すなわち口縁端部が内側に肥厚するものが典型だが、それ以外にもいくつかの形態差が看取できる。1763～1770は口縁内端が内側に肥厚するが、それほど顕著ではない。断面で接合部分を観察できるものでは、単純口縁の内側に粘土を継ぎ足して肥厚部を成形したような痕跡を残すものが多い。1771～1775はこの肥厚部分が独立して突出したような形態で、横断面は「S」の字を上下両方から押しつぶしたような形状を呈する。1776・1777は逆に肥厚部分が薄く、あまり明瞭ではない。1778は逆に肥厚部分が玉縁状に内側に巻き込んでいる。これらは口縁部のみの破片で、体部以下が残存するものはみられないが、体部上半については、内外面ともカキメが施されているものが多くみられる。1779～1783は土師器小型甕の底部破片と考えられる。底部は平底で、外面には回転糸切り痕がそのまま残る。内面は成形時のヨコナデ痕がそのまま残るが、外面は荒いヘラ削りを施している。1785も同形態、同手法であるが、こちらは法量が大型である。1784は1779～1783と同じ小型土師器甕だが、底部は丸底で回転糸切り痕もみられない。外面は荒くヘラ削りされる点は共通するが、内面はハケ調整が施されている。1786も丸底の底部破片だが、こちらは長胴型長甕の底部破片の可能性が高い。体部外面は縦方向に、内面は斜方向にハケ調整を施している。1787・1788は小型の土師器甕の完存する例である。法量や成形・調整に違いはあるが、基本的には同形態である。すなわち平底の底部に半球形の体部を有し、口縁部は受け口状に屈曲して立ち上がる。小型の1787は、内外面をナデで仕上げる。口径9.3㎝、器高8.3㎝の法量を測る。やや大型の1788は、体部外面上半はカキメ、下半は荒いヘラ削りを底部を含めて施す。内面は体部下半に荒いハケ調整の痕跡が残る。法量は口径13.5㎝、器高11.7㎝を測る。1789～1791は取手付き土師器甕である。1789・1790は取手部分のみの破片。1791は、長胴甕の底部を半裁したような丸底半球形の体部の側面一カ所に、片取手が貼り付けさ

れている。取手の先端は欠失している。体部および取手部は全面ハケ調整されるが、体部はさらに内外を縦方向に荒いヘラ磨きを施している。口径15.6cm、器高11.7cmの法量を測る。1792は土師器焼成の製塩土器の体部破片である。体部の内外面には成形時の粘土の継ぎ目と指圧痕が顕著に残る。外面にはさらに荒いハケ調整の跡がみられる。1793・1794は使途不明の板状土製品である。平面形態は長方形だが、両端が折損しており、本来の形状は定かではない。横断面は楕円形に近い隅丸長方形を呈す。外面には部分的にハケ調整の痕跡が観察される。一応横長に図示したが、本来の上下左右かどうかは確信がない。竪穴住居のカマドなどで使う土製支脚の一種とも考えられる。1795～1797は土師器甕である。口縁部のみの破片だが、逆「ハ」字状に屈曲して開く口縁部と、最大径が口径よりも小さくあまり胴の張らない体部を有する。1795は内外ともナデ仕上げ、1796・1797は外面はハケ調整、内面はハケ調整ないしヘラ削りされている。1798は土師器鍋である。内湾して開く体部から口縁部が屈曲して短く直線的に外傾する。口縁端部は平坦で面をもつ。体部外面にはカキメが、内面の下半にはハケ調整がみられる。復元口径31.2cmを測る。

中世（図面289～291-1799～1943）

中世の遺物には中世土師器皿、珠洲、八尾、中国製青磁・白磁、瀬戸美濃などがある。

〈井戸〉

SE01（図面289-1802～1804）：1802・1803は土師器大皿で、森分類のD１類に相当する。形態は、径の小さな平坦な底部の底端を強く折り曲げ、体部から口縁部にかけて「S」字状に屈曲する。端部は上方に丸くつまみあげる。後Ⅱ期に比定される。1804は珠洲擂鉢の底部破片。平底の底部から体部が直線的に顔方に大きく開く形態と推定される。残存部位では擂目は観察できない。

SE02（図面289-1807～1813）：1807～1809・1811・1812は土師器皿である。1807～1809・1812は森分類B４類の小皿である。形態は扁平な丸底の底部から、口縁部を短くつまむように内側に屈曲させる。口縁端部は丸く納めるもの（1809）と、鋭く仕上げるもの（1807・1808・1812）がある。前Ⅶ～Ⅷ期に比定される。1811は森分類A２類の土師器皿。形態は、器高が低く平底気味の平坦な底部から、口縁部が直接浅い角度で短く内湾するもの。口縁端部は押しナデされ面を有する。本例についてはやや古く前Ⅴ～Ⅵ期に比定される。1810は八尾の甕で、口縁部破片である。復元口径は27.6cmで、Ⅱa類に相当する。1813は中国陶磁で、龍泉窯系青磁の碗の体部破片である。内面に櫛描きによる文様が一部認められる。大宰府分類のⅠ－２～４類に相当する。

SE03（図面289-1814）：1814は土師器皿で、森分類B４類に該当する。形態は、扁平な丸底の底部から、口縁部を短くつまむように内側に屈曲させる。口縁端部は細く仕上げる。復元口径13.0cm、器高1.8cmの法量は、中・大皿相当のものであろう。前Ⅶ期～前Ⅷ期に比定される。

SE06（図面289-1805）：1805は珠洲擂鉢で、直線的に開く体部に口縁端面が外傾し、口縁端部の外端が側方にわずかに張り出す形態である。吉岡編年のⅣ２期に比定できる。

SE07（図面289-1801）：1801は回転台成形の土師器皿の底部破片。柱状高台に近い形態で、底部外面には回転糸切り痕が残る。底部破片のみの残存のため、時期不詳である。

SE08（図面289-1800）：1800は土師器大皿で、森分類のC２類に相当する。形態的特徴はシンプルなもので、丸底の底部から深みのある体部強く内湾して立ち上がる。口縁部は直立気味につまみあげ、端部は鋭く仕上げる。口径11.0cm、器高3.2cmの法量を測る。前Ⅷ～後Ⅰ期に比定される。

SE09（図面289-1806）：1806は土師器の小皿で、森分類のB１類に相当する。形態は、丸底ないしは

丸底気味の底部から体部が屈曲して開くが、底部と体部の境界は明確でない。口縁部は短く内湾した後、端部を鋭く仕上げる。前Ⅸ期～後Ⅰ期に比定できる。

SE10（図面289-1799）：1799は中国陶磁である。体部外面に蓮弁文を有する龍泉窯系青磁碗の小破片。大宰府分類のⅡ-b類（旧Ⅰ-5-b類）に相当する。

〈土坑〉

SK010（図面289-1829）：1829は土師器小皿である。森分類のB１類に相当する。形態は、丸底ないしは丸底気味の底部から体部が屈曲して浅い角度で開く。底部と体部の境界は明確でない。口縁部は短く直線的に開いた後、端部を鋭く仕上げる。後Ⅰ期～後Ⅱ期に比定される。

SK012（図面289-1826）：1826は珠洲の壺の口縁部破片で、ロクロ成形のR種と考えられる。口縁部は逆「ハ」字状に大きく外反し、端部は肥厚させて玉縁状とする。頸部以下は欠失しており、本来の器形は窺い得ない。吉岡編年のⅡ期に比定される。

SK015（図面289-1821）：1821は土師器小皿で、森分類１B類に該当する。形態は、丸底ないしは丸底気味の底部から体部が屈曲して浅い角度で開く。底部と体部の境界は明確でない。口縁部は短く直線的に開いた後、端部を鋭く仕上げる。後Ⅰ～後Ⅱ期に比定される。

SK038（図面289-1833）：1833は八尾甕の口縁部破片である。森分類のⅡa類に相当する。形態は、口縁部が受け口状に屈曲するが、受け口部は低く未発達である。外面の顎部も丸みを帯びてゆるやかに屈曲している。口縁部および頸部上半は内外ともヨコナデ仕上げされる。体部外面下半は縦方向のヘラ削りが残る。内面には粘土の巻き上げ単位で、接合痕が残る。また破口には漆継ぎの痕跡がみられ、破損後一度は補修されたことがわかる。

SK059（図面289-1827）：1827は珠洲擂鉢底部破片である。平底の底部から体部が斜外方に開く形態である。内面は使用による摩滅が激しく、擂目などは確認できない状態である。

SK064（図面289-1824・1825）：1824は中国陶磁で、同安窯系青磁碗の底部破片である。高台は削り出しの角高台で、高台畳付けおよび外底面は施釉せず、露胎とする。大宰府分類のⅠ-1-b類碗の底部と考えられる。1825は土師器の大皿で、森分類のC２類に分類される。形態は、丸底の底部から深みのある体部強く内湾して立ち上がる。口縁部は直立気味につまみあげ、端部は鋭く仕上げる。前Ⅷ期～後Ⅰ期に相当する。

SK067（図面289-1828）：1828は珠洲擂鉢底部破片である。平底の底部で、内面には擂目を密に施す。

SK075（図面291-1882）：1882は珠洲壷の底部に近い体部破片である。外面は底部と体部の粘土接合部を境に、上半部が叩き目、下半はヨコナデ仕上げされている。内面も同様に上半部は円形に窪んだ当具痕、下半はナデ仕上げされている。

SK114（図面289-1815）：1815は中国陶磁で、龍泉窯系青磁碗の体部破片と考えられる。外面には鎬蓮弁がみられる。上田分類B-Ⅱ類に相当するもの考えられる。

SK117（図面289-1830）：1830は中国陶磁で、龍泉窯系青磁の碗の口縁部破片である。体部外面にヘラ描きの雷文を施している。上田分類のC-Ⅱ類に該当する。

SK118（図面289-1831・1832）：1831・1832は土師器小皿である。共に森分類B１類に比定される。形態は、丸底ないしは丸底気味の底部から体部が屈曲して浅い角度で開く。底部と体部の境界は明確でない。口縁部は短く直線的に開いた後、端部を鋭く仕上げる。後Ⅰ～後Ⅱ期に比定される。

SK122（図面289-1823）：1823は珠洲擂鉢である。口縁部は、内端は角状に上方に摘み上げ、外端は側方に嘴状に突き出す。口縁の端面自体は外傾する。また口縁端面は外傾せず水平となる。吉岡編年

のⅣ期に比定される。

SK131（図面289-1820）：1820は土師器小皿で、森分類Ｂ１類に該当する。形態は、丸底ないしは丸底気味の底部から体部が屈曲して浅い角度で開く。底部と体部の境界は明確でない。口縁部は短く直線的に開いた後、端部を鋭く仕上げる。後Ⅰ～後Ⅱ期に比定される。

SK135（図面289-1816～1819・1822）：1816～1819は土師器小皿である。すべて森分類Ｂ１類に該当する。形態は、丸底ないしは丸底気味の底部から体部が屈曲して開くが、底部と体部の境界は明確でない。口縁部は短く内湾した後、端部を鋭く仕上げる。1818のみやや古く前Ⅶ～前Ⅷ期に比定される。他は後Ⅰ～後Ⅱ期の時期と考えられる。1822は珠洲の甕である。口縁部は短く外反する短頸、方頭の形態で、体部の外面は並行の叩き目が、内面には円形の当具痕の痕跡が残る。吉岡編年のⅣ２期に比定される。

〈溝〉

SD02（図面290-1841～1867）：1841は回転台成形の土師器皿である。底部は回転糸切りの平坦な切り高台で、口縁部は短く内湾気味にひきだす。底部の器壁はあまり厚くなく、柱状高台ではない。前Ⅴ～Ⅵ期に比定される。1842～1844・1846～1856は手捏ね成形の土師器皿である。1847～1849は森分類Ｂ１類の小皿である。形態は、丸底ないしは丸底気味の底部から体部が屈曲して浅い角度で開く。底部と体部の境界は明確でない。口縁部は短く直線的に開いた後、端部を鋭く仕上げる。後Ⅰ～後Ⅱ期に比定される。1844もＢ１類の小皿だが、こちらは前Ⅴ～Ⅵ期に遡る古手のものと考えられる。同様に1855・1856も中・大皿相当のＢ１類で、この２点もまたやや古い前Ⅶ～Ⅷ期に比定できる。1846は森分類Ｂ３類に比定される土師器小皿。形態は、体部が明確でなく、丸底ないしは丸底気味の扁平な底部から口縁部が外傾気味に短く直線的に開く形態。端部は細く仕上げる。前Ⅶ期に比定される。1842は森分類のＢ４類に相当する土師器小皿である。形態は、扁平な丸底の底部から、口縁部を短くつまむように内側に屈曲させる。口縁端部は丸く納める。前Ⅵ期に比定される。1854は中・大皿相当の法量を有する土師器皿。森分類のＣ２類に相当する。形態は、丸底の底部から深みのある体部強く内湾して立ち上がる。口縁部は細く仕上げる。本例はＣ２類の中でも、口径に比べやや器高が低く扁平なものに相当する。時期は前Ⅷ～後Ⅰ期に位置づけられる。1850・1852は森分類Ｚ５類に比定される土師器小皿である。形態は、底部はやや扁平な丸底で、体部との境界は明瞭でない。体部は緩やかに内湾して開き、口縁部は短く強く外反させる。口縁端部は鋭く仕上げる。後Ⅰ～後Ⅱ期に比定される。1853は森分類Ｚ９類に比定される。丸底の底部から幅広の口縁部が大きく外反し、口縁端部は鋭く仕上げる。後Ⅱ期に比定される。1857～1859は、珠洲の底部破片で、1857が壷、1858・1859が擂鉢の底部と考えられる。1864～1866は珠洲擂鉢の口縁部破片である。1864は、幅の広い水平な口縁部端面を有し、僅かに外端が側方へ突出する。吉岡編年Ⅳ１期に比定される。1865は、鋭く外端が突き出る口縁部で、端面は水平かわずかに内傾する。擂目を密に施す。口縁の端面に波状文を施している。器壁が薄手でシャープなつくりのもの。吉岡編年のⅤ期に比定される。1866は、体部から口縁部が直線的に外傾する。口縁端部の形態では、口縁端部に面をつくり出し、内端を内側に軽くつまみ上げる。吉岡編年のⅡ期に比定できる。本調査地出土の珠洲のなかでは古手に位置づけられる。1867は珠洲甕の口縁部破片である。口縁部の形状は円頭で短く「く」の字状に屈曲する。吉岡編年Ⅳ期に比定される。1860～1863は中国陶磁である。1860は、龍泉窯系青磁の坏で、浅く開く体部に受け口状の口縁部を有する。体部内面には蓮弁文を描く。大宰府分類・編年のⅢ－３－b類に相当する。1861は龍泉窯系青磁の碗である。体部は内湾ぎみに開き、口縁部は軽く外反する。外面にはヘラ描きで蓮弁文を施す。

大宰府分類・編年のⅡ-b類（旧Ⅰ-5-b類）に比定される。1862・1863は白磁皿の底部破片である。1862は内底面は蛇の目釉剥ぎにする。底部外面は露胎である。森田分類D群に相当する。1845は土師器小皿で、森分類ではB2類に該当する。扁平だが、丸底ないしは丸底風の底部から体部が内湾気味に開く。口縁部との境界はあまり明瞭でない。口縁部は短く外傾する。端部は丸く仕上げる。前Ⅴ～Ⅶ期に比定される。

SD03（図面289・290-1835～1837・1868）：1835・1836は土師器小皿である。共に森分類B1類に比定される。形態は、丸底ないしは丸底気味の底部から体部が屈曲して浅い角度で開く。底部と体部の境界は明確でない。口縁部は短く直線的に開いた後、端部を鋭く仕上げる。後Ⅰ～後Ⅱ期に比定される。1837は龍泉窯系青磁の皿ないしは坏（盤）で、底部破片である。底部には削り出しの角高台がつく。内定面は蛇の目釉剥ぎされる。高台および外底面は施釉せず、露胎とする。1868は珠洲擂鉢口縁部破片である。幅の広い水平な口縁部端面を有し、僅かに外端が側方へ突出する。吉岡編年のⅣ2期に比定される。

SD12（図面290-1869～1877）：1869は回転台成形土師器の底部破片である。外底面に回転糸切り痕が残るが、小破片のため器形は不明。1870～1872は手捏ね成形の土師器皿である。1870は森分類のB1類に相当する。丸底ないしは丸底気味の底部から体部が屈曲して開く。底部と体部の境界は明確でない。口縁部は短く浅く開く。端部は鋭く仕上げる。前Ⅵ期に比定される。1871は中・大皿相当の土師器皿で、森分類のB3類に相当する。丸底ないしは丸底気味の扁平な底部から口縁部が外傾気味に短く直線的に開く形態。端部は丸く仕上げる。前Ⅵ期に比定される。1872は森分類Z3類に相当する。径の小さな底部から体部が斜外方へ開き、口縁部は短く屈曲させ、端部は先細りに仕上げる。前Ⅵ期に比定される。1873は瀬戸美濃で、灰釉卸皿の底部破片である。内底面全体にヘラで格子状に卸目を刻む。底部は平底の切り高台。藤澤分類・編年の古瀬戸後期に比定される。1874～1877は珠洲である。1874は擂鉢の底部で、平底の底部から体部がわずかに内湾しながら開く。内面は隙間なく密に擂目を施す。1875は擂鉢の口縁部破片である。形態は、体部から口縁部が直線的に開き、口縁部の端面が大きく幅広に内傾する。端面には波状文を施文している。吉岡編年のⅥ期に比定される。1876は甕の口縁部破片である。口縁部は短頸で、円頭が短く「く」字状に屈曲する。体部外面にはヨコ方向の叩き目が、内面には当具痕の円形の窪みが観察される。吉岡編年のⅤ期に比定される。1877はR種の壷の底部破片である。

SD16（図面289-1838～1840）：1838～1840は珠洲である。1838は珠洲擂鉢の底部である。平底の底部から体部が斜外方へ開く形態である。内面は使用に伴う摩滅が著しいが、擂目の痕跡がわずかに観察できる。1839は珠洲甕の底部破片である。1840は珠洲擂鉢の口縁部破片である。体部から口縁部が直線的に開き、口縁部の端面が大きく幅広に内傾する。端面には波状文を施文されている。櫛描きの擂目は内面全体に密に施す。吉岡編年のⅥ期に比定できる。

SD17（図面290-1878）：1878は中国陶磁で、龍泉窯系青磁碗の口縁部破片である。体部外面にヘラで雷文を描く。上田分類のC-Ⅱ類に比定される。

SD20（図面289-1834）：1834は土師器小皿である。森分類のB2類に相当する。形態は、扁平だが丸底ないしは丸底風の底部から体部が内湾気味に開く。口縁部との境界はあまり明瞭でない。口縁部は短く内湾し、端部は鋭く仕上げる。

SD24（図面290-1879・1880）：1879は土師器小皿である。森分類のZ3類に相当する。径の小さな底部から体部が斜外方へ開き、口縁部は短く「S」字状に屈曲させる。端部は先細りに鋭く仕上げる。

前Ⅵ期に比定される。1880は珠洲R種壷の体部破片である。体部外面には二段の波状文の痕跡が残る。

〈柱穴〉

SP175（図面291-1881）：1881は珠洲壷の底部破片である。平底底部から体部が軽く内湾気味に開く。体部外面はヘラ削りの後ナデが施される。内面には叩きの当具痕跡が残る。

〈包含層〉（図面291-1883～1943）

1883～1913は手捏ねの土師器皿である。1883・1911は森分類のＡ１類に相当する。在地産のなかでも典型的な京都系模倣と考えられる特徴を有す。形態は、平底気味の平坦な底部から体部が外傾気味に深く立ち上がり、口縁部は軽く外傾する。端部は押しナデにより面を有する。口縁部一段ナデ手法。1883が前Ⅳ～前Ⅴ期に、1911が前Ⅴ～前Ⅵ期にそれぞれ比定される。1884は森分類のＡ３類に相当する。平底気味の平坦な底部から体部・口縁部が屈曲・外反し、口縁端部は丸くおさめる。前Ⅳ期に比定される。1890～1896・1912は森分類Ｂ１類に相当する。丸底ないしは丸底気味の底部から体部が屈曲して浅い角度で開く。底部と体部の境界は明確でない。口縁部は短く端部は鋭く仕上げる。時期は1894～1896が古手で前Ⅴ期、次いで1890・1912が前Ⅶ～前Ⅷ期に比定される。1899・1900は森分類のＢ２類に相当する。形態は、器高が低く扁平だが、丸底ないしは丸底風の底部から体部が内湾気味に開く。口縁部との境界はあまり明瞭でない。口縁部は短く外傾するか、ないしは軽く外反する。端部は鋭く仕上げる。ともに前Ⅵ～前Ⅶ期に比定される。1897・1898・1913は森分類のＢ３類に相当する。形態は、体部が明確でなく、丸底ないしは丸底気味の扁平な底部から口縁部が外傾気味に短く直線的に開く形態。端部は丸く仕上げる。前Ⅵ～前Ⅶ期に比定される。1888・1889は森分類Ｚ１類に相当する。形態は、器高は低く扁平・平底の底部で、体部はなく底端部から口縁部を短く折り曲げ上方につまみ上げる。端部は丸く仕上げる。前Ⅵ期に比定される。1905～1910は森分類のＺ５類に相当する。底部はやや扁平な丸底で、体部との境界は明瞭でない。体部は緩やかに内湾して開き、口縁部は短く強く外反させる。口縁端部は鋭く仕上げる。後Ⅰ～後Ⅱ期に比定される。1901～1904は森分類のＣ３類に相当する。形態は、狭い丸底基調の底部と体部を有するが、器高が低く扁平である。口縁部は浅く斜外方へ大きく開く。口縁部は端部に向かい鋭く仕上げる。前Ⅷ～後Ⅰ期に比定される。1914～1917は回転台土師器である。1914は大皿法量の口縁部破片である。1915は柱状高台皿の底部で、降っても13世紀代まででおさまる資料と考えられる。1916は森分類でK類として一括されているもので、平底切り高台を有する小皿。底部外面には回転糸切り痕がそのまま残る。前Ⅶ期に比定される。1917は森分類のＣ６ａ類とされるもので、径の小さな平底の底部から体部が「S」字状に屈曲する。いわゆる「へそ皿」の模倣と考えられる器形。但し、成形手法は回転台成形で、底部外面に回転糸切り痕が残る。この糸切り痕は通常ナデ消されるが、本例は残存している。後Ⅰ期～後Ⅱ期に比定される。1918～1924は中国陶磁である。1918は青白磁梅瓶の体部破片で、小破片であるが、体部外面に渦巻き状のヘラ描き文様がみられる。1919は白磁碗の底部破片で、内底面は蛇の目釉剥ぎされている。大宰府分類Ⅷ類碗の底部と考えられる。1920も白磁碗の口縁部破片で、口縁端部は端反りで、見込みに沿って一条の圏線が巡る。大宰府分類のⅣ類と考えられる。1921～1923は龍泉窯系青磁で、1921・1923が碗の底部破片で、1922が坏？である。1921は大宰府分類Ⅳ類もしくは上田分類D-Ⅱ類に、1922は大宰府分類Ⅳ類以降にそれぞれ比定される。1923はB地区SD12出土品と接合関係にある。1924は龍泉窯系青磁碗の底部破片である。内底面にスタンプで印刻文様を施文するが、モチーフは草花とみられる。大宰府分類Ⅳィ類に比定される。1925は京都信楽系の灰釉椀の体部破片である。1926は瀬戸美濃の灰釉縁釉小皿である。1927は越中瀬戸の鉄釉蓋で、天井部には紐状のつまみが貼り付けされている。

1928は京都信楽系の灰釉椀の体部破片である。1929は瀬戸美濃灰釉深皿の口縁部破片である。口縁端部の形状は、受け口状を呈する。1930は八尾の甕の口縁部破片である。森分類のⅢc類に相当する。Ⅲc類は、幅広の口縁帯が形成され、断面形がNないしはT字状を呈するものをいう。口縁帯の上端と下端はそれぞれ丸くおさめる。1931～1942は珠洲である。1932は壷R種の底部破片である。1933～1938はいずれも擂鉢の底部である。1935～1939については、内面に擂目が観察される。1939～1941は擂鉢の口縁部破片である。1939は、口縁部の端面が大きく幅広に内傾するもの。端面には波状文を施文している。吉岡分類・編年のⅤ期に比定される。1940は口縁端部は単純方頭に近いが、口縁端部外端を側方に小さくつまみ出している。吉岡編年のⅣ1期に比定される。1941は、口縁部の外端は張り出さず、逆に内端側が突き出る形態で、幅の広い端面は内傾する。口縁の端面には波状文を施す。擂目は密に施す。吉岡編年のⅤ期に比定される。1942は、体部が直線的に開き、口縁部は単純方頭を呈す。口縁端面は外傾し、端面の両端が角を落としたように丸みをもつ。擂目は9条一単位の櫛描きで、一単位毎交互の間隔で、隙間をあけながら施す。吉岡編年のⅣ2期に比定される。1943は近世の土人形で、型作りで菅原公の人物像を表現している。

（9） B・C地区：（図面292～297－1944～2188）

古代（図面292～294-1944～2049）

古代の出土遺物には土師器、須恵器、黒色土器、赤彩土師器などがある。

〈竪穴住居〉

SI01（図面292・293-1962～1969・1976～1980）：1962～1964は、須恵器蓋である。丸みのある天井部から口縁端部を短く下方に折り曲げている。1965は平底無高台の須恵器杯である。平坦な底部から体部が強く屈曲して、外傾気味に立ち上がる形態である。口径11.2㎝、器高3.1㎝の法量を測る。1966～1969は土師器甕の口縁部破片である。「く」の字に開く口縁部を有し、口縁端部には平坦な面を有するもの（1966・1967）と、角が落ちたような丸みのあるもの（1968・1969）がある。いずれも長胴タイプの長甕の口縁部であろう。1976～1980は土師器の煮炊具である。1976～1978は甕の口縁部と考えられる小破片である。このうち1976・1977はほとんど体部と口縁部の境界がみられないもの、1978は逆「ハ」字状に口縁部が短く外反するものである。1979・1980は土師器鍋で、半球形状に開く体部はら口縁部が「く」字状に外反して開く。口縁端部は広い面を有し、下端は側方につまみ出されるため、断面は三角形状を呈す。体部および口縁部の内外面にカキメの痕跡が残る。

SI02（図面292-1954～1961）：1954～1961は土師器甕及び鍋である。1954～1957は単純「く」の字状口縁を有する。端部を丸くおさめるもの（1954）、端部に面を有し、一端ないしは両端が側方につまみ出されるもの（1955～1957）に二分される。後者は長胴タイプの長甕の口縁部であろう。1958は体部上半が内傾し、口縁部はそこから直立して上方へのびる。端部は丸くおさめる。体部の内外に荒いハケ状調整がみられる。1960は土師器鍋と考えられる器形である。斜外方へのびる体部と口縁部の境界はあまり明瞭でなく、口縁部全体が軽く外反してそれとわかる。外面は縦方向に短い単位でのハケ調整が、内面にも同様のハケ調整が横方向に施される。1961は同じ土師器鍋でも、口縁部がきれいに「く」の字状に屈曲し、口縁端部も幅の広くシャープな面を持つ。内外面にカキメの痕跡を残す。

SI03（図面293-1970～1975）：1970～1974はいずれも土師器の煮炊具である。1970は小型甕で、球形丸底の体部に短く外反して開く口縁部が付く。口縁端部は細く仕上げる。内外面を手持ちでヘラ削りし、さらに外面についてはカキメが施されるが、器表面の二次被熱による剥離が著しい。口径12.0㎝、

器高約8.5cmの法量を測る。1971はやや大振りの土師器甕で、体部も球形・丸底ながらやや胴長の形態である。口縁部は短く屈曲するが、僅かに内湾気味に開く。端部は丸くおさめる。体部の内外面に煤の付着が著しく、調整痕が判別し難いが、底部付近の外面はヘラ削りの痕跡が残る。口径12.4cm、器高14.0cmの法量を測る。1972は甕の体部で、上半部を欠失する。底部は丸底気味の平底で、体部も球形ではなく胴長である。体部の内外面にはハケ調整が密に施される。1973・1974は土師器鍋である。内湾しながら開く体部から口縁部が「く」字状に短く屈曲する。口縁端部は広い面をもち、外端が側方に突出する形態である。体部上半および内面にはカキメが、外面下半にはヘラ削りが施されている。1975は長胴タイプの土師器長甕で、底部を欠失する。口縁部は「く」字状に短く直線的に開く。端部は面を有し、内端を軽く上方へつまみ上げている。外面は体部上半をカキメ、下半は縦方向のヘラ削りを加える。内面もカキメが施されるが、は半部にはさらにハケ調整の痕跡がみられる。

SI04（図面292-1944～1951）：1944・1945は須恵器蓋の口縁部破片である。いずれも口縁端部を下方に短く折り曲げている。1944はやや小振りの法量で、天井部から口縁部が「S」字状に屈曲する。1945はやや大振りで、天井部から口縁部が内湾する。1946～1951は土師器甕類である。1946は器壁が厚くずんぐりしており、口縁部の立ち上がりも短く、あまり大きく外反しない形態。内外にハケ調整の痕跡が残る。1947～1951は、法量に格差はあるが、口縁部の形態は共通する。いずれも、あまり胴が張らず垂下する体部から、口縁部が「く」字状に屈曲して直線的に外傾する。端部は平坦な面を有し、単純におさめる1947・1949と、上端ないしは下端をつまみ出す1948・1950がある。成形・調整技法では、1947・1950の内面にカキメの痕跡が残る他、1951では体部状判はおそらくカキメ調整、下半については叩きを施した後に、外面は縦方向の荒いヘラ削りを、内面は細かなハケ調整を施している。小型法量の1947を除くと、これらの土師器甕は、基本的に長胴タイプの長甕に相当するものと考えられる。

SI05（図面292-1952・1953・1994）：1952は土師器の小型甕。胴部の張りがほとんどなく寸胴で、底部は丸底気味の平底。口縁部は短く直立しており、端部は細く仕上げる。内面は荒いハケ状調整、外面にも一部ハケの痕跡が残るが、表面の剥離が著しく不明。口径12.5cm、器高9.2cmを測る。1953は土師器鍋である。半球形丸底の体部に、「く」字状に浅く開く口縁部が付く。口縁端部は面取りしている。体部上半部の内外面はカキメを施し、下半はさらに外面は荒い斜方向のヘラ削り、内面は横方向のハケ調整を施す。口径35.5cm、器高約19.5cmの法量を測る。1994は須恵器蓋の口縁部破片で、端部は下方に短く折り曲げ、断面は三角形状を呈する。

SI06（図面293-1981～1985・1987～1989）：1981は須恵器の無高台杯の底部破片である。1982～1985は土師器小型甕である。このうち1982と1984は短く「く」の字状に外反する口縁部を、1983は屈曲がなくほぼ直立する口縁部を有す。1985は底部の破片で、底部は切り立った平高台となっている。球形体部の外面にはヘラ削りの痕跡が残る。1987～1989は、長胴タイプの土師器長甕の口縁部破片である。いずれもあまり張らずに垂下する体部から口縁部が「く」字状にシャープに外反する。口縁端部は面取りし、端面の上下どちらか一端を軽くつまみ出している。体部の内外面にカキメがみられる他、1989については体部下半にヘラ削り痕が観察される。

〈土坑〉

SK001（図面293-1986）：1986は口縁部が短く太く外反する甕。器壁は厚く、内外面に荒いハケ調整の痕跡が残る。

SK015（図面294-1999）：1999は須恵器高台付杯である。低く扁平な角高台が底端部の内側に貼り付

けされる。体部は外傾気味に斜外方へ直線的に開く。口径10.8cm、器高3.7cmの法量を測る。

SK017（図面294-1995・1996）：1995は須恵器蓋の口縁部破片である。浅い角度で開く天井部の先端を下方に折り曲げ、口縁端部とする。1996は平底無高台の須恵器の杯である。切り高台に近い平坦な底部より体部が斜外方に大きく開き、端部は丸くおさめる。復元口径12.4cm、器高2.6cmを測る。

SK021（図面294-1998）：1998は須恵器高台付杯の底部破片である。高台は低く扁平なものが底端より内側に貼り付けされる。

SK034（図面294-2000）：2000は土師器小型甕で、底部を欠失する。球形の体部に、短く「く」字状に外反する口縁部が付く。口縁端部は丸くおさめる。体部外面は煤の付着および器表面の剥脱が観察される。内面にはヘラ削りの痕跡が残る。

〈包含層〉（図面294-1990～1993・1997・2001～2049）

1990・1991は平底無高台の須恵器杯である。平底の底部より体部が強く屈曲して、外傾品柄立ち上がる。口縁端部は細く仕上げる。法量は1990が口径11.2cm、器高3.3cm、1991が口径12.0cm、器高3.3cmを測る。1992は厚手で口縁部がわずかに短く外傾する甕で、体部の内外面に短くランダムなハケ調整を施す。1993は須恵器長頸壷である。球形の体部から細首の頸部が上方にのび、口縁部は短く外反させるが、端部は欠失している。底部には「ハ」字状に大きく外方へ踏ん張る、高さのある貼り付け高台が付く。体部外面は間隔を開けて二条一単位の沈線帯を四段巡らす。頸部についても同様に三段の沈線帯が確認できる。1997は平底無高台の須恵器杯である。平坦な底部の外面には、回転ヘラ切り痕が残る。体部は斜外方へ直線的に開き、端部は丸くおさめる。口径12.2cm、器高3.5cmの法量を測る。2001は須恵器甕の口縁部小破片である。短く外反する口縁の端部は外傾する広い面を有する。2002～2018は須恵器蓋である。2002・2003は口縁端部の内面に短いカエリの付く蓋で、7世紀代に遡上する古手の須恵器である。2004・2006・2007・2014～2016は、やや丸みを持った天井部から口縁部が傘状に開き、端部を下方に短く折り曲げている。これに比べ2005は扁平で高さのない形態のもの。2008・2009は天井部と口縁部の境界に稜がつき、口縁端部に向かって「S」字状に屈曲する形態。2017・2018はさらに口縁端部も、内側に巻き込んだような丸いものとなっている。これらの蓋のうち、2005・2006・2008・2014については、天井部外面を回転ヘラ削りしている。2010～2013は、須恵器蓋の天井部中央につく宝珠状つまみのみ残存する破片である。2019は古墳時代タイプの須恵器杯の破片。口縁部の内端から立ち上がりが内湾しながら短くのびる。6世紀後半～末頃に位置づけられる。2020～2028は平底無高台の須恵器杯である。いずれも平坦な底部から体部が屈曲して斜外方に開く形態である。このなかで器壁が厚手で、底部から体部の屈曲がゆるやかな2020・2021がやや古手、底端部のエッジがシャープな2027・2028がやや新しめの時期に位置づけられる。概ね口径11cm～12.5cm、器高2.5cm～3.0cmにおさまる法量を有す。2029～2032は須恵器高台付杯である。いずれも底端部の内側に、低く扁平な高台が貼り付けられる。2032は角高台、他は「ハ」字状に外方に踏ん張り内端で接地する高台形態である。体部は底端部より屈曲し、斜外方へ外傾してのびる。法量は口径10.5cm～12.5cm、器高3.5cm～5.0cmの範囲に概ねおさまっている。2033・2034は須恵器甕の口縁部破片である。2033は、口縁端部が水平の面を有し、端面の両端を側方につまみ出す形態である。2034も類似した口縁端部だが、端面は水平でなく外傾している。2035は赤彩土師器の蓋で、須恵器蓋に類似して口縁端部を下方に短く折り曲げている。2036～2038は土師器小型甕である。2036は球形体部から口縁部が短く逆「ハ」字状に開き、口縁端部は内端を上方へつまみ出す。体部下半および底部は欠失する。内外面は回転台を利用したヨコナデ調整を行っている。2037・2038は底部の破片。丸底の2037は外面にハ

ケ調整、内面にヘラ削りの痕跡が残る。、平底の2038は、外面下半にヘラ削りが施される他は、回転ヨコナデ調整されている。2039は法量の大きな回転台土師器の杯の底部破片。底部は平底無高台のもので、外底面には回転糸切り痕がそのまま残る。2040は黒色土器の杯で、内面はヘラ磨きした後、黒化処理を施す。2041～2045は土師器甕の口縁部破片である。2041は僅かに内傾して立ち上がる体部に、緩く屈曲して逆「ハ」字状に短く開く口縁部が付く。端部は単に丸くおさめる。体部の内外面に短い単位のハケ調整が観察できる。2042～2045は、口縁部が「く」字状に屈曲して開き、口縁端部はいずれも平坦な面を持つ。やや法量の小さな2042・2043と、法量の大きな2044・2045がある。後者については器表面にカキメの痕跡を残す。2046は回転台土師器杯の平底底部である。底部外面には回転糸切り痕が残る。2047は須恵器長頸壷の肩部の小破片と考えられる。2048は須恵器長頸壷の頸部破片である。細首の頸部外面には、二条一単位の沈線帯を一段分巡らせている。2049は土師器甕。器壁が厚くほぼ直立気味に立ち上がる体部に、その先端を2㎝ほどヨコナデするだけの、短い口縁部が付く。体部の内外面は縦方向に荒いヘラ磨き状の調整を施している。

中・近世（図面295～297-2050～2188）

中・近世の遺物には中世土器皿、珠洲、中国製青磁・白磁、瀬戸美濃、越中瀬戸、唐津、伊万里などが出土している。

〈井戸〉

SE01（図面295-2050）：2050は土師器小皿で、森分類のＢ３類に相当する。形態は、体部が明確でなく丸底気味の扁平な底部から口縁部が外傾気味に短く直線的に開く。端部は鋭く仕上げる。前Ⅵ期に比定される。

SE03（図面297-2156～2158）：2156～2158は手捏ね土師器の小皿である。2157・2158は森分類のＢ１類に相当する。丸底気味の平坦な底部から体部が屈曲して開くが、底部と体部の境界は明確でない。口縁部は短く内湾した後、端部を細く仕上げる。法量は2157が口径8.5㎝、器高1.5㎝、2158が口径9.3㎝、器高1.5㎝を測る。前Ⅴ～前Ⅵ期に比定される。2156は森分類のＢ２類に相当する。扁平だが丸底風の底部から体部が内湾気味に開く。口縁部との境界はあまり明瞭でない。口縁部は短く外傾する。端部は細く仕上げる。口径8.0㎝、器高1.9㎝の法量を測る。前Ⅴ～前Ⅵ期に比定される。

〈土坑〉

SK048（図面295-2051）：2051は土師器小皿で、森分類のＢ２類に相当する。扁平だが、丸底風の底部から体部が内湾気味に開く。口縁部との境界はあまり明瞭でない。口縁部は短く外傾する。端部は鋭く仕上げる。前Ⅵ期に比定される。

SK049（図面295-2052）：2052は土師器小皿で、森分類のＢ３類に相当する。体部が明確でなく、丸底ないしは丸底気味の扁平な底部から口縁部が外傾気味に短く直線的に開く形態。端部は鋭く仕上げる。前Ⅵ期に比定される。

SK051（図面295-2057）：2057は珠洲壷の口縁部破片である。口縁端部は玉縁状に肥厚するが、外端をさらに側方に突出させる。吉岡編年のⅤ期に相当する。

SK078（図面295-2090）：2090は土師器中皿で、森分類のＺ５類に相当する。底部はやや扁平な丸底で、体部との境界は明瞭でない。体部は緩やかに内湾して開き、口縁部は強く大きく外反させる。口縁端部は鋭く仕上げる。復元口径は10.8㎝を測る。後Ⅰ期に比定される。

SK080（図面295-2054）：2054は土師器皿で、森分類のＢ１類に相当する。形態は、丸底ないしは丸

底気味の底部から体部が屈曲して開くが、底部と体部の境界は明確でない。口縁部は短く内湾した後、端部を鋭く仕上げる。口径9.9cm、器高2.3cmの中皿的な法量を有す。後Ⅰ期に比定される。

SK094（図面295-2055・2056）：2055・2056は土師器皿である。法量に差はあるが、ともに森分類B1類に相当する。形態は、丸底ないしは丸底気味の底部から体部が屈曲して開くが、底部と体部の境界は明確でない。口縁部は短く内湾した後、端部を鋭く仕上げる。2055は口径7.2cm、器高1.6cmで小皿相当の法量、2056は口径9.9cm、器高約2.5cmで、中皿的な法量である。ともに前Ⅵ～前Ⅶ期に相当する。

SK102（図面295-2087）：2087は中国陶磁である。龍泉窯系青磁香炉の底部破片で、粗製・小型法量の製品である。大宰府分類のⅣ期かそれ以降の明の時期に比定される

SK112（図面295-2053）：2053は土師器小皿で、森分類のC3類に相当する。狭い丸底基調の底部と体部を有するが、器高が低く扁平である。口縁部も浅く斜外方へ大きく開く。口縁部は端部に向かい鋭く仕上げる。後Ⅰ～後Ⅱ期に比定される。

SK127（図面297-2159）：2159は回転台土師器の無高台杯の底部破片である。平坦な切り高台の外面には回転糸切り痕が残る。古代に遡上する時期の所産と考えられる。

SK128（図面297-2161）：2161は土師器小皿で、森分類のA2類に相当する。器高が低く平底気味の平坦な底部から、口縁部が直接浅い角度で短く内湾する。口縁端部は押しナデされ面を有する。口径8.4cm、器高1.6cmの法量を測る。

SK132（図面295-2089）：2089は土師器小皿で、森分類のB1類に相当する。 形態は、丸底の底部から体部が屈曲して開くが、底部と体部の境界は明確でない。口縁部は短く内湾した後、端部を細く仕上げる。口径7.4cm、器高1.5cmの法量を有す。前Ⅸ～後Ⅰ期に比定される。

〈溝〉

SD12（図面295-1923・2095・2096）：1923・2095は中国陶磁である。1923は龍泉窯系青磁碗の底部破片で、内面見込みに円形状の釉剥ぎがみられる。大宰府分類Ⅳ期以降に比定される。本破片はA地区の包含層出土品と接合関係にある。2095は龍泉窯系青磁の小型香炉である。柱状高台に筒型の体部を有し、底端部に沿って小さな三つ叉の支脚が貼り付けられる。精製品ではなく粗製の製品で、大宰府分類Ⅳ期以降に位置づけられ、明代まで降る可能性がある。2096は珠洲擂鉢の口縁部破片である。幅の広い水平な口縁部端面を有し、外端が僅かに側方へ突出する。

SD13（図面295-2058～2063）：2058は越中瀬戸の灰釉小皿である。浅く開く体部と削り出しの輪高台を有す。灰釉は口縁部の内外面を漬け掛けする。外底面に墨書がみられるが判読できない。2059は瀬戸美濃の灰釉平椀の口縁部破片である。体部は斜外方へ直線的にのび、口縁部は短くわずかに外反する。施釉は内面および外面中位より上半にみられる。体部外面下半は回転ヘラ削り痕が残る。2060は珠洲擂鉢の底部破片である。内面にヘラ刻みの擂目が1条施されている。2061は珠洲T種壷の底部破片と考えられる。外面の下半には一部叩き目が残る。また底部外面は静止糸切りされる。2062・2063は越中瀬戸の灰釉小皿である。2062は内湾気味に浅く開く体部に、削り出しの三角高台が付く。2063も小皿だが、こちらは体部と口縁部の境界に稜が入り、口縁部は外反して開く形態である。底部には削り出しの低い三角高台が付く。内面の見込みに沿って、重ね焼きの痕跡が残る。また見込みの中央には菊花のスタンプ文が施文されている。

SD19（図面297-2164～2166・2168）：2164～2166は手捏ね成形の土師器小皿である。2164は森分類のA2類に相当する。器高が低く平底気味の平坦な底部から、口縁部が直接浅い角度で短く内湾する。

口縁端部は押しナデされ面を有する。復元口径8.3cmを測る。前Ⅴ期に比定される。2165は森分類のB1類に相当する。丸底気味の平坦な底部から体部が屈曲して開くが、底部と体部の境界は明確でない。口縁部は短く内湾した後、端部を細く仕上げる。前Ⅴ～前Ⅵ期に比定される。復元口径9.0cmを測る。2166は、口縁部が幅広で外反し、端部は丸く納める。復元口径8.9cmを測る。前Ⅵ～前Ⅶ期に比定される。2168は瓦質土器の火鉢で、外面には菊花文がスタンプされている。復元口径は40.5cmである。

SD21（図面295-2097～2102）：2097～2100は土師器皿である。2098・2099は小皿で、森分類のB2類に相当する。形態は、扁平だが丸底風の底部から体部が内湾気味に開く。口縁部との境界はあまり明瞭でない。口縁部は短く外傾する。端部は細く仕上げる。法量は、2098が口径7.4cm、器高1.1cm、2099が口径8.0cm、器高1.3cmを測る。前Ⅳ～前Ⅴ期に比定される。2100は大皿で、森分類のB3類に相当する。形態は、丸底気味の扁平な底部から口縁部が外傾気味に直線的に開く形態。端部は細く仕上げる。口径12.0cm、器高3.2cmの法量を有す。前Ⅳ～前Ⅴ期に比定される。2097は小皿で、森分類のZ1類に相当する。器高が低く扁平で、平底の底部の底端部から口縁部を短く折り曲げ上方につまみ上げる。端部は鋭く仕上げる。前Ⅳ～前Ⅴ期に比定される。2101は中国陶磁である。龍泉窯系青磁碗の底部破片である。大宰府分類のⅠ-2～4類に比定される。2102は珠洲甕の口縁部破片である。短く逆「ハ」の字に開く口縁部は、嘴頭状を呈する。吉岡編年のⅡ期に比定される。

SD23（図面297-2162～2163・2167）：2162・2163は手捏ね成形の土師器小皿である。2163は森分類のB1類に相当する。丸底気味の平坦な底部から体部が屈曲して開くが、底部と体部の境界は明確でない。口縁部は短く内湾した後、端部を細く仕上げる。復元口径11.2cmの法量を測る。前Ⅵ期に比定される。2162は森分類のB2類に相当する。扁平だが丸底風の底部から体部が内湾気味に開く。口縁部との境界はあまり明瞭でない。口縁部は短く外傾する。端部は細く仕上げる。復元口径7.9cmの法量を測る。2167は中国陶磁で、青白磁の合子蓋である。天井部には花文が施される。

SD24（図面297-2160）：2160は土師器小皿で、森分類のB4類に相当する。扁平な底部から、口縁部を短くつまむように内側に屈曲させる。口縁端部は細く仕上げる。前Ⅵ期に比定される。

SD26（図面295-2064～2066）：2064は土師器小皿で、森分類のB4類に相当する。扁平な底部から、口縁部を短くつまむように内側に屈曲させる。口縁端部は丸くおさめる。前Ⅴ～前Ⅵ期に比定される。2065は回転台成形の土師器で、柱状高台の底部破片である。底部外面には回転糸切り痕が残る。2066は珠洲擂鉢の底部破片。静止糸切り痕の残る平底底部から、体部が内湾しながら開く形態である。内面の残存部分では擂目は確認できない。吉岡分類・編年のⅠ期からⅡ期にかけての古手の擂鉢にあたる。

SD27（図面295-2086）：2086は珠洲擂鉢の口縁部破片である。口縁部は軽く内湾しながら立ち上がり、口縁端部はほぼ水平の面を持ち、端面の両端が軽く側方につまみ出されている。小型法量の擂鉢で、残存部位には擂目はみられない。吉岡編年のⅡ期に比定される。

SD28（図面295-2067～2085）：2067～2084は土師器皿である。2067は口縁部が短く内湾するもので、端部は鋭く仕上げる。底部を欠失するが、手捏ねではなく回転台成形の可能性が高い。前Ⅶ期に比定される。2074は手捏ね成形の小皿で、森分類のA2類に相当する。器高が低く平底気味の平坦な底部から、口縁部が直接浅い角度で短く内湾する。口縁端部は押しナデされ面を有する。前Ⅵ期に比定される。2077・2078・2082・2083は小皿と大皿で、森分類のB1類に相当する。形態は、丸底ないしは丸底気味の底部から体部が屈曲して開くが、底部と体部の境界は明確でない。口縁部は短く内湾した後、端部を丸くないしは細く仕上げる。前Ⅵ～前Ⅶ期に比定される。2084は大皿で、森分類のB2類

に相当する。扁平で丸底風の底部から体部が内湾気味に開く。口縁部との境界はあまり明瞭でない。口縁部は短く外傾する。端部は丸く仕上げる。口径12.6cm、器高3.0cmの法量を有す。前Ⅴ～前Ⅵ期に比定される。2075・2076は小皿で、森分類のＢ３類に相当する。体部が明確でなく、丸底ないしは丸底気味の扁平な底部から口縁部が外傾気味に短く直線的に開く形態。端部は鋭く仕上げる。2075が口径7.0cm、器高1.3cm、2076が口径7.8cm、器高1.4cmの法量をとる。前Ⅵ～前Ⅶ期に比定される。2070・2071は小皿で、森分類のＢ４類に相当する。扁平な丸底の底部から、口縁部を短くつまむように内側に屈曲させる。口縁端部は丸く納める。2070が口径8.6cm、器高1.5cm、2071が口径8.4cmの法量となる。前Ⅵ～Ⅶ期に比定される。2072・2073は小皿で、森分類Ｚ１類に相当する。器高は低く扁平・平底の底部で、体部はなく底端部から口縁部を短く折り曲げ上方につまみ上げる。端部は鋭く仕上げる。2072は口径8.6cm、器高1.2cm、2073は口径9.2cmの法量を有す。前Ⅵ～Ⅶ期に比定される。2069は小皿で、森分類のＺ２類に相当する。やや丸みを帯びた平坦な底部から、体部が強く屈曲して立ち上がり、口縁部は軽く外反する形態である。口縁部は幅広で端部は丸くおさめる。器壁も薄いつくりである。口径8.0cm、器高1.5cmの法量を有す。前Ⅵ～前Ⅶ期に比定される。2079・2080は中・大皿相当の法量で、森分類のＺ４類に相当する。深身の器形で、体部が屈曲して口縁部にかけて軽く内湾気味に立ち上がる。端部は短く外反させる。前Ⅵ期に比定される。2068は小皿で、森分類のＺ５類に相当する。底部はやや扁平な丸底で、体部との境界は明瞭でない。体部は緩やかに内湾して開き、口縁部は強く大きく外反させる。口縁端部は鋭く仕上げる。口径8.8cm、器高1.6cmの法量を有す。前Ⅶ期に比定される。2081は大皿で、森分類のＺ６類に相当する。口縁部は直線的に外傾する。体部と口縁部の境界付近が最も肥厚し、端部に向かって鋭く仕上げる。前Ⅷ期に比定される。2085は珠洲擂鉢の口縁部破片である。口縁部は軽く内湾しながら立ち上がり、口縁端部はほぼ水平の面を持ち、端面の両端が軽く側方につまみ出されている。小型法量の擂鉢で、残存部位には擂目はみられない。吉岡編年のⅢ期に比定される。以上のSD28出土資料については数量も多く、時期的にもまとまりがある。概ね13世紀中～末頃の時期幅で捉えられる良好な土器資料と考えられる。

SD36（図面295-2091・2092）：2091・2092は中国陶磁である。2091は白磁の皿で、大宰府分類の白磁Ⅸ類に比定される。2092は龍泉窯系青磁碗の口縁部破片で、外面に鎬蓮弁を有す。大宰府分類のⅡ-b類（旧Ⅰ-5-b類）に相当する。

SD39（図面295-2093）：2093は唐津の皿である。内面を波状にハケで模様を描く、いわゆる三島手の皿である。2094は越中瀬戸の鉄釉椀の底部破片である。

〈柱穴〉

SP21（図面295-2088）：2088は土師器小皿で、森分類のＢ１類に相当する。形態は、丸底の底部から体部が屈曲して開くが、底部と体部の境界は明確でない。口縁部は短く内湾した後、端部を細く仕上げる。口径6.9cm、器高1.5cmの法量を有す。前Ⅸ～後Ⅰ期に比定される。

〈包含層〉（図面296・297-2103～2188）

2103～2118は手捏ねの土師器皿である。2103・2107～2111は、森分類のＢ１類に相当する。丸底ないしは丸底気味の底部から体部が屈曲して開くが、底部と体部の境界は明確でない。口縁部は短く内湾した後、端部を鋭く仕上げる。法量は小皿の2103・2107・2108で、口径6.8cm～8.4cm、器高1.1cm～1.5cm、大皿の2109～2111で口径10.8cm～11.6cm、器高2.4cm～2.9cmを測る。2103・2107・2108が前Ⅵ～前Ⅶ期に、2109～2111は前Ⅴ期に比定される。2104・2116は、森分類のＢ２類に相当する。形態は扁平だが、丸底風の底部から体部が内湾気味に開く。口縁部は短く外傾する。端部は鋭く仕上げる。

小皿の2104は口径8.0cm、器高1.4cmの法量を測る。前Ⅴ～前Ⅵ期に比定される。大皿の2116は復元口径13.6cmを測る。前Ⅵ期に比定される。2114・2115は大皿で、森分類のＢ３類に相当する。形態は、丸底ないしは丸底気味の扁平な底部から口縁部が外傾気味に短く直線的に開く形態。端部は細く仕上げる。法量は2114が口径12.9cm、器高2.8cm、2115が口径11.8cm、器高3.0cmを測る。時期は2114がやや古く前Ⅳ期に、2115がやや新しい前Ⅴ期に比定される。2105・2106・2117は土師器小・大皿で、森分類のＢ４類に相当する。扁平な平底の底部から、口縁部を短くつまむように内側に屈曲させる。口縁端部は丸く納める。小皿の2105・2106は、口径7.3cm～8.0cm、器高1.1cmの法量を測る。大皿の2117は復元口径14.1cmを測る。2105が前Ⅵ期、2106が前Ⅵ～前Ⅶ期に比定される。2113・2118は中・大皿法量の土師器皿である。森分類のＺ３類に相当する。径の小さな平底気味の底部から体部が斜外方へ開き、口縁部がS字を描くように屈曲する。とくに2113にこの傾向が顕著である。また口縁端部は面取り状のナデにより、断面三角形を呈している。器形に在地色が強いZ類のなかでもとくに型式的特徴が顕著である。ともに前Ⅴ～前Ⅵ期に比定できる。2112は森分類のＺ４類に相当する。底部から体部が屈曲して口縁部にかけて軽く内湾気味に立ち上がる。端部は丸く収める。復元口径11.4cmを測る。前Ⅵ～前Ⅶ期に比定される。2119～2123は中国陶磁である。2119は白磁の皿で、内湾する体部から口縁部が短く屈曲・外反する。端部は鋭く仕上げる。残存部分は全面施釉される。大宰府分類Ⅸ類に比定される。2120は白磁皿の底部破片で、体部に削りだし角高台を有する。森田分類のD群に比定される。2121は白磁碗の底部破片である。大宰府分類白磁Ⅳ～Ⅵ類に相当する。2122も白磁碗の底部破片で、こちらは大宰府分類白磁Ⅷ類碗の底部に比定される。2123は龍泉窯系青磁碗か皿の口縁部破片で、上田分類D-Ⅱ類以降の製品と考えられる。2124は土師器柱状高台皿の底部で、厚みのある中実高台の底部外面には、回転糸切り痕が残る。2125～2128は越中瀬戸である。2125は灰釉縁折皿。「S」字状に屈曲する口縁部の先端は、受け口状に上方に短く折り曲げられる。体部外面下半は露胎とする。2126は鉄釉向付で、斜外方に開く体部の中央から口縁部が屈曲して垂直に立ち上がる。底部は低い三角高台が削り出される。2127、2128は鉄釉小皿の底部破片である。2129は瀬戸美濃鉄釉天目茶椀の底部である。藤澤編年の後期Ⅳ(新)に相当する。2135は越中瀬戸の鉄釉天目茶椀で、口縁部の破片である。2140は越中瀬戸の鉄釉丸椀で、口縁部を欠失する。2130～2133は唐津（内野山）の銅緑釉の皿底部である。内面は見込みに沿って蛇の目釉剥ぎされる。底部には断面逆台形の削りだし高台が付く。2134は皿口縁部の破片。2136は越中丸山の鉄釉筒型椀の口縁部破片である。2137は京焼風唐津の筒型椀。削りだし角高台を有する底部より、体部が屈曲・内湾し、口縁部は垂直に立ち上がる。内外面に淡い釉調の灰釉が掛かる。口径10.4cm、器高7.1cmの法量を測る。2138は伊万里の磁器染付の皿。形の大きな三角高台を有する底部から、体部が内湾しながら短く開く。体部の内面を草花文、外面を呉須で唐草文で飾る。江戸後期の波佐見窯の製品と考えられる。2139も伊万里の磁器染付の碗。蓋の付かない丸型の碗で、いわゆるくらわんか手の製品と考えられる。体部外面には呉須で格子文・草花文を描く。2141は鉄釉が施釉された陶錘で、越中瀬戸の製品と考えられる。形態は寸胴型だが、破損しており重量は不明。2142～2150は全て珠洲擂鉢の破片である。2142は口縁部のみの小片。口縁端面が水平な方頭で、口縁端部の両端がわずかに摘み出される。吉岡編年のⅢ期に比定される。内面の擂目は７条一単位のもの。2143・2144も口縁部の破片で、体部は内湾しながら立ち上がり、口縁部は幅の狭い面を持ち、内端を軽く摘み出すようにおさめる。内面に擂目はみられない。吉岡編年のⅡ期に比定される。2145～2149はいづれも擂鉢の底部で、平坦な平底底部の外面には、静止糸切り痕が残る。2148・2149については内面に擂目がみられる。2150は擂鉢の口縁部破片で、体部は直線的に外

傾し、口縁端部は内傾する幅の広い端面を有する。内面には擂目を隈無く連続的に施す。吉岡編年のⅤ期に相当する。2153は畿内からの搬入品と考えられる瓦質土器。風炉の体部破片で、外面に凸帯の痕跡が残る。器表面は細かくヘラ磨きされる。同様の風炉は隣接する道場Ⅰ遺跡でも出土している。2154は唐津の鉄釉擂鉢の口縁部破片である。口縁端部は玉縁状に肥厚し、「S」字状を呈する。内面は隈無く縦方向の擂目を施す。2155は珠洲甕の口縁部破片である。短頸方頭「く」字状の口縁部を有す。吉岡編年のⅤ期に比定される。2169～2180は手捏ね成形の土師器皿である。2177は大皿で、森分類のA1類に相当する。形態は、平底気味の平坦な底部から、体部が外傾気味に深く立ち上がり、口縁部は軽く外傾する。端部は押しナデにより面を有する。口縁部一段ナデ手法。復元口径11.0cmの法量を測る。前Ⅵ～前Ⅶ期に比定される。2169・2170・2174・2175は森分類のA2類に相当する。器高が低く平底気味の平坦な底部から、口縁部が直接浅い角度で短く内湾する。口縁端部は押しナデされ面を有する。2169・2170が前Ⅴ～前Ⅵ期、2174・2175が前Ⅵ期にそれぞれ比定される。2171・2178・2179は森分類のB1類に相当する。丸底気味の平坦な底部から体部が屈曲して開くが、底部と体部の境界は明確でない。口縁部は短く内湾した後、端部を細く仕上げる。小皿の2171が前Ⅵ～前Ⅶ期に、大皿の2178・2179が前Ⅶ～前Ⅷ期に、それぞれ比定される。2172・2176は森分類のB4類に相当する。扁平な丸底の底部から、口縁部を短くつまむように内側に屈曲させる。口縁端部は細く仕上げる。前Ⅵ期に比定される。2173は森分類のZ1類に相当する。器高は低く扁平で、平底の底部に体部はなく、底端部から口縁部を短く折り曲げ上方につまみ上げる。端部は鋭く仕上げる。復元口径8.0cmの法量を測る。前Ⅳ期に比定される。2180は森分類のZ2類に相当する。形態は、平坦な底部から体部が強く屈曲して立ち上がり、軽く外反する形態である。口縁部のヨコナデは幅広で、端部は丸く納める。復元口径11.4cmの法量を有す。前Ⅶ期に比定される。2181は回転台成形土師器の底部破片で、柱状高台の形態を有する。2182は珠洲擂鉢の口縁部破片で、単純方頭の口縁部形態である。吉岡編年のⅣ期に比定される。2183は珠洲甕の口縁部破片で、端部が嘴状に下方にお辞儀している。吉岡編年のⅠ～Ⅱ期に比定される。2184は瀬戸美濃灰釉卸皿。平底の切り高台から体部が浅い角度で直線的に開き、口縁端部の内側に短いカエリ状の突起を有す。灰釉の施釉は口縁部と体部の内外面に漬け掛けされる。卸目はヘラ刻みで、「十」字状に交差させる。内面に煤が付着する。口径10.7cm、器高2.2cmの法量を測る。藤澤編年の後期Ⅳ(古)に相当する。2185は瀬戸美濃？灰釉の壺の体部破片で、外面に櫛描き波状文の痕跡が残る。2186・2187は中国陶磁である。2186は口禿げの白磁の皿である。大宰府分類白磁Ⅸ類に比定される。2187は龍泉窯系青磁碗の破片で、外面に鎬蓮弁が施される。大宰府分類Ⅱ-b類(旧Ⅰ-5-b類)に比定される。2188は古代の須恵器蓋で、扁平で高さのない天井部を有す。口縁端部は短く下方に折り曲げ、先端は細く仕上げる。

B　木製品（図面298～365）

中名Ⅴ・Ⅵ遺跡では木製品の出土も多くみられる。木製品は、一般に乾燥や腐食に弱い性質がある。遺構から出土する場合は、井戸や溝などの保水性・滞水性の高い遺構からの出土が多い傾向にある。中名Ⅴ・Ⅵ遺跡の場合は井戸内からの出土が最も多く、次いで旧河道内から出土している。井戸から出土した木製品には、井戸枠材に使われた桟や縦板の類が多い。また生活関係の製品では、各種の漆器、曲物桶、箸、下駄、柄杓、櫛などがみられる。柱穴からは柱根、杭などの建築部材が出土した。以下に各地区・各遺構ごとに記述していく。

（1） A1地区（図面298～302－001～060）

〈井戸〉

SE01（図面298-001～007）：001は漆椀である。胴部が緩いカーブを描くもので、全体に黒漆が施されており、高台裏に赤漆で「二」と書かれており、樹種はケヤキである。002～006は箸である。002～004は片側の先端部分を欠損している。005・006は完形品で、箸の両端を細く削り出す両口箸である。007は曲物で、井戸の底に設置されていたものでる。径50.8㎝、高さ11.0㎝で、底板は抜かれており残存しない。樹種はスギである。

〈土坑〉

SK31（図面298-008）：008は上方を欠損する柱根である。断面円形を呈し、底面が側面から削り込まれ平坦面を成す。樹種はクリである。

SK59（図面298-009）：009は上方を欠損する柱である。断面円形の芯持ち材である。底面が側面から削り込まれ平坦面を成す。樹種はクリである。

〈溝〉

SD02（図面298～300-010～029・033）：010・011・018は折敷の底板である。011は方形の四隅を切り落とした八角形を呈すると考えられるもので、011は長方形のものである。018は角の一部と考えられる。012・013は板材で012は長さ52.6㎝、幅8.7㎝、厚さ1.2㎝を測る。013長さ51.6㎝、幅7.3㎝、厚さ2.9㎝で、両端付近に2箇所ずつ穿孔が施される。014・015・017は板状木製品で、014には上端に穿孔が認められる。016は長方形の板状木製品の残存部分である。板の中央付近に2箇所穿孔が認められる。019は黒漆塗りの横櫛である。断面は楔形を呈し、歯数は粗く、背が馬の背状にカーブを描く。樹種はザイブリボクである。020は外面に黒漆、内面に赤漆を塗る漆椀である。更に外面には赤漆で五弁花の花文様を描く、高台は低く、樹種はトチノキである。021は杓子型木器である。身の内面および柄に赤漆が塗られる。身の先端は欠損し、柄は身から真っ直ぐ上方へとのびる。樹種はハンノキである。022～029・033は加工木である。024は角材の一部で、他は板材である。023の側面には木釘の孔が3カ所認められる。028・029の上端には孔が1カ所穿孔されている。033の上方に方形の孔があり、孔の周囲には表裏共に焼けて炭化した部分が認められる。

SD03（図面300-030・031・034・035）：030は漆椀である。漆は大半が剥離しており、痕跡から内面赤漆、外面黒漆を施し、外面の文様が赤漆で描かれていたと考えられる。椀の口縁部および高台が欠損しており、樹種はブナである。031は杓子型木器である。身の内面および柄に赤漆が塗られる。身の先端は欠損し、柄は身から真っ直ぐ上方へとのびる。樹種はトチノキである。034は板状木製品である。中央および両端には方形の孔があり、断面は長方形を呈す。035は棒状の木製品である。長辺方向に沿って加工されており、先端は尖る。

SD07（図面300-032）：032は炭化した製品の残欠である。

SD14（図面301-036～042）：036～039は両端を細く削り出す両口箸である。全長19.8～21.1㎝であり、036・037は断面方形、038・039は楕円形を呈す。040～042は加工木で、042が棒状、他のものが板状を呈す。

SD18（図面301-043～045）：043・044は円形板で、曲物などの容器の底板であろう。両者とも側板との結合痕を残さないもので、径21.4㎝、厚さ0.6～0.7㎝で、樹種は両者ともヒノキである。045は板状木製品である。

SD19（図面301～302-046～054）：046～054は板状の木製品である。

〈包含層〉（図面302-055～060）

055は黒漆塗りの漆器椀で、外面の剥離が著しい。赤漆で文様が描かれているが、剥離が激しく内容は不明である。高台は低く、樹種はブナである。056は円形板で、容器の底板と考えられる。2/3は欠損しており、欠損部の断面に補修用とみられる木釘が2カ所認められる。側板との結合痕は認められない。057は円形板の残欠である。058～060は加工木である。060は棒状、他は板状を呈す。058には長辺に沿って穿孔があり、焼け跡が認められる。060は下端が丸く仕上げられ、上端は段差がでるように削られる。

（2） B5地区（図面303～305－061～076）

〈井戸〉

SE01（図面303-063・064）：063・064は内外面に黒漆を塗る椀の破片である。063は高台部の残欠で、内面見込みに赤漆で文様が描かれる。064は底部の破片で、高台が低く、061と同様の形態を取るものと考えられる。内面見込みには赤漆で扇文が描かれる。樹種は両者ともブナである。

〈土坑〉

SK03（図面303-067）：067は板状および棒状の木製品である。長さは36cm前後である。

〈溝〉

SD02（図面303-066・068）：066は組み合わせ式の木箱で、木釘により固定されている。側面には線刻された三角形の枠内に、「十」字状の記号が刻まれる。樹種はヒノキ科である。068は板状および棒状の木製品である。方形の角材の両端を削っており、何かにはめ込んでいたものと考えられる。

〈その他の遺構〉

SX03（図面303～305-061・062・065・069～072）：061・062は内外面に黒漆を塗る椀で061がハンノキ、062がブナである。061は高台が低く、高台脇から胴部にかけて直線的で胴部から上が緩やかなカーブを描くものである。外面には赤漆で扇文が描かれる。065・069は角材である。065は上端を折損しており、下端を凸状に加工し、礎板（071）のホゾ孔と、それぞれ雌雄として組み合わさった状態で出土した。出土状況から柱根と考えられる。070・071はSX03の底面に据えられていたもので、大型の礎板と考えられる。070は長方形を呈し、長辺89.4cm、短辺54.9cm、厚さ15.0cmで、長方形のホゾ孔をもつ。表にはコの字状の鑿痕が顕著である。071は長方形を呈し、長辺106.5cm、短辺52.1cm、厚さ17.4cmで、方形のホゾ孔をもつ。072は方形の板材の一長辺中央をコの字状に抉るものであり、一部焼けている。

〈包含層〉（図面305-073～076）

073は板状の木製品である。やや円弧を描くように加工されている。074は短冊形の木札で柾目取りである。樹種はスギで、表面に墨書がみられるが判読できない。075は黒漆塗りの横櫛である。断面は楔形を呈し、歯数は粗く、背が馬の背状にカーブを描く。樹種はイスノキである。076は木像である。顔の目・口、胴部と腕の付根までが確認できる。高さ13.0cm、幅6.2cmと小型のもで、表面は丁寧に加工されるが、裏面は平坦で加工痕は殆ど認められない。顔の形状から人よりもむしろ動物に近い形状である。樹種はヒノキ科である。

（3） D1・D2・D4地区（図面305～309－077～148）

〈井戸〉

SE01（図面305-077・078）：077は曲物とみられる板状木製品である。078は曲物で、側板を補強するためのタガが下方に残る。内面ケビキの刻目は縦方向である。樹種はスギである。

SE02（図面307-113～122）：113～115は木枠組井戸の隅柱である。上端を丸く仕上げるために加工し、下端は据わりを良くするために平坦に仕上げていることが出土状況から窺えた。柱の中央とやや下方に方形の孔が互い違いに2カ所穿孔されており、横桟との結合部になる。樹種はスギである。116は井戸の用材の一部と考えられる板材で、樹種はスギである。117は一端を欠損した箸である。先端を細く削り出しており、樹種はスギである。118～122は木枠井戸の横桟となる棒状木製品である。118、119両者ともスギ材で、同一部材と考えられ、断面は方形となる。118は長さ41.3㎝、119は長さ51.5㎝で、合わせて1ｍ弱となり、両端を凸状に加工する。120～122は断面長方形で、両端を凸状に加工する。樹種はすべてスギである。

SE03（図面307・308-123～137）：123・124は木枠組井戸の隅柱である。上端を丸く仕上げるために加工し、下端は据わりを良くするために平坦に仕上げる。柱の下端から25㎝前後の高さのところには方形の孔が、L字状に穿孔されており、横桟との結合部となる。樹種は両者ともサワラである。125・126・127は井戸枠の用材と考えられるもので125は棒状、126は板状を呈する。127は角柱状を呈し、下端から高さ25㎝前後の所に抉りがあり、123・124と同等の機能を有していたものと考えられる。樹種はすべてスギである。128～135は木枠組井戸の縦板と考えられる。136・137は木枠井戸の横桟となる棒状木製品である。両端を凸状に加工し、樹種は136がスギ、137がサワラである。

〈溝〉

SD01（図面306-088～095）：088は厚板状木製品である。表面には長辺に沿って面取りした加工痕が窺え、一条の刻みがある。089～094は箸である。完形の091・093・094は両端を細く削り出す両口箸である。完形のものでは18.2㎝～20.9㎝のものがあり、樹種ではスギやヒノキ亜科が認められる。095は両口箸のように両端を細く削り出す棒状木製品である。

SD06（図面306-111）：111は一本鋤である。刃先の形状は平鋤で、鉄製のU字形刃先を装着していたものと考えられる。柄は途中で折れており、接合しないが、柄の長さは推定で約75.0㎝である。刃の装着部の身幅は11.4㎝である。樹種はクヌギ節のものである。

SD07（図面305・306-079～085・097・098・101）：079～081は長方形の板状木製品である。079は下端が欠損し、材のやや上方に直径1.3㎝の円形孔をもつ。080は表面が黒変し、線状痕が多い。082は漆椀の残欠である。内外面赤漆が塗られており、樹種はブナである。083は漆椀の蓋と考えられるもので、内外面黒漆を施し、天井部に赤漆が塗られ、黒漆の剥離が著しい。084・085は杓子型木器の身であり、柄部分は欠損する。身の上面に赤漆が塗られ、084はハンノキ、085はダケカンバである。097・098・101は箸である。完形の097・098は両端を細く削り出す両口箸である。

SD16（図面306-099）：099は両端を細く削り出す両口箸である。

SD17（図面306-096・100・103・104・107・109・110）：096・100は箸である。096は完形で、両端を細く削り出す両口箸である。096の樹種はヒノキである。103・104・107は漆器の椀・皿である。すべて内外面黒漆が塗られる。103は高台脇から緩く湾曲しながら立ち上がり、樹種はトチノキである。104は胴部を薄く仕上げた皿形態のもので、口縁部が肥厚するものである。107は高台脇から直線的に

胴部が延びるもので、口縁部が欠損する。109・110は円形板の一部と考えられる板材である。表面に線状痕が顕著に認められる。

SD19（図面308-138）：138は両端を細く削って仕上げた両口箸である。長さは18.5cmで、樹種はスギである。

SD20（図面308・309-139～148）：139～145は箸である。完形のものはすべて両端を細く削り出す両口箸である。樹種はスギである。146は棒状の加工木である。両端を互い違いに薄く平坦に仕上げる。樹種はスギである。147は折敷の底板である。外周縁に小孔が3カ所みられる。両面に線状痕が認められ、特に片面には顕著に窺え、まな板に転用されたものと考えられる。樹種はスギである。148は円形板で、樹種はスギである。曲げ物などの容器の底板と考えられるが、側板との結合痕は認められない。

〈包含層〉（図面305・306-086・087・102・105・106・108・112）

086は木栓で、樽などの栓と考えられる。下端が直径1.8cm、上端が3.2cmの円柱状で、樹種はスギである。087は内外面黒漆塗りの椀である。口縁部および高台端部は欠損しており、高台内側に赤漆の塗膜の一部が残る。樹種はブナである。身の先端は欠損し、柄は身から真っ直ぐ上方へとのびる。112は板状木製品である。

（4） D3地区（図面309～315－149～315）

〈井戸〉

SE01（図面309-151・152）：151・152は箸である。両者とも一端を折損しており、残存部の先端は細く削りだして仕上げている。

SE02（図面309-150）：150は厚板状の木製品である。全体の4/5呈を凸状に段を付けて細く仕上げられている。樹種はコナラ節である。

SE03（図面309-154）：154は木枠組井戸の底に設置された曲物で、上端および底板を欠失する。径56.0cm、残存高29.4cm。側板の綴じ代と、結束に使用した桜材が残存する。内面ケビキの刻目は縦方向で、補強用にタガが下方に巻かれる。

SE04（図面311-181）：181は曲物の側板の残欠で、底板をとめるための穿孔が残る。綴じ代と結束用の桜材が一部残存する。

SE05（図面309-149・153）：149は曲物の側板の残欠、153は両口箸である。

〈土坑〉

SK01（図面312-186・187）：186・187は板状の木製品である。187は下端が斜めに断ち切られる。

SK22（図面312-190）：190は柱根の残欠で、芯持ち材である。

SK24（図面312-194）：194は柱根で、芯持ち材である。

SK25（図面312-189）：189は柱根の残欠で、芯持ち材である。

SK50（図面309～311-155～180）：155～179は方形・長方形を基調とする板状のもの。このうち157・165・166・172・173・177は円弧を描くよう加工を施す。桶の側板と考えられる。180は円形板で、4枚の板を木釘で結合して作っており、桶の底板と考えられる。

SK80（図面311-184）：184は棒状の角材で、中央に円形の抉りが入る。恐らく継手として利用されたものであろう。

SK85（図面312-188）：188は板状の木製品ので、表面に線状痕が若干残る。

SK86（図面313～315-195～223）：195～198は曲物の底板で、側板との結合痕を残さないものである。195は5枚の板を結合してつくられており、木釘によって結合されている。198も結合用の木釘の孔が2カ所穿たれている。198は柄杓の底板である。199は柄杓の底部である。200～223は長方形を基調とする板状の木製品で、桶の側板と考えられる。長さ31.9～53.0cm、幅6.8cm～9.4cmまでのものがあり、下端から上方10cmまでに顕著な鑿痕が残るものがある。222は板の中央に直径10cm大の円形の抉りが入る。

〈柱穴〉

SP11（図面312-191）：191は掘立柱建物SB03の柱根の残欠であり、芯持ち材である。

SP17（図面312-192）：192は柱根で、芯持ち材である。

SP18（図面312-193）：193は柱根である。下端が尖るように加工しており、鑿痕が顕著である。芯持ち材である。

SP19（図面311-185）：185は角材の残欠で、柱根と考えられる。芯を中央にもつ芯持ち材である。

〈溝〉

SD01（図面315-225）：225は曲物の側板の残欠である。底板との結合用の小孔が穿たれる。

SD06（図面315-226・227）：226は両口箸である。227は台形状を呈し、中央下端には内側へ緩いカーブが、上端には方形の抉りが入る。樹種はクリである。

SD17（図面315-228）：228は上端が欠損した連歯下駄である。前壺はほぼ中央に、後壺は後歯よりも前方に穿たれる。小判形を呈するものと考えられ、歯は台と同じ幅で縦断面が方形を呈する。

SD41（図面315-224）：224は継手である。直径8.0cm大の円形の孔がT字状に穿たれる。水周り遺構（SX01）の竹と竹の接合部分に設置されていた。

〈包含層〉（図面311・315-182・183・229）

182は漆皿、183は漆椀である。両者とも内面および体部外面に黒漆が塗られ、高台の内側には塗られていない。両者とも樹種はケヤキである。229は漆器の椀の体部残欠である。内外面赤漆塗りで、外面黒漆および金で文様を描く。

（5） E1・E2地区（図面316～324－230～352）

〈井戸〉

SE01（図面319-271・275）：271は箸である。下端を細く削りだしており、上端を欠損する。275は石組井戸の底に設置されていた曲物で、側板と補強用のタガが下縁に巻き付いた状態で出土した。側板内面には斜め方向にケビキがみられ、底板と結合するための木釘の孔が認められる。樹種はヒノキである。

SE03（図面316-231）：231は漆器皿である。内外面黒漆塗りで、内面見込みに扇文が赤漆で描かれ、樹種はブナである。

SE04（図面316・317-232・245）：232は漆器椀である。内外面黒漆塗りで、内面見込みに赤漆で文様が描かれる。樹種はブナである。245は呪符木簡の上側残欠である。上端が山形に削られており、表裏ともに2～3文字が墨書されている。樹種はヒノキである。

SE05（図面320-291）：291は漆器の椀である。内外面黒漆を施し、内面見込みには赤漆で扇文が描かれている。

SE07（図面317-246）：246は板状の木製品であり、曲物の側板と考えられる。

SE08（図面317～319-247・266～270）：247・266は曲物の側板の一部で、側板の結束部には綴り皮がみられる。267～269は円形板で、曲物や柄杓の底板と考えられる。267の樹種はヒノキである。270は両口箸で、樹種はヒノキである。

SE09（図面316-233）：233は漆器椀である。内外面黒漆塗りで、内面見込みに赤漆で文様が描かれている。

SE11（図面317-244）：244は板状の木製品である。

SE12（図面316～318-230・234～243・248～262・264）：230は漆器の椀である。内面赤漆で、外面は黒漆で塗られ、赤漆で文様を描く、多数の小破片で出土したことから文様は不明。234～243・248～257・259～261は、石組井戸の底に設置されていた桶の側板である。全ての側板の下端にタガによる結束痕が残る。258は弓状に湾曲した木材で、先端の一部に加工痕が認められる。樹種はカヤである。259の上端と260の下端に円孔を穿ている。樹種にはヒノキやスギが使われている。262は芯持ち材の横槌であり、樹種はイタヤカエデである。264は角柱状の芯持ち材である。材の中央に長方形の孔が穿たれている。

SE14（図面320・321-287・290・293・294）：287は漆器の椀の胴部である。内面には赤漆で文様が描かれる。290は漆器椀である。内外面黒漆を施し、内外面に赤漆で草花文を描き樹種はブナである。293は石組井戸の底に設置されていた曲物で、底板を欠失する。側板補強のためのタガが上下3段あり、綴じ皮で結合される。側板内面には縦方向のケビキが認められ、樹種はスギである。294は曲物の側板である。

SE15（図面321-296・297）：296は棒状木製品である。表裏には黒漆？が塗られており、両端が斜方向に削られている。また、側面には半円形の抉りが認められる。297は石組井戸の底に設置されていた曲物で、底板を欠失する。側板は二重に巻かれ、綴り皮によって合計9カ所で留められている。

〈土坑〉

SK07（図面319-277）：277は角材である。下端は欠損しており、更に延長したようである。また側面中央には方形の孔が穿たれる。

SK18（図面319-272・273）：272は器形から漆器の豆子と考えられる。内面に赤漆、外面に黒漆が施される。樹種はブナである。273は加工木で、何かの栓と考えられ、上方の肥厚部中央に円形の孔が貫通する。樹種はスギである。

SK45（図面318-265）：265は板状木製品である。表面に加工痕が認められる。

SK63（図面321-300）：300は板状木製品である。樹種はヒノキである。

SK66（図面321-303）：303は円形板の残欠であり、曲物などの容器の底板と考えられる。

SK69（図面321-298）：298は板状木製品である。断面長方形を呈し、表面に加工痕が認められる。

SK70（図面321-305）：305は板状木製品で、両端が欠損している。

SK74（図面322-310）：310は円形板である。容器類の底と考えられ、縁のやや内側に外周に沿って円形の小孔が穿たれる。

SK76（図面323-329・338）：329は柄杓である。曲物を身としたもので、側板は柄の握り部側に方形孔、柄の先端側に円形孔が確認できる。側板の本綴じは1列で、方形孔の周りに補強用の皮綴じが別に認められる。樹種はヒノキ亜科である。338は板状木製品である。

SK79（図面321-301・306）：301は棒状木製品である。やや厚みのある角柱状を呈し、表面に線状痕が顕著にみられる。306は漆器の椀である。内外面黒漆塗りで、赤漆で内面見込みに草花文と外面に

文様が赤漆で描かれる。樹種はトチノキである。

〈柱穴〉

SP52（図面318-263）：263は板状木製品である。樹種はコナラ亜属。

SP53（図面321-307）：307は棒状木製品である。下端は平に仕上げられている。

〈溝〉

SD06（図面322・323-323・339）：323は円形板で、曲物などの容器の底である。339は棒状木製品で、断面は円形を呈す。横木取りで芯材を用いず、両端を削って丸く収めている。

SD10（図面319・322-278・312～319・322・324～326）：278は棒状木製品で箸と考えられる。断面は円形を呈し、先端は細く削り出さず平坦に仕上げられる。樹種はヒノキである。312～317は漆器の椀である。内外面に黒漆を施し、赤漆で文様を描く。312・315・316の内面見込みには角立て井筒文、313・314の外面に木の葉とみられる文様が、317の外面に扇文がそれぞれ描かれる。また312・317には2.0㎝以上の高台が付く。樹種は全てブナである。318は背にやや丸みをもつ櫛である。断面は楔形を呈し、樹種はツゲである。319は上端を丸く仕上げ、下方に段差を設けた木製品である。芯材を利用しており、樹種はフジキである。何らかの栓として利用されたものか。324・325は板状木製品である。片方の先端を尖らすように加工したもので、樹種は前者がサワラ、後者がヒノキである。326は芯持ち材の杭で、先端を尖るように加工する。廃棄時に燃やしたものか上端が焦げている。

SD15（図面319・322-279・321）：279は板状木製品の残欠である。加工痕が顕著であるが用途不明。321は漆器椀の胴部破片である。内外面黒漆を施し、内面に赤漆で文様を描く。

SD20（図面319-274）：274は板状の木製品である。

SD24（図面319-276）：276は柄杓の底である。側板との結合に利用された木釘の孔が向かい合わせに２カ所穿たれている。樹種はヒノキである。

SD25（図面320-280～283・288・289）：280は曲物の側板の残欠である。282・283は円形板の一部で曲物などの底板と考えられ、283はスギである。281は漆器の椀で、内外面黒漆で、外面に赤漆で文様が描かれる。樹種はトチノキである。288・289は棒状木製品で、断面形態は288が楕円形、289が方形を呈す。また両者の側面には抉りがあり、288は下端に半円状、289は中央に長方形の抉りが認められる。

SD26（図面320-284～286・292）：284～286は漆器の椀である。284は高台が高く、胴部から口縁へ開気味に立ち上がるものである。286は高台が２㎝以下で、高台脇から緩く湾曲しながら立ち上がるもの。３者とも樹種はブナで、内外面とも黒漆を施し、赤漆で文様を描く。286は外面に赤漆で「扇」と「二」の文字が書かれる。292は板状木製品である。裏面下端には鑿による加工痕が顕著に窺え、表には多方向の線状痕が多数みられる。

SD28（図面323-327・328・330～336）：327は板状木製品で上方を欠く、厚さ0.7㎝で下端を細く削り出す。328は柄杓である。円形曲物を身としたもので、側板には円形孔があり、柄の先端が突き抜けていたものである。綴じ皮が残存しており、側板の本綴じは１列である。樹種はヒノキである。330は長方形の板状木製品である。短辺方向の両端が更に延長するものと考えられ、長辺の片側に沿って、ほぼ等間隔に円孔が穿たれている。331～333は漆器椀である。331は内外面黒漆に赤漆で文様を描くものである。332・333は外面黒漆、内面赤漆を施す。331・332は高台脇から胴部が緩やかに内湾し、胴部は比較的直線的に立ち上がるもの、333は底部から口縁部にかけて浅く直線的に開く器形である。また口縁部外面に１条の沈線が巡り、底部は漆を施さず、「上」の線刻がみられる。樹種は331・333がブナである。334・336は板状木製品、335は柄杓の底板で、樹種はヒノキ亜科である。

SD29（図面323-337）：337は棒状木製品で、断面長方形を呈す。

SD30（図面322-320）：320は漆器椀の底部破片である。内外面黒漆を施し、内面見込みに赤漆で草花文を描く。

SD35（図面324-340～344）：340～342は板状木製品である。340の片側側面に円形孔が2カ所穿たれている。341・342は桶の側板で、樹種はヒノキである。341の長辺側、両側面には木釘用の円形孔が片側2カ所の合計4カ所穿孔されている。343は芯取り材を用いた独楽で、樹種はカヤである。344は棒状木製品で、断面長方形である。厚みは1.7cmを測り、中央の上下2カ所に方形の孔が穿孔されている。

SD36（図面321-304）：304は棒状木製品である。

SD38（図面321-299）：299は横槌で、芯持ち材である。樹種は二葉松類である。

〈その他の遺構〉

SX01（図面321・322-308・309・311）：308は台と歯を一木からつくる連歯下駄である。平面系は隅丸方形を呈し、上端が欠損する。309は円形板である。曲物などの容器の底板と考えられ、外周縁に側板と結語するための小孔が2カ所みられる。311は連歯下駄である。平面形態は隅丸方形を呈し、前壺はやや左よりに穿たれる。歯は摩耗が激しく台の厚みとほぼ同様となる。

SX02（図面321-295・302）：295は加工木の残欠で、上方に更に延びる。裏面は鑿痕の加工痕が顕著である。302は両端を細く削り出す両口箸で、樹種はヒノキである。

〈包含層〉（図面324-345～352）

345・350～352は板状木製品である。350の中央上方には直径約4.0cmの円形孔が穿たれる。346は円柱状の木製品で、下円が上円よりも小さい。横取り材を用いており、樽などの栓と考えられる。樹種はスギである。347・348は漆器の椀で、347は底部、348は胴部の破片である。両者とも内外面黒漆を施し、347の内面見込みには赤漆で文様が描かれる。349は円形板で曲物などの容器の底である。側板との結合痕は窺えない。

（6） F2・3地区（図面325－353～366）

〈井戸〉

SE01（図面325-360）：360は板状木製品である。表裏とも鑿による加工痕が顕著に窺える。

〈土坑〉

SK01（図面325-361）：361は板状木製品である。板の片側側面には円形孔が穿たれる。

SK05（図面325-362～366）：362～366は掘立柱建物SB07に付属するSK005内部の水溜用の木枠の部材である。木枠は長方形に組まれ、362が南、363が北、364・366が東、365が西側に位置する。362の両端には段差の付いたホゾをもち、下方中央に直径約3.0cmの円形孔が穿たれる。363は上端に段差の付いたホゾをもち、下端は欠損する。364～366の片側および両側には方形または長方形の抉りが認められる。樹種は362・365がヒノキ亜科、363・364・366はスギである。

SK20（図面325-353・354）：353・354は両端を細く削りだした両口箸で、354の樹種はスギである。

SK27（図面325-355）：355は連歯下駄である。平面形態は長方形を呈し、前壺は中央に、後壺は後歯より前方に穿たれる。歯のつくりは、台と同じ幅の方形を呈す。樹種はモミである。

SK36（図面325-358）：358は黒漆塗りの横櫛である。断面は楔形を呈し、歯数は粗く、背が馬の背状にカーブを描く。

SK59（図面325-359）：359は円柱状の継手と考えられる。円形の孔が、L字状に穿孔されており、横

材との結合部となる。樹種はスギと考えられる。

〈柱穴〉

SP66（図面325-356）：356は柱根である。心材を利用しており、下端は丸く仕上げられている。

〈包含層〉（図面325-357）

357は漆器の椀である。内外面に黒漆を施す。

（7） A地区（図面326～356－367～707）

〈井戸〉

SE01（図面327-397）：397は石組井戸の底に設置されていた曲物で、底板は欠失する。側板に補強用のタガを一段巻き付けられ、側板の下端には直径約2.0㎝の円形孔が周囲に空けられる。内面には縦方向のケビキがみられ、樹種はスギである。

SE02（図面327～335・341-400～469・471・473・480・532～535・537～546・559・564）：400～419・422～461・467～469・471は井戸枠の縦板に使われた板材で樹種はすべてスギである。420は板材で中央に円形孔が穿たれる。樹種はスギ、421は円形板で容器の底板と考えられる。462は棒状木製品で、断面方形を呈す。両端を細く削り、先端を丸く仕上げている。463～466は井戸枠の横桟に使われた棒状木製品で、463・464は両端を凸状に、465・466は凹状に加工し、それぞれを雄雌として方形に組み合わせるもので、樹種はスギである。473は棒状木製品で杭と考えられる。胴部には樹皮が残存し、両端に加工痕および切断痕がみられる。樹種はエゴノキ属である。480は折敷の底板と考えられる。外周縁に沿って2つの小孔が5カ所認められ、表裏ともに線状痕が多くみられ、まな板などへの転用も考えられる。532～535・537～546・559・564は両口箸である。樹種は543・561はヒノキで、他はすべてスギである。

SE03（図面334～341-470・475～479・481～531・536・547～558・560）：470は木組井戸の底に天地逆に設置された曲物で、底板を欠失する。側板と補強用のタガで2重に巻かれ上端は欠損し、底板との結合痕と考えられる円孔が穿たれている。側板内面に縦方向のケビキがみられる。樹種はスギである。479・498・515・524は断面方形の棒状木製品で、井戸枠の横桟と考えられる。樹種はスギ、ヒノキ、ネズコ、サワラである。476・477・481～497・499～514・516～523・525～527は井戸枠の縦板に使われた板材である。樹種はスギが中心でネズコもみられる。475・478は棒状木製品で、井戸の隅柱など井戸枠の部材として利用されたものであろう。樹種はヒノキ・スギである。528～531は板状木製品の残欠、樹種はスギで井戸枠の破片である。536・547～558・560は両口箸で、555はヒノキ、558はサワラで他はすべてスギである。

SE04（図面327・341-399・561～563・565）：399は井戸底に設置されていた曲物で、底板を欠失する。側板と補強用のタガが3段巻き付けられている。側板内面には縦方向のケビキがみられる。樹種はスギである。561～563・565は両口箸で、樹種はすべてスギである。

SE05（図面326・327-370～379・387・390～392・396）：370～379は両口箸で、樹種は全てスギである。387・390・391は漆器椀で、全て内外面黒漆を施し、赤漆で文様を描く。387は底部残欠、390は杯形態のもので胴部外面が面取りされる。387は見込みに三つ巴文が3個描かれ、390は底部が木肌のままである。391は内面見込みに鶴文を描く。392は棒状木製品で円柱状を呈し、表裏の中央横方向に深い溝状の抉りが入る。糸などを巻いて利用したものと考えられる。396は石組井戸の底に設置されていた曲物で、底板を欠失する。側板に補強用のタガを3段巻き付けており、側板内面には縦方向の

ケビキがみられる。樹種はスギである。

SE06（図面326・327-380～383・398）：380～383は両口箸である。樹種は383がスギで他はヒノキである。398は石組井戸の底に設置された曲物である。側板と補強用のタガが一段巻き付けられており、樹種はスギである。

SE07（図面326-395）：395は石組井戸の底に設置されていた曲物である。側板および補強用のタガが3段巻かれており、側板内面にはケビキの刻み目が縦方向に入る。最下段のタガには直径1.5cmの円形孔が空けられる。

SE08（図面326-389・394）：389は漆器椀の胴部破片である。内外面に黒漆を施し、文様は認められない。394は石組井戸の底に設置されていた曲物で、底板を欠失する。側板の円周を巡るように直径約1.0cmの円形孔が下方に空けられる。樹種はスギである。

SE09（図面326-388）：388は漆器の椀の底部破片である。内外面に黒漆を施し、内面見込みに朱漆で文様は施される。樹種はブナ属である。

SE10（図面326-367～369・393）：367～369は両端を細く削りだす両口箸で、樹種は全てサワラである。393は石組井戸の底に設置されていた曲物で、底板を欠失する。径33.4cm、高さ20.8cmを測る。樹種はスギである。

SE11（図面326-384～386・474）：384～386は両口箸で、386は下端を欠損している。樹種は384がスギ、他はサワラである。474は折敷の底板である。表裏共に多数の線状痕が認められ、まな板に転用されたものであろう。樹種はスギである。

〈土坑〉

SK010（図面344・345-588・589・592～598）：588・589は両端を細く削りだした両口箸で、樹種はサワラである。592～598は板状木製品である。595・597・598の軸線上に、それぞれ小孔が一カ所穿たれている。樹種はすべてスギである。

SK015（図面342-569）：569は棒状木製品で、断面方形を呈す。両端が欠損しており、一部削痕が認められる。樹種はサワラである。

SK016（図面344-590）：590は箸の残欠で、上端を欠失する。樹種はサワラである。

SK063（図面342-567）：567は漆器椀の小片である。内外面黒漆を施し、文様は認められない。樹種はケヤキである。

SK068（図面343-577）：577は礎板と考えられる。台状に加工されており、樹種はスギである。

SK070（図面344-584）：584は長さ19.5cm、幅12.5cm、厚さ4.5cmを測る長方形の礎板である。樹種はスギである。

SK081（図面342-566）：566は連歯下駄である。平面形態は小判形を呈し、歯は台裏を抉り込んだもので、前壺はほぼ中央に、後壺は後歯よりも前方に穿たれる。裏面の磨滅状況から左足用と考えられる。樹種はヒノキである。

SK115（図面344-583）：583は柱根である。断面方形を呈し、下端を尖り気味に加工する。樹種はクリである。

SK121（図面342-572）：572は連歯下駄である。平面形態は小判形で、前壺はほぼ中央に、後壺は後歯よりも前方に穿たれる。歯は台と同じ幅で、縦断面は方形を呈する。裏面の磨滅状況から左足用と考えられる。樹種はスギである。

SK132（図面342-568）：568は円形板で、曲物などの容器の底板で、樹種はヒノキである。

SK133（図面342-570・571）：570・571は連歯下駄のである。570は前方向半分が欠損しており、ほぼ全面が炭化している。571は表面の片側が炭化しており、両者とも廃棄されたものであろう。平面形態は小判形で、歯は台と同じ幅で、縦断面は方形を呈す。樹種は両者ともスギである。

SK134（図面345-599・600）：599は棒状木製品で、断面円形で、両端に加工痕が顕著にみられる。樹種はクリである。600はヘラ状を呈する板状木製品で、樹種はサワラである。

〈柱穴〉

SP025（図面344-585）：SP025はSB05の柱穴で、585はその柱根である。断面方形の角材で、樹種はスギである。

SP035（図面344-586）：SP035はSB06の柱穴で、586はその柱根である。断面円形を呈し、下端を平に加工している。樹種はサワラである。

SP040（図面344-591）：SP040はSB08の柱穴で、591は礎板と考えられる。長さ17.7㎝、幅13.9㎝、厚さ4.7㎝の直方体で、樹種はスギである。

SP128（図面343-575）：SP128はSB22・27の柱穴である。575は柱根で、下端は平に加工されている。樹種はヒノキである。

SP141（図面343-582）：SP141はSB24・28の柱穴で、582は柱根である。断面は円形を呈し、下端加工痕もしくは切断痕が顕著である。樹種はクリである。

SP163（図面343-578）：SP163はSB29の柱穴で、578は柱根である。樹種はウルシ属である。

SP197（図面356-705）：705は板状木製品で、樹種はサワラである。

SP198（図面343-579）：579は柱根で、下端を平に加工している。樹種はクリである。

SP199（図面343-573）：573は柱根で、下端を平に加工している。樹種はトネリコである。

SP201（図面344-587）：587は柱根で、断面円形を呈す。下端は平に加工されており、樹種はクリである。

SP202（図面343-574）：574は柱根で、樹種はスギである。

SP203（図面343-576）：576は柱根で、樹種はハンノキ属ハンノキ節である。

SP204（図面343-581）：581は柱根で、断面方形を呈す。下端は平に加工されており樹種はハンノキ属ハンノキ節である。

SP205（図面343-580）：580は柱根で、樹種はヒノキである。

〈溝〉

SD01（図面356-706）：706は棒状木製品であり、樹種はクリである。

SD02（図面334・346・347-472・601～615・617・618）：472は棒状木製品で、樹種はスギである。601～607は両口箸である。607はヒノキで、他はすべてスギである。608は皿である。漆は認められない。609・610は漆器椀である。609は胴部内外面黒漆を施し、高台内は木肌のままである。内面見込みには赤漆で草花文を描く。610は内外面黒漆を施し、赤漆で内外面に文様を描き、内面見込みには鶴亀の文様が描かれる。樹種は608がサクラ属、609がトチノキ、610がブナ属である。611～613・615は板状木製品である。611は部材の残欠で、下半が欠損しているため詳細は不明だが、表面中央に直径約2.5㎝の円形孔が穿たれ、その約1.0㎝上方に段がつくられている。また上端を両側から斜めに削り込み、先端を方形の突起状に仕上げており、他の部材と組み合わせて利用したものと考えられる。614の中央上方には、楕円形の孔が穿たれる。樹種ではサワラ、スギ、クリ、ヒノキがある。617は棒状木製品で全体に摩耗・腐食が著しい。樹種はツガ属である。618は板状木製品である。長さ167.6㎝、

最大幅26.3cmを測る。下半は欠損しており、長さは更に延びる。上部は装飾加工されており、他は平坦部となる。装飾部分の厚さは10.6cm、平坦部は4.5cmを測る。樹種はヒノキで、装飾性をもった何らかの建築部材と考えられる。

SD03（図面346-616）：616は棒状木製品である。断面円形で下端を鋭く削りだしている。樹種はヒノキ科である。

〈その他の遺構〉

SX01（図面348～356-619～704）：SX01は治水・利水関係の構築物で、以下その構築物について記述する。619～649・670～672・700は板状木製品で、樹種はスギを中心にヒノキ・サワラがみられる。625の下端は凹形に加工され、626の下端および中央に円形孔が、636の下端には方形の小孔が穿たれる。645には板材の縁に沿って方形ないし円形の小孔がみられる。これらの板材の小孔については部材の転用の痕跡か、あるいは他の部材との結束用のために空けられたものであろう。650～669・673～699・701～704は棒状木製品であり、断面円形や方形の杭や角材などが確認できる。樹種ではスギを中心にサワラ・ヒノキ・クリ・コナラ属クヌギ節・クロモジ属がみられる。

〈包含層〉（図面356-707）

707は一部炭化している。また木釘の孔と考えられる小孔が板材の外縁に沿って2カ所あり、表面に線状痕が顕著に認められる。

（8） B・C地区（図面357～365－708～709）

〈井戸〉

SE01（図面357～360-708～754）：708・710は曲物で、井戸底に設置されていたものである。底板は欠失しており、樹種はスギである。709は差歯下駄で、平面形態は小判形である。台裏に溝を切り、ホゾが台表に露出する。ホゾ孔は方形で、前歯に2カ所、後歯に1カ所みられる。台はヒノキ、歯はスギで作られる。711は木釘とホゾを合わせて結合し方形に組む升である。樹種はスギである。712～747は板状木製品で、井戸枠の縦板に使われた板材である。樹種はスギが中心でサワラもみられる。748～754は棒状木製品で、井戸枠の横桟である。750・754は両端を凹形に、751・752は両端を凸形に加工し、それぞれを雄雌として方形に組み合わせるもので、それらには方形の抉りがみられる。

SE03（図面365-818～825）：818～821は井戸枠の隅柱である。断面方形の角材で、両端は平らに加工される。樹種はスギである。822～825は井戸枠の横桟である。822・823は両端を凸形に824・825は両端を凹形に加工し、それぞれを雄雌として方形に組み合わせるもので、樹種はスギである。

〈土坑〉

SK051（図面362-765）：765は連歯下駄で、平面形態は隅丸方形を呈す。前壺は欠失しており、後壺は後歯よりも前方に穿たれる。歯は台と同じ幅で、縦断面は方形を呈する。樹種はスギである。

SK073（図面361-761）：761は柱根で、樹種はクリである。

SK105（図面361-760）：760は柱根で、樹種はミズキ属である。

SK126（図面365-817）：817は樽などの栓と考えられ、樹種はサワラである。

〈柱穴〉

SP06（図面361-763）：763は柱根で、樹種はクリである。

SP25（図面361-762）：762は柱根で、樹種はクリである。

SP56（図面361-759）：759は柱根で、樹種はツガ属である。

SP58（図面361-758）：758は柱根で、樹種はスギである。

〈溝〉

SD01（図面362-764）：764は連歯下駄である。平面形態は小判形で、前壺はほぼ中央に、後壺は後歯よりも前方に穿たれる。歯は台と同じ幅で、縦断面は方形を呈する。後歯は斜めに取り付けられる。樹種はスギである。

SD13（図面362～364-769～773・790～792・798～802・809）：769～773は漆器椀である。769は表面の塗膜片から外面黒漆・内面赤漆を施し、体部外面の文様を赤漆で描いたと判断できる。770は胴部内外面赤漆で、底部高台内に黒漆を施す。771は外面黒漆、内面赤漆を施す。772は内外面黒漆を施す。樹種は769・770がトチノキ、771・772がブナ属である。773は内外面黒漆を施し、文様を赤漆で仕上げる。790・798～800は棒状木製品である。下端を凸状に加工しており、断面は790が円形、他が方形を呈する。樹種は800がスギ、他はヒノキである。791・792は板状木製品である。790の下端は凸状に加工される。791は中央よりやや下半に直径0.6cmの円孔が、792は上下端に直径0.4cmの円孔が穿たれ、裏面に線状痕が顕著に認められる。樹種は全てヒノキである。801・802・809は円形板の残欠で、曲物などの容器の底板である。809の側面には木釘の小孔が2カ所認められ、複数の板を結合して底板としたようである。樹種は809がヒノキ、他がサワラである。

SD19（図面365-814～816）：814・815は漆椀である。内外面黒漆を施し、814は内面見込みに赤漆で、文様が描かれる。文様は丸文のみ確認可能で、内側の文様は不明。樹種はブナ属である。816は連歯下駄である。平面形態は小判形で、歯の摩耗が著しく台の厚みとほぼ同様となる。樹種はブナ属である。

SD21（図面361～364-755～757・766～768・777～780・782～789・793～797・804～808・810～812）：755～757は板状木製品である。757の表裏には線状痕が顕著にみとめられ、まな板として利用された可能性がある。樹種は756はヒノキ科、他はスギである。766・767は連歯下駄の残欠である。平面形態は766は隅丸方形、767は小判形を呈す。両者とも前壺はほぼ中央に、後壺は後歯よりも前方に穿たれる。歯は台と同じ幅で、縦断面は方形を呈する。樹種は766はスギ、767はケヤキである。768は漆器の椀の底部残欠で、内外面に黒漆を施す。777～780・782～786はすべてスギの箸である。783・786は完形で、両端を細く削り出す両口箸である。787～789は棒状木製品の残欠で、788・789は片端が残存しており、平に仕上げられている。樹種はスギである。793～795は板状木製品で樹種はスギである。796・797は棒状木製品で、断面方形の角材である。樹種はスギである。804は円形板である。外周縁にそって、斜めに面取りされている。樹種はスギである。805・806は呪符である。805の上端には梵字（バーン）が墨書される。樹種はスギである。807・808は板状木製品で、折敷の底板の残欠と考えられる。片側の隅が斜めに加工されており、樹種はスギである。810・812は板状木製品である。用途は不明で、樹種は810がヒノキ、812がスギである。811は小円を3個縦に並べたように加工されている加工木で、両端が折取り、あるいは折損している。樹種はヒノキである。

SD39（図面362～364-774～776・781・803）：774は連歯下駄の残欠で、歯は摩耗が激しく台の厚みとほぼ同様となる。樹種はヒノキである。775は両口箸、776・781は箸の残欠である。樹種はヒノキである。803は円形板であり、縁に沿って、一段低く削られて平坦面成す。樹種はヒノキである。

〈包含層〉（図面365-813）

813は径の小さな円形を呈する底板の破片である。復元口径10.0cm、厚さ0.55cmである。

C　金属製品（図面366～371）

金属製品の出土は、土器・陶磁器類と比較して著しく少ない。金属製品のうち図示したものは193点で、銅銭・煙管・簪以外はすべて鉄製品である。種類が判別できるものとしては銅銭、釘、刀子、ヤス、鍵、包丁、煙管、簪がある。出土量で最も多いのが、釘であり、次に刀子があげられる。判別できないものは、その形状から棒状、板状、環状などとした。以下にまず銅銭のみを一括提示し、次いで各地区ごとに遺構別に記述をしていく。

（1）　銅銭（図面366－001～017）

宋銭を含む17枚が出土している。これらの内、遺存状態が良好で判読できるものは15点あった。内訳は、皇宋通寶２点、元豊通寶２点、紹聖元寶、洪武通寶の宋銭と永楽通寶３点、寛永通宝６点が出土しており、寛永通宝が最も多い。宋銭では行書（002・003・005）と篆書（001・004）の字体のものがある。また寛永通宝では真鍮四文銭のもの（017）を含み、背面には11波の波文が施される。

Ｂ５地区SD02（図面366-001・015・016）：SD02から出土した銅銭は３点である。001は皇宋通寶（北宋、初鋳1038年）で、篆書体である。015・016は判読することが困難なもので、015の下部分の文字が篆書で「元」と書かれている。

Ｂ５地区SX01（図面366-012）：012はSX01から出土の寛永通寶である。書体から古寛永と考えられる。

Ｂ５地区包含層（図面366-014・017）：寛永通寶が２点出土している。014は書体から新寛永と考えられる。017は他の寛永通宝よりも一回り大きく背面には波文が11波施されており、真鍮製の四文銭と考えられる。

Ｄ１・Ｄ２・Ｄ４地区包含層（図面366-007・011）：007は永楽通寶、011は寛永通寶である。

Ｄ３地区包含層（図面366-003・004）：003・004は元豊通寶（北宋、初鋳1078年）であり、前者が行書、後者が篆書である。

Ｅ地区SD27（図面366-008）：008はSD27から出土した永楽通寶である。

Ｅ地区包含層（図面366-009）：009は永楽通寶と判読できる。

Ａ地区SK015（図面366-006）：006はSK015から出土したもの。006は洪武通寶（北宋、初鋳1368年）と判読できる。背面は無紋。

（2）　Ａ１地区（図面366－018～022）

〈包含層〉（図面366-018・020～022）

018は煙管の雁首である。長さ4.2㎝、径1.0㎝を測る。020は錠前である。長さ8.5㎝、幅3.3㎝、厚さ1.5㎝を測る。021・022は棒状の鉄製品で、021は鑿と考えられる。長さ9.7㎝、幅1.4㎝、重さ74.3ｇである。022は断面四角形の和釘とみられる。

（3）　Ｂ５地区（図面366－019）

〈溝〉

SD01（図面366-019）：019はSD001から出土したもので、煙管の雁首である。板を曲げて円筒をつくり、先端を垂直に上向きに屈曲させ火皿となる。長さ3.6㎝、径1.6㎝を測る。

（4） D1・D2・D4地区（図面366-023～028）

〈土坑〉

SK15（図面366-026）：026はほぼ完形の刀子である。峰は直線的で茎部とは段をもって分かれる。長さ10.5cmで刃部の幅2.2cm、厚さ1.0cmを測る。

SK24（図面366-024）：024は刀子の刃部の一部である。残存長3.5cm、幅1.1cm、厚さ0.9を測る。

〈柱穴〉

SP09（図面366-025）：025は掘立柱建物SB001の柱穴から出土した用途不明の棒状鉄製品である。板状のものを円盤状のものに通した状態で出土している。板状のものの長さ7.0cm、幅3.8cmである。

〈溝〉

SD17（図面366-023）：023はヤスである。穂先が三つに分かれており、先端は残存しないためカエリが付くかどうかは判別できない。柄に装着する基部も折損しているが、残存部位の先端は中空ではなく中実となっている。残存する部分の長さ16.7cmで、穂先部分の長さ13.8cmを測る。左右穂先間の幅8.5cmで、穂先の横断面は楕円形で径0.6～0.8cm、基部の横断面も楕円形で径1.2～1.8cmを測る。富山県内における出土例は5例が知られている。

〈包含層〉（図面366-027・028）

027は釘であり、全長5.8cmを測る。横断面は円形を呈し、近代以降のものと考えられる。028は鉄滓である。重量は40.1ｇを量る。

（5） D3地区（図面367～370－029～097）

〈土坑〉

SK31（図面367・368・370-029～033・035・037～040・042～051・054～056・093）：SK31からは多量の鉄滓が出土し、図示できるもので23点を数える。図示したものの重量は8.6ｇ～246.6ｇのものが認められる。093は板状鉄製品である。残存長10.0cm、幅3.8cm、厚さ2.1cmのもので、重量64.5ｇを量る。

SK32（図面367-034）：034は鉄滓である。重量143.5ｇを量る。いわゆる椀型滓である。

SK34（図面367～370-041・052・057～081・083～085・087）：SK034からは多量の鉄滓が出土し、図示できるもので31点を数える。図示したものの重量は12.3ｇ～311.8ｇのものが認められSK031と比較して大型のものが多く含まれる。047・062・078・080・081・087はいわゆる椀型滓である。

SK37（図面370-086）：086は鉄滓である。重量は83.5ｇを量る。

SK42（図面368-053）：053は鉄滓である。重量111.1ｇを量る。

SK44（図面367-036）：036は鉄滓である。重量20.1ｇを量る。

SK64（図面370-092）：092は棒状鉄製品である。上下両端は更に延長するものと考えられる。残存長21.5cm、厚さ1.5cmを測り、断面は円形を呈す。

〈柱穴〉

SP01（図面369-82）：082は鉄滓である。重量は39.2ｇを量る。

〈溝〉

SD26（図面370-089～091）：いずれも鉄滓である。重量は089が28.2ｇ、090が122.7ｇ、091が230.2ｇを量り、090・091はいわゆる椀型滓である。

SD28（図面370-088）：088は鉄滓である。重量は209.6ｇを量り、椀型を呈する。

〈包含層〉（図面370-094～097）

094～097はＤ３地区の包含層から出土した金属製品である。094は簪の完形品である。全長13.8㎝、幅0.4㎝、厚さ0.2㎝を測り、簪の一端には耳かきが付く。095は棒状鉄製品であり、両端は更に延長する。残存長7.9㎝、幅1.4㎝、厚さ1.2㎝を測る。断面は方形を呈す。096は板を曲げて円筒にした煙管の吸い口である。残存長9.3㎝、最大径1.0㎝のものである。097は板状鉄製品である。一端は更に延長し、他方は鉤爪状に屈曲する。残存長は8.4㎝、幅1.9㎝、厚さ0.6㎝を測り、断面は長方形を呈する。種別・用途などは不明である。

（６）　Ｅ１・Ｅ２地区（図面370・371－098～106）

〈土坑〉

SK10（図面370-098）：098は板状鉄製品で半円形の円盤状を呈し、一端が更に延長する。残存長5.5㎝、幅8.3㎝、厚さ1.2㎝を測る。種別・用途などは不明である。

〈溝〉

SD10（図面370-100）：100は包丁と考えられる。先端および刃先が折損しており、残存長は17.7㎝、茎部の幅1.5㎝、刃部の幅3.8㎝、厚さ0.6㎝を測る。

SD25（図面370-099）：099は板状鉄製品で、一端が更に延長する。残存長9.6㎝、幅2.9㎝、厚さ2.2㎝を測る。形状から延長部がＵ字状に延びることが考えられ、蹄鉄となる可能性がある。

SD29（図面371-102）：102は鉄滓で、重量71.6ｇを量る。いわゆる椀型滓である。

〈包含層〉（図面370・371-101・103～106）

101は簪の完形品である。全長17.4㎝、幅0.7㎝、厚さ0.1㎝を測る。断面は長方形で、簪の先端には耳かきが付き、５弁の花が意匠されている。103は著しく変形した釘である。104・105は煙管である。104は吸い口で、残存長5.0㎝、径0.9㎝である。105雁首で、残存長4.4㎝、径1.0㎝を測る。両者とも板を曲げて円筒に仕上げたものである。106は簪の先端部分であり、凝った意匠が施されている。残存長5.3㎝、最大幅2.0㎝、厚さ0.4㎝を測る。

（７）　Ｆ２・Ｆ３地区（図面371－107～111）

〈土坑〉

SK15（図面371-107）：107は鉄滓である。重量35.7ｇを量る。

SK33（図面371-108）：108は鉄滓である。重量47.4ｇを量る。

SK50（図面371-109）：109は断面方形の角釘である。頭部を折り返した折頭を呈し、下方は更に延長する。残存長4.4㎝、幅1.0㎝、厚さ0.7㎝を量る。

〈包含層〉（図面371-110～112）

110は煙管の雁首の首部である。111・112は断面方形の角釘である。111は先端部で幅0.8㎝、112は胴部で、幅1.3㎝を量る。

（８）　Ａ地区（図面371－113・116・125）

〈井戸〉

SE02（図面371-113）：113は鉄滓である。重量66.5ｇを量る。

〈溝〉

SD23（図面371-116）：116は煙管の吸い口である。残存長7.5cm、最大径1.4cmを量る。板を曲げて円筒に仕上げたもので、胴部が押し潰されたように変形している。

〈包含層〉（図面371-125）

125は断面長方形の板状鉄製品である。頭部を折損しており、先端に向かって細くなる。残存長9.9cm、幅2.0cm、厚さ0.5cmを測る。形状から馬鍬の刃と考えられる。

（9） B・C地区（図面371－114・115・117～125・126）

〈土坑〉

SK94（図面371-118）：118は鉄滓である。重量74.3ｇを量る。

〈柱穴〉

SP33（図面371-115）：SP033は掘立柱建物SB06の柱穴である。115は鉄滓で重量15.1ｇを量る。

〈溝〉

SD39（図面371-119）：119は板状鉄製品で、頭部がやや広がり先端に向かって細くなる形状で、断面長方形を呈す。残存長16.6cm、幅1.6cm、厚さ0.5cmを測る。形状から馬鍬の刃と考えられる。

〈包含層〉（図面371-114・117・120～124・126）

114・117は鉄滓で、いわゆる椀型滓である。114は重量181.2ｇ、117は重量176.8ｇを量る。120～124・126は中名Ⅵ遺跡の各地区の包含層から出土した金属製品である。120は断面長方形の板状鉄製品である。120は頭部が広がっており、直線的に下方へ延びる。全長9.5cm、幅2.0cm、厚さ0.9cmを測る。121は角釘の胴部の一部である。122は幅広のリング状を呈する金属製品である。直径3.0cm、穴の直径0.9cm、厚さ0.8cmを測る。種別・用途は不明。123・124は鉄滓である。重量は123が79.2ｇ、124が72.1ｇを測る。123はいわゆる椀型滓である。126は丸釘で、近代以降のものと考えられる。

D　石製品（図面372～378）

石製品は土器・陶磁器類に比べ、著しく出土量が少ない。出土した石製品をみると、古代の遺構・包含層からの出土は少なく、どちらかというと中・近世の時期のものが多い傾向にある。図示したものは91点で、そのうち器種別で最も多いのは砥石で、石製品の約半分を占めている。次に多いのが石臼で、他に茶臼、石硯、石鉢、五輪塔、板碑、紡錘車、石錘、鋳型、凹石などが出土している。以下に各地区ごとに記述を進める。

（1） A1地区（図面372－01～06）

〈溝〉

SD01（図面372-04）：04は五輪塔の地輪である。現存で長さ25.0cm、幅20.5cm、厚さ20.5cmを測る。石材は安山岩である。

SD02（図面372-02）：02は凝灰岩製の砥石である。現存で長さ、4.3cm、幅1.2cm、厚さ1.0cmを測る。

SD12（図面372-01・03）：01は濃飛流紋岩製の棒状石製品である。現存で、長さ15.4cm、幅8.9cm、厚さ4.5cm、重さ１kgを測る。03は棒状の安山岩である。表面に平坦面が形成される。長さ28.0cm、幅22.0cm、厚さ11.2cmを測る。

SD17（図面372-06）：06は石臼である。主として粉挽きに用いるいわゆる「粉挽き臼」で、これは下臼（雄臼）の方である。摺り面はやや凸型で、径16.0cm、厚さ8.7cmを測る。石材は安山岩である。

〈包含層〉（図面372-05）

05は中名Ｖ遺跡Ａ１地区の包含層出土遺物である。005は五輪塔の地輪である。長さ29.5cm、幅25.0cm、厚さ21.5cmを測る。

（２） Ｂ５地区（図面372－07）

〈溝〉

SD02（図面372-07）：07は石鉢の片口鉢である。体部外面には粗い長方形のノミ跡が顕著に残る。口径34.0cm、器高14.4cmで、長さ4.8cmの片口が付く。底面から口縁部への立ち上がり角度は50度となる。

（３） Ｄ１・Ｄ２・Ｄ４地区（図面372－08～13）

〈竪穴住居〉

SI02（図面372-13）：13は円盤状を呈す。平坦面には摩擦による摺り面が形成されている。長径12.5cm、短径11.5、厚み4.5cmで、石材は花崗斑岩である。

SI03（図面372-11）：11は長方形の砥石である。表・裏面が使用に伴い中央の厚みが減じている。幅3.5cm、厚さ2.6cmで、石材は凝灰岩である。

SI04（図面372-12）：12は棒状石製品である。石の両端には叩打時に形成されたような使用痕が若干認められる。全長14.3cm、幅5.6cm、厚さ4.9cmを測り、石材は砂岩で、叩石のように利用されたものであろう。

〈溝〉

SD17（図面372-08）：08は茶臼の上臼である。直径22.0cm、高さ11.7cmである。目のパターンは８分画と考えられ、10本の副溝がある。臼の側面には打込孔が認められ、孔の周囲を菱形模様で装飾されている。石材は安山岩である。

〈包含層〉（図面372-09・10）

09・10は砥石である。両者とも上下端を欠失する。09は幅2.9cm、厚さ0.7cmで、断面長方形の板状を呈し、石材は泥岩である。10は幅2.5cm、厚さ2.3cmで、断面方形の角柱状を呈す。石材は凝灰岩で、両者とも中砥・仕上砥に利用されたものである。

（４） Ｄ３地区（図面373・374－14～29）

〈土坑〉

SK05（図面373-17）：17は円盤状の礫である。直径12.2cm、厚さ5.5cmの円形で、片面中央に摺り面を形成した窪みがある。石材は花崗閃緑岩である。

SK57（図面373-18）：18は砥石で、断面長方形を呈する。側面が著しく摺れており、使用に伴い中央の厚みが減じている。長さ11.0cm、幅6.2cm、厚さ4.0cmを測り、石材は凝灰岩である。

SK64（図面373-16）：16は角柱状の砥石で、上下端を欠失する。幅3.9cm、厚さ3.2cmで、石材は凝灰岩で、中砥・仕上砥と考えられる。

〈溝〉

SD03（図面373-15）：15は円盤状の礫である。楕円形で、片面中央に摺り面を形成した窪みがある。長径10.6cm、短径12.3cm、厚さ4.6cmで、石材は安山岩である。この円盤状石製品は今回報告する中名

Ⅴ・Ⅵ遺跡から合計４点確認されている。時期は概ね中世から近世に帰属するもので、用途は不明である。

SD20（図面373-19）：19は摺り面が一部しか確認できないが、板状の砥石と考えられる。上下端を欠失しており、幅5.0cm、厚さ1.6cmを測り、石材は凝灰質泥岩である。

SD26（図面373-14）：14は角柱状の砥石で、上下端を欠失する。幅5.9cm、厚さ6.0cmを測る。石材は安山岩である。

〈包含層〉（図面373・374-20～29）

20～29は中名Ⅴ遺跡D3地区の包含層出土遺物である。20は砥石の残欠である。幅約5.6cm、厚さ1.9cmを測る板状のもので、石材は凝灰岩である。21は鋳型を砥石に転用したものである。鋳型の形状から錠前の鋳型と考えられる。残存長10.5cm、幅3.6cm、厚み3.1cmを測る。石材は砂質凝灰岩である。22～24は石臼である。主として粉挽きに用いるいわゆる「粉挽き臼」で、22は直径24cm、高さ8.7cm、23は直径30.0cm、高さ8.9cm、24は直径34.0cm、厚さ9.0cmを測る。22・23は上臼で、24は下臼であり、全て安山岩で作られている。24の目のパターンは10分画で、14本の副溝をもつ。25は円盤状の礫である。長径13.0cm、短径11.4cm、厚さ4.9cmの楕円形で、片面中央に摺り面を形成した窪みがある。石材は安山岩である。26・27は硯である。26は、長さ13.6cm（約4.5寸）、幅7.4cm（約2.4寸）の長方硯で縁帯が剥離しており、裏面が平坦である。27は硯の頭部分である。幅7.5cm（約2.5寸）で、裏面が平坦で、海部を直角に削って作り出したものである。石材はいずれも泥岩である。28・29は角柱状の砥石であり、いずれも凝灰岩である。

（５） Ｅ１・Ｅ２地区（図面374～376－30～57・64）

〈井戸〉

SE12（図面374-30・31）：30・31は砥石の残欠である。31は断面長方形の角柱状を呈す。石材は両者とも凝灰岩である。

〈土坑〉

SK50（図面376-64）：64は石臼の上臼である。側面に１箇所、長方形の孔があり、横打込み式の挽き木を使用したものと考えられる。直径31.2cm、高さ9.4cmで、石材は安山岩である。

〈溝〉

SD10（図面375-47～52）：47・48は角柱状の砥石である。47は上下端が使用により減じており、石材は凝灰岩である。48は長さ9.7cm、幅4.5cm、厚み6.0cmで、石材は流紋岩である。49は炭などを入れて使用する手あぶり型の暖房具と考えられる。内面にはノミ跡が顕著に残り、石材は安山岩である。50・51は五輪塔の火輪である。50は一辺23.5cm、高さ18.0cmで、石材は凝灰岩である。空風輪との接着面で窪み、器高が高い。51は一辺25.0cm、器高13.0cmで石材は安山岩である。52は方形の形態を呈し、長さ27cm、高さ17.6cmを測る。石材は安山岩である。石鉢か。

SD19（図面374-32）：32は角柱状の砥石であり、下端を欠失する。長さ7.4cm、幅4.1cm、厚み3.1cm、石材は凝灰岩である。

SD25（図面374-33～35）：33は板状の砥石で、上下端を欠失する。幅4.8cm、厚み1.6cmで、石材は凝灰岩である。34は石臼の下臼である。直径約32cm、高さ9.8cmで、凝灰岩で作られており、劣化が著しく摺り面の詳細は不明。35は五輪塔の火輪である。一辺26.8cm、高さ18.5cmで、空風輪との接着面で窪み、器高が高いのが特徴的である。

SD26（図面374-36～38）：36は石臼の下臼である。直径30.2㎝、高さ12.6㎝で、摺り面がやや凸面となっており、石材は凝灰岩である。37は円柱状で、摺り面が八面形成されている砥石である。上端は欠失しており、1/2呈が残存する。胴部が使用により減じており、石材は安山岩である。38は茶臼の下臼である。目のパターンは8分画で副溝が9本ある。受け部が丁寧に磨かれており、石材は凝灰岩である。

SD28（図面375・376-53・55・56）：53は角柱状の砥石であり、上下端を欠失する。幅は7.2㎝で、石材は凝灰岩である。55は円盤状の礫である。長径12.36㎝、短径9.4㎝、厚さ3.5㎝の楕円形で、片面中央に摺り面を形成した窪みがある。石材は安山岩である。56は板碑である。形態は厚みのある角柱状でシンプルな形状。頂部の山形と身部（軸部）とは線刻区画されず、高さのない三角錐状の山形を頭頂部に作り出す。身部表面には図像にかわる種子として梵字を刻む。梵字は大日如来を表す「バン」の字が一字、軸部やや上側に陰刻される。法量は現存で長さ55.6㎝、幅21.4㎝、厚さ15.0㎝。石材は安山岩である。

SD35（図面376-57）：57は五輪塔の火輪である。一辺29.6㎝、高さ24.8㎝で、石材は凝灰岩である。空風輪との接着面で窪み、器高が高い。

〈その他の遺構〉

SX03（図面375-54）：54は石臼の下臼で、1/2が残存する。目のパターンは8分画で副溝が10本と考えられる。直径30.0㎝、高さ8.2㎝で、石材は安山岩である。

〈包含層〉（図面375-39～46）

39・40は石臼の上臼で、両者とも安山岩である。40の側面には長方形の孔があり、挽き木は横打込み式である。41～45は砥石の残欠である。45以外は板状を呈し、41が凝灰質泥岩、43は泥岩で、他は凝灰岩である。45はL字状を呈す。46は火鉢である。底部には長方形の低い脚が隅に付き、やや斜め上方に立ち上がる。

（6） F1地区（図面376－58・59）

〈包含層〉（図面376-58・59）

58・59は板状の砥石で、上下端を折損する。58は幅2.0㎝、厚さ1.1㎝で、石材は凝灰岩、59は幅5.0㎝、厚さ0.7㎝で、石材は凝灰質泥岩である。

（7） F2・F3地区（図面376－60～63・65～74）

〈土坑〉

SK01（図面376-60）：60は板状の砥石である。長さ10.5㎝、幅3.8㎝、厚さ1.1㎝。石材は凝灰質泥岩である。

SK05（図面376-63）：63は板状の砥石で、下端を欠失する。幅6.0㎝、厚さ2.1㎝で、石材は凝灰岩である。

〈柱穴〉

SP16（図面376-61）：SP16は掘立柱建物SB04の柱穴である。61は板状の砥石であり、下端を欠損おり、上端は使用により厚みを減じている。幅5.2㎝、厚さ3.2㎝で、石材は凝灰岩である。

SP62（図面376-62）：SP62は掘立柱建物SB11の柱穴である。62は角柱状の砥石であり、下端を欠損している。幅3.6㎝、厚さ3.5㎝で、石材は凝灰岩である。

〈包含層〉（図面376～377-65～74）

65～71は砥石である。全て板状のもので、石材は凝灰岩である。72・73は石臼の上臼である。両者とも側面に挽き木を差し込む孔が開いており、72は半円状、73は長方形を呈す。石材は72が安山岩、73が凝灰岩である。74は板碑の下半部で、上半部は折損している。幅24.7cm、厚さ11.6cmのもので、石材は安山岩である。

（8） A地区（図面377・378－75～84）

〈井戸〉

SE02（図面377-75）：75は砥石の残欠である。石材は凝灰岩である。

〈土坑〉

SK136（図面377-77）：77は角柱状の砥石で、下半部を欠失する。幅2.4cm、厚さ2.1cmで、石材は凝灰岩である。

〈柱穴〉

SP60（図面377-76）：SP60はSB10の柱穴である。76は角柱状の砥石で、上端部分を欠失する。幅8.3cm、厚さ3.8cmで、石材は凝灰岩である。

〈溝〉

SD03（図面378-82）：82は硯である。下半部分を欠損しており、幅6.1cm、厚さ1.7cmをはかる。裏面は平坦で、硯頭から約１cm下がった部分から、直角に削って海部を削り出すものである。

SD12（図面377-78・79）：78は角柱状、79は板状の砥石である。78は長さ11.2cm、幅4.8cm、厚さ2.6cmで、石材は砂岩。79は幅6.8cm、厚さ2.0cmで、石材は凝灰岩である。

〈包含層〉（図面377・378-80・81・83・84）

80は滑石製の紡錘車である。残存部の幅4.3cm、高さ2.2cmで、側面に沈線で、格子目状に鋸歯文が描かれる。81は板状の砥石である。下半部を折損しており、幅3.4cm、厚さ0.7cmで、石材は凝灰質泥岩である。83は泥岩製の硯である。長さ10.8cm、幅5.1cm、厚さ1.7cmを測る。裏面は平坦で、硯頭から約１cm下がったところから、鈍角に削って海部を削り出すものである。84は石臼の下臼である。残存率が1/8程度のため詳細は不明。石材は安山岩である。

（9） B・C地区（図面378－85～91）

〈竪穴住居〉

SI03（図面378-85）：85は長径12.5cm、短径10.0cmの楕円形を呈する安山岩の石錘である。長軸方向の両端を両側から打ち欠いている。重さは122.4ｇを測る。

〈土坑〉

SK121（図面378-87）：87は砥石の残欠であり、石材は凝灰岩である。

〈包含層〉（図面378-86・88～91）

86は角柱状の砥石である。下端は欠失しており、幅4.6cm、厚さ2.2cmで、石材は凝灰岩である。88・89は凝灰岩の砥石の残欠である。90は棒状石製品である。石の両端には叩打時に形成されたような使用痕が認められる。全長13.0cm、幅5.7cm、厚さ3.0cmを測り、石材は安山岩で、叩石のように利用されたものであろう。91は円盤状の礫である。直径13.4cm、厚さ5.4cmの円形で、片面中央に摺り面を形成した窪みがある。石材は花崗閃緑岩である。

第Ⅲ章　砂子田Ⅰ遺跡の調査

1　調査区の設定と基本層序

A　調査地区の設定

本書で報告する砂子田Ⅰ遺跡の発掘調査とは、平成12年度に調査した砂子田Ⅰ遺跡A地区・B地区・D地区・E地区の１遺跡４地区である。調査は当初、B地区に隣接するC地区を含めたA・B・C・Dの４地区を予定していたが、B地区の調査の段階でC地区が既存構造物の付設工事で、包含層はもとより遺構検出面まですでに破壊されていることが判明したため、本調査の対象外となった。このような経緯の中で、追加調査としてD地区の北側に隣接するE地区を新たに設定し調査が実施された。砂子田Ⅰ遺跡は中名Ⅴ・Ⅵ遺跡から北へおよそ500mに位置し、標高は約17～18mを測る。

今回報告する砂子田Ⅰ遺跡の調査で、最も面積の広い地区はB地区で平面積2,578㎡を数える。この調査区は砂子田Ⅰ遺跡の東側に位置し、水田復元工事に伴う調査区である。

A地区・D地区・E地区は用水路取り付け部分に相当する調査区で、A地区は東西方向に細長く、D・E地区は南北方向に細長いトレンチ状の調査区である。A地区で幅約1.8m、長さ約54mの平面積121㎡、D地区で幅約1.5m、長さ約57mの平面積87㎡、E地区で幅約1.5m、長さ約118mの平面積179㎡をそれぞれ数える。

B　基本層序

A地区：A地区の層序はⅠ層が表土、Ⅱa層が暗灰黄色砂質シルト、Ⅱb層が暗灰黄色砂質シルト、Ⅱc層が暗オリーブ褐色砂質土、Ⅲ層は基盤の礫に分けられる。Ⅱ層が古代包含層に相当し、遺構検出はⅡc層の上面で行われた。検出された遺構の時期は古代が中心である。

B地区：B地区の旧地形は西側がやや高く、東側に向かって緩やかに低くなっている。層序は大きく３層に分けられ、Ⅰ層が表土、Ⅱ層が遺物包含層、Ⅲ層が基盤層となっている。

Ⅰ層は褐灰色シルト、Ⅱa層は黄灰色シルト、Ⅱb層は黒褐色シルト、Ⅱc層は灰色砂質土、Ⅱd層は黄灰色砂質シルト、Ⅲ層は浅黄色砂質シルトとなる。Ⅱ層には主に古代の遺物が包含されており、遺構検出はⅢ層上面で行われ、微高地である西側の一部ではⅢ層の下の礫層が起伏している。検出された遺構はやはり古代が主体となる。なお、Ⅲ層中にも古代の遺物が出土しているため下層にも遺構の存在が推定されたが、水田復元工事の際には盛り土保存により、下層遺構に直接影響しないため、全面完掘はせずに、試掘トレンチを東西方向に３本設定し下層の遺構の広がりを確認するにとどめた。その結果、Ⅲ層上面から約0.20m下から土坑などの遺構が確認されている。

D地区：層序は大きく３層に分けられ、Ⅰ層が表土、Ⅱ層が遺物包含層、Ⅲ層が基盤層となっている。Ⅱa層は黒褐色砂質シルト、Ⅱb層は黒褐色砂質シルト、Ⅱc層は黒褐色砂質シルト、Ⅲ層は灰オリーブ色砂質土層となる。Ⅱ層は古代の遺物が包含されており、遺構検出はⅢ層上面で行われた。遺構の時期は古代が中心である。

E地区：基本的にはD地区の層序に準じている。D地区ではⅡb層からの遺物出土が中心であったが、E地区ではⅡa層からの出土も多く認められている。

2　遺構

A地区は砂子田Ⅰ遺跡の南端部に位置する調査区で、A・D・E地区は用排水路取り付け部分のため幅約2.0mの細長い調査区であり、B地区は水田復元に伴う面工事の地区である。調査面積はA地区で121㎡、B地区で2,578㎡、D地区で87㎡、E地区で179㎡であり、時期は概ね古代の一面調査であった。B地区は比較的広い範囲で調査されたため遺構の広がりが判別できるが、それ以外のA・D・E地区については調査区が狭く遺構の広がりや性格など判然としない。検出された遺構には竪穴住居、土坑、溝などがある。なお、遺構番号は砂子田Ⅰ遺跡として全地区共通で付けている。

竪穴住居

SI01－SP01～SP04（図面228・233）：平面形態はややいびつな方形を呈し、長辺2.45m、短辺1.98m、深さ0.23mを測る。床面積5.76㎡、主軸方位はN11° Eとなる。壁面の立ち上がりは緩やかに立ち上がる。遺構内に4本の柱穴を持つ。カマドなどの付属施設は確認されていないが、南東隅に楕円形で一段低くなる部分がありカマドや貯蔵穴の可能性がある。竪穴の覆土は第1層：(5Y6/1)灰色砂質土層、第2層：(5Y5/1)灰色砂質土層に分層される。竪穴内に4つの柱穴(SP01～SP04)が検出された。SP01の平面形態は円形で、径0.18m、深さ0.04mを測る。SP02の平面形態は楕円形で、長径0.17m、短径0.12m、深さ0.04mを測る。SP03の平面形態は楕円形で、長径0.15m、短径0.12m、深さ0.05mを測る。SP04の平面形態は円形で、径0.17m、深さ0.04mを測る。これらの柱穴の覆土は灰色砂質土層の単層となる。遺物は須恵器(043)、土師器(044)が出土している。

SI02（図面228・233）：平面形態は長方形を呈するとみられる竪穴住居で、長辺3.64m、短辺2.42m、深さ0.25mを測る。床面積約8.8㎡、主軸方位はN31° Wとなる。壁面の立ち上がりはやや傾斜を持つ。竪穴の覆土は灰色砂質土層を基調とする4層から構成される。カマドは南東側のほぼ中央位置に構築されている。燃焼部での袖間の幅は0.25mで、左袖に4個、右袖に3個の長径20cmほどの自然礫を袖補強材としている。カマド内には高杯を逆に据えた状態で出土している。当初、支脚として使用されていたと考えられていたが、高杯の表面には被熱痕がみられず、また、仮に支脚とした場合、やや掛口が奥に位置することになり、不自然となる。おそらく、住居廃絶時にカマドも破壊され、その際に遺棄されたと考えられる。覆土は第1層：オリーブ灰色砂質土層、第2層：灰色砂質土層となる。竪穴住居内には数基のピット状土坑が分布しているが、配置や構築状況などから竪穴住居には伴わないとみられる。遺物は須恵器(119)、黒色土器高杯(037～039)、土師器椀(040～042)、出土遺物から6世紀後半に遡る可能性がある。石製品では磨石が出土している。

SI03（図面231・242）：極めて狭長な調査区であるため、西辺と南辺一部のみの確認となる。平面形態は不明だが、残存している規格は、長辺3.2m、短辺1.2m以上、深さ0.25 mを測る。壁面の立ち上がりはやや傾斜を持つ。覆土は第1層：灰色砂質土層、第2層：黄灰色砂質土層、第3層：灰オリーブ色砂質土層に分層される。カマドは南壁のやや西寄りの位置に構築されている。主軸方位はN21° Eとなる。燃焼部での袖間の幅は0.25mで、左袖に1個、右袖に2個の直径0.25cmほどの自然礫が確認される。遺物は須恵器(189～192)、土師器(193・194・196・202～204)、黒色土器(195・197～201)が出土している。

土坑

SK01（図面232）：平面形態は円形で、規模は径0.27～0.32m、深さ0.13mを測る。覆土は黒褐色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は須恵器、土師器がある。

SK02（図面232）：平面形態は不整形で、規模は長径0.56m、短径0.4m、深さ0.17mを測る。覆土は第1層：黒褐色砂質土層、第2層：オリーブ褐色砂質土層となる。出土遺物は須恵器、土師器が認められる。

SK03（図面232）：平面形態は楕円形で、西側は調査区外に広がる。規模は長径0.8m、短径0.6m、深さ0.35mを測る。覆土は第1層：(2.5Y4/2)暗灰黄色砂質土層、第2層：(2.5Y5/2)暗灰黄色砂質土層、第3層：黒褐色砂質土層に分層される。出土遺物は須恵器、土師器がある。

SK04（図面232）：平面形態は不整形で、SK05に切られ、東側は調査区外に広がる。規模は長径1.07m以上、短径0.68m、深さ0.15mを測る。覆土は第1層：(2.5Y3/1)黒褐色砂質土層、第2層：(2.5Y3/2)黒褐色砂質土層となる。出土遺物は須恵器、土師器がある。

SK05（図面232）：平面形態は不整形で、SK04を切り込み、東側は調査区外となる。規模は長径0.77m、短径0.6m以上、深さ0.39mを測る。覆土は第1層：暗灰黄色砂質土層、第2層：灰色砂質土層となる。出土遺物は須恵器、土師器がある。

SK06（図面232）：平面形態は不整形で、北側は調査区外に広がる。規模は長径0.79m、短径0.27m以上、深さ0.2mを測る。覆土は第1層：暗灰黄色砂質土層、第2層：オリーブ黒色砂質土層となる。出土遺物は土師器がある。

SK07（図面232）：平面形態は不整形で、北側は調査区外に広がる。規模は長径0.55m、短径0.42m以上、深さ0.3mを測る。覆土は第1層：(2.5Y4/2)：暗灰黄色砂質土層、第2層：(2.5Y5/2)暗灰黄色砂質土層となる。出土遺物は土師器がある。

SK08（図面232）：平面形態は不整形で、SK09に切り込まれ、南側は調査区外に広がる。規模は長径0.95m以上、短径0.42m以上、深さ0.25mを測る。覆土は第1層：黒褐色砂質土層、第2層：灰オリーブ色砂質土層、第3層：オリーブ黒色砂質土層に分層される。出土遺物は須恵器、土師器が認められる。

SK09（図面232）：平面形態は楕円形で、SK08を切り込む。規模は長径0.36m、短径0.25m、深さ0.07mを測る。覆土は暗灰黄色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は土師器が認められる。

SK10（図面232）：平面形態は長楕円形で、規模は長径0.65m、短径0.4m、深さ0.15mを測る。覆土は第1層：暗灰黄色砂質土層、第2層：黒褐色砂質土層となる。出土遺物は須恵器、土師器が認められる。

SK11（図面232）：平面形態は不整形で、SK12を切り込み、SK14に切り込まれ、南側は調査区外に広がる。規模は長径0.95m以上、短径0.42m以上、深さ0.25mを測る。覆土は第1層：暗灰黄色砂質土層、第2層：灰色砂質土層、第3層：黄灰色砂質土層に分層される。出土遺物は須恵器、土師器がある。

SK12（図面232）：平面形態は不整形で、SK11に切り込まれる。規模は長径0.48m、短径0.3m以上、深さ0.23mを測る。覆土は黒褐色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は土師器がある。

SK13（図面232）：平面形態は不整形で南東側は調査区外に広がる。規模は長径0.43m以上、短径0.35m、深さ0.08mを測る。覆土は黒褐色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は須恵器、土師器がある。

SK14（図面232）：平面形態は楕円形で、SK11を切り込む。規模は長径0.58m、短径0.4m、深さ0.27mを測る。覆土は第1層：黒褐色砂質土層、第2層：暗灰黄色砂質土層、第3層：オリーブ黒色砂質土層に分層される。出土遺物は土師器がある。

SK15（図面232）：平面形態は楕円形で、規模は長径0.63m、短径0.29m、深さ0.09mを測る。覆土は黒褐色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は認められない。

SK16（図面232）：平面形態は不整形で、北側は調査区外に広がる。規模は長径0.5m以上、短径0.15m以上、深さ0.08mを測る。覆土は黄灰色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は土師器が認められる。

SK17（図面232）：平面形態は不整形で、SK18を切り込み、北側は調査区外に広がる。規模は長径0.53m、短径0.1m以上、深さ0.12mを測る。覆土は黒褐色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は認められない。

SK18（図面232）：平面形態は楕円形で、SK17に切り込まれる。規模は長径0.45m以上、短径0.25m、深さ0.12mを測る。覆土は灰色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は土師器がある。

SK19（図面232）：平面形態は不整形で、東側は調査区外に広がる。規模は長径1.35m以上、短径0.3m、深さ0.1mを測る。覆土は暗灰黄色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は土師器がある。

SK20（図面232）：平面形態は不整形で、南側は調査区外に広がる。規模は長径1.12m以上、短径0.3m、深さ0.08mを測る。覆土は暗灰黄色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は土師器がある。

SK21（図面232）：平面形態は不整形で、北西側は調査区外に広がる。SD06に切り込まれる。規模は長径0.6m以上、短径0.42m、深さ0.62mを測る。覆土は黒褐色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は土師器、須恵器がある。

SK22（図面233）：平面形態は楕円形で、トレンチ内に位置する。規模は長径0.36m、短径0.2m、深さ0.12mを測る。土坑内は礫が混入している。覆土は灰色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は認められない。

SK23（図面233）：平面形態は楕円形で、規模は長径0.51m、短径0.34m、深さ0.15mを測る。覆土は第1層：黄灰色砂質土層、第2層：灰色砂質土層となる。出土遺物は認められない。

SK24（図面233）：平面形態は楕円形で、規模は長径0.48m、短径0.35m、深さ0.11mを測る。覆土は第1層：黄灰色砂質土層、第2層：灰色砂質土層となる。出土遺物は土師器がある。

SK25（図面234）：平面形態は不整形で、西壁に一部突出する部分がみられる。規模は長径3.34m、短径2.25m、深さ0.12mを測る。覆土は第1層：(5Y6/1)灰色砂質土層、第2層：(5Y5/1)灰色砂質土層となる。出土遺物は須恵器、土師器がある。

SK26（図面234）：平面形態は不整形で、規模は長径0.54m、短径0.48m、深さ0.18mを測る。覆土は第1層：灰色砂質土層、第2層：灰オリーブ色砂質土層となる。出土遺物は土師器(056)がある。

SK27（図面234）：平面形態は不整形で、SD27に切り込まれる。規模は長径0.6m、短径0.49m以上、深さ0.07mを測る。土坑内は人頭大の礫が混入している。覆土は灰色砂粘質土層のみの単層となる。出土遺物は須恵器がある。

SK28（図面234）：平面形態は隅丸方形で、SD28に切り込まれる。規模は長辺0.94m、短辺0.91m、深さ0.04mを測る。覆土は灰色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は認められない。

SK29（図面234）：平面形態は楕円形で、SK30に切り込まれる。規模は長径0.59m、短径0.54m、深さ0.05mを測る。覆土は灰オリーブ色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は土師器がある。

SK30（図面234）：平面形態は楕円形で、SK29を切り込む。規模は長径0.7m、短径0.41m、深さ0.09mを測る。覆土は灰オリーブ色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は認められない。

SK31（図面234）：平面形態は楕円形で、規模は長径1.15m、短径0.69m、深さ0.17mを測る。土坑

内は礫が混入している。覆土は灰色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は土師器がある。

SK32（図面234）：平面形態は不整形で、規模は長径2.5m、短径1.95m、深さ0.12mを測る。覆土は第1層：灰黄色砂質土層、第2層：灰色砂質土層となる。出土遺物は土師器が認められる。

SK33（図面234）：平面形態は長楕円形で、規模は長径3.98m、短径1.14m、深さ0.11mを測る。覆土は黄灰色砂粘質土層のみの単層となる。出土遺物は須恵器、土師器がある。

SK34（図面235）：平面形態は円形で、規模は径0.7～0.77m、深さ0.16mを測る。土坑内は小礫が混入している。覆土は灰色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は認められない。

SK35（図面235）：平面形態は楕円形で、規模は長径0.74m、短径0.98m、深さ0.27mを測る。土坑内は小礫が混入している。覆土は灰色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は認められない。

SK36（図面235）：平面形態は不整形で、南側は調査区外に広がる。規模は長径0.98m、短径0.82m以上、深さ0.2mを測る。土坑内は礫が混入している。覆土は灰色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は須恵器(055)がある。

SK37（図面235）：平面形態は円形で、規模は径0.53～0.6m、深さ0.26mを測る。土坑内は小礫が混入している。覆土は灰オリーブ色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は土師器(057)がある。

SK38（図面235）：平面形態は楕円形で、規模は長径1.84m、短径0.87m、深さ0.16mを測る。土坑内は小礫が混入している。覆土は灰色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は認められない。

SK39（図面235）：平面形態は楕円形で、SK40との切り合いは不明。規模は長径1.37m以上、短径1.02m、深さ0.22mを測る。土坑内は小礫が混入している。覆土は灰オリーブ色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は土師器がある。

SK40（図面235）：平面形態は不整形で、SK39との切り合いは不明。規模は長径0.83m、短径0.75m、深さ0.17mを測る。土坑内は小礫が混入している。覆土は灰オリーブ色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は須恵器がある。

SK41（図面235）：平面形態は楕円形で、SK42に切り込まれる。規模は長径0.65m、短径0.42m、深さ0.1mを測る。覆土は灰色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は認められない。

SK42（図面235）：平面形態は楕円形で、SK41・SK43を切り込む。規模は長径0.36m、短径0.64m、深さ0.14mを測る。覆土は灰オリーブ色砂粘質土層のみの単層となる。出土遺物は土師器がある。

SK43（図面235）：平面形態は楕円形で、SK42に切り込まれる。規模は長径0.41m以上、短径0.31m、深さ0.09mを測る。覆土は灰色砂粘質土層のみの単層となる。出土遺物は認められない。

SK44（図面235）：平面形態は円形で、規模は径0.33m、深さ0.12mを測る。覆土は灰オリーブ色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は認められない。

SK45（図面235）：平面形態は楕円形で、規模は長径0.47m、短径0.36m、深さ0.14mを測る。覆土は灰オリーブ色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は土師器がある。

SK46（図面235）：平面形態は楕円形で、SD17を切り込む。規模は長径0.52m、短径0.43m、深さ0.14mを測る。覆土は灰オリーブ色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は須恵器、土師器がある。

SK47（図面235）：平面形態は楕円形で、規模は長径0.55m以上、短径0.34m、深さ0.1mを測る。覆土は灰色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は須恵器(054)がある。

SK48（図面235）：平面形態は楕円形で、規模は長径0.71m、短径0.58m、深さ0.07mを測る。覆土は灰色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は土師器がある。

SK49（図面235）：平面形態は楕円形で、規模は長径1.44m、短径0.92m、深さ0.09mを測る。覆土

は灰色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は土師器がある。

SK50（図面235）：平面形態は楕円形で、規模は長径1.07m、短径0.72m、深さ0.09mを測る。覆土は灰オリーブ色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は土師器がある。

SK51（図面235）：平面形態は不整形で、SD28に切り込まれる。規模は長径3.77m、短径1.47m、深さ0.1mを測る。覆土は黄灰色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は須恵器、土師器がある。

SK52（図面236）：平面形態は不整形で、SD28に切り込まれる。規模は長径0.34m以上、短径1.71m、深さ0.07mを測る。覆土は黄灰色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は須恵器、土師器が認められる。

SK53（図面236）：平面形態は楕円形で、規模は長径0.42m、短径0.35m、深さ0.09mを測る。覆土は灰オリーブ色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は須恵器、土師器がある。

SK54（図面236）：平面形態は楕円形で、規模は長径0.35m、短径0.29m、深さ0.06mを測る。覆土は灰オリーブ色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は須恵器、土師器がある。

SK55（図面236）：平面形態は楕円形で、規模は長径0.5m、短径0.42m、深さ0.07mを測る。覆土は灰色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は土師器がある。

SK56（図面236）：平面形態は楕円形で、規模は長径0.51m、短径0.36m、深さ0.08mを測る。覆土は灰黄色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は土師器がある。

SK57（図面236）：平面形態は円形で、規模は径0.43m、深さ0.12mを測る。覆土は灰黄色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は須恵器がある。

SK58（図面236）：平面形態は楕円形で、規模は長径0.47m、短径0.39m、深さ0.1mを測る。覆土は灰オリーブ色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は土師器がある。

SK59（図面236）：平面形態は不整形で、規模は長径1.51m、短径1.05m、深さ0.09mを測る。覆土は灰オリーブ色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は須恵器がある。

SK60（図面236）：平面形態は不整形で、規模は長径1.2m、短径0.89m、深さ0.11mを測る。覆土は灰オリーブ色砂粘質土層のみの単層となる。出土遺物は須恵器、土師器がある。

SK61（図面236）：平面形態は楕円形で、規模は長径0.88m、短径0.72m、深さ0.1mを測る。覆土は灰オリーブ色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は須恵器(045・097・098)、土師器(046～053)が認められる。

SK62（図面236）：平面形態は円形で、規模は径0.25～0.29m、深さ0.1mを測る。覆土は灰オリーブ色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は土師器がある。

SK63（図面236）：平面形態は楕円形で、規模は長径1.46m、短径1.26m、深さ0.21mを測る。覆土は第1層：(2.5Y4/1)黄灰色砂粘質土層、第2層：(2.5Y6/1)黄灰色砂粘質土層、第3層：灰オリーブ色砂粘質土層に分層される。出土遺物は須恵器、土師器がある。

SK64（図面236）：平面形態は楕円形で、規模は長径2.31m、短径1.05m、深さ0.07mを測る。覆土は灰オリーブ色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は土師器がある。

SK65（図面237）：平面形態は楕円形で、規模は長径0.9m、短径0.32m、深さ0.04mを測る。覆土は黒褐色砂粘質土層のみの単層となる。出土遺物は土師器がある。

SK66（図面237）：平面形態は楕円形で、規模は長径0.46m、短径0.32m、深さ0.09mを測る。覆土は灰オリーブ色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は土師器がある。

SK67（図面237）：平面形態は楕円形で、規模は長径0.33m、短径0.23m、深さ0.06mを測る。覆土

は灰色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は須恵器がある。

SK68（図面237）：平面形態は楕円形で、トレンチを切る。規模は長径1.09m、短径0.9m、深さ0.08mを測る。覆土は灰色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は須恵器、土師器がある。

SK69（図面237）：平面形態は不整形で、南東側は調査区外に広がる。規模は長径0.75m、短径0.71m、深さ0.16mを測る。覆土は灰オリーブ色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は土師器が認められる。

SK70（図面237）：平面形態は不整形で、規模は長径1.73m以上、短径1.56m、深さ0.3mを測る。覆土は灰色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は須恵器(065・066)、土師器が認められる。

SK71（図面237）：平面形態は円形で、規模は径0.27～0.3m、深さ0.23mを測る。覆土は灰色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は土師器がある。

SK72（図面237）：平面形態は円形で、規模は径0.51～0.54m、深さ0.2mを測る。覆土は第1層：(5Y6/1)灰色砂質土層、第2層：(5Y5/1)灰色砂質土層、第3層：(5Y4/1)灰色砂質土層に分層される。出土遺物は須恵器、土師器がある。

SK73（図面237）：平面形態は不整形で、トレンチを切る。規模は長径1.15m、短径1.13m、深さ0.4mを測る。覆土は黄灰色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は須恵器、土師器が認められる。

SK74（図面237）：平面形態は不整形で、SK75を切り込む。規模は長径1.62m、短径1.02m、深さ0.08mを測る。覆土は灰黄色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は認められない。

SK75（図面237）：平面形態は不整形で、SK74に切り込まれる。規模は長径1.3m、短径1.06m、深さ0.09mを測る。覆土は黄灰色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は土師器が認められる。

SK76（図面237）：平面形態は楕円形で、規模は長径0.84m、短径0.68m、深さ0.14mを測る。土坑内は小礫が混入している。覆土は灰色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は須恵器、土師器が認められる。

SK77（図面237）：平面形態は楕円形で、規模は長径0.48m、短径0.26m、深さ0.09mを測る。覆土は灰色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は黒色土器(058)、土師器、土錘(059)が認められる。

SK78（図面237）：平面形態は円形で、規模は径0.39m、深さ0.1mを測る。覆土は灰色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は土師器がある。

SK79（図面239）：平面形態は不整形で、規模は長径0.97m、短径0.93m、深さ0.05mを測る。覆土は第1層：灰オリーブ色砂粘質土層、第2層：灰色砂質土層となる。出土遺物は須恵器、土師器が認められる。

SK80（図面239）：平面形態は楕円形で、SD20に切られる。規模は長径0.86m、短径0.68m、深さ0.28mを測る。覆土は第1層：(2.5Y6/1)黄灰色砂粘質土層、第2層：(2.5Y5/1)黄灰色砂粘質砂質土層となる。出土遺物は土師器、越中瀬戸、木製品がある。

SK81（図面240）：平面形態は不整形で、北東、南西側は調査区外に広がる。規模は長径3.35m、短径1.15m以上、深さ0.1mを測る。覆土は暗灰黄色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は須恵器(173)、土師器がある。

SK82（図面240）：平面形態は不整形で、北東、南西側は調査区外に広がる。規模は長径5.0m、短径0.9m以上、深さ0.07mを測る。土坑内は拳大～人頭大の円礫が混入している。覆土は暗灰黄色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は須恵器、土師器(171・172)がある。

SK83（図面240）：平面形態は不整形で、南北共に調査区外に広がる。規模は長径4.1m、短径

1.15m以上、深さ0.05mを測る。覆土は暗灰黄色砂質土層を基調とする。出土遺物は須恵器、土師器(174)、金属製品では鉄滓(02)がある。

SK84（図面241）：平面形態は不整形で、南側は調査区外に広がる。規模は長径0.7m、短径0.35m以上、深さ0.5mを測る。覆土は暗灰黄色砂質土層を基調とする。出土遺物は土師器が認められる。

SK85（図面241）：平面形態は円形で、規模は径0.75～0.9m、深さ0.13mを測る。覆土は暗灰黄色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は須恵器(169)、土師器がある。

SK86（図面241）：平面形態は円形で、規模は径0.46～0.55m、深さ0.15mを測る。覆土は第1層：暗灰黄色砂質土層、第2層：黒褐色砂質土層となる。出土遺物は須恵器、土師器(170)がある。

SK87（図面242）：平面形態は不整形で、南北共に調査区外に広がるSD32に切られる。規模は長径2.9m以上、短径1.25m以上、深さ0.07mを測る。覆土は黒褐色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は須恵器、土師器がある。

SK88（図面242）：平面形態は円形で、南北共に調査区外に広がる。規模は径0.35～0.4m、深さ0.1mを測る。覆土は黒褐色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は須恵器(205・206)、土師器が認められる。

SK89（図面242）：平面形態は円形で、規模は径0.5～0.65m、深さ0.12mを測る。覆土は暗灰黄色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は須恵器がある。

SK90（図面242）：平面形態は不整形で、東側以外は調査区外に広がる。規模は長径1.1m以上、短径0.7m以上、深さ0.1mを測る。覆土は黒褐色砂質土層のみの単層となる。出土遺物は須恵器(262)が認められる。

溝

SD01（図面227・232）：調査区を東西に横断する直線の溝であり、調査区外に延びる。確認できる長さは2.0m、最大幅0.8m、最大深0.14mを測る。断面形態はV字形を呈する。覆土は黄灰色砂質土層である。出土遺物は須恵器、土師器が認められる。

SD02（図面227・232）：SD01の南側に併走する直線の溝である。確認できる長さは1.5m、最大幅0.4m、最大深0.07mを測る。断面形態はU字形を呈する。覆土は黒褐色砂質土層の単層である。出土遺物は須恵器、土師器が認められる。

SD03（図面227・232）：調査区を南北に横断する直線の溝である。確認できる長さは1.8m、最大幅0.4m、最大深0.18mを測る。断面形態はU字形を呈する。覆土は第1層：黒褐色砂質土層、第2層：灰色砂質土層からなる。出土遺物は須恵器、土師器がある。

SD04（図面227・232）：調査区を東西に横断する直線の溝である。確認できる長さは1.5m、最大幅0.9m、最大深0.12mを測る。断面形態はU字形を呈する。覆土は黒褐色砂質土層の単層である。出土遺物は須恵器、土師器が認められる。

SD05（図面227・232）：調査区を南北に横断する不整形の溝である。確認できる長さは1.7m、最大幅1.1m、最大深0.11mを測る。断面形態はU字形を呈する。覆土は黒褐色砂質土層の単層である。出土遺物は須恵器、土師器が認められる。

SD06（図面227・232）：調査区最北端に延びる溝である。確認できる長さは3.2m、最大幅2.0m、最大深0.12mを測る。断面形態は不整形を呈する。覆土は第1層：黒褐色砂質土層、第2層：灰色砂質土層、第3層：オリーブ黒色砂質土層からなる。出土遺物は須恵器(005～007)、土師器、施釉陶器が認められる。

SD07（図面227・232）：調査区を東西に横断する不整形の溝である。確認できる長さは1.3m、最大幅5.0m、最大深0.1mを測る。断面形態はU字形を呈する。覆土は黒褐色砂質土層の単層である。出土遺物は須恵器(001～003)、土師器(004)が認められる。

SD08（図面229・237）：北東から南西に延びる小溝で、両端とも消失している。長さ5.1m、最大幅1.2m、最大深0.12mを測る。断面形態はU字形を呈する。覆土は、a・bセクションとも黄灰色砂粘質土層である。出土遺物は須恵器、土師器が認められる。

SD09（図面228・238）：調査区南西端で東西に広がる不整形の溝でSD13を切っている。確認できる長さは9.5m、最大幅3.0m、最大深0.17mを測る。断面形態はU字形を呈する。覆土は第1層：黄灰色砂粘質土層、第2層：灰オリーブ色砂粘質土層である。出土遺物は須恵器(068・069)、土師器(070～072)、中世土師器が認められる。

SD10（図面228・238）：両端は消失している小溝である。長さ2.5m、最大幅0.5m、最大深0.07mを測る。断面形態は逆台形を呈する。覆土は灰オリーブ色砂質土層の単層である。出土遺物は須恵器、土師器が認められる。

SD11（図面228・238）：北西から南東に延びる不整形の溝であり、両端は消失している。長さ5.0m、最大幅0.6m、最大深0.03mを測る。断面形態はU字形を呈する。覆土は灰色砂質土層の単層である。出土遺物は認められない。

SD12（図面228・238）：北西から南東に延びる不整形の溝である。南東端は消失し北西側は調査区外に広がる。長さ5.5m、最大幅1.3m、最大深0.17mを測る。断面形態はU字形を呈する。覆土は、a・bセクションとも灰オリーブ色砂質土層からなる。出土遺物は認められない。

SD13（図面228・238）：北西端は消失し南東方向に延びて、SD09に切られる不整形の溝である。長さ2.9m、最大幅1.1m、最大深0.07mを測る。断面形態はU字形を呈する。覆土は灰オリーブ色砂質土層の単層である。出土遺物は認められない。

SD14（図面228・238）：北西端はトレンチに切られ開放しており南東側は調査区外に延びる直線の溝である。確認できる長さは1.6m、最大幅2.2m、最大深0.13mを測る。断面形態はU字形を呈する。覆土は灰色砂質土層である。出土遺物は認められない。

SD15（図面228・238）：北東から南西に延びる直線の溝で、両端とも消失している。同方向にSD16・SD17・SD18が併走している。長さ3.2m、最大幅0.4m、最大深0.05mを測る。断面形態は逆台形を呈する。覆土は灰オリーブ色砂質土層の単層である。出土遺物は須恵器、土師器がある。

SD16（図面228・238）：SD15に併走する直線の溝である。両端とも消失している。長さ3.3m、最大幅0.4m、最大深0.05mを測る。断面形態はU字形を呈する。覆土は灰オリーブ色砂質土層の単層である。出土遺物は認められない。

SD17（図面228・238）：SD15・SD16・SD18に併走する直線の溝である。両端とも消失している。長さ7.0m、最大幅0.4m、最大深0.07mを測る。断面形態は逆台形を呈する。覆土は灰オリーブ色砂質土層の単層である。出土遺物は土師器が認められる。

SD18（図面228・238）：SD17に併走する直線の溝で両端とも消失する。長さ3.1m、最大幅0.3m、最大深0.05mを測る。断面形態は逆台形を呈する。覆土は灰オリーブ色砂質土層の単層である。出土遺物は土師器が認められる。

SD19（図面229・238）：北東から南西に延びる不整形の溝である。途中途切れているが両端とも消失している。長さ11.0m、最大幅1.8m、最大深0.16mを測る。断面形態は逆台形を呈する。覆土は

第1層：(5Y4/1)灰色砂粘質土層、第2層：(5Y5/1)灰色砂粘質土層である。出土遺物は土師器(067)、須恵器が認められる。

SD20（図面228・239）：調査区を東西に延びる直線の溝である。北側を併走するSD27と中央部で合流している。SD25・SK80を切っている。長さ56.4m、最大幅3.2m、最大深1.1mを測る。断面形態はU字形を呈する。覆土は、aセクションで灰色砂質土層を基調とする。bセクションで第1層：(5Y5/1)灰色砂粘質土層、第2層：灰色砂質土層、第3層：(5Y6/1)灰色砂粘質土層に分層される。出土遺物は須恵器(092～094・114)、土師器、中世土師器、越中瀬戸、伊万里、唐津(095)、京焼、土錘(096)、木製品では漆器(08・09)、円形板(10・12・13)、柄杓(11)、櫛(14)、折敷(15・16)、桶側板(17)、板状木製品(18)、下駄(19)、杭がみられ、金属製品では鉄滓(06)、石製品では砥石(05)が認められる。近世の溝と考えられる。

SD21（図面229・239）：調査区中央部より東に延びる直線の溝で調査区外に続く。SD27・SD24と併走している。長さ24.4m、最大幅0.9m、最大深0.09mを測る。断面形態はU字形を呈する。覆土は灰色砂質土層の単層である。出土遺物は黒色土器(088)、土師器、伊万里が認められる。近世の溝と考えられる。

SD22（図面229・239）：調査区の北東側に延びる不連続的な溝であり、SD23と併走している。北西端は消失している。確認できる長さは32.8m、最大幅0.6m、最大深0.09mを測る。断面形態は逆台形を呈する。覆土は灰オリーブ色砂質土層の単層である。出土遺物は認められない。

SD23（図面229・239）：SD22に併走して広がる不連続的な溝である。両端とも消失している小溝が長く列をなしている。確認できる長さは33.6m、最大幅0.6m、最大深0.05mを測る。断面形態はU字形を呈する。覆土は各セクションとも灰オリーブ色砂質土層の単層である。出土遺物は須恵器、土師器、越中瀬戸が認められる。近世の溝と考えられる。

SD24（図面229・239）：SD21に併走して東西に延びる直線の溝である。両端とも消失している。長さ14.0m、最大幅1.4m、最大深0.1mを測る。断面形態はU字形呈する。覆土は黄灰色砂粘質土層の単層である。出土遺物は土師器が認められる。

SD25（図面228・239）：SD28、SD29と併走し調査区を北西から南東に縦断する直線の溝である。途中SD20に切られるが引き続き、調査区外に広がっている。長さ47.8m、最大幅1.7m、最大深0.1mを測る。断面形態はU字形を呈する。覆土は黄灰色砂質土層のみの単層である。出土遺物は須恵器、土師器(089)、中世土師器(090)、越中瀬戸香炉(091)、伊万里、金属製品では鉄滓(01・05)が認められる。近世の溝と考えられる。

SD26（図面229・239）：北東から南西に軽い円弧を描いて延びる溝である。両端は消失している。長さ11.5m、最大幅1.0m、最大深0.07mを測る。断面形態はU字形を呈する。覆土は灰色砂質土層の単層である。出土遺物は認められない。

SD27（図面229・239）：SD20の北側を東西方向に併走し中央部分で合流している不整形の溝である。長さ12.9m、最大幅1.3m、最大深0.12mを測る。断面形態はU字形を呈する。覆土は第1層：灰白色砂質土層、第2層：黄灰色砂粘質土層からなる。出土遺物は須恵器（087)、土師器が認められる。

SD28（図面228・239）：SD25・SD29に併走して調査区を北西から南東に縦断する直線の溝である。長さ47.7m、最大幅2.9m、最大深0.42mを測る。断面形態はU字形を呈する。覆土は灰色砂質土層を基調とする。出土遺物は須恵器(080・099・111)、黒色土器(081～083)、中世土師器、瀬戸美濃、

八尾、越前、越中瀬戸(084～086)、伊万里、唐津がみられ、木製品では漆器(01～03)、下駄(04)、円形板(05)、折敷(06)、板状木製品(07)が認められる。近世の溝と考えられる。

SD29（図面228・239）：SD25・SD28に併走して調査区を北西から南東に縦断する直線の溝である。長さ39.9m、最大幅1.8m、最大深0.08mを測る。断面形態はU字形を呈する。覆土は緑灰色砂粘質土層の単層である。出土遺物は須恵器(073～076・107)、土師器(079)、唐津、土錘(077)、土製品のフイゴ羽口(078)がみられ、木製品では漆器(20・21)、下駄(22)、加工板、金属製品では鉄滓(04)が認められる。近世の溝と考えられる。

SD30（図面230・241）：調査区を東西に横断する直線の溝である。確認できる長さは1.7m、最大幅0.8m、最大深0.1mを測る。断面形態は不整形を呈する。覆土はオリーブ褐色砂質土層の単層である。出土遺物は認められない。

SD31（図面231・242）：調査区を北東から南西に延びる直線の溝である。確認できる長さは1.0m、最大幅0.6m、最大深0.08mを測る。断面形態はU字形を呈する。覆土は黒褐色砂質土層の単層である。出土遺物は土師器が認められる。

SD32（図面231・242）：東側調査区外からSK87を切り込みながら西に延びて開放している直線の溝である。確認できる長さは1.0m、最大幅0.5m、最大深0.17mを測る。断面形態はU字形を呈する。覆土は黒褐色砂質土層である。出土遺物は土師器が認められる。

SD33（図面231・242）：調査区を南北に横断する直線の溝である。確認できる長さは1.2m、最大幅0.3m、最大深0.05mを測る。断面形態は逆台形を呈する。覆土は黒褐色砂質土層である。出土遺物は土師器が認められる。

SD34（図面231・242）：SD33に併走し南北に横断する直線の溝である。確認できる長さは1.0m、最大幅0.7m、最大深0.06mを測る。断面形態は逆台形を呈する。覆土は黒褐色砂質土層の単層である。出土遺物は須恵器、土師器、土錘(207)が認められる。

SD35（図面231・242）：調査区を南北に横断する直線の溝である。確認できる長さは1.2m、最大幅0.5m、最大深0.06mを測る。断面形態はU字形を呈する。覆土は黒褐色砂質土層の単層である。出土遺物は須恵器、土師器が認められる。

SD36（図面231・242）：SD35に併走する直線の溝である。確認できる長さは1.3m、最大幅0.8m、最大深0.12mを測る。断面形態はU字形を呈する。覆土は第1層：黒褐色砂質土層、第2層：第1層に地山が混ざる。出土遺物は須恵器、土師器が認められる。

SD37（図面231・242）：SD36に併走する直線の溝である。確認できる長さは1.4m、最大幅0.3m、最大深0.08mを測る。断面形態は逆台形を呈する。覆土は第1層：黒褐色砂質土層、第2層：第1層に地山が混ざる。出土遺物は須恵器、土師器が認められる。

SD38（図面231・242）：調査区を東西に横断する直線の溝である。確認できる長さは1.2m、最大幅1.1m、最大深0.11mを測る。断面形態は逆台形を呈する。覆土は暗灰黄色砂質土層の単層である。出土遺物は須恵器、土師器が認められる。

SD39（図面231・242）：調査区を南北に横断する直線の溝である。確認できる長さは1.5m、最大幅0.6m、最大深0.08mを測る。断面形態はU字形を呈する。覆土はオリーブ褐色砂質土層の単層である。出土遺物は珠洲が認められる。

SD40（図面231・242）：調査区を南北に横断する直線の溝である。確認できる長さは1.2m、最大幅4.1m、最大深0.52mを測る。断面形態はU字形を呈する。覆土は灰オリーブ色～灰色砂質土層を基

調とする。出土遺物は須恵器、土師器が認められる。

SD41（図面231・242）：調査区を横断する直線の溝である。SI03を切る。確認できる長さは1.2m、最大幅1.3m、最大深0.07mを測る。断面形態はU字形を呈する。覆土は第1層：黒褐色砂質土層、第2層：黄灰色砂質土層からなる。出土遺物は土師器が認められる。

その他の遺構

SX01（図面229・238）：SX01からSX04は集石遺構で掘り方などは確認されていない。性格は不明である。10～20cmの礫が長さ2.9m、最大幅1.1mで集石している。出土遺物は須恵器がある。

SX02（図面229・238）：集石遺構である。平面形態は楕円形で、長径2.9m、短径1.1mの遺構に拳大の礫が集石している。出土遺物は認められない。

SX03（図面229・238）：集石遺構である。10～20cmの礫が長さ0.56m、幅0.5mの範囲で集石している。出土遺物は認められない。

SX04（図面229・238）：集石遺構である。10～25cmの礫が長さ3.75m、最大幅0.9mで確認される。遺物は須恵器(060～064)、土師器(063)、金属製品では鉄滓(03)、石製品では磨石(01)が出土している。

SX05（図面230・241）：10～25cmの礫で構成される集石遺構である。南北を調査区の壁に切られるため規模は不明。遺物は須恵器(166～168)、土師器が出土している。

SX06（図面231・242）：南側が調査区外となる集石遺構である。拳大～人頭大の礫が集中して確認された。覆土は黒褐色砂質土層を基調とする。谷の落ち際にあることからゴミ捨て場的な場所や周囲からの流れ込みなどが考えられる。遺物は須恵器(208～223・261・278・280)、土師器(224～260)、珠洲、中世土師器、石製品では棒状石製品(03)、砥石(04)、叩き石が認められる。

3　遺物

遺物の記載については、中名Ⅴ・Ⅵ遺跡と同様に、まず土器・陶磁器類についてA地区、B地区、D地区、E地区の各地区ごとに記述を行い、次に、木製品、金属製品、石製品の順に記述を進める。砂子田Ⅰ遺跡の調査では古代の遺物を中心に出土している。古代の遺物では8世紀から10世紀代のものが主体で、若干6世紀後半～7世紀に遡るものも見受けられた。出土遺物の種類別で見ると土器類が最も多く、次いで木製品、石製品、金属製品がつづく。

A　土器・陶磁器（図面379～386）

遺跡全体でとらえた場合に須恵器、土師器などの古代の遺物で多く占められている。古代の遺物には須恵器、土師器、黒色土器、赤彩土器などが出土している。中・近世の遺物としては中世土師器皿、珠洲、八尾、中国製青磁、越中瀬戸、伊万里、唐津、瓦質土器などがみられる。以下、各地区ごとに記述を行う。

（1）　A地区：（図面379－001～036）

〈溝〉

SD06（図面379-005～007）：005～007は須恵器で、005・007は杯A、006は甕である。005・007は平坦な底部から屈曲し、体部は浅く開き、端部は丸くおさめる。法量は005で口径11.6cm、器高3.3cm、

007で口径14.1cm、器高3.3cmである。006は口縁部が「く」字状に屈曲し、端部は水平を呈す。外面はタタキ後カキメ調整で、内面は同心円状の当具痕が残る。

SD07（図面379-001～004）：001・003は須恵器の蓋で扁平な天井部に、口縁端部は短く下方に折り曲げる。天井部外面は回転ヘラケズリが施される。001は復元口径12.4cmで、003は復元口径14.0cmである。002は須恵器杯Bで、平坦な底部から稜を持って屈曲し、体部はやや外反気味に直線的である。端部は丸くおさめる。底部には「ハ」字状に開く角状の高台を有し、高台内には「大福」と墨書されている。法量は口径10.8cm、器高4.1cmである。004は土師器の甕で、底部破片である。

〈包含層〉（図面379-008～036）

008～014は須恵器の蓋で、008～011・013は天井部が扁平ないしはやや丸みを帯び、口縁端部を短く垂下させる。008・009・013は回転ヘラケズリされた天井部に擬宝珠状のつまみを有する。013は法量が口径12.5cm、器高2.9cmである。内面には「甥万呂」と墨書きされている。012・014は扁平な天井部に口縁端部をやや丸くおさめる。014の内面には墨痕がみられる。015～019は須恵器杯Aで、概ね平坦な底部から、浅く開く体部を有する。口縁端部はわずかに外反する。019の底部外面には墨書の一部が確認され、判読し難いが「大福」の可能性がある。法量は口径約12.0cm前後、器高は約3.0～3.5cmである。020～025は須恵器杯Bで、平坦な底部から逆「ハ」字状に開く体部を有する。底部には角高台を有する。025の高台内には判読できないが墨書されている。026は須恵器の長頸壺で、口縁部破片である。頸部には2条の沈線が巡る。027～029は土師器の甕で、027は小型甕である。口縁部の形態をみると、027・028は端部を面取して方形に仕上げつつ、上端をわずかに引き上げ、029は肥厚した端部をやや丸くおさめている。030～036は土錘で、概ね樽型を呈する。法量は030で50.9ｇ、032で24.6ｇ、033で41.3ｇ、034で26.8ｇである。

（2） B地区：（図面379～383－037～112・114～130・132～165）

〈竪穴住居〉

SI01（図面380-043・044）：043は須恵器の杯Aで、平坦な底部から緩やかに屈曲し、体部が短く外傾する。底部は回転ヘラキリのちナデ調整で、法量は口径12.0cm、器高3.2cmである。044は土師器の甕で、口縁端部は肩部との境で稜をもって外傾し、端部を面取して方形に仕上げ、さらに上端部ををわずかに引き上げられる。復元口径13.0cmである。

SI02（図面379-037～042）：037は土師器の高杯で、カマドの支脚に転用されていたものである。杯部は浅く内湾し、口縁部は強く外反する。内外面はヘラミガキで、内面は黒色化されている。脚部は外面をヘラミガキを施す。法量は口径14.6cm、器高9.9cmである。038・039・041は土師器の杯で、内湾気味に立ち上がる体部に、口縁部はわずかに外反する。内外面はヘラミガキ調整で、内面を黒色処理を施す。038の復元口径は14.3cmである。040・042は土師器の甕で、体部から口縁部が弱い「く」字状をもって立ち上がり、端部は丸くおさめる。内外面はハケメ調整である。

〈土坑〉

SK26（図面380-056）：056は土師器の杯で、内外面をヘラミガキ調整である。

SK36（図面380-055）：055は須恵器壺の底部破片で、「ハ」字状に開く高台を有する。

SK37（図面380-057）：057は土師器の甕で口縁部と肩部の境界があまり明瞭でなく、わずかに短く外反する口縁部を有する。外面は縦方向のハケメ、内面は横方向のハケメ調整である。復元口径は17.0cmである。

SK47（図面380-054）：054は須恵器の蓋で扁平な天井部に、口縁端部は短く下方に折り曲げる。天井部外面は回転ヘラケズリが施され、擬宝珠状のつまみを有する。法量は口径14.7cm、器高2.8cm。

SK61（図面380-045～053）：045は須恵器の杯Aで、平坦な底部から緩やかに屈曲し、体部が短く外傾する。口縁端部はやや鋭く仕上げる。法量は口径12.4cm、器高3.1cmである。046～053は土師器の甕である。046・047は口縁部と肩部の境界があまり明瞭でなく、わずかに短く外反する口縁部を有する。内外面はハケメ調整であり、復元口径は約15.0cm前後である。048～051は概ね、肩部との境で稜をもって外傾し、端部を丸くおさめる。052は肩部との境で稜をもって外傾し、端部を面取し、上端部をわずかに引き上げる。復元口径24.6cmである。053は肩部との境で稜をもって外傾し、端部を面取りして方形に仕上げる。体部外面はケズリを施す。復元口径18.4cmである。

SK70（図面380-065・066）：065は須恵器甕の口縁部破片で、肩部から口縁部にかけては「く」字状に屈曲し、外傾しながら立ち上がる。体部外面に平行タタキ調整が残る復元口径34.8cmである。066は須恵器の甕で、外面はタタキ調整のちカキメ、内面は同心円状の当具痕がみられる。

SK77（図面380-058・059）：058は黒色土器椀の口縁部破片で、内外面をヘラミガキ調整を施す。059は土錘で、約1/3程度残存している。形態は樽型を呈す。法量は52.1ｇである。

〈溝〉

SD09（図面381-068～072）：068は須恵器の蓋で、天井部が扁平で、口縁端部は下方に短く折り曲げる。069は須恵器の杯Ｂで、平坦な底部から緩やかに屈曲し、体部が短く外傾する。底部には角高台を有する。法量は口径13.8cm、器高3.9cmである。070～072は土師器の甕で、070・071は体部から口縁部にかけて「く」字状に屈曲し、口縁端部は方形を呈する。072は底部が丸底を呈する。

SD19（図面380-067）：067は製塩土器の体部破片で、形態は大きく外傾する体部を有する。内外面に指頭圧痕が残る。

SD20（図面381-092～096）：092～094は須恵器である。092は蓋の破片で、口縁端部は下方に短く折り曲げる。093・094は杯Ａで、093はやや尖り気味の底部から緩やかに屈曲し、体部が短く外傾する。094は平坦な底部を有し、体部がわずかに外反しながら立ち上がる。法量は093で口径12.3cm、器高3.8cm、094で口径13.4cm、器高3.4cmである。095は唐津の鉢で、口縁部は強く外反する。内外面に刷毛目文様が施される。096は約1/2程度残存する土錘で、樽型を呈する。法量は13.8ｇを量る。

SD21（図面381-088）：088は黒色土器椀の体部破片である。内外面はヘラミガキを施す。

SD25（図面381-089～091）：089は土師器の甕で、口縁部は肩部との境で稜をもって外傾し、端部を面取し、方形を呈す。090は土師器の皿で、森分類のＺ9類に比定される。器壁はやや厚めで、幅広の口縁部が大きく外反し、口縁端部は鋭く仕上げる。後Ⅰ～Ⅱ期に相当する。091は越中瀬戸の灰釉香炉で、底部付近の外面は回転ヘラケズリである。内面は無釉で、底部付近は露胎である。復元口径10.7cmである。

SD27（図面381-087）：087は須恵器の杯Aで、平坦な底部から緩やかに屈曲し、体部が短く外傾する。底部外面には「二」のヘラ記号が施される。法量は口径11.5cm、器高3.0cmである。

SD28（図面381-080～086）：080は須恵器の短頸壺で、球胴状の体部に、やや内傾気味に短く立ち上がる口縁部を有する。体部外面はカキメ調整で、底部付近はヘラケズリを施す。法量は口径12.0cm、器高20.7cmである。081～083は黒色土器の椀で、081・082は内面を黒色処理し、内外面をヘラミガキにより仕上げる。084～086は越中瀬戸である。084・085は丸皿で、084には灰釉がかかり、085には鉄釉がかかる。085の内面見込みには印花文が施される。086は小杯とみられるものの底部破片で、

底部は回転糸切りによる切り離しである。内外面には鉄釉がかかり、底部付近は露胎である。

SD29（図面381・382-073～079・107）：073～076は須恵器である。073は蓋で、天井部が扁平で、口縁端部は下方に短く折り曲げる。天井部外面は回転ヘラケズリを施す。074はほぼ完形の杯Ａで、平坦気味の底部から緩やかに屈曲し、体部が短くわずかに外反しながら開く。法量は口径11.5㎝、器高3.5㎝である。075・076は杯Ｂで、075は平坦気味の底部から緩やかに屈曲し、体部が短く外傾する。076は体部がやや外反しながら開く。底部は角高台を有する。077は土錘の破片で、樽型を呈すると考えられる。078は土製品でフイゴ羽口である。079は土師器の鍋で、口縁部と肩部との境で大きく外傾し、端部を丸くおさめる。体部内外面に粗いハケメを施す。復元口径33.3㎝である。107は須恵器の杯Ａで、平坦な底部から緩やかに屈曲し、体部が短くわずかに外反しながら開く。

〈その他の遺構〉

SX04（図面380-060～064）：060～062・064は須恵器である。060は杯Ａで、平坦な底部から緩やかに屈曲し、体部が短く外傾する。底部は回転ヘラキリのちナデ調整で、復元口径13.4㎝である。061・062は杯Ｂで、平坦な底部から緩やかに屈曲し、体部が短く外傾する。底部は「ハ」字状に踏ん張る高台を有する。061の法量は口径13.5㎝、器高3.8㎝である。064は甕の底部破片で、外面にタタキ調整が残る。063は土師器の甕で、肩部との境で稜をもって外傾し、端部を面取して方形に仕上げる。体部外面にヘラケズリを施す。復元口径20.0㎝である。

〈包含層〉（図面382・383-097～106・108～112・114～130・132～162・164・165）

100～106・108～110・112・114～125は須恵器である。100～104は蓋で、100～102は天井部が扁平で、口縁端部は下方に短く折り曲げる。天井部外面に回転ヘラケズリを施す。101はやや器高のあるもの。103・104は笠型の天井部に、端部はやや丸味をもって仕上げている。105・106・108～110は杯Ａで、105・106・109・110は平坦な底部から緩やかに屈曲し、体部が短く外傾する。110は体部内面に「×」のヘラ記号が描かれている。108はやや尖り気味の底部から体部が緩やかに大きく外傾しながら立ち上がる。114～119は杯Ｂで、概ね平坦な底部から緩やかに屈曲し、体部が短く外傾しながら開く。底部は「ハ」字状に踏ん張る高台を有する。112・120・121・123は壺である。120は長頸で、２条の沈線が巡り、112・121は短頸で、112の外面には波状文を施す。123は底部破片で角状の高台を有する。122・124・125は甕で、122・124は口縁端部を肥厚させ水平にし、125は端部を内湾気味につまみ上げて、外面には１条の沈線状に仕上げている。126～144は土師器である。126～128は杯で、底部に回転糸切り痕が残り、わずかに内湾しながら立ち上がる。129・130は内黒の黒色土器椀である。129は浅く外傾する体部から口縁部が外反する。内外面にヘラミガキを施す。132～142は甕で、133・139・140は小型のものである。132は口縁部が直立し、体部と口縁部との境が明瞭でない。内外面は粗いハケメ調整である。133は肩部から稜をもって外傾し、口縁端部は丸くおさめる。復元口径13.6㎝である。134はやや丸味をもつ体部から、「く」字状に屈曲し、口縁端部は丸くおさめる。135～138は肩部との境で稜をもって外傾し、端部を面取して方形に仕上げる。139～141は肩部との境で稜をもって外傾し、口縁部の上端をわずかに引き上げられる。142は肩部との境で稜をもって外傾し、口縁端部が内側に折り返され、丸く形成される。143・144は鍋で、143は体部との境で稜をもって外傾し、端部を面取して方形に仕上げる。145～150は土錘で、概ね樽型を呈するとみられる。法量は残存の良好な145で、長さ6.2㎝、幅3.5㎝、重量71.6ｇである。151～153は土師器の皿で、151は、径の小さな底部から体部・口縁部が「S」字状に屈曲するが、屈曲の度合いは弱く直線的で、端部のつまみあげも弱い。森編年のD2類、後Ⅱ期に相当する。152は丸底ないしは

丸底気味の底部から体部が屈曲して開くが、底部と体部の境界は明確でない。口縁部は短く内湾した後、端部を鋭く仕上げる。森編年のB1類、後Ⅰ期に相当する。153は、底部はやや扁平な丸底で、体部との境界は明瞭でない。体部は緩やかに内湾して開き、口縁部は短く強く外反させる。口縁端部は鋭く仕上げる。森編年のZ5類、後Ⅰ期に相当する。154～156は珠洲で、154は甕、155・156は擂鉢である。154は口縁部の小破片で、「く」字状に屈曲する短頸を呈す。吉岡編年のⅣ3期に相当する。155・156は直線的な体部に、幅の広い水平な口縁部端面を有し、僅かに外端が側方へ突出する。吉岡編年のⅣ2期に相当する。157は龍泉窯系青磁碗で、外面に蓮弁文が巡る。太宰府分類のⅡb類に相当する。158～161・164は越中瀬戸である。158・159は皿で、底部に削り出し高台を有する。158の高台内には花押しとみられる墨書が施される。160は香炉とみられる口縁部破片で、球胴状の体部に直立気味の口縁部を有する。内外面に鉄釉が施される。復元口径11.7㎝である。161は内外面に錆釉が施され、内面の卸目は9条一単位である。164は口縁部が玉縁状を呈する擂鉢である。165は瓦質土器の火鉢で、浅鉢型を呈するとみられる。外面に一条の凸線文が巡る。

（3） D地区：（図面383・384－131・166～188）

〈土坑〉

SK81（図面383-173）：173は須恵器の長頸壺とみられる口縁部破片である。復元口径15.0㎝である。

SK82（図面383-171・172）：171・172は赤彩された土師器の杯で、口縁端部を丸くおさめる。

SK83（図面383-174）：174は土師器の小型甕で、口縁端部は肥厚した端部が丸味をもって内屈する。

SK85（図面383-169）：169は須恵器の杯Aで、平坦な底部からやや緩やかに屈曲し、体部は外傾しながら立ち上がる。復元口径11.9㎝である。

SK86（図面383-170）：170は土師器の杯で、口縁部がわずかに外反する。

〈その他の遺構〉

SX05（図面383-166～168）：166は須恵器の蓋の破片で、口縁端部は下方に短く折り曲げる。167は須恵器の杯Aで、平坦な底部から緩やかに屈曲し、体部は外傾しながら立ち上がる。168は須恵器の広口壺で、肩部から頸部にかけて「く」字状に強く屈曲し、口縁部は方形に面取る。

〈包含層〉（図面382・384-131・175～188）

175～180は須恵器である。175・176は扁平な天井部に、口縁端部は下方に短く折り曲げる。175は擬宝珠状のつまみを有する。177は杯Aで、底部から体部にかけては緩やかに屈曲する。口縁端部は丸くおさめる。178は有高台の杯Bで、平坦な底部から緩やかに屈曲し、体部が外傾しながら立ち上がる。179・180は壺の底部である。179は平坦な底部から、外傾しながら直線的にのびる体部を有する。180は丸底気味の底部に「ハ」字状の角高台を有する。131は黒色土器椀で回転糸切りの底部から体部は直線的に外傾しながら立ち上がる。法量は復元口径は17.2㎝、器高は5.8㎝である。181～183は土師器の杯である。181は底部が回転糸切り痕が残り、内外面に赤彩が施される。182はやや内湾気味に立ち上がり、口縁端部は丸くおさめる。183は内湾気味に立ち上がる体部に、口縁部はわずかに外反する。185は赤彩されている有高台杯で、外底部には回転糸切り痕が残る。184は有高台の皿である。186・187は土錘で、186は樽型を呈すると考えられる。188は龍泉窯系青磁碗の体部破片で、外面に蓮弁文を有する。大宰府分類のⅡ-b類（旧Ⅰ-5-b類）に相当する。

（4） E地区：（図面384～386－113・189～297）

〈竪穴住居〉

SI03（図面384-189～204）：189～192は須恵器である。189は蓋で、口縁端部を下方に短く折り曲げる。190は杯で、体部が外傾しながら浅く開く。191は皿で、体部外面に「柴」？と墨書されている。192は甕の口縁部破片で、外面にクシ状工具による波状文が施される。193～196は土師器の杯で、196は内外面にヘラミガキを暗文風に施されている。195・197～201は黒色土器椀で、200は器高が低く、口縁部はやや外反する。法量は口径16.8cm、器高4.25cmである。202は土師器椀の底部破片で、底部外面には高い高台を有する。203は土師器の鍋で、口縁端部は内側に折り返され、丸く仕上げる。204は土師器の甕で、肩部との境で稜をもって外傾し、端部をややシャープに仕上げる。

〈土坑〉

SK88（図面384-205・206）：205は須恵器の蓋で、扁平な天井部に、口縁端部は下方に短く折り曲げる。天井部外面の約1／3をヘラケズリし、擬宝珠状のつまみを有する。法量は口径16.9cm、器高3.1cmである。206は須恵器の壺で、肩部に3条の沈線が巡る。

〈溝〉

SD34（図面384-207）：207は土錘の小破片で、全体の形態は不明である。

〈その他の遺構〉

SX06（図面384～386-208～261・278・280）：208～223・261・278・280は須恵器である。208～210は蓋で、208・210はやや丸味をもつ天井部に、口縁端部は内側に折り返され、丸く仕上げられている。208は完形品で、法量は口径11.8cm、器高2.4cmである。209は天井部外面に回転糸切り痕が残る。211・212・214・215は杯で、211は杯A、214・215は杯Bである。211は体部が直線的に外傾し、212は底部に回転糸切り痕が残る。214は平坦な底部から稜をもって屈曲し、深い体部が大きく開く。高台は角高台で、底部の端に付く。213は皿の底部破片で、底面に回転糸切り痕がみられる。216は甕の口縁部破片で、体部外面にはタタキを施す。217～219・278・280は壺で、217は体部破片、218・278は双耳壺の耳部破片、219は底部破片である。220は横瓶の体部破片で、体部外面はタタキ後、一部カキメ調整である。280は肩部から稜をもって外傾し、口縁端部は方形に面取る。221～223は甕で、口縁端部は水平に仕上げる。222は外面はタタキ後一部カキメを施し、内面は同心円状の当具痕が残る。復元口径25.6cmである。261は蓋で、口縁部内側にかえりを有する。224～260は土師器である。224～245は杯で、224～230・232～234・243は口縁部がわずかに外反し、231・235～242・244・245は口縁部が外反せず、端部を丸くおさめる。241～245は内外面に赤彩が施され、242の体部外面には墨痕がみられる。法量は口径12.0～13.0cmのものが多いようである。246～251は皿で、底部外面には回転糸切り痕が残り、高い高台を有する。法量は口径が約12.0cm前後である。252～256は小型甕で、252～254は口縁端部を丸く仕上げ、255・256は端部を内屈し、内側に段を有する。257～260は鍋で、口縁部は緩やかに外反し、端部が内側に折り返され、丸く成形される。

〈包含層〉（図面386-113・262～277・279・281～297）

113・262～277・279は須恵器である。262・263は蓋の口縁部破片で、天井部と口縁部との境は短く稜をもつ。MT15形式併行と考えられる。264・265は蓋の口縁部破片で、口縁部の内側に短いかえりを有する。266～273はやや丸味をもつ天井部に、口縁端部を丸くおさめる。274～277は杯で、274～276が杯A、277が杯Bである。113は体部が深く器高のあるもの。274～276は平坦な底部から緩やかに屈曲し、体部は浅く開く。277の底部には「ハ」字状に踏ん張る高台を有する。279は壺の底

部で、底部付近にケズリ、体部にカキメを施す。281～283は土師器の杯で、口縁部はわずかに外反する。底部は回転糸切り痕が残る。284・285は内黒の黒色土器椀で、内面にヘラミガキを施す。285の体部外面には墨書されているが、判読できない。286は土師器甕の口縁部破片で、端部は方形を呈し、上端部を少し引き上げる。287・288は珠洲擂鉢である。287は外端が突き出る口縁部で、端面はわずかに内傾し波状文が施される。288は幅の広い口縁部端面を有し、僅かに外端が側方へ突出する。289・290は越中瀬戸の灰釉丸皿で、289の体部内面には放射状に丸彫りされている。291は越中瀬戸の擂鉢で、口縁部外側に縁帯が形成され、端部はやや肥厚し、上端部を引き上げる。内外面に錆釉がかかる。292は唐津の擂鉢で、口縁端部は水平に外側へ引き出す。内外面に鉄釉がかかる。293～297は土錘で、293・294は樽型を呈する。法量は293で長さ6.2cm、幅3.2cm、重量64.5ｇ、294で長さ5.5cm、幅2.2cm、重量21.53ｇである。

B　木製品（図面387・388）

砂子田Ⅰ遺跡の調査では数は少ないものの木製品の出土もみられる。これらの木製品は、B地区の近世の溝から多く出土しているため、そのほとんどが近世に帰属するとみられる。漆器、下駄、桶板、曲物、栓など各種の木製品が出土している。以下に各遺構ごとに記述していく。

（1）　B地区：（図面387・388－01～25）

〈溝〉

SD20（図面387・388-08～19）：08は漆皿である。漆の剥離が激しく詳細は不明だが、外面は黒漆が残存しており、内外面に漆が塗られていたと考えられる。09は漆椀で、内外面赤漆を施す。樹種は08はトチノキ、09はケヤキである。10～13は円形板で容器の底板である。10は黒漆の塗膜が一部残存する。11は柄杓の底と考えられる。12の側面には釘孔が２カ所空けられており、複数の板を繋いで底板としたようである。13の側面には綴じ皮が残存しており、補修の痕跡と考えられる。また外縁に沿って一段削って平らに作り出しており、側板との結合部と考えられる。10～12はスギ、13はサワラである。14は横櫛の残欠である。背は直線的で、断面は楔形である。樹種はナシ亜科である。15・16は折敷の底板で、側面に沿って、木釘孔が15で３カ所、16で２カ所みられる。樹種は両者ともスギである。17は桶の側板である。表面に「北平やぎ」と焼き印が押される。樹種はスギである。18は板状木製品で、表面の一部に刃物による線状痕が認められる。樹種はスギである。19は差歯下駄の台部である。平面形態は隅丸方形を呈し、裏面に歯の結合用の溝が施される。前壺は中央、後壺は後歯の前に穿たれる。樹種はケヤキである。

SD28（図面387-01～07）：01～03は漆器椀である。01・03は外面黒漆、内面赤漆を施し、02は内外面赤漆を施す。漆の剥離が著しいが、02の外面に赤漆の痕跡があり、文様が描かれていたと考えられる。04は連歯下駄で平面形態は隅丸方形を呈す。後歯部分に補修用の円孔が５カ所並列に穿たれており、欠損後も歯を付け替えて利用したことが窺える。歯の縦断面は台形状を呈し、樹種はヒノキである。05は円形板で、容器の底板と考えられる。側面には木釘用の小孔が穿たれており、複数の板を繋いで底板としたようである。裏面には「島屋」の焼き印がみられる。樹種はスギである。06は折敷、07は板状木製品である。下端には円孔が穿たれる。樹種はスギである。

SD29（図面388-20～22）：20・21は漆器椀である。20は漆の剥離が激しく、内面に一部赤漆が残存する。21は内外面黒漆を施す。樹種は両者ともブナ属である。22は連歯下駄で、後側が欠失する。

残存部から平面形態は小判形と考えられ、歯の摩耗は激しい。樹種はスギである。

〈包含層〉（図面388-23～25）

23・24は樽などの木栓で、樹種はスギである。25は漆器で器種は指物？である。長さ7.4cm、幅3.0cmの長方形で、側面および下端は破損しており、天井部および内・側面に赤漆が施される。樹種はヒノキである。

C　金属製品（図面389）

金属製品の出土は、土器・陶磁器類と比較して著しく少ない。金属製品のうち図示したものは19点で、すべて鉄滓である。以下に各遺構ごとに記述していく。

（1）　B地区：（図面389－01・03～07・09・10・12）

〈溝〉

SD20（図面389-06）：06は鉄滓である。重量は80.8ｇを量る。

SD25（図面389-01・05）：01・05は鉄滓である。重量は01が39.2ｇ、05が28.2ｇを量る。

SD29（図面389-04）：04は鉄滓である。重量は131.9ｇを量る。

〈その他の遺構〉

SX04（図面389-03）：03は鉄滓である。重量は122.2ｇを量る。

〈包含層〉（図面389-07・09・10・12）

07・09・10・12は全て鉄滓であり、重量は07で33.8ｇ、09で34.1ｇ、10で24.3ｇ、12で187.1ｇをそれぞれ量る。12のみ、やや大型の鉄滓である。

（2）　D地区：（図面389－02）

〈土坑〉

SK83（図面389-02）：02は鉄滓である。重量は31.5ｇを量る。

（3）　E地区：（図面389－08・11）

〈包含層〉（図面389-08・11）

08・11ともに鉄滓である。法量は08で長さ4.7cm、幅6.3cm、重さ87.5ｇ、11で長さ4.4cm、幅5.5cm、重さ54.2ｇである。

D　石製品（図面389）

石製品の出土は、金属製品と同様に土器・陶磁器類と比較して著しく少ない。石製品のうち図示したものは8点である。以下に各遺構ごとに記述していく。

（1）　B地区：（図面389－01・02・05・06）

〈溝〉

SD20（図面389-05）：05は砥石の残欠である。長さ4.4cm、幅は2.5cmである。石材は凝灰岩である。

〈その他の遺構〉

SX04（図面389-01）：01は円盤状の礫である。表面が磨かれて平坦面を形成する。長径13.0cm、短

径3.6cm、厚さ6.1cmで、石材は花崗閃緑岩である。

〈包含層〉（図面389-02・06）

02は棒状の石製品である。石の下端には叩打時に形成されたような使用痕が認められる。長さ13.0cm、幅6.0cm、厚さ4.0cmを測り、叩石のように利用されたものであろうか。石材は砂岩である。06は砥石の残欠である。石材は砂質泥岩である。

（2） E地区：（図面389－03・04・07・08）

〈その他の遺構〉

SX06（図面389-03・04）：03は棒状の凝灰岩である。短軸には打ち欠いた痕跡がみられる。04は角柱状の砥石である。長さ10.4cm、幅3.4cm、厚さ1.7cmを測る。石材は流紋岩である。

包含層（図面389-07・08）

07・08は砥石の残欠である。07は角柱状を、08は板状を呈する。石材はどちらも凝灰岩である。

第Ⅳ章　結　　語

今回報告した中名Ⅴ・Ⅵ遺跡の調査からは、7世紀前半から古代、中世、近世の長期にわたる集落遺跡であることが判明した。最後に中名Ⅴ・Ⅵ遺跡の調査で検出された建物遺構を中心に、各時期ごとの遺構変遷を示し、結語としたい。

1　古代

今回の調査区内で古代の遺構が検出されている地区は、中名Ⅴ遺跡のA1・D1・D2・D3・D4地区と中名Ⅵ遺跡のA・B・C地区である。このうち、竪穴建物や掘立柱建物などの建物遺構が認められたのは、中名Ⅴ遺跡A1地区で竪穴住居1棟、D1・D2・D4地区で竪穴住居4棟、掘立柱建物3棟、中名Ⅵ遺跡A地区で竪穴住居6棟、B地区で竪穴住居6棟であった。これらの中で7世紀前半に遡る竪穴住居は中名Ⅵ遺跡A地区を中心に検出されている。すでに報告されている中名Ⅰ・Ⅴ遺跡でも古代の集落が確認されており、8世紀～10世紀前半までの建物変遷（Ⅰ～Ⅴ期）が示されている。時期設定にあたっては、基本的にはこの中名Ⅰ・Ⅴ遺跡で示されている建物変遷を準用し、必要に応じて追加していくことにする。例えば、中名Ⅰ・Ⅴ遺跡では8世紀前半のⅠ期をさかのぼる遺構は確認されていないため、今回検出された7世紀前半の時期や、8世紀初頭の竪穴建物の時期については、「7世紀前半段階」「古代Ⅰ期直前段階」というように付け加えた。

（1）7世紀前半段階[中名Ⅵ遺跡A地区－SI01・SI02・SI03・SI04・SI06]

中名Ⅵ遺跡の北側のA地区から竪穴住居5棟が確認されている。竪穴住居は方形を呈しており、規模は概ね一辺2.5～3.5mを測るが、SI06のみ一辺4.7mと規模が大きい。すべての竪穴住居には造り付けカマドを有し、SI01とSI06については袖石などの構築部材が残存する。SI03ではカマドの造り替えが確認されている。5棟のうちSI01・SI04・SI06の3棟には壁際に壁溝が巡る。出土遺物はSI01とSI06 でやや多く、それ以外の竪穴住居は希薄である。切り合いや配置などから、SI01・SI03・SI06の3棟が併存し、SI02・SI04の2棟へ移るという2段階の変遷が想定される。

（2）古代Ⅰ期直前段階[中名Ⅵ遺跡A地区－SI05、中名Ⅵ遺跡B地区SI04・SI05]8世紀初頭

中名Ⅵ遺跡A地区から竪穴住居1棟、中名Ⅵ遺跡B地区北側から竪穴住居2棟で構成されている。A地区のSI05はカマドが東壁に造り付けられている。また、壁際には壁溝が巡り、貯蔵穴とみられる穴が確認されている。B地区の竪穴住居は、おそらく方形を呈していると考えられるが、規模などは調査区外へ広がるため詳細は不明である。SI04はカマドの遺存が良好で、北壁に構築されている。SI05のカマドは破壊されており、南壁に焼土と炭化物の分布が確認されている。

（3）古代Ⅰ・Ⅱ期[中名Ⅵ遺跡B地区－SI01・SI02・SI03・SI06]8世紀前葉～中葉

中名Ⅵ遺跡B地区南側から竪穴住居4棟で構成されている。竪穴住居は調査区外へ広がるため、規模などは不明である。明瞭なカマドを有する竪穴住居にはSI03がある。配置や切り合いからSI01・SI06からSI02・SI03へと少なくとも2段階の変遷が想定される。出土遺物では須恵器杯蓋の天井部に回転ヘラ削り調整がされていないことから、中名Ⅰ・Ⅴ遺跡B4地区の竪穴住居群よりやや後出すると考えられる。このため、B地区の竪穴住居4棟についてはⅠ期よりやや時期が新しいⅡ期が主体になると想定される。

（4）古代Ⅲ・Ⅳ期[中名Ⅴ遺跡D1・D2・D4地区－SI02・SI03・SI04、SB01・SB02・SB03、
中名Ⅵ遺跡A地区－SK01・SK02]8世紀後葉～9世紀前葉

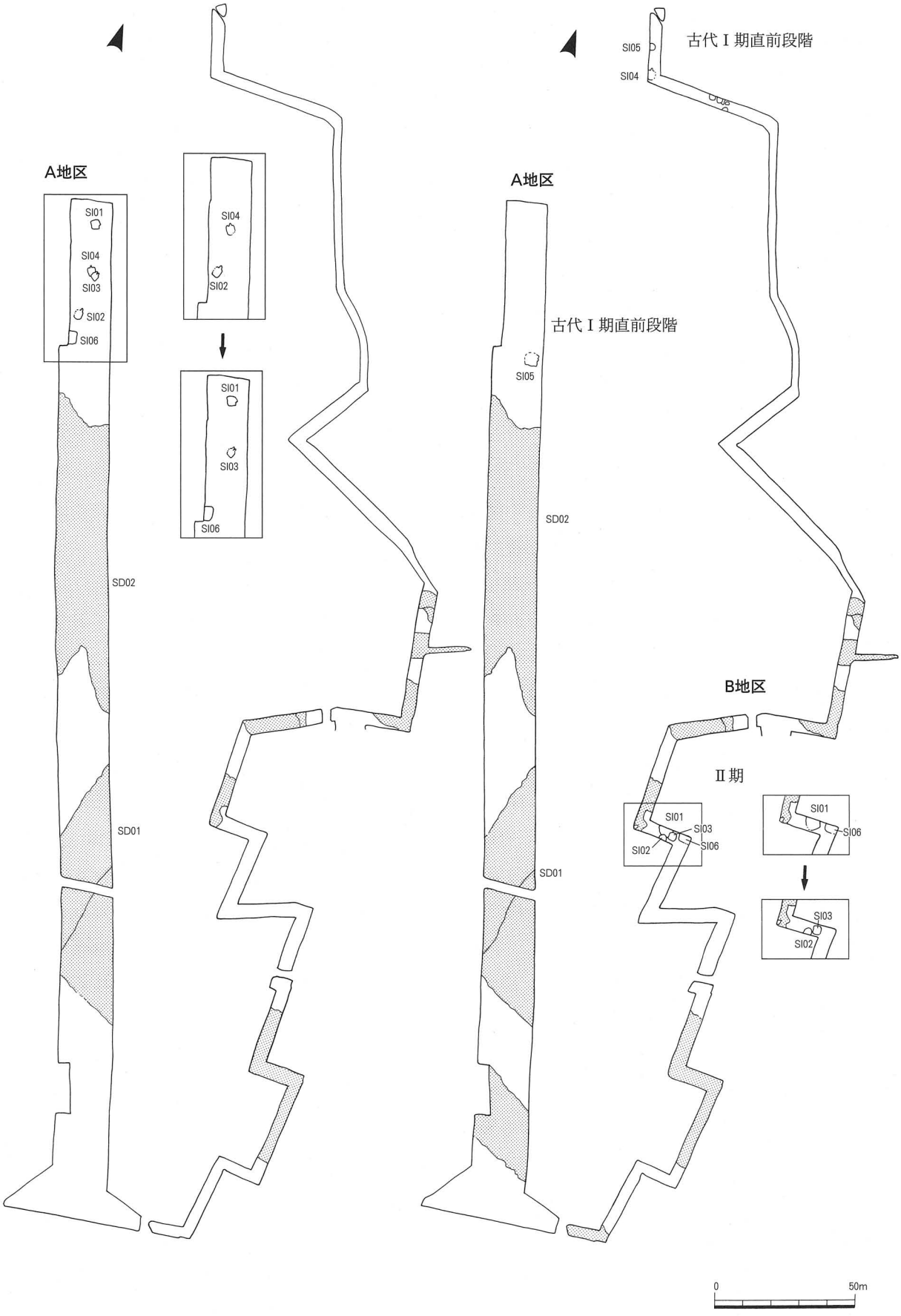
7世紀前半段階
古代Ⅰ期直前段階
古代Ⅰ・Ⅱ期
A地区
SI01
SI04
SI03
SI02
SI06
SD02
SD01
古代Ⅰ期直前段階
SI05
B地区
Ⅱ期
0
50m

図1　古代遺構変遷図（1）

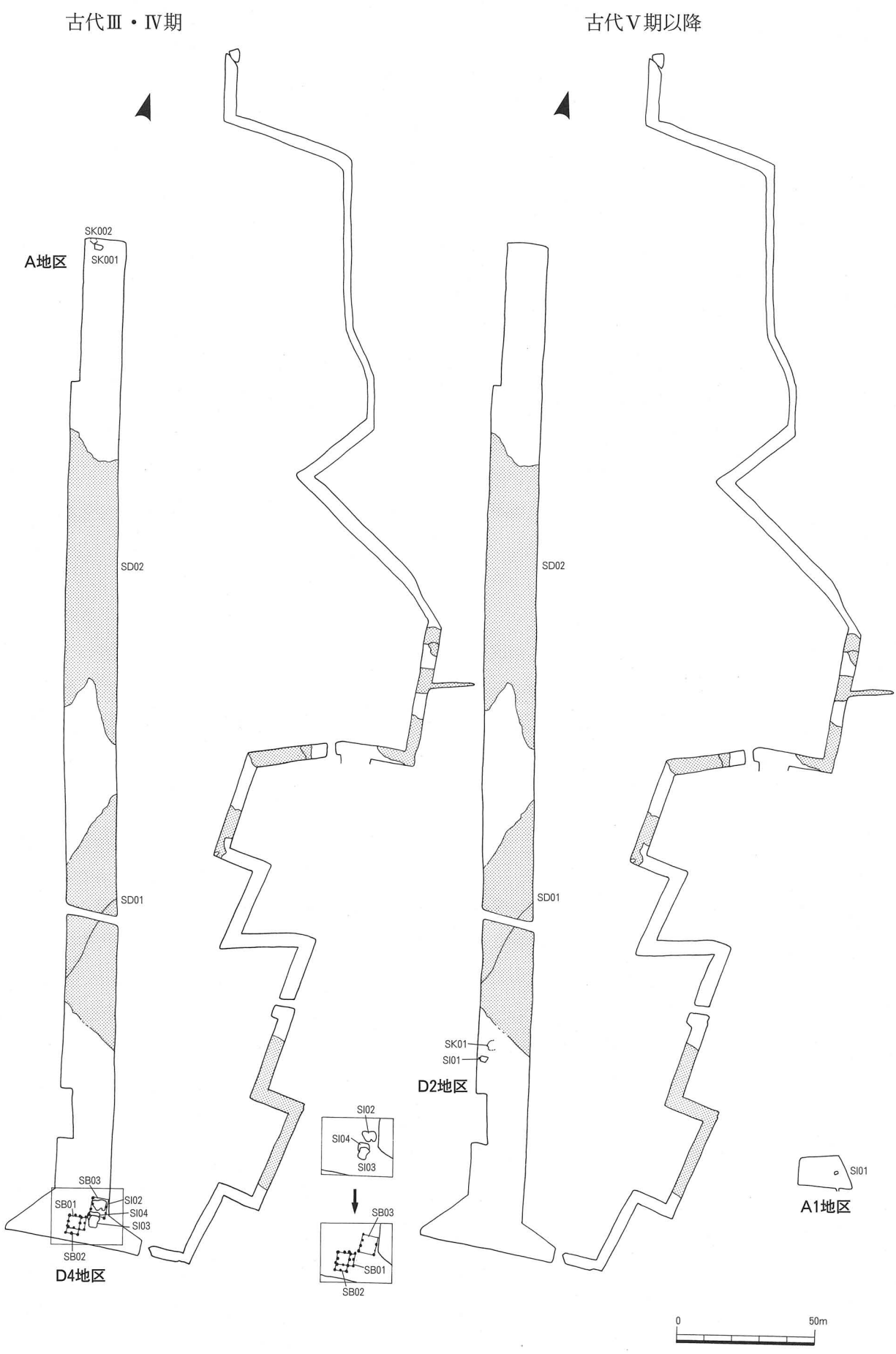
古代Ⅲ・Ⅳ期
古代Ⅴ期以降
A地区
SK002
SK001
SD02
SD01
D4地区
SB03
SB01
SI02
SI04
SI03
SB02
SI02
SI04
SI03
SB03
SB01
SB02
SD02
SD01
SK01
SI01
D2地区
SI01
A1地区
0
50m

図２　古代遺構変遷図（２）

中名Ⅴ遺跡D4地区の南側に位置する竪穴住居３棟と掘立柱建物３棟で構成されている。また、中名Ⅵ遺跡A地区北側から土坑２基が確認されており、状況から掘立柱建物の付属施設で、煮炊きなどの火処的施設とみられ、調査区外に掘立柱建物の存在が推定される。この段階になると竪穴住居のみでなく掘立柱建物も出現する。竪穴住居の規模は概ね長辺3.7～4.3ｍ、短辺3.0～3.2ｍであり、SI02のみやや規模が大きく長辺4.7ｍを測る。造り付けカマドが確認された竪穴住居はSI03で、造り替えが認められる。掘立柱建物の規模はSB01で２間×３間の東西棟、SB02で２間×３間の南北棟、SB03で１間×３間の南北棟ですべて側柱建物である。D4地区の竪穴住居３棟と掘立柱建物３棟は切り合いから前者が先行して構築されている。前者の竪穴住居３棟は切り合いや配置から更に２段階に分けられ、SI04はSI02・SI03の竪穴住居より古くなり、SI02・SI03の２棟は併存していたと想定される。また、後者の掘立柱建物群は切り合いや配置から、SB01がSB02とSB03より先行して構築されており、SB02とSB03は併存関係にあったと考えられる。

（５）古代Ⅴ期[中名Ⅴ遺跡D1・D2・D4地区－SI01、中名Ⅴ遺跡A1地区－SI01]９世紀後半以降

中名Ⅴ遺跡D1・D2・D4地区南側の自然流路にほど近い位置に１棟、中名Ⅴ遺跡A1地区から１棟が確認されている。D1・D2・D4地区のSI01は長方形を呈し、長辺4.1ｍ、短辺2.3ｍの規模を有し、西壁にカマドが構築されている。中名Ⅴ遺跡A1地区のSI01は方形を呈し、一辺2.3～3.0ｍを測る。この時期になると竪穴住居が散在的に分布し、掘立柱建物は確認されていない。

２　中近世

中世から近世の遺構は今回の調査で各地区から多数存在していることが明らかになっている。このような中で、確認されている掘立柱建物の棟数は大小様々な規模のものが75棟あり、井戸は47基、土坑、溝は多数確認されている。中でも建物遺構が最も集中しているのは中名Ⅵ遺跡のA地区で、掘立柱建物が35棟確認され、重複も著しい。次ぎに中名Ⅴ遺跡Ｆ２・Ｆ３地区の11棟、中名Ⅵ遺跡B・C地区の８棟、中名Ⅴ遺跡Ｅ１・Ｅ２地区の７棟がつづく。他に中名Ⅴ遺跡A1地区の４棟、中名Ⅴ遺跡Ｄ１・Ｄ２・Ｄ４地区の３棟、中名Ⅴ遺跡D3地区の４棟、中名Ⅴ遺跡Ｆ１地区の２棟、中名Ⅴ遺跡Ｂ５地区の１棟が確認されている。

これらの地区のうち、特に掘立柱建物が集中して検出された道路建設部分の中名Ⅵ遺跡A地区の遺構の主体となる時期については、出土遺物などから上限が12世紀代には遡らず、13世紀代中頃以降に形成されたとみられる。下限は16世紀代以降の遺構や遺物が希薄なことから、A地区周辺一帯の集落は15世紀末までの約250年ほどの存続期間ということができる。16世紀代以降は集落を形成する建物遺構がみられず、農業関連の遺構が検出されていることからも、集落廃絶後は耕地化が急速に進んだと考えられる。このような傾向は中名Ⅴ遺跡Ｄ１・Ｄ２・Ｄ４地区や中名Ⅵ遺跡B地区の中央部から北側にかけても類似した様相を呈している。これに対して、15世紀後半ないしは16世紀になって形成される建物群や、前段階から存続するものの本格的に建物群が展開し、近世にまで存続するような集落がみられる。このような様相を呈するのは、中名Ⅴ遺跡Ｄ３地区や、Ｅ１・Ｅ２地区があてはまる。しかし、これらの建物群も近世後半には終焉し、耕地化により現在の景観にいたったと考えられる。

以下に各時期における集落の様相を遺構変遷図をもとに考えてみることにする。しかし、遺構変遷の主体となる建物遺構については、その帰属時期を示す遺物がほとんど含まれていない。また、遺構内に意図的ないしは一括投棄された例は皆無で、井戸や土坑から出土する遺物もほとんど無いか、あっても小破片で覆土に混じり込んでいる場合がほとんどである。さらに、遺構が密布するような場合、

切り合いが著しく、遺構相互の先後に関係なく、時期の前後した遺物が混入する例もみられる。したがって、今回示した遺構変遷はこれらのことに留意し、遺構の重複関係、建物や井戸の配置、出土遺物のある区画溝の年代観などから想定されている。なお、中近世の遺構変遷についても古代同様に中名Ⅰ・Ⅴ遺跡で示されている建物変遷（Ⅰ～Ⅴ期）を準用し、必要に応じて細分した。

（1）Ⅰ・Ⅱ期[中名Ⅴ遺跡A1地区－SB03・SB04、F2・F3地区－SB10、中名Ⅵ遺跡A地区－SB02・SB06・SB07・SB17・SB18・SB21・SB26～SB28、B・C地区－SB01～SB08]13世紀中頃～14世紀前半

Ⅰ期は今回の調査では明確な建物遺構は確認されておらず、出土遺物も希薄である。

Ⅱ期は当該地域の建物群の成立時期にあたり、更にa・bの2小期に細分される。建物遺構の分布が顕著なのは中名Ⅵ遺跡A地区とB・C地区である。この時期にあたる建物遺構は、中名Ⅵ遺跡A地区でSB02・SB06・SB07・SB17・SB18・SB21・SB26～SB28の9棟、B・C地区でSB01～SB08の8棟、中名Ⅴ遺跡A1地区SB03・SB04の2棟、F2・F3地区でSB10の1棟で構成されている。中名Ⅴ遺跡D4地区からは建物遺構に伴っていたと考えられる木枠井戸2基や墓壙が確認されている。また、中名Ⅵ遺跡A地区SD02に伴う治水関連遺構であるSX01もこの時期に構築されたと考えられる。

Ⅱa期：中名Ⅵ遺跡A地区では、棟方向や配置から北西方向に軸をもつ掘立柱建物が4棟があり、SB07とSB18、SB21とSB27の組み合わせが考えられる。SB07とSB18は「L」字状に配置され、木枠井戸のSE03を伴う。SB21とSB27はやや離れて並列に配置されている。また、これらの建物群をSD10とSD18の溝によって区画されている。B・C地区では調査区中央部に単独で北西に主軸をもつSB01がある。また、調査区南側にはA地区の建物方位とやや異なる南北方向の掘立柱建物であるSB05とSB06があげられる。SB05とSB06には木枠井戸であるSE01を伴う。中名Ⅴ遺跡A1地区では、SD12とSD19の区画溝と棟方向が概ね一致するSB03・SB04がある。SB03・SB04の先後関係は不明だが、SD12とSD19は重複関係でSD12が後出するため、SD12の方位と一致しているSB03がSB04より古いと考えられる。なお、A1地区ではSB03・SB04以降、明確な建物遺構は後述するⅤ期まで確認されていない。

Ⅱb期：依然棟方向を北西方向にもつ建物群で構成されている。中名Ⅵ遺跡A地区の建物配置は基本的にⅡa期を踏襲しているが規模が大きくなる傾向にある。SB02・SB06・SB17の3棟とSB26・SB28の2棟の組み合わせが考えられる。SB06・SB17は「L」字状に配置され、更にSB02が加わる。このグループには木枠井戸のSE02を伴うとみられる。SB26・SB28は並列に配置されており、互いに近接する。B・C地区では調査区中央部にSB02・SB03がやや離れて「L」字状に配置されている。調査区南側のSB05とSB06は柵列SA02を挟んで近接している。B・C地区ではこのⅡb期以降、建物群は確認されていない。中名Ⅴ遺跡F2・F3地区では小規模ながらSB10が単独で調査区東端に位置している。

（2）Ⅲ期[中名Ⅴ遺跡D1・D2・D4地区－SB04～SB06、D3地区－SB01～SB03、F1地区－SB01・SB02、F2・F3地区－SB01・SB03～SB09・SB11・SK01・SK15・SK33
中名Ⅵ遺跡A地区－SB01・SB03・SB04・SB09～SB12・SB14～SB16・SB19・SB20・SB22・SB23・SB25・SB29～SB35]14世紀中頃～15世紀末

Ⅲ期は当該地域一帯で建物群が本格的に展開する時期である。Ⅲ期はさらにa・b・cの3小期に細分される。最も遺構密集度の高い中名Ⅵ遺跡A地区については、Ⅲa期では建物

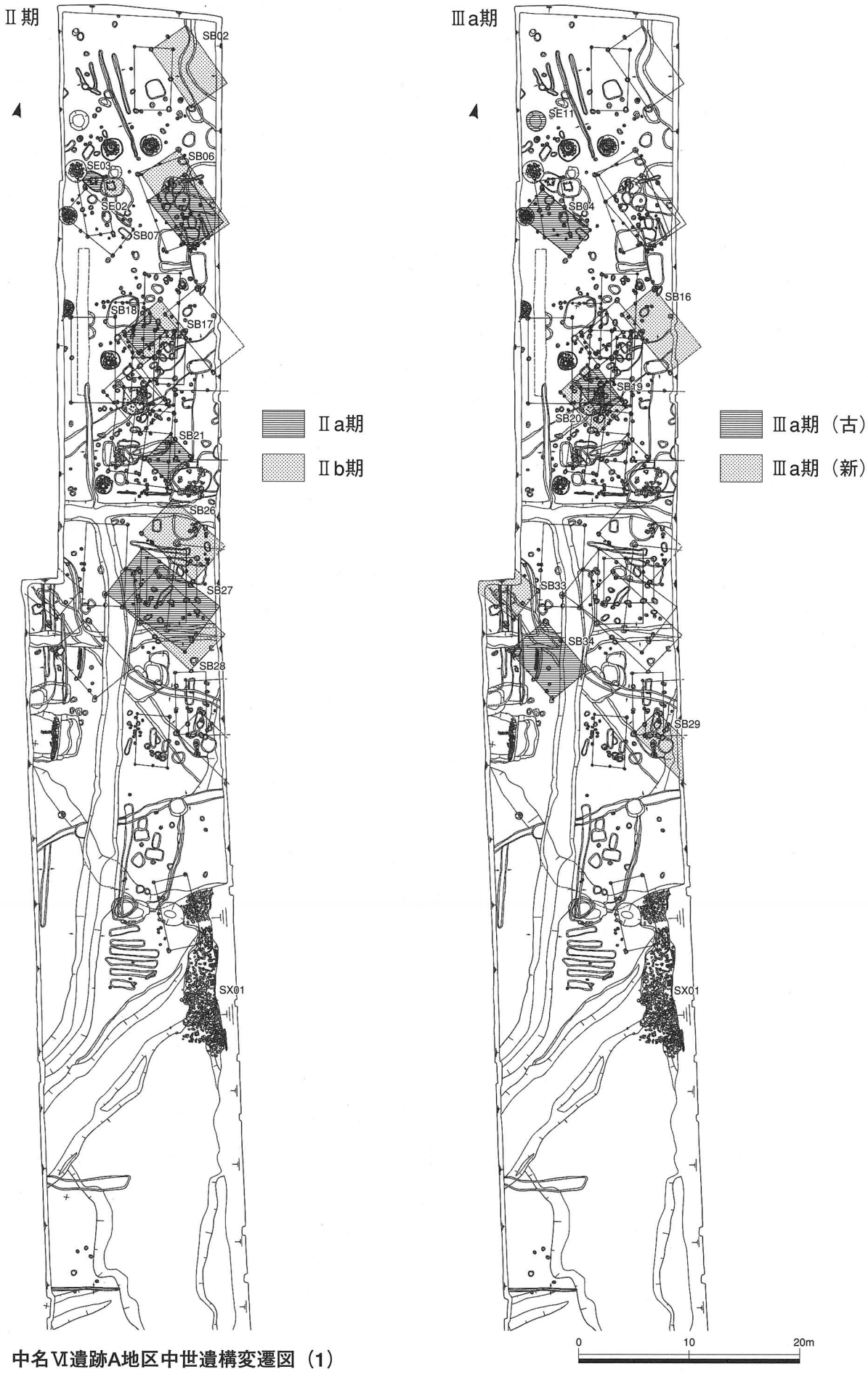

図3　中名Ⅵ遺跡A地区中世遺構変遷図（1）

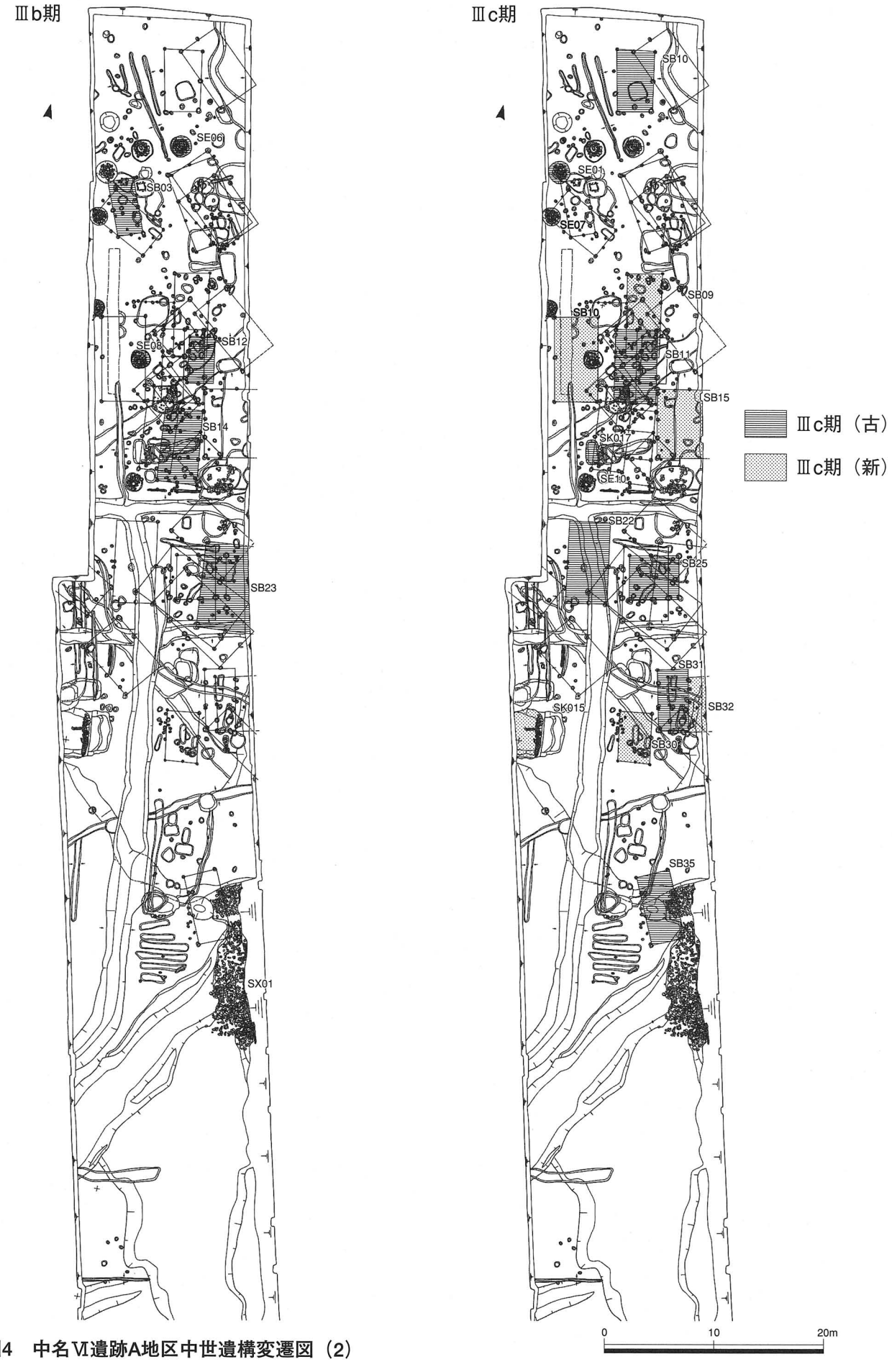

図4　中名Ⅵ遺跡A地区中世遺構変遷図（2）

方位がⅡ期を踏襲して北西方位に軸をもつ掘立柱建物で構成されている。次のⅢb期は、調査区から明確な区画溝が確認されず、建物方位については北西方向から南北方向に移る過渡期に相当する。Ⅲc期になるとSD02は完全に埋没し、本格的に南北方向の区画溝が巡るようになる。

Ⅲa期：この時期の建物群は中名Ⅵ遺跡A地区でSB04・SB16・SB19・SB20・SB29・SB33・SB34の7棟、中名Ⅴ遺跡D1・D2・D4地区のSB06の1棟、中名Ⅴ遺跡F2・F3地区でSB04・SB05・SB08の3棟で構成されている。中名Ⅵ遺跡A地区については、建物方位はⅡ期と同様に北西方向である。SB04とSB19・SB16とSB20・SB29とSB33の組み合わせが考えられ、先後関係は重複関係や配置からSB04・SB19、SB34の3棟がSB16とSB20、SB29とSB33より先行するとみられる。SB04・SB19にはSE11が伴うと考えられる。SB16とSB20の配置は互いに並列で、SB29とSB33は縦列の配置をとる。中名Ⅴ遺跡F2・F3地区ではSB04・SB05・SB08の3棟があり、建物方向や配置などからSB04とSB08の組み合わせが考えられる。SB04とSB05は互いに重なり合うことからSB05が後出するとみられる。SB05にはSE03が付随する。

Ⅲb期：Ⅲb期の建物群の棟方向はⅢa期までの東西方向から南北方向へ遷移する過渡的な時期と考えられる。全体的に建物群の規模や棟数で一旦は縮小化する傾向にある時期に相当する。中名Ⅵ遺跡A地区ではSB03・SB12・SB14・SB23の4棟、中名Ⅴ遺跡D1・D2・D4地区でSB04・SB05の2棟、中名Ⅴ遺跡D3地区でSB01・SB02の2棟、中名Ⅴ遺跡F2・F3地区でSB02の1棟で構成される。中名Ⅵ遺跡A地区の建物群はSB12とSB14の組み合わせが考えられ、井戸のSE08を伴う。SB03の北東方向にはSE06が位置する。SB23は側柱建物でやや規模が大きくなる。区画溝はSD21が考えられるが、直線的でなく規模も小さい。この時期になるとSD02が最終段階となり、後述するⅢc期には完全に埋没する。中名Ⅴ遺跡D1・D2・D4地区の建物群は総柱建物のSB04があり、棟方位からSB05との組み合わせが考えられる。配置からするとSE01を伴うとみられる。SB04の柱穴からは瀬戸美濃の折縁深皿が出土しており、藤澤編年の後期Ⅰに相当する。中名Ⅴ遺跡D3地区はSB01があり、SE02が付随する。F2・F3地区はSB02の他に、建物に関連するとみられるSK15があり、SE06を伴うと考えられる。

Ⅲc期：この時期は棟方位が南北方向に移り、区画溝も建物方位に平行ないしは直交するように巡る。中名Ⅵ遺跡A地区や中名Ⅴ遺跡F地区では建物遺構が密集する。中名Ⅵ遺跡A地区ではSB01・SB09～SB11・SB15・SB22・SB25・SB30～SB32・SB35の11棟、中名Ⅴ遺跡D3地区でSB03の1棟、中名Ⅴ遺跡F1地区でSB01・SB02の2棟、中名Ⅴ遺跡F2・F3地区でSB01・SB03・SB06・SB07・SB09・SB11の6棟で構成されている。中名Ⅵ遺跡A地区の建物群はこのⅢc期で集落が最盛期を迎える。しかし、その後は急速に縮小し、Ⅳ期には建物群がみられなくなる。重複関係や配置から、SD16とSD17の溝で区切られた建物配置を示す古い段階と、SD11とSD12の溝で区切られた新しい段階の2段階の変遷がみられる。SD16とSD17で区切られた古段階で構築された建物群は、SE01を付随するSB01、SB11と上部構造を有するとみられるSK017、並列配置を示すSB22とSB25、単独棟であるSB31とSB35がある。SD11とSD12で区切られた新段階の建物群は、SE10を伴うSB09とSB10とSB15の3棟、並列配置を呈するSB30とSB32、半地下式建物と考えられるSK015で構成される。中名Ⅴ遺

跡D3地区ではSE01を付随するSB03がある。中名Ⅴ遺跡F2・F3地区でもこのⅢc期が最も本格的に建物が構築された時期である。重複関係や建物方位から2段階に分けられ、SB09と建物に関連しているとみられるSK01・SK33が構築される段階が古く、厨房施設的なSB07・SK05とSB01・SB03・SB06・SB11が構築された時期が新段階である。古段階のSB09には井戸のSE04と柵列のSA03が付随する。新段階では、SB01とSB07・SK05の組み合わせと、SB03とSB06の組み合わせが考えられ、SB03とSB06には柵列のSA03が付随する。また、SB11には井戸のSE05と柵列のSA01を伴う。

（3）Ⅳ期[中名Ⅴ遺跡E1・E2地区－SB01・SB02、中名Ⅴ遺跡B5地区－SB01・鳥居(SX03)]
16世紀初頭～17世紀末

Ⅳ期になると遺跡全体の建物の棟数や規模が急速に縮小される。中名Ⅵ遺跡A地区の建物群は終焉し、中名Ⅴ遺跡の東端のE1・E2地区、B5地区に新たに建物が展開するようになる。E1・E2地区ではSD14・SD15に区画されたSB02に、井戸のSE03が伴う。B5地区ではSB01に井戸であるSE01が伴う。また、鳥居遺構のSX03もこの時期の所産と考えられる。

（4）Ⅴ期[中名Ⅴ遺跡A1地区－SB01・SB02、中名Ⅴ遺跡B5地区－参道（SX01）・鳥居（SX02）、中名Ⅴ遺跡D3地区－鍛冶関連遺構（SK31・SK34）・SB04・水周り遺構（SX01）、中名Ⅴ遺跡E1・E2地区－SB03～SB07、中名Ⅴ遺跡F2・F3地区－SK21・SK26・SK27・SK32・SK36]17世紀初頭以降

この時期になると遺構の分布はさらに希薄になり、また散在する傾向にある。一般に近世になると建物の構造自体が変化し、中世的な規格化された掘立柱建物の様式が衰退し、掘立柱建物のような形で遺構として確認されるものが少なくなる傾向にある。E1・E2地区はSB03～SB07の5棟で構成され、更に、整地跡とみられる溝群がある。区画溝の重複関係から、大きく2段階の遺構変遷が考えられ、SD18・SD30の古段階とSD10・SD20の新段階がある。古段階に伴うものとしては建物方位が区画溝とやや異なるものの、SB03・SB04・SB05・SB07と整地跡があげられる。新段階になると明確な掘立柱建物は確認されていないものの、井戸の配置から数棟の建物の存在が推定できる。A1地区ではSB01・SB02の2棟があり、SE01を伴う。中名Ⅴ遺跡D3地区では中名Ⅵ遺跡B地区にまたがる鍛冶関連遺構（SK31・SK34）や水周り遺構（SX01）に伴うSB04があるものの、建物を示す遺構は散在的で、いずれも大規模な建物群を形成するには至っていないようである。中名Ⅴ遺跡F2・F3地区では掘立柱建物は確認されていないものの建物に関連すると考えられる土坑群があり、数時期の変遷が考えられよう。他に、B5地区ではⅣ期で古い段階の鳥居がみられたが、Ⅴ期にも熊野神社に通じる参道（SX01）と鳥居（SX02）が確認されている。建物以外では、中名Ⅵ遺跡A地区から中名Ⅴ遺跡D1地区で耕作関連の遺構がこの時期になって本格的に分布するようになる。おそらく、Ⅲc期に展開していた建物群が解体し、急速に耕地化が進んだと考えられる。このことは、遺物の出土量Ⅲc期を境にほとんど出土しなくなるという傾向からも窺うことができる。

3　おわりに

以上、中名Ⅴ・Ⅵ遺跡の調査成果から建物群を中心に遺構変遷を試みた。中名Ⅴ・Ⅵ遺跡の古代集落の形成時期は7世紀前半に遡り、以後古代を通じて集落が営まれていたことが看

取できた。集落自体は時期によって動態的であることが窺え、古代を通じて同じ場所に集落を営む様相は見受けられない。７世紀前半段階では中名Ⅵ遺跡A地区で集落が展開し、次の８世紀前葉の古代Ⅰ期直前段階では同じくA地区とB地区の北側に営まれている。Ⅱ期の段階では中名Ⅵ遺跡B地区の南側に移る。Ⅲ・Ⅳ期の段階では中名Ⅴ遺跡Ｄ４地区と中名Ⅵ遺跡A地区北端に遷移し、この時期になると掘立柱建物が出現する。Ⅴ期には建物が縮小し、古代集落の終焉となる。集落はⅡ期～Ⅳ期（８世紀～９世紀前半）で最盛期を迎え、集落経営が本格的に展開していたとみられる。これらのことは中名Ⅰ・Ⅴ遺跡の古代集落の様相と類似する。集落の経営基盤は基本的には農業に依存していたと考えられるが、この時期の耕作に関する遺構や痕跡は確認されおらず、花粉分析や珪藻分析などの自然科学分析からも耕作を裏付けるようなデータは得られていない。

古代集落から中世集落に移るまでの間は遺構や遺物がなく、集落変遷の様相が分からない空白部分である。本調査成果からは11世紀～12世紀の間の遺物や遺構は皆無と言ってよいほどである。中名Ⅵ遺跡Ａ地区の一帯の中世集落の形成期はⅡ期（13世紀中頃）で、Ⅲ期にかけて集落が営まれる。集落の最盛期はⅢ期で、その後は終焉し、耕地化が急速に進む。このような様相は道場Ⅰ遺跡でもみられ、関連性が窺える。Ⅳ期になるとⅢ期までの中世集落の形態は解体され、規模を縮小しながら散在的に分布するようになる。このような中世集落の経営基盤については、農業に直接関連する遺構は確認されていないが、自然科学分析からは稲作や畑作を裏付けるデータが得られている。集落の南側には古代から中世まで流れていた自然流路があり、そこにはⅡ期からⅢb期まで機能していたと考えられる治水関連遺構（SX01）が付設されている。水量調整の構築物と推定でき、このような大規模な構築物は生業に密着した遺構と考えられることから、農耕に関連する施設の可能性が指摘できよう。また、中名Ⅴ遺跡Ｄ２地区の中世の溝から鉄製のヤスが出土しており、漁業により河川資源も積極的に利用されていたと考えられる。

最後に中名Ⅴ・Ⅵ遺跡周辺は「婦中町史（通史編）」によると中世の婦負郡には徳大寺領荘園である宮川荘があり、荘域は現在の神通川の左岸の婦中町から右岸の富山市・大沢野町にまたがる広大な地域に所在していたとされている。宮川荘の初現は、文和３年（1354年）の足利義栓御判御教書案（徳大寺文書）であり、この時点で既に荘園として成立していたと考えられる。中名Ⅴ・Ⅵ遺跡では直接的に荘園との関連を窺わせる遺構や遺物は確認されていないものの、荘園の一角に位置していた可能性が高いと考えられる。

（引用・参考文献）
岩田隆「中世遺跡出土の下駄」（『朝倉氏遺跡資料館紀要』）　1985
上田秀夫「14～16世紀の青磁碗の分類について」（『貿易陶磁研究』№２）　1982
内田亜紀子「富山県の黒色土器」（財団法人富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所『紀要』第５号）　2002
九州近世陶磁学会「九州陶磁の編年」　2000
（財）富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所『清水島Ⅱ遺跡・中名Ⅱ遺跡・持田Ⅰ遺跡発掘調査報告』　2002
（財）富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所『中名Ⅰ・Ⅴ遺跡遺跡発掘調査報告』　2003
（財）富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所『道場Ⅰ・Ⅱ遺跡発掘調査報告』　2004
菅原正明「西日本における瓦器生産の展開」（『国立歴史民俗博物館研究報告』第19集）　1989
中世土器研究会編「概説中世の土器・陶磁器」真陽社　1995
鐘方正樹『井戸の考古学』同成社　2003

藤澤良祐「古瀬戸中期様式の成立過程」(『東洋陶磁』第8号) 1982
藤澤良祐「瀬戸古窯址群Ⅱ－古瀬戸後期様式の編年－」(『瀬戸市歴史民俗資料館研究紀要』Ⅹ) 1991
藤澤良祐「瀬戸古窯址群Ⅲ－古瀬戸前期様式の編年－」(『(財) 瀬戸市埋蔵文化財センター研究紀要』第3輯) 1995
藤澤良祐「瀬戸・美濃大窯編年の再検討」(『(財) 瀬戸市埋蔵文化財センター研究紀要』第10輯) 2002
婦中町・婦中町史編纂委員会『婦中町史 (通史編)』 1996
婦中町教育委員会『県営公害防除特別土地改良事業に係る埋蔵文化財包蔵地試掘調査報告書』 1999
北陸中世土器研究会「中・近世の北陸」桂書房 1997
水野和夫「日本硯考－出土品を中心として－」(『考古学雑誌』第70巻第4号) 1985
向井由紀子・橋本慶子「箸」(『ものと人間の文化史』102) 法政大学出版会 2001
森隆「富山県の中世土器 (資料編)」(財団法人富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所『紀要』第6号) 2003
森田勉「14～16世紀の白磁の形式分類と編年」(『貿易陶磁研究』No.2) 1982
八尾町教育委員会『富山県八尾町長山遺跡・京ヶ峰古窯跡緊急調査概要』 1985
山本信夫「大宰府条坊跡Ⅱ」(『大宰府町の文化財』第7集) 大宰府市教育委員会 1983
山本信夫「中世前期の貿易陶磁器－その分析視点－」(『原遺跡七郎丸1地区・口寺田遺跡』) 国東町教育委員会 1999
横田賢次郎・森田勉「大宰府出土の輸入中国陶磁器について」(『九州歴史資料館研究論集』4) 1978
吉岡康暢『中世須恵器の研究』吉川弘文館 1994

Ⅰ・Ⅱ期

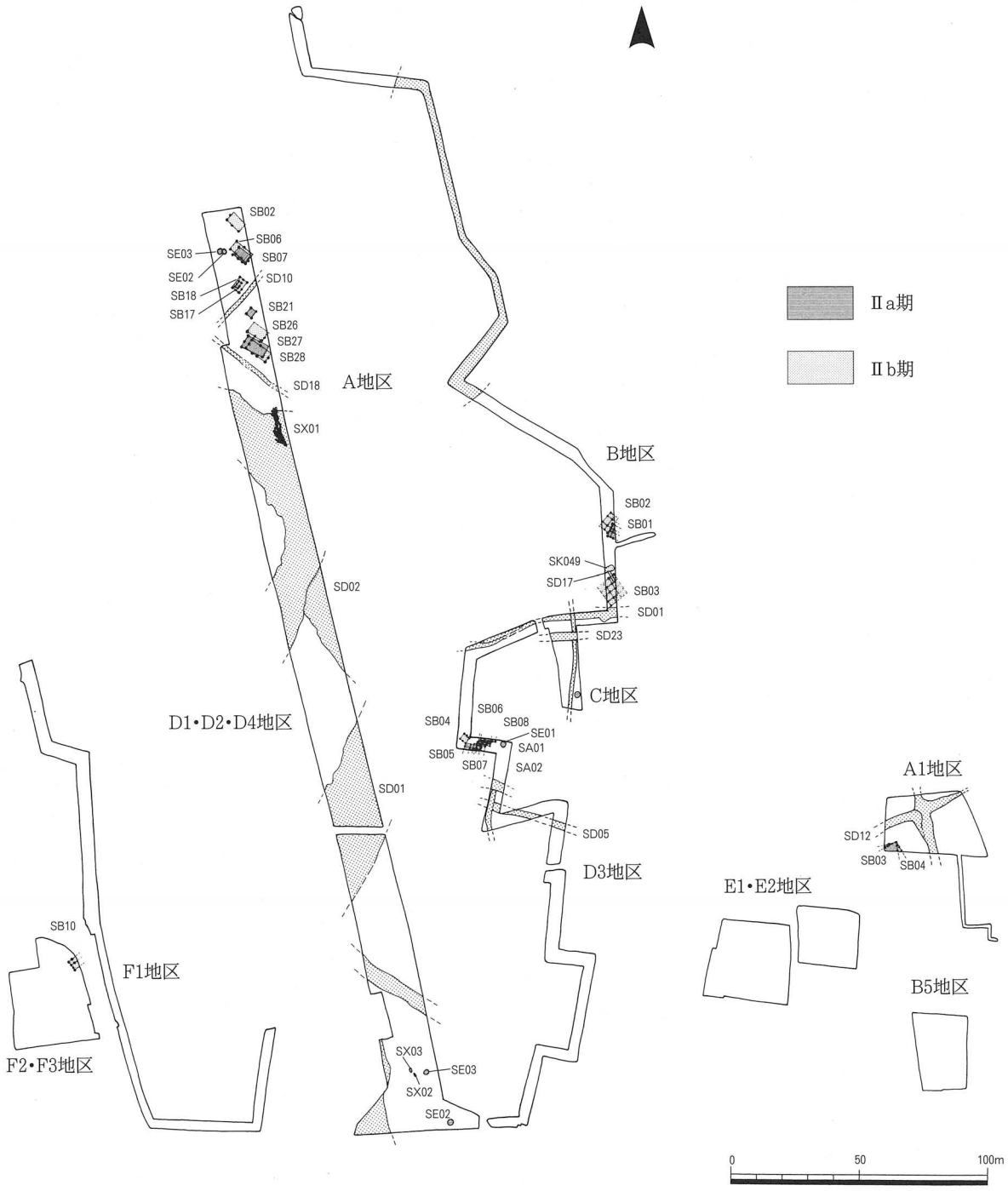

図5　中近世遺構変遷図（1）

Ⅲa期

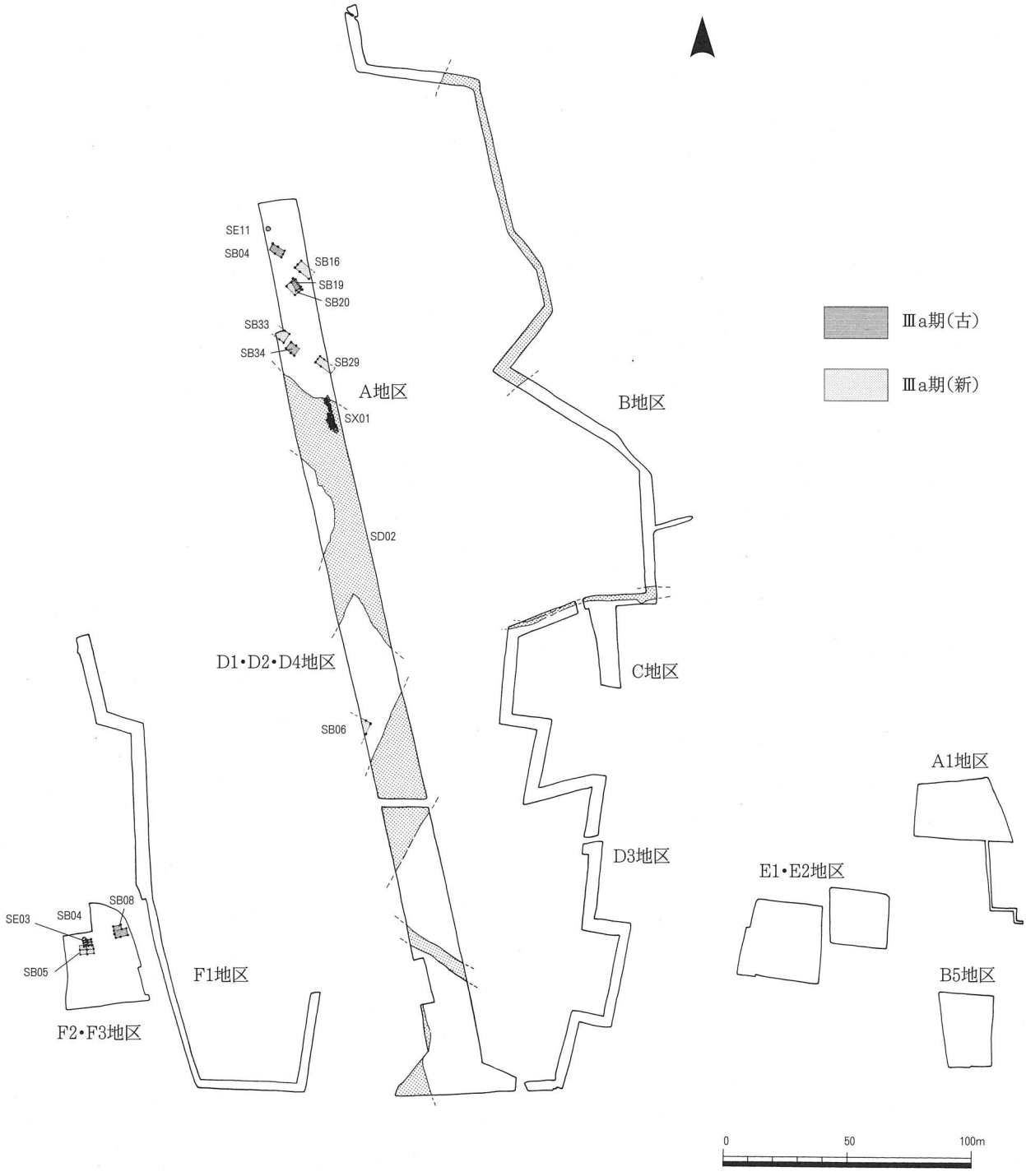

図6　中近世遺構変遷図（2）

Ⅲb期

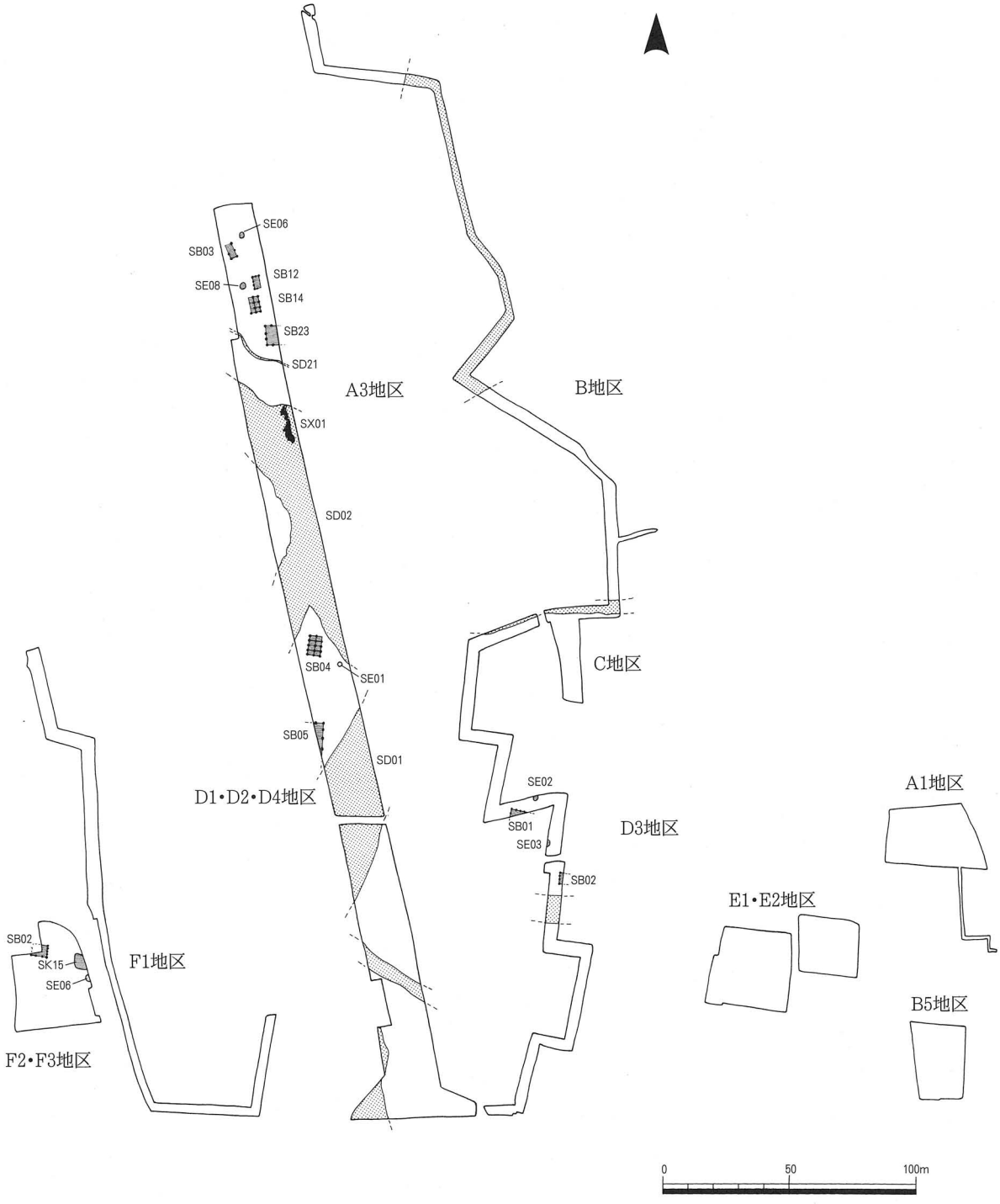

図7　中近世遺構変遷図（3）

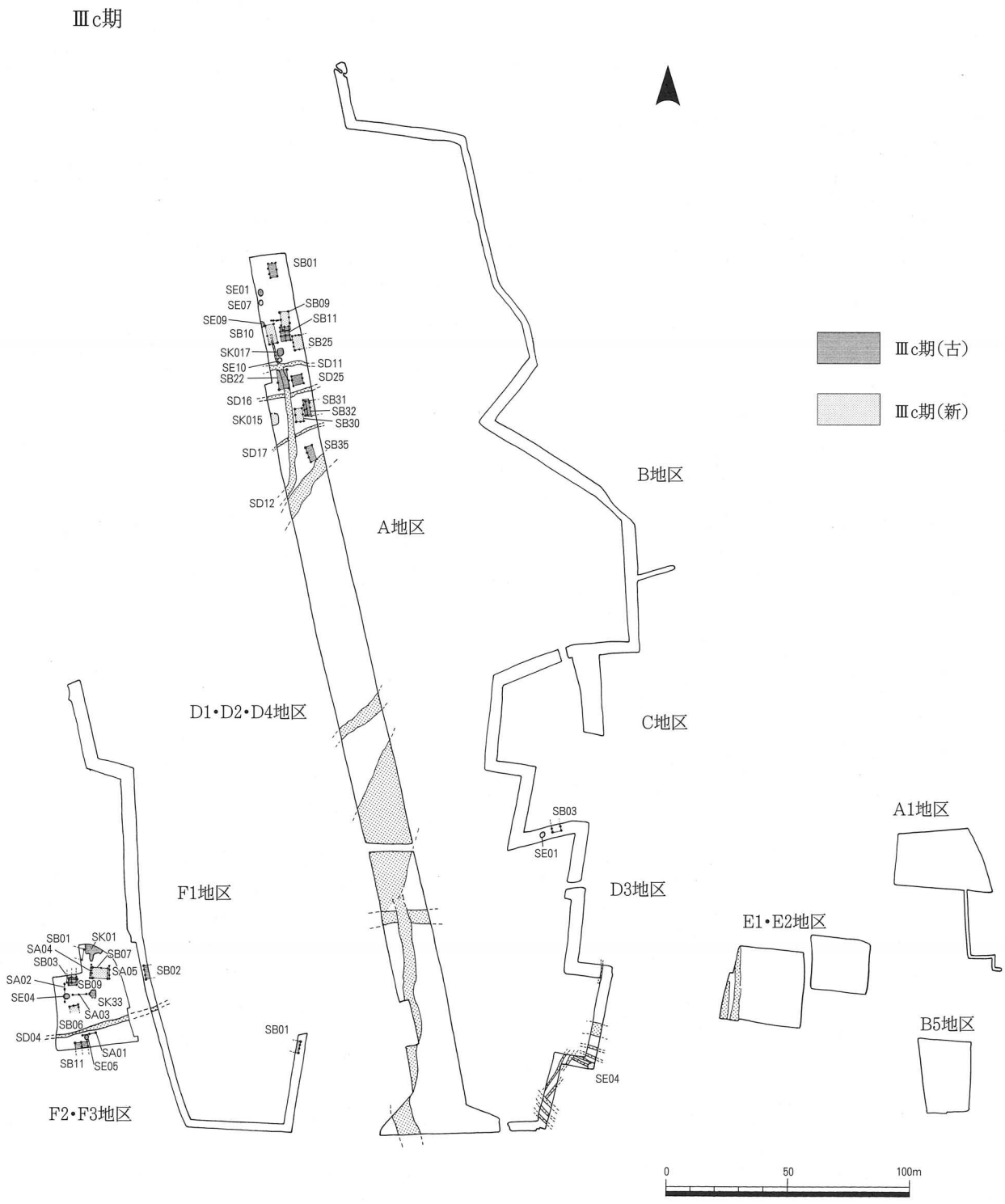

図８　中近世遺構変遷図（４）

Ⅳ・Ⅴ期

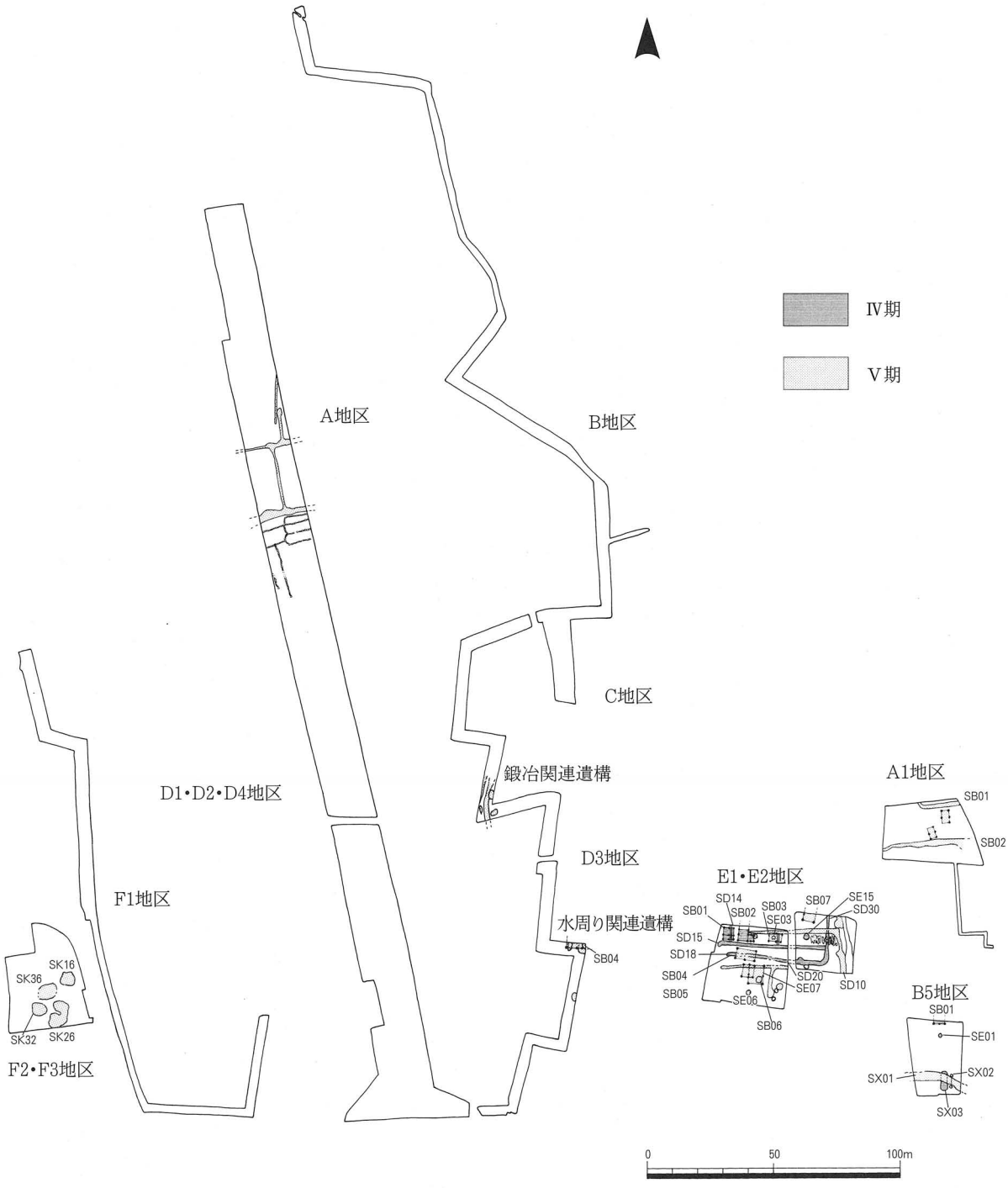

図９　中近世遺構変遷図（５）

中名Ⅴ・Ⅵ遺跡

竪穴住居一覧

地区	遺構番号	図面番号	写真番号	平面形	長さ(長径)・m	幅(短径)・m	深さ・m	出土遺物	時期	特記事項
A1地区	SI01	004	003-2	方形	2.97	2.33	0.06	土師器、須恵器	古代	
D1・2・4地区	SI01	022・031		長方形	4.14	2.28	0.16	土師器、黒色土器、須恵器	古代	西壁面南寄りにカマドがある。煙道はやや北寄り斜め方向に延びる。床面積9.4㎡
	SI02	024・031		不整形	4.90	3.55	0.11	土師器、須恵器、磨石	古代	床面に焼土・炭化物が広がる。堀り込みは浅い。竪穴住居としたが、土坑もしくは、SB03に関連する可能性もある。床面積15.6㎡
	SI03	024・032		長方形	4.35	3.24	0.20	土師器、須恵器、土錘、砥石	古代	SI04を切る。東壁に二ヶ所焼土集中範囲がある。南側には礫二点あり、カマドと思われる。北側は焼土・炭化物からなり、カマドの痕跡と思われる。床面積14.3㎡
	SI04	024・032		長方形	3.76	(2.95)	0.18	土師器、須恵器、棒状木製品	古代	SI03に切られる。床面積10.8㎡
A地区	SI01	134・140	068-1・ 069-1～3	方形	3.21	3.08	0.14	土師器、須恵器	古墳	床面積8.7㎡
	SI02	134・140	068-2	台形	3.35	(2.53)	0.14	製塩土器、黒色土器	古墳	床面積8.0㎡
	SI03	134・140	069-1,4,5	方形	2.14	2.77	0.24		古墳	床面積4.6㎡
	SI04	134・140	069-1	方形	3.20	2.66	0.12		古墳	床面積6.9㎡
	SI05	135・140	070-1・071-1	方形	3.96	(0.79)	0.30	土師器、須恵器、製塩土器	古代	床面積(3.2)㎡
	SI06	135・142	070-2・071-2,3	長方形	4.74	(1.80)	0.28	土師器、須恵器、製塩土器	古墳	床面積(9.6)㎡
B地区	SI01	185・195	088-2・089-1	方形	5.30	(4.15)	0.32	須恵器、土師器	古代	SK143を切る。西側端に焼土・炭化物の集中が見られる。床面積(15.4)㎡
	SI02	185・196	087-2・ 088-1・089-2	隅丸方形	(2.50)	2.50	0.25	土師器、石錘	古代	南東端に炭化物の集中が見られる。カマドの存在が想定できるが、土坑に切られている為不明。床面積(5.5)㎡
	SI03	185・196	087-2・ 090-1,2	隅丸方形	2.50	2.38	0.11	土師器	古代	カマドは中央部やや西に位置し、プランに対して斜めに配置される。立石は西側のみ残存する。床面積5.95㎡
	SI04	180・197	086-2・ 091-1～5	不明	3.95	(1.50)	0.06	土師器、須恵器	古代	立石を並べたカマドを北端中央に持つ。カマドの遺存状況は良好。 床面積(5.8)㎡
	SI05	180・197	092-1	不明	2.30	(1.50)	0.10	土師器、須恵器	古代	床面積(3.2)㎡
	SI06	185・198		隅丸長方形	(4.30)	(2.45)	0.05	土師器、須恵器、焼石	古代	SK01を切る。調査区北壁で焼土・炭化物層が確認できる。床面積(9.3)㎡

掘立柱建物・礎石建物一覧

地区	建物番号	図面番号	写真番号	梁行(m)	桁行(m)	面積(㎡)	棟方位	柱穴形態	柱穴規模・径(m)	柱穴規模・深(m)	柱間距離・梁(m)	柱間距離・桁(m)	出土遺物	備考
A1地区	SB01	006		2.5	4.9	12.3	N- 4° -W	楕円～不整形	0.42～1.13	0.13～0.4	-	2.2～2.7	須恵器、土師器	
	SB02	006		2.0	4.1	8.2	N-12° -W	円～不整形	0.15～0.36	0.05～0.15	-	2.0～2.05		
	SB03	006		(3.8)	(5.2)	-	N-63° -E	円～楕円形	0.18～0.49	0.09～0.35	-	1.5～	土師器、須恵器	
	SB04	006		(3.5)	(4.6)	-	N-80° -E	円～楕円形	0.21～0.68	0.1～0.4	1.4～1.7	-	土師器、須恵器、中世土師器	
B5地区	SB01	016	05-2	3.9	-	-	N-85° -E	円形	0.24～0.48	0.07～0.1	1.8～2.1	-		
D1・2・4地区	SB01	033	11-2	5.3	6.4	34.5	N- 3° -W	円～不整形	0.45～1.08	0.2～0.35	-	1.9～2.15	土師器、金属製品	古代
	SB02	033	11-2・14-5	4.3	6.6	28.4	N- 0° -E	円～不整形	0.50～1.55	0.25～0.57	1.9～2.7	1.9～2.6	土師器、須恵器	古代
	SB03	033	11-2・14-5・ 15-4	4.6～4.8	6.2～6.5	31.2	N-87° -E	円～不整形	0.60～1.09	0.2～0.35	2.0～2.2	2.1～2.6	土師器、須恵器	古代
	SB04	040	20-1	4.8	7.8	37.4	N- 9° -E	円～不整形	0.25～0.51	0.1～0.33	2.3～2.5	1.8～2.05	中世土師器、白磁、瀬戸美濃、中世土師器	
	SB05	040	20-2	(2.8)	(9.5)	-	N-30° -E	円～不整形	0.45～0.75	0.25～0.43	-	2.7～3.3	土師器、須恵器、中世土師器、珠洲、八尾	
	SB06	040	20-2	(3.9)	(4.0)	-	N- 2° -E	円～不整形	0.5～0.93	0.35～0.5	-	-		
D3地区	SB01	064	27-1,2	(2.9)	(5.45)	-	N-81° -W	楕円形～不整形	0.23～0.64	0.07～0.30	-	1.6～1.82	鉄滓	
	SB02	064		4.6	-	-	N- 7° -E	円～楕円形	0.25～0.32	0.07～0.32	1.35～1.75	-		
	SB03	064	27-1	3.1			N- 7° -W	円～楕円形	0.28～0.50	0.04～0.3	-	-	柱根	
	SB04	070・060	35-1	(6.4)	-	-	N-84° -W	不整形	0.45～1.02	0.11～0.14	2.35～			
E1・2地区	SB01	080		4.0	4.6～4.7	18.8	N- 4° -E	円～長楕円形	0.22～1.19	0.06～0.3	1.6～2.4	1.5～3.2		
	SB02	080		3.8	(4.9)	-	N- 2° -E	円～楕円形	0.19～0.98	0.09～0.5	-	-	中世土師器	張り出し1×2間 (2.5×2.2m)
	SB03	081		2.9	5.0	14.5	N-16° -E	円～楕円形	0.26～0.66	0.12～0.26	-	2.3～2.7		
	SB04	081		3.8	8.2	31.2	N-79° -W	円～楕円形	0.38～0.74	0.09～0.33	-	4.0～4.14	中世土師器、珠洲、加工木	
	SB05	081		4.8	5.3	25.4	N- 6° -E	楕円形～不整形	0.80～1.20	0.29～0.45	-	-	中世土師器、珠洲、伊万里、加工木	
	SB06	082		5.6	7.9	44.2	N- 5° -E	楕円形～不整形	0.66～1.12	0.17～0.41	5.5～5.6	3.5～4.5	珠洲、砥石、中世土師器、瀬戸美濃、近世陶磁器	
	SB07	082	42-2	4.3	-	-	N-15° -W	円～不整形	0.63～1.08	0.26～0.29	4.28～	-	中世土師器	
F1地区	SB01	105・107	54-1,2	5.34	-	-	N-13° -E	円～楕円形	0.65～1.20	0.14～0.23	1.5～1.8	-		礎石建物
	SB02	104・108	55-5	3.54	-	-	N- 2° -W	円～楕円形	0.24～0.52	0.07～0.18	0.75～1.7	-		
F2・3地区	SB01	113		4.06	-	-	N- 7° -E	楕円形～不整形	0.25～0.7	0.3～0.5	-	-	柱根	
	SB02	113		5.1	6.42～	(32.7)	N-84° -W	円～不整形	0.2～0.7	0.14～0.24	0.8～1.65	1.1～3.14		
	SB03	113	59-2	3.3	-	-	N-88° -W	円～楕円形	0.4～0.6	0.14～0.28	1.58～1.73	-	中世土師器	
	SB04	113・116	59-2	2.3	3.8	8.7	N-81° -E	円～不整形	0.35～0.65	0.08～0.3	1.0～1.28	1.62～2.24	中世土師器、 砥石	
	SB05	114・116	59-2	4.1	5.6	23.0	N- 3° -W	円～楕円形	0.3～1.15	0.07～0.32	2.0～2.05	2.6～2.9	中世土師器	
	SB06	115・116		4.1	-	-	N-77° -E	円～不整形	0.4～1.9	0.11～0.27	1.75～2.3	-		
	SB07	114・116		4.7	6.2	29.1	N-89° -W	円～不整形	0.2～0.9	0.06～0.55	2.3～2.4	2.9～3.15		
	SB08	115～117		3.2	4.8	19.2	N-78° -E	円～楕円形	0.3～0.8	0.10～0.30	1.5～1.68	2.24～2.5	中世土師器	張り出し1×1間 (2.5×1.5m)
	SB09	115～117		2.3	3.3	7.6	N-88° -E	円～楕円形	0.25～1.0	0.10～0.30	-	-	中世土師器	
	SB10	115・117		4.7	-	-	N-38° -W	円～楕円形	0.25～0.4	0.08～0.55	1.55～1.6	-		
	SB11	115・117		5.3	-	-	N-81° -E	円～不整形	0.6～1.55	0.3～0.42	2.65	-	珠洲、 砥石	
A地区	SB01	145		3.2～3.5	5.5～5.8	20.3	N-11° -W	円～楕円形	0.22～0.45	0.12～0.22	-	1.78～2.7	土師器	
	SB02	145		(3.9)～	6.4	25.0	N-47° -W	円～楕円形	0.22～0.65	0.15～0.21	1.9～	3.2～		
	SB03	145		2.3	5.1	11.5	N-23° -W	楕円形	0.08～0.41	0.11～0.3	-	2.3～2.7		
	SB04	145		3.1	5.7	17.7	N-63° -W	楕円形	0.17～0.41	0.04～0.22	1.2～1.9	2.6～3.2		
	SB05	146		4.5	7.6	34.2	N-32° -W	円～隅丸方形	0.19～0.41	0.13～0.35	-	2.0～3.0	土師器、柱根	
	SB06	146		4.1	8.1	33.2	N-47° -W	円～不整形	0.09～0.43	0.1～0.3	1.9～2.1	2.2～3.5	柱根	
	SB07	146		3.9	5.9	23.0	N-52° -W	円～楕円形	0.16～0.38	0.12～0.25	-	2.6～3.2		
	SB08	146		1.6	2.5	4.0	N- 8° -W	円～楕円形	0.17～0.4	0.1～0.18	-	0.7～1.8	礎板	
	SB09	147		3.1	7.5～7.6	23.6	N-11° -W	楕円形	0.1～0.31	0.1～0.15	-	1.9～3.1		
	SB10	147		4.0	7.7	30.8	N-13° -W	楕円形	0.17～0.42	0.12～0.18	-	3.7～4.0	砥石	
	SB11	148		3.8	6.7	25.5	N-11° -W	楕円形～不整形	0.2～0.55	0.1～0.3	1.8～2.0	1.9～2.5	土師器	
	SB12	148		2.4	4.2	10.1	N- 9° -W	円～楕円形	0.21～0.46	0.1～0.2	1.0～1.2	1.3～1.6	土製品、 土師器	
	SB13	148		2.9	6.3～6.4	19.4	N- 4° -W	楕円形	0.2～0.4	0.08～0.25	-	2.9～3.3		
	SB14	149		3.5～3.7	6.8	25.2	N- 6° -W	円～不整形	0.21～0.35	0.15～0.25	1.8	2.0～2.5	木槌	
	SB15	149		6.2	(4.0)	-	N-10° -W	円～楕円形	0.17～0.5	0.06～0.22	1.8～2.7	-		
	SB16	149		3.7	6.8	25.2	N-53° -W	円～楕円形	0.17～0.48	0.1～0.18	1.6～2.1	2.9～3.9		
	SB17	150		3.5～3.6	4.9～5.0	18.0	N-39° -E	楕円形	0.22～0.9	0.05～0.2	1.5～2.05	2.0～3.0	中世土師器、土師器	
	SB18	150		2.2	3.1	6.8	N-39° -W	円～楕円形	0.19～0.4	0.1～0.2	-	1.15～2.0	土師器	
	SB19	150		2.4	3.7	8.9	N-49° -W	円～楕円形	0.29～0.76	0.1～0.2	-	-		
	SB20	150		3.5～3.6	5.1	18.4	N-55° -W	楕円形	0.18～0.5	0.12～0.3	1.3～2.2	-		
	SB21	151		2.8～3.0	3.2	9.6	N-35° -W	楕円形	0.29～0.5	0.1～0.25	-	-		
	SB22	151		3.8	7.5	28.5	N- 8° -W	楕円形～不整形	0.27～1.0	0.18～0.33	-	3.2～4.1	土師器、柱根	
	SB23	151		7.9	(4.6)	-	N- 3° -W	楕円形～不整形	0.3～0.88	0.1～0.27	2.2～3.2	-	須恵器	
	SB24	152		4.1～4.2	6.8	28.6	N- 9° -W	楕円形～不整形	0.22～0.54	0.05～0.23	-	2.1～2.6	柱根	
	SB25	152		4.0	4.5	18.0	N-79° -E	楕円形	0.19～0.58	0.12～0.35	-	2.0～2.3		
	SB26	152		4.1	6.5	27.3	N-58° -W	楕円形	0.19～0.4	0.08～0.3	2.0～	3.2～3.4		
	SB27	153		5.2	8.8	45.8	N-63° -W	楕円形～不整形	0.23～0.42	0.13～0.33	2.4～2.9	1.7～3.6	須恵器、柱根	
	SB28	153		4.5	8.6	38.7	N-57° -W	楕円形	0.22～0.58	0.12～0.35	1.9～2.8	1.9～4.5	柱根	
	SB29	152		2.9	(5.4)	-	N-55° -W	楕円形～不整形	0.25～0.61	0.07～0.28	1.3～1.6	-	須恵器、土師器、柱根	
	SB30	153		3.0	4.6	13.8	N- 8° -W	円～楕円形	0.17～0.32	0.07～0.25	1.2～1.6	2.1～2.5		
	SB31	154		2.8	5.0	14.0	N-12° -W	円～楕円形	0.2～0.61	0.08～0.38	-	1.2～2.2	須恵器、土師器、珠洲	
	SB32	154		5.1	(3.05)	15.7	N-14° -W	円～不整形	0.2～0.49	0.05～0.2	2.5～2.6	-	柱根	
	SB33	154		3.5	(3.55)	-	N-33° -E	楕円形～不整形	0.19～0.43	0.2～0.25	-	-	須恵器	
	SB34	154		4.2	5.9	21.8	N-52° -E	楕円形	0.28～0.54	0.04～0.2	-	2.3～3.3		
	SB35	154		3.0	6.4	19.2	N-23° -E	楕円形	0.22～0.35	0.12～0.22	-	1.5～2.8		
B・C地区	SB01	204	96-1	5.3	(3.1)	-	N-23° -E	円～楕円形	0.23～0.42	0.08～0.23	1.0～1.5	1.2～2.0	土師器	
	SB02	204	96-1	3.9	(5.6)	21.8	N-40° -E	円～楕円形	0.25～0.48	0.12～0.25	1.9～2.0	1.9～3.0		
	SB03	205		7.4	(4.5)	-	N-32° -W	円～楕円形	0.2～0.43	0.06～0.24	2.1～2.4	2.3～2.5	柱根、中世土師器	
	SB04	205		2.2～2.4	2.7	6.5	N-48° -W	円～隅丸方形	0.28～0.41	0.13～0.23	-	1.3～1.4	中世土師器	
	SB05	206		1.4	(2.3)	-	N-74° -W	円形	0.15～0.33	0.05～0.34	1.9～2.2	-	柱根、中世土師器	
	SB06	206		4.6	(1.0)	-	N-79° -W	円形	0.19～0.47	0.21～0.29	1.2～2.0	-	中世土師器	
	SB07	206		6.4	(2.1)	-	N-82° -W	円～楕円形	0.18～0.68	0.15～0.49	0.8～1.8	-	土師器、中世土師器、鉄滓	
	SB08	206		5.7	(0.5)	-	N-86° -W	円～楕円形	0.21～0.46	0.05～0.5	1.2～1.6	-	柱根、土師器、木製品	

中名Ⅴ・Ⅵ遺跡

柵列一覧

地区	柵番号	図面番号	写真番号	柵方位	柱穴形態	柱穴規模・径(m)	柱穴規模・深(m)	柱間距離(m)	出土遺物	備考
F2・3地区	SA01	115・117	58-2・59-1	N75° E	楕円～不整形	0.8～1.65	0.35～0.7	2.4～3.0	柱根、瓦質土器	
	SA02	114・117	59-2	N 2° W	円～楕円形	0.3～0.45	0.12～0.13	2.5		
	SA03	114・117	59-2	N86° E	円～不整形	0.25～0.6	0.1～0.2	2.6～3.3		
	SA04	114・117	63-1	N 2° W	円～楕円形	0.2～0.4	0.15～0.3	0.7～1.2		
	SA05	114・117	63-1	N 2° W	円～楕円形	0.25～0.4	0.25～0.55	1.2～2.6		
A地区	SA01	147	72-2・73-2	N80° E	円～楕円形	0.17～0.34	0.1～0.22	0.4～1.5		SB09に伴う
B・C地区	SA01	206	99-1	N79° W	円～楕円形	0.22～0.73	0.11～0.37	1.1～1.5	土師器、中世土師器	SB06と平行
	SA02	206	99-1	N87° W	円～不整形	0.12～0.8	0.07～0.43	1.2～1.4	木製品、中世土師器、鉄滓	SB08と平行

井戸一覧

地区	遺構番号	図面番号	写真番号	平面形	長さ(長径) m	幅(短径) m	深さ・m	井筒内径・m	井筒底径・m	残存深・m	井戸の種類	堀方横断面	出土遺物	時期
A1地区	SE01	007	003-4	円形	0.98	0.84	0.64	0.5	0.32	0.74	石組	擂鉢型	土師器、漆器、箸、曲物	中～近世
B5地区	SE01	016	006-1,2	円形	2.10	1.95	0.67	0.80	0.55	1.27	石組	擂鉢型	漆器	中～近世
D1・2・4地区	SE01	041	021-1,2	円形	1.22	1.08	0.82	0.68	0.38	0.82	石組	底の平坦な鍋底型	珠洲、中世土師器、曲物	中世
	SE02	041		円形	2.15	1.99	0.97	0.89	0.78	0.43	木枠組	底の平坦な鍋底型	土師器、須恵器、箸、井戸枠	中世
	SE03	042		不整形	1.61	1.45	0.95		0.8	0.44	木枠組	底の平坦な鍋底型	土師器、中世土師器、珠洲、井戸枠	中世
D3地区	SE01	065	030-1,3	円形	1.67	1.50	0.94	0.93	0.65	0.93	石組	平坦な鍋底型	土製品、加工木、箸	中～近世
	SE02	065	030-2,4	円形	(1.58)	1.46	1.10	0.80	0.46	1.10	石組	擂鉢型	加工木	中～近世
	SE03	065	030-5,7	不整形	(1.31)	(1.13)	1.40		0.40	1.18	石組	漏斗型	曲物、瀬戸美濃	中～近世
	SE04	066	030-6,8	楕円形	(2.16)	(1.55)	0.86	0.75	0.59	0.86	石組	擂鉢型	曲物	中～近世
	SE05	070	030-1,2	不整形	2.00	(1.53)	1.25	0.94	0.66	1.25	石組	擂鉢型	箸、曲物	中～近世
E1・2地区	SE01	084	045-1	円形	1.23	(0.93)	0.59	0.80	0.42	0.69	石組	漏斗型	中世土師器、箸、加工木、曲物	中～近世
	SE02	084	045-1	円形	0.86	0.82	0.25	0.55	0.32	-	石組	鍋底型		中～近世
	SE03	084	045-2,4	円形	1.75	1.67	0.81	0.70	0.50	0.70	石組	漏斗型	中世土師器、珠洲、漆器、加工木	中～近世
	SE04	085	045-3,5	隅丸方形	2.39	1.99	0.65	0.94	0.70	0.65	石組	底の平坦な鍋底型	中世土師器、漆器、呪符、加工木、土製品	中～近世
	SE05	085	047-5	楕円形	1.12	0.95	0.75	0.40	-	-	石組	筒型	中世土師器、漆器	中～近世
	SE06	085	047-1,3	楕円形	1.83	1.62	0.74	0.65	0.62	0.60	石組	底の平坦な鍋底型	土師器、須恵器、中世土師器、瓦質土器	中～近世
	SE07	085	047-7	楕円形	(2.50)	2.25	1.10	1.05	0.34	1.15	石組	漏斗型	中世土師器、八尾、石製品、土製品	中～近世
	SE08	086	048-3,5	円形	2.09	(1.88)	0.87	0.75	0.60	0.70	石組	擂鉢型	須恵器、中世土師器、珠洲、唐津、石製品、箸、円形版、曲物	中～近世
	SE09	086	047-6,8	円形	2.79	2.69	0.81	0.95	0.49	0.6	石組	擂鉢型	中世土師器、珠洲、漆器、加工木	中～近世
	SE10	086		不整形	3.18	2.05	0.89	-	-	-	堀方のみ	鍋底型	中世土師器、珠洲、越中瀬戸	中～近世
	SE11	086	048-4	円形	1.00	0.89	0.39	0.25	0.25	0.39	石組	筒型	中世土師器、珠洲、加工木	中～近世
	SE12	087	046-1,2	円形	(1.96)	1.86	0.86	0.75	0.54	0.89	石組	底の平坦な鍋底型	中世土師器、珠洲、八尾、瀬戸美濃、越中瀬戸、砥石、漆器、桶板、横槌、加工木、角材	中～近世
	SE13	087	047-2.4	円形	2.08	1.06	0.58	0.71～	0.50～	0.58	石組	擂鉢型	中世土師器、唐津、瀬戸美濃	中～近世
	SE14	087		楕円形	1.76	1.35	0.7	0.8	0.52	0.6	石組	擂鉢型	中世土師器、珠洲、土師器、漆器、曲物	中～近世
	SE15	087	048-1,2	不整形	2.05	1.75	1.1	0.90	0.28	1.15	石組	擂鉢型	須恵器、土師器、中世土師器、瀬戸美濃、珠洲、越前、砥石、加工木、曲物、漆器	中～近世
F2・3地区	SE01	118・121	061-1,2	円形	1.95	1.93	0.78	0.80	0.52	0.66	石組	漏斗型	中世土師器、板状木製品	中～近世
	SE02	118・121	060-1,2	円形	1.40	1.20	0.90	0.80	0.46	0.95	石組	擂鉢型		中～近世
	SE03	118	062-1,3	円形	1.68	1.60	0.81	0.62	0.60	0.72	石組	擂鉢型	中世土師器	中～近世
	SE04	119	062-2,4	不整形	2.50	1.89	0.98	1.05	1.01	0.86	石組	筒型	中世土師器、曲物	中～近世
	SE05	119	062-5,7	隅丸方形	1.72	1.55	0.97	0.68	0.45	0.95	石組	擂鉢型		中～近世
	SE06	119	062-6,8	円形	2.45	(1.02)	0.65	(0.95)	0.48	0.95	石組	擂鉢型		中～近世
A地区	SE01	160	075-2,4	円形	1.96	(1.78)	1.04	0.82	0.43	1.04	石組	漏斗型	珠洲、中世土師器、曲物	中世
	SE02	160	075-1・076-1,2	方形	2.13	1.69	1.11	0.75	0.74	1.22	木枠組	底の平坦な鍋底型	須恵器、八尾、中世土師器、黒色土器、青磁、箸、加工木、井戸枠、折敷、板状木製品、円形版、棒状木製品、砥石、鉄滓	中世
	SE03	160	075-3,5	楕円形	1.88	1.52	0.52	0.65	0.48	0.65	木枠組	底の平坦な鍋底型	中世土師器、箸、井戸枠、側板、曲物	中世
	SE04	160	077-1,3	不整形	1.88	1.47	0.52				不明	底の平坦な鍋底型	箸、曲物	中世
	SE05	161	077-2,4	不整形	2.05	1.98	1.10	0.92	0.42	1.10	石組	擂鉢型	土師器、曲物、漆器、箸、加工木	中世
	SE06	161	077-5,7	円形	1.91		1.06	1.10	0.50	0.86	石組	漏斗型	珠洲、箸、曲物	中世
	SE07	161	077-6,8	円形	1.66	(1.58)	1.14	0.68	0.45	1.14	石組	擂鉢型	中世土師器、曲物	中世
	SE08	161	078-1,3	円形	1.71	1.62	0.84	0.60	0.32	0.80	石組	擂鉢型	中世土師器、漆器、曲物	中世
	SE09	162	078-5	円形	1.51	(0.94)	0.85	0.84	0.23	0.75	石組	擂鉢型	中世土師器、漆器	中世
	SE10	162	078-2,4	円形	1.67	1.54	0.87	0.83	0.26	0.81	石組	漏斗型	青磁、須恵器、箸、曲物	中世
	SE11	162	078-6	円形	1.75		0.61				不明	擂鉢型	箸、折敷	中世
	SE12	162	078-7	不整形	1.79	1.18	0.52				不明	底の平坦な鍋底型		中世
	SE13	162	078-8	不整形	1.94	(0.84)	0.56				不明	底の平坦な鍋底型		中世
B・C地区	SE01	209	088-1・097-1,2・098-1	円形	2.03	1.85	0.95	0.59	0.54	0.61	木枠組	擂鉢型	土師器、中世土師器、井戸枠、升、曲物、下駄	中世
	SE02	209	098-3～5	円形	1.34	1.29	0.73	0.43	0.25	0.73	石組	漏斗型	中世土師器、曲物、加工木、	中世
	SE03	209	098-6	円形	2.00	1.79	1.00	0.98	0.94	0.35	木枠組	底の平坦な鍋底型	土師器、須恵器、中世土師器、珠洲、越前、井戸枠	中世

中名Ⅴ・Ⅵ遺跡

土坑一覧（1）

地区	遺構番号	図面番号	写真番号	平面形	長さ(長径)・m	幅(短径)・m	深さ・m	出土遺物	時期
A1地区	SK01	004		楕円形	0.60	0.49	0.14	土師器	古代
	SK02	004	003-3	楕円形	0.88	0.51	0.10	土師器、須恵器	古代
	SK03	007		円形	1.36	1.32	0.14	土師器、珠洲	中～近世
	SK04	007		不整形	(0.71)	(0.61)	0.08	土師器	中～近世
	SK05	007		楕円形	0.35	0.32	0.15	土師器	中～近世
	SK06	007		円形	0.22	0.19	0.12	土師器	中～近世
	SK07	007		楕円形	0.27	0.17	0.09	土師器	中～近世
	SK08	007		不整形	2.31	2.02	0.32	土師器、須恵器、珠洲	中～近世
	SK09	007		長楕円形	(2.65)	1.97	0.40	土師器、白磁、	中～近世
	SK10	007		楕円形	(0.46)	0.34	0.39	須恵器	中～近世
	SK11	007		円形	1.56	1.50	0.34	土師器、須恵器	中～近世
	SK12	007		楕円形	1.41	(0.64)	0.29	土師器、須恵器	中～近世
	SK13	007		長楕円形	2.67	(0.81)	0.39	土師器、須恵器	中～近世
	SK14	008		不整形	1.21	1.11	0.23	土師器	中～近世
	SK15	008		楕円形	0.26	0.19	0.09	土師器	中～近世
	SK16	008		隅丸長方形	(0.33)	0.26	0.11	土師器	中～近世
	SK17	008		不整形	0.90	(0.45)	0.18	土師器	中～近世
	SK18	008		不整形	(2.04)	(0.9)	0.13		中～近世
	SK19	008		不整形	(1.23)	(1.07)	0.49	土師器、須恵器、八尾	中～近世
	SK20	008		円形	0.26	(0.18)	0.09	須恵器	中～近世
	SK21	008		楕円形	0.22	0.16	0.17	土師器	中～近世
	SK22	008		不整形	0.90	(0.62)	0.16	土師器、中世土師器、土製品	中～近世
	SK23	008		楕円形	(0.48)	(0.34)	0.08	土師器	中～近世
	SK24	008		円形	1.15	1.14	0.34		中～近世
	SK25	008		円形	0.18		0.19	土師器	中～近世
	SK26	008		楕円形	0.34	0.26	0.31	中世土師器	中～近世
	SK27	008		隅丸長方形	0.94	0.56	0.20	土製品	中～近世
	SK28	008		楕円形	(2.23)	(0.77)	0.12	土師器、須恵器	中～近世
	SK29	008		円形	0.31	(0.21)	0.16		中～近世
	SK30	008		楕円形	(0.33)	0.29	0.34	土師器、須恵器	中～近世
	SK31	009		楕円形	2.62	1.44	0.34	須恵器、珠洲、柱根	中～近世
	SK32	009		楕円形	1.86	1.49	0.18	珠洲、土師器、中世土師器、伊万里、越中瀬戸、近世陶磁器	中～近世
	SK33	009		楕円形	0.47	0.36	0.07	須恵器	中～近世
	SK34	009		楕円形	0.34	0.17	0.11		中～近世
	SK35	009		円形	0.68	(0.45)	0.20	土師器	中～近世
	SK36	009		楕円形	(0.22)	(0.14)	0.15	土師器、須恵器	中～近世
	SK37	009		楕円形	1.25	0.89	0.18	土師器	中～近世
	SK38	009		円形	0.85	0.57	0.16	土師器	中～近世
	SK39	009		楕円形	(0.23)	0.20	0.21	土師器	中～近世
	SK40	009		円形	0.17	0.16	0.21	土師器	中～近世
	SK41	009		楕円形	1.19	(0.49)	0.51	土師器、須恵器	中～近世
	SK42	009		楕円形	1.23	0.89	0.18	土師器	中～近世
	SK43	010		不整形	1.56	0.84	0.48	伊万里、越中瀬戸	中～近世
	SK44	010		円形	(1.55)	1.34	0.26		中～近世
	SK45	010	003-5	楕円形	(0.76)	(0.50)	0.26	須恵器、中世土師器	中～近世
	SK46	010		不整形	(1.54)	(1.50)	0.22	土師器	中～近世
	SK47	010	003-5	楕円形	1.02	(0.35)	0.14		中～近世
	SK48	010	003-5	楕円形	0.58	(0.21)	0.05		中～近世
	SK49	010		楕円形	0.73	0.32	0.23		中～近世
	SK50	010		隅丸長方形	(0.64)	0.48	0.36		中～近世
	SK51	010		楕円形	1.07	0.62	0.41		中～近世
	SK52	010		楕円形	0.76	0.43	0.30		中～近世
	SK53	010		楕円形	0.94	0.44	0.38	須恵器	中～近世
	SK54	010		楕円形	(0.78)	0.36	0.04	土師器	中～近世
	SK55	010		楕円形	0.32	0.23	0.24	土師器、須恵器	中～近世
	SK56	010		円形	0.24	0.23	0.24	土師器	中～近世
	SK57	010		楕円形	0.86	0.65	0.09		中～近世
	SK58	010		楕円形	0.70	0.51	0.26		中～近世
	SK59	010		楕円形	0.90	0.65	0.19	土師器、柱根	中～近世
	SK60	011		隅丸方形	1.09	0.87	0.16	白磁、唐津、砥石	中～近世
	SK61	011		楕円形	1.24	0.47	0.36	越中瀬戸	中～近世
	SK62	011		楕円形	1.01	0.52	0.32	土師器	中～近世
	SK63	011		楕円形	0.55	(0.48)	0.11	土師器	中～近世
	SK64	011		円形	0.22		0.05		中～近世
	SK65	011		不整形	(0.67)	(0.61)	0.06	珠洲	中～近世
	SK66	011		楕円形	(0.49)	0.47	0.05	土師器	中～近世
	SK67	011		円形	0.65	0.63	0.04	土師器	中～近世
	SK68	011		隅丸長方形	0.78	0.52	0.01	土師器	中～近世
	SK69	011		不整形	1.08	(0.77)	0.44	土師器	中～近世
	SK70	011		不整形	-1.19	0.69	0.41	土師器	中～近世
	SK71	011		楕円形	(1.69)	(0.67)	0.06	土師器、須恵器	中～近世
	SK72	011		楕円形	1.55	0.76	0.32	土師器	中～近世
	SK73	012		不整形	(6.35)	(6.10)	0.51	土師器、須恵器、珠洲	中～近世
B5地区	SK01	016		隅丸長方形	(1.32)	1.12	0.08	中世土師器	中～近世
	SK02	016		楕円形	1.29	0.67	0.15		中～近世
	SK03	016		・丸方形	(1.04)	1.0	0.48	板状木製品	中～近世
	SK04	017		隅丸方形	3.94	(1.43)	0.22	中世土師器	中～近世
	SK05	017		長方形	1.69	(0.60)	0.10		中～近世
	SK06	017		不整形	1.54	1.17	0.12		中～近世
	SK07	018		円形	0.4		0.3	中世土師器	中～近世
D1・2・4地区	SK01	035		不整形	3.01	1.66	0.14	土師器	古代
	SK02	035		不整形	0.61	0.61	0.09	土師器	古代
	SK03	035		円形	0.75	0.56	0.07	土師器	古代
	SK04	035		楕円形	0.74	0.59	0.28		古代
	SK05	035		円形	0.33	0.31	0.07	土師器	古代
	SK06	035		不整形	(0.84)	0.46	0.09		古代
	SK07	035		不整形	(0.57)	0.27	0.14		古代
	SK08	035		楕円形	0.66	0.46	0.12		古代
	SK09	035		楕円形	1.50	0.89	0.15		古代
	SK10	035		楕円形	0.64	0.52	0.14		古代

中名Ⅴ・Ⅵ遺跡

土坑一覧（2）

地区	遺構番号	図面番号	写真番号	平面形	長さ（長径）・m	幅（短径）・m	深さ・m	出土遺物	時期
D1・2・4地区	SK11	035		円形	1.32	1.31	0.55	土師器	古代
	SK12	035		不整形	3.11	0.32	0.09	土師器	古代
	SK13	035		楕円形	0.69	0.63	0.12	土師器	古代
	SK14	035		円形	0.24		0.03	土師器	古代
	SK15	036		不整形	4.01	2.79	0.14	土師器、須恵器、刀子	古代
	SK16	036		楕円形	0.37	0.27	0.03	土師器	古代
	SK17	036		円形	0.47		0.08	土師器	古代
	SK18	036		楕円形	0.31	0.22	0,17	土師器	古代
	SK19	036		不整形	1.07	0.42	0.10		古代
	SK20	036		楕円形	0.92	0.66	0.12	須恵器	古代
	SK21	036		楕円形	0.97	0.83	0.16	土師器	古代
	SK22	036		楕円形	0.89	0.60	0.25		古代
	SK23	036		長楕円形	4.21	0.81	0.12	土師器	古代
	SK24	037		長楕円形	3.25	1.63	0.43	土師器、須恵器、刀子	古代
	SK25	037		不整形	6.52	4.56	0.21	土師器、須恵器、砥石	古代
	SK26	037		楕円形	0.62	0.57	0.25	土師器、須恵器	古代
	SK27	037		楕円形	0.71	0.58	0.25		古代
	SK28	037		楕円形	0.87	0.66	0.13	土師器	古代
	SK29	038		楕円形	0.54	0.30	0.29	須恵器	古代
	SK30	038		楕円形	0.80	0.42	0.09		古代
	SK31	038		楕円形	0.06	0.45	0.20		古代
	SK32	038		楕円形	(1.07)	0.69	0.30		古代
	SK33	038		不整形	2.17	1.37	0.05	土師器、須恵器	古代
	SK34	038		円形	0.40	0.38	0.12		古代
	SK35	038		不整形	1.08	0.70	0.14		古代
	SK36	038		楕円形	1.45	0.88	0.13	土師器	古代
	SK37	038		不整形	4.45	1.16	0.15	土師器	古代
	SK38	038		長楕円形	1.63	0.39	0.07	土師器、須恵器	古代
	SK39	038		不整形	1.38	(0.12)	0.03	炭化材	古代
	SK40	038		不整形	0.73	(0.35)	0.03	炭化材	古代
	SK41	039		楕円形	0.81	0.47	0.06	土師器	古代
	SK42	039		楕円形	0.58	0.41	0.11	土師器、須恵器	古代
	SK43	039		不整形	0.54	0.48	0.08	土師器	古代
	SK44	039		楕円形	0.80	0.44	0.07		古代
	SK45	042		楕円形	1.09	0.64	0.21	珠洲	中世
	SK46	042		不整形	0.92	0.67	0.18	中世土師器、八尾	中世
	SK47	042		楕円形	0.55	0.29	0.21	瀬戸美濃	中世
	SK48	042		楕円形	0.96	0.50	0.07		中世
	SK49	042		楕円形	0.92	0.74	0.16	中世土師器	中世
	SK50	042		円形	0.99	0.89	0.13	中世土師器、八尾	中世
	SK51	042		楕円形	0.61	0.43	0.07		中世
	SK52	042		楕円形	0.78	0.62	0.20		中世
	SK53	042		楕円形	0.87	0.64	0.14		中世
	SK54	043		楕円形	1.06	0.77	0.15	中世土師器	中世
	SK55	043		楕円形	0.94	0.46	0.12	中世土師器	中世
	SK56	043		不整形	1.20	0.63	0.20	中世土師器、珠洲	中世
	SK57	043		円形	0.86	0.48	0.35	中世土師器	中世
	SK58	043		楕円形	0.50	0.40	0.25	中世土師器	中世
	SK59	043		楕円形	1.01	0.78	0.35	珠洲	中世
	SK60	043		楕円形	2.49	1.36	0.19	中世土師器、珠洲	中世
	SK61	043		楕円形	1.82	0.82	0.26	中世土師器	中世
	SK62	043		円形	0.51	0.43	0.12		中世
	SK63	043		楕円形	0.60	0.41	0.16	中世土師器	中世
	SK64	043		円形	0.30	0.24	0.25		中世
	SK65	043		不整形	2.01	1.37	0.07	中世土師器	中世
	SK66	043		楕円形	2.41	1.70	0.27	中世土師器、珠洲	中世
	SK67	043		不整形	0.61	(0.39)	0.12		中世
	SK68	044		円形	0.57	0.45	0.21		中世
	SK69	044		楕円形	0.69	0.39	0.12		中世
	SK70	044		円形	0.56	0.48	0.15		中世
	SK71	044		楕円形	2.62	0.89	0.19		中世
	SK72	044		楕円形	2.31	1.61	0.15		中世
	SK73	044		楕円形	1.99	0.93	0.37		中世
	SK74	044		円形	0.74	0.63	0.30	中世土師器	中世
	SK75	044		楕円形	0.83	0.51	0.29		中世
	SK76	044		円形	0.57	0.52	0.11		中世
	SK77	044		楕円形	0.62	0.44	0.07		中世
	SK78	044		楕円形	0.61	0.42	0.17		中世
	SK79	044		長楕円形	1.75	1.63	0.17	中世土師器、珠洲	中世
	SK80	044		円形	0.66	0.61	0.19		中世
	SK81	044		楕円形	3.83	1.32	0.31		中世
	SK82	045		円	0.42	0.39	0.18	中世土師器	中世
	SK83	045		不整形	4.22	3.19	0.24		中世
	SK84	045		方形	1.37	1.06	0.16		中世
	SK85	045		不整形	0.91	0.24	0.05	中世土師器	中世
	SK86	045		不整形	(1.32)	1.28	0.08	中世土師器	中世
	SK87	045		楕円形	0.50	(0.41)	0.07		中世
	SK88	045		楕円形	0.89	0.74	0.62	中世土師器、珠洲	中世
	SK89	045		楕円形	0.57	0.51	0.58	中世土師器	中世
	SK90	045		楕円形	(0.62)	0.61	0.30	中世土師器	中世
	SK91	045		楕円形	0.42	0.31	0.25	中世土師器	中世
	SK92	046		楕円形	1.08	0.66	0.51	中世土師器、珠洲	中世
	SK93	047		不整形	7.55	(1.09)	0.20	土師器、中世土師器	中世
	SK94	048		不整形	6.10	(4.50)	0.12	中世土師器、青磁	中世
	SK95	029・048		不整形	(9.20)	(7.40)	0.30	中世土師器、珠洲、八尾、青磁	中世
	SK96	048		不整形	(2.73)	(0.79)	0.15	中世土師器	中世
	SK97	048		不整形	4.52	1.91	0.06	中世土師器、珠洲、土師器	中世
	SK98	031		円形	0.42	0.36	0.13		古代
	SK99	031		円形	0.30	0.24	0.17		古代
	SK100	032		楕円形	0.48	0.35	0.15		古代
	SK101	032		不整形	0.81	0.53	0.06		古代
	SK102	032		楕円形	0.52	0.20	0.11		古代
	SK103	032		楕円形	0.45	0.40	0.06		古代
	SK104	032		円形	0.23	0.19	0.06		古代

土坑一覧（3）

地区	遺構番号	図面番号	写真番号	平面形	長さ(長径)・m	幅(短径)・m	深さ・m	出土遺物	時期
D3地区	SK01	062	025-4	楕円形	2.28	(2.00)	0.46	土師器、加工木	古代
	SK02	062	025-3,5	円形	1.60	1.52	0.13		古代
	SK03	066		不整形	(1.18)	0.50	0.09		中世
	SK04	066		楕円形	(1.15)	0.65	0.05		中世
	SK05	066		不整形	1.25	0.52	0.11	土師器、中世土師器、くぼみ石	中世
	SK06	066		楕円形	0.42	0.24	0.08		中世
	SK07	066		楕円形	0.69	0.36	0.09		中世
	SK08	066		不整形	0.46	0.32	0.08		中世
	SK09	066		不整形	(0.63)	0.52	0.22		中世
	SK10	066		円形	0.50	0.47	0.15		中世
	SK11	066		不整形	0.80	(0.44)	0.25	越中瀬戸、土師器	中世
	SK12	066		不整形	1.14	(0.63)	0.15	唐津	中世
	SK13	066		楕円形	1.10	0.66	0.15		中世
	SK14	066		楕円形	0.55	(0.44)	0.12		中世
	SK15	067		長楕円形	2.96	(0.67)	0.08	須恵器	中世
	SK16	067		長楕円形	2.32	0.85	0.15		中世
	SK17	067		楕円形	(2.62)	1.81	0.15		中世
	SK18	067		円形	0.57	0.49	0.14		中世
	SK19	067		不整形	(0.80)	0.45	0.13	珠洲	中世
	SK20	067	029-1	不整形	(2.08)	1.90	0.20		中世
	SK21	067		不整形	(1.28)	(0.52)	0.12		中世
	SK22	067		不整形	(0.96)	0.85	0.25	柱根	中世
	SK23	067		楕円形	0.72	0.55	0.24		中世
	SK24	067		円形	0.25		0.28	柱根	中世
	SK25	067		円形	0.25		0.19	柱根	中世
	SK26	067		楕円形	0.83	0.70	0.25		中世
	SK27	068		不整形	4.10	(2.78)	0.15		中世
	SK28	068		不整形	1.92	0.64	0.10	中世土師器、珠洲、加工木	中世
	SK29	069		不整形	(2.70)	(0.90)	0.16	須恵器、中世土師器、珠洲	中世
	SK30	069		不整形	(5.80)	(1.10)	0.12		中世
	SK31	058・070	037-1,2・031-1・038-2	いびつな方形	2.00	1.92	0.22	中世土師器、土製品、鉄滓	中～近世
	SK32	070		楕円形	1.64	0.62	0.15	青磁、土製品、鉄滓	中～近世
	SK33	070		楕円形	1.23	0.54	0.35		中～近世
	SK34	058・071	033-1・038-1,3	長楕円形	4.05	0.92	0.07	中世土師器、土製品、鉄滓	中～近世
	SK35	071		円形	0.65	0.63	0.20	中世土師器、珠洲	中～近世
	SK36	071		隅丸方形	2.45	(1.90)	0.12	中世土師器	中～近世
	SK37	071		円形	1.25	1.21	0.10	鉄滓	中～近世
	SK38	071		円形	(0.66)		0.07		中～近世
	SK39	071		不整形	(1.63)	(1.25)	0.11	中世土師器、土製品	中～近世
	SK40	072		不整形	1.93	(1.70)	0.10		中～近世
	SK41	072		不整形	2.37	(1.13)	0.25	唐津、伊万里	中～近世
	SK42	072		楕円形	0.86	0.35	0.15	中世土師器、鉄滓	中～近世
	SK43	072		不整形	2.67	2.54	0.28	珠洲、加工木	中～近世
	SK44	072		楕円形	0.98	0.60	0.13	鉄滓	中～近世
	SK45	072		円形	0.33	0.31	0.26		中～近世
	SK46	072		楕円形	0.34	0.27	0.17	越中丸山、鉄滓	中～近世
	SK47	072		不整形	(0.92)	0.25	0.15	中世土師器	中～近世
	SK48	072		円形	0.67	0.55	0.25		中～近世
	SK49	072	033-2	円形	1.10	1.05	0.31		中～近世
	SK50	072	033-2・038-4	円形	1.10	1.05	0.29	加工木、桶板、円形板	中～近世
	SK51	073		不整形	2.03	1.21	0.19	中世土師器	中～近世
	SK52	073		不整形	1.30	(0.75)	0.21		中～近世
	SK53	073	034-1	円形	1.10	1.03	0.26		中～近世
	SK54	073		不整形	2.80	(1.37)	0.15		中～近世
	SK55	073		円形	0.92	0.85	0.18		中～近世
	SK56	073	034-1	円形	0.90	0.86	0.18		中～近世
	SK57	060・073	038-5	楕円形	1.76	1.00	0.08	砥石	中～近世
	SK58	073		円形	0.43	0.42	0.08	加工木	中～近世
	SK59	073		不整形	(2.23)	(0.54)	0.43		中～近世
	SK60	074		楕円形	0.52	0.39	0.90		中～近世
	SK61	060・074		楕円形	1.14	0.62	0.16		中～近世
	SK62	074		楕円形	0.96	0.50	0.11		中～近世
	SK63	074		円形	0.33	0.32	0.06		中～近世
	SK64	074		不整形	2.85	(0.10)	0.20	中世土師器、越中瀬戸、砥石、棒状金属	中～近世
	SK65	074		円形	0.19		0.07	唐津	中～近世
	SK66	074		楕円形	0.41	0.32	0.08	伊万里	中～近世
	SK67	074		楕円形	1.30	0.85	0.27		中～近世
	SK68	074		楕円形	1.00	0.78	0.11		中～近世
	SK69	074		不整形	(0.60)	(0.40)	0.10	中世土師器	中～近世
	SK70	074		楕円形	0.96	0.48	0.26	須恵器、中世土師器	中～近世
	SK71	074		楕円形	0.79	0.50	0.15	中世土師器、珠洲	中～近世
	SK72	074		円形	0.37	0.36	0.12		中～近世
	SK73	074		楕円形	2.02	1.00	0.13	瀬戸、伊万里	中～近世
	SK74	074		楕円形	1.45	0.43	0.09		中～近世
	SK75	075		楕円形	2.10	(1.18)	0.15		中～近世
	SK76	075		不整形	0.47	(0.40)	0.10	中世土師器	中～近世
	SK77	075		不整形	(1.15)	(0.70)	0.10		中～近世
	SK78	075		不整形	(2.20)	2.00	0.11	越中瀬戸	中～近世
	SK79	075		隅丸長方形	(3.68)	(1.41)	0.17	珠洲、唐津、越中丸山	中～近世
	SK80	075		不整形	1.76	0.68	0.24	加工木、継手	中～近世
	SK81	075		不整形	(3.65)	(2.99)	0.12		中～近世
	SK82	075		楕円形	0.50	0.40	0.05		中～近世
	SK83	076		不整形	(2.65)	(1.76)	0.10	土師器	中～近世
	SK84	076		不整形	(2.50)	1.61	0.07		中～近世
	SK85	076		不整形	(2.53)	0.58	0.28	瀬戸、加工木	中～近世
	SK86	076		円形	0.86	0.72	0.39	伊万里、丸山、桶板、柄杓、円形板	中～近世
	SK87	076		楕円形	0.49	(0.42)	0.10		中～近世
E1・2地区	SK01	088		不整形	2.65	1.29	0.23	珠洲	中～近世
	SK02	088		隅丸方形	2.65	2.43	0.21	中世土師器、瀬戸美濃、青磁	中～近世
	SK03	088		楕円形	3.09	2.05	0.19		中～近世
	SK04	088		円形	1.58	1.56	0.15	中世土師器、近世陶磁器	中～近世
	SK05	088		隅丸長方形	1.76	1.01	0.09		中～近世

土坑一覧（4）

地区	遺構番号	図面番号	写真番号	平面形	長さ(長径)・m	幅(短径)・m	深さ・m	出土遺物	時期
E1・2地区	SK06	088		不整形	(1.76)	1.07	0.25	越中瀬戸	中～近世
	SK07	089		不整形	3.15	2.60	0.26	中世土師器、珠洲、越中瀬戸、唐津、加工木	中～近世
	SK08	089		楕円形	0.70	0.52	0.31	珠洲	中～近世
	SK09	089		楕円形	1.58	1.51	0.26	珠洲	中～近世
	SK10	089		楕円形	0.81	0.57	0.16	板状鉄製品	中～近世
	SK11	089		楕円形	0.59	0.49	0.22	珠洲	中～近世
	SK12	089		楕円形	0.58	0.48	0.25		中～近世
	SK13	089		長楕円形	1.52	0.55	0.30		中～近世
	SK14	089		不整形	0.59	(0.49)	0.27	珠洲	中～近世
	SK15	089		楕円形	0.50	0.24	0.11	瀬戸美濃	中～近世
	SK16	089		楕円形	1.26	0.69	0.27	越中瀬戸	中～近世
	SK17	089		楕円形	1.11	0.85	0.36		中～近世
	SK18	089		楕円形	1.28	(0.86)	0.30	越中丸山、漆器、木栓	中～近世
	SK19	090		不整形	0.96	(0.71)	0.15	珠洲、近世陶磁器	中～近世
	SK20	090		楕円形	(0.76)	0.54	0.45		中～近世
	SK21	090		楕円形	1.49	1.05	0.41	中世土師器、越中瀬戸	中～近世
	SK22	090		不整形	0.98	0.85	0.09	中世土師器	中～近世
	SK23	090		楕円形	0.85	0.67	0.12	珠洲、近世陶磁器、加工木	中～近世
	SK24	090		楕円形	1.27	1.13	0.31	珠洲	中～近世
	SK25	090		楕円形	1.60	(1.22)	0.51	中世土師器	中～近世
	SK26	090		不整形	0.88	0.63	0.28		中～近世
	SK27	090		楕円形	1.10	0.91	0.40	中世土師器	中～近世
	SK28	090		楕円形	1.07	0.65	0.25	土師器、中世土師器	中～近世
	SK29	090		不整形	(1.08)	0.92	0.13	中世土師器、伊万里	中～近世
	SK30	090		不整形	1.04	0.64	0.42	中世土師器、珠洲、加工木	中～近世
	SK31	090		楕円形	0.86	0.56	0.20	中世土師器	中～近世
	SK32	090		楕円形	1.12	0.32	0.25	中世土師器	中～近世
	SK33	091		楕円形	0.75	0.71	0.18	中世土師器	中～近世
	SK34	091		楕円形	1.10	0.42	0.13	中世土師器	中～近世
	SK35	091		楕円形	0.77	0.44	0.24	中世土師器	中～近世
	SK36	091		楕円形	1.37	1.12	0.21	中世土師器	中～近世
	SK37	091		長楕円形	(2.63)	0.89	0.23	珠洲、越中瀬戸	中～近世
	SK38	091		楕円形	1.00	0.60	0.57		中～近世
	SK39	091		隅丸長方形	1.70	1.15	0.16	中世土師器、珠洲	中～近世
	SK40	091		楕円形	1.02	0.72	0.40	中世土師器	中～近世
	SK41	091		楕円形	(1.41)	1.19	0.30	中世土師器、珠洲	中～近世
	SK42	091		不整形	1.54	(0.37)	0.36		中～近世
	SK43	092		不整形	1.95	1.84	0.63		中～近世
	SK44	092		不整形	1.48	1.19	0.56	中世土師器、珠洲	中～近世
	SK45	092		楕円形	0.61	0.43	0.16	加工木、杭	中～近世
	SK46	092		不整形	0.75	(0.25)	0.18		中～近世
	SK47	092		楕円形	0.71	0.54	0.21		中～近世
	SK48	093		楕円形	(0.74)	0.42	0.24	中世土師器、瀬戸美濃、青磁	中～近世
	SK49	093		長楕円形	(1.03)	0.26	0.20	瀬戸美濃	中～近世
	SK50	093		円形	0.66	0.55	0.30	石臼	中～近世
	SK51	093		楕円形	0.89	(0.67)	0.25		中～近世
	SK52	093		楕円形	1.14	0.67	0.44		中～近世
	SK53	093		楕円形	(0.68)	0.64	0.22		中～近世
	SK54	093		不整形	(1.19)	0.59	0.29		中～近世
	SK55	093		楕円形	0.70	(0.54)	0.10		中～近世
	SK56	093		楕円形	1.27	0.97	0.44		中～近世
	SK57	093		不整形	0.56	0.33	0.18		中～近世
	SK58	093		楕円形	0.80	0.55	0.16		中～近世
	SK59	093		楕円形	0.75	0.65	0.47		中～近世
	SK60	093		楕円形	0.61	0.52	0.20	瀬戸美濃	中～近世
	SK61	093		楕円形	0.70	0.46	0.18	中世土師器、珠洲、加工木	中～近世
	SK62	093		楕円形	1.02	0.48	0.12		中～近世
	SK63	093		不整形	(3.29)	0.95	0.07	加工木	中～近世
	SK64	093		不整形	2.95	(2.61)	0.12		中～近世
	SK65	093		不整形	(2.73)	1.47	0.34	珠洲、加工木	中～近世
	SK66	093		不整形	5.51	(1.80)	0.38	珠洲、円形板	中～近世
	SK67	093		楕円形	0.74	0.69	0.36		中～近世
	SK68	093		不整形	(5.74)	(0.94)	0.95		中～近世
	SK69	094		不整形	1.40	0.64	0.30	加工木	中～近世
	SK70	094		隅丸方形	1.47	1.33	0.42	中世土師器、珠洲、八尾、瀬戸美濃、越中瀬戸	中～近世
	SK71	094		楕円形	0.89	0.79	0.11		中～近世
	SK72	094	049-3	長楕円形	(5.12)	2.62	0.39	土師器、中世土師器、唐津、伊万里、鉄石英、漆器	中～近世
	SK73	095		楕円形	(0.64)	0.42	0.22	珠洲	中～近世
	SK74	095	043-1・049-1	楕円形	(4.40)	2.16	0.38	須恵器、中世土師器、珠洲、瀬戸美濃、瓦質土器、越中瀬戸、伊万里、円形板、加工木	中～近世
	SK75	097		不整形	3.64	(0.26)	0.20		中～近世
	SK76	098		不整形	3.00	(1.30)	0.48	珠洲、伊万里、近世陶磁器、柄杓、加工木	中～近世
	SK77	098		不整形	(1.26)	1.41	0.31	土師器、中世土師器	中～近世
	SK78	098		不整形	(4.48)	(0.39)	0.30	中世土師器	中～近世
	SK79	098		隅丸長方形	3.00	(2.10)	0.54	中世土師器、漆器、加工木	中～近世
	SK80	100		円形	1.50	1.40	0.10		近世～近代
	SK81	093		楕円形	2.41	1.84	0.44	瀬戸美濃	中近世
	SK82	094		不整形	0.67	0.38	0.24	中世土師器	中近世
F1地区	SK01	108		楕円形	(0.87)	0.53	0.17		中～近世
	SK02	108		円形	0.31		0.12		中～近世
	SK03	108		楕円形	1.15	0.63	0.10	土師器	中～近世
	SK04	108		楕円形	(0.44)	0.41	0.14	中世土師器	中～近世
	SK05	108		円形	0.45	0.43	0.23		中～近世
	SK06	108		不整形	1.10	(0.47)	0.09	中世土師器	中～近世
	SK07	109		楕円形	1.51	0.78	0.09	中世土師器	中～近世
	SK08	109		楕円形	1.54	0.62	0.28		中～近世
	SK09	109	055-5	楕円形	1.07	(0.46)	0.03	中世土師器	中～近世
	SK10	109	055-5	楕円形	1.32	0.86	0.14		中～近世

中名Ⅴ・Ⅵ遺跡

土坑一覧（5）

地区	遺構番号	図面番号	写真番号	平面形	長さ(長径)・m	幅(短径)・m	深さ・m	出土遺物	時期
F1地区	SK11	109		不整形	1.44	(0.50)	0.14		中～近世
	SK12	109		不整形	1.30	(0.86)	0.16		中～近世
	SK13	109		不整形	(3.99)	2.44	0.27		中～近世
	SK14	109		不整形	1.17	(0.30)	0.09		中～近世
	SK15	109		不整形	(1.66)	1.49	0.16		中～近世
	SK16	110		不整形	(0.61)	0.56	0.12		中～近世
	SK17	110		不整形	2.50	(0.87)	0.43	中世土師器	中～近世
	SK18	110	055-5	不整形	(3.42)	(0.55)	0.11	中世土師器、越前、青磁	中～近世
	SK19	110		円形	0.45	0.42	0.10	中世土師器	中～近世
	SK20	110	055-5	不整形	2.17	(0.41)	0.32	中世土師器	中～近世
	SK21	110		不整形	2.29	(2.17)	0.16	中世土師器	中～近世
	SK22	110		不整形	2.36	(1.42)	0.54	珠洲	中～近世
F2・3地区	SK01	120		不整形	9.00	7.50	0.11	中世土師器、珠洲、八尾、越中瀬戸、瓦質土器、砥石、板状木製品	中～近世
	SK02	120		不整形	1.47	1.25	0.29	たが（竹）	中～近世
	SK03	120		楕円形	0.65	0.36	0.31	珠洲	中～近世
	SK04	120		円形	0.48	0.47	0.23	中世土師器、越中瀬戸	中～近世
	SK05	121	063-1	不整形	5.10	4.15	0.11	中世土師器、珠洲、瀬戸美濃、砥石、木枠	中～近世
	SK06	121		円形	1.07	0.98	0.12		中～近世
	SK07	121		長楕円形	1.08	0.64	0.18		中～近世
	SK08	121		円形	0.30	0.28	0.21		中～近世
	SK09	121		楕円形	0.32	0.22	0.34		中～近世
	SK10	121		円形	0.26	0.25	0.20	中世土師器	中～近世
	SK11	121		隅丸長方形	1.22	0.59	0.09		中～近世
	SK12	122		楕円形	(1.80)	1.60	0.40	中世土師器、青磁	中～近世
	SK13	122		楕円形	0.90	0.77	0.15		中～近世
	SK14	122		円形	0.28	0.27	0.34		中～近世
	SK15	122	063-2	楕円形	(6.20)	(4.10)	0.09	中世土師器、珠洲、瀬戸美濃、瓦質土器、鉄滓	中～近世
	SK16	122		不整形	(3.75)	(2.35)	0.36	中世土師器	中～近世
	SK17	123		楕円形	1.70	1.28	0.26	中世土師器	中～近世
	SK18	123		楕円形	2.45	1.92	0.56	青磁、唐津、越中瀬戸	中～近世
	SK19	123		不整形	1.55	0.80	0.08	中世土師器	中～近世
	SK20	123		楕円形	5.70	4.50	0.49	中世土師器、珠洲、箸	中～近世
	SK21	123	064-2	不整形	5.95	4.90	0.21	中世土師器、珠洲、瀬戸美濃、越中瀬戸	中～近世
	SK22	123		楕円形	1.62	0.50	0.11	中世土師器	中～近世
	SK23	124		楕円形	1.38	0.76	0.66		中～近世
	SK24	124		不整形	1.00	0.78	0.41		中～近世
	SK25	124		楕円形	1.70	(0.85)	0.21		中～近世
	SK26	124	064-4	不整形	5.09	(3.90)	0.57	中世土師器、青磁、珠洲、八尾、越中瀬戸	中～近世
	SK27	124	059-1・064-3	不整形	6.50	5.25	0.56	須恵器、中世土師器、珠洲、越中瀬戸、伊万里、下駄	中～近世
	SK28	124		楕円形	0.41	0.31	0.13		中～近世
	SK29	124		楕円形	0.78	0.53	0.16		中～近世
	SK30	125		不整形	3.00	(1.65)	0.19		中～近世
	SK31	125		隅丸方形	0.90	0.85	0.23		中～近世
	SK32	125	059-1・064-1	隅丸方形	5.50	4.40	0.24	須恵器、珠洲、八尾、青磁、越中瀬戸	中～近世
	SK33	126		不整形	3.15	3.00	0.45	中世土師器、珠洲、八尾、瓦質土器、鉄滓	中～近世
	SK34	126		不整形	2.13	1.62	0.12		中～近世
	SK35	126		楕円形	4.20	3.80	0.31		中～近世
	SK36	126	059-1・064-5	不整形	7.45	5.00	0.30	中世土師器、珠洲、越中瀬戸、近世陶磁器、瓦質土器、櫛	中～近世
	SK37	127		楕円形	0.51	0.47	0.18	中世土師器	中～近世
	SK38	127		楕円形	3.42	1.73	0.19		中～近世
	SK39	127		長楕円形	2.94	1.08	0.15	中世土師器	中～近世
	SK40	127		不整形	1.08	1.04	0.26	中世土師器	中～近世
	SK41	127		隅丸方形	1.70	1.13	0.30	中世土師器、珠洲、箸	中～近世
	SK42	127		楕円形	0.50	0.34	0.38	中世土師器	中～近世
	SK43	127		楕円形	(0.57)	0.46	0.21	越中瀬戸	中～近世
	SK44	127		円形	0.25	0.24	0.33	中世土師器、中国製陶器、珠洲	中～近世
	SK45	127		楕円形	0.65	0.50	0.18		中～近世
	SK46	127		長楕円形	1.10	0.50	0.19		中～近世
	SK47	128		楕円形	0.30	0.23	0.28	中世土師器	中～近世
	SK48	128		隅丸長方形	1.14	0.58	0.11	中世土師器、越中瀬戸	中～近世
	SK49	128	065-1,2	隅丸長方形	1.48	0.84	0.14	中世土師器	中～近世
	SK50	128	065-3,4	隅丸方形	1.78	1.68	0.32	中世土師器、青磁、釘状鉄製品	中～近世
	SK51	128		不整形	1.66	1.17	0.15	中世土師器	中～近世
	SK52	128		円形	0.37	0.30	0.45	中世土師器	中～近世
	SK53	128		楕円形	0.94	0.68	0.12	中世土師器	中～近世
	SK54	128		不整形	0.28	0.25	0.30	中世土師器	中～近世
	SK55	128		楕円形	0.72	0.45	0.21		中～近世
	SK56	128		楕円形	0.94	0.73	0.07		中～近世
	SK57	128		不整形	(0.94)	0.73	0.19		中～近世
	SK58	128		不整形	0.82	(0.37)	0.19	中世土師器	中～近世
	SK59	128	065-5	隅丸方形	(1.16)	1.05	0.28	中世土師器、継手	中～近世
	SK60	128		円形	0.70	0.62	0.14		中～近世
	SK61	128		不整形	1.18	0.98	0.36	中世土師器	中～近世
	SK62	128		不整形	2.63	1.44	0.38	中世土師器	中～近世
	SK63	129		不整形	0.82	0.72	0.08		中～近世
	SK64	129		楕円形	0.63	0.54	0.18	中世土師器	中～近世
	SK65	129		円形	0.28	0.27	0.17		中～近世
	SK66	129		楕円形	1.03	0.85	0.18		中～近世
	SK67	129		不整形	0.96	0.42	0.11		中～近世
	SK68	129		不整形	1.76	1.10	0.27		中～近世
	SK69	129		楕円形	2.23	1.68	0.34	中世土師器	中～近世
	SK70	129		長楕円形	1.44	0.79	0.16		中～近世
	SK71	129		不整形	1.31	0.92	0.16	中世土師器、唐津	中～近世
	SK72	130	065-6	円形	1.45	1.32	0.67	中世土師器、珠洲、土師質土器	中～近世
	SK73	130		不整形	2.03	0.97	0.40	中世土師器、珠洲	中～近世
	SK74	130		不整形	0.60	(0.27)	0.20		中～近世

中名Ⅴ・Ⅵ遺跡

土坑一覧（6）

地区	遺構番号	図面番号	写真番号	平面形	長さ(長径)・m	幅(短径)・m	深さ・m	出土遺物	時期
F2・3地区	SK75	130		不整形	2.93	2.03	0.27	中世土師器	中～近世
	SK76	130		楕円形	(1.74)	1.32	0.49	中世土師器	中～近世
	SK77	130	065-7	楕円形	1.03	0.75	0.13		中～近世
	SK78	130		不整形	1.64	(1.45)	0.30		中～近世
	SK79	130		楕円形	(0.52)	0.36	0.17		中～近世
	SK80	130		円形	0.29		0.13	中世土師器	中～近世
	SK81	130		円形	0.38	0.36	0.22	中世土師器	中～近世
	SK82	130		隅丸長方形	1.87	1.07	0.08	中世土師器	中～近世
	SK83	131		不整形	0.96	0.70	0.14	中世土師器、越中瀬戸	中～近世
	SK84	131		楕円形	0.78	(0.55)	0.35		中～近世
	SK85	131		不整形	3.39	(1.00)	0.13	中世土師器、珠洲、伊万里	中～近世
	SK86	131		円形	0.30	0.26	0.15		中～近世
	SK87	131		楕円形	1.53	0.73	0.24		中～近世
	SK88	131		楕円形	1.42	0.85	0.50		中～近世
	SK89	131		不整形	1.50	1.35	0.64		中～近世
	SK90	131		不整形	1.24	1.06	0.50		中～近世
A地区	SK001	142		隅丸長方形	2.70	1.90	0.27	須恵器、土師器、黒色土器	古代
	SK002	142		不整形	2.36	(1.19)	0.28	須恵器、土師器、黒色土器	古代
	SK003	143	071-4・080-1	隅丸方形	(3.54)	2.92	0.26	土師器	古代
	SK004	143		不整形	-	0.91	0.32	土師器、製塩土器	古代
	SK005	143		不整形	1.22	0.78	0.29	土師器	古代
	SK006	143		円形	0.50		0.25		古代
	SK007	143		楕円形	0.79	0.55	0.27	須恵器	古代
	SK008	143		円形	0.36	0.35	0.17	土師器	古代
	SK009	143		楕円形	0.28	0.23	0.26	土師器	古代
	SK010	163	079-1	不整形	4.65	(2.50)	0.43	加工木、箸、珠洲、須恵器、中世土師器、柱根	中世
	SK011	163		不整形	0.56	(0.50)	0.18		中世
	SK012	163	079-2	楕円形	3.46	(2.17)	0.21	須恵器、珠洲	中世
	SK013	163	079-2	不整形	2.69	0.89	0.24		中世
	SK014	163		不整形	3.60	1.91	0.10		中世
	SK015	164・165		不整形	4.52	(2.42)	0.58	中世土師器、銅銭、角材	中世
	SK016	164・165		不整形	3.90	(0.85)	0.49	須恵器、箸	中世
	SK017	165		隅丸長方形	2.23	1.08	0.21	土師器	中世
	SK018	165		不整形	1.80	(0.43)	0.21		中世
	SK019	165		不整形	1.87	0.57	0.18	土師器	中世
	SK020	165		不整形	(4.74)	0.82	0.27		中世
	SK021	165		不整形	2.44	0.55	0.13		中世
	SK022	165		不整形	2.42	1.40	0.17		中世
	SK023	166		隅丸方形	1.64	1.51	0.08	土師器、土製品	中世
	SK024	166		不整形	2.80	2.67	0.20	須恵器、中世土師器	中世
	SK025	166		円形	0.53	0.51	0.17	黒色土器、土師器	中世
	SK026	166		不整形	0.90	(0.50)	0.17	土師器	中世
	SK027	166		楕円形	0.84	0.70	0.18	土師器	中世
	SK028	166	071-5	円形	0.25	0.24	0.19		中世
	SK029	166		楕円形	0.36	0.31	0.12		中世
	SK030	166		楕円形	1.09	0.65	0.38	土師器	中世
	SK031	166		円形	0.44		0.22	土師器	中世
	SK032	166		楕円形	0.93	0.59	0.17		中世
	SK033	166		楕円形	0.65	0.42	0.25	土師器	中世
	SK034	166		楕円形	0.22	0.17	0.07	土師器	中世
	SK035	166		不整形	(1.21)	0.47	0.16	須恵器、土師器	中世
	SK036	166		不整形	1.29	0.72	0.16	土師器、中世土師器	中世
	SK037	166		楕円形	1.30	1.02	0.11	土師器	中世
	SK038	167	080-2	不整形	2.55	2.15	0.10	土師器、八尾	中世
	SK039	167		楕円形	0.34	0.28	0.15		中世
	SK040	167		隅丸方形	1.11	0.97	0.24	須恵器、土師器	中世
	SK041	167		楕円形	0.32	0.22	0.14	須恵器	中世
	SK042	167		楕円形	(0.21)	0.14	0.18	土師器	中世
	SK043	167		楕円形	0.30	0.27	0.19		中世
	SK044	167		楕円形	0.80	0.58	0.39		中世
	SK045	167		円形	0.29	0.27	0.20		中世
	SK046	167		円形	0.35		0.28	土師器	中世
	SK047	167		不整形	0.68	(0.48)	0.14	須恵器	中世
	SK048	168		楕円形	1.53	1.33	0.17		中世
	SK049	168		不整形	1.20	0.77	0.11		中世
	SK050	168		不整形	(1.22)	0.40	0.06		中世
	SK051	168		楕円形	0.84	0.71	0.08	須恵器、土師器、中世土師器	中世
	SK052	168		円形	0.95	0.87	0.17	須恵器	中世
	SK053	168		円形	0.36		0.14	須恵器	中世
	SK054	168		円形	0.25	0.21	0.06	土師器	中世
	SK055	168		楕円形	1.28	0.56	0.09		中世
	SK056	168		円形	0.20	0.19	0.09		中世
	SK057	168		楕円形	0.31	0.24	0.15	土師器	中世
	SK058	168		不整形	1.23	(0.97)	0.32		中世
	SK059	168		円形	0.57		0.14	須恵器、珠洲	中世
	SK060	168		不整形	2.21	1.56	0.15	須恵器、土師器	中世
	SK061	169		隅丸長方形	2.97	1.39	0.14	須恵器、土師器	中世
	SK062	169		楕円形	1.04	0.60	0.25		中世
	SK063	169	080-3	隅丸長方形	3.18	2.76	0.17	黒色土器、土師器、中世土師器、漆器	中世
	SK064	169		不整形	2.81	0.60	0.19	須恵器、土師器、中世土師器、青磁	中世
	SK065	169		楕円形	0.30	(0.25)	0.15		中世
	SK066	169		楕円形	0.88	0.42	0.12	土師器	中世
	SK067	169		楕円形	0.71	0.67	0.17	珠洲	中世
	SK068	169		円形	0.34	0.31	0.10	礎板	中世
	SK069	169		楕円形	0.47	0.32	0.15		中世
	SK070	169		楕円形	0.36	0.29	0.11	礎板、板状木製品	中世
	SK071	169		楕円形	0.42	0.36	0.09	須恵器	中世
	SK072	170		楕円形	0.47	0.37	0.20	須恵器、中世土師器	中世
	SK073	170	080-4	不整形	2.11	0.57	0.14	土師器	中世
	SK074	170		楕円形	0.56	0.45	0.15	土師器	中世
	SK075	170		不整形	2.34	(2.06)	0.20	須恵器、珠洲	中世

中名Ⅴ・Ⅵ遺跡

土坑一覧（7）

地区	遺構番号	図面番号	写真番号	平面形	長さ(長径)・m	幅(短径)・m	深さ・m	出土遺物	時期
A地区	SK076	170		隅丸長方形	1.08	0.73	0.15		中世
	SK077	170		楕円形	0.21	0.17	0.18		中世
	SK078	170		楕円形	0.55	0.44	0.15		中世
	SK079	170		楕円形	1.31	1.09	0.27		中世
	SK080	170		楕円形	1.85	0.65	0.10	須恵器、土師器	中世
	SK081	170		楕円形	0.35	0.28	0.13	下駄	中世
	SK082	170		楕円形	3.31	1.79	0.12		中世
	SK083	171		楕円形	0.43	0.39	0.13	土師器	中世
	SK084	171		楕円形	1.12	0.83	0.35	須恵器	中世
	SK085	171		楕円形	0.81	0.60	0.22		中世
	SK086	171		不整形	0.24	(0.10)	0.27		中世
	SK087	171		楕円形	0.32	0.22	0.15	土師器	中世
	SK088	171		円形	0.23	0.22	0.11		中世
	SK089	171		長楕円形	1.36	0.54	0.10	土師器	中世
	SK090	171		楕円形	0.74	0.51	0.07	土師器、中世土師器	中世
	SK091	171		楕円形	0.26	0.21	0.12		中世
	SK092	171		楕円形	0.58	0.32	0.09	中世土師器	中世
	SK093	171		楕円形	0.28	0.25	0.15	土師器、中世土師器	中世
	SK094	171	080-5	不整形	0.96	0.71	0.24	須恵器、土師器	中世
	SK095	171		楕円形	0.90	0.40	0.10	土師器	中世
	SK096	171		楕円形	0.70	0.35	0.90	土師器	中世
	SK097	171		円形	0.22		0.15	土師器	中世
	SK098	171		楕円形	0.29	0.24	0.25		中世
	SK099	171		楕円形	0.38	0.35	0.28		中世
	SK100	171		不整形	(0.88)	0.75	0.05		中世
	SK101	171		楕円形	2.16	1.21	0.11		中世
	SK102	172	081-1	不整形	0.71	0.61	0.19	土師器	中世
	SK103	172		不整形	1.11	0.81	0.11	須恵器、土師器	中世
	SK104	172		円形	0.20		0.21	須恵器	中世
	SK105	172		円形	0.22		0.09	須恵器	中世
	SK106	172		楕円形	0.31	(0.27)	0.22	須恵器、中世土師器	中世
	SK107	172		不整形	2.11	1.20	0.32	須恵器	中世
	SK108	172	081-2	不整形	2.47	(1.88)	0.43	土師器、中世土師器	中世
	SK109	172		不整形	(2.14)	1.86	0.17	須恵器	中世
	SK110	172		隅丸長方形	1.35	0.49	0.23		中世
	SK111	172		隅丸長方形	1.61	0.74	0.23	須恵器、土師器、中世土師器	中世
	SK112	172		楕円形	0.74	0.56	0.18		中世
	SK113	172		隅丸長方形	2.04	0.62	0.10		中世
	SK114	172		楕円形	0.46	0.38	0.11	青磁、木製品	中世
	SK115	172		楕円形	0.38	0.25	0.11	柱根	中世
	SK116	172		隅丸方形	1.39	1.35	0.31		中世
	SK117	173		不整形	1.89	1.44	0.28	須恵器、青磁	中世
	SK118	173		不整形	2.99	2.17	0.36	須恵器、中世土師器	中世
	SK119	173		不整形	1.99	(0.59)	0.10		中世
	SK120	173		不整形	1.75	(1.10)	0.10		中世
	SK121	173	081-3,4	楕円形	1.00	0.60	0.36	下駄	中世
	SK122	173		円形	0.43	0.42	0.10	珠洲	中世
	SK123	173		不整形	1.47	(1.00)	0.12		中世
	SK124	173		楕円形	1.10	0.50	0.12		中世
	SK125	173		長楕円形	1.77	0.61	0.17	中世土師器	中世
	SK126	173		不整形	(0.49)	(0.42)	0.11		中世
	SK127	174		不整形	1.13	0.82	0.19	須恵器、土師器	中世
	SK128	174		隅丸方形	1.36	0.93	0.16		中世
	SK129	174		隅丸長方形	1.40	0.58	0.21		中世
	SK130	174		隅丸長方形	1.62	0.96	0.15		中世
	SK131	174		不整形	1.18	1.08	0.21	中世土師器	中世
	SK132	174		楕円形	0.94	0.49	0.27	円形板	中世
	SK133	174	081-5,6	円形	1.65		0.17	下駄、須恵器	中世
	SK134	174	082-1	楕円形	2.07	1.57	0.37	珠洲、中世土師器、棒状木製品、板状木製品	中世
	SK135	174	082-1	不整形	3.42	2.02	0.16	中世土師器、珠洲	中世
	SK136	174		楕円形	2.45	2.09	0.72	砥石	中世
	SK137	175		長楕円形	2.81	0.53	0.09		中世
	SK138	175		長楕円形	3.15	0.53	0.12		中世
	SK139	175		長楕円形	4.51	0.59	0.17		中世
	SK140	175		長楕円形	4.27	0.51	0.14		中世
	SK141	175		長楕円形	4.11	0.50	0.15		中世
	SK142	175		長楕円形	2.22	0.74	0.16		中世
	SK143	165		不整形	0.25	(0.09)	0.12		中世
B・C地区	SK001	198		不整形	(1.76)	(1.45)	0.12	土師器	古代
	SK002	198		隅丸方形	(1.84)	1.78	0.15	土師器、須恵器	古代
	SK003	198		隅丸方形	(1.85)	(1,05)	0.07	土師器	古代
	SK004	199		隅丸方形	2.18	(1.50)	0.11	土師器、須恵器	古代
	SK005	199		不整形	1.37	1.25	0.13		古代
	SK006	199		楕円形	0.80	0.56	0.16	土師器	古代
	SK007	199		円形	0.42	0.36	0.05	土師器	古代
	SK008	199		楕円形	1.25	0.70	0.08	土師器	古代
	SK009	199		楕円形	1.68	1.36	0.06		古代
	SK010	199		不整形	1.70	1.49	0.11		古代
	SK011	199		円形	0.15	0.18	0.13	土師器	古代
	SK012	199		円形	0.56	0.32	0.06	土師器	古代
	SK013	199		円形	0.57	0.52	0.13	土師器、須恵器	古代
	SK014	199		不整形	(1.46)	(1.27)	0.08		古代
	SK015	199	092-4	隅丸方形	1.16	0.71	0.18	土師器、須恵器	古代
	SK016	200	092-5	不整形	0.90	0.62	0.17	土師器、須恵器	古代
	SK017	200		楕円形	1.24	1.20	0.12	土師器、須恵器	古代
	SK018	200		円形	0.35	0.34	0.06	土師器	古代
	SK019	200		円形	0.30	0.28	0.09		古代
	SK020	200		円形	0.45	0.42	0.10	須恵器、中世土師器	古代
	SK021	200	092-6	円形	0.51	0.49	0.06	土師器、須恵器	古代

中名Ⅴ・Ⅵ遺跡

土坑一覧（8）

地区	遺構番号	図面番号	写真番号	平面形	長さ(長径)・m	幅(短径)・m	深さ・m	出土遺物	時期
B・C地区	SK022	200		円形	0.30		0.04	土師器	古代
	SK023	200		楕円形	0.66	0.46	0.04	須恵器	古代
	SK024	200	092-7	楕円形	0.90	0.47	0.06	土師器、須恵器	古代
	SK025	200		楕円形	1.05	0.55	0.08		古代
	SK026	200		円形	0.86	(0.29)	0.05	土師器	古代
	SK027	200		円形	0.47	0.40	0.06	土師器	古代
	SK028	200		円形	(0.54)	0.44	0.03	須恵器	古代
	SK029	200		円形	0.48	0.34	0.05	土師器	古代
	SK030	200		円形	0.22	0.20	0.06	須恵器	古代
	SK031	200	092-8	円形	0.62	0.52	0.04	須恵器	古代
	SK032	200		楕円形	0.38	(0.30)	0.03		古代
	SK033	200		隅丸方形	0.82	(0.69)	0.04		古代
	SK034	200		円形	0.42		0.20	土師器	古代
	SK035	200		円形	0.50	0.31	0.09	土師器	古代
	SK036	201		不整形	1.40	1.38	0.37	土師器	古代
	SK037	201		楕円形	(1.10)	0.95	0.33	土師器、須恵器	古代
	SK038	201		円形	0.92	0.87	0.05	土師器	古代
	SK039	201		楕円形	1.23	0.98	0.13	須恵器	古代
	SK040	201		円形	1.00	0.90	0.17	土師器	古代
	SK041	201	092-3	円形	0.27	0.25	0.12		古代
	SK042	201		円形	0.35	0.25	0.10	土師器	古代
	SK043	201		円形	0.25	0.20	0.07	土師器	古代
	SK044	210		円形	1.20	(1.05)	0.18		中世
	SK045	210		楕円形	0.96	0.76	0.07	中世土師器	中世
	SK046	210		不整形	0.71	(0.23)	0.09		中世
	SK047	210	098-7	円形	2.36	2.16	0.17	珠洲	中世
	SK048	210	100-3	隅丸方形	2.90	1.86	0.09	中世土師器	中世
	SK049	210	098-8	隅丸方形	3.15	1.63	0.27	須恵器、中世土師器	中世
	SK050	210	100-4	楕円形	(1.82)	1.63	0.15	土師器、須恵器	中世
	SK051	211		円形	(0.75)		0.18	須恵器、中世土師器、珠洲、下駄	中世
	SK052	211		円形	0.62	0.57	0.17		中世
	SK053	211		円形	0.38	0.35	0.18	珠洲	中世
	SK054	211		円形	0.31	0.29	0.19	土師器	中世
	SK055	211		隅丸方形	0.70	0.50	0.11	土師器、中世土師器	中世
	SK056	211		円形	0.40	0.21	0.11		中世
	SK057	211		円形	0.23	0.20	0.17	土師器	中世
	SK058	211		円形	0.34	0.24	0.07	土師器	中世
	SK059	211		楕円形	(0.67)	0.52	0.14	土師器	中世
	SK060	211		楕円形	0.48	0.44	0.09		中世
	SK061	211		楕円形	0.40	0.32	0.07	中世土師器	中世
	SK062	211		楕円形	1.43	0.62	0.44	中世土師器	中世
	SK063	211		楕円形	1.38	(0.29)	0.09	土師器	中世
	SK064	211		隅丸方形	1.20	(0.64)	0.06		中世
	SK065	211		楕円形	0.65	0.40	0.16		中世
	SK066	211		円形	0.57	0.36	0.13	中世土師器	中世
	SK067	211		隅丸方形	1.19	(0.75)	0.12		中世
	SK068	211		隅丸方形	0.87	(0.70)	0.02	土師器	中世
	SK069	211		隅丸方形	1.77	(1.39)	0.31	土師器、須恵器	中世
	SK070	212		隅丸方形	1.42	0.85	0.19	中世土師器、加工材	中世
	SK071	212	099-1,2	隅丸方形	2.40	2.00	0.24	須恵器、土師器、中世土師器、白磁、青磁、越中瀬戸、加工材	中世
	SK072	212		隅丸長方形	2.50	1.85	0.16	土師器、中世土師器、須恵器	中世
	SK073	212		楕円形	1.65	(0.99)	0.37	土師器、中世土師器、柱根、棒状木製品、箸	中世
	SK074	212		不整形	0.65	(0.45)	0.32	土師器	中世
	SK075	212		不整形	(0.94)	(0.64)	0.15	土師器、中世土師器、近世陶磁器	中世
	SK076	212		不整形	0.38	0.32	0.16	中世土師器	中世
	SK077	212		隅丸方形	0.62	0.43	0.18	土師器	中世
	SK078	212		円形	0.45	0.43	0.25	土師器、中世土師器	中世
	SK079	212		円形	0.31		0.15	中世土師器	中世
	SK080	212		楕円形	0.96	0.44	0.29	土師器、中世土師器	中世
	SK081	212		不整形	0.76	0.57	0.25	土師器、中世土師器	中世
	SK082	212		円形	0.48	0.30	0.25	土師器	中世
	SK083	212		隅丸方形	0.62	0.53	0.25	加工材	中世
	SK084	212		楕円形	0.50	0.35	0.13	土師器	中世
	SK085	212		円形	0.25		0.24	土師器	中世
	SK086	212		楕円形	0.25	0.20	0.06	中世土師器	中世
	SK087	212		楕円形	0.89	0.48	0.22	土師器	中世
	SK088	212		楕円形	0.35	0.20	0.04	土師器	中世
	SK089	212		円形	0.36	0.26	0.09	土師器	中世
	SK090	212		楕円形	0.23	0.15	0.08	土師器	中世
	SK091	212		円形	0.22	0.21	0.05	土師器	中世
	SK092	213		円形	0.36	0.30	0.05	須恵器	中世
	SK093	213		円形	0.56	0.45	0.37	中世土師器	中世
	SK094	213		楕円形	(0.85)	0.90	0.30	土器師、須恵器、中世土師器、鉄滓	中世
	SK095	213		円形	0.30	0.25	0.20	中世土師器	中世
	SK096	213		不整形	(0.49)	0.50	0.17	土師器	中世
	SK097	213		円形	0.55		0.15	中世土師器	中世
	SK098	213		円形	0.40	0.24	0.32	土師器	中世
	SK099	213		円形	0.42	0.34	0.06	土師器	中世
	SK100	213		円形	0.32		0.16	中世土師器	中世
	SK101	213		楕円形	1.20	0.50	0.13	中世土師器	中世
	SK102	213	100-1,2	隅丸方形	2.90	2.59	0.06	土師器、須恵器、中世土師器、青磁、鉄滓、珠洲、玉髄	中世
	SK103	213	100-5	隅丸方形	2.30	(1.65)	0.32	土師器、須恵器、中世土師器、珠洲	中世
	SK104	214		楕円形	0.47	0.30	0.19	土師器	中世
	SK105	214		円形	0.55	0.45	0.26	中世土師器、柱根	中世
	SK106	214		楕円形	2.41	0.55	0.14	土師器	中世
	SK107	214		円形	0.36	0.32	0.07	土師器	中世
	SK108	214		楕円形	0.55	0.33	0.08	土師器	中世

中名Ⅴ・Ⅵ遺跡

土坑一覧（9）

地区	遺構番号	図面番号	写真番号	平面形	長さ(長径)・m	幅(短径)・m	深さ・m	出土遺物	時期
B・C地区	SK109	214		円形	0.38	0.32	0.28	土師器	中世
	SK110	214		円形	0.46	0.40	0.17	中世土師器、棒状木製品	中世
	SK111	214		楕円形	0.49	0.37	0.17		中世
	SK112	214		楕円形	2.95	1.20	0.24	土師器、中世土師器、珠洲、砥石	中世
	SK113	214		円形	0.42	0.38	0.16	土師器	中世
	SK114	214		楕円形	1.34	0.92	0.18	土師器	中世
	SK115	214		不整形	1.25	0.94	0.21	土師器、須恵器、中世土師器	中世
	SK116	215		隅丸方形	2.95	(1.13)	0.37	土師器、須恵器	中世
	SK117	215		隅丸方形	1.65	(0.50)	0.12		中世
	SK118	215		不整形	(1.71)	(0.60)	0.18		中世
	SK119	215		楕円形	2.85	(0.32)	0.12	中世土師器、珠洲	中世
	SK120	215	101-1	隅丸方形	2.65	2.06	0.19	土師器、須恵器、中世土師器	中世
	SK121	216		円形	0.34	0.28	0.15	砥石	中世
	SK122	216		円形	0.26	0.22	0.07		中世
	SK123	216		楕円形	0.68	0.55	0.14		中世
	SK124	216		円形	0.33	0.32	0.09	中世土師器	中世
	SK125	216		円形	0.20		0.08	中世土師器	中世
	SK126	216		隅丸方形	1.29	(1.21)	0.15	木栓、加工木	中世
	SK127	216		不整形	1.50	1.13	0.15	中世土師器	中世
	SK128	216		楕円形	1.52	1.17	0.32	中世土師器	中世
	SK129	216		円形	0.31	0.30	0.07	中世土師器	中世
	SK130	216		楕円形	0.46	0.43	0.15	中世土師器	中世
	SK131	216		楕円形	0.45	0.30	0.11	中世土師器	中世
	SK132	224		楕円形	1.50	0.40	(0.20)	中世土師器	近世
	SK133	224		楕円形	1.77	1.40	0.13	土師器、珠洲	近世
	SK134	224		楕円形	1.52	0.87	0.16	土師器	近世
	SK135	224		楕円形	0.92	0.88	0.17	土師器、須恵器	近世
	SK136	224		楕円形	1.00	0.73	0.11	土師器、中世土師器、珠洲	近世
	SK137	224		楕円形	1.50	0.56	0.11	土師器、中世土師器	近世
	SK138	224		楕円形	1.25	0.76	0.10	土師器、須恵器	近世
	SK139	224		不整形	2.00	1.32	0.13	土師器、須恵器、中世土師器、珠洲	近世
	SK140	224		楕円形	2.52	0.83	0.13	土師器、須恵器、中世土師器	近世
	SK141	224		隅丸方形	2.70	1.93	0.16	土師器、須恵器、中世土師器	近世
	SK142	223		不整形	2.05	1.10	0.05		中世
	SK143	195	087-2・092-2	不明	(2.25)	(1.75)	0.26	土師器	古代

その他の遺構一覧

地区	遺構番号	図面番号	写真番号	遺構種類	平面形	長さ(長径)・m	幅(短径)・m	深さ・m	出土遺物	時期
B5地区	SX01	018	05-1	道路状遺構	不整形			0.24	土師器、須恵器、中世土師器、珠洲、八尾、常滑、白磁、青磁、越中瀬戸、唐津、伊万里、石鉢、炉壁、越中丸山、土製品、銅銭	中～近世
	SX02	018		鳥居遺構	楕円形					中～近世
	SX03	018	07-1～4	鳥居遺構	隅丸長方形	7.65	2.20	0.90	土師器、中世土師器、珠洲、越中瀬戸、磯板、柱根、柱材、角材、漆器	中～近世
D1・2・4地区	SX01	039		不明	不整形	-	-	1.13	須恵器	古代
	SX02	046		祭祀		-	-	-	中世土師器	中世
	SX03	046		土壙墓	楕円形	1.41	0.51	0.26	中世土師器	中世
D3地区	SX01	060・076	039-1,2	水周り関連遺構	コの字型	6.70	(1.95)			中～近世
	SX02	076		石列	長楕円形	2.56	0.83	0.18		中～近世
	SX03	076		石列	長楕円形	1.60	0.34	0.23		中～近世
E1・2地区	SX01	099		池状遺構	不整形	(10.80)	7.05	0.50	須恵器、中世土師器、瀬戸美濃、越中瀬戸、唐津、伊万里、越中丸山、近世陶磁器、石製品、下駄、円形板	近世
	SX02	099	051-2	石列	不整形	2.48	0.83	0.72	中世土師器、珠洲、伊万里、箸、加工木	近世
	SX03	099	051-1	石列	長方形	11.5	(1.60)	0.54	中世土師器、越中瀬戸、石臼（転用）	近世
	SX04	100	052-2	畦畔	T字状	22.00	0.90	-		近世～近代
	SX05	100		畦畔	不明	(1.10)	0.50	-		近世～近代
	SX06	100		畦畔	不整形	(12.50)	0.50	0.11		近世～近代
	SX07	100		畦畔	直線状	(6.15)	0.60	0.06		近世～近代
	SX08	100	052-4	畦畔	T字状	(18.40)	0.80	0.12		近世～近代
	SX09	100	052-5	畦畔	T字状	(13.90)	0.91	0.12		近世～近代
A地区	SX01	177・178	081-8・082-2・083-1,2・084-1～8	治水関連遺構	不整形	14.90	4.20	1.58（高）	構築部材	中世

中名Ⅴ・Ⅵ遺跡

柱穴一覧（1）

地区	遺構番号	掘立No.	図面番号	写真番号	平面形	長さ(長径)・m	幅(短径)・m	深さ・m	出土遺物	時期
A1地区	SP01	SB01	006		楕円形	1.14	0.61	0.39	土師器、須恵器	中～近世
	SP02	SB01	006・010		楕円形	(0.89)	0.84	0.29	須恵器	中～近世
	SP03	SB01	006		円	(0.84)	(0.69)	0.29		中～近世
	SP04	SB01	006		楕円	0.65	(0.30)	0.17		中～近世
	SP05	SB02	006		楕円形	0.36	(0.27)	0.14		中～近世
	SP06	SB02	006		楕円形	0.33	(0.30)	0.14		中～近世
	SP07	SB02	006		円形	(0.25)	(0.24)	0.12		中～近世
	SP08	SB02	006		円形	0.17	0.15	0.12		中～近世
	SP09	SB02	006		円形	0.17		0.40		中～近世
	SP10	SB03	006		楕円形	(0.38)	0.28	0.12	土師器	中～近世
	SP11	SB03	06		円形	0.38	0.27	0.24	土師器	中～近世
	SP12	SB03	006		円形	0.17		0.14		中～近世
	SP13	SB03・04	006		隅丸方形	0.34	0.19	0.02	土師器、須恵器	中～近世
	SP14	SB03・04	006		円形	0.30	0.25	0.27		中～近世
	SP15	SB04	006		円	0.49	0.32	0.39		中～近世
	SP16	SB04	006		不整形	(0.53)	0.37	0.11	中世土師器	中～近世
	SP17	SB05	006		円形	0.21	0.15	0.14		中～近世
	SP18	SB01	006		楕円形	0.97	0.60	0.29	土師器	中～近世
B5地区	SP01	SB01	016	05-2	円形	0.48	0.49	0.07		中～近世
	SP02	SB01	016	05-2	円形	0.40	0.35	0.10		中～近世
	SP03	SB01	016	05-2	円形	0.28	0.24	0.10		中～近世
	SP04	SX02	018		円形	1.10	0.97	0.34		中～近世
	SP05	SX02	018		円形	1.09	1.05	0.41		中～近世
D1・2・4地区	SP01	SI04	032		円形	0.38	0.35	0.08		古代
	SP02	SI04	032		円形	0.45	0.38	0.05		古代
	SP03	SB01	033		楕円形	0.85	0.60	0.20		古代
	SP04	SB01	034		円形	0.80	0.75	0.25		古代
	SP05	SB01	034		楕円形	0.90	0.74	0.22		古代
	SP06	SB01	034・036		楕円形	1.08	0.86	0.35	土師器	古代
	SP07	SB01	034		楕円形	0.95	0.75	0.25		古代
	SP08	SB01	034		楕円形	0.68	0.55	0.25		古代
	SP09	SB01	034		円形	0.47	0.45	0.22	土師器、棒状金属製品	古代
	SP10	SB02・03	034		不整形	1.00	0.80	0.25		古代
	SP11	SB02・03	034		不整形	0.70	0.60	0.40		古代
	SP12	SB02	034		円形	0.8	0.75	0.50	土師器、須恵器	古代
	SP13	SB02	034		楕円形	0.80	0.65	0.37	土師器	古代
	SP14	SB02	034		楕円形	1.07	0.90	0.36	土師器	古代
	SP15	SB02	034		円形	0.90	0.70	0.40	土師器	古代
	SP16	SB02・03	034		不整形	1.17	0.92	0.31	土師器	古代
	SP17	SB02	034		不整形	1.09	0.92	0.34	土師器	古代
	SP18	SB02	034		円形	0.83	0.82	0.35	土師器、須恵器	古代
	SP19	SB02	034		楕円形	0.96	0.59	0.42	須恵器	古代
	SP20	SB03	034		楕円形	0.83	0.70	0.57	土師器	古代
	SP21	SB03	034		円形	0.73		0.32	須恵器	古代
	SP22	SB03	034		円形	0.72		0.32	土師器、須恵器	古代
	SP23	SB03	034		楕円形	0.60	0.50	0.26		古代
	SP24	SB03	034・036		楕円形	0.85	0.80	0.50		古代
	SP25	SB03	034		楕円形	0.80	(0.69)	0.43	須恵器	古代
	SP26	SB03	033・034		円形	0.83	0.82	0.35	須恵器	古代
	SP27	SB04	040・041		楕円形	0.42	0.31	0.13		中世
	SP28	SB04	040・041		円形	0.51	0.45	0.17		中世
	SP29	SB04	040・041		円形	0.45	0.40	0.25		中世
	SP30	SB04	040・041		楕円形	0.40	0.25	0.21	中世土師器	中世
	SP31	SB04	040・041		円形	0.35	0.30	0.33		中世
	SP32	SB04	040・041		円形	0.45	0.35	0.12		中世
	SP33	SB04	040・041		円形	0.40	0.35	0.21	中世土師器	中世
	SP34	SB04	040・041		円形	0.45	0.35	0.23	中世土師器	中世
	SP35	SB04	040・041		円形	0.35	0.25	0.20	白磁	中世
	SP36	SB04	040・041		円形	0.40	0.38	0.15		中世
	SP37	SB04	040・041		円形	0.40	0.30	0.10	瀬戸美濃	中世
	SP38	SB04	040・041		円形	0.45		0.13		中世
	SP39	SB04	040・041		円形	0.50	0.40	0.12	中世土師器	中世
	SP40	SB04	040・041		円形	0.30	0.25	0.31		中世
	SP41	SB05	040・041		円形	0.65	0.50	0.30		中世
	SP42	SB05	040・041		楕円形	1.00	0.70	0.43		中世
	SP43	SB05	040・041		円形	0.75	0.70	0.35	土師器、須恵器、中世土師器、珠洲、八尾	中世
	SP44	SB05	040・041		円形	0.42	0.39	0.27		中世
	SP45	SB05	040・041		円形	0.46	0.44	0.23		中世
	SP46	SB06	040・041		楕円形	(0.60)	0.50	0.50		中世
	SP47	SB06	040・041		円形	(0.93)	0.85	0.47		中世
	SP48	SB06	040・041		円形	0.80		0.35		中世
	SP49	SE03	042		円形	0.22	0.21	0.05		中世
	SP50	SE03	042		円形	0.22	0.21	0.10		中世
	SP51	SE03	042		楕円形	0.38	0.32	0.08		中世
	SP52	SE03	042		円形	0.32	0.28	0.14		中世
D3地区	SP01	SB01	064	027-1,2	円形	0.25	0.23	0.10	鉄滓	中世
	SP02	SB01	064	027-1,2	楕円形	0.35	0.28	0.10		中世
	SP03	SB01	064	027-1,2	長楕円形	0.64	0.35	0.30		中世
	SP04	SB01	064	027-1,2	不整形	0.53	0.30	0.25		中世
	SP05	SB01	064	027-1,2	楕円形	0.57	0.35	0.26		中世
	SP06	SB02	064	029-2	楕円	0.32	0.25	0.08		中世
	SP07	SB02	064	029-2	円形	0.30	0.28	0.07		中世
	SP08	SB02	064	029-2	円形	0.27	0.25	0.11		中世
	SP09	SB02	064	029-2	不整形	0.30	0.27	0.12		中世
	SP10	SB03	064	027-1	円形	0.50	0.45	0.30		中世
	SP11	SB03	064	027-1	円形	0.33	0.32	0.11	柱根	中世
	SP12	SB03	064	027-1	長楕円形	0.48	0.28	0.04		中世
	SP13	SB03	064	027-1	楕円形	0.43	0.32	0.06		中世

中名Ⅴ・Ⅵ遺跡

柱穴一覧（2）

地区	遺構番号	掘立No.	図面番号	写真番号	平面形	長さ(長径)・m	幅(短径)・m	深さ・m	出土遺物	時期
D3地区	SP14	SB04	070	034-2・035-1,2	不整形	0.61	0.45	0.11		中～近世
	SP15	SB04	070	034-2・035-1,2	不整形	1.02	0.72	0.14		中～近世
	SP16	SB04	070	034-2・035-1,2	不整形	0.81	0.68	0.14		中～近世
	SP17		066	031-1	楕円形	0.43	(0.35)	(0.25)	柱根	中世
	SP18		075		楕円形	0.38	(0.25)	0.12	柱根	中～近世
	SP19		075		円形	0.43	0.39	0.32	中世土師器、柱根	中～近世
E1・2地区	SP01	SB01	080・083		楕円形	0.54	0.44	0.20		中～近世
	SP02	SB01	080・083		円形	0.32	0.30	0.10		中～近世
	SP03	SB01	080・083		楕円形	0.40	0.30	0.06		中～近世
	SP04	SB01	080・083		長楕円形	1.19	0.69	0.30		中～近世
	SP05	SB01	080・083		楕円形	0.29	0.22	0.18		中～近世
	SP06	SB01	080・083		楕円形	0.49	0.38	0.15		中～近世
	SP07	SB01	080・083		円形	0.30	0.26	0.12		中～近世
	SP08	SB01	080・083		楕円形	0.75	0.60	0.23		中～近世
	SP09	SB01	080・083		楕円形	0.50	0.35	0.16		中～近世
	SP10	SB02	080・083	044-1	楕円形	0.25	0.19	0.13		中～近世
	SP11	SB02	080・083	044-1	不整形	0.79	0.50	0.07		中～近世
	SP12	SB02	080・083・095	044-1	楕円形	0.54	0.32	0.09	中世土師器	中～近世
	SP13	SB02	080・083	044-1	楕円	0.98	0.75	0.37		中～近世
	SP14	SB02	080・083	044-1	不整形	0.80	0.43	0.19		中～近世
	SP15	SB02	080・083	044-1	楕円形	0.59	0.52	0.50		中～近世
	SP16	SB02	080・083	044-1	楕円形	0.65	0.52	0.11		中～近世
	SP17	SB02	080・083	044-1	不整形	0.82	0.72	0.41		中～近世
	SP18	SB02	080・083	044-1	不整形	0.36	0.34	0.09		中～近世
	SP19	SB02	080・083	044-1	楕円形	0.68	0.53	0.20		中～近世
	SP20	SB03	081・083	044-2	円形	0.30	0.26	0.19		中～近世
	SP21	SB03	081・083	044-2	円形	0.29	0.26	0.12		中～近世
	SP22	SB03	081・083	044-2	楕円形	0.60	0.52	0.26		中～近世
	SP23	SB03	081・083	044-2	楕円形	0.49	0.37	0.15		中～近世
	SP24	SB03	081・083	044-2	楕円形	0.66	0.60	0.16		中～近世
	SP25	SB04	081・083		楕円形	0.74	0.46	0.26	珠洲	中～近世
	SP26	SB04	081・083		楕円形	0.71	0.46	0.33		中～近世
	SP27	SB04	081・083		楕円形	0.63	0.50	0.09	中世土師器、珠洲、加工木	中～近世
	SP28	SB04	081・083		円形	0.68	0.65	0.19		中～近世
	SP29	SB04	081・083		楕円形	0.43	0.38	0.25		中～近世
	SP30	SB05	081・083		楕円形	1.23	1.08	0.45	伊万里	中～近世
	SP31	SB05	081・083		隅丸長方形	1.50	0.80	0.43	中世土師器、珠洲、加工木	中～近世
	SP32	SB05	081・083		楕円形	1.45	1.10	0.29	中世土師器	中～近世
	SP33	SB05	081・083		不整形	1.50	1.20	0.40		中～近世
	SP34	SB06	082・084		楕円形	0.82	0.66	0.20		中～近世
	SP35	SB06	082・084		不整形	0.87	0.65	0.37		中～近世
	SP36	SB06	082・084		楕円形	0.95	0.92	0.26	中世土師器、珠洲、砥石	中～近世
	SP37	SB06	082・084		楕円形	1.04	0.85	0.23		中～近世
	SP38	SB06	082・084		楕円形	1.12	0.97	0.41	中世土師器、瀬戸、近世陶磁器	中～近世
	SP39	SB06	082・084		不整形	0.93	0.75	0.17		中～近世
	SP40	SB07	082・084	042-2	不整形	0.93	0.83	0.27		中～近世
	SP41	SB07	082・084	042-2	円形	0.70	0.63	0.26	珠洲	中～近世
	SP42	SB07	082・084	042-2	不整形	1.08	0.88	0.29	中世土師器	中～近世
	SP43		095		円形	0.40	0.35	0.10		中～近世
	SP44		095		楕円形	0.26	0.23	0.05	中世土師器	中～近世
	SP45		095		楕円形	0.34	0.30	0.24	中世土師器、珠洲、越中瀬戸、瓦質土器	中～近世
	SP46		095		楕円形	0.72	0.58	0.57	柱根	中～近世
	SP47		095		楕円形	0.90	0.45	0.60	柱根	中～近世
	SP48		095		楕円形	0.69	0.55	0.56	柱根	中～近世
	SP49		095		楕円形	0.52	0.36	0.43		中～近世
	SP50		095		楕円形	0.58	0.42	0.23	加工木	中～近世
	SP51		095		円形	0.55	0.56	0.37	柱根	中～近世
	SP52		095		円形	0.32	0.31	0.07	板状木製品	中～近世
	SP53		095		不整形	(3.69)	(0.38)	0.32	棒状木製品	中～近世
F1地区	SP01	SB01	108	054-1,2・055-1～4	円形	0.65		0.16	礎石	中～近世
	SP02	SB01	108	054-1,2・055-1～4	円形	0.76		0.23	礎石	中～近世
	SP03	SB01	108	054-1,2・055-1～4	円形	1.20		0.23	礎石	中～近世
	SP04	SB01	108	054-1,2・055-1～4	円形	0.78		0.14	礎石	中～近世
	SP05	SB02	108	055-5	円形	0.25	0.24	0.08		中～近世
	SP06	SB02	108	055-5	円形	0.36	0.32	0.07		中～近世
	SP07	SB02	108	055-5	楕円形	0.50	0.41	0.18		中～近世
	SP08	SB02	108	055-5	楕円形	0.52	0.39	0.08		中～近世
F2・3地区	SP01	SB01	113・116	055-1	楕円形	0.65	(0.35)	0.30	柱	中～近世
	SP02	SB01	113・116	055-2	不整形	0.70	0.25	0.50		中～近世
	SP03	SB02	113・116	055-3	円形	0.35	(0.20)	0.21		中～近世
	SP04	SB02	113・116	055-4	円形	0.55	0.50	0.14		中～近世
	SP05	SB02	113・116		円	0.45	0.35	0.15		中～近世
	SP06	SB02	113・116		円形	0.30	0.27	0.18		中～近世
	SP07	SB02	113・116		円形	0.50	0.40	0.24		中～近世
	SP08	SB02	113・116		楕円形	0.50	0.30	0.20		中～近世
	SP09	SB02	113・116		楕円形	0.60	0.40	0.20		中～近世
	SP10	SB02	113・116		不整形	0.70	0.50	0.20		中～近世
	SP11	SB03	113・116	059-2	円形	0.60	0.50	0.28	中世土師器	中～近世
	SP12	SB03	113・116	059-2	楕円形	(0.60)	0.60	0.20		中～近世
	SP13	SB03	113・116	059-2	楕円形	0.50	0.40	0.14		中～近世
	SP14	SB03	113・116	059-2	円	0.60		0.20		中～近世
	SP15	SB04	113・116	059-2	楕円形	0.65	0.40	0.15		中～近世
	SP16	SB04	113・116	059-2	不整形	0.60	0.40	0.27	中世土師器、砥石	中～近世
	SP17	SB04	113・116	059-2	楕円形	0.60	0.45	0.20		中～近世
	SP18	SB04	113・116	059-2	円形	0.40		0.15		中～近世
	SP19	SB04	113・116	059-2	円形	0.50	0.40	0.15		中～近世
	SP20	SB04	113・116	059-2	円形	0.40	0.35	0.20		中～近世

中名Ⅴ・Ⅵ遺跡

柱穴一覧（3）

地区	遺構番号	掘立No.	図面番号	写真番号	平面形	長さ(長径)・m	幅(短径)・m	深さ・m	出土遺物	時期
F2・3地区	SP21	SB04	113・116	059-2	楕円形	0.60	0.50	0.30		中～近世
	SP22	SB04	113・116	059-2	不整形	0.50	0.40	0.08		中～近世
	SP23	SB05	114・116	059-2	不整形	0.70	0.60	0.40	中世土師器	中～近世
	SP24	SB05	114・116	059-2	楕円形	0.65	0.40	0.07		中～近世
	SP25	SB05	114・116	059-2	円形	0.60	0.50	0.12		中～近世
	SP26	SB05	114・116	059-2	不整形	0.75	0.30	0.16		中～近世
	SP27	SB05	114・116	059-2	楕円形	0.45	0.32	0.10		中～近世
	SP28	SB05	114・116	059-2	楕円形	1.15	0.50	0.32		中～近世
	SP29	SB05	114・116	059-2	不整形	(1.10)	0.70	0.24	中世土師器	中～近世
	SP30	SB06	115・116		円形	0.60	0.55	0.27		中～近世
	SP31	SB06	115・116・129		楕円形	1.90	(0.90)	0.12		中～近世
	SP32	SB06	115・116		不整形	0.90	0.90	0.21		中～近世
	SP33	SB06	115・116		不整形	0.50	0.40	0.11		中～近世
	SP34	SB07	114・116		楕円形	0.50	0.30	0.18		中～近世
	SP35	SB07	114・116		円形	0.25	0.20	0.31		中～近世
	SP36	SB07	114・116		円形	0.40	0.35	0.55		中～近世
	SP37	SB07	114・116		円形	0.50	0.40	0.25		中～近世
	SP38	SB07	114・116		楕円形	0.40	0.30	0.06		中～近世
	SP39	SB07	114・116・129		不整形	(0.90)	0.80	0.36		中～近世
	SP40	SB07	114・116		楕円形	0.50	0.25	0.12		中～近世
	SP41	SB08	115・116		不整形	0.80	0.40	0.17		中～近世
	SP42	SB08	115・116		円形	0.30		0.40		中～近世
	SP43	SB08	115・116		楕円形	0.70	0.50	0.50	中世土師器	中～近世
	SP44	SB08	115・116		円形	0.40	0.30	0.35		中～近世
	SP45	SB08	115・117		楕円形	0.70	0.50	0.20		中～近世
	SP46	SB08	115・117		楕円形	0.55	0.40	0.40		中～近世
	SP47	SB08	115・117		円形	0.50		0.20		中～近世
	SP48	SB08	115・117		円形	0.50	0.40	0.30		中～近世
	SP49	SB08	115・117		円形	0.40	0.30	0.30		中～近世
	SP50	BS09	115・117		円形	0.40	0.30	0.13		中～近世
	SP51	SB09	115・117		楕円形	0.35	0.25	0.13		中～近世
	SP52	SB09	115・117		円形	0.35		0.10		中～近世
	SP53	SB09	115・117		楕円形	1.00	0.70	0.30	中世土師器	中～近世
	SP54	SB10	115・117		円形	0.30	0.25	0.25		中～近世
	SP55	SB10	115・117		円形	0.30	0.25	0.08		中～近世
	SP56	SB10	115・117		楕円形	0.75	0.40	0.23		中～近世
	SP57	SB10	115・117		円形	(0.40)	0.30	0.20		中～近世
	SP58	SB10	115・117		円形	0.35	0.30	0.20		中～近世
	SP59	SB10	115・117		円形	0.35	0.30	0.55		中～近世
	SP60	SB11	115・117		不整形	(0.80)	0.90	0.42		中～近世
	SP61	SB11	115・117		楕円形	1.55	0.60	0.30		中～近世
	SP62	SB11	115・117		円形	1.00		0.39	珠洲、砥石	中～近世
	SP63	SB11	115・117		不整形	(0.50)	0.70	0.32		中～近世
	SP64	SB11	115・117		不整形	(0.40)	0.75	0.25		中～近世
	SP65	SA01	115・117		不整形	1.20	1.00	0.58		中～近世
	SP66	SA01	115・117	065-8	不整形	1.65	1.00	0.35	瓦質土器、柱根	中～近世
	SP67	SA01	115・117		楕円形	1.40	0.80	0.70		中～近世
	SP68	SA02	114・117		楕円形	0.45	0.30	0.13		中～近世
	SP69	SA02	114・117		円形	0.40	0.30	0.12		中～近世
	SP70	SA02	114・117		円形	0,.45	0.40	0.12		中～近世
	SP71	SA03	114・117		不整形	0.50	0.40	0.10		中～近世
	SP72	SA03	114・117		不整形	(0.60)	0.50	0.16		中～近世
	SP73	SA03	114・117		円形	0.30	0.25	0.20		中～近世
	SP74	SA04	114・117		円形	0.30	0.23	0.15		中～近世
	SP75	SA04	114・117		円形	0.30	0.25	0.25		中～近世
	SP76	SA04	114・117		円形	0.30	0.25	0.20		中～近世
	SP77	SA04	114・117		円形	0.30		0.30		中～近世
	SP78	SA04	114・117		楕円形	0.40	0.25	0.18		中～近世
	SP79	SA04	114・117		円形	0.30	0.20	0.15		中～近世
	SP80	SA05	114・117・127		円形	0.50	0.45	0.45		中～近世
	SP81	SA05	114・117		円形	0.35	0.30	0.55		中～近世
	SP82	SA05	114・117		円形	0.25		0.35		中～近世
	SP83	SA05	114・117		楕円形	0.40	0.25	0.25		中～近世
A地区	SP001	SI01	140		楕円形	0.50	0.46	0.19		中世
	SP002	SI05	141		隅丸長方形	0.37	0.24	0.13		中世
	SP003	SB01	145・155		楕円形	0.25	0.25	0.15		中世
	SP004	SB01	145・155		楕円形	0.30	0.26	0.20		中世
	SP005	SB01・02	145・155		円形	0.38	0.35	0.20		中世
	SP006	SB01	145・155		楕円形	0.45	0.43	0.14	土師器	中世
	SP007	SB01	145・155		楕円形	0.42	0.40	0.22		中世
	SP008	SB01	145・155		楕円形	0.45	0.30	0.12	土師器	中世
	SP009	SB01	145・155		楕円形	0.24	0.22	0.15		中世
	SP010	SB02	145・155		楕円形	0.65	0.54	0.15		中世
	SP011	SB02	145・155		楕円形	0.35	0.34	0.21		中世
	SP012	SB02	145・155		楕円形	0.30	0.25	0.20		中世
	SP013	SB03	145・155		楕円形	0.12	0.08	0.25		中世
	SP014	SB03	145・155		楕円形	0.35	0.34	0.12		中世
	SP015	SB03	145・155		楕円形	(0.30)	0.30	0.20		中世
	SP016	SB03・04	145・155		楕円形	0.30	0.30	0.11		中世
	SP017	SB03	145・155		楕円形	0.41	0.41	0.30		中世
	SP018	SB04	145・155		楕円形	0.25	0.20	0.13		中世
	SP019	SB04	145・155		楕円形	0.23	0.21	0.22		中世
	SP020	SB04	145・155		楕円形	0.23	0.17	0.10		中世
	SP021	SB04	145・155		楕円形	0.22	0.21	0.04		中世
	SP022	SB04	145・155		楕円形	0.31	0.27	0.15		中世
	SP023	SB05	146・155		楕円形	0.20	0.19	0.15	土師器	中世
	SP024	SB05	146・155		隅丸方形	0.22	0.21	0.13		中世
	SP025	SB05	146・155		不整形	0.29	0.25	0.35		中世
	SP026	SB05	146・155		円形	0.20		0.15		中世
	SP027	SB05	146・155		楕円形	0.41	0.31	0.13		中世
	SP028	SB06	146・155		楕円形	0.21	0.19	0.10		中世

中名Ⅴ・Ⅵ遺跡

柱穴一覧（4）

地区	遺構番号	掘立No.	図面番号	写真番号	平面形	長さ(長径)・m	幅(短径)・m	深さ・m	出土遺物	時期
A地区	SP029	SB06	146・155		楕円形	0.22	0.09	0.17		中世
	SP030	SB06	146・155		楕円形	0.43	0.40	0.15		中世
	SP031	SB06	146・155		楕円形	0.18	0.14	0.10		中世
	SP032	SB06	146・155		不整形	(0.50)	0.59	0.30		中世
	SP033	SB06	146・155		楕円形	0.35	0.29	0.20		中世
	SP034	SB06	146・155		楕円形	0.21	0.18	0.15		中世
	SP035	SB06	146・155		円形	0.35	0.32	0.13		中世
	SP036	SB07	146・155		円形	0.35	0.30	0.15		中世
	SP037	SB07	146・155		楕円形	0.38	0.29	0.12		中世
	SP038	SB07	146・155		楕円形	0.20	0.16	0.13		中世
	SP039	SB07	146・155		円形	0.28	0.26	0.25		中世
	SP040	SB08	146・155		楕円形	0.32	0.32	0.08	礎板	中世
	SP041	SB08	146・155		楕円形	0.33	0.29	0.10		中世
	SP042	SB08	146・155		円形	0.18	0.17	0.15		中世
	SP043	SB08	146・155		楕円形	0.40	0.35	0.14		中世
	SP044	SB08	146・155		楕円形	0.24	0.20	0.16		中世
	SP045	SB08	146・155		楕円形	0.34	0.30	0.18		中世
	SP046	SB09	147・156		楕円形	0.15	0.14	0.15		中世
	SP047	SB09・16	147・149・156・157		楕円形	0.29	0.27	0.12		中世
	SP048	SB09	147・156		楕円形	0.25	0.21	0.10		中世
	SP049	SB09	147・156		楕円形	0.30	0.29	0.15		中世
	SP050	SB09	147・156		楕円形	0.31	0.29	0.10		中世
	SP051	SB09・SA01	147・156		楕円形	0.19	0.17	0.13		中世
	SP052	SB09	147・156		楕円形	0.17	0.10	0.10		中世
	SP053	SA01	147・156		円形	0.34	0.30	0.22		中世
	SP054	SA01	147・156		楕円形	0.25	0.19	0.18		中世
	SP055	SA01	147・156		楕円形	0.30	0.25	0.15		中世
	SP056	SA01	147・156		楕円形	0.26	0.17	0.10		中世
	SP057	SB10	147・156		楕円形	0.38	0.24	0.12		中世
	SP058	SB10	147・156		楕円形	0.28	0.27	0.15		中世
	SP059	SB10	147・156		楕円形	0.25	0.25	0.18		中世
	SP060	SB10	147・156		楕円形	0.35	0.31	0.18	砥石	中世
	SP061	SB10	147・156		楕円形	0.42	0.18	0.13		中世
	SP062	SB11	148・156		不整形	0.34	0.30	0.20		中世
	SP063	SB11	148・156		楕円形	0.35	0.31	0.16		中世
	SP064	SB11	148・156		楕円形	0.40	0.23	0.20		中世
	SP065	SB11	148・156		楕円形	0.22	0.20	0.18		中世
	SP066	SB11	148・156		不整形	0.41	0.40	0.10		中世
	SP067	SB11	148・156		楕円形	0.55	0.48	0.30		中世
	SP068	SB11	148・156		楕円形	0.35	0.33	0.20		中世
	SP069	SB11	148・156		隅丸方形	0.40	0.38	0.15		中世
	SP070	SB11	148・156		楕円形	0.40	0.29	0.22		中世
	SP071	SB11	148・156		不整形	0.34	0.31	0.15		中世
	SP072	SB11	148・156		楕円形	0.22	0.20	0.20	土師器	中世
	SP073	SB12	148・156		円形	0.26	0.21	0.12		中世
	SP074	SB12	148・156		楕円形	(0.35)	0.39	0.12		中世
	SP075	SB12・16	148・149・156・157		楕円形	0.31	0.21	0.10		中世
	SP076	SB12・17	148・149・156・157		楕円形	0.46	0.33	0.10		中世
	SP077	SB12	148・156		楕円形	0.40	(0.30)	0.12		中世
	SP078	SB12	148・156		楕円形	0.23	0.21	0.15	土師器、土製品	中世
	SP079	SB12	148・156		楕円形	0.26	0.24	0.20		中世
	SP080	SB13	148・156		楕円形	0.30	0.20	0.08		中世
	SP081	SB13	148・156		楕円形	0.29	0.22	0.18		中世
	SP082	SB13	148・156		楕円形	0.40	0.30	0.15		中世
	SP083	SB13	148・156		楕円形	0.40	0.34	0.25		中世
	SP084	SB13	148・156		楕円形	0.28	0.26	0.20		中世
	SP085	SB14	149・157		円形	0.32	0.30	0.23		中世
	SP086	SB14	149・157		楕円形	0.30	0.28	0.25		中世
	SP087	SB14	149・157		楕円形	0.33	0.25	0.18		中世
	SP088	SB14・21	149・157		楕円形	0.29	0.25	0.15		中世
	SP089	SB14	149・157		楕円形	0.30	0.27	0.20	木槌	中世
	SP090	SB14	149・157		楕円形	0.31	0.27	0.15		中世
	SP091	SB14	149・157		不整形	(0.30)	0.30	0.32		中世
	SP092	SB14	149・157		楕円形	0.35	0.32	0.25		中世
	SP093	SB14	149・157		楕円形	0.25	0.21	0.20		中世
	SP094	SB15	149・157		不整形	0.39	0.36	0.20		中世
	SP095	SB15	149・157		楕円形	(0.25)	0.27	0.10		中世
	SP096	SB15	149・157		円形	0.26	0.20	0.06		中世
	SP097	SB15	149・157		楕円形	0.29	0.25	0.22		中世
	SP098	SB15	149・157		円形	0.35	0.34	0.18		中世
	SP099	SB15	149・157		楕円形	0.50	0.28	0.20		中世
	SP100	SB15	149・157		楕円形	0.20	0.17	0.15		中世
	SP101	SB16	149・157		楕円形	0.37	0.27	0.18		中世
	SP102	SB16	149・157		楕円形	0.48	0.28	0.15		中世
	SP103	SB16	149・157		円形	0.34	0.23	0.10		中世
	SP104	SB17	150・157		楕円形	0.9	0.54	0.17	土師器	中世
	SP105	SB17	150・157		楕円形	0.44	0.38	0.08	土師器	中世
	SP106	SB17	150・157		楕円形	0.28	0.22	0.17	中世土師器	中世
	SP107	SB17	150・157		楕円形	0.60	0.49	0.20		中世
	SP108	SB17	150・157		楕円形	0.32	0.25	0.05		中世
	SP109	SB17・19	150・157		楕円形	0.58	0.39	0.18		中世
	SP110	SB18	150・157		楕円形	0.33	0.28	0.20		中世
	SP111	SB18	150・157		楕円形	0.34	0.24	0.12		中世
	SP112	SB18	150・157		円形	0.24	0.19	0.10		中世
	SP113	SB18	150・157		楕円形	0.40	0.26	0.20	土師器	中世
	SP114	SB18	150・157		円形	0.30	0.27	0.20		中世
	SP115	SB18	150・157		円形	0.34	0.32	0.18	土師器	中世
	SP116	SB19	150・157		楕円形	0.76	0.56	0.20		中世
	SP117	SB19	150・157		楕円形	0.29	0.29	0.20		中世
	SP118	SB19	150・157		不整形	0.76	0.60	0.10		中世

中名Ⅴ・Ⅵ遺跡

柱穴一覧（5）

地区	遺構番号	掘立No.	図面番号	写真番号	平面形	長さ(長径)・m	幅(短径)・m	深さ・m	出土遺物	時期
A地区	SP119	SB20	150・157		楕円形	0.28	0.24	0.15		中世
	SP120	SB20	150・157		楕円形	0.24	0.18	0.17		中世
	SP121	SB20	150・157		楕円形	0.30	0.23	0.18		中世
	SP122	SB20	150・157		楕円形	0.50	0.19	0.12		中世
	SP123	SB20	150・157		楕円形	0.36	0.27	0.30		中世
	SP124	SB21	151・158		楕円形	0.44	0.29	0.25		中世
	SP125	SB21	151・158		楕円形	0.50	0.30	0.13		中世
	SP126	SB21	151・158		楕円形	0.54	0.29	0.10		中世
	SP127	SB22	151・158		楕円形	0.29	0.27	0.18		中世
	SP128	SB22・27	151・153・158		楕円形	0.37	0.30	0.33	加工木	中世
	SP129	SB22・27・28	151・153・158・159		楕円形	0.37	0.36	0.20		中世
	SP130	SB22	151・158・172	081-1	不整形	1.00	0.89	0.25	土師器	中世
	SP131	SB22	151・158		楕円形	0.30	0.27	0.25		中世
	SP132	SB23	151・158		不整形	0.88	0.47	0.10		中世
	SP133	SB23	151・158		楕円形	0.56	0.50	0.27	須恵器	中世
	SP134	SB23	151・158		楕円形	0.49	0.43	0.25	須恵器	中世
	SP135	SB23・25	151・152・158		楕円形	0.58	0.39	0.20		中世
	SP136	SB23	151・158		楕円形	0.50	0.65	0.25		中世
	SP137	SB24・28	152・158・159		楕円形	0.58	0.52	0.15		中世
	SP138	SB24	152・158		不整形	0.47	0.40	0.20		中世
	SP139	SB24	152・158		不整形	0.64	0.42	0.23		中世
	SP140	SB24・27	152・158		不整形	0.27	0.25	0.13		中世
	SP141	SB24・28	152・158・159		楕円形	0.57	0.52	0.15	柱根	中世
	SP142	SB24	152・158		楕円形	0.25	0.22	0.05		中世
	SP143	SB25	152・158		楕円形	0.58	0.46	0.35		中世
	SP144	SB25	152・158		楕円形	0.20	0.19	0.15		中世
	SP145	SB25・26	152・158		楕円形	0.28	0.25	0.12		中世
	SP146	SB25	152・158		楕円形	0.46	0.45	0.15		中世
	SP147	SB25	152・158		楕円形	0.55	0.42	0.35		中世
	SP148	SB26	152・158		楕円形	0.27	0.19	0.15		中世
	SP149	SB26	152・158		楕円形	0.40	0.30	0.30		中世
	SP150	SB26	152・158		楕円形	0.38	0.30	0.08		中世
	SP151	SB27	153・158		楕円形	0.28	0.23	0.30		中世
	SP152	SB27	153・158		楕円形	0.42	0.40	0.22	須恵器	中世
	SP153	SB27	153・158		楕円形	0.31	0.23	0.27		中世
	SP154	SB27	153・158		楕円形	0.35	0.25	0.18		中世
	SP155	SB28	153・159		楕円形	0.39	0.35	0.12		中世
	SP156	SB28	153・159		楕円形	0.52	0.40	0.30		中世
	SP157	SB28	153・159		楕円形	0.35	0.22	0.28		中世
	SP158	SB28	153・159		楕円形	0.47	0.42	0.35		中世
	SP159	SB28	153・159		楕円形	0.35	0.31	0.15		中世
	SP160	SB29	152・159		楕円形	0.51	0.41	0.07		中世
	SP161	SB29・31	152・159		楕円形	0.61	0.45	0.28	須恵器、土師器	中世
	SP162	SB29	152・159		楕円形	0.35	0.30	0.13		中世
	SP163	SB29	152・159		不整形	0.58	0.31	0.15	柱根	中世
	SP164	SB29	152・159		楕円形	0.26	0.25	0.13		中世
	SP165	SB30	153・159		楕円形	0.30	0.22	0.20		中世
	SP166	SB30	153・159		楕円形	0.30	0.27	0.25		中世
	SP167	SB30	153・159		円形	0.32	0.25	0.25		中世
	SP168	SB30	153・159		円形	0.22	0.17	0.20		中世
	SP169	SB30	153・159		円形	0.18		0.07		中世
	SP170	SB30	153・159		楕円形	0.28	0.23	0.23		中世
	SP171	SB30	153・159		楕円形	0.23	0.22	0.09		中世
	SP172	SB31	154・159		楕円形	0.34	0.28	0.08		中世
	SP173	SB31	154・159		楕円形	0.29	0.23	0.22		中世
	SP174	SB31	154・159		円形	0.25		0.15	須恵器、土師器	中世
	SP175	SB31	154・159		楕円形	0.30	0.20	0.20	珠洲	中世
	SP176	SB31	154・159		楕円形	0.37	0.35	0.30		中世
	SP177	SB31	154・159		円形	0.23		0.38		中世
	SP178	SB32	154・159		不整形	0.22	0.20	0.13	柱根	中世
	SP179	SB32	154・159		楕円形	0.29	0.26	0.05		中世
	SP180	SB32	154・159		円形	0.33	0.32	0.20		中世
	SP181	SB32	154・159		楕円形	0.49	0.41	0.10		中世
	SP182	SB33	154・159		楕円形	0.20	0.19	0.20		中世
	SP183	SB33	154・159		不整形	0.43	(0.30)	0.20	須恵器	中世
	SP184	SB33	154・159		不整形	0.29	0.27	0.23		中世
	SP185	SB33	154・159		楕円形	0.32	0.29	0.25		中世
	SP186	SB34	154・159		楕円形	0.42	0.40	0.04		中世
	SP187	SB34	154・159		楕円形	0.54	0.41	0.15		中世
	SP188	SB34	154・159		楕円形	0.41	0.29	0.04		中世
	SP189	SB34	154・159		楕円形	0.54	0.40	0.20		中世
	SP190	SB34	154・159		楕円形	0.35	0.28	0.08		中世
	SP191	SB35	154・159		楕円形	0.25	0.24	0.22		中世
	SP192	SB35	154・159		楕円形	0.32	0.29	0.15		中世
	SP193	SB35	154・159		楕円形	0.35	0.30	0.15		中世
	SP194	SB35	154・159		楕円形	0.29	0.22	0.20		中世
	SP195	SB35	154・159		楕円形	0.28	0.26	0.12		中世
	SP196		175		楕円形	0.30	0.21	0.12		中世
	SP197		175		楕円形	0.22	0.18	0.17	板状木製品	中世
	SP198		175		円形	0.29	0.28	0.44	柱根	中世
	SP199		175		楕円形	0.28	0.26	0.18	柱根	中世
	SP200		175		楕円形	0.26	0.19	0.22		中世
	SP201		175		円形	0.45	0.40	0.32	柱根	中世
	SP202		175		円形	0.23	0.22	0.26	柱根	中世
	SP203		175		楕円形	0.72	0.63	0.27	須恵器、土師器、柱根	中世
	SP204		175		楕円形	0.53	0.44	0.66	角材	中世
	SP205		175		不整形		0.42	0.28	須恵器、土師器、柱根	中世
	SP206		175		楕円形	0.70	0.55	0.11		中世

中名Ⅴ・Ⅵ遺跡

柱穴一覧（6）

地区	遺構番号	掘立№	図面番号	写真番号	平面形	長さ(長径)・m	幅(短径)・m	深さ・m	出土遺物	時期
A地区	SP207		175		楕円形	0.73	0.55	0.37		中世
	SP208	SB23	151・158		隅丸長方形	0.37	0.24	0.13		中世
B・C地区	SP01	SB04・05	205～208		円形	0.35	0.30	0.23	中世土師器	中世
	SP02	SB05	206・207		円形	0.25		0.18	中世土師器	中世
	SP03	SB05	206・207		円形	0.15		0.05		中世
	SP04	SB05	206・207		円形	0.71	(0.34)	0.34	中世土師器	中世
	SP05	SB05	206・207		楕円形	0.27	0.18	0.11		中世
	SP06	SB05	206・207	101-2	円形	(0.32)	(0.20)	0.14	柱根	中世
	SP07	SB06	206・207		円形	0.20	0.19	0.25	中世土師器	中世
	SP08	SB06	206・207		円形	0.25	0.21	0.21		中世
	SP09	SB06	206・207		円形	0.47	0.33	0.24	土師器、中世土師器	中世
	SP10	SB06	206・207		円形	(0.24)	0.26	0.29		中世
	SP11	SA01	206・207		円形	0.73	0.65	0.37	土師器、中世土師器	中世
	SP12	SA01	206・207		円形	0.24		0.14		中世
	SP13	SA01	206・207		楕円形	0.44	(0.22)	0.25		中世
	SP14	SA01	206・207		円形	0.34	0.11		土師器	中世
	SP15	SA01	206・207		楕円形	0.47	0.36	0.19	土師器、中世土師器	中世
	SP16	SB07	206・207		楕円形	0.24	0.18	0.25		中世
	SP17	SB07	206・207		円形	0.21	0.19	0.30		中世
	SP18	SB07	206・207		円形	0.27	0.23	0.18	土師器	中世
	SP19	SB07	206・207		楕円形	(0.33)	0.38	0.49	土師器、中世土師器、鉄滓	中世
	SP20	SB07	206・207		不整形	(0.58)	(0.29)	0.24	土師器	中世
	SP21	SB07	206・207		楕円形	(0.68)	0.48	0.28	中世土師器	中世
	SP22	SB07	206・207		円形	0.39	0.38	0.30		中世
	SP23	SB07	206・207		円形	0.19		0.15	中世土師器	中世
	SP24	SB08	206・207		円形	0.29		0.32	加工材	中世
	SP25	SB08	206・207		円形	0.31	0.30	0.50	土師器、柱根	中世
	SP26	SB08	206・207		円形	0.26		0.05		中世
	SP27	SB07	206・207		円形	0.21	(0.10)	0.08	土師器、中世土師器	中世
	SP28	SB08	206・207		楕円形	0.46	(0.17)	0.19		中世
	SP29	SA02	206・207		隅丸方形	(0.80)	(0.35)	0.43	棒状加工木	中世
	SP30	SA02	206・207		円形	0.24	0.23	0.20		中世
	SP31	SA02	206・207		不整形	0.44	(0.12)	0.12	中世土師器	中世
	SP32	SA02	206・207		円形	0.30	(0.18)	0.07		中世
	SP33	SA02	206・207・212		楕円形	0.34	0.25	0.15		中世
	SP34	SB01	204・208		円形	0.35	0.32	0.21	土師器	中世
	SP35	SB01	204・208		円形	0.36	0.29	0.20		中世
	SP36	SB01・02	204・208		円形	0.42		0.20		中世
	SP37	SB01	204・208		円形	0.35	0.30	0.13	土師器	中世
	SP38	SB01	204・208		円形	0.42	0.33	0.23		中世
	SP39	SB01	204・208		楕円形	0.35	0.23	0.08		中世
	SP40	SB01	204・208		円形	(0.36)	(0.22)	0.09		中世
	SP41	SB01	204・208		円形	0.30	0.26	(0.19)		中世
	SP42	SB01	204・208		円形	(0.29)	(0.14)	0.08		中世
	SP43	SB02	204・208		楕円形	0.48	0.32	0.25		中世
	SP44	SB02	204・208		円形	0.31	0.30	0.21		中世
	SP45	SB02	204・208		円	0.38	0.30	(0.11)		中世
	SP46	SB02	204・208		楕円形	0.33	0.25	0.12		中世
	SP47	SB02	204・208		円形	0.35	0.33	0.20		中世
	SP48	SB02	204・208		楕円形	0.41	0.28	0.20		中世
	SP49	SB02	204・208		円形	0.34	0.31	0.17	土師器	中世
	SP50	SB03	205・208		円形	0.33	0.31	0.13	土師器	中世
	SP51	SB03	205・208		楕円形	0.28	0.20	0.10		中世
	SP52	SB03	205・208		円形	0.43	0.38	0.20		中世
	SP53	SB03	205・208		円形	0.49	0.42	0.24	中世土師器	中世
	SP54	SB03	205・208		円形	0.33	0.30	0.27		中世
	SP55	SB03	205・208		円形	0.21	0.20	006		中世
	SP56	SB03	205・208	101-3	円形	0.35	0.32	0.10	柱根	中世
	SP57	SB03	205・208		円形	0.40	0.39	0.09		中世
	SP58	SB03	205・208		円形	0.30	0.28	0.18	柱根	中世
	SP59	SB03	205・208		円形	0.35	0.33	0.20		中世
	SP60	SB04	205・208		円形	0.36	0.28	0.17	土師器、中世土師器	中世
	SP61	SB04	205・208		円形	0.32	0.28	0.19		中世
	SP62	SB04	205・208		円形	0.24	(0.14)	0.13		中世
	SP63	SB04	205・208		円形	0.41	0.35	0.14		中世
	SP64	SB04	205・208		隅丸方形	0.40	0.38	0.14		中世

中名Ⅴ・Ⅵ遺跡

溝一覧（1）

地区	遺構番号	図面番号	写真番号	平面形態	断面形態	長さ・m	幅・m	深さ・m	出土遺物	時期
A1地区	SD01	005・012		不整形	U字形	(49.0)	(7.50)	0.97	須恵器、土師器、中世土師器、地輪	中～近世
	SD02	005・012		不整形	U字形	26.5	(2.73)	(0.45)	須恵器、土師器、黒色土器、珠洲、八尾、中世土師器、白磁、青磁、唐津、越中丸山、越中瀬戸、砥石、櫛、杓子型木器、漆器、加工木、板状木製品、底板	中～近世
	SD03	005・012		直線	逆台形	8.15	2.25	0.27	須恵器、土師器、珠洲、八尾、越中瀬戸、砥石、棒状木製品、漆器、建築部材、匙	中～近世
	SD04	005・012		不整形	V字形	17.2	2.33	0.24	土師器、須恵器、越中瀬戸、近世陶磁器	中～近世
	SD05	005・012		直線	逆台形	(2.90)	2.25	0.57	土師器、黒色土器、珠洲、越中瀬戸	中～近世
	SD06	005・012		不整形	U字形	(3.23)	0.77	0.19	土師器、須恵器	中～近世
	SD07	005・012		直線	V字形	(16.5)	(0.35)	0.26	土師器、須恵器、珠洲、越中瀬戸、近世陶磁器、施細陶器、漆器	中～近世
	SD08	005・012		直線	逆台形	(6.50)	1.35	0.13	土師器、須恵器、中世土師器、珠洲	中～近世
	SD09	005・012		直線	U字形	4.10	1.51	0.15	土師器、中世土師器	中～近世
	SD10	005・013		直線	U字形	11.0	2.56	0.39	土師器赤彩、須恵器、近世陶磁器	中～近世
	SD11	005・013		直線	逆台形	2.15	0.45	0.11	土師器、中世土師器	中～近世
	SD12	005・013		不整形	U字形	13.0	3.78	1.07	須恵器、土師器、中世土師器、八尾、珠洲、青磁、白磁、加工石、板状石製品	中～近世
	SD13	005・013		不整形	U字形	11.0	0.69	0.25	須恵器、土師器、中世土師器	中～近世
	SD14	005・013		不整形	U字形	7.50	3.76	0.41	土師器、中世土師器、珠洲、八尾、白磁、青磁、越中瀬戸、伊万里、土錘、板状木製品、箸、棒状木製品	中～近世
	SD15	005・014		直線	逆台形	3.80	0.66	0.09	土師器	中～近世
	SD16	005・014		直線	U字形	(3.90)	0.28	0.17	土師器	中～近世
	SD17	005・014		L字形	U字形	15.5	2.44	0.42	須恵器、黒色土器、珠洲、八尾、唐津、石臼	中～近世
	SD18	005・014		不整形	U字形	18.20	2.60	0.59	須恵器、土師器、青磁、唐津、板状加工木、曲物底板	中～近世
	SD19	005・014		不整形	U字形	19.50	2.40	0.43	須恵器、土師器、中世土師器、珠洲、八尾、青磁、近世陶磁器、加工木、板状木製品	中～近世
	SD20	005・014		直線	U字形	(0.09)	0.38	0.44	土師器	中～近世
	SD21	005・014		直線	U字形	(2.25)	1.00	0.23	土師器、中世土師器	中～近世
	SD22	005・014		直線	U字形	18.0	(1.23)	0.23	須恵器	中～近世
	SD23	005・014		直線	U字形	3.70	0.53	0.31	土師器、須恵器	中～近世
	SD24	005・014		直線	U字形	9.30	0.86	0.52	土師器、須恵器、黒色土器、中世土師器、珠洲	中～近世
	SD25	005・008		直線	V字形	3.85	1.20	0.12	土師器、中世土師器、珠洲	中～近世
	SD26	005・013		不整形	U字形	12.50	0.70	0.29	土師器、須恵器、中世土師器、珠洲、八尾、白磁	中～近世
B5地区	SD01	015・017		直線	U字形	(6.9)	(0.6)	0.15	煙管	中～近世
	SD02	015・017	007-5	直線	逆台形	(20.1)	2.1	0.46	中世土師器、越前、木箱、棒状、石鉢	中～近世
	SD03	015・017	007-5	直線	U字形	(14.0)	0.9	0.19		中～近世
	SD04	015・017		不整形	U字形	(9.1)	(4.1)	0.35	土師器、須恵器、中世土師器、珠洲、越中瀬戸	中～近世
D1・2・4地区	SD01	020・026・039		不整形	逆台形	(22.0)	26.00	0.20	須恵器、中世土師器、珠洲、八尾、青磁、白磁、瓦質土器、唐津、箸、加工材	古代～中世
	SD02	022・039	023-5	不整形	逆台形	(4.92)	0.51	0.04		古代
	SD03	022・039		不整形	不整形	(2.70)	0.80	0.16	土師器、須恵器	古代
	SD04	024・039		不整形	逆台形	(2.22)	0.28	0.07	土師器、須恵器	古代
	SD05	024・039		不整形	U字形	(23.6)	(6.40)	2.01	土師器、須恵器	古代
	SD06	024・039		直線	U字形	(19.5)	(12.2)	1.06	土師器、須恵器、鋤	古代
	SD07	025・039		不整形	U字形	49.7	16.3	0.94	土師器、須恵器、中世土師器、珠洲、八尾、青磁、白磁、瀬戸美濃、施釉陶器、漆器、木製品	古代～中世
	SD08	026・046	023-3	直線	U字形	19.15	1.10	0.20	中世土師器、珠洲	中世
	SD09	026・046		不整形	U字形	(11.90)	(1.90)	0.19		中世
	SD10	026・046		軽い円弧	逆台形	15.30	0.70	0.09		中世
	SD11	026・046		不整形	U字形	12.1	1.80	0.22		中世
	SD12	026・046		直線	V字形	2.30	0.36	0.08		中世
	SD13	028・046		直線	V字形	(11.0)	0.60	0.06	中世土師器	中世
	SD14	028・046		直線	U字形	6.00	0.70	0.08	黒色土器、中世土師器、瓦質土器	中世
	SD15	027・046		直線	U字形	(17.5)	(5.3)	0.62	中世土師器、珠洲、八尾、羽口	中世
	SD16	027・047		直線	U字形	(23.0)	(14.5)	0.48	土師器、須恵器、中世土師器、珠洲、八尾、越前、青磁、白磁、瀬戸美濃、漆器、木箸、加工材	中世
	SD17	028・047		直線	U字形	(58.0)	(8.50)	0.70	土師器、須恵器、中世土師器、珠洲、八尾、青磁、白磁、土錘、ヤス、漆器、箸、茶臼	中世
	SD18	028・047		直線	U字形	(29.0)	(6.00)	0.62	土師器、須恵器、中世土師器、珠洲、瀬戸美濃	中世
	SD19	029・047		不整形	U字形	(13.9)	8.00	1.65	土師器、須恵器、中世土師器、珠洲、八尾、青磁、箸、木製品	中世
	SD20	023・029・047		不整形	U字形	(17.9)	(7.10)	0.15	土師器、須恵器、中世土師器、珠洲、加工板、加工棒、箸、折敷	中世
	SD21	028・047		直線	逆台形	19.0	0.60	0.32	中世土師器	中世
	SD22	029・048		不整形	逆台形	(21.6)	(1.1)	0.11	中世土師器、白磁	中世
	SD23	028・048		不整形	U字形	(11.4)	0.70	0.18		中世
	SD24	028・048		不整形	U字形	(3.04)	(0.62)	0.29	須恵器、中世土師器、珠洲、八尾、瀬戸美濃	中世
	SD25	030・048	019-2	直線	U字形	(18.5)	1.50	0.19	中世土師器、珠洲	中世
	SD26	030・048		直線	逆台形	7.06	1.31	0.14		中世
	SD27	030・048		不整形	U字形	(1.36)	0.33	0.08	中世土師器	中世
	SD28	030・048		直線	U字形	(3.67)	0.21	0.10		中世
	SD29	030・048		直線	U字形	1.07	0.18	0.07		中世
	SD30	030・048		直線	U字形	1.14	0.18	0.06		中世
	SD31	030・048		直線	U字形	1.26	0.14	0.03		中世
	SD32	049		不整形	逆台形	17.5	4.20	0.05	土師器、中世土師器、珠洲、八尾、瀬戸美濃、越中瀬戸	近世
D3地区	SD01	062・063		不整形	不整形	66.30	(3.00)		曲物	古代
	SD02	053・063		不整形	不整形	(3.00)	(15.00)	1.45	土師器、須恵器	古代
	SD03	057・068・069	031-7	直線	U字形	(15.0)	1.10	0.15	中世土師器、瀬戸美濃、越中瀬戸、土製品、石製品	中世
	SD04	054・068		不整形	不整形	(15.10)	(2.50)	0.90	須恵器、中世土師器、珠洲、八尾、瀬戸美濃、土製品	中世
	SD05	055・068	027-1・031-3,4	直線	不整形	(31.00)	2.50	0.80	須恵器、中世土師器、珠洲、八尾、越中瀬戸、加工木	中世
	SD06	055・068		不整形	逆台形	(4.50)	5.00	0.35	珠洲、八尾、箸、継手	中世
	SD07	055・068		不整形	不整形	(3.00)	2.20	0.35	八尾	中世
	SD08	055・068		直線	U字形	(3.20)	0.50	0.07		中世
	SD09	055・069		直線	U字形	(4.50)	3.50	0.25		中世
	SD10	055・069		直線	U字形	(4.50)	1.00	0.25		中世
	SD11	056・069		直線	逆台形	(4.50)	5.50	0.63	珠洲	中世
	SD12	056・069		不整形	逆台形	3.20	0.80	0.10	中世土師器	中世
	SD13	056・069		直線	U字形	(4.20)	0.90	0.15	土師器	中世
	SD14	056・069		不整形	逆台形	(13.30)	1.50	0.25	唐津、越中丸山、砥石、加工木	中世
	SD15	056・069		直線	逆台形	(3.50)	5.40	0.70	土師器、珠洲	中世
	SD16	057・069		直線	V字形	(3.40)	1.20	0.24	須恵器、中世土師器、珠洲、漆器、パンドコ	中世
	SD17	057・069	031-6	直線	U字形	(3.20)	1.20	0.21	須恵器、中世土師器、下駄	中世

中名Ⅴ・Ⅵ遺跡

溝一覧（2）

地区	遺構番号	図面番号	写真番号	平面形態	断面形態	長さ・m	幅・m	深さ・m	出土遺物	時期
D3地区	SD18	057・069		直線	不整形	(6.50)	0.70	0.23	中世土師器	中世
	SD19	057・069		直線	U字形	(9.80)	0.80	0.18	土師器、須恵器、中世土師器	中世
	SD20	057・069		不整形	U字形	(3.10)	(1.60)	0.35	土師器、須恵器、中世土師器、越中瀬戸、砥石	中世
	SD21	057・069		直線	U字形	(3.10)	0.50	0.10		中世
	SD22	057・069		直線	不整形	(3.65)	1.90	0.25	中世土師器、加工木	中世
	SD23	057・069		直線	V字形	(7.30)	1.20	0.12		中世
	SD24	057・069		蛇行	U字形	(4.00)	0.70	0.15		中世
	SD25	057・069		直線	V字形	(3.80)	1.50	0.40	須恵器	中世
	SD26	058・075		不整形	不整形	(16.00)	(1.90)	0.35	珠洲、八尾、砥石、鉄滓	中～近世
	SD27	058・075		不整形	不整形	(11.70)	(1.60)	0.30	鉄滓	中～近世
	SD28	058・075		直線	不整形	(8.00)	0.90	0.22	珠洲、鉄滓	中～近世
	SD29	058・075		直線	不整形	(4.80)	0.80	0.13	唐津	中～近世
	SD30	058・075		直線	逆台形	(4.60)	0.55	0.10		中～近世
	SD31	059・075		直線	U字形	(2.10)	0.60	0.15		中～近世
	SD32	059・075		不整形	不整形	(3.90)	1.65	0.30	中世土師器、珠洲、八尾、青白磁、越中瀬戸	中～近世
	SD33	060・075		直線	U字形	(4.00)	0.50	0.10	中世土師器	中～近世
	SD34	060・075		不整形（L字）	V字形	(14.5)	0.80	0.25	中世土師器	中～近世
	SD35	060・075		直線	U字形	4.30	(0.30)	0.16	珠洲	中～近世
	SD36	060・076		直線	V字形	(3.30)	0.30	0.14	珠洲	中～近世
	SD37	060・076		不整形（L字）	U字形	(2.20)	0.80	0.15		中～近世
	SD38	060・076		直線	U字形	(3.30)	0.70	0.12		中～近世
	SD39	060・076		蛇行	U字形	(4.90)	0.80	0.12		中～近世
	SD40	061・076		直線	不整形	(2.30)	1.00	0.10		中～近世
	SD41	060・076		直線	U字形	(1.80)	0.50	0.08	加工木、棒状木製品	中～近世
	SD42	056・069	029-2	直線	V字形	(4.50)	2.70	0.72		中世
E1・2地区	SD01	079・096	049-8	不整形	逆台形	3.49	4.29	0.50	中世土師器、珠洲、瀬戸美濃、伊万里、唐津、棒状木製品	中～近世
	SD02	079・096		直線	逆台形	3.22	0.72	0.35		中～近世
	SD03	079・096		不整形	逆台形	3.63	1.15	0.46	珠洲、越中瀬戸	中～近世
	SD04	079・096		不整形	V字形	2.97	0.48	0.26	越中瀬戸	中～近世
	SD05	079・096		不整形	U字形	3.25	0.68	0.23		中～近世
	SD06	079・096		直線	逆台形	3.62	0.61	0.25	越中瀬戸、円形板、棒状木製品	中～近世
	SD07	079・096		不整形	逆台形	3.54	0.53	0.22	珠洲、施釉陶器	中～近世
	SD08	079・096		不整形	逆台形	1.91	(0.67)	0.26		中～近世
	SD09	079・096		直線	逆台形	1.17	0.51	0.30	中世土師器	中～近世
	SD10	078・079・097・098	049-6	L字形	U字形	(52.0)	3.60	0.41	土師器、須恵器、中世土師器、珠洲、瀬戸美濃、白磁、越前、越中瀬戸、伊万里、唐津、板状鉄製品、火輪、地輪、砥石、瑪瑙、漆器、銅銭、石鉢、行灯、櫛、加工木、棒状木製品、板状木製品、杭	中～近世
	SD11	078・097		不整形	U字形	(3.90)	1.10	0.19	土師器、中世土師器、珠洲、八尾、瀬戸美濃、越中瀬戸、土製品	中～近世
	SD12	078・097		不整形	U字形	(2.08)	0.94	0.20	中世土師器、珠洲	中～近世
	SD13	078・097		直線	U字形	(2.10)	0.80	0.05		中～近世
	SD14	078・097		T字状	U字形	(12.2)	1.40	0.23	土師器、須恵器、中世土師器、珠洲、越前、瀬戸美濃、伊万里	中～近世
	SD15	078・079・097・098	044-2	直線	U字形	(44.0)	1.50	0.28	珠洲、中世土師器、瀬戸美濃、越中瀬戸、土製品、加工木、漆器、木槌	中～近世
	SD16	078・097		直線	逆台形	(2.20)	0.50	0.11	中世土師器、珠洲	中～近世
	SD17	078・097		蛇行	U字形	(3.00)	0.50	0.04		中～近世
	SD18	078・097		不整形	逆台形	(15.5)	1.20	0.09	須恵器、中世土師器、珠洲、白磁、越中瀬戸、棒状木製品、加工木	中～近世
	SD19	078・097		不整形	U字形	10.90	0.90	0.07	中世土師器、珠洲、八尾、瀬戸美濃、越中瀬戸、唐津、砥石	中～近世
	SD20	078・089・097		直線	U字形	(25.6)	1.10	0.03	須恵器、中世土師器、珠洲、越中瀬戸、唐津、近世陶磁器、板状木製品	中～近世
	SD21	078・097		直線	逆台形	4.50	0.30	0.03	中世土師器、珠洲	中～近世
	SD22	078・097		不整形	逆台形	(4.10)	2.60	0.23	中世土師器、珠洲	中～近世
	SD23	078・097		逆L字形	逆台形	(21.6)	0.90	0.21	中世土師器	中～近世
	SD24	078・097	049-7	不整形	逆台形	(10.0)	2.60	0.20	中世土師器、珠洲、瀬戸美濃、青磁、越中瀬戸、唐津、伊万里、砥石、円形板	中～近世
	SD25	078・097	049-5	直線	U字形	(22.1)	3.00	0.48	須恵器、土師器、中世土師器、珠洲、青磁、越中瀬戸、唐津、伊万里、施釉陶器、砥石、火輪、石臼、漆器、曲物、板状鉄製品、円形板、棒状木製品	中～近世
	SD26	078・097	049-5	不整形	逆台形	(14.0)	(2.30)	0.29	土師器、中世土師器、珠洲、瀬戸美濃、越中瀬戸、伊万里、石臼、茶臼、砥石、漆器、板状木製品	中～近世
	欠番									
	SD28	079・098		不整形	U字形	(21.3)	2.50	0.15	須恵器、中世土師器、珠洲、八尾、瀬戸美濃、越中瀬戸、唐津、伊万里、くぼみ石、瑪瑙、板碑、バンドコ、漆器、曲物、板状木製品、柄杓	中～近世
	SD29	079・098		不整形	U字形	(15.2)	(1.30)	0.25	土師器、須恵器、中世土師器、珠洲、棒状木製品、鉄滓	中～近世
	SD30	079・098		逆L字形	U字形	(29.0)	1.80	0.44	珠洲、瀬戸美濃、越中瀬戸、漆器	中～近世
	SD31	079・098		直線	U字形	(2.80)	0.40	0.15		中～近世
	SD32	079・098		直線	V字形	(1.50)	0.30	0.14		中～近世
	SD33	079・098		直線	逆台形	(6.10)	0.40	0.07		中～近世
	SD34	079・098		不整形	U字形	(4.20)	(1.10)	0.17	中世土師器、鉄滓、加工木、柄杓	中～近世
	SD35	079・098		逆Ｌ字形	U字形	(5.10)	2.60	0.60	土師器、須恵器、中世土師器、珠洲、越中瀬戸、五輪塔火輪、瑪瑙、独楽、その他木製品	中～近世
	SD36	079・098	049-2	不整形	逆台形	(6.70)	(1.50)	0.16	土師器、中世土師器、珠洲、棒状木製品	中～近世
	SD37	079・098		直線	U字形	(4.20)	1.40	0.14	中世土師器、加工木、曲物	中～近世
	欠番									
	SD39	100		直線	U字形	5.60	0.40	0.08		近世～近代
	SD40	100		直線	U字形	(12.1)	0.50	0.11	珠洲、唐津	近世～近代
	SD41	100		直線	U字形	13.90	0.52	0.14	唐津、伊万里	近世～近代
F1地区	SD01	107・111		不整形	U字形	(7.40)	(1.00)	0.17	土師器	中～近世
	SD02	107・111		不整形	U字形	(9.20)	(1.00)	0.24	中世土師器、珠洲	中～近世
	SD03	107・111		不整形	逆台形	(2.80)	(0.90)	0.23	青磁	中～近世
	SD04	107・111		直線	逆台形	(2.90)	(1.90)	0.16		中～近世
	SD05	107・111		直線	逆台形	(3.40)	(0.50)	0.07		中～近世
	SD06	107・111		直線	U字形	(2.70)	(0.50)	0.18		中～近世
	SD07	105・111		直線	U字形	(2.10)	(0.90)	0.29		中～近世
	SD08	105・111		直線	逆台形	(2.20)	(1.80)	0.31	珠洲、中世土師器	中～近世
	SD09	104・111		直線	U字形	(1.30)	(0.30)	0.22		中～近世
	SD10	104・111		直線	逆台形	(1.80)	(1.90)	0.31		中～近世
	SD11	103・111		直線	U字形	(2.40)	(1.70)	0.35	中世土師器、八尾	中～近世
	SD12	106・111		直線	U字形	(2.60)	(2.90)	0.35	中世土師器	中～近世

中名Ⅴ・Ⅵ遺跡

溝一覧（3）

地区	遺構番号	図面番号	写真番号	平面形態	断面形態	長さ・m	幅・m	深さ・m	出土遺物	時期
F1地区	SD13	104・111		不整形	逆台形	(2.90)	(0.50)	0.13	中世土師器	中～近世
	SD14	107・111		不整形	U字形	(2.80)	(3.50)	0.50	中世土師器、八尾、青磁	中～近世
	SD15	106・111		直線	逆台形	(2.70)	(0.70)	0.12		中～近世
	SD16	104・111	055-5	不整形	U字形	(1.90)	(2.60)	0.50	中世土師器	中～近世
	SD17	106・111		不整形	逆台形	(2.70)	(1.30)	0.16	須恵器、珠洲	中～近世
	SD18	104・111		不整形	U字形	(1.65)	(2.80)	0.41	土師器	中～近世
	SD19	104・111		不整形	U字形	(2.10)	(1.40)	0.11		中～近世
	SD20	104・111		不整形	U字形	(4.15)	(4.40)	0.40	中世土師器	中～近世
F2・3地区	SD01	112・132		直線	U字形	3.50	0.65	0.19	中世土師器	中～近世
	SD02	112・132		円弧	U字形	(9.70)	1.00	0.22	中世土師器、珠洲、八尾、越中瀬戸、近世陶磁器	中～近世
	SD03	112・132		直線	U字形	(2.80)	0.50	0.26		中～近世
	SD04	112・132		直線	U字形	30.0	2.70	0.60	中世土師器、珠洲	中～近世
	SD05	112・132		不整形	不整形	25.3	5.7	0.20	中世土師器、瀬戸美濃、珠洲、越中瀬戸、伊万里、唐津、近世陶磁器	中～近世
A地区	SD01	135・143		直線	U字形	11.00	2.6	0.25	柱根	古代
	SD02	136・139・144		不整形	不整形	(80.00)	14.5	1.20	須恵器、土師器、中世土師器、青磁、白磁、珠洲、漆器、箸、加工木	古代
	SD03	139・144・176		不整形	不整形	(21.00)	6.00	0.59	中世土師器、青磁、珠洲、越中瀬戸、加工木、硯	中世
	SD04	137・176		円弧	不整形	2.50	0.42	0.10	須恵器	中世
	SD05	137・176		直線	U字形	2.50	0.35	0.12	土師器	中世
	SD06	137・176		直線	U字形	10.30	0.43	0.07	須恵器	中世
	SD07	137・176		直線	U字形	5.80	0.42	0.10	須恵器、土師器	中世
	SD08	137・176		蛇行	逆台形	8.50	2.40	0.08	須恵器、土師器	中世
	SD09	137・176		直線	逆台形	2.05	0.40	0.08		中世
	SD10	137・176		直線	逆台形	16.80	2.00	0.17	土師器	中世
	SD11	137・176		不整形	U字形	10.30	1.70	0.41		中世
	SD12	138・176	081-7	軽い円弧	U字形	56.00	3.40	0.72	須恵器、中世土師器、瀬戸美濃、珠洲、砥石	中世
	SD13	138・176		軽い円弧	U字形	7.50	0.65	0.20	土師器、中世土師器	中世
	SD14	138・176		直線	不整形	(8.30)	0.50	0.16	土師器、中世土師器	中世
	SD15	138・176		不整形	U字形	(11.5)	0.10	0.16		中世
	SD16	138・176		蛇行	U字形	(16.8)	1.45	0.31	須恵器、土師器、珠洲	中世
	SD17	138・176		不整形	U字形	8.40	0.90	0.16	青磁	中世
	SD18	138・176		不整形	U字形	(23.0)	2.20	0.30	須恵器、土師器	中世
	SD19	138・176		直線	U字形	8.20	0.40	0.08	須恵器、土師器、中世土師器	中世
	SD20	138・176		直線	逆台形	10.35	0.75	0.09	中世土師器	中世
	SD21	138・176		蛇行	U字形	9.00	0.95	0.11		中世
	SD22	138・176		直線	逆台形	7.50	0.65	0.13	須恵器、土師器、棒状木製品	中世
	SD23	139・176		直線	逆台形	6.05	0.25	0.08	煙管	中世
	SD24	137・176		直線	逆台形	11.00	0.68	0.36	中世土師器、珠洲	中世
B・C地区	SD01	180・201		不整形	不整形	11.00	1.72	0.08	須恵器、土師器、下駄	古代
	SD02	180・201		直線	U字形	8.50	0.70	0.05	鉄滓	古代
	SD03	180・201		不整形	U字形	4.90	0.80	0.08		古代
	SD04	180・201		直線	U字形	3.00	2.40	0.07	土師器	古代
	SD05	180・201		直線	U字形	3.40	2.10	0.02	土師器	古代
	SD06	184・202		直線	U字形	4.70	1.20	0.21	土師器	古代
	SD07	184・185・202		直線	U字形	4.50	19.5	0.38	土師器、須恵器	古代
	SD08	184・202		直線	U字形	4.30	3.70	0.16	須恵器	古代
	SD09	183・203		直線	U字形	4.50	9.30	0.35	土師器	古代
	SD10	183・203		不明	不整形	3.50	18.00	1.00		古代
	SD11	186・217		直線	逆台形	7.70	0.40	0.26	土師器、中世土師器、瀬戸美濃	中世
	SD12	186・217		不整形	U字形	20.0	6.20	0.23	土師器、須恵器、中世土師器、八尾、青磁、漆器	中世
	SD13	188・189・190・217		不整形・途切れ・蛇行	不整形	(95.0)	4.30	0.29	土師器、須恵器、中世土師器、珠洲、八尾、瀬戸美濃、越中瀬戸、唐津、伊万里、漆器、棒状木製品、木蓋、板状木製品、箸、加工木、曲物	中世
	SD14	188・189・190・217		蛇行	U字形	(96.5)	5.80	0.35	須恵器、珠洲	中世
	SD15	191・218		直線	U字形	(29.0)	4.00	0.32	須恵器、中世土師器、珠洲	中世
	SD16	190・218		直線	U字形	5.10	0.50	1.00	土師器	中世
	SD17	190・218		直線	台形	4.65	0.45	0.11	白磁	中世
	SD18	190・218		不整形	U字形	7.20	1.50	0.13	土師器、須恵器、中世土師器	中世
	SD19	191・218		直線	U字形	36.50	1.70	0.20	土師器、中世土師器、八尾、青磁、瓦質土器、珠洲、下駄、漆器	中世
	SD20	191・218		直線	U字形	4.20	1.30	0.26	土師器、中世土師器	中世
	SD21	191・218	101-4～6	直線	U字形	29.0	3.60	0.13	須恵器、土師器、中世土師器、珠洲、八尾、青磁、加工木、下駄、漆器、板状木製品、棒状木製品、呪符、木札、箸、蓋、加工材	中世
	SD22	191・218		直線	U字形	6.00	(15.0)	0.40		中世
	SD23	191・219		直線	U字形	9.50	3.50	0.38	須恵器、中世土師器、珠洲、青磁、青白磁	中世
	SD24	191・219		直線	U字形	17.40	1.10	0.07	中世土師器	中世
	SD25	191・219		不整形	U字形	(10.50)	5.20	0.08	中世土師器	中世
	SD26	191・219		直線	U字形	(28.0)	1.60	0.37	土師器、須恵器、中世土師器、珠洲	中世
	SD27	192・219		直線	U字形	5.00	6.40	0.32	土師器、須恵器、珠洲	中世
	SD28	192・219		直線	U字形	4.60	1.30	0.27	中世土師器、珠洲、八尾	中世
	SD29	192・219		直線	U字形	4.10	1.00	1.00	珠洲	中世
	SD30	192・219		直線	U字形	(5.00)	1.80	0.22	須恵器、中世土師器、珠洲	中世
	SD31	192・219		直線	U字形	3.80	0.60	0.12	土師器	中世
	SD32	192・219		直線	U字形	(3.80)	0.60	0.12	土師器	中世
	SD33	192・219		直線	台形	(3.80)	0.50	0.12	土師器、須恵器	中世
	SD34	192・219		直線	U字形	(3.90)	1.60	0.15	土器師、須恵器	中世
	SD35	192・219		直線	U字形	(9.30)	1.05	0.06	土師器、須恵器	中世
	SD36	193・219		不整形	U字形	(14.0)	3.00	0.16	土師器、須恵器、中世土師器、青磁、白磁	中世
	SD37	193・219		不整形	U字形	(4.0)	1.50	0.23	土師器	中世
	SD38	193・219		直線	U字形	5.00	4.80	0.17	須恵器、中世土師器、珠洲、土錘	中世
	SD39	187・188・220～223		不明	U字形			0.73	土師器、須恵器、中世土師器、珠洲、瀬戸美濃、越中瀬戸、唐津、伊万里、近世陶磁器、土製品、箸、加工材、円形板、下駄、木蓋、馬鍬	中世
	SD40	194・224		直線	U字形	14.9	1.30	0.47	土師器、須恵器、中世土師器、珠洲、白磁、越中瀬戸、唐津、近世陶磁器	近世

中名Ⅴ・Ⅵ遺跡

土器・陶磁器一覧（1）

地区	遺物番号	図面番号	写真番号	種類	器種	遺構番号	口径 cm	器高 cm	底径 cm	器厚（体部中位）	器厚（底部）	残存率	時期	備考	色調	胎土色	焼成	胎土
A1地区	0001	243	128-2	須恵器	蓋	SI01	15.8			0.7		小片口縁部	古代	外面自然釉	10Y6/1	灰色	良	微砂粒含-白色粒
	0002	243	130-2	土師器（赤彩）	杯	SI01	14.0			0.4		1/10	古代	赤彩-5YR7/3にぶい橙色	10YR8/1	灰白色	普通	砂粒含-白・灰色粒
	0003	243	130-2	土師器	甕	SI01			6.0	0.4	0.8	完形底部	古代	外面スス付着	7.5YR6/3	にぶい褐色	良	微砂粒含-白・透明色粒
	0004	243	129-2	土師器	甕	SI01	13.4			0.4（口縁部）		小片口縁部	古代		10YR7/3	にぶい黄橙色	良	微砂粒含-白色粒
	0005	243	130-2	土師器（赤彩）	杯	SK01	13.0			0.3		1/10以下	古代	内外面赤彩-5YR5/6明赤褐色　外面スス付着	7.5YR6/3	にぶい褐色	良	砂粒含-白色粒
	0006	243	130-2	土師器（赤彩）	杯	SK01	14.0			0.3		1/6口縁部	古代	赤彩-5YR5/8明赤褐色	10YR7/2	にぶい黄橙色	良	微砂粒含-白色粒
	0007	243	110	土師器	甕	SK01	11.1			0.4		1/2口縁部	古代	外面ほぼ全面にスス付着	10YR7/4	にぶい黄橙色	良	砂粒含-赤色粒
	0008	243	129-2	土師器	甕	SK01	20.6			0.5（口縁部）		小片口縁部	古代	二次被熱のため一部赤色化	10YR8/3	淡黄橙色	良	砂粒含-黒色粒
	0009	243	130-1	土師器	甕	SK02	11.0			0.35（口縁部）		小片口縁部	古代	内外面スス付着	7.5YR8/3	淡黄橙色	良	精良
	0010	243	130-1	土師器	杯	SK02			4.4	0.3	0.5	1/3	古代	内外面にスス付着	7.5YR5/3	にぶい褐色	良	精良
	0011	243	130-1	土師器（赤彩）	杯	SK02			4.3	0.3	0.8	完形底部	古代	赤彩-2.5YR7/4淡赤橙色　外面スス付着	7.5YR9/2	明褐色	良	砂粒含-白色粒
	0012	243	128-1	須恵器	蓋	SD02	11.7			0.7		1/4	古代		10Y6/1	灰色	良	砂粒含-黒色粒
	0013	243	128-1	須恵器	蓋	SD02	12.7			0.5		1/8	古代		N6/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	0014	243	128-1	須恵器	蓋	SD02	14.6			0.8		1/6	古代		10Y5/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	0015	243	128-1	須恵器	杯B	SD02	9.8	4.2	6.0	0.4	0.5	1/4	古代	黒斑あり	N7/	灰色	普通	砂粒含-白・灰・黒色粒
	0016	243	128-1	須恵器	杯A	SD02			6.7	0.3（体部下位）	0.5	2/3	古代		2.5Y7/2	灰黄色	不良	砂粒含-白色粒
	0017	243	130-2	黒色土器（内黒）	椀	SD02			5.0	0.55（体部下位）	0.3	1/5底部	古代	内面-2.5Y2/1黒色	10YR7/3	にぶい黄橙色	良	微砂粒含-白・灰色粒
	0018	243	130-2	土師器（赤彩）	杯	SD02			4.8		0.7	1/4底部	古代	内外面赤彩-2.5YR5/6明赤褐色	10YR8/4	淡黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	0019	243	129-1	土師器	杯	SD02				0.4	0.4	1/2底部	古代	内外面スス付着	2.5Y8/2	灰白色	良	砂粒含-黒色粒
	0020	243	130-2	土師器（赤彩）	杯	SD02			5.0		0.6	1/5底部	古代	内外面赤彩-2.5YR4/6赤褐色	2.5Y8/2	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	0021	243	130-2	土師器（赤彩）	杯	SD02			4.6		0.6	完形底部のみ	中世	赤彩-7.5YR5/8明褐色	7.5YR6/3	にぶい褐色	良	砂粒含-白色粒
	0022	243	129-1	土師器	杯	SD02				0.5	0.55	1/3底部	古代		2.5Y8/2	灰白色	良	砂粒含-白・灰・黒・赤色粒
	0023	243	128-2	須恵器	杯	SK31	15.0			0.5		1/10以下	古代		7.5Y6/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	0024	243	110	須恵器	杯A	SD04	11.8	4.1	6.6	0.5	0.8	9/10	古代	焼成不良	10YR8/3	淡黄橙色	良	砂粒含-白・灰色粒
	0025	243	128-1	須恵器	杯A	SD03	13.0			0.4	0.7	1/4	古代	底部一部スス付着	7.5Y6/1	灰色	良	微砂粒含-白色粒
	0026	243	128-1	須恵器	杯B	SD03					0.4	1/3底部	古代		7.5Y6/1	灰色	良	微砂粒含-黒色粒
	0027	243	128-2	須恵器	壷	SD04				0.8（体部下位）	0.5	1/8底部	古代		7.5Y6/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	0028	243	129-1	土師器	杯	SK73	15.0			0.5		1/10	古代		5YR7/6	橙色	不良	砂粒含-灰・赤色粒
	0029	243	129-1	土師器	杯	SK73			4.6	0.4	0.4	1/2底部	古代		2.5Y8/2	灰白色	不良	砂粒含-白・灰色粒
	0030	243	129-1	土師器	杯	SK73					0.6	1/8底部	古代	内外面スス付着	7.5YR7/3	にぶい橙色	良	砂粒含-灰色粒
	0031	243	129-1	土師器	杯	SK73				0.5	0.6	1/6底部	古代		7.5YR7/3	にぶい橙色	良	微砂粒含-白色粒
	0032	243	130-2	黒色土器（内黒）	椀	SK73	13.9			0.7		1/10	古代	内面-2.5Y2/1黒色	7.5YR6/3	にぶい褐色	良	微砂粒含-白色粒
	0033	243	130-2	黒色土器（内黒）	椀	SD05				0.4（口縁部）		小片口縁部	古代	内面-10YR1.7/1黒色	7.5YR7/3	にぶい橙色	良	微砂粒含-白色粒
	0034	243	129-1	土師器	杯	SD04	13.1			0.35（口縁部）		1/10	古代		5YR5/6	明赤褐色	良	砂粒含-白色粒
	0035	243	129-1	土師器	杯	SD03				0.3	0.4	1/2底部	古代		2.5Y8/2	灰白色	普通	砂粒含-赤色粒
	0036	243	129-1	土師器	甕	SD03				0.4	0.3	1/6底部	古代	内面スス付着	7.5YR5/3	にぶい褐色	良	微砂粒含-白・黒色粒
	0037	243	129-2	土師器	杯	SK22	11.9			0.5		1/8	古代		2.5Y8/2	灰白色	不良	砂粒含-灰色粒
	0038	243	130-1	土師器	杯	SK08				0.5	0.5	1/8	古代		2.5Y8/1	灰白色	不良	砂粒含-白・黒色粒
	0039	243	130-1	土師器	甕	SK08					1.0	1/4底部	古代	内面スス付着	7.5YR7/3	にぶい橙色	良	微砂粒含-透明色粒
	0040	243	129-1	土師器	甕	SD08		(2.3)	6.6		0.8	1/10以下	古代	外面スス付着	10YR8/3	淡黄橙色	やや良	砂粒含-白・透明色粒
	0041	243	110	土師器	杯	SP10	13.0	4.1	5.4	0.55	0.8	2/3	古代	底面回転糸切り	7.5YR7/3	にぶい橙色	良	砂粒含-赤色粒
	0042	243	130-1	土師器	杯	SP10	13.0			0.55		1/5	古代	内外面口縁部にスス付着	7.5YR5/4	にぶい褐色	良	砂粒含-赤・茶色粒
	0043	243	130-1	土師器	杯	SP10	15.4	5.0	6.0	0.5	0.8	1/3	古代	内外面スス付着	7.5YR7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-白色粒
	0044	243	130-1	土師器	杯	SP10	15.6	4.7		0.5	0.55	1/2	古代	内外面スス付着	7.5YR7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-白色粒
	0045	243	130-1	土師器	杯	SP10	14.0			0.6		1/8	古代		7.5YR7/4	にぶい橙色	良	微砂粒含-灰・透明色粒
	0046	243	130-1	土師器	甕	SK70				0.6（口縁部）		小片口縁部	古代	外面スス付着	2.5Y8/1	灰白色	不良	砂粒含-黒色粒
	0047	243	130-1	土師器	甕	SK08				0.9（口縁部）		小片口縁部	古代		2.5Y8/2	灰白色	良	砂粒含-白・黒色粒
	0048	243	130-1	土師器	甕	SK70	14.0			0.45（口縁部）		小片口縁部	古代		2.5YR7/2	明赤灰色	良	砂粒含-灰色粒
	0049	243	129-2	土師器	甕	SP01	20.0			0.8（口縁部）		1/8口縁部	古代	外面スス付着	10YR7/2	にぶい黄橙色	良	砂粒含-白・黒色粒
	0050	243	129-2	土師器	甕	SK66	20.0			0.6（口縁部）		小片口縁部	古代		10YR8/4	淡黄橙色	良	微砂粒含-白色粒
	0051	243	129-1	土師器	甕	SK73	27.1			0.5（口縁部）		小片口縁部	古代	内面スス付着	7.5YR6/3	にぶい褐色	普通	微砂粒含-杯・透明色粒
	0052	243	129-1	土師器	甕	SD25	26.1			0.7（口縁部）		小片口縁部	古代		7.5YR7/3	にぶい橙色	良	砂粒含-灰色粒
	0053	243	129-1	土師器	甕	SD02	27.6			0.6（口縁部）		小片口縁部	古代	外面スス付着	7.5YR6/3	にぶい褐色	良	微砂粒含-白色粒
	0054	243	128-1	須恵器	壷	SD02	32.0			0.7（口縁部）		小片	古代	焼成不良	N6/	灰色	良	微砂粒含-黒色粒
	0055	243	130-2	土製品	土錘	SK27	5.15 長さ	4.5幅	1.7 孔径		86.0 重量	ほぼ完形	古代	樽型	2.5Y8/2	灰白色	不良	砂粒含-灰色粒
	0056	243	130-2	土製品	土錘	SK22	5.5 長さ	2.9幅	0.8 孔径		39.76 重量	ほぼ完形	古代	樽型	10YR6/2	灰黄褐色	普通	砂粒含-白色粒
	0057	244	128-1	須恵器	蓋	SD12	14.8			0.5		1/7	古代	やや歪む	7.5Y6/1	灰色	良	砂粒含-白色粒・黒色粒
	0058	244	128-1	須恵器	蓋	SD12	15.9			0.4		1/10以下	古代		7.5Y6/1	灰色	普通	微砂粒含-白色粒
	0059	244	128-1	須恵器	蓋	SD12	19.45			0.5		1/10	古代	口縁部一部スス付着　焼成不良	2.5Y7/1	灰白色	普通	砂粒含-白色粒・骨針
	0060	244	128-1	須恵器	杯B	SD12	10.8			0.4	0.75	1/4	古代	黒斑あり	7.5Y6/1	灰色	良	砂粒含-白・灰色粒
	0061	244	128-1	須恵器	杯B	SD12					0.5	1/2底部	古代		10Y7/1	灰白色	普通	砂粒含-白色粒・透明色粒
	0062	244	132-2	須恵器	壷	SD12				0.6（体部下位）	0.7	1/3底部	古代	内面底自然釉-7.5Y5/3灰オリーブ色外面一部自然釉-7.5Y3/1オリーブ黒色	N6/	灰色	良	砂粒含-灰・黒色粒
	0063	244	128-1	須恵器	壷	SD12	27.6			0.5（口縁部）		1/8口縁部	古代	胎土精良　焼成良好	N4/	灰色	良	精良
	0064	244	129-2	土師器	甕	SD12					0.45	1/8	古代	内外面スス付着	2.5Y7/3	淡黄色	やや良	微砂粒含-透明色粒
	0065	244	129-2	土師器	甕	SD12	27.1			1.0（口縁部）		1/10以下	古代	外面スス付着	7.5YR7/4	にぶい橙色	普通	微砂粒含-白・透明色粒
	0066	244	129-2	土師器	甕	SD12	32.1			0.9（口縁部）		小片口縁部	古代	外面スス付着	10YR7/3	にぶい黄橙色	良	微砂粒含-白色粒
	0067	244	128-2	須恵器	蓋	SD19	12.7			0.3（口縁部）		1/8	古代		7.5Y6/1	灰色	普通	微砂粒含-黒色粒
	0068	244	128-2	須恵器	蓋	SD19				0.8		1/5	古代		N6/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	0069	244	128-2	須恵器	杯B	SD19				0.3（体部下位）	0.6	1/8	古代	黒斑あり	N6/	灰色	良	砂粒含-黒色粒
	0070	244	129-2	土師器	杯	SD19	10.9			0.3		1/8	古代	摩滅著しい	2.5YR7/6	橙色	良	砂粒含-赤色粒
	0071	244	129-2	土師器（赤彩）	杯	SD19	10.0			0.5		1/10	古代		10YR7/4	にぶい黄橙色	良	微砂粒含-透明色粒
	0072	244	130-2	土師器（赤彩）	杯	SD19	10.0			0.3		小片口縁部	古代	内外面赤彩-10R6/6赤橙色	7.5YR8/4	淡黄橙色	良	砂粒含-灰色粒
	0073	244	130-2	土師器（赤杯）	杯	SD19				0.4（体部下位）	0.5	1/10底部	古代	内外面赤彩-2.5YR7/8橙色	2.5Y8/2	灰白色	普通	砂粒含-白・黒色粒
	0074	244	127-2	土師器	杯	SD19					0.35	1/2底部	古代	摩滅著しい	2.5Y8/4	淡黄色	良	砂粒含-黒色粒
	0075	244	129-2	土師器	甕	SD19	31.0			0.9（口縁部）		小片口縁部	古代	外面一部スス付着	7.5YR8/4	淡黄橙色	良	微砂粒含-白・灰・透明色粒
	0076	244	128-2	須恵器	蓋	SD18	13.1			0.5		1/10以下	古代		10Y7/1	灰白色	不良	砂粒含-白・黒色粒
	0077	244	128-2	須恵器	壷	SD18					0.9	1/8底部	古代		7.5Y7/1	灰白色	不良	砂粒含-白・灰色粒
	0078	244	128-2	須恵器	杯B	SD18	11.9			0.6	0.8	1/3	古代	内外面口縁部スス付着	7.5Y8/1	灰白色	良	微砂粒含-白色粒
	0079	244	128-2	須恵器	杯	SD18	11.7			0.3（口縁部）		1/4	古代		2.5Y7/1	灰白色	普通	砂粒含-白色粒
	0080	244	129-2	土師器	甕	SD18	19.2			0.4（口縁部）		小片口縁部	古代		7.5YR7/3	にぶい橙色	良	微砂粒含-白色粒
	0081	244	128-2	須恵器	蓋	SD24				0.8		1/4	古代	SD02と接合	2.5Y7/1	灰白色	普通	砂粒含-白色粒
	0082	244	130-2	黒色土器	椀	SD24				0.4（口縁部）		小片口縁部	古代	内面-2.5Y2/1黒色	10YR7/4	にぶい黄橙色	良	微砂粒含-白色粒
	0083	244	128-2	須恵器	杯A	SD13				0.4	0.45	1/6底部	古代	焼成不良	2.5Y7/2	灰黄色	良	砂粒含-白色粒
	0084	244	128-2	須恵器	杯A	SD13					0.6	1/3底部	古代	一部スス付着	7.5Y6/1	灰色	良	微砂粒含-黒色粒・白色粒
	0085	244	128-2	須恵器	杯B	SD02			6.0		0.4	1/4底部	古代		10Y7/1	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	0086	244	128-1	須恵器	杯B	SD02			7.7	0.6（体部下位）	0.8	1/8	古代	黒斑あり	7.5Y6/1	灰色	普通	砂粒含-黒色粒
	0087	244	129-2	土師器（赤彩）	皿	SD02	14.0			0.6（口縁部）		1/10以下	古代	赤彩-2.5YR6/6橙色	5YR8/3	淡橙色	普通	微砂粒含-白・透明色粒
	0088	244	132-2	須恵器	壷	SD01	22.9			0.6（口縁部）		1/8口縁部	古代		N6/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	0089	244	128-2	須恵器	杯B	SD01					0.6	1/3底部	古代	黒斑あり	N6/	灰色	普通	微砂粒含-黒色粒
	0090	244	133-1	土師器（赤彩）	杯	SD01	15.0			0.3		1/8	古代	赤彩-2.5YR6/8橙色	7.5YR7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-白色粒
	0091	244	129-2	土師器	甕	SD01				0.6（口縁部）		小片口縁部	古代		2.5Y8/2	灰白色	不良	砂粒含-灰色粒
	0092	244	129-2	土師器	甕	SD01	22.1			0.6（口縁部）		1/10口縁部	古代		10YR8/4	淡黄橙色	良	微砂粒含-透明色粒
	0093	244	128-2	須恵器	杯	SD10	13.2			0.3（口縁部）		1/6口縁部	古代		N6/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	0094	244	129-2	土師器（赤彩）	杯	SD10			7.0	0.45	0.8	1/8	古代	赤彩-2.5YR7/4淡赤橙色	2.5Y8/2	灰白色	良	砂粒含-灰色粒

中名Ⅴ・Ⅵ遺跡

土器・陶磁器一覧（2）

地区	遺物番号	図面番号	写真番号	種類	器種	遺構番号	口径 cm	器高 cm	底径 cm	器厚（体部中位）	器厚（底部）	残存率	時期	備考	色調	胎土色	焼成	胎土
A1地区	0095	244	130-1	土師器	杯	SD23	14.0			0.4		小片口縁部	古代		10YR8/3	淡黄橙色	良	砂粒含-灰色粒
	0096	244	130-2	黒色土器（内黒）	椀	SD17					0.9	ほぼ完形底部	古代	内面-2.5Y2/1黒色	7.5YR6/3	にぶい褐色	良	微砂粒含-白色粒
	0097	244	132-2	須恵器	杯B	SD17				0.4（体部下位）		小片（体部下位）	古代	黒斑あり	N6/	灰色	良	砂粒含-黒色粒
	0098	244	129-2	土師器	甕	SD14	19.0			0.5（口縁部）		小片口縁部	古代	内外面一部スス付着	7.5YR6/4	にぶい橙色	良	砂粒含-白色粒
	0099	244	132-1	須恵器	蓋					0.9		1/3	古代	擬宝珠状のつまみ	2.5Y7/2	灰黄色	良	微砂粒含-白・灰・黒色粒
	0100	244	128-2	須恵器	蓋		13.2			0.5		1/8	古代	欠損しているがつまみが付く	7.5Y7/1	灰白色	普通	砂粒含-白・黒色粒
	0101	244	132-1	須恵器	杯		11.7			0.4		1/8	古代		7.5Y6/1	灰色	良	砂粒含-白・灰色粒
	0102	244	132-1	須恵器	杯		13.8			0.45		1/10以下	古代		2.5Y7/1	灰白色	普通	微砂粒含-白・透明色粒
	0103	244	132-1	須恵器	杯		14.3			0.4		1/10	古代		10Y6/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	0104	244	132-1	須恵器	杯		17.8			0.5		1/8	古代		N6/	灰色	良	砂粒含-白・黒色粒
	0105	244	132-1	須恵器	杯		14.3			0.3		1/10	古代	黒斑あり	10Y5/1	灰色	良	砂粒含-灰・黒色粒
	0106	244	132-1	須恵器	杯A				3.6	0.5	0.5	1/8底部	古代		2.5Y6/1	黄灰色	良	砂粒含-白色粒
	0107	244	132-1	須恵器	杯A				6.9	0.6	0.55	1/4底部	古代	焼成不良	7.5Y8/1	灰白色	普通	砂粒含-白・赤・灰色粒
	0108	244	132-1	須恵器	杯A					0.4	0.4	1/5底部	古代	黒斑あり	7.5Y5/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	0109	244	132-2	須恵器	杯B					0.7	0.6	1/8底部	古代		5Y6/2	灰オリーブ色	良	微砂粒含-灰色粒
	0110	244	132-2	須恵器	杯B					0.8	0.9	1/6底部	古代		7.5Y7/1	灰白色	普通	砂粒含-白色粒
	0111	244	132-1	須恵器	杯B					0.4	0.4	1/6底部	古代		N7/	灰白色	良	砂粒含-白・灰色粒
	0112	244	132-2	須恵器	杯B					0.5	0.3	1/8体部下位	古代		N6/	灰色	良	砂粒含-白・灰色粒
	0113	244	132-2	須恵器	杯B					0.5	0.7	1/8底部	古代	黒斑あり	N6/	灰色	良	砂粒含-白・灰・黒色粒
	0114	244	132-1	須恵器	杯B					0.4	0.6	1/4	古代		N4/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	0115	244	132-1	須恵器	杯B				7.6	0.5	0.5	1/4底部	古代		7.5Y6/1	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	0116	244	132-1	須恵器	杯B					0.5	0.7	1/6底部	古代		7.5Y5/1	灰色	良	砂粒含-白・灰色粒
	0117	244	132-2	須恵器	壺					0.7	0.5	1/6底部	古代		N6/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	0118	245	133-1	土師器	杯		10.7			0.5		小片口縁部	古代	内外面赤彩-10R6/8赤橙色	7.5YR7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-灰色粒
	0119	245	133-1	土師器	杯		11.0			0.4（口縁部）		1/10	古代	外面スス付着	7.5YR5/2	灰褐色	良	砂粒含-白色粒
	0120	245	133-2	土師器（赤彩）	杯		12.9					1/10	古代	内外面赤彩-5YR7/8橙色	2.5Y8/2	灰白色	普通	砂粒含-灰色粒
	0121	245	133-2	土師器（赤彩）	杯	SD01			4.0	0.4（体部下位）	0.4	1/10	古代	内外面赤彩-5YR5/6明赤褐色	2.5Y8/2	灰白色	良	砂粒含-灰色粒
	0122	245	133-1	土師器	杯				5.3	0.4（体部下位）	0.5	1/4底部	古代		10YR8/3	淡黄橙色	良	砂粒含-白・灰色粒
	0123	245	133-1	土師器	杯			(1.1)	5.6		0.4	1/3底部	古代	内外面スス付着	2.5Y8/3	淡黄色	良	微砂粒含-透明色粒
	0124	245	133-1	土師器	杯B					0.5（体部下位）	0.6	1/2底部	古代		10YR8/2	灰白色	良	砂粒含-灰色粒
	0125	245	130-2	土師器（赤彩）	杯	SD02	12.0			0.4		小片口縁部	古代	内外面赤彩-7.5YR5/6明褐色	10YR8/2	灰白色	良	微砂粒含-白色粒
	0126	245	133-2	土師器（赤彩）	杯		12.7			0.3		1/10	古代	内外面赤彩-5YR6/8橙色	2.5Y8/2	灰白色	良	砂粒含-灰色粒
	0127	245	133-1	土師器	杯	SD01	14.0			0.3		小片口縁部	古代		2.5YR5/6	明赤褐色	良	精良
	0128	245	133-2	黒色土器	椀					0.4（口縁部）		小片口縁部	古代	内面-2.5Y2/1黒色	10YR8/3	淡黄橙色	良	精良
	0129	245	133-2	黒色土器	椀					0.35（口縁部）		小片口縁部	古代	内面-5Y2/2オリーブ黒色	10YR7/4	にぶい黄橙色	良	微砂粒含-白色粒
	0130	245	133-2	黒色土器	椀					0.6（体部下位）	0.5	1/6底部	古代	内面-2.5Y2/1黒色	2.5Y8/2	灰白色	不良	砂粒含-灰色粒
	0131	245	133-2	土師器（赤彩）	杯					0.35（体部下位）	0.45	1/5底部	古代	外面赤彩-5YR6/8橙色	10YR8/2	灰白色	良	微砂粒含-白・灰色粒
	0132	245	132-2	須恵器	壺		19.9			0.7（口縁部）		小　口縁部	古代		2.5Y7/1	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	0133	245	133-2	土師器（赤彩）	皿					0.6（口縁部）		小片口縁部	古代	内外面赤彩-10R6/4にぶい赤橙色	10YR8/1	灰白色		砂粒含-白・灰色粒
	0134	245	133-1	土師器	甕					0.7（口縁部）		小片口縁部	古代		10YR8/2	灰白色	良	微砂粒含-白・灰・透明色粒
	0135	245	133-1	土師器	甕					1.0（口縁部）		小片口縁部	古代		7.5YR7/3	にぶい橙色	良	砂粒含-灰色粒
	0136	245	133-1	土師器	鍋の把手					0.7		小片把手部のみ	古代		10YR7/2	にぶい黄橙色	良	砂粒含-白・灰色粒
	0137	245	133-1	土師器	甕				6.0	0.6（体部下位）	0.55	1/4底部	古代	外面スス付着	7.5YR7/4	にぶい橙色	良	微砂粒含-白色粒
	0138	245	133-2	土師器（赤彩）	皿		14.7			0.5（口縁部）		小片口縁部	古代	内外面赤彩-2.5YR6/6橙色	7.5YR8/3	淡黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	0139	245	133-2	土師器（赤彩）	甕					0.7		小片胴部	古代	内外面赤彩-10R5/8赤色	10YR7/2	にぶい黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	0140	245	133-1	土師器	甕		21.9			0.7（口縁部）		小片口縁部	古代		7.5YR7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-白・灰色粒
	0141	245	133-1	土師器	鍋		38.0			0.8（口縁部）		小片口縁部	古代	内面体部にスス付着	10YR8/4	淡黄橙色	良	砂粒含-白・灰色粒
	0142	247	133-1	土師器	鍋		40.0			0.8（口縁部）		小片口縁部	古代		2.5Y8/2	灰白色	良	砂粒含-白・灰色粒
	0143	245	133-2	土製品	土錘		5.1 長さ	3.9幅	1.6 孔径		61.0 重量	ほぼ完形	古代	樽型	7.5YR7/3	にぶい橙色	普通	砂粒含-灰・黒色粒
	0144	245	133-2	土製品	土錘		6.0 長さ	3.7幅	1.4 孔径		73.0 重量	9/10	古代	樽型	2.5Y8/2	灰白色	普通	砂粒含-白・赤・灰色粒
	0145	245	133-2	土製品	土錘		4.05 長さ	2.9幅	1.4 孔径		24.41 重量	1/2	古代	樽型	2.5Y8/1	灰白色	不良	砂粒含-白・灰色粒
	0146	245	130-2	土製品	土錘	SD14	3.6 長さ	4.15 幅	1.85 孔径		29.20 重量		古代	樽型	10YR6/2	灰黄褐色	良	砂粒含-白色粒
	0147	245	133-2	土製品	土錘		5.9 長さ	4.7幅	1.75 孔径		48.20 重量	1/2	古代	2.5YR6/8橙色　樽型	10YR7/3	にぶい黄橙色	普通	砂粒含-灰・赤色粒
	0148	245	133-2	土製品	土錘		6.65 長さ	4.75 幅	1.85 孔径		117.0 重量	ほぼ完形	古代	2.5YR7/8黄橙色　樽型	2.5Y7/2	灰黄色	良	砂粒含-灰・赤色粒
	0149	245	127-2	中世土師器	皿	SK45	7.8			0.4（口縁部）		1/6	中世	B1類 前Ⅵ～Ⅶ期 口縁端部に油煙付着	10YR8/2	灰白色	普通	砂粒含-黒色粒
	0150	245	110	中世土師器	皿	SD21	7.7	1.5		0.5（口縁部）	0.4	完形	中世	B1類 前Ⅵ～Ⅶ期　内外面スス付着	2.5Y8/2	灰白色	良	微砂粒含-白・透明色粒
	0151	245	127-2	中世土師器	皿	SD25	8.8			0.5（口縁部）		1/8	中世	B2類 前Ⅵ～Ⅶ期	2.5Y8/2	灰白色	不良	砂粒含-茶・灰色粒
	0152	245	127-2	中世土師器	皿	SD25	7.4			0.4（口縁部）	0.55	1/8	中世	Z1類 前Ⅶ期	10YR7/2	にぶい黄橙色	良	砂粒含-白・灰色粒
	0153	245	127-2	中世土師器	皿	SD25	8.0	1.25	4.0	0.4（口縁部）	0.3	1/5	中世	B1類 前Ⅴ期　内面スス付着	7.5YR7/4	にぶい橙色	良	微砂粒含-灰・透明色粒
	0154	245	127-2	中世土師器	皿	SD25	10.0			0.5	0.5	1/4	中世	B1類 後Ⅰ～Ⅱ期	10YR8/3	淡黄橙色	普通	微砂粒含-白・黒・透明色粒
	0155	245	110	中世土師器	皿	SD13	9.1	2.1		0.6（口縁部）	0.5	完形	中世	B1類 後Ⅱ～Ⅲ期	7.5Y8/3	淡黄橙色	良	砂粒含-赤・白色粒
	0156	245	127-2	中世土師器	皿	SD24	8.0			0.4（口縁部）		1/5	中世	C3類 後Ⅰ～Ⅱ期　口縁部スス付着	7.5YR7/3	にぶい橙色	良	精良
	0157	245	127-2	中世土師器	皿	SD01	11.9			0.5（口縁部）	0.7	1/5	中世	Z5類 後Ⅰ期	10YR7/3	にぶい黄橙色	良	砂粒含-白・灰・赤色粒
	0158	245	127-2	中世土師器	皿	SD01	13.9			0.65（口縁部）		1/8	中世	Z5類 前Ⅸ～後Ⅰ期	7.5YR8/3	淡黄橙色	良	砂粒含-灰色粒
	0159	245	126-2	珠洲	擂鉢	SD08	34.2			1.1		1/8	中世	Ⅲ期　部分的にスス付着(内面と口縁部内外面)　擂目14条一単位	7.5Y6/1	灰色	普通	砂粒含-白色粒
	0160	245	126-2	珠洲	擂鉢	SK08	36.0			1.0		1/8	中世	Ⅲ期　擂目13条一単位	7.5Y6/1	灰色	普通	砂粒含-白色粒
	0161	245	126-2	珠洲	擂鉢	SD08				0.9（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅱ期	N3/	暗灰色	良	精良
	0162	245	126-1	白磁	皿	SK60	13.9			0.2		1/10以下	近世?	白磁釉2.5Y8/2灰白色	2.5Y8/2	灰白色	良	精良
	0163	245	126-1	白磁	皿	SD26	13.0			0.35		1/10	中世	森田分類D群　白磁釉2.5Y8/2灰白色	2.5Y8/1	灰白色	良	砂粒含-黒色粒
	0164	245	126-1	白磁	皿	SK09	12.0			0.3		1/10以下	中世	森田分類D群　白磁釉2.5Y8/1灰白色	2.5Y8/1	灰白色	良	精良
	0165	245	126-2	珠洲	擂鉢	SK31	22.3			0.9（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅴ期	N3/	暗灰色	普通	砂粒含-白色粒
	0166	246	127-2	中世土師器	皿	SD14	8.4			0.4（口縁部）	0.55	1/4	中世	B1類 前Ⅴ期	10YR6/3	にぶい黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	0167	246	127-2	中世土師器	皿	SD12	7.4			0.4（口縁部）	0.4	1/10以下	中世	Z1類 前Ⅳ期	2.5Y8/2	灰白色	普通	微砂粒含-白・黒色粒
	0168	246	127-2	中世土師器	皿	SD12	8.6			0.4（口縁部）	0.5	1/6	中世	B2類 前Ⅵ期	10YR7/2	黄橙色	普通	砂粒含-白色粒
	0169	246	127-2	中世土師器	皿	SD12	8.3			0.4（口縁部）	0.4	1/8	中世	B4類 前Ⅴ～Ⅵ期	2.5Y8/3	淡黄色	普通	砂粒含-白・灰色粒
	0170	246	110	中世土師器	皿	SD12	8.6			0.7（口縁部）	0.7	3/4	中世	B1類 前Ⅵ期	7.5YR7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-白・灰色粒
	0171	246	127-2	中世土師器	皿	SD12					0.4	小片底部	中世	穿孔あり（焼成後穿孔の可能性高い）	7.5YR7/3	にぶい橙色	良	微砂粒含-赤色粒
	0172	246	126-1	同安窯系青磁	皿	SD12	9.7			0.3		1/10以下	中世	Ⅰ類　青磁釉2.5GY7/1暗オリーブ灰色	N7/	灰白色	良	精良
	0173	246	126-2	珠洲	鉢	SD12				0.8（体部下位）	0.5	1/8底部	中世	底面静止糸切り	10Y6/1	灰色	良	微砂粒含-白・灰色粒
	0174	246	127-1	珠洲	甕～擂鉢	SD12				1.3（体部下位）	1.0	2/3底部	中世	内面剥離　底面静止糸切り	5Y6/2	灰オリーブ色	良	微砂粒含-白色粒
	0175	246	127-1	八尾	擂鉢	SD12				2.0（体部下位）	1.9	小片底部	中世		10R5/3	赤褐色	良	砂粒含-白色粒
	0176	246	126-1	白磁	皿	SD03			4.6		0.45	1/4底部	中世	IX2類　白磁釉7.5Y8/1灰白色	7.5Y8/1	灰白色	良	精良
	0177	246	127-1	珠洲	擂鉢	SD03	12.3			1.4（体部下位）	1.0	1/8底部	中世	内面剥離　底面回転糸切り	2.5Y7/1	灰白色	不良	砂粒含-白色粒
	0178	246	126-1	龍泉窯系青磁	碗	SD19	14.9			0.35		1/10以下	中世	Ⅱb類　鏡蓮弁文　青磁釉5GY7/1暗オリーブ灰色	2.5GY8/1	灰白色	良	精良
	0179	246	127-2	中世土師器	皿	SD19	5.5	1.2		0.3（口縁部）	0.5	1/6	中世	A3類 前Ⅴ期	2.5Y7/2	灰黄色	良	砂粒含-白色粒
	0180	246	127-2	中世土師器	皿	SD19	7.3	1.5	3.9	0.4（口縁部）	0.5	1/6	中世	A2類 前Ⅴ～Ⅵ期	7.5YR8/3	淡黄橙色	良	微砂粒含-白・灰・黒色粒
	0181	246	110	中世土師器	皿	SD19	8.4	2.0	3.8	0.35	0.4	3/4	中世	A2類 前Ⅵ期	10YR8/2	灰白色	良	砂粒含-黒色粒
	0182	246	127-2	中世土師器	皿	SD19	10.5			0.5（口縁部）		1/6	中世	A1類 前Ⅵ～Ⅶ期	10Y R6/2	灰黄褐色	良	砂粒含-白色粒
	0183	246	126-2	珠洲	擂鉢	SD19	15.35			0.8	0.9	1/8	中世	Ⅱ期　底面静止糸切り	N3/	暗灰色	良	砂粒含-白色粒
	0184	246	127-1	八尾	甕	SD19				1.2（体部下位）	1.25	1/8底部	中世		10R4/4	赤褐色	良	砂粒含-白色粒

中名Ⅴ・Ⅵ遺跡

土器・陶磁器一覧（3）

地区	遺物番号	図面番号	写真番号	種類	器種	遺構番号	口径 cm	器高 cm	底径 cm	器厚（体部中位）	器厚（底部）	残存率	時期	備考	色調	胎土色	焼成	胎土
A1地区	0185	246	127-1	八尾	甕	SD19				1.9（体部下位）	1.3	1/4	中世		10YR6/3	にぶい黄橙色	不良	砂粒含-白色粒
	0186	246	127-1	珠洲	甕	SD19					1.8	1/5	中世	内面摩耗ぎみ	7.5Y6/1	灰色	普通	砂粒含-白色粒
	0187	246	126-2	珠洲	壷	SD26	30.0			2.2（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅱ期	N4/	灰色	良	砂粒含-白・灰・黒色粒
	0188	246	126-2	珠洲	擂鉢	SD05	30.0			1.2		小片口縁部	中世	Ⅲ期 擂目14条一単位SD08・SK08と接合	N6/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	0189	246	126-2	珠洲	擂鉢	SD17	26.0			1.05（口縁部）		小片	中世	Ⅳ2期	N5/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	0190	246	127-1	八尾	甕	SD17	60.8			1.85（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅲc類	10YR4/3	にぶい黄褐色	良	砂粒含-白色粒
	0191	246	129-1	中世土師器	皿	SD02				0.4	0.6	1/2底部	中世	K類 前Ⅵ～Ⅶ期	5YR6/6	橙色	良	砂粒含-白色粒
	0192	246	127-2	中世土師器	皿	SD02	12.6	(1.7)		0.6		1/8	中世	Z8類 後Ⅰ～Ⅱ期	5YR8/3	淡橙色	普通	微砂粒含-白・黒・赤色粒
	0193	246	127-2	中世土師器	皿	SD02	14.0	2.3	6.7	0.6		1/6	中世	B1類 前Ⅵ期 外面に板状工具痕あり	10YR8/3	淡黄橙色	普通	微砂粒含-白色粒
	0194	246	110	中世土師器	皿	SD02	10.8	2.8	7.0	0.4（口縁部）	0.5	2/3	中世	B3類 前Ⅳ期 口縁部ス状付着	2.5Y8/2	灰白色	普通	砂粒含-白色粒
	0195	246	127-2	中世土師器	皿	SD02	8.8			0.35（口縁部）	0.4	小片口縁部	中世	Z1類 前Ⅳ期 赤彩-7.5YR5/8明褐色	2.5Y7/1	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	0196	246	127-2	中世土師器	皿	SD02	9.6	1.4	4.0	0.6	0.5	1/4	中世	A2類 前Ⅳ期	10YR8/4	淡黄橙色	普通	微砂粒含-白色粒
	0197	246	110	越中瀬戸	皿	SD02	10.8	2.3	5.0	0.4	0.7	1/3	近世	菊の印花 灰釉7.5Y7/3浅黄色	10YR8/2	灰白色	良	精良
	0198	246	125-1	越中瀬戸	皿	SD02	10.8			0.4	0.6	1/3	近世	灰釉2.5Y8/2灰白色 錆釉-2.5YR3/2暗赤褐色 重ね焼きの痕跡	N6/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	0199	246	127-1	八尾	甕	SD02				1.6（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅲc類	10YR4/4	褐色	良	砂粒含-白色粒
	0200	246	127-1	八尾	甕	SD02				0.9（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅱa類 焼成不良	10R5/3	赤褐色	良	砂粒含-白色粒
	0201	246	127-1	八尾	擂鉢	SD02	30.85			1.0（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅱ類	10R5/3	赤褐色	良	砂粒含-白色粒
	0202	246	126-2	珠洲	甕	SD02				2.0（口縁部）		小 口縁部	中世	Ⅱ期	N3/	暗灰色	良	微砂粒含-白色粒
	0203	246	127-1	珠洲	擂鉢	SD02				1.2（体部下位）	1.2	1/8底部	中世	擂目9条一単位	N4/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	0204	246	126-1	白磁	碗	SD02	11.75			0.3		小片口縁部	中世	Ⅸ類 白磁釉7.5Y8/1灰白色	7.5Y8/1	灰白色	良	精良
	0205	246	125-1	越中瀬戸	椀	SD02	11.6			0.4		1/10以下	近世	内外面鉄釉10YR1/2黒色	2.5Y6/1	黄灰色	良	精良
	0206	247	110	中世土師器	皿	SK32	8.8	2.2	4.1	0.4（口縁部）	0.8	2/3	中世	K類 前Ⅲ期 内面全体にス状付着 外面黒変	2.5Y7/1	灰白色	普通	砂粒含-白・灰色粒
	0207	247	125-1	越中瀬戸	小杯	SK32	6.6			0.4	0.7	約1/4	近世	鉄釉5YR3/2暗赤褐色	7.5YR7/6	橙色	良	砂粒含-白色粒 やや荒い
	0208	247	125-1	越中瀬戸	向付	SK32			6.0		0.9	完形底部のみ	近世	鉄釉5YR3/2暗赤褐色	2.5Y8/2	灰白色	良	砂粒含-白・灰色粒
	0209	247	125-1	越中瀬戸	椀	SK32	10.0			0.6		約1/8	近世	鉄釉10YR2/2黒褐色	10YR5/4	にぶい黄褐色	良	微砂粒含-白色粒 蜜
	0210	247	125-1	越中瀬戸	椀	SK32			3.5	0.5	1.1	2/3	近世	鉄釉5YR2/1黒褐色	7.5Y7/1	灰白色	良	微砂粒含-白・黒色粒 蜜
	0211	247	126-1	伊万里	瓶	SK32				0.5（頸部）		1/2頸部	近世	染付 鋸歯文 透明釉2.5GY8/1灰白色	7.5Y8/1	灰白色	良	微砂粒含-黒色粒
	0212	247	126-1	越中丸山	擂鉢	SD02			13.6		1.0	1/8底部	近世	擂目11条一単位 外面灰釉10YR6/6明黄褐色 内面鉄釉10YR3/1黒褐色	10YR8/6	黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	0213	247	126-1	施釉陶器	皿(小杯)	SD07	7.6			0.45		1/5	近世?	内面灰釉7.5Y8/3淡黄色	5Y7/2	灰白色	良	精良
	0214	247	125-1	越中瀬戸	壷？	SD07	8.9			0.5（口縁部）		小片口縁部	近世	鉄釉7.5YR3/3暗褐色 筒状を呈する	2.5Y8/2	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	0215	247	126-2	珠洲	甕	SD07	39.8			1.1（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅱ期	N3/	暗灰色	良	砂粒含-白色粒
	0216	247	125-1	越中瀬戸	椀	SK61	10.0			0.3		小片口縁部	近世	鉄釉5YR4/4にぶい赤褐色	2.5Y6/2	灰黄色	良	微砂粒含-白色粒
	0217	247	126-1	白磁？	碗	SD14	18.0			0.4		1/10口縁部	中世	Ⅴ2・Ⅵ・Ⅶor Ⅱ3・4類 白磁釉2.5Y8/2灰白色	2.5Y7/1	灰白色	良	精良
	0218	247	126-2	珠洲	甕	SD14				1.4（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅰ3期	2.5Y7/1	灰白色	不良	砂粒含-白色粒
	0219	247	126-1	伊万里	碗	SD14	10.4			0.3		1/3	近世	染付 透明釉7.5GY8/1明緑灰色	N8/	灰白色	良	精良
	0220	247	126-1	伊万里	碗	SK43	12.8			0.3		小片口縁部	近世	透明釉7.5GY7/1明緑灰色	2.5Y8/1	灰白色	良	精良
	0221	247	125-1	越中瀬戸	擂鉢	SK43	30.6			0.8（口縁部）		小片口縁部	近世	内外面錆釉2.5Y4/6赤褐色 擂目8条確認	2.5Y8/2	灰白色	不良	砂粒含-白色粒
	0222	247	126-2	珠洲	甕	SD17				1.1（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅱ期	N4/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	0223	247	125-1	唐津	椀	SD17			4.0		0.8	1/8底部	近世	鉄釉5YR2/2黒褐色	7.5R3/3	暗赤褐色	良	微砂粒含-白・灰色粒
	0224	247	126-1	唐津	椀	SD02					0.55	1/6 底部	近世	白化粧土 灰釉7.5YR5/3灰オリーブ色	7.5Y6/1	灰色	良	精良
	0225	247	133-2	中世土師器	皿		7.0			0.4（口縁部）	0.4	1/3	中世	B4類 前Ⅵ期 内外面ス状付着	2.5Y8/2	灰白色	良	砂粒含-白・透明色粒
	0226	245	133-2	中世土師器	皿		8.2			0.4（口縁部）	0.4	1/4	中世	A2類 前Ⅴ～Ⅵ期 内外面口縁端部にス状付着 5YR7/6橙色	2.5Y8/1	灰白色	不良	砂粒含-白色粒
	0227	247	133-1	中世土師器	皿				6.3	0.7（体部下位）	1.1	完形底部	中世	K類 Ⅵ～Ⅶ期 外面一部赤彩？	10R6/4	にぶい赤橙色	良	微砂粒含-白・赤色粒
	0228	247	131-1	龍泉窯系青磁	碗		15.4			0.4		1/10以下	中世	Ⅰ4c類 ヘラ彫り 青磁釉106/2オリーブ灰色	10Y7/1	灰白色	良	精良
	0229	247	131-1	越中瀬戸	天目茶椀				4.4		0.65	1/2底部	近世	鉄釉7.5YR3/2黒褐色 錆釉-7.5YR2/3極暗褐色	10YR8/3	淡黄橙色	良	微砂粒含-白色粒
	0230	247	131-1	瀬戸美濃	皿				4.6		0.5	1/2	中世	大窯Ⅰ～Ⅱ期 灰釉5Y5/6オリーブ色	2.5Y8/2	灰白色	良	精良
	0231	247	131-1	瀬戸美濃	卸皿		27.9			0.4（口縁部）		1/10以下	中世	灰釉2.5Y8/2灰白色	5Y6/1	灰色	良	微砂粒含-透明粒
	0232	247	131-1	越中瀬戸	天目茶椀		11.1	6.1	4.4	0.5	0.6	1/6	近世	鉄釉10YR4/2灰黄褐色 錆釉-7.5YR3/4暗褐色 ウルシ継ぎ痕	2.5Y8/2	灰白色	良	砂粒含-灰色粒
	0233	247	131-1	越中瀬戸	天目茶椀					0.7		1/10以下	近世	鉄釉10YR2/1黒色	2.5Y7/2	灰黄色	良	微砂粒含-白色粒
	0234	247	131-1	越中瀬戸	椀						0.8	1/10以下	近世	鉄釉2.5YR1.7/1赤黒色	2.5Y7/3	淡黄色	良	微砂粒含-白色粒
	0235	247	131-1	越中瀬戸	皿～杯				3.8	0.5	1.0	1/4	近世	鉄釉7.5YR3/1黒褐色	2.5Y7/2	灰黄色	良	微砂粒含-白色粒
	0236	247	131-1	越中瀬戸	匣鉢				12.4		0.9	1/10	近世	錆釉7.5YR3/2黒褐色	2.5Y8/3	淡黄色	普通	微砂粒含-白色粒・灰色粒
	0237	247	131-1	唐津	椀					0.7（体部下位）	0.5	1/8	近世	白化粧土に灰釉2.5GY明オリーブ灰色	7.5Y7/1	灰白色	良	精良
	0238	247	131-1	唐津（三島手）	鉢～皿				8.6		0.6	1/10以下	近世	刷毛模様 白化粧土に灰釉10YR7/1	5YR6/3	にぶい橙色	良	微砂粒含-白色粒
	0239	247	132-2	珠洲	壷		20.0			0.9（口縁部）		小片口縁部	中世		N7/	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	0240	247	131-2	珠洲	壷		13.1					小片口縁部	中世	Ⅳ2期 自然釉-7.5Y2/2オリーブ黒色	7.5Y4/1	灰色	良	砂粒含-白・灰色粒
	0241	247	131-2	珠洲	壷				7.8	1.3（体部下位）	1.3	完形底部	中世	底部静止糸切り	10Y5/1	灰色	普通	砂粒含-白・灰色粒
	0242	247	132-2	珠洲	壷					0.9		1/6胴部	中世		N5/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	0243	247	131-2	珠洲	甕					1.7（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅴ期 外面タタキ	7.5Y4/1	灰色	良	砂粒含-白・灰色粒
	0244	247	131-2	珠洲	擂鉢					1.0（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅳ2期 黒斑あり 外面自然釉-7.5Y4/1灰色	7.5Y6/1	灰色	普通	砂粒含-白・黒色粒
	0245	247	131-2	珠洲	擂鉢					1.0（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅳ1期	7.5Y5/1	灰色	良	微砂粒含-白・灰色粒
	0246	247	131-2	珠洲	擂鉢					1.1（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅵ期 波状文	10R5/8	赤色	普通	砂粒含-白・灰・透明色粒
	0247	247	131-2	珠洲	擂鉢		30.0			1.0（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅳ2期	10Y6/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	0248	247	131-2	珠洲	擂鉢		26.9			0.9（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅳ2期	7.5Y5/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	0249	247	131-2	珠洲	擂鉢		28.3			1.2（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅲ期 擂目10条一単位	7.5Y5/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	0250	247	126-2	珠洲	擂鉢		35.6			1.0		小片口縁部	中世	Ⅳ1期 擂目15条一単位	2.5Y5/2	暗灰黄色	良	砂粒含-白色粒
	0251	247	110	京都信楽系	皿		11.0	2.2	4.1	0.4	0.35	1/2	近世	外面ス状付着 3点トチン痕 灰釉5Y7/2灰白色	2.5Y7/2	灰黄色	良	精良
B5地区	0252	248	134-1	中世土師器	皿	SX03	7.5	2.0		0.4（口縁部）	0.4	1/3	中世	B2類 Ⅵ～Ⅶ期 口縁一段ナデで内面底を横にナデて仕上げる。	2.5Y8/2	灰白色	良	微砂粒含-白・灰色粒
	0253	248	134-1	中世土師器	皿	SD02	8.8			0.5（口縁部）		1/8	中世	B1類 後Ⅱ～Ⅲ期	5YR6/4	にぶい橙色	良	砂粒含-灰色粒
	0254	248	134-1	中世土師器	皿	SD02	7.3			0.6（口縁部）		1/3口縁部	中世	B1類 前Ⅸ～後Ⅰ期 口縁部内外面油煙付着	2.5Y8/2	灰白色	良	粒子細 砂粒含-赤色粒
	0255	248	134-1	中世土師器	皿	SD02	16.0			0.6（口縁部）		1/10	中世	Z9類 後Ⅲ期	2.5Y7/2	灰黄色	良	砂粒含-白色粒
	0256	248	110	中世土師器	皿	SD02	14.3	2.25	6.0	0.4（口縁部）	0.5	1/3	中世	Z11類 後Ⅲ期 口縁部内外ス状付着 口縁部一段ナデ 口縁頚れ外反	10YR7/1	灰白色	良	細蜜 微砂粒含-白・灰・赤色粒
	0257	248	134-1	越前	擂鉢	SD02				1.3（体部下位）		1/8底部	中世～近世		7.5YR5/3	にぶい褐色	不良	砂粒含-白・灰色粒
	0258	248	110	中世土師器	皿	SX01	7.7	1.7	3.9	0.35	0.6	2/5	中世	K類 後Ⅲ期～ ロクロ成形	7.5YR7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-灰色粒
	0259	248	134-1	中世土師器	皿	SX01	11.55	2.5	4.7	0.5（口縁部）	0.5	1/5	中世	D3類 後Ⅲ期 全面油煙付着 口縁頚れて外反	7.5YR6/3	にぶい褐色	良	砂粒含-白・灰色粒
	0260	248	134-1	越中瀬戸	皿	SX01	10.1			0.3	0.6	1/8	近世	灰釉7.5Y8/1灰白色	7.5YR7/4	にぶい橙色	良	微砂粒含-白色粒
	0261	248	134-1	越中瀬戸	皿	SX01				0.45	0.8	1/5	近世	重ね焼き痕 灰釉7.5YR6/3オリーブ黄色	2.5YR5/6	明赤褐色	良	石・砂粒含-白・灰色粒
	0262	248	134-1	越中瀬戸	皿	SX01	11.3			0.5	0.7	1/5	近世	重ね焼き痕 灰釉5YR4/4にぶい赤褐色	10YR5/2	灰黄褐色	良	砂粒含-白・黒色粒
	0263	248	134-1	越中瀬戸	片口	SX01	12.0			0.6（口縁部）		1/7口縁部	近世	鉄釉5YR4/4にぶい赤褐色	5Y7/1	灰白色	良	微砂粒含-白色粒
	0264	248	134-1	伊万里	皿	SX01	13.2			0.4（口縁部）		1/10以下口縁部	近世	染付 透明釉5GY8/1灰白色	10Y8/1	灰白色	良	精良
	0265	248	134-1	越中丸山	椀	SX01					0.5	1/4底部	近世	白化粧土に灰釉2.5Y7/3浅黄色	2.5Y8/2	灰白色	良	精良
	0266	248	134-1	越中丸山	椀	SX01					0.8	1/10底部	近世	灰釉5Y8/2灰白色	7.5Y8/1	灰白色	不良	精良
	0267	248	134-1	土製品	五徳	SX01					1.4	1/6	近世		2.5Y8/4	淡黄色	普通	微砂粒含-白・黒・茶・透明色粒
	0268	248	134-1	珠洲	擂鉢	SX01					1.1	1/6底部	中世	擂目11条確認	7.5YR4/2	灰褐色	普通	砂粒含-白・黒・淡黄色粒
	0269	248	134-1	中世土師器	皿	SD04	11.3			0.4（口縁部）		小片口縁部	中世	B1類 前Ⅶ期	7.5YR7/2	明褐灰色	良	蜜 砂粒粒-白色粒
	0270	248	134-1	越中瀬戸	擂鉢	SD04				1.1（体部下位）		1/5底部	近世	擂目11条一単位 錆釉5YR4/4にぶい赤褐色	10YR6/4	にぶい黄橙色	普通	砂粒含-白・黒色粒
	0271	248	110	中世土師器	皿		10.5	2.5	3.9	0.5	0.55	ほぼ完形	中世	K類 後Ⅲ期～ ロクロ成形	10YR8/2	灰白色	良	微砂粒粒-灰・透明色粒
	0272	248	110	中世土師器	皿		7.4	1.35	3.25	0.5（口縁部）	0.4	1/2	中世	B1類 前Ⅶ期	7.5YR7/6	橙色	良	砂粒粒-白・黒色粒

中名Ⅴ・Ⅵ遺跡

土器・陶磁器一覧（4）

地区	遺物番号	図面番号	写真番号	種類	器種	遺構番号	口径 cm	器高 cm	底径 cm	器厚（体部中位）	器厚（底部）	残存率	時期	備考	色調	胎土色	焼成	胎土
B5地区	0273	248	134-2	中世土師器	皿		8.85	1.8		0.7（口縁部）	0.5	1/3	中世	B1類 前Ⅵ～Ⅶ期　口縁部油煙付着	10YR6/2	灰黄褐色	良	微砂粒含-白・透明色粒
	0274	248	134-2	中世土師器	皿		11.0			0.6（口縁部）		1/8	中世	D3類 後Ⅲ期　外面ススト付着	2.5Y8/2	灰白色	良	細密　微砂粒含-白色粒
	0275	248	134-2	中世土師器	皿		13.9			0.6（口縁部）		1/8口縁部	中世	Z10類 後Ⅲ～Ⅳ期	2.5Y8/2	灰白色	普通	砂粒粒-灰色粒
	0276	248	134-2	伊万里	皿						0.6	1/3底部	近世	染付　蛇ノ目釉ハギ　透明釉7.5GY8/1明緑灰色	N8/	灰白色	良	微砂粒含-黒色粒
	0277	248	134-2	唐津（内野山）	皿				5.0	0.45	0.7	完形底部	近世	蛇ノ目釉ハギ　銅緑釉7.5GY6/1緑灰色	2.5Y8/3	淡黄色	良	砂粒含-白色粒
	0278	248	134-2	珠洲	甕					1.5（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅴ期	N5/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	0279	248	134-2	土製品	バンドコ					2.3		小片	中世～近世		10YR8/2	灰白色	不良	微砂粒含-白色粒
	0280	248	134-2	土製品	泥人形		4.8	3.3	1.8	0.35		頭部半分	近世	前部、後部を合わせて作る仏像	10YR6/2	灰黄褐色	良	密　砂粒含-白色粒
	0281	248	134-2	珠洲	甕					1.4（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅴ期　内面ススト付着	N5/	灰色	良	砂粒粒-白色粒
	0282	248	134-2	越中丸山	鉢		20.1			0.6		1/8	近世	白化粧土に灰釉2.5YR8/2灰白色　鉄釉による染付5YR3/2暗赤褐色	10YR8/4	浅黄橙色	良	細密　精良
	0283	248	134-2	越中瀬戸	擂鉢						1.1	1/5底部	近世	擂目9条確認　錆釉7.5YR3/2黒褐色	7.5YR8/4	浅黄橙色	不良	砂粒含-白・灰色粒
	0284	248	134-2	須恵器	杯		12.75			0.35	0.5	1/3	古代		10Y6/1	灰色	良	密　砂粒含-白色粒
D1・2・4地区	0285	248	112	土師器	杯	SI01	14.8	5.5	6.6	0.4	0.7	1/4	古代		7.5YR7/3	にぶい橙色	良	微砂粒含-白・透明色粒
	0286	248	112	土師器	杯	SI01	14.8	5.95	5.9	0.4	0.9	1/6	古代		7.5YR7/6	橙色	良	精良
	0287	248	113	土師器	杯	SI01	13.8	4.5	5.4	0.4	0.5	1/4	古代		10YR7/3	にぶい黄橙色	良	精良
	0288	248	141-2	土師器	杯	SI01	16.0			0.4（口縁部）		小片口縁部	古代		10YR8/3	淡黄橙色	普通	微砂粒含-灰色粒
	0289	248	141-2	土師器	杯	SI01	15.2			0.35（口縁部）		小片口縁部	古代	外面ススト付着	2.5Y8/1	灰白色	不良	砂粒含-灰色粒
	0290	248	112	土師器	杯	SI01	12.5	4.0	5.9	0.35	0.5	完形	古代	口縁から胴部中ほどにかけて焼けこげた跡あり　ススト付着	2.5Y7/2	灰黄色	良	微砂粒含-灰色粒
	0291	248	113	土師器	杯	SI01	12.6	4.4	5.4	0.35	0.55	1/4	古代		7.5YR6/4	にぶい橙色	良	精良
	0292	248	112	土師器	杯	SI01	12.8	4.05	5.9	0.4	0.7	1/3	古代	内外面ススト付着　底面回転糸切り	10YR7/3	にぶい黄橙色	良	微砂粒含-白・透明色粒
	0293	248	112	土師器	杯	SI01	12.6	4.45	5.2	0.3	0.6	1/3	古代	底面回転糸切り	5YR6/8	橙色	良	砂粒含-白・灰色粒
	0294	248	141-2	土師器	杯	SI01	13.0			0.45（口縁部）		1/8	古代		2.5Y8/2	灰白色	不良	砂粒含-白色粒
	0295	248	112	土師器	杯	SI01	12.3	3.7	5.6	0.4	0.45	1/3	古代	内外面ススト付着	2.5Y7/1	灰白色	良	精良
	0296	248	112	土師器（赤彩）	杯	SI01	12.4	4.2	5.3	0.45	0.5	完形	古代		7.5YR8/4	淡黄橙色	良	砂粒含-茶・赤色粒
	0297	248	141-2	土師器	杯	SI01			5.8		0.85	1/5	古代		7.5YR8/4	淡黄橙色	良	砂粒含-灰・赤・黒色粒
	0298	248	141-2	土師器	杯	SI01			3.45		0.8	完形底部	古代		2.5Y8/2	灰白色	普通	微砂粒含-白色粒
	0299	248	142-2	土師器	杯	SI01			5.2		0.65	2/3底部	古代	内面ススト付着	5YR5/8	橙色	良	砂粒含-灰色粒
	0300	248	141-2	黒色土器(内黒)	椀	SI01	16.0	(3.8)		0.4（口縁部）		1/10口縁部	古代	外面墨書あり	2.5Y8/2	灰白色	良	微砂粒含-白・黒色粒
	0301	248	141-2	黒色土器	椀	SI01		(4.6)	9.0	0.5	0.55	1/4	古代		7.5YR7/3	にぶい橙色	良	微砂粒含-白・灰・黒色粒
	0302	249	141-2	土師器	甕	SI01	12.2	(7.4)		0.4		3/8	古代		5YR6/8	橙褐色	良	砂粒含-白・灰・茶色粒
	0303	249	113	土師器	甕	SI01	12.0	13.85	6.9	0.4	0.7	1/2	古代	内外面ススト付着	5YR7/6	橙色	良	砂粒含-白・赤色粒
	0304	249	142-1	土師器	鍋	SI01	37.3			0.75（口縁部）		小片口縁部	古代		2.5Y8/2	灰白色	普通	砂粒含-灰色粒
	0305	249	142-1	土師器	鍋	SI01	38.6			0.7（口縁部）		小片口縁部	古代		2.5Y8/2	灰白色	普通	微砂粒含-白色粒
	0306	249	142-1	土師器	鍋	SI01	(43.0)	(15.0)		0.95		小片口縁部	古代		7.5YR8/2	灰白色	良	微砂粒含-白・灰・黒色粒
	0307	249	142-1	土師器	鍋	SI01	(39.2)	(14.0)		0.95		1/10	古代		7.5YR7/3	にぶい橙色	良	砂粒含-白・黒色粒
	0308	249	114	土師器	鍋	SI01	36.5	14.6		0.7	0.8	1/4	古代		10YR7/4	にぶい黄橙色	良	微砂粒含-白色粒
	0309	249	139-1	須恵器	蓋	SI02	13.35			0.7		1/10	古代	内面に墨痕あり.転用硯	5Y5/2	灰ｵﾘｰﾌﾞ色	良	砂粒含-白色粒
	0310	249	114	土師器	甕	SI02				1.0	1.0	2/5	古代	内外面ススト付着	7.5Y8/3	浅黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	0311	249	143-2	土師器	甕	SI02			6.6	0.5（体部下位）	0.7	1/2底部	古代	内外面ススト付着	5YR7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-白・灰・黒色粒
	0312	249	143-2	土師器	甕	SI02	23.7			0.8（口縁部）		小片口縁部	古代		2.5Y8/2	灰白色	不良	砂粒含-灰色粒
	0313	249	139-1	須恵器	蓋	SI03	12.0			0.7		1/6	古代		2.5Y6/1	黄灰色	不良	砂粒含-白・灰色粒
	0314	249	139-1	須恵器	杯	SI03	13.0			0.5	0.35	1/5	古代	口縁部部分的にススト付着	7.5Y7/1	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	0315	249	143-2	土師器	甕	SI03	17.8			0.6（口縁部）		1/7口縁部	古代	外面一部にススト付着	2.5Y8/2	灰白色	普通	砂粒含-灰・茶色粒
	0316	249	143-2	土師器	甕	SI03	18.4			0.8		1/6口縁部	古代		7.5YR7/6	橙色	良	砂粒含-白・灰・黒色粒
	0317	249	143-2	土師器	鍋	SI03	38.2			0.8（口縁部）		小片口縁部	古代	内面にススト付着	5YR7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-白・赤・黒色粒
	0318	249	143-2	土師器	甕	SI03	22.5			0.8		1/6	古代		10YR8/3	浅黄橙色	良	砂粒含-白・灰色粒
	0319	249	143-2	土製品	土錘	SI03	5.2 長さ	2.6幅	1.15 孔径		42.89 重量	完形	古代		2.5Y7/2	灰黄色	良	砂粒含-白・灰・黒色粒
	0320	249	143-2	土師器	甕	SI04	19.1			0.8（口縁部）		1/7口縁部	古代		7.5YR7/3	にぶい橙色	良	砂粒含-白・灰・黒色粒
	0321	250	139-1	須恵器	蓋	SK25	14.0	2.8		0.75		1/3	古代		2.5Y6/1	黄灰色	良	砂粒含-白色粒
	0322	250	111	須恵器	蓋	SK25	14.3	2.4		0.6		1/3	古代	やや発泡気味　黒斑あり（φ1mm程）	N5/0	灰色	良	砂粒含-白・黒色粒
	0323	250	138-2	須恵器	蓋	SK25	13.0			0.75		1/4	古代		N6/0	灰色	良	微砂粒含-白色粒
	0324	250	139-1	須恵器	杯A	SK25	12.8			0.5	0.6	1/4	古代		2.5Y7/1	灰白色	不良	砂粒含-白色粒
	0325	250	139-1	須恵器	杯B	SK25	10.2			0.4	0.35	1/4	古代		10Y6/1	灰色	良	砂粒含-黒色粒
	0326	250	144-1	土師器	甕	SK25	22.0			0.65（口縁部）		小片口縁部	古代	外面ススト付着	7.5YR7/3	にぶい橙色	不良	砂粒含-白・灰・黒色粒
	0327	250	144-1	土師器	甕	SK25	21.8			0.6（口縁部）		小片口縁部	古代	外面ススト付着	5YR7/4	にぶい橙色	不良	砂粒含-白・灰色粒
	0328	250	144-1	土師器	鍋	SK25	31.8			0.8（口縁部）		小片口縁部	古代	外面ススト付着	5YR7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-白・灰・黒色粒
	0329	250	144-1	土師器	鍋	SK25	33.0			0.85（口縁部）		小片口縁部	古代		7.5YR8/4	浅黄橙色	不良	砂粒含-白・灰・茶・黒色粒
	0330	250	144-1	土師器	甕	SK25			7.45		0.55	完形底部	古代	内外面ススト付着	10YR8/3	浅黄橙色	普通	砂粒含-灰・黒色粒
	0331	250	144-1	土師器	甕	SK25	21.0			0.8（口縁部）		小片口縁部	古代	外面ススト付着	7.5YR7/6	橙色	良	砂粒含-白色粒
	0332	250	144-1	土師器	甕	SK25	21.35			0.9		1/8口縁部	古代	外面口頸部ススト付着	2.5Y8/2	灰白色	良	砂粒含-黒色粒
	0333	250	144-1	土師器	甕	SK25	21.65			0.6		1/10口縁部	古代		2.5Y8/2	灰白色	良	砂粒含-灰・黒色粒
	0334	250	144-2	土師器	鍋	SK25	43.1			0.7（口縁部）		小片口縁部	古代	外面口縁部ススト付着	2.5Y8/2	灰白色	不良	砂粒含-白・灰・茶・黒色粒
	0335	250	139-1	須恵器	蓋	SK15	14.7			0.8		1/2	古代		5Y7/1	灰白色	不良	砂粒含-白色粒
	0336	250	139-1	須恵器	蓋	SK15	12.8			0.5		1/6	古代		N6/	灰色	良	精良
	0337	250	139-1	須恵器	杯	SK15	12.0			0.55		1/5	古代		10Y7/1	灰白色	良	砂粒含-黒色粒
	0338	250	139-1	須恵器	杯	SK15	10.8			0.5	0.7	1/8	古代		7.5Y7/1	灰白色	良	微砂粒含-黒色粒
	0339	250	144-2	須恵器	杯A	SK15	12.9			0.45（口縁部）		1/6	古代	焼成不良	7.5YR7/3	にぶい橙色	不良	砂粒含-白・黒色粒
	0340	250	139-1	須恵器	杯	SK15	11.8			0.3		1/5	古代		10Y7/1	灰白色	良	砂粒含-黒色粒
	0341	250	142-2	土師器	杯	SK01	13.3			0.5（口縁部）		1/6口縁部	古代	内面ススト付着	7.5YR7/6	橙色	良	砂粒含-白・灰・赤色粒
	0342	250	142-2	土師器	杯	SK01	17.0	5.1	6.8	0.45（口縁部）	0.75	1/3	古代	内外面一部にススト付着	7.5YR7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-灰・赤・黒色粒
	0343	250	113	土師器	杯	SK01	13.0	4.0	5.4	0.4	0.4	1/4	古代	内外面ススト付着	7.5YR4/3	にぶい褐色	良	精良
	0344	250	113	土師器	杯	SK01	13.1	4.0	5.5	0.4	0.5	1/4	古代		7.5YR6/4	にぶい褐色	普通	微砂粒含-白色粒
	0345	250	142-2	土師器	杯	SK01	13.6	4.2	6.2	0.6	0.7	1/5	古代	内外面ススト付着	5YR5/3	にぶい赤褐色	不良	精良
	0346	250	142-2	土師器	杯	SK01	12.9	3.5	4.8	0.3（口縁部）	0.5	1/4	古代		7.5YR7/6	橙色	良	砂粒含-灰・赤・黒色粒
	0347	250	113	土師器	杯	SK01	13.0	(3.5)	5.4	0.4	0.7	1/3	古代		7.5YR7/4	にぶい橙色	普通	精良
	0348	250	143-1	土師器	杯	SK01						1/3底部	古代	SK05と接合　内外面一部にススト付着	5YR7/4	にぶい橙色	不良	砂粒含-白・灰・茶・黒色粒
	0349	250	142-2	土師器	杯	SK01			5.3		0.6	1/4底部	古代		7.5YR7/4	にぶい橙色	不良	砂粒含-灰色粒
	0350	250	142-2	土師器	杯	SK01			4.4		0.8	底部完形	古代	油煙痕付着	7.5YR6/4	にぶい橙色	やや不良	砂粒含-白・灰・赤・黒色粒
	0351	250	142-2	土師器	杯	SK01			5.3		0.5	1/4底部	古代		10YR6/4	にぶい黄橙色	良	砂粒含-黒色粒
	0352	250	142-2	土師器	甕	SK01	12.6			0.5（口縁部）		1/6口縁部	古代		2.5Y8/2	灰白色	普通	砂粒含-白色粒
	0353	250	142-2	土師器	甕	SK01	16.0	6.6		0.4		1/5	古代	口縁部の内面炭化物付着	7.5YR7/3	にぶい橙色	良	精良
	0354	250	144-2	土師器	甕	SK15	29.7			1.0（口縁部）		1/10口縁部	古代	外面ススト付着	10YR7/4	にぶい黄橙色	不良	砂粒含-白・灰・茶・赤・黒色粒
	0355	251	138-2	須恵器	蓋	SK26	13.2			0.8		1/10	古代		10Y4/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	0356	251	144-2	土師器	鍋	SK26	43.8			0.7（口縁部）		小片口縁部	古代	外面ススト付着	2.5Y8/2	灰白色	不良	砂粒含-灰・茶色粒
	0357	251	111	須恵器	杯A	SP18	13.0			0.5	0.6	1/4	古代	焼成不良	2.5Y8/1	灰白色	不良	微砂粒含-白色粒

中名Ⅴ・Ⅵ遺跡

土器・陶磁器一覧（5）

地区	遺物番号	図面番号	写真番号	種類	器種	遺構番号	口径 cm	器高 cm	底径 cm	器厚（体部中位）	器厚（底部）	残存率	時期	備考	色調	胎土色	焼成	胎土
D1・2・4地区	0358	251	144-2	土師器	甕	SP18	37.0			0.8（口縁部）		小片口縁部	古代	外面に一部スス付着	10YR8/3	浅黄橙色	普通	砂粒含-白・灰色粒
	0359	251	111	須恵器	杯A	SP19	12.2	3.1	9.0	0.4	0.9	ほぼ完形	古代	一部歪みあり	N6/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	0360	251	138-2	須恵器	杯A	SP21	10.3			0.5		1/5	古代		10Y7/1	灰白色	良	微砂粒含-白色粒
	0361	251	138-2	須恵器	蓋	SD06	13.4	(1.9)		0.9		1/8	古代		7.5Y6/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	0362	251	138-2	須恵器	蓋	SD06				0.75		1/4	古代	擬宝珠状のつまみ付く	10YR5/2	灰黄褐色	良	砂粒含-白色粒
	0363	251	138-2	須恵器	杯B	SD06				0.45	0.7	1/3	古代		7.5Y6/1	灰色	普通	砂粒含-白色粒
	0364	251	113	土師器	甕	SD06	15.0	17.8	9.3	0.7	0.55	1/3	古代	内外面スス付着　ふきこぼれの跡あり	7.5YR7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-白・灰・黒色粒
	0365	251	112	須恵器	台付壷	SD06			11.0	0.5	0.7	1/4	古代		N6/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	0366	251	138-2	須恵器	杯	SX01	13.8			0.5（口縁部）		小片口縁部	古代	黒斑あり	2.5Y6/2	灰黄色	普通	微砂粒含-白・灰色粒
	0367	251	138-2	須恵器	壷	SX01				0.9	1.3	1/6底部	古代		N6/	灰色	良	砂粒含-白色
	0368	251	112	須恵器	平瓶	SX01		(10.15)	12.1	0.8	1.1	1/3	古代		10YR7/1	灰白色	良	砂粒含-白・灰・黒色粒
	0369	251	143-1	土師器	甕	SK03	11.3			0.5（口縁部）		1/8口縁部	古代	内外面スス付着	7.5YR7/4	にぶい橙色	良	微砂粒含-白色粒
	0370	251	144-2	土師器	鍋	SP16	42.9			0.55（口縁部）		小片口縁部	古代	外面口縁部スス付着	5YR7/4	にぶい橙色	普通	微砂粒含-白・灰色粒
	0371	251	113	土師器	甕	SD05	14.6	24.5		0.9	0.9	1/2弱	古代	内外面スス付着	10YR4/2	灰褐色	普通	砂粒含-白・黒色粒
	0372	251	144-2	土師器	甕	SP15	24.0			0.9（口縁部）		1/10口縁部	古代	内外面スス付着	2.5Y8/1	灰白色	不良	砂粒含-白・灰・黒色粒
	0373	251	111	須恵器	杯B	SP43	14.0	3.5	9.0	0.5	0.6	3/4	古代	「×」のヘラ記号	5Y6/1	灰色	良	微砂粒含-灰色粒 長石+骨針含
	0374	251	137-2	須恵器	蓋	SD07				0.7		1/6	古代	欠損しているがつまみが付く	N7/0	灰白色	良	微砂粒含-白色粒
	0375	251	137-2	須恵器	蓋	SD07	12.0			0.5		1/5	古代		N6/0	灰色	良	精良
	0376	251	137-2	須恵器	蓋	SD07	15.7			0.8		1/6	古代	焼成不良	2.5Y8/2	灰白色	不良	精良
	0377	251	137-2	須恵器	蓋	SD07	15.4			0.85		1/6	古代	焼成不良	2.5Y7/2	灰黄色	不良	精良
	0378	251	137-2	須恵器	蓋	SD07				0.9		1/2	古代	擬宝珠状のつまみが付く	N5/0	灰色	普通	微砂粒含-白色粒
	0379	251	137-2	須恵器	蓋	SD07	13.4			0.7		1/6	古代		N6/0	灰色	良	砂粒含-白色粒
	0380	251	138-1	須恵器	壷	SD07				0.4（肩部）		1/2肩部	古代		N6/0	灰色	良	精良
	0381	251	138-1	須恵器	杯B	SD07			9.9	0.5	0.6	1/2底部	古代		N6/0	灰色	良	微砂粒含-白色粒
	0382	251	138-1	須恵器	杯B	SD07			8.0	0.3	0.5	1/8底部	古代		N6/0	灰色	良	微砂粒含-白・黒色粒
	0383	251	138-1	須恵器	杯B	SD07			8.3	0.5	0.9	1/4底部	古代		N7/0	灰白色	普通	微砂粒含-白色粒
	0384	251	138-1	須恵器	杯B	SD07			7.0	0.4	0.6	1/5底部	古代		5Y7/1	灰白色	普通	微砂粒含-白・灰色粒
	0385	251	137-2	須恵器	杯A	SD07			9.1	0.3	0.5	1/4底部	古代	ヘラ記号あり「＋」	7.5Y7/1	灰白色	普通	微砂粒含-白色粒
	0386	251	138-1	須恵器	杯A	SD07	11.7	3.2	7.2	0.4	0.5	1/2	古代		N7/0	灰白色	良	微砂粒含-白色粒・長石粒
	0387	251	137-2	須恵器	杯A	SD07			8.3	0.35	0.45	1/5底部	古代		10Y6/1	灰色	普通	微砂粒含-白色粒
	0388	251	137-2	須恵器	杯A	SD07			8.7	0.4	0.6	1/4底部	古代		10YR6/1	褐灰色	普通	微砂粒含-白色粒
	0389	251	137-2	須恵器	杯A	SD07			9.8	0.35	0.6	1/4底部	古代		5Y6/1	灰色	普通	砂粒含-白色粒
	0390	252	138-1	須恵器	皿B	SD07			6.95	0.4	0.55	1/6底部	古代	黒斑あり　摩耗著しい	N6/0	灰色	普通	微砂粒含-白色粒
	0391	252	138-1	須恵器	横瓶？	SD07				1.1		小片	古代	焼成時溶着した個体	10Y5/1	灰色	良	微砂粒含-白・黒色粒
	0392	252	138-1	須恵器	壷	SD07	34.3			1.3		1/8口縁部	古代		10Y6/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	0393	252	138-1	須恵器	短頸壷	SD07				0.6		1/8肩部	古代	黒斑あり	N6/0	灰色	良	微砂粒含-白色
	0394	252	143-1	土師器	杯	SD07			5.4		0.5	1/2底部	古代	底面回転糸切り	2.5Y7/2	灰黄色	不良	砂粒含-白・灰・透明色粒
	0395	252	137-2	須恵器	蓋	SD01				0.6		1/8	古代	摩耗著しい	5Y7/1	灰白色	普通	微砂粒含-白色粒
	0396	252	137-2	須恵器	蓋	SD01				0.6（天井部）		1/6	古代	擬宝珠条のつまみがつく	5Y7/1	灰白色	良	微砂粒含-黒色粒
	0397	252	138-1	須恵器	杯B	SD01	13.8	4.25	10.6	0.4	0.8	1/2	古代		5Y7/1	灰白色	普通	砂粒含-白色粒
	0398	252	143-1	土師器	甕	SD16					0.6	1/5底部	古代	底面回転糸切り	7.5YR7/4	にぶい橙色	普通	砂粒含-白・灰色粒
	0399	252	143-1	土師器	杯	SD16			4.0		0.7	完形弱底部	古代	底面回転糸切り	7.5YR7/4	にぶい橙色	不良	砂粒含-白・灰・赤・黒色粒
	0400	252	143-1	土師器	杯	SD16	6.0				1.35	完形底部	古代	底面回転糸切り	2.5Y8/2	灰白色	不良	砂粒含-白色粒
	0401	252	138-2	須恵器	杯	SD17	13.9			0.4		1/8口縁部	古代		10Y7/1	灰白色	普通	微砂粒含-白色粒
	0402	252	138-2	須恵器	杯B	SD17			5.9	0.4	0.65	2/3底部	古代	黒斑あり	N6/	灰色	良	砂粒含-白・黒色粒
	0403	252	143-1	土師器	杯	SD17	5.0				0.45	1/3底部	古代		10YR7/3	にぶい黄橙色	良	砂粒含-茶色粒
	0404	252	143-1	土製品	土錘	SD17	6.25 長さ	4.0幅	1.6 孔径			42.01 重量	1/2弱	古代		10YR7/3	にぶい黄橙色	良	微砂粒含-白・灰・黒色粒
	0405	252	138-2	須恵器	壷	SD18	22.8	(5.2)		0.9（口縁部）		口縁部1/8	古代		2.5Y5/1	黄灰色	良	砂粒含-白色粒
	0406	252	143-1	土師器	杯	SD32			4.8		1.0	1/2底部	古代		10YR7/4	にぶい黄橙色	不良	微砂粒含-白色粒
	0407	252	143-1	黒色土器	椀	SD14				0.6（口縁部）		小片口縁部	古代	断面-2.5Y黄灰色	2.5Y2/1	黒色	良	精良
	0408	252	138-2	須恵器	壷	SD24	20.5			0.8（口縁部）		小片口縁部	古代		N6/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	0409	252	138-2	須恵器	杯	SD24	12.9			0.4（口縁部）		1/8口縁部	古代		7.5Y6/1	灰色	良	微砂粒含-白色粒
	0410	252	111	須恵器	蓋		13.9	3.3		0.8		1/3	古代	焼成やや不良　内面の口縁部付近にスス付着　擬宝珠状のつまみ	2.5Y7/1	灰白色	不良	微砂粒含-白色粒
	0411	252	111	須恵器	蓋		12.1	3.4		0.65		1/2	古代	擬宝珠状のつまみ	N4/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	0412	252	148-1	須恵器	蓋					0.75		1/5	古代	擬宝珠状のつまみ	N7/0	灰白色	普通	微砂粒含-白色粒
	0413	252	148-1	須恵器	蓋					0.7		小片（つまみ）	古代	〃	7.5Y6/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	0414	252	148-1	須恵器	蓋					0.9		1/4	古代	擬宝珠状のつまみ	N6/0	灰色	普通	微砂粒含-白色粒
	0415	252	148-1	須恵器	蓋					0.9		1/2	古代	〃	5Y6/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	0416	252	148-1	須恵器	蓋		14.0			0.7		1/3	古代		N6/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	0417	252	148-1	須恵器	蓋		12.6			0.7		1/2弱	古代		5Y5/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	0418	252	148-1	須恵器	蓋		13.05			0.55		1/4	古代		N6/0	灰色	良	微砂粒含-白色粒
	0419	252	148-1	土師器（赤彩）	蓋		14.2			0.7		1/8	古代	表面に赤彩　赤彩-7.5YR6/4にぶい橙色	10YR8/2	灰白色	普通	微砂粒含-白色粒
	0420	252	148-1	須恵器	蓋		15.5			0.65		1/3	古代		7.5Y6/1	灰色	普通	微砂粒含-白色粒
	0421	252	148-1	須恵器	蓋		15.8			0.8		1/3	古代		7.5Y7/2	灰白色	良	砂粒含-白・黒色粒
	0422	252	111	須恵器	蓋		11.8			0.5		1/2	古代		10Y6/1	灰色	良	砂粒含-黒色粒
	0423	252	148-1	須恵器	蓋		13.5			0.7		1/10	古代		5Y6/1	灰色	良	微砂粒含-白色粒
	0424	252	149-1	須恵器	杯A		13.95	4.3	9.2	0.65	0.8	1/4	古代		2.5Y7/1	灰白色	不良	微砂粒含-白色粒
	0425	252	111	須恵器	杯A		12.8			0.6	0.9	2/5	古代		7.5Y8/2	灰白色	不良	砂粒含-灰色粒
	0426	252	148-2	須恵器	杯A		11.95	3.5	8.4	0.6	0.65	1/4	古代		10YR7/3	にぶい黄橙色	不良	微砂粒含-白色粒
	0427	252	111	須恵器	杯A		12.2	3.35	7.3	0.7	0.95	3/5	古代		2.5Y8/1	灰白色	良	砂粒含-灰・黒色粒
	0428	252	149-1	須恵器	杯A		13.5			0.5	1.0	1/5	古代		5Y7/1	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	0429	252	111	須恵器	杯A		11.7			0.4	0.5	1/2	古代		7.5YR5/1	褐灰色	良	砂粒含-黒色粒
	0430	252	111	須恵器	杯A		12.6			0.45	0.6	1/2	古代	内外面口縁部にスス付着	2.5Y7/2	灰黄色	不良	微砂粒含-白色粒
	0431	252	111	須恵器	杯A		14.0	3.3	8.25	0.7	0.9	1/3	古代		2.5Y7/2	灰黄色	不良	砂粒含-白色粒
	0432	252	148-2	須恵器	杯A		13.3			0.5	0.4	1/6	古代	焼成不良	N8/	灰白色	普通	微砂粒含-灰色粒
	0433	252	111	須恵器	杯A				8.4	0.6	0.8	2/3底部	古代	底部に櫛状のもので調整	2.5Y8/2	灰白色	不良	微砂粒含-白色粒
	0434	252	148-2	須恵器	杯A		13.4	3.45	8.5	0.6	0.75	1/5	古代	内面口縁部にスス付着　黒斑あり	5Y6/1	灰色	良	微砂粒含-白・黒色粒
	0435	252	111	須恵器	杯A		12.6	3.2	10.0	0.45	0.7	3/5	古代		7.5Y7/1	灰白色	良	砂粒含-白・灰色粒
	0436	252	148-2	須恵器	杯A		12.7	2.8	10.0	0.4	0.8	1/4	古代	黒斑あり	5Y6/1	灰色	良	微砂粒含-白色粒
	0437	252	148-2	須恵器	杯A		12.1	3.4	8.7	0.5	0.8	1/3	古代	外面スス付着	2.5Y7/2	灰黄色	不良	砂粒含-白色粒
	0438	252	148-2	須恵器	杯A		11.75			0.6	0.9	1/3	古代	外面スス付着	2.5Y7/1	灰白色	良	砂粒含-黒色粒
	0439	252	148-2	須恵器	杯A		11.8			0.35	0.5	1/6	古代		7.5Y6/1	灰色	良	砂粒含-白・灰・黒色粒
	0440	252	149-1	須恵器	杯A			(3.1)	10.4	0.6	0.4	1/6	古代		2.5Y8/2	灰白色	不良	微砂粒含-白色粒
	0441	253	148-2	須恵器	杯A		10.8			0.3	0.3	1/3	古代	黒斑あり	7.5Y6/1	灰色	良	砂粒含-白・黒色粒
	0442	253	149-2	須恵器	杯B		14.3			0.5	0.75	1/8	古代		7.5Y6/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	0443	253	111	須恵器	杯B		14.55			0.5	1.0	1/2	古代		7.5YR5/1	褐灰色	良	微砂粒含-白色粒
	0444	253	112	須恵器	杯B		13.9	3.9	8.3	0.5	0.9	ほぼ完形	古代	黒斑あり	7.5Y6/1	灰色	良	精良
	0445	253	149-2	須恵器	杯B		14.3	4.8	9.2	0.5	0.9	完形底部	古代		2.5GY5/1	ｵﾘｰﾌﾞ灰色	良	微砂粒含-白色粒
	0446	253	149-1	須恵器	杯B		12.75			0.5	0.9	1/8	古代		10YR7/3	にぶい黄橙色	不良	精良
	0447	253	149-2	須恵器	杯B					0.5	0.5	1/10	古代		7.5Y6/1	灰色	良	砂粒含-白・黒色粒
	0448	253	149-1	須恵器	杯B				6.0	0.4（体部下位）	0.4	1/2底部	古代		10Y7/1	灰白色	普通	砂粒含-白色粒
	0449	253	149-1	須恵器	杯B		10.8			0.5		1/5	古代		N6/	灰色	良	
	0450	253	111	須恵器	杯B		13.75	4.95	9.2	0.4	0.75	完形底部	古代		5Y7/1	灰白色	普通	微砂粒含-白色粒
	0451	253	149-1	須恵器	杯B		13.9			0.6	0.5	1/2	古代	底部見込み「×」ヘラ記号	2.5Y7/2	灰黄色	不良	微砂粒含-白色粒
	0452	253	148-2	須恵器	杯B		13.7			0.4		1/10	古代		N5/	灰色	良	微砂粒含-白・黒色粒
	0453	253	149-1	須恵器	杯B		11.35			0.3	0.55	1/3	古代		10Y7/1	灰白色	良	砂粒含-黒色粒
	0454	253	149-2	須恵器	杯B					0.4	0.6	1/10	古代		7.5Y4/1	灰色	良	微砂粒含-白色粒
	0455	253	149-2	須恵器	杯B					0.3（体部下位）	0.6	1/3底部	古代		N4/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	0456	253	150-1	須恵器	壷						1.1	1/4底部	古代		N6/	灰色	普通	砂粒含-白・灰色粒
	0457	253	149-2	須恵器	壷					0.8（口縁部）		1/3口縁～胴部	古代	黒斑あり	10Y7/1	灰白色	良	砂粒含-白・灰・黒色粒

中名Ⅴ・Ⅵ遺跡

土器・陶磁器一覧（6）

地区	遺物番号	図面番号	写真番号	種類	器種	遺構番号	口径 cm	器高 cm	底径 cm	器厚（体部中位）	器厚（底部）	残存率	時期	備考	色調	胎土色	焼成	胎土
D1・2・4地区	0458	253	149-2	須恵器	壺					0.9（肩部中位）		1/8肩部	古代		2.5Y7/1	灰白色	普通	微砂粒含-白色粒
	0459	253	149-2	須恵器	壺		11.5			0.6（口縁部）		1/8口縁部	古代		N6/0	灰色	普通	微砂粒含-白色粒
	0460	253	150-1	須恵器	壺					0.8		1/8	古代		7.5Y5/1	灰色	良	微砂粒含-白色粒
	0461	259	146-2	珠洲	壺					0.6（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅳ2期	N6/	灰色	良	砂粒含-白・黒色粒
	0462	253	150-1	須恵器	壺				14.1	1.2		1/8底部	古代		2.5Y7/1	灰白色	普通	砂粒含-白色粒
	0463	253	150-1	須恵器	壺				6.9	0.7	0.9	1/3底部	古代	内面底部に自然釉-10Y3/2ｵﾘｰﾌﾞ黒色	N7/0	灰白色	良	微砂粒含-白・黒色粒
	0464	253	150-1	須恵器	壺				12.0	0.8（体部下位）	1.2	1/2底部	古代		N5/	灰色	良	砂粒含-白・黒色粒
	0465	253	150-1	須恵器	壺					0.7（口縁部）		小片口縁部	古代	波状文3条確認	5Y5/1	灰色	良	微砂粒含-白色粒
	0466	259	149-1	珠洲	擂鉢		16.3			0.9		1/5	中世	Ⅱ期	2.5Y7/1	灰白色	良	砂粒含-灰・黒色粒
	0467	253	151-2	土師器	杯		16.1			0.4（口縁部）	0.4	1/4	古代	内外面スス付着	7.5YR7/3	にぶい橙色	良	砂粒含-白・黒色粒
	0468	253	151-2	土師器	杯		13.1	(3.9)		0.5（口縁部）		1/6	古代		5YR5/6	明赤褐色	良	砂粒含-茶・黒色粒
	0469	253	151-2	土師器	杯		16.9			0.4（口縁部）		1/4	古代		5YR7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-赤・茶色粒
	0470	253	152-1	土師器	杯						0.55	1/6底部	古代		7.5YR7/6	橙色	良	砂粒含-白色粒
	0471	253	152-1	土師器	杯				5.75		0.4	1/2底部	古代		5YR7/4	にぶい橙色	良	微砂粒含-白色粒
	0472	253	113	黒色土器	高杯		11.8			0.7		1/3杯部のみ	古代	外面ﾐｶﾞｷ赤彩-5YR5/4にぶい赤褐色 内面-N2/黒色	2.5Y8/2	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	0473	253	112	土師器	杯		12.9	4.15	5.0	0.3	0.65	1/3	古代	内外面スス付着	5YR7/6	橙色	良	砂粒含-白・灰色粒
	0474	253	112	土師器	杯		12.8	3.9	5.4	0.5	0.5	1/8	古代	内外面スス付着	7.5YR7/6	橙色	良	砂粒含-赤色粒
	0475	253	151-2	土師器	杯		12.8			0.3（口縁部）		1/10口縁部	古代	一部赤彩残る	10YR8/3	淡黄橙色	良	砂粒含-灰色粒
	0476	253	152-1	土師器（赤彩）	甕					0.55（口縁部）		小片口縁部	古代	内外面赤彩-5YR6/8橙色	10YR8/3	浅黄橙色	良	砂粒含-茶・黒色粒
	0477	253	152-1	土師器（赤彩）	高杯				9.0		0.7	小片底部	古代	外面赤彩-2.5YR5/6明赤褐色	10YR8/3	浅黄橙色	良	微砂粒含-灰色粒
	0478	253	152-1	土師器（赤彩）	高杯				8.6		0.55	小片底部	古代	外面赤彩-5YR5/6明赤褐色	7.5YR7/3	にぶい橙色	良	微砂粒含-白・黒色粒
	0479	253		黒色土器	椀					0.4			古代					
	0480	253	152-1	黒色土器	高杯						0.8	完形底部	古代	内面-7.5YR2/1黒色　外面赤彩-2.5YR4/4にぶい赤褐色	7.5YR7/6	橙色	良	微砂粒含-白色粒
	0481	253	152-1	土師器	Ⅲ				6.0		0.7	完形底部	古代		5YR7/8	橙色	良	微砂粒含-白・灰色粒
	0482	253	151-2	土師器	杯				5.0		0.4	完形底部	古代		5YR7/6	橙色	良	微砂粒含-白・赤色粒
	0483	253	151-2	土師器	杯				5.0		1.1	完形底部	古代		2.5YR8/2	灰白色	良	微砂粒含-白色粒
	0484	253	151-2	土師器	杯					0.45	0.45	1/8	古代		7.5YR7/3	にぶい橙色	良	砂粒含-灰・茶色粒
	0485	253	151-2	土師器	杯				5.0		0.65	完形	古代		10YR8/3	淡黄橙色	良	砂粒含-赤色粒
	0486	254	151-2	土師器	杯				5.8		0.45	完形底部	古代		10YR7/2	にぶい黄橙色	良	砂粒含-灰色粒
	0487	254	152-1	土師器	杯				6.7		1.4	1/3底部	古代		2.5Y7/3	淡黄色	普通	微砂粒含-白・灰色粒
	0488	254	152-1	土師器	甕		13.65			0.6（口縁部）		小片口縁部	古代		5YR7/4	にぶい橙色	不良	砂粒含-白・灰・黒色粒
	0489	254	152-1	土師器	甕		12.4	(3.45)		0.4（口縁部）		1/7口縁	古代		10YR7/3	にぶい黄橙色	不良	微砂粒含-白・黒色粒
	0490	254	152-2	土師器	甕		12.9			0.5（口縁部）		1/8口縁部	古代		7.5YR8/3	浅黄橙色	良	微砂粒含-白・灰・黒色粒
	0491	254	152-2	土師器	甕				6.4	0.35（体部下位）	0.4	完形底部	古代	内面部分的にスス（有機物）付着	7.5YR7/6	橙色	良	砂粒含-白・灰色粒
	0492	254	152-2	土師器	甕		18.55			0.7（口縁部）		1/8口縁部	古代	内外面スス付着	2.5Y8/2	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	0493	254	152-2	土師器	甕		18.1			0.7（口縁部）		小片口縁部	古代	外面スス付着	10YR7/4	にぶい黄橙色	良	砂粒含-白・灰・黒色粒
	0494	254	152-2	土師器	甕		18.0			0.75（口縁部）		小片	古代	内外面スス付着	7.5YR7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-白・灰色粒
	0495	254	152-1	土師器	甕		21.1			0.6（口縁部）		小片口縁部	古代		2.5Y8/3	淡黄色	不良	砂粒含-白・灰・赤・茶・黒色粒
	0496	254	152-1	土師器	鍋		39.5			0.8（口縁部）		小片口縁部	古代	口縁部内面スス付着	7.5YR7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-白色粒
	0497	254	152-1	土師器	鍋		40.0			0.75（口縁部）		小片口縁部	古代		2.5Y8/1	灰白色	不良	微砂粒含-白・灰・黒色粒
	0498	253	149-2	須恵器	壺		21.1			0.9（口縁部）		1/8口縁部	古代		7.5Y6/1	灰色	良	砂粒含-白・灰・黒色粒
	0499	254	114	中世土師器	Ⅲ	SK50	8.2	1.1	7.6	0.4（口縁部）	0.4	3/5	中世	Z1類 前Ⅴ期　スス付着	10YR6/3	灰黄褐色	良	微砂粒含-白・赤・透明粒
	0500	254	140-1	中世土師器	Ⅲ	SK60	7.6			0.45		1/8	中世	B2類 前Ⅵ～Ⅶ期	7.5YR8/4	浅黄橙色	不良	微砂粒含-灰色粒
	0501	254	140-1	中世土師器	Ⅲ	SK60	10.0			0.5（口縁部）		1/10	中世	C2類 前Ⅶ～後Ⅰ期　内外面黒色化	2.5Y4/1	黄灰色	普通	微砂粒含-白色粒
	0502	254	140-2	中世土師器	Ⅲ	SK57	9.0	1.5		0.5	0.5	1/10以下	中世	B4類 前Ⅶ～Ⅶ期	2.5Y7/3	浅黄色	不良	砂粒含-白色粒
	0503	254	140-2	中世土師器	Ⅲ	SP43	9.4	1.5	4.0	0.4	0.5	1/5	中世	B4類 前Ⅶ～Ⅶ期	2.5Y7/2	灰黄色	不良	微砂粒含-白色粒
	0504	254	139-2	珠洲	擂鉢	SP43			13.9	1.0	0.9	1/10底部	中世		N6/0	灰色	良	微砂粒含-白色粒
	0505	254	140-1	中世土師器	Ⅲ	SK55	7.0			0.45	0.55	1/4	中世	B5類 前Ⅶ～Ⅶ期	2.5Y8/4	淡黄色	普通	微砂粒含-透明粒
	0506	254	114	中世土師器	Ⅲ	SP34	10.3	2.9	4.9	0.4	0.5	3/4	中世	Z2類 前Ⅴ～Ⅵ期　内外面スス付着	10YR5/2	灰黄褐色	やや良	精良
	0507	254	141-1	中世土師器	Ⅲ	SK79	7.0			0.4（口縁部）	0.5	1/5	中世	B1類 後Ⅰ～Ⅱ期	7.5YR6/3	にぶい褐色	良	砂粒含-白色粒
	0508	254	115	中世土師器	Ⅲ	SK82	8.9	1.8		0.6（口縁部）	0.5	1/2	中世	Z5類 前Ⅸ期	10YR6/3	にぶい黄橙色	良	極微砂粒含-透明色粒
	0509	254	141-1	中世土師器	Ⅲ	SK95	6.1	1.0		0.3（口縁部）	0.25	1/4	中世	B2類 前Ⅵ～Ⅶ期Ⅶ期	10YR8/2	灰白色	良	砂粒含-灰色粒
	0510	254	141-1	中世土師器	Ⅲ	SK95	9.7			0.4（口縁部）	0.35	1/8	中世	Z5類 前Ⅸ期	7.5YR8/3	浅黄橙色	良	砂粒含-灰色粒
	0511	254	141-1	中世土師器	Ⅲ	SK95	8.5			0.5（口縁部）		1/8口縁部	中世	C5類 後Ⅱ期　内外面口縁部にスス付着	5YR7/6	橙色	良	砂粒含-赤色粒
	0512	254	137-1	八尾	擂鉢	SK95	19.8			0.85			中世	Ⅱ類				
	0513	254	135-1	白磁	Ⅲ	SP35	10.4	2.6	6.4	0.35	0.4	1/8	中世	Ⅸ2類　白磁釉10Y7/1灰白色	N7/1	灰白色	良	精良
	0514	254	136-2	珠洲	片口擂鉢	SK56				0.6		口縁部(注口のみ)	中世	Ⅱ期	10Y5/1	灰色	良	精良
	0515	254	137-1	八尾	甕	SK46	49.8			1.5		小片口縁部	中世	Ⅱc類 外面自然釉-7.5Y5/2灰オリーブ色	2.5YR5/3	にぶい赤褐色	良	砂粒含-白色粒
	0516	254	140-2	中世土師器	Ⅲ	SK58	15.6			0.4（口縁部）		1/10以下	中世	Z2類 前Ⅶ～Ⅶ期　内外面スス付着	2.5Y7/2	灰黄色	不良	微砂粒含-白色粒
	0517	254	135-1	瀬戸美濃	盤類	SK47			15.0		1.0	1/6底部	中世	灰釉7.5Y6/2灰オリーブ色　内外面にスス付着 後期Ⅰ～Ⅱ	5Y7/1	灰白色	良	微砂粒含-白色粒
	0518	254	145-2	瀬戸美濃	折縁深皿	SP37	31.8			0.7（口縁部）		1/10以下	中世	灰釉10Y7/1灰白色　後期Ⅰ	N7/	灰白色	不良	精良
	0519	254	139-2	珠洲	壺	SE03				1.4		小片胴部	中世	施文	N3/	暗灰色	良	砂粒含-白・黒色粒
	0520	254	139-2	珠洲	擂鉢	SK92	23.5			0.95（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅳ3期　擂目あり	N6/	灰色	良	微砂粒含-白・灰色粒
	0521	254	115	中世土師器	Ⅲ	SX03	7.3	1.6		0.5（口縁部）	0.4	3/4	中世	B1類 前Ⅳ～Ⅴ期	7.5YR8/3	浅黄橙色	良	砂粒含-灰色粒
	0522	254	115	中世土師器	Ⅲ	SX02	8.4	1.7		0.4（口縁部）	0.35	完形	中世	B1類 前Ⅳ期	10YR7/4	にぶい黄橙色	良	微砂粒含-灰・茶色粒
	0523	254	115	中世土師器	Ⅲ	SX02	8.2	1.5		0.4（口縁部）	0.4	ほぼ完形	中世	B2類 前Ⅳ期	2.5Y8/2	灰白色	良	砂粒含-灰色粒
	0524	254	115	中世土師器	Ⅲ	SX02	8.4	1.7		0.45（口縁部）	0.35	完形	中世	B1類 前Ⅳ期	7.5YR7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-白・灰・赤色粒
	0525	254	115	中世土師器	Ⅲ	SX02	8.5	1.5		0.45（口縁部）	0.45	ほぼ完形	中世	B1類 前Ⅳ期	7.5YR7/3	にぶい橙色	良	砂粒含-灰色粒
	0526	254	115	中世土師器	Ⅲ	SX02	12.2	2.2		0.4（口縁部）	0.4	完形	中世	B2類 前Ⅳ期	10YR7/6	明黄褐色	良	砂粒含-灰・茶・黒色粒
	0527	254	140-1	中世土師器	Ⅲ	SD01	17.6	2.8		0.5（口縁部）		1/5	中世	Z5類 前Ⅷ期	10YR8/1	灰白色	良	微砂粒含-灰・赤色粒
	0528	254	140-1	中世土師器	Ⅲ	SD01	13.0	2.2		0.45	0.6	1/10	中世	B1類 前Ⅶ～Ⅷ期	2.5Y8/2	灰白色	不良	微砂粒含-灰色粒
	0529	254	140-1	中世土師器	Ⅲ	SD01	14.0			0.5		1/10	中世	Z5類 前Ⅷ期	2.5Y8/2	灰白色	普通	微砂粒含-灰色粒
	0530	254	140-1	中世土師器	Ⅲ	SD01	9.0	1.2	6.0	0.5（口縁部）		1/6	中世	B1類 前Ⅶ～Ⅷ期	10YR6/3	にぶい黄橙色	良	微砂粒含-灰・透明色粒
	0531	254	114	中世土師器	Ⅲ	SD01	11.4	2.8		0.5		1/4	中世	B1類 前Ⅶ～Ⅷ期　内外面スス付着	7.5YR8/3	淡黄橙色	良	精良
	0532	254	140-1	中世土師器	Ⅲ	SD01	13.0			0.4		1/10	中世	B2類 前Ⅶ～Ⅷ期	2.5Y8/2	灰白色	普通	微砂粒含-灰色粒
	0533	255	143-1	中世土師器	Ⅲ	SD07			4.2		0.9	完形底部	中世	K類　底面回転糸切り	2.5Y7/2	灰黄色	不良	砂粒含-白・灰・透明色粒
	0534	255	140-1	中世土師器	Ⅲ	SD07	6.8	0.85	5.6	0.5（口縁部）	0.4	1/2	中世	B4類 前Ⅵ期	10YR7/2	にぶい黄橙色	良	微砂粒含-白・灰色粒
	0535	255	140-1	中世土師器	Ⅲ	SD07	7.8	1.15	5.7	0.45（口縁部）	0.5	1/4	中世	B4類 前Ⅵ期	10YR6/4	にぶい黄橙色	良	微砂粒含-白・灰色粒
	0536	255	140-1	中世土師器	Ⅲ	SD07	7.2	1.55	5.2	0.5	0.4	1/4	中世	B4類 前Ⅵ期	10YR6/3	にぶい黄橙色	良	微砂粒含-白色粒
	0537	255	140-1	中世土師器	Ⅲ	SD07	8.5	1.5			0.6	1/2	中世	Z1類 前Ⅵ～Ⅶ期	2.5Y7/2	灰黄色	普通	砂粒含-白色粒
	0538	255	140-1	中世土師器	Ⅲ	SD07	12.0			0.5		1/10	中世	B2類 前Ⅵ期	10YR5/2	灰黄褐色	良	極砂粒含-白色粒
	0539	255	140-1	中世土師器	Ⅲ	SD07	12.0	2.1		0.4	0.4	1/10	中世	B3類 前Ⅵ期	2.5Y7/3	浅黄色	普通	微砂粒含-白色粒
	0540	255	140-1	中世土師器	Ⅲ	SD07	8.0	1.5		0.4		1/5	中世	B1類 前Ⅵ～Ⅶ期	2.5Y7/2	灰黄色	普通	微砂粒含-白色粒
	0541	255	140-1	中世土師器	Ⅲ	SD07	7.0	1.4		0.6		1/5	中世	B1類 前Ⅵ～Ⅶ期	10YR7/2	にぶい黄橙色	良	微砂粒含-白・黒色粒
	0542	255	140-1	中世土師器	Ⅲ	SD07	7.0	1.4	2.0	0.3	0.3	1/6	中世	B1類 前Ⅵ～Ⅶ期	2.5Y7/2	灰黄色	良	精良
	0543	255	140-1	中世土師器	Ⅲ	SD07	7.0	1.6		0.4	0.3	1/4	中世	B1類 前Ⅵ～Ⅶ期	2.5Y8/3	淡黄色	普通	微砂粒含-白色粒
	0544	255	140-1	中世土師器	Ⅲ	SD07	9.0	1.6	4.6	0.5		1/5	中世	B1類 前Ⅵ～Ⅶ期	10YR6/4	にぶい黄橙色	不良	砂粒含-白色粒
	0545	255	114	中世土師器	Ⅲ	SD07	10.8	3.0	4.0	0.5（口縁部）	0.4	1/3	中世	B1類 前Ⅴ期	2.5Y7/3	浅黄色	良	精良
	0546	255	114	中世土師器	Ⅲ	SD07	10.45			0.6（口縁部）		1/3	中世	B1類 前Ⅴ期　内外面スス付着	10YR6/2	灰黄褐色	やや良	砂粒含-灰・茶色粒
	0547	255	135-1	龍泉窯系青磁	碗	SD07	15.0			0.4（口縁部）		1/10口縁部	中世	Ⅱb類 青磁釉2.5GY6/1オリーブ灰色	N7/	灰白色	良	微砂粒含-白色粒

中名Ⅴ・Ⅵ遺跡

土器・陶磁器一覧（7）

地区	遺物番号	図面番号	写真番号	種類	器種	遺構番号	口径 cm	器高 cm	底径 cm	器厚（体部中位）	器厚（底部）	残存率	時期	備考	色調	胎土色	焼成	胎土
D1・2・4地区	0548	255	135-1	龍泉窯系青磁	碗	SD07				0.4（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅰ2～3類　青磁釉2.5GY6/1オリーブ灰色	N6/	灰色	良	微砂粒含-黒色粒
	0549	255	135-1	白磁	四耳壺	SD07				0.7（体部）		小片	中世	Ⅲ類　11c後～14c前　青磁釉10Y7/1灰白色	2.5GY7/1	明オリーブ灰色	良	微砂粒含-白色粒
	0550	255	135-1	瀬戸美濃	卸皿	SD07	14.2			0.55		1/8	中世	灰釉5Y7/3浅黄色　後期Ⅱ	5Y7/1	灰白色	良	砂粒含-黒色粒
	0551	255	135-1	瀬戸美濃	縁釉小皿	SD07	10.3	2.5	4.1	0.4	0.8	1/5底部	中世	灰釉5Y8/3淡黄色　後期Ⅱ	2.5Y7/1	灰白色	良	微砂粒含-白色粒
	0552	255	136-2	珠洲	擂鉢	SD07	31.0			1.0		小片口縁部	中世	Ⅱ期　内面スス付着	2.5Y7/2	灰黄色	不良	微砂粒含-白色粒
	0553	255	137-1	八尾	擂鉢？	SD07	31.2			1.2		1/8口縁部	中世	Ⅱ類	10YR5/2	灰黄褐色	良	微砂粒含-白色粒
	0554	255	136-1	珠洲	壷	SD07			12.6	1.7		1/3底部	中世		7.5Y5/1	灰色	普通	砂粒含-白色粒
	0555	255	135-1	越中瀬戸	擂鉢	SD07	34.0			0.5（口縁部）		口縁部小片	中世	内外面錆釉　擂目6条一単位	7.5YR4/2	灰褐色	良	砂粒含-白色粒
	0556	255	135-1	青白磁	壷～瓶	SD32				0.4		小片	中世	内面無釉外面クシ文　13c 青白磁釉5G7/1灰白色	N8/	灰白色	良	微砂粒含-黒色粒
	0557	255	135-1	龍泉窯系青磁	碗	SD01			4.9		1.2	1/3底部	中世	Ⅰ～Ⅱ類　青磁釉10Y5/2オリーブ灰色	N7/	灰白色	良	微砂粒含-白色粒
	0558	255	140-2	中世土師器	皿	SD01	8.0	0.9	7.0	0.3（口縁部）	0.5	1/4	中世	Z1類　前Ⅵ期	2.5Y8/3	淡黄色	普通	微砂粒含-白色粒
	0559	255	140-2	中世土師器	皿	SD01	8.7	1.1	6.8	0.5（口縁部）		1/5	中世	Z1類　前Ⅵ期	10YR7/3	にぶい黄橙色	良	精良
	0560	255	140-2	中世土師器	皿	SD01	8.0	1.0	6.0	0.6（口縁部）		1/5口縁部	中世	Z1類　前Ⅵ期　内外面スス付着	5Y6/2	灰オリーブ色	良	砂粒含-白色粒
	0561	255	140-2	中世土師器	皿	SD01	7.8	1.7	4.5	0.5	0.3	1/5	中世	B5類　前Ⅷ期　内外面スス付着	2.5Y7/2	灰黄色	良	微砂粒含-白色粒
	0562	255	140-2	中世土師器	皿	SD01	10.4			0.5		1/6	中世	B4類　前Ⅴ～Ⅵ期	2.5Y7/2	灰黄色	良	微砂粒含-白色粒
	0563	255	114	中世土師器	皿	SD01	8.4	1.5		0.3（口縁部）	0.5	3/5	中世	B1類　前Ⅵ～Ⅶ期	10YR7/4	にぶい黄橙色	良	微砂粒含-灰色粒
	0564	255	140-2	中世土師器	皿	SD01	8.4	2.3		0.5	0.4	1/3	中世	B3類　前Ⅵ期　内外面スス付着	2.5Y8/2	灰白色	不良	微砂粒含-灰色粒
	0565	255	135-1	白磁	皿	SD01			6.1		0.5	1/4底部	中世	Ⅸ1類　白磁釉2.5GY8/1灰白色	N8/	灰白色	良	微砂粒含-白色粒
	0566	255	140-2	中世土師器	皿	SD01	13.0	2.0		0.6（口縁部）		1/8	中世	B4類　前Ⅴ～Ⅵ期　内面スス付着	2.5Y8/2	灰白色	良	微砂粒含-白・灰色粒
	0567	255	114	中世土師器	皿	SD01	12.35			0.45（口縁部）		1/8	中世	Z5類　前Ⅵ～Ⅶ期　スス付着	2.5Y7/1	灰白色	良	微砂粒含-灰色粒
	0568	255	140-2	中世土師器	皿	SD01	12.1	2.7		0.4（口縁部）	0.3	1/8	中世	B2類　前Ⅵ～Ⅶ期　内面スス付着	2.5Y8/2	灰白色	良	微砂粒含-白・灰色粒
	0569	255	140-2	中世土師器	皿	SD01	12.6			0.4（口縁部）		1/10以下	中世	Z6類　前Ⅶ期　内面スス付着	2.5Y8/2	灰白色	普通	微砂粒含-白色粒
	0570	255	140-2	中世土師器	皿	SD01	12.1	2.4	6.0	0.55	0.4	1/10以下	中世	K類　後Ⅱ～Ⅲ期　外面スス付着	2.5Y6/3	にぶい黄色	不良	微砂粒含-白色粒
	0571	255	115	珠洲	擂鉢	SD01	31.4	13.4	11.6	0.85	1.1	底部完形	中世	Ⅱ期　擂目8条一単位	5Y5/1	灰色	良	微砂粒含-白色粒
	0572	255	136-2	珠洲	擂鉢	SD01	33.2			0.8		小片口縁部	中世	Ⅱ期	N5/0	灰色	良	微砂粒含-白色粒
	0573	255	136-2	珠洲	擂鉢	SD01	32.9			0.8		小片口縁部	中世	Ⅱ期	7.5Y6/1	灰色	良	微砂粒含-白・黒色粒
	0574	255	135-2	珠洲	甕	SD01	43.0			1.2		1/8口縁部	中世	Ⅲ期	7.5Y5/1	灰色	良	微砂粒含-白色粒
	0575	255	135-2	珠洲	甕	SD01	43.3			1.0		1/8口縁部	中世	Ⅲ期	10Y5/1	灰色	良	微砂粒含-白・黒色粒
	0576	255	135-1	越中瀬戸	皿	SD32	11.8			0.45		口縁部1/6	近世	灰釉2.5Y7/1灰白色　内面釉ハギ	2.5Y7/1	灰白色	良	精良
	0577	255	140-1	中世土師器	皿	SD32	7.0	2.0	4.0	0.5	0.4	1/4	中世	B1類　前Ⅴ期	10YR7/3	にぶい黄橙色	不良	微砂粒含-白・黒色粒
	0578	255	137-1	八尾	甕	SD32				0.9		小片口縁部	中世	Ⅲa類	7.5YR4/1	褐灰色	良	微砂粒含-白色粒
	0579	256	140-2	中世土師器	皿	SD17	8.4			0.3（口縁部）	0.3	1/5	中世	B1類　後Ⅰ～Ⅱ期	10YR7/2	にぶい黄橙色	良	微砂粒含-灰色粒
	0580	256	140-2	中世土師器	皿	SD17	8.0	(1.3)		0.4（口縁部）	0.25	1/6	中世	B1類　後Ⅰ～Ⅱ期	10YR7/2	にぶい黄橙色	良	砂粒含-灰・茶色粒
	0581	256	114	中世土師器	皿	SD17	12.1	3.1		0.7（口縁津）	0.6	1/2	中世	C4類　後Ⅰ期	10YR7/2	にぶい黄橙色	良	微砂粒含-白・褐色粒
	0582	256	114	中世土師器	皿	SD17	11.1	2.7	2.0	0.5（口縁部）	0.45	完形	中世	C5類　後Ⅰ期　内面スス付着	10YR6/3	にぶい黄橙色	良	微砂粒含-灰・赤色粒
	0583	256	140-2	中世土師器	皿	SD17	12.0			0.4（口縁部）	0.3	1/10	中世	B2類　前Ⅵ期	2.5Y8/2	灰白色	不良	砂粒含-白・灰・黒色粒
	0584	256	140-2	中世土師器	皿	SD17	13.1			0.6（口縁部）		小片口縁部	中世	A1類　前Ⅷ期	2.5Y8/2	灰白色	普通	微砂粒含-白色粒
	0585	256	140-2	中世土師器	皿	SD17	10.9	(2.2)		0.6（口縁部）		1/6	中世	B3類　前Ⅳ期	2.5Y8/2	灰白色	良	微砂粒含-白色粒
	0586	256	140-2	中世土師器	皿	SD17	11.8	(2.6)		0.6（口縁部）		1/8	中世	B1類　前Ⅳ期	2.5Y8/2	淡褐色	良	砂粒含-白・灰色粒
	0587	256	135-1	白磁	碗	SD17	12.8	(2.3)		0.3		口縁部小片	中世	Ⅴ4～Ⅷ1・3類　白磁釉5Y7/2灰白色	5Y7/1	灰白色	良	精良
	0588	256	135-1	白磁	碗	SD17					1.0	1/3以下底部	中世	Ⅷ類　内面見込み輪状にカキとり　白磁釉2.5GY8/1灰白色	N8/	灰白色	普通	微砂粒含-白色粒
	0589	256	135-1	龍泉窯系青磁	碗	SD17	14.9			0.5		1/8口縁部	中世	Ⅱb類　青磁釉5GY7/1明オリーブ灰色	2.5Y7/1	灰白色	良	精良
	0590	256	135-1	龍泉窯系青磁	碗	SD17				0.4		口縁部小片	中世	Ⅳ類（上田DⅠ類）～上田DⅡ類　青磁釉10Y7/1灰白色	5Y8/1	灰白色	良	精良
	0591	256	135-1	龍泉窯系青磁	碗	SD17			6.0	0.75	1.1	1/8底部	中世	Ⅳ類以降　高台内釉削り　青磁釉5G8/1明緑灰色　ウルシ継ぎ痕	N8/0	灰白色	良	精良
	0592	256	135-1	龍泉窯系青磁	盤	SD17				0.65		口縁部小片	中世	Ⅲ類　内面ヘラ彫り凹弁　青磁釉7.5GY6/1緑灰色	5Y8/1	灰白色	良	微砂粒含-黒色粒
	0593	256	136-1	珠洲	擂鉢	SD17			15.8	2.3	1.6	1/2底部	中世		2.5Y7/2	灰黄色	不良	砂粒含-白色粒
	0594	256	139-2	珠洲	擂鉢	SD17			14.2	1.05	1.4	1/6底部	中世	擂目6条一単位	5Y7/1	灰白色	不良	微砂粒含-白色粒
	0595	256	135-2	珠洲	甕	SD17	66.6			2.4（口縁部）		口縁部小片	中世	Ⅴ期	N6/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	0596	256	137-1	八尾	甕	SD17			24.5	1.4	2.5	1/3底部	中世		7.5YR5/1	褐灰色	良	微砂粒含-白・黒色粒
	0597	256	137-1	八尾	壷	SD17			11.4	1.2	0.8	1/6底部	中世		5YR5/1	褐灰色	良	微砂粒含-白色粒
	0598	256	139-2	珠洲	擂鉢	SD18			15.0		1.4	1/10底部	中世	擂目7条一単位	7.5Y6/1	灰色	良	砂粒含-白・黒色粒
	0599	256	136-2	珠洲	擂鉢	SD18	31.0	(11.3)		1.1		1/8	中世	Ⅱ期　体部外面下位にスス付着	2.5Y6/2	灰黄色	良	砂粒含-灰・白色粒
	0600	256	135-2	珠洲	壷	SD18				0.9（口縁部）		肩部破片	中世		10Y7/1	灰白色	普通	砂粒含-白・黒色粒
	0601	256	136-1	珠洲	壷	SD18			11.8	1.0	1.2	1/5底部	中世		5Y4/1	灰色	良	砂粒含-白・黒色粒
	0602	256	135-2	珠洲	壷	SD18	19.6			0.8（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅳ2期	N5/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	0603	256	135-2	珠洲	壷	SD18	19.3			1.1（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅱ期	N6/	灰色	良	砂粒含-白・灰色粒
	0604	256	135-2	珠洲	壷	SD18	23.4			0.5（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅴ期	N4/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	0605	256	115	珠洲	壷	SD18				1.3	1.6	1/4	中世		N4/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	0606	257	140-2	中世土師器	皿	SD17	8.0			0.45	0.75	1/4	中世	C6a類　後Ⅰ期　ロクロ成形	7.5YR7/3	にぶい橙色	良	砂粒含-灰・赤色粒
	0607	257	140-2	中世土師器	皿	SD17	7.0			0.4（口縁部）		1/8	中世	B1類　前Ⅸ～後Ⅰ期	2.5Y8/1	灰白色	普通	微砂粒含-灰色粒
	0608	257	115	中世土師器	皿	SD16	8.8	1.95		0.4（口縁部）	0.2	完形	中世	B1類　前Ⅸ～後Ⅰ期　口縁部内外スス付着	2.5Y8/3	淡黄色	良	微砂粒含-透明色粒
	0609	257	141-1	中世土師器	皿	SD16	9.7			0.4（口縁部）	0.4	1/6	中世	B1類　後Ⅰ～Ⅱ期　口縁部スス付着	2.5Y8/1	灰白色	普通	砂粒含-灰色粒
	0610	257	141-1	中世土師器	皿	SD16	12.0	1.85		0.5（口縁部）		1/8	中世	B1類　後Ⅰ～Ⅱ期　口縁部タール状のスス付着	2.5Y8/2	灰白色	良	砂粒含-灰色粒
	0611	257	141-1	中世土師器	皿	SD16	11.75			0.55（口縁部）		1/10口縁部	中世	B1類　後Ⅰ～Ⅱ期	2.5Y8/1	灰白色	普通	微砂粒含-白・透明色粒
	0612	257	141-1	中世土師器	皿	SD16	13.4	2.4		0.6（口縁部）		1/6	中世	B4類　後Ⅴ期	10YR6/3	にぶい黄橙色	良	微砂粒含-白色粒
	0613	257	137-1	八尾	甕	SD16	25.6	(5.2)		1.0		口縁部小片	中世	Ⅳ類	7.5YR5/3	にぶい褐色	良	砂粒含-白色粒
	0614	257	135-1	龍泉窯系青磁	碗	SD16			4.8	0.85	1.4	底部完形	中世	Ⅳ類以降（Ⅳイ？類）～上田D・E類　青磁釉7.5GY7/1明緑灰色	N8/0	灰白色	良	精良
	0615	257	135-1	龍泉窯系青磁	盤	SD16				0.7		口縁部小片	中世	Ⅳ類以降　輪花口縁　ヘラ彫り　青磁釉10Y6/2オリーブ灰色　良い胎土使用	N8/0	灰白色	良	精良
	0616	257	135-1	瀬戸美濃	卸目付大皿	SD16	20.2			0.7		口縁部小片	中世	灰釉5Y5/3灰オリーブ色　後期Ⅳ（新）	N7/0	灰白色	良	精良
	0617	257	136-2	珠洲	擂鉢	SD16	23.4	(5.5)		0.9		1/8	中世	Ⅱ期　印花文　内外面スス付着	N6/0	灰色	良	微砂粒含-白色粒
	0618	257	136-2	珠洲	擂鉢	SD16				1.1		口縁部小片	中世	Ⅵ期　口縁部に波状文７条	N4/0	灰色	良	砂粒含-白色粒
	0619	257	136-2	珠洲	擂鉢	SD16			11.7	1.5	1.2	1/3底部	中世	擂目10条一単位　焼成やや不良　静止糸切り	5Y8/1	灰白色	普通	微砂粒含-白色粒
	0620	257	135-2	珠洲	甕	SD16				1.4		口縁部破片	中世	Ⅳ期	N3/0	暗灰色	良	砂粒含-白色粒
	0621	257	141-1	中世土師器	皿	SD24	11.0			0.5（口縁部）		1/6	中世	B1類　後Ⅰ～Ⅱ期	10YR8/2	灰白色	良	砂粒含-灰色粒
	0622	257	141-1	中世土師器	皿	SD24	13.1			0.5（口縁部）		1/6	中世	C6c類　後Ⅰ期　外面スス付着	7.5YR7/3	にぶい橙色	良	砂粒含-灰・赤・黒色粒
	0623	257	135-1	瀬戸美濃	天目茶椀	SD24	12.6	(6.2)		0.5		1/6	中世	鉄釉10YR3/1黒褐色　錆釉-7.5YR4/2灰褐色　後期Ⅳ（新）	10YR8/4	淡黄橙色	良	精良
	0624	257	143-1	土製品	ﾌｲｺﾞ羽口	SD15				1.1		小片	中世？		7.5Y6/1	灰色	不良	砂粒含-白色粒
	0625	257	141-1	中世土師器	皿	SD19	8.85			0.4（口縁部）	0.5	1/4	中世	Z5類　前Ⅸ～後Ⅰ期　口縁部スス付着	7.5YR7/3	にぶい淡褐色	良	精良
	0626	257	151-1	中世土師器	皿	SD19	10.3			0.3（口縁部）		1/7	中世	B1類　前Ⅸ～後Ⅰ期　内面スス付着	2.5Y8/1	灰白色	良	砂粒含-灰色粒
	0627	257	141-1	中世土師器	皿	SD19	12.8			0.7（口縁部）		1/10口縁部	中世	Z6類　前Ⅶ～Ⅸ期	2.5Y8/2	灰白色	良	微砂粒含-灰色粒
	0628	257	141-1	中世土師器	皿	SD19	10.9			0.4（口縁部）	0.5	1/4	中世	Z9類　後Ⅲ期　内外面スス付着	2.5Y8/2	灰白色	良	砂粒含-灰・赤色粒
	0629	257	141-1	中世土師器	皿	SD19	9.0	1.7		0.5（口縁部）	0.4	1/6	中世	B1類　後Ⅰ～Ⅱ期　内外面口縁部スス付着	2.5Y8/1	灰白色	良	精良
	0630	257	141-1	中世土師器	皿	SD19	11.9			0.5（口縁部）		小片口縁部	中世	B1類　後Ⅰ～Ⅱ期	10YR8/2	淡褐色	良	砂粒含-灰色粒
	0631	257	115	中世土師器	皿	SD25	13.8	2.3	9.2	0.3（口縁部）	0.7	1/3	中世	B3類　前Ⅵ期	10YR7/3	にぶい黄橙色	良	砂粒含-灰色粒
	0632	257	115	中世土師器	皿	SD25	13.4	3.6	7.8	0.65（口縁部）	0.7	1/2	中世	K類　前Ⅵ～Ⅶ期　ロクロ成形	7.5YR7/3	にぶい橙色	良	砂粒含-白・赤・灰色粒
	0633	257	139-2	珠洲	壷	SD25	10.2			0.6（口縁部）		1/6口縁部	中世	Ⅰ3期	N6/	灰色	良	微砂粒含-白・黒色粒
	0634	257	141-1	中世土師器	皿	SD22	8.25			0.4（口縁部）		1/8	中世	B5類　前Ⅴ～Ⅵ期	2.5Y8/1	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	0635	257	135-1	白磁	碗	SD22	16.4			0.8（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅳ類　白磁釉7.5Y7/2灰白色	N8/	灰白色	良	精良
	0636	257	115	中世土師器	皿	SD20	7.8	1.5		0.4（口縁部）	0.4	3/5	中世	B5類　前Ⅵ～Ⅶ期	10YR8/3	浅黄橙色	良	精良
	0637	257	141-1	中世土師器	皿	SD20	13.6			0.4（口縁部）		1/10	中世	Z3類　前Ⅵ期	10YR8/3	浅黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	0638	257	141-1	中世土師器	皿	SD20	12.6			0.5（口縁部）		1/3口縁部	中世	B1類	2.5Y8/1	灰白色	良	微砂粒含-白・灰色粒
	0639	257	139-2	珠洲	擂鉢	SD20	17.1			0.6（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅱ期	N5/	灰色	良	砂粒含-白・黒色粒

中名Ⅴ・Ⅵ遺跡

土器・陶磁器一覧（8）

地区	遺物番号	図面番号	写真番号	種類	器種	遺構番号	口径 cm	器高 cm	底径 cm	器厚（体部中位）	器厚（底部）	残存率	時期	備考	色調	胎土色	焼成	胎土
D1・2・4地区	0640	257	151-1	中世土師器	皿		10.3			0.6（口縁部）	1.0	1/4	中世	K類 前Ⅵ～Ⅶ期 ロクロ成形	7.5YR6/8	橙色	良	砂粒含-白・灰・赤・黒色粒
	0641	257	151-1	中世土師器	皿				4.0		1.3	完形底部	中世	K類 ロクロ成形 底部回転糸切り	2.5Y8/3	淡黄色	普通	砂粒含-白色粒
	0642	257	151-1	中世土師器	皿		14.7			0.6（口縁部）		1/10口縁部	中世	A1類 前Ⅴ期	10YR7/4	にぶい黄橙色	良	精良
	0643	257	151-1	中世土師器	皿		13.8			0.4（口縁部）	0.3	1/10	中世	B3類 前Ⅵ期	10YR7/2	にぶい黄橙色	良	精良
	0644	257	151-1	中世土師器	皿		13.1			0.45（口縁部）		1/10口縁部	中世	Z2類 前Ⅴ期 内面ス ス付着	2.5Y8/2	灰白色	良	微砂粒含-白色粒
	0645	257	150-2	中世土師器	皿		14.0	(2.6)		0.4		1/8以下	中世	B2類 前Ⅵ期	2.5Y7/3	淡黄色	普通	精良
	0646	257	150-2	中世土師器	皿		16.0	(3.2)		0.45		1/8以下	中世	B2類 前Ⅵ期 内外面ス ス付着	10YR7/3	にぶい黄橙色	普通	精良
	0647	257	150-2	中世土師器	皿		11.6	2.6	5.6	0.4		1/8以下	中世	B3類 前Ⅵ期 口縁部ス ス付着	2.5Y7/3	淡黄色	普通	精良 微砂粒含-白・灰・赤色粒
	0648	257	150-2	中世土師器	皿		12.8	(2.6)		0.4		1/6	中世	B1類 前Ⅵ期 口縁部ス ス付着	2.5Y7/3	淡黄色	普通	精良
	0649	257	151-2	中世土師器	皿		14.0			0.4（口縁部）		1/8口縁部	中世	Z9類 後Ⅲ期	2.5Y8/2	灰白色	普通	砂粒含-白・黒色粒
	0650	257	150-2	中世土師器	皿		6.3	2.8	8.6	0.5		1/6	中世	Z2類 前Ⅴ～Ⅵ期 内外面ス ス付着	10YR7/3	にぶい黄橙色	普通	微砂粒含-白色粒
	0651	257	150-2	中世土師器	皿		11.0	(2.5)		0.5		1/6	中世	C1類 前Ⅷ期 内面ス ス付着	2.5Y7/3	淡黄色	普通	精良
	0652	257	151-1	中世土師器	皿		10.0			0.4（口縁部）	0.3	1/4	中世	C5類 後Ⅰ期	2.5Y8/2	灰白色	普通	砂粒含-灰色粒
	0653	257	151-1	中世土師器	皿		8.0			0.3（口縁部）	0.6	1/5	中世	C6a類 後Ⅰ期 口縁部内外ス ス付着	7.5YR5/4	にぶい褐色	良	精良
	0654	257	151-1	中世土師器	皿		9.4			0.5（口縁部）	0.4	1/3	中世	Z5類 前Ⅸ～後Ⅰ期 口縁内面ス ス付着	2.5Y8/3	淡黄色	良	精良
	0655	257	150-2	中世土師器	皿		12.0	(1.5)		0.5		1/8以下	中世	Z5類 後Ⅱ期 内面油煙付着	2.5Y8/3	淡黄色	普通	精良
	0656	257	150-2	中世土師器	皿		12.0	(2.7)		0.5		1/8	中世	Z9類 後Ⅲ期	7.5YR7/2	明褐灰色	普通	精良
	0657	257	151-1	中世土師器	皿		9.0	1.8	3.0	0.45（口縁部）	0.35	1/5	中世	B1類 後Ⅰ～Ⅱ期 口縁部ス ス付着	2.5Y8/2	灰白色	普通	微砂粒含-灰色粒
	0658	257	150-2	中世土師器	皿		8.0	(1.9)		0.4		1/4	中世	B1類 前Ⅶ～Ⅷ期	10YR7/2	にぶい黄橙色	普通	精良
	0659	257	150-2	中世土師器	皿		10.6	(2.4)		0.35（口縁部）		1/8	中世	B1類 前Ⅶ～Ⅷ期	10YR7/3	にぶい黄橙色	普通	精良
	0660	257	151-1	中世土師器	皿		8.6			0.4（口縁部）	0.3	1/10	中世	B1類 前Ⅶ～Ⅷ期	2.5Y8/1	灰白色	普通	微砂粒含-灰白色
	0661	257	151-1	中世土師器	皿		11.7			0.4（口縁部）	0.5	1/7	中世	Z8類 後Ⅲ期	2.5Y8/1	灰白色	良	精良
	0662	257	150-2	中世土師器	皿		9.6	(2.5)		0.5		1/8	中世	B2類 前Ⅵ期 内面ス ス付着	2.5Y7/3	淡黄色	良	微砂粒含-白色粒
	0663	257	150-2	中世土師器	皿		9.8	(2.4)		0.6		1/6	中世	Z6類 前Ⅶ～Ⅷ期	2.5Y7/3	淡黄色	普通	精良
	0664	257	150-2	中世土師器	皿		8.2	(2.0)		0.4		1/8以下	中世	Z6類 前Ⅶ～Ⅷ期	10YR6/3	にぶい黄橙色	不良	微砂粒含-白色粒
	0665	257	151-1	中世土師器	皿		10.8			0.5（口縁部）	0.4	1/10以下	中世	B1類 前Ⅵ期	2.5Y8/1	灰白色	普通	微砂粒含-灰色粒
	0666	257	151-1	中世土師器	皿		9.6	2.3	5.0	0.5	0.5	1/4	中世	B1類 前Ⅳ～Ⅴ期 外面ス ス付着	2.5Y8/3	淡黄色	良	砂粒含-灰色粒
	0667	257	150-2	中世土師器	皿		8.0	(1.4)		0.5		1/5	中世	A2類 前Ⅴ～Ⅵ期	10YR6/3	にぶい黄橙色	普通	精良
	0668	257	150-2	中世土師器	皿		8.0	1.2	2.0	0.5		1/4	中世	B4類 前Ⅵ期	2.5Y7/3	淡黄色	普通	微砂粒含-白色粒
	0669	257	150-2	中世土師器	皿		7.0			0.4（口縁部）	0.4	1/4	中世	B4類 前Ⅵ期	2.5Y8/2	灰白色	普通	砂粒含-白色粒
	0670	257	114	中世土師器	皿		8.6	1.1	5.5	0.35（口縁部）	0.5	4/5	中世	B4類 前Ⅵ期	2.5Y8/3	淡黄色	普通	精良
	0671	257	150-2	中世土師器	皿		8.8	1.3	2.2	0.5		1/5	中世	B4類 前Ⅵ期	10YR7/3	にぶい黄橙色	普通	精良
	0672	257	114	中世土師器	皿		8.7	1.8	3.8	0.5		ほぼ完形	中世	B1類 前Ⅵ期 内外面の口縁部にス ス付着	7.5YR8/3	淡黄橙色	普通	極微砂粒含-白色粒
	0673	257	150-2	中世土師器	皿		8.6	1.6	4.4	0.5		1/4	中世	B1類 前Ⅵ期	10YR7/3	にぶい黄橙色	普通	精良
	0674	257	114	中世土師器	皿		8.0	1.7	4.2	0.3（口縁部）	0.4	1/2	中世	B1類 前Ⅵ期	10YR8/4	淡黄橙色	普通	微砂粒含-白色粒
	0675	257	115	中世土師器	皿		7.5	1.9		0.4（口縁部）	0.4	2/3	中世	B1類 前Ⅳ～Ⅴ期 内面一部ス ス付着	2.5Y8/4	淡黄色	良	砂粒含-灰色粒
	0676	257	151-1	中世土師器	皿		10.0			0.4（口縁部）	0.3	1/8	中世	B1類 後Ⅰ～Ⅱ期 口縁部ス ス付着	2.5Y8/2	灰白色	普通	砂粒含-灰・赤色粒
	0677	257	151-1	中世土師器	皿		9.2			0.5（口縁部）		1/4	中世	B1類 後Ⅰ～Ⅱ期 口縁部ス ス付着	2.5Y8/2	淡褐色	良	精良
	0678	257	150-2	中世土師器	皿		10.0	(1.3)		0.45		1/8以下	中世	B1類 後Ⅰ～Ⅱ期 油煙付着	2.5Y8/3	淡黄色	普通	極砂粒含-褐色粒
	0679	257	151-1	中世土師器	皿		10.1			0.5（口縁部）		1/6	中世	Z6類 前Ⅶ～Ⅷ期 外面ス ス付着	2.5Y8/2	灰白色	良	微砂粒含-灰色粒
	0680	257	151-1	中世土師器	皿		8.0			0.4（口縁部）		1/5	中世	Z6類 前Ⅶ～Ⅷ期	2.5Y8/2	灰白色	普通	微砂粒含-赤色粒
	0681	257	151-1	中世土師器	皿		8.0			0.4（口縁部）		1/6	中世	C5類 前Ⅸ期 口縁部ス ス付着	7.5YR7/3	にぶい橙色	良	砂粒含-赤色粒
	0682	257	151-1	中世土師器	皿		7.4			0.5（口縁部）	0.6	1/4	中世	B1類 前Ⅵ期 内外面全体油煙付着	2.5YR8/2	灰白色	良	精良
	0683	257	151-1	中世土師器	皿		8.0			0.4（口縁部）	0.3	1/8	中世	B1類 前Ⅳ～Ⅴ期 墨書あり 三文字確認できるが判読不明	2.5Y8/2	灰白色	良	精良
	0684	258	146-1	龍泉窯系青磁	碗		15.0			0.4（口縁部）		1/8口縁部	中世	Ⅱb類 蓮弁文 青磁釉2.5GY6/1オリーブ灰色	N7/	灰白色	良	精良
	0685	258	146-1	龍泉窯系青磁	碗		14.3			0.55		1/8	中世	Ⅳ類（上田DⅠ類）～上田DⅡ類 青磁釉5Y5/2灰オリーブ色	5Y7/1	灰白色	良	精良
	0686	258	146-1	龍泉窯系青磁	碗		15.2			0.5（口縁部）		1/10口縁部	中世	Ⅳ類（上田DⅠ類）～上田DⅡ類 青磁釉5Y5/2灰オリーブ色	2.5Y7/2	灰黄色	良	砂粒含-白色粒
	0687	258	146-1	龍泉窯系青磁	碗		12.9			0.3（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅳ類（上田DⅠ類）～上田DⅡ類 無文 青磁釉7.5Y6/2灰オリーブ色	N6/	灰色	良	微砂粒含-白色粒
	0688	258	146-1	龍泉窯系青磁	碗		14.0			0.4（口縁部）		1/10以下	中世	Ⅰ6a類 内面クシとヘラによる文様 青磁釉5Y6/2灰オリーブ色	5Y7/1	灰白色	良	精良
	0689	258	146-1	龍泉窯系青磁	碗					0.8		小片体部	中世	Ⅰ4類 内面にヘラ彫り 青磁釉5Y6/2灰オリーブ色	10YR8/1	灰白色	良	精良
	0690	258	146-1	龍泉窯系青磁	碗			3.2（残存）	4.7		1.5	1/3	中世	Ⅱc類？ 内面見込みに陰刻印文（幾何学的花） 青磁釉7.5Y5/3灰オリーブ色	N7/	灰白色	良	微砂粒含-灰色粒
	0691	258	146-1	龍泉窯系青磁	碗					0.4（口縁部）		小片	中世	上田CⅡ類 青磁釉5GY6/1オリーブ灰色 雷文	2.5GY8/1	灰白色	良	精良
	0692	258	146-1	白磁	皿～坏				4.3		0.8	1/2弱底部	中世	森田分類D群 15c 白磁釉2.5GY8/1灰白色	N8/	灰白色	良	精良
	0693	258	146-1	龍泉窯系青磁	碗				5.2		1.2	1/2底部	中世	Ⅳ類以降（Ⅳ1類？）～上田D・E類 青磁釉10Y6/2オリーブ灰色	N8/	灰白色	良	精良
	0694	258	146-1	龍泉窯系青磁	皿				5.2		0.8	1/8底部	中世	Ⅳ類以降 高台内釉ガキ 青磁釉7.5Y5/2灰オリーブ色	5Y6/1	灰色	良	精良
	0695	258	146-1	龍泉窯系青磁	皿		8.7			0.5		1/8	中世	Ⅳ類以降 青磁釉10Y6/2オリーブ灰色	5Y7/1	灰白色	良	精良
	0696	258	146-1	龍泉窯系青磁	皿		11.7			0.6（口縁部）		1/7口縁部	中世	Ⅳ類以降 内面クシ文 青磁釉2.5GY6/1オリーブ灰色	N7/	灰白色	良	微砂粒含-白・黒色粒
	0697	258	146-1	龍泉窯系青磁	香炉（小型）				4.4		0.5	1/3底部	中世	Ⅳ類以降 足は3ヵ所貼付 青磁釉5GY5/1オリーブ灰色	N7/	灰白色	良	微砂粒含-白色粒
	0698	258	146-1	青磁	瓶類			(4.2)	9.6	0.7		1/6	近世?	青磁釉10GY7/1明緑灰色	N7/	灰白色	良	精良
	0699	258	146-1	白磁	坏		10.0			0.4（口縁部）		1/9口縁部	中世	森田分類D群 15c～ 白磁釉10Y8/1灰白色	10Y8/1	灰白色	良	精良
	0700	258	145-2	瀬戸美濃	平椀		16.9			0.5		1/8口縁部	中世	灰釉5Y6/3オリーブ黄色 後期Ⅰ	2.5Y7/1	灰白色	良	精良
	0701	258	145-2	瀬戸美濃	平椀		17.1			0.35		1/8口縁部	中世	灰釉2.5Y6/4にぶい黄色 後期Ⅳ	2.5Y8/2	灰白色	良	精良
	0702	258	145-1	瀬戸美濃	天目茶椀		11.2			0.4		1/10口縁部	中世	鉄釉10Y6/2オリーブ灰色 後期Ⅳ	2.5Y8/1	灰白色	良	精良
	0703	258	145-1	瀬戸美濃	天目茶椀				4.4	0.6	0.7	底部完形	中世	鉄釉N2/0黒色 後期Ⅱ	2.5Y8/2	灰白色	良	精良
	0704	258	145-1	瀬戸美濃	天目茶椀				3.0	0.5	0.9	1/3底部	中世	鉄釉N1.5/0黒色 後期Ⅰ～Ⅱ 高台裏面に墨痕あり	5Y8/1	灰白色	良	精良
	0705	258	145-2	瀬戸美濃	端反皿～丸皿				5.0	0.5	0.6	1/5底部	中世	灰釉5Y6/3オリーブ黄色 大窯期Ⅰ～Ⅱ期	5Y7/1	灰白色	良	精良
	0706	258	145-2	瀬戸美濃	直縁大皿					0.6（口縁部）		小片口縁部	中世	灰釉2.5Y6/6明黄褐色 後期Ⅳ	5Y7/1	灰色	良	微砂粒含-白・灰色粒
	0707	258	145-2	瀬戸美濃	卸皿		14.0			0.5		口縁部1/4	中世	灰釉2.5Y8/3淡黄色 中期Ⅰ	2.5Y8/3	淡黄色	良	砂粒含-灰・赤色粒
	0708	258	145-2	瀬戸美濃	鉢		14.3			0.6（口縁部）		1/10口縁部	中世	灰釉5Y8/3浅黄色 後期Ⅰ～Ⅱ	2.5Y8/2	灰白色	良	精良
	0709	258	145-2	瀬戸美濃	卸皿		16.0			0.4（口縁部）		小片口縁部	中世	後期Ⅱ 口縁部灰釉10YR6/4にぶい黄橙色	10YR8/2	灰白色	良	微砂粒含-灰色粒
	0710	258	145-2	瀬戸美濃	卸皿		14.6			0.5（口縁部）		1/8口縁部	中世	灰釉5Y7/3浅黄色 後期Ⅳ(古)	5Y8/1	灰白色	良	微砂粒含-白・黒色粒
	0711	258	145-2	瀬戸美濃	卸目付大皿					0.8		小片	中世	灰釉7.5Y7/2灰白色 後期Ⅳ	7.5Y8/1	灰白色	良	微砂粒含-白色粒
	0712	258	145-2	瀬戸美濃	卸目付大皿				16.0		1.0	1/6底部	中世	後期Ⅳ	2.5Y8/2	灰白色	良	砂粒含-白・黒・茶色粒
	0713	258	145-2	瀬戸美濃	盤類				14.0	0.75	0.6	1/3底部	中世	灰釉2.5Y6/4にぶい黄色 後期Ⅳ	2.5Y8/2	灰白色	良	精良
	0714	258	145-2	瀬戸美濃	盤				16.5		0.9	1/8底部	中世	灰釉7.5Y6/3オリーブ黄色 後期Ⅰ～Ⅱ	5Y8/2	灰白色	良	微砂粒含-白・黒色粒
	0715	258	145-2	瀬戸美濃	梅瓶						1.0	小片底部	中世	灰釉2.5GY8/1灰白色 中期	N8/	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	0716	258	147-2	八尾	擂鉢		29.6			1.0（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅱ類 擂目9条一単位	10R5/3	赤褐色	良	砂粒含-白色粒
	0717	258	147-2	八尾	甕					0.65		小片口縁部	中世	Ⅱa類	2.5Y6/2	灰黄色	良	微砂粒含-白色粒
	0718	258	147-2	八尾	甕		40.3			1.0		小片口縁部	中世	Ⅱa類	2.5Y5/2	暗灰褐色	良	微砂粒含-白色粒
	0719	258	147-2	八尾	甕				14.0	1.2	1.15	1/4底部	中世		7.5YR6/2	灰褐色	良	砂粒含-白・灰色粒
	0720	258	147-2	八尾	甕				10.1	1.2		1/8底部	中世		7.5YR5/3	にぶい褐色	良	微砂粒含-白色粒
	0721	258	147-1	珠洲	擂鉢		33.4			1.0		1/8口縁部	中世	Ⅱ期 擂目4条一単位	5Y6/1	灰色	普通	微砂粒含-白色粒
	0722	258	147-1	珠洲	擂鉢		31.0			0.85		1/8口縁部	中世	Ⅱ期	N6/0	灰色	良	微砂粒含-白・黒色粒
	0723	258	147-1	珠洲	擂鉢		26.0			1.0（口縁部）		1/8口縁部	中世	Ⅳ2 期 擂目7条確認	N3/	暗灰色	良	微砂粒含-白・黒色粒
	0724	258	147-1	珠洲	擂鉢		24.2			0.7		1/8口縁部	中世	Ⅱ期	5Y6/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	0725	258	147-1	珠洲	擂鉢		31.8			1.0		口縁部小片	中世	Ⅱ期	N5/0	灰色	良	精良
	0726	259	147-1	珠洲	擂鉢					1.05		口縁部小片	中世	Ⅱ期 擂目16条一単位	5Y6/1	灰色	普通	微砂粒含-白色粒
	0727	259	147-1	珠洲	擂鉢					0.9（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅴ期 口縁部に波状文10条	7.5Y6/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	0728	259	147-1	珠洲	擂鉢				10.1	0.7	1.2	1/5底部	中世		7.5Y6/1	灰色	普通	微砂粒含-白色粒
	0729	259	147-1	珠洲	擂鉢				12.1	1.2	2.0	1/8底部	中世		5GY4/1	暗オリーブ灰色	普通	微砂粒含-白色粒
	0730	259	147-1	珠洲	擂鉢				10.05	1.5	1.9	1/8底部	中世	擂目3条確認	N4/0	灰色	良	砂粒含-白色粒
	0731	259	147-1	珠洲	擂鉢				11.0	0.7	1.1	1/6底部	中世	擂目11条一単位	5Y7/1	灰白色	普通	微砂粒含-白色粒
	0732	259	146-2	珠洲	壺		26.6			1.1		1/4口縁部	中世	Ⅱ期	N5/0	灰色	良	微砂粒含-白色粒
	0733	259	146-2	珠洲	壺		19.2			0.6		1/8口縁部	中世	Ⅴ期	N6/0	灰色	良	微砂粒含-白色粒

中名Ⅴ・Ⅵ遺跡

土器・陶磁器一覧（9）

地区	遺物番号	図面番号	写真番号	種類	器種	遺構番号	口径 cm	器高 cm	底径 cm	器厚（体部中位）	器厚（底部）	残存率	時期	備考	色調	胎土色	焼成	胎土
D1・2・4地区	0734	259	146-2	珠洲	壷		20.4			0.9（口縁部）		1/8口縁部	中世	Ⅴ期	N6/0	灰色	良	微砂粒含-白色粒
	0735	259	146-2	珠洲	壷				16.2	1.2	1.0	1/4底部	中世		N4/0	灰色	良	微砂粒含-白・灰色粒
	0736	259	146-2	珠洲	甕					1.5		口縁部小片	中世	Ⅲ期	N6/0	灰色	良	微砂粒含-白色粒
	0737	259	146-2	珠洲	甕					2.0		口縁部小片	中世	Ⅱ期	N5/0	灰色	良	微砂粒含-白色粒
	0738	259	146-2	珠洲	甕					1.8（口縁部）		口縁部小片	中世	Ⅳ2期	N7/0	灰白色	良	微砂粒含-白色粒
	0739	259	146-2	珠洲	甕					1.3（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅰ3期	7.5YR6/2	灰褐色	普通	砂粒含-白色粒
	0740	259	146-2	珠洲	甕				14.0	1.3	1.4	1/4底部	中世	鉢として転用か？	N5/0	灰色	良	微砂粒含-白色粒
	0741	259	146-2	珠洲	甕		57.8			1.3		小片口縁部	中世	Ⅱ期	5Y6/1	灰色	普通	微砂粒含-白色粒
	0742	259	145-1	越中瀬戸	皿		10.0	2.15	5.0	0.5	0.8	1/2	近世	鉄釉5RP3/1暗紫灰色	7.5YR7/6	橙色	良	砂粒含-白色粒
	0743	259	145-1	越中瀬戸	皿				4.1	0.6	0.7	1/8底部	近世	灰釉2.5Y8/2灰白色　錆釉5YR5/4にぶい赤褐色	10YR8/3	浅黄橙色	良	微砂粒含-灰色粒
	0744	259	145-1	越中瀬戸	皿		10.3	2.4	4.9	0.45	0.6	1/2	近世	灰釉5Y6/4オリーブ黄色	7.5YR7/4	にぶい橙色	良	精良
	0745	259	145-1	越中瀬戸	皿		10.9	2.4	5.0	0.4		口縁部1/6	近世	灰釉7.5Y7/3浅黄色	7.5YR7/3	にぶい橙色	良	砂粒含-灰・黒色粒
	0746	259	145-1	越中瀬戸	皿		10.0	2.1	4.6	0.6	0.75	1/5	近世	灰釉5Y4/2灰オリーブ色	2.5Y7/2	灰黄色	良	微砂粒含-白色粒
	0747	259	145-1	越中瀬戸	皿				4.8	0.3	0.5	1/4底部	近世	鉄釉5YR4/2灰褐色	5YR6/3	にぶい橙色	良	微砂粒含-白色粒
	0748	259	145-1	越中瀬戸	皿				4.05		0.6	1/2弱底部	近世	灰釉5Y8/2灰白色　錆釉2.5YR4/3にぶい赤褐色	5YR6/4	にぶい橙色	良	微砂粒含-白色粒
	0749	259	145-1	越中瀬戸	皿				5.1	0.5	0.4	1/4底部	近世	灰釉2.5Y4/4オリーブ褐色	10YR7/3	にぶい黄橙色	良	微砂粒含-白色粒
	0750	259	146-1	越中瀬戸	皿				4.6		0.95	1/4底部	近世	灰釉2.5GY8/1灰白色	10YR8/3	浅黄橙色	良	微砂粒含-茶色粒
	0751	259	145-1	越中瀬戸	椀				4.2	0.4	0.7	2/3底部	近世	鉄釉5Y3/2オリーブ黒色	2.5Y7/1	灰白色	良	微砂粒含-白色粒
	0752	259	146-1	伊万里	皿				4.1		0.6	1/3底部	近世	内面草花文　スナ目　透明釉7.5GY8/1明緑灰色	N8/	灰白色	良	砂粒含-白・黒色粒
	0753	259	146-1	伊万里（波佐見）	皿		12.0	3.2		0.6		口縁部1/6	近世	透明釉2.5GY8/1灰白色　内面二重格子文　蛇ノ目釉ハギ	N8/	灰白色	良	精良
	0754	259	146-1	伊万里	蓋					0.45（天井部）		1/3	近世	透明釉2.5GY8/1灰白色　内面に花文	10Y8/1	灰白色	良	微砂粒含-白色粒
	0755	259	146-1	伊万里	皿		20.0	3.0	11.7	0.5	0.5	1/10以下	近世	透明釉5GY8/1灰白色　ウルシ継ぎ痕　内面草花文	2.5GY8/1	灰白色	良	微砂粒含-白色粒
	0756	259	145-1	唐津（三島手）	椀		11.0	(4.3)		0.45		口縁部1/8	近世		10YR5/2	灰黄褐色	良	精良
	0757	259	145-1	唐津（三島手）	瓶類				7.2	0.4	0.3	1/6底部	近世	灰釉2.5Y7/3浅黄色	10YR7/3	にぶい黄橙色	良	精良
	0758	259	145-1	施釉陶器	灰釉皿				3.0	0.4	0.7	底部完形	近世	灰釉2.5Y6/4にぶい黄色	2.5Y7/2	灰黄色	良	精良
	0759	259	145-1	唐津	擂鉢		33.9			0.5		小片口縁部	近世	鉄釉10YR3/2黒褐色	7.5YR4/2	灰褐色	良	精良
	0760	259	145-1	唐津	擂鉢		33.8			0.8		小片口縁部	近世	鉄釉5YR2/2黒褐色	5YR6/3	にぶい橙色	良	精良
D3地区	0761	260	158-1	須恵器	蓋	SD20	13.8			0.4		1/8口縁部	古代		5Y6/1	灰色	普通	微砂粒含-白色粒
	0762	260	116	須恵器	杯A	SD02	13.0	3.3	8.5	0.5	0.7	1/2	古代		7.5YR7/3	にぶい橙色	不良	砂粒含-白色粒
	0763	260	116	須恵器	杯A		13.55	3.6	9.7	0.4	0.7	1/3	古代		7.5Y7/1	灰白色	普通	微砂粒含-白色粒
	0764	260	158-1	須恵器	壷				10.3	0.7	0.6	1/6底部	古代		10Y6/1	灰色	良	微砂粒含-白色粒
	0765	260	154-2	土師器	杯	SK01			5.7		1.3	ほぼ完形底部	古代	底面回転糸切り	2.5YR6/6	橙色	良	砂粒含-白・灰・赤・黒色粒
	0766	260	158-1	須恵器	壷		24.7			0.8（口縁部）		1/8口縁部	古代		N6/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	0767	260	154-1	土製品	土錘		4.65 長さ	3.7幅	1.6 孔径		24.06 重量	1月3日	古代	樽型	10YR7/2	にぶい黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	0768	260	153-1	珠洲	擂鉢	SK43	28.5			1.0		1/8口縁部	中世	Ⅰ3期	5Y6/1	灰色	普通	砂粒含-白色粒
	0769	260	154-2	中世土師器	皿	SK11	9.4			0.5（口縁部）	0.9	1/5	中世	K類　前Ⅶ～Ⅷ期　内外面赤彩10R6/4にぶい赤橙色　ロクロ成形	7.5YR8/3	淡黄橙色	普通	砂粒含-白色粒
	0770	260	116	中世土師器	皿	SK11	7.1	1.9	3.0	0.4（口縁部）	0.5	1/2	中世	B5類　前Ⅵ～Ⅶ期	2.5Y8/1	灰白色	不良	砂粒含-灰色粒
	0771	260	154-1	中世土師器	皿	SD03	9.5			0.5（口縁部）	0.5	1/3	中世	D1類　後Ⅰ期　口縁端部にスス付着	10YR8/3	淡黄橙色	普通	砂粒含-黒色粒
	0772	260	154-1	中世土師器	皿	SD03	11.4			0.6（口縁部）		1/8	中世	D2類　後Ⅰ期	7.5YR8/3	淡黄橙色	良	砂粒含-赤色粒
	0773	260	116	中世土師器	皿	SD03	11.9			0.5（口縁部）	0.3	1/3	中世	D1類　後Ⅲ期　外面スス付着	5YR8/4	淡橙色	良	砂粒含-赤色粒
	0774	260	154-1	瀬戸美濃	天目茶椀	SD03	10.8			0.6		1/6	中世	鉄釉10YR2/1黒色　錆釉-7.5YR4/2灰褐色　後期Ⅳ（新）	7.5YR7/4	にぶい橙色	良	精良
	0775	260	154-1	瀬戸美濃	小鉢	SE03	9.9			0.65	0.8	1/4	中世	灰釉2.5Y7/2灰黄色　後期Ⅰ～Ⅱ	10YR8/2	灰白色	良	砂粒含-黒色粒
	0776	260	154-1	中世土師器	皿	SK28	13.0			0.6（口縁部）		1/10	中世	Z1類　前Ⅷ期	7.5YR7/2	明褐灰色	普通	砂粒含-白・黒色粒
	0777	260	154-1	中世土師器	皿	SK28	8.0			0.3（口縁部）	0.5	1/8	中世	Z1類　前Ⅴ期	10YR8/3	淡黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	0778	260	154-2	中世土師器	皿	SD17	9.1	1.8	4.0	0.5（口縁部）	0.4	1/4	中世	D4類　後Ⅳ～Ⅴ期　内外面油煙付着	2.5Y8/2	灰白色		砂粒含-黒色粒
	0779	260	116	中世土師器	皿	SD17	9.6	2.2	4.0	0.65（口縁部）	0.4	9/10	中世	D1類　後Ⅲ期　スス付着　全体的に二次被熱	7.5YR6/3	にぶい褐色	良	微砂粒含-透明色粒
	0780	260	153-1	珠洲	擂鉢	SD16				0.8	1.7	1/6底部	中世	擂目11条一単位	N5/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	0781	260	154-2	中世土師器	皿	SD12	11.7			0.6（口縁部）		1/6	中世	Z2類　前Ⅷ期	7.5YR8/3	淡黄橙色	良	微砂粒含-白色粒
	0782	260	154-2	中世土師器	皿	SD13	12.0			0.6（口縁部）		1/8	中世	Z1類　前Ⅷ期	2.5Y8/1	灰白色	不良	砂粒含-白・黒色粒
	0783	260	158-2	中世土師器	皿	SD04	10.65			0.6（口縁部）		1/5	中世	D2類　後Ⅱ～Ⅲ期	7.5YR7/3	にぶい橙色	良	砂粒含-赤色粒
	0784	260	154-1	中世土師器	皿	SD04	16.0			0.55（口縁部）		1/8	中世	Z10類　後Ⅲ～Ⅳ期　一部黒色化	10YR8/4	淡黄橙色	良	砂粒含-白・灰・黒色粒
	0785	260	154-1	中世土師器	皿	SD04	10.8	2.0	5.3	0.6（口縁部）	0.4	1/5	中世	B1類　後Ⅱ～Ⅲ期　内外面スス付着	7.5YR7/3	にぶい橙色	良	砂粒含-灰色粒
	0786	260	154-1	土製品	ﾌｲｺﾞ羽口	SD04	9.4 長さ	6.4幅		3.0		1/5	中世?		10YR5/3	にぶい黄褐色	良	砂粒含-白・灰・赤色粒
	0787	260		土製品	ﾌｲｺﾞ羽口	SD04	6.45 長さ	6.5幅		4.4		破片	中世?		10YR6/2	灰黄褐色	良	砂粒含-白色粒
	0788	260	153-1	珠洲	甕	SD04	44.5			1.5		1/8口縁部	中世	Ⅱ期	N5/0	灰色	良	微砂粒含-白色粒
	0789	260		土製品	ﾌｲｺﾞ羽口	SE01	5.3 長さ	8.5幅		2.3		先端残存	中世?		7.5YR6/4	にぶい橙色	良	砂粒含-白・灰色粒
	0790	260	154-1	土製品	ﾌｲｺﾞ羽口	SD03	7.6 長さ	4.2幅		3.1		1/10	中世?		5YR6/8	橙色	良	砂粒含-白・黒色粒
	0791	260	153-2	八尾	甕	SD07	20.0			0.9（口縁部） 1.2（体部上位）		1/4	中世	Ⅱc類	10YR5/2	灰黄褐色	良	砂粒含-白色粒
	0792	260	153-1	珠洲	甕	SD15	52.0			1.0		1/8口縁部	中世	Ⅴ期	N6/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	0793	261	153-1	珠洲	甕	SD15	51.5			1.1		1/8口縁部	中世	Ⅳ期	10BG3/1	暗青灰色	良	砂粒含-白色粒
	0794	261	154-2	中世土師器	皿	SD05	15.1			0.8（口縁部）	0.8	1/5	中世	B3類　前Ⅵ期　外面スス付着	7.5YR8/3	淡黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	0795	261	154-2	中世土師器	皿	SD05	12.85			0.6（口縁部）		1/8	中世	B4類　前Ⅴ期	2.5Y6/3	にぶい黄色	良	砂粒含-白色粒
	0796	261	154-2	中世土師器	皿	SD05	11.9			0.45（口縁部）		1/6	中世	B1類　前Ⅶ～Ⅷ期	10YR7/2	にぶい黄橙色	普通	微砂粒含-白・灰・黒色粒
	0797	261	154-2	中世土師器	皿	SD05	12.9			0.5（口縁部）		1/10	中世	B2類　前Ⅴ期	2.5Y8/1	灰白色	普通	微砂粒含-白色粒
	0798	260	154-2	中世土師器	皿	SD05	8.9			0.5（口縁部）	0.6	1/4	中世	Z1類　前Ⅳ期　外面スス付着	2.5Y7/1	灰白色	普通	砂粒含-白・黒色粒
	0799	261	154-2	中世土師器	皿	SD05	8.7	1.05	5.9	0.3（口縁部）	0.5	1/5	中世	Z1類　前Ⅳ～Ⅴ期	10YR8/2	灰白色	不良	微砂粒含-白・灰色粒
	0800	261	154-2	中世土師器	皿	SD05	7.6			0.4（口縁部）	0.7	1/5	中世	Z3類　前Ⅵ期	10YR8/2	灰白色	不良	砂粒含-白色粒
	0801	261	153-2	珠洲	擂鉢	SD05			11.8	2.7（体部下位）	2.6	1/5	中世	擂目4条確認　外面スス付着	5YR4/1	褐灰色	良	砂粒含-白色粒
	0802	261	153-2	珠洲	甕	SD05	32.2			1.3（口縁部）		1/5	中世	Ⅱ期	N4/	灰色	普通	微砂粒含-白・黒色粒
	0803	261	153-2	珠洲	甕	SD05			13.8	1.7（体部下位）	1.4	1/4	中世		7.5Y6/1	灰色	普通	砂粒含-白・黒色粒
	0804	261	153-1	珠洲	擂鉢	SD05	32.0			0.7		1/8	中世	Ⅱ期　擂目9条一単位	7.5Y6/1	灰色	良	砂粒含-黒色粒
	0805	261	153-1	珠洲	擂鉢	SD05			9.6	2.0（体部下位）	1.8	1/5	中世	擂目4条一単位	N3/	暗灰色	良	砂粒含-白・黒色粒
	0806	261	153-2	珠洲	擂鉢	SD05	19.1			0.6		1/6	中世	Ⅱ期　内面に部分的スス付着	N4/	灰色	良	微砂粒含-白色粒
	0807	261	154-1	中世土師器	皿	SK71	8.8			0.6（口縁部）	0.6	1/6	中世	Z5類　前Ⅸ期　内外面にスス付着	10YR7/3	にぶい黄橙色	良	精良
	0808	261	154-1	中世土師器	皿	SK29	8.4			0.5（口縁部）	0.5	1/5	中世	B1類　前Ⅸ～後Ⅰ期	10YR8/2	灰白色	良	砂粒含-赤色粒
	0809	261	154-1	龍泉窯系青磁	稜花皿	SK32	11.7			0.4		1/8口縁部	中世	14c～　青磁釉2.5GY5/1オリーブ灰色	N6/0	灰色	良	精良
	0810	261	116	中世土師器	皿	SD22	8.8	2.3	3.8	0.5（口縁部）	0.4	完形	中世	内外面口縁スス付着	7.5YR8/3	淡黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	0811	261		土製品	ﾌｲｺﾞ羽口	SK31	6.1 長さ	5.85 幅		3.2		破片	中世		2.5Y6/3	にぶい黄色	良	砂粒含-白色粒
	0812	261	154-1	白磁	碗		17.0			0.35		1/8口縁部	中世	Ⅳ類　白磁釉5Y6/2灰オリーブ色	5Y7/1	灰白色	良	精良
	0813	261	116	中世土師器	皿		8.0			0.5（口縁部）	0.5	1/2	中世	B1類　前Ⅶ～Ⅷ期　口縁部スス付着	10YR7/4	にぶい黄橙色	良	砂粒含-灰色粒
	0814	261	158-2	中世土師器	皿		8.7	1.8	3.6	0.4（口縁部）	0.7	1/3	中世	A2類　前Ⅵ期	7.5YR8/3	淡黄橙色	良	砂粒含-白・灰色粒
	0815	261	116	中世土師器	皿		7.2	1.7	3.7	0.5（口縁部）	0.6	3/4	中世	B2類　前Ⅵ期	7.5YR7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-白色粒
	0816	261	116	中世土師器	皿		9.45	2.2	4.6	0.7（口縁部）	0.5	ほぼ完形	中世	D1類　後Ⅳ～Ⅴ期　口縁端部スス付着　二次被熱	7.5Y7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-赤・黒色粒
	0817	261	158-2	中世土師器	皿		10.8	1.6	4.2	0.4（口縁部）	0.4	1/6	中世	Z5類　後Ⅱ期	2.5Y8/2	灰白色	良	砂粒含-黒色粒
	0818	261	155-1	白磁	碗		15.0			0.4		1/8口縁部	中世	Ⅴ4c類　内面クシ文　白磁釉5Y7/2灰白色	7.5Y8/1	灰白色	良	微砂粒含-黒色粒
	0819	261	155-1	白磁	碗		14.0			0.4		1/8口縁部	中世	Ⅴ4～Ⅷ1・3期　白磁釉7.5Y7/1灰白色	7.5Y8/1	灰白色	良	精良
	0820	261	155-1	龍泉窯系青磁	皿				5.1		0.75	3/4底部	中世	Ⅳ類以降　内外面輪状にカキとり　青磁釉7.5Y5/3灰オリーブ色	7.5YR7/2	明褐灰色	良	精良
	0821	261	155-2	瀬戸美濃	腰折皿		11.3			0.5		1/8口縁部	中世	後期Ⅳ(新)　灰釉5Y7/2灰白色	5Y8/1	灰白色	良	精良
	0822	261	155-2	瀬戸美濃	丸椀		13.2			0.5		1/8口縁部	中世	灰釉2.5Y7/3浅黄色　大窯期Ⅰ	2.5Y8/2	灰白色	良	精良
	0823	261	153-1	珠洲	擂鉢		30.2			1.0		1/8口縁部	中世	Ⅱ期	N5/0	灰色	良	微砂粒含-白色粒
	0824	261	153-1	珠洲	甕	SD26				1.2	2.1	1/10	中世	内面スス付着	N3/	暗灰色	良	微砂粒含-白色粒
	0825	262	158-1	珠洲	甕					1.1		口縁部小片	中世	Ⅴ期	N4/0	灰色	普通	微砂粒含-白色粒
	0826	262	158-1	珠洲	甕					1.1		口縁部小片	中世	Ⅲ期	N5/0	灰色	良	微砂粒含-白色粒
	0827	262	158-1	珠洲	擂鉢				9.0	0.7	1.1	1/4底部	中世	底部内面やや摩滅	N5/0	灰色	良	微砂粒含-白色粒
	0828	262	158-1	珠洲	擂鉢		32.1			0.9		1/8口縁部	中世	Ⅴ期	2.5Y5/1	黄灰色	不良	砂粒含-白色粒
	0829	262	158-1	珠洲	片口擂鉢		35.6			1.3		口縁部1/8以下	中世	Ⅳ1期　擂目8条確認	N5/0	灰色	良	微砂粒含-白色粒

土器・陶磁器一覧（10）

地区	遺物番号	図面番号	写真番号	種類	器種	遺構番号	口径cm	器高cm	底径cm	器厚（体部中位）	器厚（底部）	残存率	時期	備考	色調	胎土色	焼成	胎土
D3地区	0830	262	158-1	八尾	甕					1.4		口縁部小片	中世	Ⅱa類	2.5Y5/2	暗灰黄色	良	砂粒含-白色粒
	0831	262	155-2	越中瀬戸	皿		10.3	2.2	3.9	0.4	0.7	3/4	近世	灰釉7.5YR5/4にぶい褐色　内面に釉止めの段あり	10YR7/2	にぶい黄橙色	良	微砂粒含-白色粒
	0832	262	116	越中瀬戸	火入れ		13.4	7.2	6.8	0.5	0.45	1/2	近世	3点　トチン　鉄釉10YR3/4暗褐色	2.5Y8/4	淡黄色	良	微砂粒含-白色粒
	0833	262	155-2	越中瀬戸	火入れ		12.3	9.95	7.6	0.7	0.4	1/5	近世	灰釉5Y6/4オリーブ黄色	2.5Y8/1	灰白色	良	精良
	0834	262	156-1	越中瀬戸	香炉		8.0	3.9	4.6	0.35	0.45	1/2	近世	鉄釉5YR4/2灰褐色	10YR7/3	にぶい黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	0835	262	156-1	越中瀬戸	壷		11.5			0.7		1/6	近世	鉄釉10YR4/1褐灰色	10YR8/4	淡黄橙色	良	微砂粒含-白色粒
	0836	262	155-2	越中瀬戸	乗燭		5.0	4.0	4.5	0.25		3/4	近世	内部スス付着　鉄釉10YR3/4暗褐色	2.5Y7/1	灰白色	良	微砂粒含-白・黒色粒
	0837	262	117	越中瀬戸	水注		5.3	7.15	5.35	0.55	0.35	1/2	近世	鉄釉7.5YR4/1褐灰色	7.5YR6/4	にぶい橙色	良	精良
	0838	262	116	施釉陶磁器	碗		12.5	7.05	5.0	0.5	0.45	1/2	近世	内面見込みに略化した山水文　外面に植物文　高台見込みには「中茶□四□」と朱書き　割れ口に鉛ガラスによる焼き継ぎ痕あり　透明釉7.5GY7/2明緑灰色	N8/0	灰白色	良	精良
	0839	262	116	美濃	椀		12.3	5.7	4.5	0.4	0.6	2/3	近世	白化粧土に透明釉5Y7/2灰白色	2.5Y8/1	灰白色	良	精良
	0840	262	155-2	伊万里	碗		10.8			0.4	0.6	1/8	近世	透明釉2.5GY8/1灰白色　高台に砂目	N8/	灰白色	良	精良
	0841	262	155-2	伊万里	碗				6.1	0.35	0.4	1/2底部	近世	外面と内面見込みに植物文　透明釉10Y8/1灰白色	7.5Y8/1	灰白色	良	精良
	0842	262	155-2	伊万里	碗		10.0			0.4		1/3	近世	透明釉2.5GY8/1灰白色	10Y8/1	灰白色	良	精良
	0843	262	155-2	伊万里	猪口		6.9	5.8	4.6	0.3	0.2	1/2	近世	透明釉7.5Y8/1灰白色	7.5Y8/1	灰白色	良	精良
	0844	262	155-2	伊万里	猪口		8.0	5.9	5.5	0.4	0.3	2/3	近世	透明釉7.5Y7/1灰白色　二次被熱のため、染付（呉須）が消失している	N8/	灰白色	良	精良
	0845	262	155-1	伊万里	皿				41.0		0.9	完形底部	近世	透明釉N8/灰白色　蛇ノ目釉ハギ　スナ目	N8/	灰白色	良	精良
	0846	262	157-2	伊万里	仏飯器		7.0	6.1	4.0	0.3		1/2	近世	染付が二次被熱により消失　透明釉10YR7/1灰白色	10Y8/1	灰白色	良	精良
	0847	262	117	伊万里	皿		14.4	3.7	9.1	0.45	0.75	4/5	近世	透明釉5GY8/1灰白色	N8/0	灰白色	良	精良
	0848	262	117	伊万里	皿		13.1	2.9	7.6	0.45	0.4	1/2	近世	透明釉N8/灰白色　草花文	N8/	灰白色	良	精良
	0849	262	155-1	伊万里	皿		14.0	2.5	8.0	0.35	0.55	1/3	近世	透明釉2.5GY8/1灰白色　蛇ノ目釉ハギ	10Y8/1	灰白色	良	精良
	0850	262	155-1	伊万里	皿		14.0	3.6	7.8	0.45	0.9	1/2	近世	透明釉10Y8/1灰白色	7.5Y7/1	灰白色	良	精良
	0851	262	155-1	伊万里	皿		18.0	5.2	8.4	0.55	1.05	1/3	近世	透明釉10Y8/1灰白色　蛇ノ目釉ハギ	N8/0	灰白色	良	精良
	0852	262	157-2	伊万里	皿				12.0		0.7	1/4底部	近世	透明釉5Y8/1灰白色　高台見込みに朱書	7.5YR8/4	淡黄橙色	良	精良
	0853	263	155-1	伊万里	鉢？				10.5		0.65	2/3底部	近世	透明釉2.5GY8/1灰白色	N8/0	灰白色	良	精良
	0854	263	117	伊万里	鉢		18.9	8.0	9.8	0.6	0.75	2/3	近世	透明釉5GY8/1灰白色	N8/0	灰白色	良	精良
	0855	263	117	伊万里	六角鉢		18.8	6.5	8.8	0.35	0.9	1/2	近世	透明釉7.5GY8/1明緑灰色	N8/0	灰白色	良	精良
	0856	263	118	伊万里	八角鉢		16.3	7.5	8.15	0.45	0.7	3/4	近世	透明釉N8/灰白色	N8/	灰白色	良	精良
	0857	263	155-1	伊万里	八角鉢		18.8			0.4		1/8	近世	透明釉2.5GY8/1灰白色	N8/0	灰白色	良	精良
	0858	263	155-1	伊万里	八角鉢		18.8			0.35		1/10	近世	透明釉5GY8/1灰白色　鉛ガラスによる焼継ぎ	N8/0	灰白色	良	精良
	0859	263	156-1	唐津	椀		12.4			0.4	0.6	1/4	近世	白化粧土に灰釉7.5Y6/2灰オリーブ色　鉄絵（鉄釉）-7.5YR3/4暗褐色	7.5Y6/1	灰色	良	砂粒含-灰色粒
	0860	263	118	唐津	椀		11.4	7.5	4.65	0.7	1.0	1/3	近世	外面に植物文　透明釉7.5Y7/1灰白色	10YR7/1	灰白色	良	精良
	0861	263	156-1	唐津（京焼風）	椀				5.0	0.5	0.9	底部完形	近世	褐釉2.5Y7/3浅黄色	10YR7/3	にぶい黄橙色	良	精良
	0862	263	156-1	唐津（京焼風）	椀				4.2	0.5	1.3	1/3	近世	褐釉N8/灰白色　スナ目	10YR8/4	淡黄橙色	良	精良
	0863	263	156-2	唐津	擂鉢		34.3			0.95		1/8口縁部	近世	擂目18条一単位　鉄釉2.5YR4/1赤灰色	2.5YR5/6	明赤褐色	良	精良
	0864	263	156-2	唐津	擂鉢		36.3			0.7		1/8口縁部	近世	鉄釉10YR3/1暗赤灰色　擂目11条一単位	2.5 Y R 5/6	明赤褐色	良	精良
	0865	263	156-2	唐津	擂鉢				15.2	0.9	0.7	1/6底部	近世	鉄釉5YR3/1黒褐色	2.5YR5/6	明赤褐色	良	砂粒含-白色粒
	0866	263	156-2	唐津	擂鉢				15.2	0.75	0.8	1/8底部	近世	擂目18条一単位　鉄釉5YR2/1黒褐色	5YR6/4	にぶい橙色	良	精良
	0867	263	156-1	唐津（内野山）	鉢		17.8			0.3		1/4口縁部	近世	銅緑釉10BG5/1青灰色	7.5YR8/3	淡黄橙色	良	精良
	0868	263	156-1	唐津（内野山）	椀				4.6	0.5	1.05	底部完形	近世	蛇ノ目釉ハギ　銅緑釉7.5YR4/4褐色	5YR5/3	にぶい赤褐色	良	精良
	0869	264	156-1	唐津（三島手）	椀				4.2	0.9	0.75	1/2底部	近世	内外面白化粧土にハケ文様　灰釉10YR5/2灰黄褐色	7.5YR6/4	にぶい橙色	良	精良
	0870	264	156-1	唐津（三島手）	皿		19.0			0.6		1/8口縁部	近世	白化粧土にハケ文様	10R5/3	赤褐色	良	精良
	0871	264	157-1	越中丸山	椀		10.0	5.35	0.4	0.45	0.3	1/6	近世	白化粧土に透明釉7.5Y7/1灰白色　草花文様	N4/0	灰色	良	精良
	0872	264	157-1	越中丸山	椀		10.4			0.45	0.3	1/4	近世	鉄釉5Y2/2オリーブ黒色　高台付近錆釉-5YR4/2灰褐色	2.5Y4/1	黄灰色	良	精良
	0873	264	157-1	越中丸山	椀		10.1	5.2	3.65	0.4		1/5	近世	白化粧土に透明釉7.5Y6/1灰色	N4/0	灰色	良	精良
	0874	264	157-1	越中丸山	椀		9.9	4.9	4.15	0.4	0.3	1/3	近世	鉄釉10YR1.7/1にぶい黄橙色　高台付近錆釉-7.5YR5/4鈍い褐色	N4/	灰色	良	精良
	0875	264	157-1	越中丸山	椀		10.5	4.9	4.5	0.5	0.3	1/2	近世	鉄釉10YR1.7/1黒色	5YR5/6	明赤褐色	良	精良
	0876	264	116	越中丸山	椀		11.3	6.0	4.5	0.35	0.3	2/3	近世	褐釉2.5Y6/4にぶい黄色	2.5Y6/3	にぶい黄色	良	精良
	0877	264	117	越中丸山	椀		10.3	4.7	4.0	0.5	0.35	ほぼ完形	近世	鉄釉7.5R3/2暗赤褐色	5YR6/6	橙色	良	精良
	0878	264	155-2	越中丸山？	椀		9.0	5.8	4.85	0.55		1/3	近世	鉄釉2.5Y2/1黒色	5Y7/1	灰白色	良	精良
	0879	264	157-1	越中丸山	椀		10.0	4.0	3.8	0.35	0.27	1/4	近世	鉄釉7.5Y3/1オリーブ黒色	N5/0	灰色	良	精良
	0880	264	157-1	越中丸山	椀		8.8			0.3	0.3	1/3	近世	鉄釉10YR2/2黒褐色　内面白化粧土透明釉	10YR5/1	褐灰色	良	精良
	0881	264	157-1	越中丸山	皿		19.7	6.9	6.75	0.5	0.3	1/8	近世	白化粧土に鉄釉2.5Y4/3オリーブ褐色　刷毛目文様	N6/0	灰色	良	精良
	0882	264	157-2	施釉磁器	碗		11.6	6.0	4.2	0.4	0.65	1/4	近世	外面山水文の略化した文様　見込みに朱書　鉛ガラスによる焼継ぎ、朱書の上から継いでいる　透明釉N8/0灰白色	N8/0	灰白色	良	精良
	0883	264	118	施釉磁器	碗		11.0	6.2	3.7	0.45	0.7	1/2	近世	外に草花文　見込みに山水文の略化した文様　透明釉7.5Y8/1灰白色	7.5Y8/1	灰白色	良	精良
	0884	264	157-2	施釉磁器	碗		10.5	5.7	3.7	0.4	0.7	1/2	近世	外面に草花文　内面見込みにも染付　高台見込みに朱書き　割れ口に鉛ガラスで焼継ぎした痕跡あり　透明釉5GY8/1明緑灰色	N8/0	灰白色	良	精良
	0885	264	157-2	施釉磁器	碗		9.0	4.7	4.0	0.35	0.5	1/2	近世	見込みに文様あり　外面に動物文（ネズミ？）と草花（カブ？）　透明釉N8/0灰白色	N8/0	灰白色	良	精良
	0886	264	157-2	施釉磁器	椀		8.6	5.0	3.4	0.3	0.5	1/2	近世	透明釉N8/灰白色	N8/	灰白色	良	精良
	0887	264	157-2	施釉磁器	碗		9.0	4.7	3.85	0.3	0.5	1/2	近世	草花文　見込みに文様　透明釉N8/0灰白色	N8/0	灰白色	良	精良
	0888	264	157-2	施釉陶器	碗		7.9	4.0	3.0	0.3	0.45	1/2	近世	透明釉7.5Y8/1灰白色	2.5Y8/1	灰白色	良	精良
	0889	264	116	越中瀬戸	椀		10.4	5.3	4.4	0.5	0.9	1/2	近世		10YR7/3	にぶい黄橙色	良	精良
	0890	264	118	施釉磁器	碗		8.4	5.9	3.1	0.4	0.35	3/4	近世	外面に草花文　透明釉7.5Y8/1灰白色	7.5Y8/1	灰白色	良	精良
	0891	264	157-2	施釉磁器	仏飯器		7.0	5.0	3.6	0.25		1/3	近世	透明釉2.5GY8/1灰白色	7.5Y8/1	灰白色	良	精良
	0892	264	157-1	施釉陶器（京都信楽系）	灯明皿		12.0	2.6	4.2	0.5	0.45	1/3	近世	灰釉5Y6/2灰オリーブ色	2.5Y8/2	灰白色	良	精良
	0893	264	157-1	施釉陶器（京都信楽系）	灯明受皿		11.2	2.0	5.2	0.4	0.25	1/3	近世	灰釉5Y6/2灰オリーブ色	2.5Y7/2	灰黄色	良	精良
	0894	264	118	施釉陶器	甕		32.9			0.8		1/6口縁部	近世	表面にヘラ状工具による記号ないし模様あり　灰釉7.5Y6/2灰オリーブ色　錆釉－7.5YR3/3暗褐色	5YR6/4	にぶい橙色	良	微砂粒含-白・黒色粒
	0895	264	158-2	瓦質土器	火入		16.5			1.2		1/8口縁部	近世	円筒形	N4/0	灰色	良	微砂粒含-白色粒
	0896	264	158-2	瓦質土器	火入				17.55	0.8	1.1	3/4底部	近世		N3/0	暗灰色	良	微砂粒含-白色粒
	0897	264	158-2	瓦質土器	火鉢				20.0	0.8	1.2	1/8底部	近世	内面スス付着	N3/0	暗灰色	良	砂粒含-白色粒
	0898	264	118	土師質土器	壷		6.4			10.1		1/3	近世	外面タタキに「＋」の線刻	7.5YR8/6	淡黄橙色	不良	砂粒含-赤・灰・白色粒
	0899	264	158-2	土師質土器	壷		14.8			0.45		1/8口縁部	近世	内面一部スス付着	7.5YR7/3	にぶい橙色	普通	精良
	0900	264	158-2	土製品	泥人形			5.55	6.1	1.6	2.1	ほぼ完形	近世		7.5YR7/3	にぶい橙色	良	微砂粒含-白・黒色粒
	0901	264	158-2	土師質土器	甕		26.7			0.9		1/4口縁部	近世		5YR6/8	橙色	良	微砂粒含-白色粒
E1・2地区	0902	265	164-1	中世土師器	皿	SE09	7.3	2.0		0.5	0.5	1/5	中世	B1類 後Ⅰ～Ⅱ期	2.5Y8/2	灰白色	良	砂粒含-白・灰色粒
	0903	265	164-1	中世土師器	皿	SE09	10.5			0.6		1/10	中世	Z5類 後Ⅱ期	2.5Y8/1	灰白色	不良	微砂粒含-白色粒
	0904	265	162-2	珠洲	擂鉢	SE09				0.9（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅵ期	10Y6/1	灰色	普通	砂粒含-白・黒・茶色粒
	0905	265	163-2	中世土師器	皿	SE03	10.5			0.55	0.35	1/5	中世	Z5類 後Ⅱ期　内面スス付着	2.5Y8/1	灰白色	不良	砂粒含-灰色粒
	0906	265	159-1	越中瀬戸	向付	SE12	10.1			0.4（口縁部）		1/10	近世	灰釉5Y6/3オリーブ黄色	5Y7/1	灰白色	良	微砂粒含-黒色粒
	0907	265	163-2	中世土師器	皿	SE12	8.0	1.5		0.5	0.3	1/6	中世	B1類 後Ⅰ～Ⅱ期 内外面スス付着	2.5Y8/2	灰白色	やや不良	砂粒含-灰色粒
	0908	265	119	瀬戸美濃	卸皿	SE12	14.7	4.2	4.4	0.5	0.95	1/4底部	中世	灰釉7.5Y7/2灰白色　後期Ⅰ	2.5Y8/1	灰白色	不良	砂粒含-灰色粒
	0909	265	164-1	中世土師器	皿	SE08	9.0			0.3		1/8	中世	B1類 後Ⅳ～Ⅴ期	2.5Y8/2	灰白色	普通	砂粒含-赤・灰色粒
	0910	265	164-1	中世土師器	皿	SE08	8.3	1.3		0.3	0.4	1/5	中世	B1類 後Ⅱ～Ⅲ期	2.5YR6/6	橙色	良	砂粒含-赤色粒
	0911	265	164-1	中世土師器	皿	SE08	9.3	1.9		0.65	0.4	1/5	中世	B1類 後Ⅰ～Ⅱ期	2.5Y8/2	灰白色	やや良	砂粒含-灰色粒
	0912	265	162-2	珠洲	壷	SE08			10.0		1.2	ほぼ完形底部	中世	SK19と接合　内外面スス付着	7.5Y6/1	灰色	普通	砂粒含-白・黒色粒

中名Ⅴ・Ⅵ遺跡

土器・陶磁器一覧（11）

地区	遺物番号	図面番号	写真番号	種類	器種	遺構番号	口径 cm	器高 cm	底径 cm	器厚（体部中位）	器厚（底部）	残存率	時期	備考	色調	胎土色	焼成	胎土
E1・2地区	0913	265	164-2	瓦質土器	擂鉢	SE06	27.6			0.8		1/8口縁部	中世		2.5Y8/2	灰白色	普通	微砂粒含-白・黒色粒
	0914	265	162-1	珠洲	壷	SE12	17.8	5.8		1.15（口縁部）		1/4口縁部	中世	Ⅳ1期　線刻あり	N5/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	0915	265	163-1	珠洲	擂鉢	SE12			12.6		1.2	1/3底部	中世	内面スス付着	5Y6/1	灰色	不良	砂粒含-白・黒色粒
	0916	265	162-2	珠洲	擂鉢	SE03			9.8		1.1	1/4底部	中世	擂目11条一単位	5Y6/1	灰色	普通	砂粒含-白色粒
	0917	265	164-2	中世土師器	皿	SE15	8.0	1.4	2.6	0.5	0.3	1/4	中世	B1類 後Ⅰ～Ⅱ期　外面スス付着	2.5Y8/2	灰白色	良	砂粒含-黒色粒
	0918	265	119	中世土師器	皿	SE15	9.0	1.7		0.4	0.25	1/2	中世	D5類 後Ⅵ期	10YR7/3	にぶい黄橙色	良	砂粒含-灰色粒
	0919	265	162-2	珠洲	擂鉢	SE15				0.9（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅴ期　口縁部4条の波状文	N6/	灰色	普通	砂粒含-白・黒色粒
	0920	265	162-2	珠洲	甕	SE15			16.0		1.1	1/6底部	中世		N6/	灰色	良	砂粒含-白・灰色粒
	0921	265	162-2	珠洲	甕	SE15			16.0	1.3（体部下位）		1/8底部	中世	Ⅱ期	N7/	灰白色	普通	砂粒含-白・黒色粒
	0922	265	162-1	珠洲	甕	SK23	42.4			1.3（口縁部）		1/10口縁部	中世	Ⅲ期　線刻あり	N5/	灰色	良	砂粒含-白・黒色粒
	0923	265	161-1	瀬戸美濃	平椀	SK81	15.2			0.55		1/8	中世	灰釉5Y6/3オリーブ黄色　後期Ⅳ（古）	2.5Y7/1	灰白色	良	精良
	0924	265	161-1	瀬戸美濃	天目茶椀	SK02			4.9		0.8	1/8	中世	鉄釉2.5Y3/1黒褐色　大窯Ⅲ期	2.5Y8/2	灰白色	普通	微砂粒含-白・淡黄色粒
	0925	265	161-1	龍泉窯系青磁	碗	SK02	10.95			0.4		1/8	中世	Ⅳ1類？（上田DⅠ類）～上田DⅡ類　青磁釉7.5GY6/1緑灰色	5Y7/1	灰白色	良	精良
	0926	265	164-1	中世土師器	皿	SK44	7.8			0.5（口縁部）		1/6口縁部	中世	D5類 後Ⅵ期	2.5Y8/1	灰白色	不良	砂粒含-灰・赤色粒
	0927	265	163-2	中世土師器	皿	SK07	8.8			0.6（口縁部）		1/6口縁部	中世	D5類 後Ⅵ期	2.5Y8/3	淡黄色	良	砂粒含-白・灰色粒
	0928	265	118	中世土師器	皿	SK30	7.4	2.0		0.5	0.4	4/5	中世	B1類 後Ⅲ～Ⅳ期	2.5Y8/1	灰白色	良	砂粒含-赤・白・灰色粒
	0929	265	164-1	中世土師器	皿	SP32	8.9			0.25		1/5	中世	D5類 後Ⅵ期	2.5Y8/2	灰白色	普通	砂粒含-赤・灰・茶色粒
	0930	265	163-2	中世土師器	皿	SK82	14.0	2.6	8.6	0.9	0.7	1/8	中世	Z10類 後Ⅵ期　内面スス付着	7.5YR7/4	にぶい橙色	普通	砂粒含-赤・茶・灰色粒
	0931	265	161-2	伊万里	瓶	SK29			7.9		0.6	1/6	近世	灰釉5GY8/1灰白色	2.5GY8/1	灰白色	良	微砂粒含-黒色粒
	0932	265	160-2	越中丸山	椀	SK18	10.0	5.2		0.5		1/6口縁胴部	近世	長石釉10YR5/4にぶい黄褐色	2.5Y8/1	灰白色	良	砂粒含-灰色粒
	0933	265	162-2	珠洲	片口擂鉢	SK37	33.9			1.1（口縁部）		1/6口縁部	中世	Ⅵ期　スス付着　擂目11条確認	5Y6/1	灰色	やや不良	砂粒含-白・黒色粒
	0934	265	162-1	珠洲	壷	SK41				0.75		1/8体部上位	中世	Ⅴ期　SD10と接合	N6/	灰色	良	砂粒含-白・灰色粒
	0935	266	164-2	中世土師器	皿	SK48	9.1	2.4		0.5		1/4	中世	D類 後Ⅳ～Ⅵ期	7.5YR8/3	浅黄橙色	良	砂粒含-赤・黒・茶色粒
	0936	266	164-1	中世土師器	皿	SD01	9.0	2.2		0.55	0.3	1/4	中世	Z2類 後Ⅱ期	7.5YR8/3	浅黄橙色	良	微砂粒含-白・灰・黒色粒
	0937	266	164-2	中世土師器	皿	SK79	9.0	1.9		0.45	0.3	1/6	中世	B1類 前Ⅸ～後Ⅰ期　口縁部スス付着	2.5Y8/3	淡黄色	良	微砂粒含-白・黒・茶色粒
	0938	266	164-2	中世土師器	皿	SK74	10.0			0.5	0.3	1/6	中世	B1類 後Ⅲ～Ⅳ期	7.5YR7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-茶・透明色粒
	0939	266	159-2	越中瀬戸	匣鉢	SK74			13.2		1.2	1/4底部	近世	鉄釉10YR4/3にぶい黄褐色	2.5Y8/3	淡黄色	不良	砂粒含-白色粒
	0940	266	159-1	越中瀬戸	丸皿	SK74	14.2			0.5（口縁部）		1/5口縁部	近世	灰釉2.5Y8/1灰白色	2.5Y8/3	淡黄色	普通	微砂粒含-黒色粒
	0941	266	120	越中瀬戸	皿	SK74	13.3	3.2	6.2	0.45	0.8	1/2口縁部、底部完形	近世	墨書あり（高台内）　内面印花文あり　灰釉7.5Y7/3浅黄色	2.5Y8/3	淡黄色	良	砂粒含-灰・赤・白色粒
	0942	266	159-2	越中瀬戸	椀	SK74			4.45		0.9	1/3	近世	鉄釉10YR3/3暗褐色	10YR5/1	褐灰色	良	砂粒含-白色粒
	0943	266	164-2	瓦質土器	香炉	SK74	9.5	5.3		0.8		口縁部・胴部1/3	近世	雷文　花菱文の半分　口縁部スス付着	5YR7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-白・灰・茶・黒色粒
	0944	266	161-1	瀬戸美濃	卸皿	SK60			6.4	0.75	1.0	底部完形	中世	灰釉5Y5/3灰オリーブ色　外面スス付着　後期	2.5Y7/1	灰白色	良	精良
	0945	266	164-1	中世土師器	皿	SD10	10.2	2.2		0.7	0.5	1/4	中世	B1類 前Ⅶ～Ⅷ期	2.5Y8/1	灰白色	良	砂粒含-灰・茶色粒
	0946	266	120	越中瀬戸	皿	SD10	10.7	2.3	4.1	0.55	0.8	4/5	近世	墨書あり　灰釉7.5Y8/1灰白色	2.5Y8/3	灰白色	やや良	砂粒含-黒色粒
	0947	266	159-1	越中瀬戸	皿	SD10			4.1	0.4	0.5	1/4底部	近世	高台内に墨書　見込みに印花文（菊）　灰釉7.5Y4/3暗オリーブ色	7.5Y6/1	灰色	普通	砂粒含-茶色粒
	0948	266	161-2	白磁	碗	SD10	10.2			0.45		1/6	近世	白磁釉7.5GY8/1明緑灰色	10Y8/1	灰白色	良	精良
	0949	266	160-1	越中瀬戸	擂鉢	SD10			11.0	1.4	1.4	1/5底部	近世	擂目７条一単位　錆釉7.5YR4/6褐色	2.5Y8/3	淡黄色	良	砂粒含-白・黒色粒
	0950	266	120	越中瀬戸	皿	SD10	13.6	2.7	6.4	0.5	0.75	1/4口縁部、底部完形	近世	墨書あり（高台内）　内面印花文あり　灰釉7.5Y6/1オリーブ黄色	2.5Y8/2	灰白色	良	砂粒含-灰・黒色粒
	0951	266	163-1	珠洲	擂鉢	SD10				1.5	2.5	1/3底部	中世	擂目9条一単位　底面静止糸切り	N4/	灰色	普通	砂粒含-白色粒
	0952	266	120	越中瀬戸	向付	SD10	10.4	3.0	4.8	0.5	0.7	ほぼ完形	近世	内面に印花文　灰釉2.5Y4/4オリーブ褐色	10YR7/2	にぶい黄橙色	良	砂粒含-灰色粒
	0953	266	159-2	越中瀬戸	小杯	SD10	6.1	3.0	3.3	0.4	0.5	1/4	近世	鉄釉7.5YR3/3暗褐色	5Y7/1	灰白色	良	微砂粒含-白・灰色粒
	0954	266	163-2	中世土師器	皿	SD11	9.75			0.4		1/8	中世	B1類 後Ⅳ～Ⅴ期　内面スス付着	2.5Y8/1	灰白色	不良	砂粒含-灰・黒色粒
	0955	266	163-2	中世土師器	皿	SD15	8.0	1.6	2.5	0.5	0.3	1/5	中世	B1類 後Ⅲ～Ⅳ期　口縁部外面スス付着	2.5Y8/2	灰白色	普通	微砂粒含-白・茶色粒
	0956	266	163-2	中世土師器	皿	SD15	11.4	2.5		0.55		1/5	中世	D類 後Ⅳ～Ⅵ期	7.5YR8/3	浅黄橙色	良	砂粒含-白・灰・茶色粒
	0957	266	174-1	珠洲	擂鉢	SD15			11.9		1.1	1/6底部	中世		N4/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	0958	266	162-1	珠洲	甕	SK65				1.1（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅱ期	N4/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	0959	266	162-1	珠洲	甕	SK70				2.3（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅱ期	N4/	灰色	良	微砂粒含-白色粒
	0960	266	162-1	珠洲	甕	SK70				1.8（口縁部） 1.7（体部上位）		小片口縁部	中世	Ⅳ3期	N4/	灰色	良	白・黒色粒
	0961	266	163-1	珠洲	擂鉢	SP41			14.0	1.8	1.3	1/5底部	中世	擂目12条一単位　内面スス付着	5Y4/1	灰色	普通	砂粒含-灰・白色粒
	0962	266	161-1	瀬戸美濃	天目茶椀	SD14	11.6	5.2		0.6		1/3	中世	鉄釉7.5YR2/2黒褐色　大窯Ⅰ期	7.5YR6/3	にぶい褐色	やや良	砂粒含-白・黒色粒
	0963	266	163-1	越前	擂鉢	SD14	31.8			1.1	0.95	1/6	中世	擂目8条一単位　内面スス付着	2.5YR	灰黄色	良	砂粒含-白・黒色粒
	0964	266	159-1	越中瀬戸	皿	SD19			4.2	0.55	0.7	1/5底部	近世	高台内墨書あり　灰釉2.5Y8/1灰白色	2.5Y8/3	淡黄色	良	精良
	0965	266	162-2	珠洲	擂鉢	SD22	33.9			1.0（口縁部）		1/6口縁部	中世	Ⅵ期　口縁部に波状文	7.5Y6/1	灰色	やや良	砂粒含-灰・黒色粒
	0966	266	122	唐津	壷	SD10			8.1	0.9	1.0	2/3	近世	鉄釉5YR2/3極暗赤褐色	5Y7/1	灰白色	普通	砂粒含-白色粒
	0967	267	163-2	中世土師器	皿	SD18	11.8	2.2	5.4	0.5	㊟.5	1/4	中世	D1類 後Ⅳ期	7.5YR7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-灰・赤色粒
	0968	267	163-2	中世土師器	皿	SD18	13.1	2.4		0.6	0.4	1/6	中世	Z10類 後Ⅵ期	2.5Y8/1	灰白色	普通	砂粒含-灰色粒
	0969	267	159-1	越中瀬戸	向付	SD18	10.5	2.55	5.0	0.35	0.5	1/3	近世	灰釉5Y6/4オリーブ黄色	5Y7/1	灰白色	良	微砂粒含-白色粒
	0970	267	162-2	珠洲	擂鉢	SD18			12.2		1.6	1/4底部	中世	擂目7条一単位	N6/	灰色	普通	砂粒含-白色粒
	0971	267	163-2	中世土師器	皿	SD24	11.0			0.4（口縁部）		1/5口縁部	中世	C2類 後Ⅰ期	2.5Y8/1	灰白色	不良	砂粒含-灰色粒
	0972	267	163-2	中世土師器	皿	SD24	8.0			0.7		1/5	中世	Z9類 後Ⅱ期	2.5Y8/1	灰白色	不良	砂粒含-白・灰色粒
	0973	267	163-2	中世土師器	皿	SD24	8.6	1.7		0.35	0.2	1/3	中世	B1類 後Ⅱ～Ⅲ期	2.5Y8/2	灰白色	やや良	砂粒含-白・灰・赤色粒
	0974	267	163-2	中世土師器	皿	SD24	8.2	1.3		0.4	0.4	1/5	中世	B1類 後Ⅱ～Ⅲ期	7.5YR7/6	橙色	良	砂粒含-赤・灰色粒
	0975	267	163-2	中世土師器	皿	SD24	8.8			0.4	0.35	1/8	中世	B1類 後Ⅱ～Ⅲ期	7.5YR8/3	浅黄橙色	やや良	砂粒含-灰色粒
	0976	267	119	中世土師器	皿	SD24	7.8	1.9	2.0	0.6	0.5	3/5	中世	B1類 後Ⅲ期	7.5YR7/4	にぶい橙色	やや良	砂粒含-灰色粒
	0977	267	163-2	中世土師器	皿	SD24	8.4	1.7	2.9	0.5	0.25	1/4	中世	B1類 後Ⅱ～Ⅲ期	2.5Y8/1	灰白色	良	微砂粒含-白色粒
	0978	267	159-1	越中瀬戸	向付	SD24	10.8	2.3	5.3	0.6	0.65	1/4口縁部底部	近世	高台内に墨書あり　灰釉5Y6/4オリーブ黄色	5Y7/1	灰白色	良	砂粒含-黒色粒
	0979	267	159-1	越中瀬戸	皿	SD24			4.6	0.5	0.6	1/8底部	近世	高台内に墨書あり　見込みに印花　灰釉2.5Y8/2灰白色	10YR8/3	浅黄橙色	良	精良
	0980	267	161-2	伊万里	皿	SD24	14.4	4.8	5.8	0.45	0.8	1/8	近世	染付 蛇ノ目釉ハギ 透明釉5GY8/1灰白色	N8/0	灰白色	良	精良
	0981	267	161-1	龍泉窯系青磁	碗	SD24			5.0		1.5	底部1/4	中世	Ⅰ～Ⅱ類　高台付近砂目付着　青磁釉2.5GY6/1オリーブ灰色	N8/	灰白色	良	微砂粒含-白・灰色粒
	0982	267	162-2	珠洲	擂鉢	SD24	37.8			1.1（口縁部）		1/10以下口縁部	中世	Ⅴ期　口縁部9条の波状文	7.5Y6/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	0983	267	164-1	中世土師器	皿	SD25	9.9	1.8		0.5	0.45	1/5	中世	B1類 後Ⅱ～Ⅲ期　口縁部内外スス付着	2.5Y8/2	灰白色	やや不良	砂粒含-茶色粒
	0984	267	164-1	中世土師器	皿	SD25	10.0	1.5	4.0	0.5	0.5	1/4	中世	Z5類 後Ⅲ期	7.5YR7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-赤・灰色粒
	0985	267	164-1	中世土師器	皿	SD25	12.8	2.5	3.8	0.7	0.4	1/8	中世	Z5類 後Ⅱ期	2.5Y8/2	灰白色	やや良	砂粒含-赤色粒
	0986	267	164-2	中世土師器	皿	SD25	13.8	2.7		0.55		1/3	中世	Z5類 後Ⅱ期	7.5YR7/6	橙色	良	砂粒含-白・赤・黒・灰色粒
	0987	267	164-1	中世土師器	皿	SD25	10.4	2.1		0.4		1/5	中世	Z1類 後Ⅲ～Ⅳ期	5YR5/4	にぶい赤褐色	良	砂粒含-黒色粒
	0988	267	163-1	珠洲	擂鉢	SD25			16.4		2.3	1/8底部	中世	内面スス付着	10Y6/1	灰色	不良	砂粒含-白・黒色粒
	0989	267	159-2	越中瀬戸	壷	SD25			5.2	0.5	0.5	底部完形	近世	錆釉2.5YR4/2灰赤色	7.5YR8/4	浅黄橙色	良	微砂粒含-白色粒
	0990	267	161-1	施釉陶器	椀	SD25			3.9	0.5	0.8	1/4底部	近世	灰釉5Y6/3オリーブ黄色	2.5Y7/1	灰白色	良	精良
	0991	267	160-2	唐津	擂鉢	SD25				0.5		口縁部小片	近世	鉄釉10YR4/1褐灰色	2.5YR5/4	にぶい赤褐色	良	精良
	0992	267	161-1	瀬戸美濃	天目茶椀	SD25				0.75		体部小片	中世	鉄釉7.5YR3/2黒褐色　錆釉2.5YR5/1赤灰色　後期Ⅳ（新）	2.5Y7/1	灰白色	良	精良
	0993	267	161-1	瀬戸美濃	端反皿	SD25	10.3			0.4		1/8	中世	灰釉5Y7/4浅黄色　大窯Ⅰ期	2.5Y8/2	灰白色	良	精良
	0994	267	162-1	珠洲	甕	SD25	52.8			1.5（口縁部）		1/8口縁部	中世	Ⅴ期	N4/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	0995	267	164-1	中世土師器	皿	SD20	10.7			0.7	0.55	1/4口縁部	中世	D1類 後Ⅴ期　口縁部外面スス付着	7.5YR7/6	橙色	良	砂粒含-白・灰・黒色粒

中名Ⅴ・Ⅵ遺跡

土器・陶磁器一覧（12）

地区	遺物番号	図面番号	写真番号	種類	器種	遺構番号	口径 cm	器高 cm	底径 cm	器厚（体部中位）	器厚（底部）	残存率	時期	備考	色調	胎土色	焼成	胎土
E1・2地区	0996	267	160-2	唐津（京焼風）	椀	SD20			4.5	0.45	0.5	底部完形	近世	透明釉2.5Y8/3淡黄色	2.5Y8/2	灰白色	良	精良
	0997	267	164-1	中世土師器	皿	SD26	9.6	1.8		0.5		1/4	中世	D1類 後Ⅴ期　内面油煙付着	2.5Y8/2	灰白色	やや良	砂粒含-黒色粒
	0998	267	164-1	中世土師器	皿	SD26	8.2	1.7		0.5	0.35	1/5	中世	B1類 後Ⅱ～Ⅲ期　ス ス付着	2.5Y8/2	灰白色	やや不良	砂粒含-灰・茶色粒
	0999	267	161-2	伊万里	皿	SD26			4.5	0.45	0.65	底部完形	近世	染付　透明釉5GY8/1灰白色	N8/0	灰白色	良	精良
	1000	267	161-2	伊万里	碗	SD26			5.2	0.6	0.9	底部完形底部完形	近世	高台にスナ目　透明釉10GY8/1明緑灰色	7.5Y8/1	灰白色	良	微砂粒含-黒色粒
	1001	267	160-1	越中瀬戸	片口擂鉢	SD26				0.65		口縁部小片	近世	錆釉2.5YR4/1赤灰色	10YR8/4	浅黄橙色	普通	砂粒含-白色粒
	1002	267	159-2	瀬戸美濃	天目茶椀	SD26	12.3	5.7		0.7		口縁部1/4	中世	鉄釉7.5YR5/1褐灰色　大窯期	7.5YR7/3	にぶい橙色	良	砂粒含-白・灰・茶・黒色粒
	1003	267	161-1	瀬戸美濃	天目茶椀	SD26	11.0			0.5（口縁部）		1/10口縁部	中世	鉄釉5YR2/4極暗赤褐色　大窯Ⅰ期	2.5Y6/1	黄灰色	良	精良
	1004	267	160-1	越中瀬戸	擂鉢	SD26			12.3	1.0	1.3	4/5底部	近世	錆釉2.5YR5/4にぶい赤褐色	10YR8/4	浅黄橙色	普通	砂粒含-白色粒
	1005	267	162-1	珠洲	甕	SD26	45.2			1.1（口縁部）		1/10以下口縁部	中世	Ⅳ1期	N5/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1006	267	160-1	越中瀬戸	擂鉢	SD10			12.0	1.0	0.8	1/3底部	近世	擂目9条一単位　内面ス ス付着　錆釉7.5YR4/2灰褐色	7.5YR7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-白・灰色粒
	1007	268	164-2	中世土師器	皿	SD37	13.2	2.9		0.4	0.25	1/3	中世	B1類 前Ⅴ期　外面ス ス付着	7.5YR7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-灰色粒
	1008	268	164-2	中世土師器	皿	SK70	11.5	2.1		0.4	0.35	1/4	中世	B1類 後Ⅰ～Ⅱ期	2.5Y8/3	淡黄色	良	砂粒含-灰色粒
	1009	268	164-2	中世土師器	皿	SD35	9.1	1.7		0.4	0.2	1/4	中世	B1類 後Ⅰ～Ⅱ期　口縁部ス ス付着	10YR7/4	にぶい黄橙色	良	微砂粒含-灰・茶・黒色粒
	1010	268	164-2	中世土師器	皿	SD29	8.8	1.3	6.0	0.35	0.4	1/5	中世	B4類 前Ⅴ期	7.5YR8/3	浅黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	1011	268	159-1	越中瀬戸	丸皿	SD04	10.3	2.6	3.8	0.4	0.6	1/3口縁部、1/4底部	近世	高台内に墨書あり　鉄釉10YR2/2黒褐色	7.5YR7/3	ねぶい橙色	やや不良	砂粒含-灰色粒
	1012	268	159-1	越中瀬戸	皿	SD30	10.4	2.5	4.4	0.5	0.7	1/4	近世	見込みに印花文（二重菊）　灰釉10YR7/2にぶい黄橙色	2.5Y7/2	灰黄色	良	精良
	1013	268	161-1	瀬戸美濃	天目茶椀	SD30	11.2			0.5（口縁部）		1/5口縁部	中世	鉄釉5YR3/4暗赤褐色 後期Ⅳ(新)	2.5Y6/1	黄灰色	普通	微砂粒含-灰色粒
	1014	268	162-2	珠洲	擂鉢	SD30	33.25			1.2（口縁部）		1/8口縁部	中世	Ⅴ期　口縁部に10条の波状文	7.5Y6/1	灰色	やや良	砂粒含-白色粒
	1015	268	121	越中瀬戸	擂鉢	SX01	31.0	12.2	12.0	1.1		1/3	近世	擂目10条一単位　錆釉7.5YR5/3にぶい褐色	10YR8/3	浅黄橙色	普通	砂粒含-白色粒
	1016	268	160-1	越中瀬戸	擂鉢	SD30	34.3			0.9（口縁部）		1/4口縁部	近世	錆釉5YR3/3暗赤褐色	2.5Y7/3	浅黄色	やや不良	砂粒含-白・透明粒
	1017	268	161-2	白磁	皿	SD18	9.6			0.45		1/8	中世	Ⅸ類　白磁釉2.5Y8/1灰白色	7.5Y8/1	灰白色	良	精良
	1018	268	162-1	珠洲	甕	SD28	44.0			2.1（口縁部）		1/7口縁部	中世	Ⅴ期	7.5Y5/1	灰色	普通	砂粒含-白色粒
	1019	268	119	珠洲	甕	SD26	49.2			2.0（口縁部） 1.6（中位）		1/10	中世	Ⅴ期	N4/	灰色	良	砂粒含-白・灰・黒色粒
	1020	269	163-2	中世土師器	皿	SD28	8.5			0.4		1/3	中世	A2類 前Ⅴ～Ⅵ期	2.5Y8/2	灰白色	良	砂粒含-茶色粒
	1021	269	163-2	中世土師器	皿	SD28	7.9	1.6	2.0	0.4	0.3	1/2	中世	B1類 後Ⅰ～Ⅱ期　口縁部ス ス付着	2.5Y8/2	灰白色	良	砂粒含-灰色粒
	1022	269	159-1	越中瀬戸	丸皿	SD28	10.7	2.5	4.7	0.4	0.9	4/5	近世	灰釉5Y7/1灰白色	5YR7/4	にぶい橙色	不良	砂粒含-灰・赤色粒
	1023	269	159-1	越中瀬戸	丸皿	SD28	12.0	2.5	5.0	0.3	0.5	1/4	近世	鉄釉10YR2/2黒褐色	5YR7/6	橙色	良	砂粒含-茶・灰色粒
	1024	269	119	越中瀬戸	丸皿	SD28	10.2	2.1	4.6	0.6	0.65	2/3	近世	内面印花文あり　灰釉5Y6/2灰オリーブ色	5Y7/1	灰白色	良	砂粒含-黒色粒
	1025	269	120	越中瀬戸	向付	SD28	11.0	3.4	5.3	0.4	0.65	2/3	近世	灰釉5Y4/3暗オリーブ色	7.5YR7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-灰色粒
	1026	269	159-2	越中瀬戸	椀	SD28	9.45			0.4		1/6	近世	鉄釉7.5YR3/3暗褐色	5Y7/1	灰白色	良	砂粒含-灰・黒色粒
	1027	269	121	越中瀬戸	火入れ	SD28	12.5	6.3	7.45	0.6	1.1	1/3	近世	鉄釉7.5YR4/4褐色	7.5Y5/1	灰色	良	微砂粒含-白色粒
	1028	269	159-2	越中瀬戸	擂鉢	SD28			10.1	1.2	0.7	1/8	近世	擂目13条一単位　錆釉10YR6/4にぶい黄橙色	2.5Y8/2	灰白色	普通	砂粒含-白・赤・灰・黒・茶色粒
	1029	269	159-2	越中瀬戸	擂鉢	SD28	29.4			0.6（口縁部）		小片口縁部	近世	錆釉7.5YR3/4暗褐色	2.5Y8/1	灰白色	良	微砂粒含-白・灰・赤・黒色粒
	1030	269	163-1	珠洲	甕	SD28			8.2		1.6	1/8底部	中世	内面摩耗気味　底面回転糸切り	N4/	灰色	普通	砂粒含-白色粒
	1031	269	162-1	珠洲	甕	SD28			15.2	1.6	1.3	1/5底部	中世	底部内面やや摩耗	7.5Y6/1	灰色	不良	砂粒含-白・灰色粒
	1032	269	119	中世土師器	皿	SD01	8.6	2.1	2.7	0.5	0.5	完形	中世	B1類 後Ⅲ期　内外面口縁部油煙付着	7.5YR7/6	橙色	良	砂粒含-橙・赤・灰色粒
	1033	269	122	唐津	大鉢	SD01	41.1	11.8	14.4	1.0	1.1	1/3	近世	内面に砂目あり　灰釉N8/灰白色	5YR6/8	橙色	良	砂粒含-白・灰色粒
	1034	269	123	伊万里	皿	SK76	12.9	3.8	4.8	0.4	0.8	完形	近世	蛇ノ目釉ハギ　スナ目　透明釉7.5Y8/1灰白色	10YR6/4	にぶい黄橙色	良	精良
	1035	269	160-2	唐津	大皿	SK72			10.7	0.7	0.6	1/3	近世	内面白化粧土にハケ目、緑釉と鉄釉で文様　灰釉10YR6/3にぶい黄橙色	2.5YR6/3	にぶい橙色	良	砂粒含-白色粒
	1036	269	170-2	唐津	擂鉢	SX01			8.8		1.7	1/3	近世	鋭い擂目17条一単位下から上へ　鉄釉	2.5Y5/1	黄灰色	普通	砂粒含-白・黒色粒
	1037	270	164-2	中世土師器	皿	SX01	9.8	2.0		0.4	0.45	1/4	中世	C3類 前Ⅷ～後Ⅰ期	7.5YR7/4	にぶい橙色	良	微砂粒含-白色粒
	1038	270	161-1	瀬戸美濃	天目茶椀	SX01	11.4			0.6（口縁部）		1/7口縁部	中世	鉄釉10YR2/3黒褐色　大窯Ⅱ期	5Y6/1	灰色	普通	砂粒含-白色粒
	1039	270	159-1	越中瀬戸	皿	SX01			5.0	0.5	0.7	完形底部	近世	内外面ス ス付着　鉄釉7.5YR3/2黒褐色	7.5YR7/6	橙色	普通	砂粒含-白・灰色粒
	1040	270	159-1	越中瀬戸	皿	SX01			4.8	0.4	0.7	完形底部	近世	鉄釉10YR2/2黒褐色	7.5YR7/3	にぶい橙色	良	砂粒含-白・灰色粒
	1041	270	159-2	越中瀬戸	小杯	SX01	5.6	2.1	6.0	0.6	0.55	1/2	近世	鉄釉10YR3/3暗褐色	2.5Y7/1	灰色	良	微砂粒含-白色粒
	1042	270	159-2	越中瀬戸	椀	SX01			5.3	0.5	1.5	1/2底部	近世	灰釉5Y4/3暗オリーブ色	5YR6/8	橙色	良	砂粒含-白・茶・灰色粒
	1043	270	161-2	伊万里	皿	SX01	14.4	3.0	6.6	0.6	0.85	1/12口縁部、3/4底部	近世	見込みに花鳥文　スナ目　型打成形　透明釉10GY8/1灰白色	7.5Y8/1	灰白色	良	微砂粒含-灰色粒
	1044	270	160-2	唐津（京焼風）	椀	SX01			4.9	0.5	1.4	底部完形	近世	長石釉2.5Y7/2灰黄色	2.5Y8/2	灰白色	良	精良
	1045	270	160-1	越中瀬戸	擂鉢	SX01				0.8（口縁部） 0.9（体部上位）		小片口縁部	近世	擂目6条以上	2.5Y8/3	淡黄色	普通	砂粒含-白色粒
	1046	270	160-1	越中瀬戸	擂鉢	SX01			11.9		1.0	1/5底部	近世	擂目10条一単位　錆釉5RP3/1暗紫灰色	2.5Y7/3	浅黄色	普通	砂粒含-灰色粒
	1047	270	160-2	唐津	擂鉢	SX01			10.0	0.7	1.6	小片底部	近世	擂目14条一単位　錆釉2.5YR4/2灰赤色	2.5YR3/3	暗赤褐色	良	砂粒含-白・黒色粒
	1048	270	160-2	唐津（三島手）	皿	SD41	18.4			0.6		小片口縁部	近世	白化粧土に灰釉10YR6/3にぶい黄橙色	10R6/6	赤橙色	良	精良
	1049	270	163-1	須恵器	蓋	SD14	15.4	2.8		0.9		1/4口縁部・天井部	古代		N4/	灰色	良	砂粒含-白・灰・黒色粒
	1050	270	163-1	須恵器	杯B	SD29				0.5（体部下位）	0.3	1/5底部	古代		N4/	灰色	良	砂粒含-白・黒色粒
	1051	270	163-1	須恵器	杯B	SD10				0.55	0.7	1/4底部	古代	黒斑あり	5Y5/2	灰オリーブ色	良	砂粒含-白色粒
	1052	270	172-1	須恵器	杯B				6.3		0.5	底部1/5	古代		N6/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1053	270	172-1	須恵器	杯B				6.0	0.4	0.6	完形底部	古代	黒斑あり	7.5Y6/1	灰色	普通	砂粒含-灰・黒色粒
	1054	270	172-1	須恵器	壺				5.2	0.7	0.8	完形底部	古代		N6/	灰色	良	微砂粒含-白色粒
	1055	270	163-1	須恵器	杯B	SE06			6.7		0.8	ほぼ完形底部	古代		7.5Y6/1	灰色	普通	砂粒含-白色粒
	1056	270	119	須恵器	杯A		13.2	3.2		0.5	0.7	1/4口縁部・胴部	古代		7.5Y7/4	にぶい橙色	やや不良	砂粒含-黒色粒
	1057	270	118	土師器	杯A	SD26	14.2	3.1	7.8	0.5	0.7	2/3	古代	口縁部と内面にス ス付着	5YR7/6	橙色	良	砂粒含-赤・灰色粒
	1058	270	164-2	土師器	杯	SE14			7.4		0.6	完形底部	古代		5YR7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-白色粒
	1059	270	164-2	土師器	杯	SD25	11.0	2.7	5.0	0.5	0.7	2/3	古代	内外面にス ス付着	7.5YR6/3	にぶい褐色	良	微砂粒含-白色粒
	1060	270	118	中世土師器	皿		8.2	2.3	4.2	0.8	1.5	2/3	中世	K類 前Ⅵ～Ⅶ期　ロクロ成形	2.5Y8/2	灰白色	良	砂粒含-灰色粒
	1061	270	176-1	中世土師器	皿		8.0	2.0	3.8	0.3	0.7	1/8	中世	C6a類 後Ⅰ期　ロクロ成形　ス ス付着	7.5YR8/3	浅黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	1062	270	176-1	中世土師器	皿		9.85			0.4	0.6	1/4	中世	K類 後Ⅱ～Ⅲ期　内外面ス ス付着　ロクロ成形　底部回転ヘラけずり	5YR6/8	橙色	良	微砂粒含-白・黒色粒
	1063	270	176-2	中世土師器	皿		7.8	1.5	3.8	0.5	0.6	1/4	中世	B2類 前Ⅵ～Ⅶ期　内面ス ス一部付着	10YR7/2	にぶい黄橙色	良	微砂粒含-白色粒
	1064	270	119	中世土師器	皿		8.0	1.3	5.0	0.5	0.55	2/3	中世	B4類 前Ⅴ～Ⅵ期	2.5Y8/2	灰白色	普通	砂粒含-白・灰色粒
	1065	270	176-2	中世土師器	皿		10.8			0.5		1/8	中世	B4類 前Ⅵ期　内外面ス ス付着	2.5Y8/2	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	1066	270	176-2	中世土師器	皿		9.0	1.1	5.0	0.5	0.4	1/6	中世	B4類 前Ⅵ期	7.5YR8/3	浅黄橙色	良	微砂粒含-黒・白色粒
	1067	270	176-1	中世土師器	皿		13.6			0.7（口縁部）		小片口縁部	中世	B4類 前Ⅴ期	2.5Y8/3	浅黄色	良	微砂粒含-白色粒
	1068	270	176-1	中世土師器	皿		13.8			0.8		1/8	中世	Z3類 前Ⅴ期	2.5Y8/2	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	1069	270	176-1	中世土師器	皿		9.0			0.6		1/4	中世	B1類 後Ⅱ～Ⅲ期　口縁部ス ス付着	2.5Y8/3	淡黄色	良	微砂粒含-白色粒
	1070	270	176-1	中世土師器	皿		10.0			0.5		1/4	中世	B1類 前Ⅸ～後Ⅰ期	2.5Y8/1	灰白色	良	砂粒含-灰白粒
	1071	270	176-1	中世土師器	皿		9.4			0.6		1/3	中世	Z5類 前Ⅸ～後Ⅰ期　口縁部ス ス付着	7.5YR8/3	浅黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	1072	270	176-1	中世土師器	皿		10.6	1.9		0.45	0.3	1/5	中世	B1類 前Ⅸ～後Ⅰ期	10YR7/2	にぶい黄橙色	やや良	精良
	1073	270	176-2	中世土師器	皿		8.6	1.6		0.45	0.35	1/4	中世	B1類 前Ⅸ～後Ⅰ期　一部ス ス付着	7.5YR8/3	浅黄橙色	やや不良	砂粒含-白色粒
	1074	270	176-1	中世土師器	皿		7.5	1.1		0.5	0.35	1/5	中世	C3類 前Ⅸ期	7.5YR8/3	浅黄橙色	良	微砂粒含-白色粒
	1075	270	176-2	中世土師器	皿		10.1	1.9		0.45	0.4	1/5	中世	B1類 後Ⅰ～Ⅱ期	2.5Y8/2	灰白色	良	微砂粒含-黒色粒
	1076	270	118	中世土師器	皿		9.7	1.7	4.0	0.65	0.5	3/4	中世	B1類 後Ⅰ～Ⅱ期　内外面一部ス ス付着	7.5YR8/3	浅黄橙色	良	砂粒含-灰色粒
	1077	270	176-2	中世土師器	皿		10.0	1.9		0.5	0.6	1/4	中世	B1類 後Ⅰ～Ⅱ期　ス ス付着	7.5YR8/3	浅黄橙色	良	微砂粒含-白色粒
	1078	270	176-2	中世土師器	皿		10.0			0.4	0.4	1/8	中世	Z5類 後Ⅱ期　内外面ス ス付着	2.5YR6/6	橙色	良	微砂粒含-白色粒
	1079	270	176-1	中世土師器	皿		10.0			0.5	0.4	1/6	中世	Z5類 後Ⅱ期	7.5YR8/3	浅黄橙色	良	砂粒含-赤色粒
	1080	270	176-2	中世土師器	皿		12.2			0.5	0.65	1/4	中世	B1類 後Ⅰ～Ⅱ期	7.5YR7/6	橙色	良	砂粒含-黒・赤色粒
	1081	270	119	中世土師器	皿		7.8	1.6	2.3	0.5	0.7	3/4	中世	B2類 前Ⅴ期　内面ス ス付着	10YR7/2	にぶい黄橙色	良	砂粒含-灰色粒
	1082	270	176-2	中世土師器	皿		9.6	2.1		0.7	0.75	1/4	中世	D1類 後Ⅴ期　ス ス付着	7.5YR7/4	にぶい橙色	やや不良	砂粒含-黒・茶色粒

中名Ⅴ・Ⅵ遺跡

土器・陶磁器一覧（13）

地区	遺物番号	図面番号	写真番号	種類	器種	遺構番号	口径cm	器高cm	底径cm	器厚（体部中位）	器厚（底部）	残存率	時期	備考	色調	胎土色	焼成	胎土
E1・2地区	1083	270	119	中世土師器	皿		9.2	2.2		0.75	0.6	3/4	中世	D1類 後Ⅴ期 内外面油煙付着	10YR7/2	にぶい黄橙色	やや良	砂粒含-赤・黒色粒
	1084	270	176-1	中世土師器	皿		9.2	1.9	3.8	0.5	0.4	1/5	中世	D3類 後Ⅲ期 内外面スス付着	2.5Y8/2	灰白色	不良	砂粒含-赤色粒
	1085	270	176-1	中世土師器	皿		8.4	1.6	3.4	0.6	0.5	1/4	中世	Z5類 後Ⅰ期 内面スス付着 外面油煙付着	7.5YR7/6	橙色	良	微砂粒含-灰・茶色粒
	1086	270	119	中世土師器	皿		10.8	2.2	6.4	0.5	0.55	1/2	中世	B3類 前Ⅵ期 外面一部スス付着	5YR6/8	橙色	良	砂粒含-灰色粒
	1087	270	172-1	龍泉窯系青磁	碗					0.45		口縁部小片	中世	上田B Ⅲ～Ⅳ類 青磁釉10Y6/2オリーブ灰色	5Y7/1	灰白色	良	精良
	1088	270	172-1	龍泉窯系青磁	碗					0.4（口縁部）		口縁部小片	中世	Ⅳ類以降（上田E類？） 青磁釉10Y5/2オリーブ灰色	10Y7/1	灰白色	良	砂粒含-黒色粒
	1089	270	172-1	龍泉窯系青磁	坏(皿?)				7.4	0.5	0.65	1/6底部	中世	Ⅳ類以降 青磁釉2.5GY6/1オリーブ灰色	5Y8/1	灰白色	良	精良
	1090	270	172-1	龍泉窯系青磁	碗					0.9	1.6	2/3底部	中世	Ⅳ類以降 内面見込みに陰刻印文 草花文 青磁釉10Y6/2オリーブ灰色	5Y7/1	灰白色	良	精良
	1091	270	172-1	白磁	皿				3.8	0.5	0.65	4/5底部	中世	森田分類D群 内面見込みに重ね焼き痕 抉り高台 白磁釉5Y8/1灰白色	5Y8/1	灰白色	良	精良
	1092	270	172-1	白磁	碗				6.0	0.5	0.6	1/4底部	中世	Ⅱ類 化粧土を薄くかける 白磁釉5Y7/2灰白色	7.5Y8/1	灰白色	良	精良
	1093	270	172-1	白磁	坏		7.8			0.4		1/8	中世	森田分類D群 体部面取り 白磁釉N8/灰白色	N8/0	灰白色	良	精良
	1094	271	171-2	瀬戸美濃	天目茶椀		11.6			0.6（口縁部）		1/5口縁部	中世	断面にウルシ継ぎ痕あり 後期Ⅱ 鉄釉10YR2/1黒色	5Y7/1	灰白色	良	微砂粒含-白色粒
	1095	271	171-2	瀬戸美濃	天目茶椀		12.0			0.4		小片口縁部	中世	鉄釉7.5YR2/3極暗褐色 断面に漆継ぎ痕あり 後期Ⅳ（新）	N6/	灰色	良	精良
	1096	271	171-2	瀬戸美濃	天目茶椀			2.9	4.5	0.5	0.85	底部完形	中世	鉄釉5YR2/1黒褐色 大窯期Ⅰ	7.5YR8/3	浅黄橙色	良	砂粒含-灰色粒
	1097	271	171-2	瀬戸美濃	平椀					0.7	0.9	底部完形	中世	灰釉7.5Y6/2灰オリーブ色 後期Ⅲ	7.5Y8/1	灰白色	良	砂粒含-黒色粒
	1098	271	171-2	瀬戸美濃	平椀		10.7			0.6		1/8	中世	灰釉5Y6/4オリーブ黄色 後期Ⅳ(古)	10YR8/2	灰白色	良	精良
	1099	271	171-2	瀬戸美濃	梅瓶				6.9	1.0	0.8	1/6底部	中世	灰釉5Y6/3オリーブ黄色 前期Ⅱか Ⅲ	2.5Y8/2	灰白色	良	精良
	1100	271	171-2	美濃	盤		11.7			0.6		1/6	近世	綿刻 灰釉10YR5/4にぶい黄褐色 17C末	2.5Y8/2	灰白色	良	精良
	1101	271	165-1	越中瀬戸	丸皿		10.4	2.4	3.9	0.4	1.0	1/2	近世	内面印花文あり 灰釉7.5Y6/2合いオリーブ色	2.5Y7/1	灰白色	良	砂粒含-白・灰色粒
	1102	271	165-1	越中瀬戸	丸皿		10.2	2.8	4.4	0.6	0.8	1/2底部	近世	内面に印花文 灰釉7.5Y4/2灰オリーブ色	N6/	灰色	良	砂粒含-黒色粒
	1103	271	119	越中瀬戸	皿		10.9	2.4	5.3	0.5	0.85	1/3	近世	内面 印花紋 灰釉2.5Y6/2灰黄色	2.5Y7/3	淡赤褐色	良	砂粒含-灰色粒
	1104	271	165-1	越中瀬戸	丸皿		11.4	2.2	4.8	0.55	0.7	1/4	近世	内面印花文（菊） 灰釉2.5Y8/2灰白色	7.5YR7/3	にぶい橙色	良	砂粒含-灰色粒
	1105	271	165-2	越中瀬戸	丸皿		9.9	2.3	2.2	0.6	0.65	1/2	近世	見込みに菊の印花文 灰釉7.5Y6/2灰オリーブ色	N7/	灰白色	良	砂粒含-白・灰色粒
	1106	271	165-1	越中瀬戸	丸皿		10.2	2.5	5.0	0.5	0.8	1/3	近世	内面に印花紋 灰釉2.5Y8/2灰白色	10YR8/3	浅黄色	普通	微砂粒含-白・黒・透明粒
	1107	271	165-1	越中瀬戸	丸皿		10.8	2.0	5.7	0.5	0.8	2/3	近世	内面に印花文 灰釉7.5Y7/2灰白色	N6/	灰色	良	砂粒含-白・黒色粒
	1108	271	165-1	越中瀬戸	丸皿				3.8	0.5	0.6	1/2底部	近世	内面に印花文 灰釉2.5Y8/2灰白色	7.5YR4/6	褐色	良	砂粒含-灰・黒色粒
	1109	271	165-1	越中瀬戸	皿				6.0	0.5	0.7	完形底部	近世	墨書あり 灰釉5Y8/2灰白色	2.5Y8/2	灰白色	良	
	1110	271	120	越中瀬戸	皿		10.7	2.2	4.4	0.5	0.8	4/5	近世	墨書あり 灰釉5Y7/2灰白色	5YR7/6	橙色	やや良	砂粒含-灰色粒
	1111	271	165-1	越中瀬戸	皿				3.9	0.5	0.75	完形底部	近世	高台内墨書あり 灰釉7.5Y7/2灰白色	7.5YR7/3	にぶい橙色	普通	砂粒含-灰色粒
	1112	271	165-1	越中瀬戸	皿				4.0	0.5	0.8	1/4底部	近世	墨書あり 灰釉7.5Y7/2灰白色	5YR7/6	橙色	良	砂粒含-赤色粒
	1113	271	165-1	越中瀬戸	丸皿		10.8	2.9	5.3	0.5	0.7	1/3	近世	高台見込に墨書判読不可 重ね焼き痕 灰釉2.5Y8/2灰白色	2.5Y7/1	灰白色	良	微砂粒含-白色粒
	1114	271	165-1	越中瀬戸	皿				4.6	0.6	0.7	1/4底部	近世	墨書あり判読不可 灰釉7.5Y7/2灰白色	7.5YR7/3	にぶい橙色	普通	砂粒含-灰色粒
	1115	271	165-1	越中瀬戸	丸皿				5.0		0.7	2/3底部のみ	近世	底面に墨書あり 灰釉5Y8/2灰白色	2.5Y7/1	灰白色	良	砂粒含-白・透明粒
	1116	271	165-1	越中瀬戸	皿				4.3	0.5（体部下位）	0.7	小片底部	近世	高台内に墨書あり 判読不可	7.5YR7/3	にぶい橙色	普通	砂粒含-灰色粒
	1117	271	165-2	越中瀬戸	丸皿		10.2	2.4	3.7	0.4	0.5	1/2以下	近世	鉄釉7.5YR2/2黒褐色	10YR8/4	浅黄橙色	普通	砂粒含-白色粒
	1118	271	165-2	越中瀬戸	丸皿		10.0	2.3	4.0	0.5	0.6	1/4	近世	灰釉5Y8/2灰白色	7.5YR7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-灰・黒色粒
	1119	271	165-2	越中瀬戸	丸皿		11.9	2.5	5.0	0.5	0.8	1/3	近世	灰釉10Y8/1灰白色	10YR8/3	浅黄色	良	砂粒含-白・黒色粒
	1120	271	165-1	越中瀬戸	丸皿		9.4	2.1	4.0	0.5		1/3	近世	灰釉7.5Y7/2灰白色	N6/	灰色	良	微砂粒含-灰色粒
	1121	271	165-2	越中瀬戸	皿		11.0	2.0	4.0	0.5	0.5	1/6	近世	灰釉7.5Y6/3オリーブ黄色	10Y7/1	灰白色	良	微砂粒含-灰色粒
	1122	271	165-1	越中瀬戸	丸皿		11.1	2.6	4.5	0.55		1/3	近世	灰釉10YR8/2灰白色	7.5YR7/4	にぶい橙色	普通	微砂粒含-黒色粒
	1123	271	120	越中瀬戸	皿		10.8	2.7	4.7	0.5	0.7	3/4	近世	灰釉2.5Y5/4黄褐色	7.5YR7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-白・黒色粒
	1124	271	165-2	越中瀬戸	丸皿		10.8	2.5	4.6	0.4	0.75	1/4	近世	灰釉10Y8/2灰白色	7.5YR8/3	浅黄橙色	良	砂粒含-灰色粒
	1125	271	165-1	越中瀬戸	丸皿		12.0	2.5	5.0	0.4	0.6	1/5	近世	灰釉7.5Y8/2灰白色 内外面スス付着	7.5YR7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-灰色粒
	1126	271	165-2	越中瀬戸	丸皿		11.3	2.8	5.1	0.4	0.6	3/5	近世	灰釉7.5YR3/2黒褐色	2.5Y8/3	淡黄色	不良	砂粒含-灰・黒色粒
	1127	271	165-2	越中瀬戸	丸皿		10.8	2.9	4.9	0.5	0.5	1/3	近世	灰釉5Y6/3オリーブ黄色	2.5Y7/2	灰黄色	普通	砂粒含-白色粒
	1128	271	120	越中瀬戸	皿		10.8	2.5	4.75	0.5	0.7	1/2	近世	灰釉5Y6/6オリーブ色	7.5Y7/1	灰白色	良	砂粒含-白・黒色粒
	1129	271	165-1	越中瀬戸	丸皿		11.8	3.0	4.0	0.35		1/3	近世	灰釉7.5YR4/3褐色	2.5Y8/3	淡黄色	良	微砂粒含-白色粒
	1130	271	165-2	越中瀬戸	丸皿		10.4	3.0	4.0	0.4	0.7	1/4	近世	灰釉5Y7/1灰白色	5YR7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-灰色粒
	1131	271	166-1	越中瀬戸	丸皿				4.4		0.7	3/4底部	近世	灰釉2.5Y8/2灰白色	2.5Y8/3	淡黄色	普通	砂粒含-白・黒色粒
	1132	271	165-2	越中瀬戸	皿				4.6	0.5	0.95	完形底部	近世	鉄釉10YR2/21黒褐色	5YR7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-白・灰色粒
	1133	271	165-2	越中瀬戸	皿				3.8	0.5	1.0	完形底部	近世	灰釉10YR2/2黒褐色	2.5Y8/2	灰白色	良	砂粒含-灰・茶色粒
	1134	271	166-1	越中瀬戸	丸皿				3.9	0.3	1.0	完形底部	近世	内外面スス付着 灰釉7.5Y7/1灰白色	10YR8/3	浅黄橙色	普通	砂粒含-白・黒色粒
	1135	271	166-1	越中瀬戸	丸皿				4.6		0.6	2/3底部	近世	鉄釉10YR3/3暗褐色	10YR8/3	浅黄橙色	良	微砂粒含-黒色粒
	1136	271	165-2	越中瀬戸	丸皿				4.9	0.5	0.9	完形底部	近世	灰釉2.5GY8/1灰白色	7.5YR7/6	橙色	良	砂粒含-灰・黒色粒
	1137	272	166-1	越中瀬戸	向付		11.2	3.0	6.0	0.6	0.6	1/4	近世	見込みに菊の印花文 灰釉5Y5/3灰オリーブ色	10YR5/2	灰黄褐色	良	砂粒含-白・灰・黒色粒
	1138	272	166-1	越中瀬戸	向付		10.4	2.5	5.5	0.6	0.7	1/2	近世	鉄釉7.5YR3/3暗褐色	2.5Y8/2	灰白色	良	砂粒含-白・灰・茶・黒色粒
	1139	272	166-1	越中瀬戸	向付		11.0	2.5	5.35	0.5	0.7	1/3	近世	底面に墨痕あり判読不明 灰釉7.5Y7/3浅黄色	7.5Y7/1	灰白色	良	砂粒含-白・黒色粒
	1140	272	166-1	越中瀬戸	向付		10.6	2.7	5.4	0.6	0.8	1/3	近世	底面に墨書 判読不明 灰釉7.5Y7/2灰白色	7.5Y7/1	灰白色	良	微砂粒含-白色粒
	1141	272	166-1	越中瀬戸	向付		9.8	3.0	4.2	0.4		1/4	近世	鉄釉7.5Y3/4暗褐色	2.5Y6/2	灰黄色	良	砂粒含-白・黒色粒
	1142	272	166-1	越中瀬戸	向付		10.4	3.3	4.3	0.5	0.7	1/2	近世	鉄釉7.5Y3/4暗褐色	2.5Y6/2	灰黄色	良	砂粒含-白・灰・黒色粒
	1143	272	166-1	越中瀬戸	向付				5.2	0.5	0.8	2/3底部	近世	鉄釉10YR2/2黒褐色	7.5YR8/3	浅黄橙色	良	砂粒含-白・灰・茶色粒
	1144	272	166-1	越中瀬戸	天目茶椀				5.0	0.5	0.9	完形底部	近世	鉄釉2.5Y3/1黒褐色	2.5Y8/1	灰白色	良	砂粒含-白・茶色粒
	1145	272	166-2	越中瀬戸	天目茶椀				4.6	0.6		1/5	近世	鉄釉7.5Y3/4暗褐色	5Y6/1	灰色	良	砂粒含-白・灰色粒
	1146	272	166-1	越中瀬戸	椀				5.7	0.55	1.0	2/3	近世	鉄釉10YR3/1黒褐色	2.5Y7/1	灰白色	良	砂粒含-白・灰・黒色粒
	1147	272	121	越中瀬戸	椀		10.2	6.3	4.9	0.6	0.95	1/2	近世	鉄釉7.5YR6/3暗褐色	10YR7/1	灰白色	良	砂粒含-黒色粒
	1148	272	166-2	越中瀬戸	椀				6.5		1.0	ほぼ完形底部	近世		10YR7/3	にぶい黄橙色	普通	砂粒含-白・黒色粒
	1149	272	166-2	越中瀬戸	丸椀				5.0		0.6	1/3	近世	鉄釉10YR2/2暗褐色	10YR7/3	にぶい黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	1150	272	166-2	越中瀬戸	椀				5.5	0.6	0.6	1/2底部	近世	鉄釉7.5Y6/3オリーブ黄色	7.5YR8/3	浅黄橙色	良	砂粒含-白・灰・黒色粒
	1151	272	166-2	越中瀬戸	丸椀				4.3	0.5	1.0	完形底部	近世	鉄釉7.5YR3/4暗褐色	5Y6/1	灰色	良	微砂粒含-灰・黒色粒
	1152	272	166-2	越中瀬戸	火入れ				10.0		0.8	1/5底部	近世	鉄釉2.5YR2/3極暗赤褐色	10YR7/3	にぶい黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	1153	272	166-2	越中瀬戸	火入れ				8.0		1.0	1/2底部	近世	鉄釉5YR3/4極赤褐色	2.5Y7/1	灰色	普通	微砂粒含-白・黒色粒
	1154	272	166-2	越中瀬戸	火入れ				9.0		1.2	1/4底部	近世	二次被熱 スス付着 灰釉10Y8/1灰白色	2.5YR6/4	にぶい橙色	普通	微砂粒含-白色粒
	1155	272	166-2	越中瀬戸	火入れ		14.1	6.2	8.9	0.9	0.9	1/2弱	近世	鉄釉7.5YR3/4暗褐色	5Y6/1	灰色	良	微砂粒含-白・茶色粒
	1156	272	166-2	越中瀬戸	火入れ		12.6			0.8		1/4口縁部	近世	鉄釉7.5YR3/4暗褐色	2.5Y8/1	灰白色	良	砂粒含-白・灰・黒色粒
	1157	272	166-1	越中瀬戸	小杯				2.0		0.6	底部のみ	近世		2.5Y8/3	淡黄色	普通	精良
	1158	272	166-2	越中瀬戸	小杯		5.8	2.0	4.0	0.3	0.4	1/3	近世	鉄釉10YR2/2黒褐色	7.5YR7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-灰色粒
	1159	272	171-2	施釉陶器	香炉		7.95			0.4		1/6	近世	灰釉10YR7/4にぶい黄橙色	10YR8/2	灰白色	良	精良
	1160	272	166-2	越中瀬戸	壷		12.3			0.6（口縁部）		1/5口縁部	近世	鉄釉2.5Y3/1黒褐色	5Y6/1	灰色	良	微砂粒含-白色粒
	1161	272	166-2	越中瀬戸	壷		13.0			0.5（口縁部）		小片口縁部	近世	鉄釉10YR2/2	7.5YR8/3	浅黄橙色	良	微砂粒含-灰色粒
	1162	272	166-2	越中瀬戸	香炉		12.2					1/8口縁部	近世	口頸部に小孔あり 鉄釉5YR4/6赤褐色	5Y7/1	灰白色	良	微砂粒含-白色粒
	1163	272	167-1	越中瀬戸	匣鉢				11.0		0.8	1/3	近世	錆釉5YR3/3暗赤褐色	10YR6/2	灰黄褐色	良	砂粒含-白色粒
	1164	272	167-1	越中瀬戸	匣鉢				8.0		0.7	1/2底部	近世	錆釉10YR2/2黒褐色	2.5Y8/2	灰白色	良	砂粒含-白色粒

中名Ⅴ・Ⅵ遺跡

土器・陶磁器一覧（14）

地区	遺物番号	図面番号	写真番号	種類	器種	遺構番号	口径 cm	器高 cm	底径 cm	器厚（体部中位）	器厚（底部）	残存率	時期	備考	色調	胎土色	焼成	胎土
E1・2地区	1165	272	167-1	越中瀬戸	匣鉢				10.8	0.7	0.85	1/5底部	近世	鉄釉10YR2/2黒褐色	2.5Y8/2	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	1166	272	167-1	越中瀬戸	匣鉢				11.6	1.2	1.0	1/3底部	近世	内面　錆釉-2.5YR3/6暗褐色	2.5Y8/2	灰白色	良	砂粒含-白・灰色粒
	1167	272	171-1	越中瀬戸	匣鉢				14.6		1.0	1/2底部	近世	錆釉2.5YR2/3極暗赤褐色	2.5YR6/6	橙色	良	砂粒含-白色粒
	1168	272	167-1	越中瀬戸	匣鉢				12.5		1.0	1/3底部	近世	鉄釉7.5YR3/3暗褐色	5Y7/1	灰白色	良	微砂粒含-白色粒
	1169	272	167-1	越中瀬戸	擂鉢					0.6（口縁部）		小片口縁部	近世	錆釉7.5YR5/4にぶい褐色	7.5YR7/4	にぶい橙色	普通	砂粒含-白色粒
	1170	272	167-2	越中瀬戸	擂鉢		34.0			0.8（口縁部）		1/7口縁部	近世	錆釉2.5YR3/2暗赤褐色	10YR8/4	浅黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	1171	272	167-2	越中瀬戸	擂鉢		35.2			0.6（口縁部）		1/10口縁部	近世	擂目11条一単位　錆釉5YR3/2暗赤褐色	10YR8/3	浅黄橙色	普通	砂粒含-白色粒
	1172	273	167-1	越中瀬戸	片口擂鉢					0.7（口縁部）		小片口縁部	近世	錆釉2.5YR4/3にぶい赤褐色	10YR7/3	にぶい黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	1173	273	167-1	越中瀬戸	擂鉢		28.6			0.6（口縁部）		1/7口縁部	近世	錆釉10YR3/2黒褐色	10YR7/1	灰白色	普通	砂粒含-白色粒
	1174	273	167-2	越中瀬戸	擂鉢		31.8			0.8（口縁部）		1/10以下口縁部	近世	擂目10条一単位　錆釉5RP3/1暗紫灰色	2.5Y8/3	淡黄色	良	砂粒含-白色粒
	1175	273	171-1	越中瀬戸	擂鉢		34.4			0.8（口縁部）		1/5口縁部	近世	錆釉2.5YR2/1赤黒色	7.5YR7/4	にぶい橙色	良	微砂粒含-白色粒
	1176	273	121	越中瀬戸	擂鉢		27.4	13.0	11.0	1.0	1.2	1/5	近世	錆釉7.5YR4/4褐色	2.5Y8/2	灰白色	不良	砂粒含-白色粒
	1177	273	168-2	越中瀬戸	擂鉢				10.8		1.3	3/4底部	近世	擂目10条一単位　内外面スス付着　錆釉5R3/1暗赤灰色	5YR7/8	橙色	不良	砂粒含-白色粒
	1178	273	168-1	越中瀬戸	擂鉢				12.4		1.1	完形底部	近世	錆釉7.5YR4/4褐色	2.5Y8/3	淡黄色	良	砂粒含-白色粒
	1179	273	168-1	越中瀬戸	擂鉢				10.5		1.3	1/3底部	近世	スス付着　擂目12条一単位　錆釉5YR5/4にぶい赤褐色	7.5YR7/3	にぶい橙色	普通	砂粒含-白色粒
	1180	273	168-1	越中瀬戸	擂鉢				11.0		0.7	1/4底部	近世	錆釉7.5YR4/3褐色	2.5Y8/2	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	1181	273	167-2	越中瀬戸	擂鉢				11.7		0.8	1/3弱底部	近世	擂目8条一単位　内外面スス付着　錆釉5YR4/3にぶい赤褐色	2.5Y8/3	淡黄色	普通	砂粒含-白色粒
	1182	273	167-2	越中瀬戸	擂鉢		26.8			0.7（口縁部）		1/6口縁部	近世	錆釉5YR5/3にぶい赤褐色	10YR8/3	浅黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	1183	273	167-2	越中瀬戸	片口擂鉢		27.7			0.7（口縁部）		1/10以下口縁部	近世	擂目8条一単位　錆釉7.5YR4/4褐色	2.5Y7/2	灰黄色	良	砂粒含-灰色粒
	1184	273	167-1	越中瀬戸	擂鉢		28.5			0.6（口縁部）		1/7口縁部	近世	錆釉7.5YR3/2黒褐色	2.5Y8/2	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	1185	273	121	越中瀬戸	擂鉢				9.1	0.7	1.0	3/5	近世	錆釉7.5YR3/2黒褐色	2.5Y8/2	灰白色	普通	砂粒含-茶・白色粒
	1186	273	168-2	越中瀬戸	擂鉢				11.6		1.1	1/2底部	近世	内外面全面にスス付着　擂目14条一単位　錆釉7.5YR4/3褐色	7.5YR6/4	にぶい橙色	普通	砂粒含-白色粒
	1187	273	168-1	越中瀬戸	擂鉢				9.7		1.0	完形底部	近世	内面スス付着　錆釉7.5YR5/6明褐色	7.5YR7/6	橙色	普通	砂粒含-灰色粒
	1188	273	168-2	越中瀬戸	擂鉢				11.3		1.0	1/2底部	近世	錆釉2.5YR2/2極暗赤褐色	2.5Y8/3	淡黄色	普通	砂粒含-白色粒
	1189	273	121	越中瀬戸	瓶					0.8（中位） 0.4（口頸部）		3/8	近世	鉄釉7.5YR3/3暗褐色	7.5Y6/1	灰色	良	砂粒含-灰色粒
	1190	273	121	越中瀬戸	瓶				7.0	0.8	1.1	4/5	近世	3点トチン痕あり　鉄釉7.5YR4/3褐色	5Y7/1	灰白色	良	精良
	1191	273	121	越中瀬戸	瓶				7.0	0.6	0.9	1/3	近世	鉄釉5YR4/2灰褐色　SK143と接合	10YR7/4	にぶい黄橙色	良	微砂粒含-白色粒
	1192	273	167-1	越中瀬戸	乗燭				3.8	0.7（端部）		ほぼ完形台部のみ	近世	鉄釉10YR3/2黒褐色	7.5YR8/4	浅黄色	良	精良
	1193	273	167-1	越中瀬戸	乗燭				3.4	0.5（端部）		ほぼ完形台部のみ	近世	錆釉10YR2/2黒褐色	2.5Y8/2	灰白色	良	精良
	1194	273	122	越中瀬戸	乗燭		7.3	5.0	4.6	0.6	2.7	口縁部2/3底部4/5	近世	鉄釉10YR2/2黒褐色	2.5Y8/2	灰白色	やや良	砂粒含-灰色粒
	1195	273	167-1	越中瀬戸	仏花瓶					1.0		1/2弱	近世	鉄釉10YR5/3赤褐色	2.5Y8/1	灰白色	良	微砂粒含-白色粒
	1196	273	166-1	越中瀬戸	灯明受皿		9.7	2.2	4.6	0.25	0.8	口縁部1/4底部完形	近世	鉄釉10YR3/1黒褐色	2.5Y7/1	灰白色	やや良	砂粒含-茶・黒色粒
	1197	274	119	珠洲	擂鉢		18.0	8.6	9.8	0.8	0.8	1/3	中世	Ⅱ期	N5/	灰色	不良	砂粒含-白色粒
	1198	274	175-1	珠洲	擂鉢		15.1			0.7（口縁部）		1/6口縁部	中世	Ⅱ期　体部内面に「王」の線刻	7.5Y6/1	灰色	普通	砂粒含-白色粒
	1199	274	175-2	珠洲	擂鉢				9.2	1.0（体部下位）	1.0	1/2底部	中世		7.5Y6/1	灰色	不良	砂粒含-灰色粒
	1200	274	175-1	珠洲	擂鉢		29.4			0.9（口縁部）		1/10口縁部	中世	Ⅳ3期　擂目13条確認	7.5Y6/1	灰色	普通	砂粒含-白・黒色粒
	1201	274	175-1	珠洲	擂鉢		31.7			0.8（口縁部）		1/7口縁部	中世	Ⅳ2期　内面口縁部スス付着	7.5Y6/1	灰色	普通	微砂粒含-白・黒色粒
	1202	274	175-1	珠洲	擂鉢		31.3			0.9（口縁部）		1/10以下口縁部	中世	Ⅴ期	N6/	灰色	普通	微砂粒含-白・黒色粒
	1203	274	175-1	珠洲	擂鉢		35.2			0.9（口縁部）		1/8口縁部	中世	Ⅴ期	5Y7/1	灰白色	不良	砂粒含-白・灰色粒
	1204	274	175-1	珠洲	片口擂鉢		37.0			0.95（口縁部）		1/8口縁部	中世	Ⅳ2期　外面スス付着	10Y6/1	灰色	普通	微砂粒含-白・黒色粒
	1205	274	175-1	珠洲	片口擂鉢		40.0			1.2		1/8口縁部	中世	Ⅴ期　擂目12条一単位　口縁部に6条の波状文	N5/	灰色	良	砂粒含-灰・黒色粒
	1206	274	175-1	珠洲	擂鉢		30.0			1.4（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅵ期　口縁部に6条の波状文	7.5Y6/1	灰色	不良	砂粒含-灰色粒
	1207	274	175-1	珠洲	擂鉢					1.0（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅳ2期	7.5Y6/1	灰色	普通	微砂粒含-白色粒
	1208	274	175-1	珠洲	擂鉢					1.3（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅳ2期	7.5Y5/1	灰色	普通	微砂粒含-白色粒
	1209	274	175-2	珠洲	擂鉢				10.0	1.3	1.5	1/4底部	中世		N6/	灰色	普通	砂粒含-白・黒色粒
	1210	274	175-2	珠洲	擂鉢				12.2		1.8	1/4底部	中世	外面と断面にスス付着	N5/	灰色	普通	砂粒含-白色粒
	1211	274	175-2	珠洲	擂鉢				15.6		2.3	1/4底部	中世	内面スス付着	N6/	灰色	普通	砂粒含-白色粒
	1212	274	175-2	珠洲	擂鉢				13.7	1.4（体部下位）	1.0	2/3底部	中世	底面静止糸切り	7.5YR8/3	浅黄橙色	普通	砂粒含-白色粒
	1213	274	175-2	珠洲	擂鉢				13.9	1.6（体部下位）	1.3	1/4底部	中世	底面静止糸切り	7.5Y6/1	灰色	不良	砂粒含-白・灰色粒
	1214	274	175-2	珠洲	擂鉢				14.0		1.5	1/3底部	中世		10Y6/1	灰色	不良	砂粒含-白色粒
	1215	274	175-2	珠洲	擂鉢				14.1		1.0	1/2弱底部	中世	擂目11条確認	7.5Y6/1	灰色	不良	砂粒含-白・黒色粒
	1216	274	174-1	珠洲	壺		16.0			1.4（口縁部）		1/3口縁部	中世	Ⅴ期　内面スス付着	N6/	灰色	良	砂粒含-白・黒色粒
	1217	274	172-1	珠洲	陶製加工円盤					0.8		小片	中世	甕体部破片の転用	N6/	灰色	良	砂粒含-白・茶色粒
	1218	275	174-1	珠洲	甕		50.1			1.8（口縁部）		1/9口縁部	中世	Ⅱ期	N5/	灰色	良	砂粒含-灰色粒
	1219	275	174-1	珠洲	甕					1.5（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅱ期	N6/	灰色	良	微砂粒含-白色粒
	1220	275	174-1	珠洲	甕					1.5（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅱ期	N4/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1221	275	174-1	珠洲	甕					2.5（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅳ3期　底面静止糸切り	N5/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1222	275	174-1	珠洲	甕					2.2（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅴ期	N5/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1223	275	174-1	珠洲	甕					2.0（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅴ期　内面部分的にウルシ痕	N6/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1224	275	174-1	珠洲	甕		41.2			2.2（口縁部）		1/8口縁部	中世	Ⅴ期	7.5Y6/1	灰色	普通	砂粒含-白色粒
	1225	275	174-1	珠洲	甕		40.4			1.4（口縁部）		1/9口縁部	中世	Ⅴ期	N5/	灰色	普通	砂粒含-白色粒
	1226	275	174-2	珠洲	甕				10.0		4.4	1/2弱底部	中世	内面摩耗気味	N5/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1227	275	174-1	珠洲	甕				14.6	1.0	1.2	1/10底部	中世		N6/	灰色	良	微砂粒含-白色粒
	1228	275	175-2	越前	擂鉢				10.8		0.9	1/2底部	近世	擂目13条一単位	10YR7/3	にぶい黄橙色	普通	砂粒含-白・黒色粒
	1229	275	169-1	唐津	椀		10.4			0.8		1/8	近世	白化粧土に灰釉10Y7/1灰白色　陶胎染付	N6/	灰色	良	砂粒含-灰・黒色粒
	1230	275	169-1	唐津	椀		10.5			0.45		1/6	近世	白化粧土に灰釉10Y6/1灰色	7.5Y5/1	灰色	良	精良
	1231	275	169-1	唐津	椀				4.5	0.7		1/6底部	近世	陶胎染付　白化粧土に灰釉10Y7/1灰白色	5Y6/1	灰白色	良	精良
	1232	275	169-1	唐津	椀				4.4	1.0	1.2	2/3底部	近世	白化粧土に灰釉2.5GY6/1オリーブ灰色　陶胎染付	N5/	灰色	良	精良
	1233	275	169-1	唐津	椀				4.7	0.8	0.75	1/3底部	近世	陶胎染付　白化粧土に灰釉7.5Y7/2灰白色	2.5Y6/1	黄灰色	良	精良
	1234	275	169-1	唐津	椀				4.8	0.7	0.7	1/6底部	近世	白化粧土に灰釉2.5GY7/1明オリーブ灰色	N6/	灰色	良	砂粒含-灰色粒
	1235	275	169-1	唐津	椀				4.7	0.9	0.4	2/3底部	近世	白化粧土に灰釉2.5GY8/1灰白色　陶胎染付	N6/	灰色	良	砂粒含-黒色粒
	1236	275	122	唐津	椀		10.0	6.5	3.9	0.4	0.85	1/4	近世	灰釉10YR6/3にぶい黄橙色	10YR7/3	にぶい黄色	良	精良
	1237	275	169-1	唐津	椀		11.6			0.6		1/6	近世	灰釉10YR8/3浅黄橙色	5Y4/1	灰色	良	精良
	1238	275	169-1	唐津	天目茶椀				4.6		0.9	1/5底部	近世	鉄釉7.5YR3/3暗褐色	N4/	灰色	良	微砂粒含-白・黒色粒
	1239	275	171-1	唐津	甕		21.6			1.3		1/7口縁部	近世	鉄釉2.5YR2/1赤黒色	10YR2/3	黒褐色	良	砂粒含-灰色粒
	1240	275	171-1	唐津	甕		20.9			0.5		1/4	近世	錆釉-2.5YR4/2　灰赤色	5YR6/3	にぶい橙色	良	微砂粒含-白色粒
	1241	276	170-2	唐津	擂鉢		34.4			0.6（口縁部）		1/9口縁部	近世	擂目10条一単位　鉄釉10YR3/1暗赤灰色	2.5YR5/4	にぶい赤褐色	良	微砂粒含-白色粒
	1242	276	170-2	唐津	擂鉢		34.0			0.7		1/10以下口縁部	近世	擂目14条確認　鉄釉10YR2/3黒褐色	2.5YR4/2	灰赤色	良	微砂粒含-白・灰色粒
	1243	276	170-2	唐津	擂鉢		33.9			0.4		1/10口縁部	近世	鉄釉7.5YR3/3暗褐色	N6/	灰色	良	微砂粒含-黒色粒
	1244	276	170-2	唐津	擂鉢		33.7			0.5		1/4口縁部	近世	擂目13条一単位	N5/	灰色	良	精良
	1245	276	170-1	唐津	擂鉢		27.0			0.6（口縁部）		1/5口縁部	近世	擂目12条一単位　鉄釉10YR3/1黒褐色	5YR3/3	暗赤褐色	良	精良
	1246	276	170-2	唐津	擂鉢					0.6（口縁部）		小片口縁部	近世	鉄釉2.5YR2/2極暗赤褐色	5Y5/1	灰色	良	微砂粒含-白色粒
	1247	276	170-1	唐津	擂鉢					0.6（口縁部）		小片口縁部	近世	鉄釉10YR1/1黒色	2.5YR4/3	にぶい赤褐色	良	微砂粒含-白色粒
	1248	276	170-1	唐津	擂鉢					0.5（口縁部）		小片口縁部	近世	鉄釉10YR3/1黒褐色	N3/	暗灰色	良	精良
	1249	276	170-2	唐津	擂鉢				13.2		1.1	1/5底部	近世	スナ目痕あり　鉄釉10YR4/3にぶい黄褐色	2.5YR4/2	灰赤色	良	微砂粒含-白色粒
	1250	276	170-2	唐津	擂鉢				11.6		1.1	1/10	近世	擂目12条一単位　胎土目　鉄釉5YR3/4暗赤褐色	2.5YR5/6	明赤褐色	普通	砂粒含-白・にぶい橙色粒
	1251	276	169-2	唐津（三島手）	椀		10.45			0.4		1/6口縁部	近世	白化粧土に灰釉10YR7/1灰白色	10YR5/1	褐灰色	良	精良
	1252	276	169-2	唐津（三島手）	鉢					0.55		小片口縁部	近世	白化粧土に灰釉2.5Y6/1黄灰色	5YR5/3	にぶい赤褐色	良	精良
	1253	276	170-1	唐津（三島手）	鉢		14.0			0.4		1/6口縁部	近世	白化粧土に長石釉2.5Y8/1灰白色	7.5YR7/8	黄橙色	良	砂粒含-赤色粒
	1254	276	170-1	唐津（三島手）	鉢		22.3			0.6（口縁部）		1/8口縁部	近世	白化粧土に灰釉10Y7/1灰白色	2.5Y5/4	にぶい赤褐色	良	精良
	1255	276	170-1	唐津（三島手）	鉢		24.3			0.5		1/8口縁部	近世	白化粧土に灰釉7.5Y5/1灰色	5YR5/2	灰褐色	良	精良
	1256	276	160-2	唐津	皿				9.2	0.7	0.5	1/3底部	近世	灰釉2.5Y5/2暗灰黄色　文様-緑釉10Y5/2オリーブ灰色	2.5YR6/2	灰赤色	良	精良
	1257	276	170-1	唐津（三島手）	皿				10.9	0.8	0.4	1/3底部	近世	内面ハケ文様　白化粧土に灰釉7.5Y4/3暗オリーブ色	N4/	灰色	良	砂粒含-黒色粒
	1258	276	122	唐津（三島手）	皿		20.4	6.2	6.7	0.45	0.4	1/2	近世	蛇ノ目釉ハギ　白化粧土に灰釉10YR6/3にぶい黄橙色	2.5Y7/3	浅黄色	良	精良

中名Ⅴ・Ⅵ遺跡

土器・陶磁器一覧（15）

地区	遺物番号	図面番号	写真番号	種類	器種	遺構番号	口径cm	器高cm	底径cm	器厚（体部中位）	器厚（底部）	残存率	時期	備考	色調	胎土色	焼成	胎土
E1・2地区	1259	276	170-1	唐津（三島手）	大皿				9.3	0.55	0.8	底部完形	近世	スナ目　白化粧土にハケ文様灰釉7.5Y5/3灰オリーブ色	10YR4/2	灰黄褐色	良	砂粒含-白・黒色粒
	1260	276	169-2	唐津	皿				5.9	0.8	0.3	1/5底部	近世	白化粧土に灰釉7.5YR8/2灰白色　ハケ文様	5YR6/8	橙色	良	微砂粒含-白色粒
	1261	277	169-1	唐津（内野山）	皿		12.0	3.5	4.2	0.3	0.8	1/4	近世	蛇ノ目釉ハギ　銅緑釉10G6/1緑灰色	7.5YR8/1	灰白色	良	精良
	1262	277	169-2	唐津（内野山）	皿				4.5	0.5	0.8	完形底部	近世	蛇ノ目釉ハギ　銅緑釉5GY5/1緑灰色	5Y7/1	灰白色	良	精良
	1263	277	169-2	唐津（内野山）	皿				4.6	0.4	1.2	2/3底部	近世	蛇ノ目釉ハギ　銅緑釉5G6/1緑灰色	10YR7/2	にぶい黄橙色	良	精良
	1264	277	169-2	唐津（内野山）	皿				4.5	0.5	0.7	底部1/2～2/3	近世	蛇ノ目釉ハギ　銅緑釉7.5Y4/3暗オリーブ色	10Y7/1	灰白色	良	砂粒含-灰色粒
	1265	277	169-2	唐津（内野山）	皿				4.6	0.5	0.5	1/3底部	近世	蛇ノ目釉ハギ　銅緑釉10G5/1緑灰色	10YR7/2	にぶい黄色	良	精良
	1266	277	169-2	唐津（内野山）	皿		11.45	4.0	5.0	0.35	0.5	1/3	近世	蛇ノ目釉ハギ　透明釉2.5Y6/3にぶい黄色	2.5Y7/1	灰白色	良	精良
	1267	277	169-1	唐津（内野山）	皿				4.45	0.5	0.6	1/4底部	近世	蛇ノ目釉ハギ　透明釉10GY5/1緑灰色	N8/	灰白色	良	精良
	1268	277	169-1	唐津（内野山）	皿				4.3	0.35	0.9	1/2底部	近世	蛇ノ目釉ハギ　銅緑釉7.5Y5/3灰オリーブ色	5Y7/1	灰白色	良	精良
	1269	277	169-2	唐津（内野山）	皿				4.3	0.5	1.0	底部完形	近世	蛇ノ目釉ハギ　銅緑釉5Y5/3灰オリーブ色	10YR7/2	にぶい黄橙色	良	精良
	1270	277	169-2	唐津	皿		12.3	2.8	4.8	0.3	0.3	1/2弱	近世	蛇ノ目釉ハギ　透明釉10YR5/6黄褐色	10YR7/4	にぶい黄橙色	良	砂粒含-黒色粒
	1271	277	169-2	唐津	皿			2.9	8.6	0.6	0.6	底部1/4	近世	蛇ノ目釉ハギ　見込みに鉄絵　透明釉2.5Y7/3浅黄色	7.5YR8/3	浅黄橙色	良	精良
	1272	277	123	伊万里	碗		9.2	6.9	5.2	0.4	0.65	1/3	近世	透明釉N8/灰白色	N8/	灰白色	良	微砂粒含-灰色粒
	1273	277	173-2	伊万里	碗		9.9	4.9	4.0	0.6	1.0	1/3	近世	外面草花文　透明釉N8/灰白色	N8/0	灰白色	良	精良
	1274	277	173-2	伊万里	碗		10.0			0.5		1/3	近世	染付　外面草花文　透明釉5GY7/1明オリーブ色	2.5GY8/1	灰白色	良	精良
	1275	277	122	伊万里	碗		8.2	6.2	5.0	0.45	0.4	1/2	近世	透明釉10Y8/1灰白色	5Y8/1	灰白色	良	精良
	1276	277	173-2	伊万里	碗		10.0			0.4		1/4口縁部	近世	透明釉5GY8/1灰白色	7.5Y8/1	灰白色	良	精良
	1277	277	173-2	伊万里	碗		9.4	6.0	6.0	0.45	0.5	1/5	近世	染付　透明釉10Y8/1灰白色	5Y8/1	灰白色	良	精良
	1278	277	173-2	伊万里	碗		11.7			0.45		1/6	近世	染付　透明釉7.5Y8/1明緑灰色	5Y8/1	灰白色	良	精良
	1279	277	173-2	伊万里	碗		10.0	4.9	3.4	0.4	0.6	1/3	近世	透明釉10Y8/1灰白色	N8/0	灰白色	良	微砂粒含-黒色粒
	1280	277	173-2	伊万里	碗		6.2			0.35		1/2	近世	透明釉7.5GY8/1明緑灰色	5Y8/1	灰白色	良	精良
	1281	277	173-2	伊万里	半筒形茶碗		8.0			0.35		1/8	近世	外面草花文　透明釉N8/灰白色	N8/0	灰白色	良	精良
	1282	277	173-2	伊万里	半筒形茶碗		8.0			0.4		1/5	近世	染付　透明釉10GY8/1明緑灰色	N8/0	灰白色	良	精良
	1283	277	173-2	伊万里	半筒形茶碗		7.1			0.4		1/3	近世	透明釉2.5Y8/2淡黄色	5Y8/1	灰白色	良	精良
	1284	277	173-2	伊万里	半筒形茶碗		7.5			0.3		1/3口縁部	近世	染付　透明釉5GY8/1灰白色	2.5GY8/1	灰白色	良	精良
	1285	277	173-2	伊万里	半筒形茶碗				3.8	0.4	0.6	完形底部	近世	染付　透明釉5Y8/1灰白色	5Y8/1	灰白色	良	精良
	1286	277	173-2	伊万里	猪口				4.0	0.4	0.6	底部1/2	近世	透明釉N8/灰白色	N8/	灰白色	良	砂粒含-黒色粒
	1287	277	173-1	伊万里	皿				4.3	0.4	0.8	1/2底部	近世	白磁　蛇ノ目釉ハギ　透明釉2.5GY8/1灰白色	N8/0	灰白色	良	精良
	1288	277	173-1	伊万里	皿				4.6	0.5	0.9	2/3底部	近世	白磁　蛇ノ目釉ハギ　透明釉2.5GY8/1灰白色	N8/1	灰白色	良	精良
	1289	277	173-1	伊万里	皿				4.3	0.5	1.2	底部2/3	近世	蛇の目釉ハギ　白磁釉N8/灰白色　灰釉7.5Y6/2灰オリーブ色	N8/	灰白色	良	精良
	1290	277	173-1	伊万里	皿				3.8	0.4	0.8	底部完形	近世	染付　蛇ノ目釉ハギ　スナ目　重ね焼き痕　透明釉2.5GY8/1灰白色	10Y8/1	灰白色	良	精良
	1291	277	172-2	伊万里	皿				4.5	0.45	1.0	底部完形	近世	染付　蛇ノ目釉ハギ　透明釉10GY8/1明緑灰色	N8/0	灰白色	良	精良
	1292	277	173-1	伊万里	皿				4.65	0.4	0.7	底部完形	近世	白磁　蛇目ノ釉ハギ　重ね焼き痕　白磁釉N8/灰白色	N8/0	灰白色	良	精良
	1293	277	173-1	伊万里	皿				4.7	0.5	0.6	1/2底部	近世	蛇ノ目釉ハギ　透明釉7.5GY8/1明オリーブ灰色	N8/	灰白色	良	砂粒含-灰色粒
	1294	277	172-2	伊万里	皿		11.9			0.5		1/4	近世	染付　蛇の目釉ハギ　透明釉2.5GY8/1灰白色	N8/0	灰白色	良	精良
	1295	277	123	伊万里	皿		12.0	3.6	4.2	0.5	0.7	2/3	近世	透明釉2.5GY8/1灰白色　蛇の目釉ハギ　スナ目あり	N8/0	灰白色	良	精良
	1296	277	173-1	伊万里	皿				4.2	0.5	0.85	1/2底部	近世	蛇ノ目釉ハギ　スナ目　透明釉7.5Y7/2灰白色	N8/0	灰白色	良	精良
	1297	277	173-1	伊万里	皿				4.8	0.5	0.7	1/2底部	近世	蛇ノ目釉ハギ　透明釉2.5GY8/1灰白色	N8/0	灰白色	良	精良
	1298	277	172-2	伊万里	皿		11.9	3.0	4.6	0.5	0.8	1/3	近世	透明釉10GY8/1明緑灰色	N8/0	灰白色	良	精良
	1299	277	172-2	伊万里	皿				5.4	0.9	1.0	底部完形	近世	染付　蛇ノ目釉ハギ　透明釉7.5Y8/1灰白色	5Y8/1	灰白色	良	精良
	1300	277	172-2	伊万里	皿		12.0	3.4	6.8	0.6	0.55	1/6	近世	染付　内面草花文外面崩し唐草文様　透明釉10Y8/1灰白色	7.5Y8/1	灰白色	良	精良
	1301	277	123	伊万里	皿		13.0	4.5	7.1	0.6	1.0	4/5	近世	透明釉5GY8/1灰白色　スナ目あり	N8/0	灰白色	良	精良
	1302	278	172-2	伊万里	皿		14.0	4.2	8.2	0.6	0.95	1/3	近世	染付　透明釉10Y7/2灰白色	10Y7/2	灰白色	良	精良
	1303	278	172-2	伊万里	皿		13.9	3.0	7.3	0.6	0.9	1/4	近世	染付　蛇ノ目釉ハギ　スナ目　透明釉7.5GY8/1明緑灰色	N8/0	灰白色	良	精良
	1304	278	173-1	伊万里	皿				9.2	0.7	1.4	1/8	近世	青磁染付　スナ目　青磁釉10GY7/1明緑灰色	N8/0	灰白色	良	精良
	1305	278	172-2	伊万里	皿				10.0	0.65	0.6	1/3底部	近世	染付　蛇ノ目釉ハギ　スナ目　透明釉5GY8/1灰白色	5Y8/1	灰白色	良	精良
	1306	278	173-1	伊万里	皿				8.8	0.35	0.4	1/8底部	近世	染付　スナ目　透明釉10GY8/1明緑灰色	10Y8/1	灰白色	良	精良
	1307	278	173-1	伊万里	折縁皿		22.0			0.7		1/5口縁部	近世	ウルシ継ぎ痕あり　透明釉N8/灰白色	N8/0	灰白色	良	精良
	1308	278	172-2	伊万里	皿		12.2	3.8	6.8	0.5	1.1	1/5	近世	染付　透明釉2.5GY7/1明オリーブ灰色	N8/0	灰白色	良	精良
	1309	278	173-2	伊万里	手塩皿		8.4	2.0	3.3	0.4	0.65	1/4	近世	型打ち成形　見込みに文様　透明釉10GY8/1明緑灰色	N8/	灰白色	良	精良
	1310	278	173-1	伊万里	鉢		23.9			0.6		1/6口縁部	近世	染付　透明釉7.5Y7/2灰白色	7.5Y8/1	灰白色	良	精良
	1311	278	173-2	伊万里	紅皿				1.4	0.25	0.25	底部完形	近世	白磁釉5Y8/1灰白色	7.5Y8/1	灰白色	良	精良
	1312	278	173-2	伊万里	紅皿		5.0	1.5	1.3	0.3	0.1	1/5	近世	白磁釉5GY8/1灰白色	N8/0	灰白色	良	精良
	1313	278	173-2	伊万里	紅皿		6.9			0.3		1/4口縁部	近世	白磁釉2.5Y8/1灰白色	2.5Y8/1	灰白色	良	精良
	1314	278	173-2	伊万里	紅皿		5.6	2.4	1.8	0.3	0.3	1/2	近世	タコ唐草文　透明釉7.5GY8/1明緑灰色	N8/	灰白色	良	精良
	1315	278	173-2	伊万里	瓶				4.2	0.6	0.3	1/4底部	近世	草文　スナ目　透明釉7.5Y7/1灰白色	N7/0	灰白色	良	精良
	1316	278	171-2	京焼系施釉陶器	椀				4.0	0.6	0.6	完形底部	近世	鉄釉7.5YR2/1黒色	7.5Y8/1	灰白色	良	砂粒含-灰色粒
	1317	278	122	施釉陶器	椀		10.0	6.5	4.75	0.4	0.7	1/2	近世	長石釉10Y4/2オリーブ灰色	2.5Y8/2	灰白色	良	精良
	1318	278	171-2	京焼系施釉陶器	椀		11.9			0.5		小片口縁部	近世	鉄釉7.5YR2/1黒色	7.5Y8/1	灰白色	良	砂粒含-灰色粒
	1319	278	172-1	施釉陶器	椀		8.7			0.6		1/5	近世	灰釉2.5Y6/3にぶい黄色	2.5Y7/1	灰白色	良	精良
	1320	278	123	施釉陶器	碗		9.8	5.65	4.5	0.5	0.4	1/3	近世	透明釉7.5GY8/1明緑灰色	5Y8/1	灰白色	良	精良
	1321	278	172-1	施釉陶器	椀		8.9			0.35		1/8	近世	透明釉5Y7/2灰白色	5Y8/1	灰白色	良	精良
	1322	278	172-1	施釉陶器	椀		9.5			0.5		1/6	近世	透明釉2.5GY8/1灰白色	5Y8/1	灰白色	良	精良
	1323	278	172-1	施釉陶器	椀		9.85			0.4		1/8	近世	灰釉2.5Y8/2灰白色	2.5Y8/2	灰白色	良	精良
	1324	278	171-2	瀬戸美濃？	植木鉢		12.5	8.4	9.2	0.9	0.8	1/3	近世	灰釉　19C代	2.5Y8/2	灰白色	普通	砂粒含-茶・灰色粒
	1325	278	166-2	施釉陶器	壺		8.6			0.9（口縁部）		小片口縁部	近世	灰釉7.5Y5/3灰オリーブ色	10Y7/1	灰白色	良	砂粒含-白・灰色粒
	1326	278	171-1	越中瀬戸	甕		28.0			0.7（口縁部）		1/6口縁部	近世	鉄釉10YR2/2黒褐色	10YR7/2	にぶい黄橙色	良	砂粒含-白・灰・黒色粒
	1327	278	171-2	施釉陶器	鉢		19.0			0.6		1/6	近世	灰釉2.5Y6/4にぶい黄色	2.5Y7/1	灰白色	良	精良
	1328	278	176-2	土製品	おはじき		2.2			0.55		完形	近世		5Y5/2	灰オリーブ色	良	精良
	1329	278	176-2	瓦質土器	香炉？					0.7（体部下位）		小片底部	中世	表面に押印	2.5Y2/1	黒色	良	砂粒含-白色粒
F1地区	1330	279	178-1	中世土師器	皿	SK18	11.6			0.5（口縁部）		1/10	中世	Z10類 後Ⅲ～Ⅳ期	2.5Y8/2	灰白色	良	精良
	1331	279	178-1	中世土師器	皿	SD16	11.4			0.5（口縁部）		小片口縁部	中世	Z6類 前Ⅶ～Ⅷ期	10YR8/2	灰白色	良	微砂粒含-透明粒
	1332	279	178-1	中世土師器	皿	SK04	9.4			0.6（口縁部）		1/3	中世	Z10類 後Ⅲ期	10YR8/3	淡黄橙色	良	砂粒含-白・灰色粒
	1333	279	178-1	中世土師器	皿	SD02	14.2			0.6（口縁部）		1/10	中世	D1類 後Ⅲ期	5YR5/8	明赤褐色	良	砂粒含-白色粒
	1334	279	178-1	中世土師器	皿	SD02	13.05			0.55（口縁部）		1/8	中世	B1類 後Ⅰ～Ⅱ期	2.5Y7/2	灰黄色	良	微砂粒含-透明色粒
	1335	279	177-1	龍泉窯系青磁	碗	SD14	13.8			0.45（口縁部）		小片口縁部	中世	上田分類DⅠ・Ⅱ類（外反口縁）青磁釉10Y6/2オリーブ灰色	N8/	灰白色	良	精良
	1336	279	177-1	龍泉窯系青磁	碗	SD14	13.4			0.4（口縁部）		小片口縁部	中世	上田分類DⅠ・Ⅱ類（外反口縁）青磁釉5Y6/2灰オリーブ色	5Y6/1	灰色	良	精良
	1337	279	178-1	中世土師器	皿		8.0			0.4（口縁部）		1/8	中世	C6a類 後Ⅰ期　口縁部スス付着	7.5YR7/3	にぶい橙色	不良	砂粒含-灰・赤色粒
	1338	279	178-1	中世土師器	皿		11.8			0.5（口縁部）		1/7	中世	D3類 後Ⅱ期	7.5YR6/3	にぶい褐色	良	精良
	1339	279	178-1	中世土師器	皿		9.0			0.5（口縁部）		1/5	中世	A2類 前Ⅴ～Ⅵ期	7.5YR7/3	にぶい橙色	良	砂粒含-茶・灰色粒
	1340	279	123	中世土師器	皿		8.4	2.0		0.55（口縁部）	0.65	完形	中世	B1類 前Ⅴ期　口縁部スス付着	10YR8/3	淡黄橙色	良	砂粒含-赤色粒
	1341	279	178-2	中世土師器	皿		10.1			0.6（口縁部）	0.5	1/6	中世	B1類 前Ⅵ～Ⅶ期	2.5Y8/2	灰白色	不良	砂粒含-白・灰・透明色粒
	1342	279	178-1	中世土師器	皿		9.9			0.5（口縁部）		1/6	中世	B1類 前Ⅵ～Ⅶ期	10YR8/2	灰白色	良	微砂粒含-茶色粒
	1343	279	178-2	中世土師器	皿		10.9			0.6（口縁部）		1/5	中世	B1類 前Ⅶ～Ⅷ期	10YR8/3	淡黄橙色	普通	精良
	1344	279	178-1	中世土師器	皿		7.4			0.4（口縁部）		1/4	中世	B1類 前Ⅶ～Ⅷ期	10YR8/2	灰白色	普通	微砂粒含-灰色粒
	1345	279	178-1	中世土師器	皿		9.85			0.55（口縁部）		1/6	中世	B1類 前Ⅶ～Ⅷ期	2.5Y8/2	灰白色	普通	微砂粒含-白色粒
	1346	279	178-1	中世土師器	皿		8.0			0.4（口縁部）	0.5	1/5	中世	B1類 前Ⅶ～Ⅷ期　口縁部スス付着	10YR7/2	にぶい黄橙色	良	微砂粒含-灰・透明色粒

中名Ⅴ・Ⅵ遺跡

土器・陶磁器一覧（16）

地区	遺物番号	図面番号	写真番号	種類	器種	遺構番号	口径cm	器高cm	底径cm	器厚（体部中位）	器厚（底部）	残存率	時期	備考	色調	胎土色	焼成	胎土
F1地区	1347	279	123	中世土師器	皿		7.8	1.7		0.6（口縁部）	0.7	完形	中世	B1類 前Ⅶ～Ⅷ期 口縁部ヌス付着	10YR7/3	黄橙色	良	微砂粒含-透明色粒
	1348	279	123	中世土師器	皿		7.8	1.9		0.5（口縁部）	0.6	完形	中世	B1類 前Ⅶ～Ⅷ期 口縁部ヌス付着	10YR7/3	にぶい黄橙色	良	砂粒含-灰・透明色粒
	1349	279	178-1	中世土師器	皿		7.0			0.5（口縁部）		1/5	中世	B1類 前Ⅸ～後Ⅰ期	5YR7/6	橙色	良	微砂粒含-白・灰色
	1350	279	178-1	中世土師器	皿		8.0			0.3（口縁部）		1/8	中世	B1類 前Ⅸ～後Ⅰ期	10YR8/2	灰白色	普通	砂粒含-灰色粒
	1351	279	178-1	中世土師器	皿		6.6	1.6		0.3（口縁部）	0.3	1/4	中世	C2類 前Ⅶ～Ⅸ期 内面ヌス付着	2.5Y8/2	灰白色	良	微砂粒含-灰色粒
	1352	279	178-1	中世土師器	皿		8.0			0.4（口縁部）		1/8	中世	B1類 前Ⅸ～後Ⅰ期 口縁部ヌス付着	7.5YR7/6	橙色	良	砂粒含-赤色粒
	1353	279	178-2	中世土師器	皿		7.8	1.1	2.0	0.4（口縁部）	0.4	1/4	中世	B1類 後Ⅰ～Ⅱ期	7.5YR7/4	にぶい橙色	良	微砂粒含-白色粒
	1354	279	178-2	中世土師器	皿		7.5			0.3（口縁部）	0.3	1/2	中世	B1類 前Ⅸ～後Ⅰ期	10YR8/2	灰白色	良	微砂粒含-黒・透明色粒
	1355	279	178-2	中世土師器	皿		10.0			0.5（口縁部）	0.3	1/3	中世	B1類 後Ⅰ～Ⅱ期	10YR8/2	灰白色	良	砂粒含-赤色粒
	1356	279	178-2	中世土師器	皿		10.3			0.5（口縁部）	0.5	1/5	中世	B1類 前Ⅸ～後Ⅰ期	7.5YR8/3	淡黄橙色	良	微砂粒含-透明色粒
	1357	279	124	中世土師器	皿		11.8	2.0		0.4（口縁部）	0.5	1/3	中世	B1類 前Ⅸ～後Ⅰ期	10YR7/3	にぶい黄橙色	良	砂粒含-灰色粒
	1358	279	178-1	中世土師器	皿		8.8			0.5（口縁部）		1/4	中世	Z10類 後Ⅶ期 口縁部ヌス付着	7.5Y8/1	灰白色	普通	砂粒含-白色粒
	1359	279	178-1	中世土師器	皿		9.0			0.3（口縁部）		1月6日	中世	Z10類 後Ⅶ期	7.5YR8/3	淡黄橙色	良	精良
	1360	279	178-2	中世土師器	皿		8.7			0.4（口縁部）	0.45	1/4	中世	Z10類 後Ⅶ期 内外面口縁部ヌス付着	5Y8/1	灰白色	普通	砂粒含-灰・茶色粒
	1361	279	178-1	中世土師器	皿		8.8			0.4（口縁部）		1/6	中世	Z10類 後Ⅶ期	10YR7/3	にぶい黄橙色	良	砂粒含-赤色粒
	1362	279	178-2	中世土師器	皿		8.4	1.5		0.3（口縁部）	0.3	1/4	中世	Z10類 後Ⅶ期～	7.5YR7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-灰色粒
	1363	279	178-1	中世土師器	皿		9.0			0.4（口縁部）	0.3	1/4	中世	Z10類 後Ⅶ期～ 口縁部ヌス付着	10YR8/3	淡黄橙色	良	微砂粒含-黒・透明色粒
	1364	279	178-2	中世土師器	皿		11.4			0.3（口縁部）		1/4	中世	Z10類 後Ⅶ期～ 表面ヌス付着	10YR8/3	淡黄橙色	良	微砂粒含-灰・透明色粒
	1365	279	178-2	土師器	皿		10.9			0.5	0.45	1/4	近世	墨書あり	2.5Y8/1	灰白色	良	砂粒含-白・灰色粒
	1366	279	178-2	中世土師器	皿		11.1	2.1	2.9	0.35（口縁部）	0.4	1/4	中世	D1類 後Ⅶ期～ 調整は磨耗して確認できない	10YR8/2	灰白色	良	砂粒含-茶・黒色粒
	1367	279	178-1	中世土師器	皿		11.0	2.5		0.45（口縁部）		1/6	中世	D1類 後Ⅶ期 外面にヌス付着	10YR8/2	灰白色	良	精良
	1368	279		中国陶磁	茶入れ				3.0	0.4（体部下位）	0.5		中世	黒釉（鉄釉）			良	精良
	1369	279	177-1	青白磁	壷				5.5		0.45	1/7底部	近世	青白磁釉7.5GY8/1明緑灰色	7.5Y8/1	灰白色	良	精良
	1370	279		山茶椀	椀		13.9			0.35		小片口縁部	中世	東濃明和窯？	5Y8/1	灰白色	良	精良
	1371	279	177-1	瀬戸美濃	緑釉小皿		8.8		4.0	0.3	0.75	1/3	中世	鉄釉7.5YR2/2黒褐色 後期Ⅳ（古）	7.5Y8/1	灰白色	良	砂粒含-灰・黒色粒
	1372	279	177-1	越中瀬戸	丸皿		10.9			0.7		1/8	近世	灰釉7.5Y7/2灰白色	2.5Y8/3	淡黄色	良	精良
	1373	279	177-1	越中瀬戸	壷		13.0			0.7（口縁部）		1/6口縁部	近世	錆釉7.5YR3/2黒褐色	5YR6/8	橙色	良	砂粒含-白・灰色粒
	1374	279	177-1	珠洲	甕					1.1（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅳ1期	N5/	灰色	良	砂粒含-白・灰色粒
	1375	279	177-1	珠洲	甕					1.35（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅳ2期	N5/	灰色	良	砂粒含-白・灰色粒
	1376	279	177-1	珠洲	甕					1.8（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅴ期	N6/	灰色	良	砂粒含-白・黒色粒
	1377	279	177-1	珠洲	甕					1.55（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅳ期	N6/	灰色	良	微砂粒含-白色粒
	1378	279	177-1	珠洲	甕					1.6（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅳ2期	N5/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1379	279	177-2	珠洲	壷				8.8		0.95	1/2底部	中世		N7/	灰白色	普通	砂粒含-白色粒
	1380	279	177-2	珠洲	擂鉢		17.8			0.55（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅱ期	N6/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1381	279	177-2	珠洲	擂鉢		26.9			1.05（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅳ3期	7.5Y6/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1382	279	177-2	珠洲	擂鉢		26.0			0.8（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅴ期	10Y5/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1383	279	177-2	珠洲	擂鉢				10.5	1.3（体部下位）	1.0	1/8底部	中世		5Y6/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1384	279	177-2	八尾	甕					1.5（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅲc類	5YR6/4	にぶい橙色	良	砂粒含-白色粒
	1385	279	177-1	伊万里	折縁皿		26.1			0.6（口縁部）		小片口縁部	近世	灰釉10GY7/1明緑灰色	N8/	灰白色	良	精良
	1386	279	177-1	伊万里	猪口		7.5			0.3	0.4	1/3	近世	蛇ノ目高台 透明釉10BG7/1明青灰色	N8/	灰白色	不良	精良
	1387	279	177-1	唐津（京焼風）	碗				4.0	0.5	0.9	完形底部	近世	褐釉10YR7/4にぶい黄橙色	10YR8/4	淡黄橙色	良	砂粒含-灰色粒
	1388	279	177-2	須恵器	蓋		13.4			0.8		1/10	古代		5Y6/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1389	279	177-1	珠洲	壷	SD08	10.9			0.8		小片口縁部	中世	Ⅱ期	N7/	灰白色	良	砂粒含-白・灰色粒
	1390	279	177-2	唐津	擂鉢		25.7	12.6	10.0	1.0	1.2	1/3	近世	擂目10条一単位 灰釉2.5Y4/4オリーブ褐色 錆釉5YR4/8赤褐色	7.5YR8/4	淡黄橙色	良	砂粒含-白・赤・灰色粒
F2・3地区	1391	280	124	中世土師器	Ⅲ	SE04	9.7	2.0	2.4	0.6（口縁部）	0.4	完形	中世	Z5類 後Ⅰ期 口縁端部ヌス付着	10YR8/2	灰白色	良	微砂粒含-白・灰色粒
	1392	280	124	中世土師器	Ⅲ	SE04	9.9	2.2		0.45（口縁部）	0.6	完形	中世	C3類 前Ⅸ～後Ⅰ期 口縁端部ヌス付着	2.5Y8/3	淡黄色	良	砂粒含-灰色粒
	1393	280	181-1	中世土師器	Ⅲ	SE01	8.4			0.4（口縁部）	0.5	1/10	中世	B1類 後Ⅰ～Ⅱ期	10YR8/3	淡黄橙色	良	精良
	1394	280	180-1	中世土師器	Ⅲ	SK01	10.8			0.45（口縁部）	0.45	1/6	中世	A2類 前Ⅵ期	7.5YR6/3	にぶい橙色	良	精良
	1395	280	180-1	中世土師器	Ⅲ	SK01	6.85		2.1	0.5（口縁部）	0.3	1/2	中世	B2類 前Ⅵ～Ⅶ期 内底部ヌス付着	7.5YR7/3	にぶい橙色	良	砂粒含-赤色粒
	1396	280	179-2	珠洲	擂鉢	SK01	25.4			0.9（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅳ1期	N3/	暗灰色	良	砂粒含-白色粒
	1397	280	179-2	珠洲	擂鉢	SK01				1.1	1.2	1/4	中世	擂目7条確認	7.5Y6/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1398	280	180-2	中世土師器	Ⅲ	SK05	10.8			0.3（口縁部）	0.45	1/5	中世	Z9類 後Ⅰ～Ⅲ期	10YR8/2	灰白色	良	微砂粒含-透明色粒
	1399	280	180-2	中世土師器	Ⅲ	SK05	11.3			0.6（口縁部）		1/3	中世	B1類 後Ⅰ～Ⅱ期	10YR8/4	淡黄橙色	良	砂粒含-灰色粒
	1400	280	180-2	中世土師器	Ⅲ	SK05	10.8			0.45（口縁部）		1/6	中世	B1類 後Ⅰ～Ⅱ期 内外面ヌス付着	2.5Y8/2	灰白色	普通	砂粒含-茶色粒
	1401	280	124	中世土師器	Ⅲ	SK05	9.1	1.7	2.5	0.4（口縁部）	0.25	1/2	中世	B1類 後Ⅰ～Ⅱ期	2.5Y8/3	淡黄色	良	微砂粒含-白・赤・灰・透明色粒
	1402	280	180-2	中世土師器	Ⅲ	SK05	7.8			0.35（口縁部）	0.3	1/5	中世	B1類 前Ⅸ～後Ⅰ期 口縁部一部ヌス付着	2.5Y8/2	灰白色	良	微砂粒含-透明色粒
	1403	280	179-1	瀬戸美濃	袴腰形香炉	SK05	10.7			0.4（口縁部）	0.6	1/8	中世	灰釉7.5Y5/3灰オリーブ色 後期Ⅱ	N7/	灰白色	良	砂粒含-灰色粒
	1404	280	179-2	珠洲	擂鉢	SK05	28.1			1.1（口縁部）		1/10口縁部	中世	Ⅳ3期 ウルシ継ぎ痕あり 擂目8条一単位	N3/	暗灰色	良	砂粒含-白色粒
	1405	280	179-2	珠洲	擂鉢	SK05	29.6			0.85（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅳ3期 擂目5条確認	N5/	灰色	良	砂粒含-白・灰色粒
	1406	280	181-1	中世土師器	Ⅲ	SK15	7.9	1.6		0.3（口縁部）	0.4	3/5	中世	B1類 前Ⅸ～後Ⅰ期	10YR7/3	にぶい黄橙色	良	精良
	1407	280	181-1	中世土師器	Ⅲ	SK15	8.4	1.6	4.0	0.4（口縁部）	0.35	1/4	中世	B1類 前Ⅸ～後Ⅰ期 口縁端部ヌス付着	10YR7/3	にぶい黄橙色	良	精良
	1408	280	181-1	中世土師器	Ⅲ	SK15	12.2			0.5（口縁部）		1/10	中世	B1類 前Ⅸ～後Ⅰ期 口端部内面わずかにヌス付着	10YR7/3	にぶい黄橙色	良	微砂粒含-透明色粒
	1409	280	181-1	中世土師器	Ⅲ	SK15	12.2			0.45（口縁部）		1/10	中世	B1類 前Ⅸ～後Ⅰ期	2.5Y8/2	灰白色	良	砂粒含-灰・黒色粒
	1410	280	181-1	中世土師器	Ⅲ	SK15	11.3			0.5（口縁部）		1/10	中世	B1類 前Ⅸ～後Ⅰ期	10YR8/2	灰白色	良	微砂粒含-透明色粒
	1411	280	182-1	珠洲	擂鉢	SK15	26.1			1.1（口縁部）		1/6	中世	Ⅳ2期 擂目10条一単位 内面一部ヌス付着	10Y7/1	灰白色	良	砂粒含-灰・黒色粒
	1412	280	124	中世土師器	Ⅲ	SK20	11.8	2.7	4.0	0.5（口縁部）	0.5	完形	中世	C2類 前Ⅸ～後Ⅰ期 口縁端部ヌス付着	2.5Y8/3	淡黄色	良	砂粒含-灰・透明色粒
	1413	280	180-1	中世土師器	Ⅲ	SK20	11.5			0.35（口縁部）		1/3	中世	C2類 後Ⅰ期	10YR8/2	灰白色	良	砂粒含-灰色粒
	1414	280	180-1	中世土師器	Ⅲ	SK20	8.8			0.5（口縁部）	0.3	1/3	中世	C3類 前Ⅸ～後Ⅰ期	2.5Y8/3	淡黄色	良	微砂粒含-透明色粒
	1415	280	180-1	中世土師器	Ⅲ	SK20	10.8			0.35（口縁部）		1/5	中世	B1類 後Ⅰ～Ⅱ期	2.5Y8/3	淡黄色	良	砂粒含-黒色粒
	1416	280	180-1	中世土師器	Ⅲ	SK20	9.5			0.5（口縁部）	0.4	1/4	中世	C2類 前Ⅸ～後Ⅰ期 口縁端部ヌス付着	7.5YR7/4	にぶい橙色	良	精良
	1417	280	180-1	中世土師器	Ⅲ	SK20	8.4			0.5（口縁部）		1/6	中世	B1類 前Ⅸ～後Ⅰ期 内外口縁部ヌス付着	2.5Y8/3	淡黄色	良	精良
	1418	280	180-1	中世土師器	Ⅲ	SK20	9.9			0.45（口縁部）		1/6	中世	B1類 前Ⅸ～後Ⅰ期	2.5Y8/3	淡黄色	良	砂粒含-灰色粒
	1419	280	181-1	中世土師器	Ⅲ	SK10	7.6	1.5	2.2	0.4（口縁部）	0.3	1/4	中世	B1類 前Ⅸ～後Ⅰ期	2.5Y8/2	灰白色	良	砂粒含-灰色粒
	1420	280	179-1	龍泉窯系青磁	碗	SK32				0.55		小片胴部	中世	Ⅱb類 青磁釉10GY7/1明緑灰色	N8/	灰白色	良	精良
	1421	280	179-1	越中瀬戸	擂鉢	SK32			11.9	1.0	1.0	1/3底部	近世	擂目9条一単位 錆釉5YR2/3極赤褐色	2.5Y8/3	淡黄色	良	砂粒含-白色粒
	1422	280	181-2	龍泉窯系青磁	杯	SK12	11.5			0.7		1/4	中世	Ⅳ類～上田分類Ⅱ類 蓮弁文 青磁釉5GY6/1オリーブ灰色	N8/	灰白色	良	精良
	1423	280		瀬戸美濃	袴腰形香炉	SK21			8.0	1.0(体部下位)	0.8	1/5底部	中世	灰釉7.5Y4/3暗オリーブ色 後期Ⅱ～Ⅲ	7.5Y8/1	灰白色	良	精良
	1424	280	179-2	珠洲	甕	SK21				1.1（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅲ期	N6/	灰色	良	微砂粒含-白色粒
	1425	280	179-2	珠洲	甕	SK21				1.3（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅳ1期	N3/	暗灰色	良	砂粒含-白・灰色粒
	1426	280	179-1	龍泉窯系青磁	杯	SK26			5.15	0.3	0.35	1/8	中世	Ⅲ1類 粗製品 青磁釉5G6/1緑灰色	N7/	灰白色	良	精良
	1427	280	179-1	越中瀬戸	Ⅲ	SK26	10.5	2.8	5.05	0.7	0.55	1/4	近世	灰釉2.5GY7/1明オリーブ灰色	7.5YR7/6	橙色	良	砂粒含-灰色粒
	1428	280	181-1	中世土師器	Ⅲ	SK26			3.4	0.35	0.4		中世	C6a類 後Ⅰ期	7.5YR8/6	淡黄橙色	不良	砂粒含-白・灰・茶・黒色粒
	1429	280	181-1	中世土師器	Ⅲ	SK26	7.8	1.9		0.4（口縁部）	0.3	2/5	中世	B1類 前Ⅸ～後Ⅰ期	10YR8/3	淡黄橙色	良	砂粒含-灰色粒
	1430	280	181-1	中世土師器	Ⅲ	SK26	12.7			0.5（口縁部）		1/8	中世	Z11類 後Ⅲ期	7.5YR7/4	にぶい橙色	良	微砂粒含-白色粒
	1431	280	179-2	八尾	壷	SK26				1.45		1/6底部	中世		10R5/3	赤褐色	良	砂粒含-白・黒色粒
	1432	280	179-1	越中瀬戸	Ⅲ	SK27				0.4		1/6	近世	灰釉10GY6/1緑灰色	7.5YR7/3	にぶい橙色	良	砂粒含-白色粒
	1433	280	179-1	伊万里	碗	SK27	10.1	6.8	4.6	0.55	1.1	1/2	近世	スナ目 透明釉7.5GY7/1明緑灰色	N8/	灰白色	良	精良
	1434	280	179-1	唐津（内野山）	Ⅲ	SK18			4.3		0.85	完形底部	近世	蛇ノ目釉ハギ 銅緑釉10Y6/3オリーブ灰色	10YR8/2	灰白色	良	精良
	1435	280	180-2	中世土師器	Ⅲ	SK33	13.6			0.5（口縁部）		1/10	中世	Z5類 前Ⅸ期	10YR8/3	淡黄橙色	普通	微砂粒含-灰色粒
	1436	280	180-2	中世土師器	Ⅲ	SK33	10.9			0.6（口縁部）		1/6	中世	B1類 前Ⅸ～後Ⅰ期	7.5YR8/6	淡黄橙色	普通	砂粒含-灰・茶色粒
	1437	280	180-2	中世土師器	Ⅲ	SK33	7.1			0.45（口縁部）	0.3	1/3	中世	B1類 前Ⅸ～後Ⅰ期SD03と接合	7.5YR8/4	淡黄橙色	良	砂粒含-灰・赤色粒
	1438	280	124	中世土師器	Ⅲ	SK33	8.1	1.6	2.7	0.45（口縁部）	0.35	完形	中世	B1類 前Ⅸ～後Ⅰ期口縁端部ヌス付着	7.5YR7/3	にぶい橙色	良	砂粒含-赤色粒
	1439	280	180-2	中世土師器	Ⅲ	SK33	8.9			0.5（口縁部）		1/6	中世	B1類 前Ⅸ～後Ⅰ期	7.5YR7/6	橙色	良	砂粒含-黒色粒
	1440	280	180-2	中世土師器	Ⅲ	SK33	8.0			0.5（口縁部）		1/3	中世	B2類 前Ⅵ～Ⅶ期 口縁端部ヌス付着	10YR8/2	灰白色	良	砂粒含-橙色粒

中名Ⅴ・Ⅵ遺跡

土器・陶磁器一覧（17）

地区	遺物番号	図面番号	写真番号	種類	器種	遺構番号	口径 cm	器高 cm	底径 cm	器厚（体部中位）	器厚（底部）	残存率	時期	備考	色調	胎土色	焼成	胎土
F2・3地区	1441	280	124	中世土師器	皿	SK33	7.4	1.7	2.8	0.5（口縁部）	0.4	完形	中世	B2類 前Ⅵ～Ⅶ期	2.5Y8/1	灰白色	良	砂粒含-灰・赤色粒
	1442	280	181-1	瓦質土器	風炉	SK33				0.9（口縁部）		小片口縁部	中世		7.5YR7/4	にぶい橙色	不良	微砂粒含-白色粒
	1443	281	181-1	中世土師器	皿	SK36	9.0			0.5（口縁部）	0.8	1/6	中世	B1類 後Ⅰ～Ⅱ期	7.5YR7/6	橙色	普通	微砂粒含-白・灰色粒
	1444	281		瓦質土器	風炉	SK36				1.0（胴部）		小片胴部	中世		2.56/2	灰黄色	良	砂粒含-白色粒
	1445	281	179-1	越中瀬戸	椀	SK36	10.9			0.45		1/8	近世	SD05と接合　鉄釉7.5YR3/1黒褐色	10YR7/4	にぶい黄橙色	良	微砂粒含-白・灰色粒
	1446	281	180-1	中世土師器	皿	SK72	10.9	2.2	2.9	0.5（口縁部）	0.4	1/3	中世	B1類 後Ⅰ～Ⅱ期	10YR7/2	にぶい黄橙色	良	砂粒含-赤色粒
	1447	281	181-1	瓦質土器	羽釜	SK72	20.9			0.4（口縁部）		小片口縁部	中世	外面ス ス付着　搬入品	2.5Y8/2	灰白色	良	微砂粒含-黒・透明色粒
	1448	281	180-1	中世土師器	皿	SK50	9.8			0.4（口縁部）		1/8	中世	A2類 前Ⅵ期	2.5Y8/3	淡黄色	良	精良
	1449	281	180-1	中世土師器	皿	SK50	10.9			0.35（口縁部）		1/8	中世	Z3類？ 前Ⅵ期	2.5Y8/3	淡黄色	良	微砂粒含-灰・透明色粒
	1450	281	124	中世土師器	皿	SK50	9.0	2.0		0.5（口縁部）	0.4	完形	中世	B3類 前Ⅴ～Ⅵ期 内外口縁端部ス ス付着	2.5Y8/3	淡黄色	良	砂粒含-赤色粒
	1451	281	180-1	中世土師器	皿	SK58	13.4			0.55		1/5	中世	Z11類 後Ⅲ～Ⅳ期	7.5YR6/3	にぶい褐色	良	砂粒含-白・灰・透明色粒
	1452	281	180-1	中世土師器	皿	SK41	8.1			0.6（口縁部）	0.5	1/4	中世	D4類 後Ⅵ期	10YR7/4	にぶい黄橙色	良	砂粒含-赤色粒
	1453	281	180-1	中世土師器	皿	SK47	6.9			0.4（口縁部）		1/5	中世	B1類 後Ⅰ～Ⅱ期　内外口縁部ス ス付着	7.5YR7/4	にぶい橙色	良	精良
	1454	281	181-1	中世土師器	皿	SK85	10.9	2.25	5.7	0.4（口縁部）	0.4	1/2	中世	C2類 前Ⅸ～後Ⅰ期　口縁端部ス ス付着	10YR8/2	灰白色	良	砂粒含-灰色粒
	1455	281	181-1	中世土師器	皿	SK85	10.0			0.45（口縁部）		1/4	中世	B1類 前Ⅸ～後Ⅰ期	10YR8/2	灰白色	良	砂粒含-灰色粒
	1456	281	179-2	珠洲	擂鉢	SK85	30.0			1.1（口縁部）		1/10口縁部	中世	Ⅴ期　内面ス ス付着	7.5Y6/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1457	281	181-1	中世土師器	皿	SK52	7.9			0.3（口縁部）		1/3	中世	B1類 前Ⅸ～後Ⅰ期 二次被熱黒色に変色	10YR7/3	にぶい黄橙色	良	精良
	1458	281	181-1	中世土師器	皿	SK01	8.8			0.4（口縁部）	0.4	1/5	中世	B1類 前Ⅸ～後Ⅰ期	10YR8/2	灰白色	普通	砂粒含-灰色粒
	1459	281	180-2	中世土師器	皿	SK39	7.8			0.5（口縁部）	0.4	1/4	中世	B1類 前Ⅸ～後Ⅰ期 口縁端部ス ス付着	7.5YR7/3	にぶい橙色	良	砂粒含-赤色粒
	1460	281	180-2	中世土師器	皿	SK39	12.0			0.5（口縁部）		1/8	中世	B1類 前Ⅸ～後Ⅰ期 内外口縁部ス ス付着	10YR8/2	灰白色	良	精良
	1461	281	180-2	中世土師器	皿	SK39	11.2			0.5（口縁部）		1/6	中世	Z9類 後Ⅱ期	10YR8/2	灰白色	良	砂粒含-灰色粒
	1462	281	180-1	中世土師器	皿	SK71	11.5			0.5（口縁部）		1/5	中世	B3類 前Ⅵ期	2.5Y8/2	灰白色	良	精良
	1463	281	180-1	中世土師器	皿	SK69	9.1			0.5（口縁部）		1/6	中世	B1類 前Ⅸ～後Ⅰ期 内外口縁部ス ス付着	2.5Y8/3	淡黄色	良	精良
	1464	281	180-1	中世土師器	皿	SK69	11.85			0.45（口縁部）		1/8	中世	Z6類 前Ⅶ～Ⅷ期	2.5Y8/2	灰白色	普通	微砂粒含-灰色粒
	1465	281	180-1	中世土師器	皿	SK69	12.8			0.6（口縁部）		1/10	中世	B1類 後Ⅰ期	2.5Y8/2	灰白色	良	微砂粒含-透明色粒
	1466	281	181-1	中世土師器	皿	SK82	9.7			0.45（口縁部）	0.4	1/6	中世	Z5類 後Ⅰ期	10YR8/3	淡黄橙色	良	微砂粒含-透明色粒
	1467	281	180-1	中世土師器	皿	SK75	10.7			0.45（口縁部）		1/5	中世	C3類 前Ⅷ～Ⅸ期	2.5Y8/3	淡黄色	良	精良
	1468	281	181-1	中世土師器	皿	SK83	7.8			0.4（口縁部）	0.4	2/5	中世	B1類 前Ⅶ～Ⅷ期	10YR7/3	にぶい黄橙色	良	微砂粒含-灰色粒
	1469	281	179-1	越中瀬戸	擂鉢	SK83				0.7（口縁部）		小片口縁部	近世	錆釉10YR2/2黒褐色	7.5YR7/3	にぶい橙色	良	砂粒含-白・赤色粒
	1470	281	180-1	中世土師器	皿	SP16	13.2			0.5（口縁部）		1/10	中世	C5類 後Ⅰ期	5YR6/8	橙色	良	砂粒含-白・灰色粒
	1471	281	180-2	中世土師器	皿	SP53	10.0			0.5（口縁部）		1/6	中世	B1類 後Ⅰ～Ⅱ期　口縁部ス ス付着	7.5YR6/4	にぶい橙色	良	微砂粒含-白・赤・透明色粒
	1472	281	180-2	中世土師器	皿	SP11	7.3			0.4（口縁部）		2/5	中世	B1類 後Ⅰ～Ⅱ期　口縁端部ス ス　二次的な被熱を受ける	2.5Y8/2	灰白色	良	砂粒含-白・茶色粒
	1473	281	180-2	中世土師器	皿	SP11	10.8			0.6（口縁部）		1/5	中世	Z2類 前Ⅶ～Ⅷ期　内外面　酸化鉄+土が固着	7.5YR7/4	にぶい橙色	良	微砂粒含-白・透明色粒
	1474	281	180-2	中世土師器	皿	SP23	9.7	2.1		0.5（口縁部）	0.35	1/4	中世	B1類 前Ⅶ～Ⅷ期　内面あれる	2.5Y8/1	灰白色	不良	砂粒含-灰・黒色粒
	1475	281	180-2	中世土師器	皿	SP23	7.6	1.6		0.55（口縁部）	0.35	1/4	中世	B1類 前Ⅶ～Ⅷ期　口縁端部ス ス付着	7.5YR7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-赤色粒
	1476	281	179-1	中国製陶器	天目茶椀	SK44				0.5		小片胴部	中世	建窯か？鉄釉5YR3/1黒褐色　錆釉7.5YR3/2黒褐色	N3/	暗灰色	良	砂粒含-白色粒
	1477	281	181-1	中世土師器	皿	SD04	11.2			0.5（口縁部）	0.2	1/3	中世	C2類 前Ⅸ～後Ⅰ期　口縁端部ス ス付着	2.5Y8/3	淡黄色	良	微砂粒含-赤・黒色粒
	1478	281	124	中世土師器	皿	SD01	8.3	2.0		0.5（口縁部）	0.4	完形	中世	B1類 前Ⅶ～Ⅷ期　口縁端部ス ス付着	7.5YR7/3	にぶい橙色	良	砂粒含-赤色粒
	1479	281	180-2	中世土師器	皿	SD02	8.0	1.6	2.2	0.2（口縁部）	0.25	1/5	中世	B1類 前Ⅶ期　口縁部内外ス ス付着	10YR8/3	淡黄橙色	良	砂粒含-赤色粒
	1480	281	124	中世土師器	皿	SD02	7.8	1.6	5.8	0.3（口縁部）	0.4	1/2	中世	Z2類 前Ⅶ期　口縁端部ス ス付着	2.5Y8/3	淡黄色	良	精良
	1481	281	124	中世土師器	皿		10.8	2.3	2.9	0.5（口縁部）	0.4	1/3	中世	C3類 後Ⅰ～Ⅱ期	2.5Y8/2	灰白色	良	微砂粒含-灰・透明色粒
	1482	281	182-2	中世土師器	皿		11.6			0.4（口縁部）		1/6	中世	Z5類 後Ⅲ期	7.5YR7/3	にぶい橙色	良	砂粒含-赤・黒・透明色粒
	1483	281	182-2	中世土師器	皿		11.0			0.4（口縁部）	0.4	1/7	中世	Z9類 後Ⅱ期	2.5Y8/3	淡黄色	良	砂粒含-灰・赤色粒
	1484	281	182-2	中世土師器	皿		8.4			0.45（口縁部）	0.35	1/5	中世	B1類 前Ⅶ～Ⅷ期　内外面ス ス付着	2.5Y8/2	灰白色	良	精良
	1485	281	182-2	中世土師器	皿		8.35	1.7	2.0	0.5（口縁部）	0.35		中世	C5類 後Ⅰ期	7.5YR7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-灰色粒
	1486	281	182-2	中世土師器	皿		10.0			0.4（口縁部）	0.4	1/5	中世	B1類 後Ⅰ～Ⅱ期	2.5Y8/3	淡黄色	良	砂粒含-灰色粒
	1487	281	182-2	中世土師器	皿		8.9			0.4（口縁部）	0.3	1/4	中世	B1類 後Ⅰ～Ⅱ期　口縁端部ス ス付着	2.5Y8/2	灰白色	良	微砂粒含-黒・透明色粒
	1488	281	182-2	中世土師器	皿		7.1	1.5	2.0	0.5（口縁部）	0.15	1/5	中世	B1類 前Ⅸ～後Ⅰ期	2.5Y8/3	淡黄色	良	砂粒含-白・灰・赤色粒
	1489	281	124	中世土師器	皿		8.0	1.8		0.4（口縁部）	0.35	完形	中世	B1類 前Ⅸ～後Ⅰ期口縁部ス ス付着	7.5YR7/3	にぶい橙色	良	砂粒含-赤色粒
	1490	281	182-2	中世土師器	皿		10.4	2.2	2.0	0.4（口縁部）	0.55	1/6	中世	B1類 前Ⅸ～後Ⅰ期	2.5Y8/1	灰白色	良	砂粒含-灰色粒
	1491	281	182-2	中世土師器	皿		9.5			0.55（口縁部）	0.4		中世	B1類 前Ⅸ～後Ⅰ期口縁部ス ス付着				
	1492	281	182-2	中世土師器	皿		8.7	2.05	3.0	0.5（口縁部）	0.4	1/4	中世	B1類 前Ⅸ～後Ⅰ期内外口縁端部ス ス付着	7.5YR7/3	にぶい橙色	良	砂粒含-灰・赤色粒
	1493	281	182-2	中世土師器	皿		7.95	1.6	3.0	0.4（口縁部）	0.3	1/4	中世	B1類 前Ⅸ～後Ⅰ期	2.5Y8/3	淡黄色	良	微砂粒含-白・灰・黒・赤・透明色粒
	1494	282	182-2	中世土師器	皿		9.0			0.6（口縁部）	0.3	1/3	中世	Z9類 後Ⅰ～Ⅱ期　内外面ス ス付着　黒変化	10YR8/3	淡黄橙色	良	微砂粒含-白・黒・透明色粒
	1495	281	182-2	中世土師器	皿		11.0			0.6（口縁部）	0.55	1/4	中世	A2類 前Ⅶ期	7.5YR8/3	淡黄橙色	良	微砂粒含-黒・透明色粒
	1496	281	182-2	中世土師器	皿		7.0	1.8	1.45	0.5（口縁部）	0.5	1/5	中世	B2類 前Ⅳ～Ⅴ期	2.5Y8/2	灰白色	普通	砂粒含-白・灰色粒
	1497	281	181-2	白磁	皿		9.8	2.7	3.15	0.3	0.7	1/3	中世	森田分類D群　高台見込に墨書　白磁釉10YR8/1灰白色	N8/	灰白色	良	砂粒含-灰色粒
	1498	281	181-2	白磁	皿		13.85			0.45（口縁部）		1/10	中世	Ⅸ類　白磁釉2.5GY7/1明オリーブ灰色	N8/	灰白色	良	精良
	1499	281	181-2	白磁	皿				3.2	0.5	0.8	1/4	中世	森田分類D群　抉り高台　内面見込みに重ね焼き痕　白磁釉10YR8/1灰白色	N8/	灰白色	良	砂粒含-黒色粒
	1500	281	181-2	龍泉窯系青磁	碗					0.45（口縁部）		小片口縁部	中世	上田分類DⅠ・Ⅱ類　青磁釉2.5GY6/1オリーブ灰色	7.5Y6/1	灰色	良	精良
	1501	281	181-2	龍泉窯系青磁	碗		15.1			0.55		1/10	中世	上田分類CⅡ類　青磁釉10Y6/2オリーブ灰色	N8/	灰白色	良	精良
	1502	281	181-2	龍泉窯系青磁	碗		12.4			0.4（口縁部）		1/10口縁部	中世	上田分類DⅠ・Ⅱ類　青磁釉7.5Y7/2灰白色	7.5Y8/1	灰白色	良	精良
	1503	281	181-2	龍泉窯系青磁	碗					0.7		小片胴部	中世	Ⅳ類以降　青磁釉7.5Y5/3灰オリーブ色	N8/	灰白色	良	精良
	1504	281	181-2	龍泉窯系青磁	碗				4.6		1.45	完形底部	中世	明代　内面見込みに草花印刻文　輪状にカキ取り　粗製品　青磁釉2.5GY8/1灰白色	N7/	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	1505	281	181-2	龍泉窯系青磁	碗				5.4	0.7	1.2	底部	中世	Ⅳ(類　内面見込みに草花スタンプ　高台面取りしないタイプ　青磁釉10GY6/1緑灰色	N7/	灰白色	良	精良
	1506	281	124	瀬戸美濃	丸皿		9.6	2.3	5.65	0.55	0.7	1/4	中世	灰釉7.5Y7/3淡黄色　大窯Ⅲ期	7.5Y8/1	灰白色	良	精良
	1507	281		瀬戸美濃	卸皿		12.1			0.6		小片口縁部	中世	灰釉7.5Y6/3オリーブ黄色　後期Ⅲ	7.5Y7/1	灰白色	良	精良
	1508	281		瀬戸美濃	筒形容器				8.3	1.1（体部下位）	0.9	1/2底部	中世	灰釉7.5Y4/3暗オリーブ色　後期Ⅲ～Ⅳ（古）	7.5Y8/1	灰白色	良	精良
	1509	281	181-1	瀬戸美濃	平椀		15.8			0.45（口縁部）		1/10	中世	灰釉10Y7/2灰白色　後期Ⅲ	10YR8/1	灰白色	良	精良
	1510	282	182-1	珠洲	擂鉢					0.9（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅴ期	N4/	灰色	良	砂粒含-白・灰・黒色粒
	1511	282	182-1	珠洲	擂鉢		34.3			1.3		1/10	中世	Ⅳ3期　擂目10条確認	10Y7/1	灰白色	不良	砂粒含-白・灰色粒
	1512	282	182-1	珠洲	擂鉢		36.4			1.1（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅵ期　擂目7条確認	N6/	灰色	良	砂粒含-白・灰・黒色粒
	1513	282	182-1	珠洲	甕		37.0			0.7		1/8口縁部	中世	Ⅳ期	N3/	暗灰色	やや良	砂粒含-白色粒
	1514	282	182-1	珠洲	甕		40.4			1.45（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅱ期	N4/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1515	282	181-2	越中瀬戸	椀		10.4			0.6		1/10	近世	鉄釉5YR3/2暗赤褐色	2.5Y7/1	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	1516	282	181-2	越中瀬戸	丸皿		9.9			0.8		1/10	近世	灰釉10YR5/3にぶい黄褐色	2.5Y8/3	淡黄色	良	砂粒含-灰色粒
	1517	282	181-2	越中瀬戸	向付		10.2	2.4	5.6	0.5	0.8	1/3	近世	鉄釉5GY6/1オリーブ灰色	7.5Y6/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1518	282	181-2	越中瀬戸	壷		21.4			1.15（口縁部）		1/10口縁部	近世	鉄釉5YR3/2暗赤褐色	7.5YR7/3	にぶい橙色	良	砂粒含-白・灰・黒色粒
	1519	282	181-2	唐津	椀				4.2	0.8	0.6	1/3	近世	スナ目　白化粧土に灰釉10Y6/1灰色	2.5YR6/6	橙色	良	砂粒含-白・灰色粒
	1520	282	181-2	唐津（内野山）	皿		12.1			0.4（口縁部）		1/10	近世	褐釉10YR5/2灰黄褐色	10YR7/2	にぶい黄橙色	良	精良
	1521	282	125	唐津（内野山）	皿		12.1	4.2	4.9	0.5	0.75	1/2	近世	蛇ノ目釉ハギ　褐釉10YR5/3にぶい黄褐色	10YR7/2	にぶい黄橙色	良	精良
	1522	282	125	唐津	皿		20.4	8.0	7.3	0.4	0.45	2/5	近世	蛇ノ目釉ハギ　白化粧土に灰釉5Y6/3オリーブ黄色	10YR5/2	灰黄褐色	良	精良
	1523	282	181-2	施釉磁器	碗				3.8	0.5	0.65	1/3	近世	底部見込に朱書きで「道場□□」と判読　見込に染付あり　透明釉2.5Y8/1灰白色	2.5Y8/1	灰白色	良	精良
	1524	282	179-1	伊万里	碗		9.3			0.45		1/4	近世	こんにゃく印文　透明釉10Y8/1灰白色	10Y8/1	灰白色	良	精良

中名Ⅴ・Ⅵ遺跡

土器・陶磁器一覧（18）

地区	遺物番号	図面番号	写真番号	種類	器種	遺構番号	口径 cm	器高 cm	底径 cm	器厚（体部中位）	器厚（底部）	残存率	時期	備考	色調	胎土色	焼成	胎土
F2・3地区	1525	282	181-2	伊万里	半筒形茶碗		7.75			0.3		1月5日	近世	透明釉5GY8/1灰白色	N8/	灰白色	良	精良
	1526	282	124	伊万里	碗		10.65	5.2	4.1	0.4	1.1	1/2	近世	蛇ノ目釉ハギ　スナ目　透明釉2.5GY 8/1灰白色	N8/	灰白色	良	精良
	1527	282	125	伊万里	皿		12.2	3.6	4.45	0.4	0.7	2/3	近世	蛇ノ目釉ハギ　透明釉10Y8/1灰白色	10Y7/1	灰白色	良	精良
	1528	282	181-2	伊万里	皿				4.2		1.2	完形底部	近世	白磁　蛇ノ目釉ハギ　白磁釉10GY8/ 1明緑灰色	N8/	灰白色	良	砂粒含-茶色粒
	1529	282	124	伊万里	皿		14.0	4.1	8.2	0.3	0.5	2/3	近世	蛇ノ目高台　山水文　透明釉N8/灰白色	N8/	灰白色	良	精良
	1530	282	181-2	伊万里	紅皿		4.45	1.6	1.4	0.35	0.35	1/2	近世	透明釉N8/灰白色	N8/	灰白色	良	砂粒含-黒色粒
	1531	282	181-2	伊万里	紅皿		4.8			0.35		1/4	近世	透明釉N8/灰白色	N8/	灰白色	良	精良
	1532	282	182-2	瓦質土器	風炉					0.7		小片胴部	中世	漆継ぎ痕（上位の割口）	7.5YR6/3	にぶい褐色	良	砂粒含-白色粒
	1533	282	182-2	瓦質土器	火鉢		34.8			0.7（口縁部）		小片口縁部	中世	割口色調-7.5YR6/3にぶい褐色	2.5Y2/1	黒色	良	微砂粒含-白色粒
	1534	282	182-2	瓦質土器	火鉢					1.4（口縁部）		小片口縁部	中世	割口の色調-2.5Y8/1灰白色	7.5Y2/1	黒色	良	砂粒含-白・灰・黒色粒
A地区	1535	283	192-1	須恵器	蓋	SI01	12.2			0.6		口縁部1/4	古墳～古代		N6/0	灰色	良	砂粒含-白色・黒色粒
	1536	283	184	土師器	高杯	SI01			15.2		1.3（脚部）	脚部のみ	古墳～古代	くびれ部に黒斑あり	10YR7/4	にぶい黄橙色	良	砂粒含-黒色粒
	1537	283	193-2	土師器	甕	SI01	20.2			0.7（口縁部）		小片口縁部	古代		5YR6/6	橙色	普通	砂粒含-白色・黒色・灰色粒
	1538	283	193-2	黒色土器	椀	SI02	15.8			0.6		1/8	古代	内黒-2.5Y2/1黒色	7.5YR6/6	橙色	普通	砂粒含-白色・灰色粒
	1539	283	193-2	土師器	製塩土器	SI02	9.6			0.8		1/4	古代		10R6/6	赤橙色	普通	砂粒含-白色粒
	1540	283	193-2	土師器	製塩土器	SI06				0.7		小片	古代		10YR7/2	にぶい黄橙色	普通	精良
	1541	283	193-2	土師器	把手付甕	SI06				1.4		把手一部のみ	古代		7.5YR5/4	にぶい褐色	不良	砂粒含-白色粒
	1542	283	183	須恵器	杯A	SI06	10.5	4.6	5.9	0.4	0.6	ほぼ完形	古代	底部　ヘラ切り後、ナデ（板状工具痕あり）	N7/0	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	1543	283	184	土師器	高杯	SI06	14.6	(12.0)		0.9（杯部）	0.8（脚部）	9/10	古墳～古代	内面一部少し黒色処理されている　内黒-7.5YR2/1黒色　赤彩-2.5Y5/8明赤褐色	7.5YR7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-白色・黒色・灰色粒
	1544	283	185	土師器	甕	SI06	10.6			0.65		口縁部1/2	古代	内外面ス ス付着	2.5Y6/4	にぶい橙色	普通	砂粒含-白色・黒色・灰色粒
	1545	283	193-1	土師器	甕	SI06	10.6			0.6		口縁部2/5	古代	内外面ス ス付着	10YR3/3	暗黄褐色	良	砂粒含-白色・黒色粒
	1546	283	193-2	土師器	甕	SI06	12.2			0.7		1/8	古代		5YR6/4	にぶい橙色	普通	砂粒含-白色・黒色・灰色粒
	1547	283	193-2	土師器	甕	SI06	12.2			0.7		1/8	古代		5YR6/6	橙色	普通	砂粒含-白色・黒色粒
	1548	283	185	土師器	甕	SI06	11.3	16.4	5.0	0.6	1.0	1/2	古代		10YR7/4	にぶい黄橙色	良	砂粒含-白色・黒色粒
	1549	283	193-2	土師器	甕	SI06			3.9	0.7	0.9	底部4/5	古代		5YR6/8	橙色	普通	砂粒含-白色・黒色・灰色粒
	1550	283	193-2	土師器	甕	SI06			5.4	0.8	1.1	ほぼ完形底部	古代		2.5YR6/8	橙色	普通	砂粒含-白色・黒色・灰色粒
	1551	283	185	土師器	甕	SI06		(18.0)	9.0	0.6	0.85	1/5	古代		2.5Y7/2	灰黄色	普通	砂粒含-白色粒
	1552	283	193-2	土師器	甕	SI06				0.7	0.9	小片	古代		7.5YR8/3	淡黄橙色	普通	砂粒含-白・灰色粒
	1553	283	193-2	土師器	甕	SI05	19.6			0.5（口縁部）		小片口縁部	古代		10YR7/3	にぶい黄橙色	良	微砂粒含-白色・黒色・赤色粒
	1554	283	183	須恵器	杯B	SI05	14.8	4.6	10.9	0.7		3/4	古代		5Y7/1	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	1555	283	183	須恵器	杯A	SI05	13.2	3.5	11.0	0.5	1.0	ほぼ完形	古代	口縁部に一部ス ス付着	2.5Y8/1	灰白色	普通	砂粒含-白色粒
	1556	283	183	須恵器	杯A	SI05	13.0	3.5	10.4	0.5		ほぼ完形	古代		10Y7/1	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	1557	283	183	須恵器	杯A	SI05	12.6	2.9	9.4	0.5	0.9	2/3	奈良		2.5Y6/2	灰黄色	良	砂粒含-白色粒
	1558	283		須恵器	杯A	SI05	12.4	3.0	9.2	1.5		1/2	古代				良	精良
	1559	283	195-1	土師器	製塩土器	SK004				0.8		小片	古代		5YR7/4	にぶい橙色	普通	微砂粒含-白色粒
	1560	283	195-1	土師器	製塩土器	SK004	13.9			0.6		小片	古代		7.5YR7/4	にぶい黄橙色	普通	微砂粒含-白色粒
	1561	283	185	土師器	甕	SK004	14.8	16.4		0.8	0.7	2/3	古代	内面全体、外面口縁部にス ス付着	10YR6/6	赤橙色	良	砂粒含-白・黒色粒
	1562	283	195-1	土師器	甕	SK004	17.4			0.65		1/6以下	古代	外面ス ス付着	10YR7/3	にぶい黄橙色	普通	砂粒含-白・灰色
	1563	283	195-2	土師器	甕	SK005			5.0	0.5	0.6	完形底部	古代		10YR7/3	にぶい黄橙色	良	微砂粒含-白色粒
	1564	283	198-2	須恵器	蓋	SD02	15.8	1.2		0.6		口縁部1/3	古代		N7/0	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1565	283	198-2	須恵器	蓋	SD02	15.8			0.7		1/6	古代		5Y5/2	灰オリーブ色	良	砂粒含-白色粒
	1566	283	198-2	須恵器	蓋	SD02	11.5			0.8		小片口縁部	古代		7.5Y5/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1567	283	198-2	須恵器	蓋	SD02	13.5			0.5		小片口縁部	古代		10Y6/1	灰色	良	微砂粒含-黒色粒
	1568	283	198-2	須恵器	蓋	SD02	11.4			0.6		1/6	古代		5Y7/1	灰白色	普通	砂粒含-白色粒
	1569	283	198-2	須恵器	杯A	SD02	9.8	2.8		0.35	0.5	1/6	古代		N6/0	灰色	良	微砂粒含-白色粒
	1570	283	198-2	須恵器	杯A	SD02			8.0		0.9	底部5/4	古代		2.5Y8/1	灰白色	不良	砂粒含-白色粒
	1571	283	198-2	須恵器	杯	SD02			7.0		0.5	3/4	古代		2.5Y7/2	灰黄色	普通	砂粒含-白色粒
	1572	283	198-2	須恵器	杯	SD02	11.8			0.5	0.9	1/2弱	古代		10Y6/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1573	283	201-1	須恵器	杯		12.2	3.9	8.0	0.5	0.6	1/6	古代		2.5Y7/2	灰黄色	不良	砂粒含-白色粒
	1574	283	198-2	須恵器	杯	SD02	13.5			0.4	0.7	1/5	古代		2.5Y7/1	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	1575	283	201-1	須恵器	杯		12.5	3.35	9.4	0.4	0.6	1/3	古代		5GY6/1	オリーブ灰色	普通	砂粒含-白色粒
	1576	283	201-1	須恵器	杯A		11.4	2.6	6.8	0.3	0.4	1/2	古代		2.5Y7/1	灰白色	不良	砂粒含-白色・黒色粒
	1577	283	201-1	須恵器	杯		12.8	3.0	7.4	0.3	0.5	1/5	古代	黒斑あり	5B5/0	青灰色	良	砂粒含-白色粒
	1578	283	183	須恵器	杯A		12.6	3.4	7.2	0.4	0.4	4/5	古代	黒斑あり	2.5Y7/1	灰白色	不良	砂粒含-白色粒
	1579	284	199-1	須恵器	杯B	SD02			7.05		0.5	底部1/6	古代		2.5GY6/1	オリーブ灰色	良	砂粒含-白色粒
	1580	284	199-1	須恵器	杯	SD02			8.2		0.7	底部1/5	古代		2.5Y7/3	浅黄色	普通	砂粒含-白色粒
	1581	284	199-1	須恵器	杯	SD02			9.15		0.7	底部1/5	古代		N4/0	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1582	284	199-1	須恵器	杯B	SD02			9.8		0.8	底部1/5	古代		5Y8/1	灰白色	普通	砂粒含-灰色粒
	1583	284	199-1	須恵器	杯B	SD02			9.0		0.8	底部1/4	古代		N5/0	灰色	良	微砂粒含-白色粒
	1584	284	199-1	須恵器	杯	SD02			6.2		0.4	底部1/6	古代		2.5GY6/1	オリーブ灰色	良	微砂粒含-白色粒
	1585	284	199-1	須恵器	杯	SD02			7.7		0.5	底部1/2	古代		N6/0	灰色	良	微砂粒含-白色粒
	1586	284	199-1	須恵器	杯	SD02	11.4	3.8	7.4	0.4	0.6	1/3	古代		5Y8/3	淡黄色	不良	精良
	1587	284	201-2	須恵器	杯B		11.8	4.1	6.8	0.5	0.8	1/4	古代		5Y6/1	灰色	良	微砂粒含-白色・黒色粒
	1588	284	199-1	須恵器	杯B	SD02	14.8	4.8	9.9	0.4	0.5	1/4	古代		N6/0	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1589	284	199-1	須恵器	杯B	SD02			5.5		0.4	底部1/4	古代		7.5Y7/1	灰白色	良	微砂粒含-白色・黒色粒
	1590	284	199-1	須恵器	杯B	SD02			5.85		0.4	底部1/2	古代		N5/0	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1591	284	199-2	須恵器	壷	SD02	14.0			0.5		口縁部1/8	古代		10Y5/1	灰色	良	微砂粒含-白色粒
	1592	284	199-2	須恵器	壷	SD02	11.9			0.8（口縁部）		口縁部1/5	古代		N6/0	灰色	良	微砂粒含-白色粒
	1593	284	190-1	須恵器	壷	SD02			9.4	1.2		1/8底部	古代		N4/0	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1594	284	189-1	土師器	皿	SD02			5.4		1.1	底部1/5	古代		10YR7/2	にぶい黄橙色	良	微砂粒含-白色粒
	1595	284	203-2	土師器	鍋	SD02	28.9			0.7		1/8	古代		10YR8/3	浅黄橙色	良	砂粒含-白・赤色粒
	1596	284	203-2	土師器	鍋	SD02	36.2			0.8		口縁部1/8	古代		7.5YR6/2	灰褐色	良	砂粒含-白・黒色粒
	1597	284	192-2	須恵器	蓋	SK001			6.7		0.9	底部4/5	古墳～古代		5B5/1	青灰色	良	砂粒含-白色粒
	1598	284	192-1	須恵器	蓋	SK041	14.6			0.35		口縁部1/8	古墳～古代	内-5P5/1紫灰色	N4/0	灰色	良	微砂粒含-白色粒
	1599	284	183	須恵器	杯	SP174	10.6	3.7	6.2	0.6		完形	古墳～古代		2.5Y7/1	灰白色	良	精良
	1600	284	183	須恵器	杯		11.7	3.8	7.2	0.4	0.5	1/2	古墳～古代		N7/0	灰色	良	精良
	1601	284	200-2	須恵器	杯		13.1			0.5		1/8	古墳～古代		N6/0	灰色	良	微砂粒含-白色粒
	1602	284	200-2	須恵器	杯		11.9			0.55		1/4	古墳～古代		N4/0	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1603	284	200-2	須恵器	杯		14.0			0.55		1/8	古墳～古代		N3/0	暗灰色	良	微砂粒含-白色粒
	1604	284	183	須恵器	蓋		12.0	3.4		0.65		1/2弱口縁	古代	擬宝珠状のつまみあり	N6/0	灰色	良	精良
	1605	284	192-2	須恵器	蓋	SK001	13.3			0.7		1/6	古代		5PB6/1	青灰色	良	砂粒含-白色粒
	1606	284	200-2	須恵器	蓋		14.2			0.6		1/6	古代		7.5Y6/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1607	284	200-2	須恵器	蓋		16.0			0.9		1/8	古代	口縁部に沈線1条有り	10YR7/4	にぶい黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	1608	284	192-2	須恵器	蓋	SK001	15.6			0.5		1/4	古代		2.5Y7/2	灰黄色	良	精良
	1609	284	200-2	須恵器	蓋		16.0			0.8		1/8	古代		10YR7/3	にぶい黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	1610	284	200-1	須恵器	蓋	SK010	16.0			0.7		1/2	古代		2.5Y4/2	暗灰黄色	良	微砂粒含-白色粒
	1611	284	200-2	須恵器	蓋		15.2	3.5		0.8		1/3	古代		2.5Y5/1	黄灰色	良	砂粒含-白色粒
	1612	284	183	須恵器	蓋	SK094	16.4	3.4		0.8		2/3	古代	擬宝珠状のつまみあり	N7/0	灰白色	良	微砂粒含-白色粒
	1613	284	200-2	須恵器	蓋		16.0			0.7		1/5	古代	墨書あり	5Y5/2	灰オリーブ色	良	砂粒含-白色粒
	1614	284	201-1	須恵器	蓋		12.6			0.7		1/4弱	古代		7.5Y6/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1615	284	192-2	須恵器	蓋	SK071	13.0			0.7		1/8	古代		10Y7/1	灰白色	良	微砂粒含-白色粒
	1616	284	200-2	須恵器	蓋		14.0			0.6		1/6	古代	1～3mmの黒斑有り	N6/0	灰色	良	砂粒含-白色・黒色粒
	1617	284	201-1	須恵器	蓋		11.5			0.7		1/4	古代	黒斑有り	5B5/0	青灰色	良	砂粒含-白色粒
	1618	284		須恵器	蓋	SK001	13.7	2.0				2/5	古代				やや良	砂粒含-白色粒
	1619	284	192-2	須恵器	蓋	SD06	12.6			0.3（口縁部）		小片口縁部	古代		10Y6/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1620	284	200-2	須恵器	蓋		16.0			0.8		1/6	古代		10Y7/1	灰白色	良	砂粒含-白色粒

中名Ⅴ・Ⅵ遺跡

土器・陶磁器一覧（19）

地区	遺物番号	図面番号	写真番号	種類	器種	遺構番号	口径 cm	器高 cm	底径 cm	器厚（体部中位）	器厚（底部）	残存率	時期	備考	色調	胎土色	焼成	胎土
A地区	1621	284	192-2	須恵器	蓋	SP161	13.25	1.9		0.7		口縁部1/8	古代		N6/0	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1622	284	200-2	須恵器	蓋		13.4			0.6		1/3	古代	1～3mmの黒斑あり	N6/	灰色	普通	砂粒含-白色粒
	1623	284		須恵器	蓋		14.0			0.6		1/3	古代	1～3mmの黒斑有り	N6/0	灰色	普通	砂粒含-白色粒
	1624	284	199-2	須恵器	蓋	SK064	16.0			0.4		1/8	古代		N6/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1625	284	201-1	須恵器	蓋		15.6			0.4		1/8口縁部	古代		N6/0	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1626	284	201-1	須恵器	蓋					0.5		小片	古代		N6/0	灰色	良	微砂粒含-白・黒色粒
	1627	284	201-1	須恵器	蓋					0.6		1/8	古代		5B5/0	青灰色	良	砂粒含-白色粒
	1628	284	199-2	須恵器	高杯	SD16				0.75（脚部）		脚部1/2	古墳～古代	二段透かし（2方向）　無蓋	5Y7/1	灰白色	やや不良	砂粒含-白色粒
	1629	284	201-1	灰釉陶器	椀				8.0	0.3	0.6	底部完形	古代	底部のため釉なし	5Y7/1	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	1630	285	192-2	須恵器	杯	SK001			7.8		0.7	底部1/6	古代		2.5Y6/1	黄灰色	良	砂粒含-白色粒
	1631	285	200-1	須恵器	杯A	SE02			8.5		0.5	底部1/4	古代		N7/	灰白色	良	微砂粒含-白色粒
	1632	285	193-1	須恵器	杯	SD07	12.0	3.0	8.8	0.3	0.7	1/2	古代		5Y7/2	灰白色	普通	微砂粒含-白色粒
	1633	285	192-2	須恵器	杯	SP174	13.9			0.4		口縁部1/5	古代		7.5YR7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-白色粒
	1634	285	198-2	須恵器	杯	SK118	11.2	3.1	7.0	0.4	0.5	1/2	古代		N5/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1635	285	201-1	須恵器	杯A		11.8	2.8	6.1	0.4	0.4	1/4	古代		2.5Y7/1	灰白色	不良	砂粒含-白色・灰色粒
	1636	285	199-2	須恵器	杯	SD12	12.7		6.2	0.4	0.6	1/4	古代		10Y6/1	灰色	良	砂粒含-黒色粒
	1637	285	183	須恵器	杯	SD12	12.2	3.1	5.8	0.5	0.5	1/3	古代	底部回転ヘラケズリ　ヘラ切り後、板状工具でナデ　黒斑あり	N6/0	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1638	285	184	須恵器	杯B		7.8	3.7	5.2	0.3	0.4	口縁部、部分的に欠	古代	蓋の付かないタイプ（法量が小さい）　2～3mmの砂粒含	2.5GY7/1	明オリーブ灰色	良	砂粒含-白色粒
	1639	285	193-1	須恵器	杯B	SP174			7.0		0.5	底部1/4	古代		5B5/0	青灰色	良	砂粒含-白色粒
	1640	285	202-1	須恵器	杯B				6.5		0.6	底部3/4	古代		2.5Y7/2	灰黄色	不良	砂粒含-白色粒
	1641	285	202-1	須恵器	杯B				8.7		0.6	底部1/4	古代		7.5Y6/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1642	285	202-1	須恵器	杯B				6.8		0.8	底部1/2	古代		2.5Y7/1	灰白色	不良	砂粒含-白色・黒色粒
	1643	285	192-2	須恵器	杯B	SP161			6.9		0.6	1/3底部	古代		N6/	灰色	良	砂粒含-白色・黒色粒
	1644	285	202-1	須恵器	杯B				6.1		0.7	底部のみ完形	古代		2.5Y7/2	灰黄色	不良	微砂粒含-白色粒
	1645	285	202-1	須恵器	杯B				8.2		0.7	底部2/5	古代		7.5YR7/1	明褐灰色	良	砂粒含-白色・黒色粒
	1646	285	193-1	須恵器	杯B	SK035			7.2		0.4	1/4	古代		N6/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1647	285	201-2	須恵器	杯B				7.7	0.4	0.5	1/5	古代		N6/0	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1648	285	199-2	須恵器	杯B	SD16	11.0	4.0	6.6	0.3	0.35	1/2	古代		N6/0	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1649	285	201-2	須恵器	杯B		11.2	4.2	7.8	0.6	0.6	1/2	古代		7.5Y4/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1650	285	201-2	須恵器	杯B					0.3	0.4	底部1/4	古代		N4/0	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1651	285	201-2	須恵器	杯B				7.7		0.8	底部1/4	古代		10Y7/1	灰白色	良	微砂粒含-白色粒
	1652	285	201-2	須恵器	杯B				8.15		0.6	底部1/2	古代	全体的に摩滅著しい	2.5Y7/1	灰白色	不良	砂粒含-白色・黒色粒
	1653	285	192-1	須恵器	杯B	SD22			7.6		0.8	2/5底部	古代		N6/0	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1654	285	201-2	須恵器	杯B		14.0	3.4	9.8	0.4	1.1	1/4	古代		7.5Y6/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1655	285	183	須恵器	杯B	SP174	13.7	4.0	10.0	0.6	1.2	4/5	古代	黒斑あり	N6/	灰色	良	精良
	1656	285	183	須恵器	杯B	SP174	14.1	4.1	10.6	0.4	0.7	ほぼ完形	古代	内面中心部分に「×」のヘラ記号あり	N6/0	灰色	良	砂粒含-白色・黒色粒
	1657	285	201-2	須恵器	杯B				11.2	0.5	0.7	1/3底部	古代		10Y4/1	灰色	良	砂粒含-白色・黒色粒
	1658	285	201-2	須恵器	杯B		15.0	6.1	9.0	0.5	0.6	1/3	古代		5B5/0	青灰色	良	砂粒含-白色粒
	1659	285	202-1	須恵器	杯B				11.2		0.7	底部1/4	古代		2.5Y7/1	灰白色	不良	砂粒含-白色粒
	1660	285	202-2	須恵器	壷		13.4			0.5（口縁部）		口縁部1/8	古代		N6/0	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1661	285	202-2	須恵器	壷		14.0			0.6		1/8口縁部	古代		5B5/0	青灰色	良	砂粒含-白色粒
	1662	285	202-2	須恵器	壷		16.0			0.6（口縁部）		小片口縁部	古代		2.5Y7/1	灰白色	良	微砂粒含-白色粒
	1663	285	202-2	須恵器	壷		19.7			0.7（口縁部）		口縁部1/8	古代		2.5Y7/1	灰白色	不良	砂粒含-白色粒
	1664	285	202-1	須恵器	壷		19.8			0.7（口縁部）		口縁部1/8	古代		N4/0	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1665	285	202-2	須恵器	壷		29.4			0.9（口縁部）		口縁部1/8	古代	墨痕あり	2.5Y7/1	灰白色	普通	砂粒含-白色粒
	1666	285	202-2	須恵器	壷		25.85			0.8（口縁部）		口縁部1/8	古代	墨痕あり	7.5Y6/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1667	285	202-2	須恵器	壷		22.8			0.7（口縁部）		口縁部1/8	古代		10G2/1	緑黒色	良	砂粒含-白色粒
	1668	285	202-2	須恵器	瓶					0.2（口縁部）		小片口縁部	古代		N6/0	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1669	285	203-1	須恵器	壷					0.6		1/8胴部	古代		N6/0	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1670	285	200-1	須恵器	壷	SE10				0.8		口径付近一部	古代		5Y4/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1671	285	184	須恵器	短頸壷		8.8	18.0		0.6		1/2	古代	内-N6/灰色	N6/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1672	285	203-1	須恵器	壷						1.2	1/8底部	古代		5Y4/2	灰オリーブ色	良	砂粒含-白色・黒色粒
	1673	285	192-1	須恵器	壷	SK047			8.6	1.0	0.6	1/4	古代		5PB6/1	青灰色	良	砂粒含-黒色粒
	1674	285	200-1	須恵器	壷	SE10			9.0			1/8	古代		N7/	灰白色	良	微砂粒含-黒色粒
	1675	285	203-1	須恵器	壷				10.6	0.8	0.8	底部1/4	古代		5B5/0	青灰色	良	砂粒含-白色粒
	1676	285	197-2	須恵器	壷				9.6	1.0	0.8	1/5	古代		N4/0	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1677	285	200-1	須恵器	壷	SK010			10.4	1.0	1.0	1/8	古代		5Y4/1	灰色	良	砂粒含-白色・黒色粒
	1678	285	203-1	須恵器	壷				15.4	0.9	0.8	1/5	古代		5Y4/2	灰オリーブ色	良	砂粒含-白色粒
	1679	286	200-1	須恵器	壷	SE10				0.8		体部1/6	古代		N7/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1680	286	193-1	須恵器	双耳壷?	SK109				0.9		1/8	古代	SK105と接合	N5/0	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1681	286	192-1	須恵器	壷	SK047				1.3		小片	古代	SK105・ SK106と接合	5PB6/1	青灰色	良	砂粒含-白色粒
	1682	286	203-1	須恵器	双耳壷					0.6		耳部1/8	古代	外面　自然釉-7.5Yオリーブ黄色	N6/0	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1683	286	203-1	須恵器	双耳壷					0.8（耳部）		耳部のみ	古代	外面にケズリ痕　耳端部はケズリ	N6/0	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1684	286	200-1	須恵器	壷	SE10			10.4		0.9	1/8	古代		N7/	灰白色	良	微砂粒含-白色粒
	1685	286	203-1	須恵器	双耳壷?					1.2		小片	古代		N6/0	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1686	286	202-2	須恵器	壷					0.8（口縁部）		口縁部小片	古代		5B5/0	青灰色	良	砂粒含-白色粒
	1687	286	192-1	須恵器	横瓶	SK080				1.1		小片胴部	古代		7.5Y4/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1688	286	202-2	須恵器	甕		16.0			0.7（口縁部）		口縁部1/8	古代		N4/0	灰色	良	微砂粒含-白色粒
	1689	286	202-2	須恵器	壷					1.1（口縁部）		小片九円部	古代		7.5Y6/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1690	286	202-2	須恵器	甕		23.15			1.0		1/8口縁部	古代		7.5Y6/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1691	286	202-1	須恵器	甕		34.1			1.0（口縁部）		口縁部1/5	古代		2.5Y7/1	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	1692	286	192-1	須恵器	甕	SK047	34.0			0.9		1/8口縁部	古代		N5/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1693	286	193-1	須恵器	甕	SP205	35.0			0.7		口縁部1/10	古代	口縁部内面自然釉-7.5Y6/2灰オリーブ色	N5/0	灰色	普通	砂粒含-白色粒
	1694	286	194-2	黒色土器（内黒）	椀	SK001	13.2			0.7		1/10	古墳～古代	内黒-2.5Y2/1黒色	2.5YR4/2	灰赤色	やや不良	精良
	1695	286	206-1	黒色土器（内黒）	椀		13.2			0.7		1/8	古墳	内黒-2.5Y2/1	2.5Y8/2	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	1696	286	206-1	黒色土器（内黒）	椀		12.8			0.65		1/8	古墳	内黒	7.5YR7/4	にぶい橙色	良	微砂粒含-白色粒
	1697	286	206-1	黒色土器（内黒）	椀		13.2			0.7		1/8	古墳	内黒-10YR2/1	10YR7/2	にぶい黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	1698	286	206-1	黒色土器（内黒）	高杯		16.2			0.6		1/8	古墳	内黒-2.5Y2/1黒色	7.5YR8/3	浅黄橙色	良	砂粒含-白・黒色粒
	1699	286	206-1	黒色土器（内黒）	高杯?		16.1			0.6		1/8	古墳	内黒-2.5Y2/1	10YR7/2	にぶい黄橙色	良	砂粒含-白・灰色粒
	1700	286	206-1	黒色土器（内黒）	高杯?		16.2			0.6		1/8	古墳～古代	内黒-2.5Y2/1黒色	10YR8/3	浅黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	1701	286	206-1	黒色土器（内黒）	椀		16.6			0.7		1/8	古墳	内黒-7.5YR2/2黒褐色	7.5YR7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-白色粒
	1702	286	194-2	黒色土器（内黒）	椀	SK002				0.7		小片	古墳	内黒-2.5Y3/1黒褐色	2.5Y5/1	黄灰色	良	砂粒含-白色粒
	1703	286	195-1	黒色土器（内黒）	椀	SK063	14.8			0.5		1/10	古墳～古代	内黒-2.5Y2/1黒色	10YR6/3	にぶい黄橙色	良	微砂粒含-白色粒
	1704	286	203-2	黒色土器（内黒）	椀	SE02	19.0			0.65		1/8以下	古墳	内黒-2.5Y2/1黒色	10YR6/2	灰黄褐色	普通	砂粒含-白・灰色粒
	1705	286	195-2	土師器	高杯	SP174	16.2			0.6	0.8	1/6	古墳		7.5YR7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-白・黒色粒
	1706	286	206-1	黒色土器（内黒）	椀						1.0	底部4/5	古墳	内黒-7.5YR2/1黒色	7.5YR8/3	浅黄色	普通	砂粒含-白色粒
	1707	286	194-2	黒色土器（内黒）	椀	SK002				0.9		底部のみ	古墳～古代	内黒-10YR2/1黒色	10YR7/3	にぶい黄橙色	良	微砂粒含-白色粒
	1708	286	194-2	黒色土器（内黒）	椀	SK025				0.7		小片口縁部	古墳～古代	内黒-2.5Y2/1	2.5Y7/2	灰黄色	普通	砂粒含-白・灰色粒
	1709	286	206-1	黒色土器（内黒）	高杯				10.6	0.7（脚部）		脚部のみ	古墳～古代	脚部内側黒斑あり　内面黒色処理　2.5Y2/1黒色	7.5Y7/6	橙色	良	砂粒含-白色粒
	1710	287	184	土師器	杯	SP130	12.0	3.5	4.4	0.55	0.7	2/3	古代	内外部分的にスス付着	7.5YR6/4	にぶい橙色	やや良	微砂粒含-白色粒
	1711	287	203-2	土師器	杯		13.0	4.3	6.9	0.5	0.4	1/8	古代		7.5YR7/4	にぶい橙色	良	精良
	1712	287	184	土師器	杯	SP130	13.0	4.0	3.1	0.5	0.6	1/3	古代	外面スス付着	2.5Y8/3	淡黄色	良	精良
	1713	287	203-2	土師器	杯		12.5	4.4	2.5	0.4		1/8	古代	内外面にスス付着	10YR8/3	浅黄橙色	良	微砂粒含-白色粒
	1714	287	184	土師器	杯		12.0	3.8	3.0	0.2	0.6	3/4	古代		7.5YR8/3	浅黄橙色	やや良	精良
	1715	287		土師器	杯	SE05	12.3	4.1	5.6	0.4	0.7	1/3	古代		7.5YR7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-白色粒
	1716	287	184	土師器	杯		12.7	4.05	4.7	0.35	0.55	1/2	古代		7.5YR8/4	浅黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	1717	287	203-2	土師器	杯		12.6			0.45		1/6口縁部	古代		7.5YR7/4	にぶい橙色	普通	砂粒含-白色粒
	1718	287	194-1	土師器	杯	SK080			6.4	0.7	0.5	1/6	古代		5YR7/6	橙色	普通	精良
	1719	287	204-2	土師器	杯				6.2	0.55	0.6	1/5底部	古代		5YR6/6	橙色	良	精良
	1720	287	203-2	土師器	杯					0.4		1/8	古代		10YR8/3	浅黄橙色	良	精良
	1721	287	204-1	土師器	杯				6.8		0.9	1/4底部	古代		5YR6/4	にぶい橙色	普通	精良
	1722	287	204-1	土師器	杯				6.6	0.5	0.9	完形底部	古代	外面スス付着	10YR7/2	にぶい黄橙色	良	微砂粒含-灰色粒

中名Ⅴ・Ⅵ遺跡

土器・陶磁器一覧（20）

地区	遺物番号	図面番号	写真番号	種類	器種	遺構番号	口径 cm	器高 cm	底径 cm	器厚（体部中位）	器厚（底部）	残存率	時期	備考	色調	胎土色	焼成	胎土
A地区	1723	287	204-1	土師器	杯				6.7	0.5	0.7	1/5底部	古代		5YR7/6	橙色	普通	精良
	1724	287	195-1	土師器	杯	SD18			4.4	0.4	1.2	3/5	古代	内外面にスス付着	7.5YR6/3	にぶい褐色	良	砂粒含-白色粒
	1725	287	203-2	土師器	杯				5.0	0.5	0.7	1/5底部	古代		7.5YR6/3	にぶい褐色	良	微砂粒含-白色粒
	1726	287	204-1	土師器	杯				5.8	0.5	0.7	1/3底部	古代	内面スス付着	5YR7/6	橙色	普通	精良
	1727	287	204-1	土師器	杯				6.8	0.4	0.7	完形底部	古代		7.5YR6/4	にぶい橙色	良	微砂粒含-白色粒
	1728	287	204-1	土師器	杯				5.8	0.5	0.8	1/4底部	古代		7.5YR8/4	浅黄橙色	不良	精良
	1729	287	204-1	土師器	杯				4.2	0.5	0.6	1/4底部	古代		5YR7/6	橙色	普通	微砂粒含-白色粒
	1730	287	204-2	土師器	杯				5.0		0.7	完形底部	古代		10YR7/3	にぶい黄橙色	良	精良
	1731	287	204-2	土師器	杯				4.7	0.5	0.8	完形底部	古代		7.5YR6/4	にぶい橙色	良	微砂粒含-白色粒
	1732	287	204-1	土師器	杯				5.6	0.5	0.8	完形底部	古代		7.5YR7/4	にぶい橙色	普通	砂粒含-白色粒
	1733	287	204-2	土師器	杯				4.2	0.3	0.7	完形底部	古代		5YR6/4	にぶい橙色	良	精良
	1734	287	195-1	土師器	杯	SK046			5.1	0.6	0.55	完形底部	古代		10YR8/3	浅黄色	普通	精良
	1735	287	204-1	土師器	杯				5.7	0.4	0.5	1/2底部	古代		7.5YR7/4	にぶい橙色	普通	微砂粒含-白・灰色粒
	1736	287	204-1	土師器	杯				4.7	0.4	0.65	完形底部	古代		5YR6/6	橙色	良	精良
	1737	287	204-2	土師器	杯				5.1	0.5	0.8	3/4底部	古代		10YR7/3	にぶい黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	1738	287	204-1	土師器	杯				5.1	0.4	0.7	2/3底部	古代		10YR7/3	にぶい黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	1739	287	194-1	土師器	杯	SK102			7.6	0.7	0.95	3/4底部	古代		7.5YR7/6	橙色	普通	砂粒含-白・黒色粒
	1740	287	205-2	土師器（赤彩）	杯		10.5			0.4		1/10	古代	内外面　赤彩-2.5YR5/8明赤褐色	10YR7/3	にぶい黄橙色	良	微砂粒含-白・黒色粒
	1741	287	184	土師器（赤彩）	杯		12.0	3.7	5.1	0.3	0.6	2/3	古代	赤彩-2.5YR5/6明赤褐色	2.5Y8/2	灰白色	良	微砂粒含-白色粒
	1742	287	205-2	土師器（赤彩）	杯				9.0	0.7	0.9	1/10以下底部	古代	内外面赤彩-5YR5/6明赤褐色	7.5YR7/3	にぶい橙色	良	精良
	1743	287	204-1	土師器（赤彩）	皿				5.0	0.5	0.7	完形底部	古代		2.5Y8/2	灰白色	良	微砂粒含-白色粒
	1744	287	205-2	土師器（赤彩）	杯				6.6	0.65	0.7	1/2弱底部	古代	内外面赤彩-2.5YR5/6明赤褐色	10YR7/2	にぶい黄橙色	良	精良
	1745	287	185	土師器（赤彩）	皿A		11.6	2.3	4.1	0.4	0.8	2/5	古代		7.5YR7/6	橙色	やや良	砂粒含-白色粒
	1746	287	204-2	土師器	甕		24.0			0.7		小片口縁部	古代		7.5YR8/3	浅黄橙色	普通	砂粒含-白・灰・褐色粒
	1747	287	195-2	土師器	甕	SP174	20.6			0.7（口縁部）		口縁部1/8	古代		2.5Y8/1	灰白色	良	微砂粒含-白・灰色粒
	1748	287	204-2	土師器	甕					0.8		小片	古代		7.5YR7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-白色粒
	1749	287	195-2	土師器	甕	SK096	22.8			0.6		1/8口縁部	古代	SP106 と接合	10YR8/3	浅黄橙色	普通	微砂粒含-白・黒色粒
	1750	287	194-1	土師器	甕	SK094	22.2			0.6（口縁部）		1/8口縁部	古代	スス付着	5YR7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-白・黒・褐色粒
	1751	287	194-1	土師器	甕	SK094	24.2			0.5		口縁部1/6	古代		7.5YR7/3	にぶい橙色	良	砂粒含-白・黒・赤色粒
	1752	287	194-2	土師器	甕	SK073	20.8			0.7		1/10	古代	外面スス付着	7.5YR8/3	浅黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	1753	287	194-1	土師器	甕	SK094	21.6			0.7		3/10	古代		7.5YR7/6	橙色	良	砂粒含-白・黒・灰色粒
	1754	287	184	土師器	甕	SK001	20.5	32.6		0.6	0.5	1/3	古代	内外面下位一部スス付着	10YR7/3	にぶい黄橙色	良	砂粒含-白・灰・赤色粒
	1755	287	197-1	土製品	土錘		2.8幅		1.2 孔径		6.69 重量	1/6	古代		5YR7/6	橙色	良	微砂粒含-白色粒
	1756	287	197-1	土製品	土錘				1.3 孔径		11.83 重量	1/4	古代		2.5Y8/2	灰白色	普通	精良
	1757	287	197-1	土製品	土錘		3.5幅		1.2 孔径		21.81 重量	1/3	古代		2.5Y7/2	灰黄色	普通	微砂粒含-白色粒
	1758	287	197-1	土製品	土錘		2.8幅				13.37 重量	1/4	古代		7.5YR7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-白色粒
	1759	287	197-1	土製品	土錘		3.7幅	6.6 長さ	1.0 孔径		38.38 重量	1/2	古代		2.5Y7/3	浅黄色	普通	微砂粒含-白色粒
	1760	287	197-1	土製品	土錘		3.6幅	6.3 長さ	1.4 孔径		66.02 重量	完形	古代		7.5YR7/4	にぶい橙色	普通	微砂粒含-褐色粒
	1761	287	194-2	土製品	土錘	SK023	3.4幅	5.2 長さ	1.2 孔径		23.44 重量	1/2	古代		10YR7/3	にぶい黄橙色	普通	微砂粒含-白色粒
	1762	287	197-1	土製品	土錘					1.9		小片	古代		7.5YR7/3	にぶい橙色	普通	砂粒含-白色粒
	1763	288	205-1	土師器	甕		20.0			0.6		1/4口縁部	古代		7.5YR7/6	橙色	良	砂粒含-白・黒・灰色粒
	1764	288	205-1	土師器	甕		23.0			0.5		1/5口縁部	古代		7.5YR8/3	浅黄橙色	良	砂粒含-白・灰色粒
	1765	288	205-1	土師器	甕		23.4			0.6（口縁部）		1/8口縁部	古代		7.5YR7/6	橙色	良	砂粒含-白色粒
	1766	288	205-1	土師器	甕		21.6			0.6		2/5口縁部	古代		10YR7/3	にぶい黄橙色	良	微砂粒含-白色粒
	1767	288	204-2	土師器	甕		23.4			0.7		1/8口縁部	古代		7.5YR8/3	浅黄橙色	良	微砂粒含-白・灰・褐色粒
	1768	288	194-2	土師器	甕	SD08	21.0			0.7		口縁部1/6	古代		2.5Y8/2	灰白色	普通	微砂粒含-白・灰色粒
	1769	288	194-2	土師器	甕	SD08	20.2			0.7（口縁部）		口縁部1/8	古代		7.5YR7/4	にぶい橙色	普通	砂粒含-白・灰色粒
	1770	288	205-1	土師器	甕		22.4			1.1（口縁部）		1/8口縁部	古代		7.5YR7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-白・灰色粒
	1771	288	203-2	土師器	甕	SD16	11.3			0.7		1/8口縁部	古代		7.5YR7/3	にぶい橙色	良	砂粒含-白・灰色粒
	1772	288	203-2	土師器	甕	SD16	22.75			0.5		1/8口縁部	古代		10YR7/2	にぶい黄橙色	良	砂粒含-白・灰色粒
	1773	288	204-2	土師器	甕			22.6		0.7（口縁部）		1/8口縁部	古代		7.5YR7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-白色粒
	1774	288	205-1	土師器	甕		22.8			0.7（口縁部）		小片口縁部	古代		7.5YR7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-白・灰色粒
	1775	288	195-2	土師器	甕	SK003	20.0			0.7		1/6口縁部	古代		10YR8/2	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	1776	288	195-2	土師器	甕	SK054	22.4			0.9		1/6口縁部	古代		7.5YR7/4	にぶい橙色	良	精良
	1777	288	195-2	土師器	甕	SK003	21.1			0.5		1/8口縁部	古代		10YR7/2	にぶい黄橙色	良	微砂粒含-白色粒
	1778	288	205-1	土師器	甕		22.6			0.6（口縁部）		1/10口縁部	古代		2.5YR8/1	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	1779	288	205-2	土師器	甕				6.0	0.5	0.8	1/4底部	古代	外面スス付着	7.5YR7/2	明褐灰色	良	微砂粒含-白色粒
	1780	288	195-1	土師器	甕	SK073			7.2	0.5	0.9	4/5底部	古代		10YR7/3	にぶい黄橙色	良	微砂粒含-白色粒
	1781	288	205-2	土師器	甕				5.5	0.6	0.7	1/4底部	古代		10YR7/3	にぶい黄橙色	普通	砂粒含-白色粒
	1782	288	205-2	土師器	甕				6.6	0.5	0.8	完形底部	古代		10YR7/4	にぶい黄橙色	良	微砂粒含-白色粒
	1783	288	205-2	土師器	甕				5.4	0.6	0.8	1/4底部	古代		5YR7/4	にぶい橙色	良	微砂粒含-白色粒
	1784	288	195-1	土師器	甕	SK073			7.5	0.65	0.6	完形底部	古代	外面スス付着	10YR6/3	にぶい黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	1785	288	195-2	土師器	甕	SK003			8.1	0.8	0.6	1/3底部	古代		10YR7/3	にぶい黄橙色	良	微砂粒含-白色粒
	1786	288	205-2	土師器	甕				8.6	0.6	1.0	1/3底部	古代	外面スス付着	10YR6/3	にぶい黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	1787	288	194-1	土師器	甕	SK094	9.3	8.3	5.2	0.5	0.7	1/3	古代	表面の剥落激しい	2.5YR6/3	にぶい橙色	良	砂粒含-黒・灰色粒
	1788	288	185	土師器	甕	SK003	13.5	11.7	4.7	0.6	0.8	1/3	古代		7.5YR8/3	浅黄橙色	良	微砂粒含-白色粒
	1789	288	205-2	土師器	把手付甕					2.8把手部		把手部のみ	古代		10YR7/2	にぶい黄橙色	普通	砂粒含－白色粒
	1790	288	205-2	土師器	把手付甕					0.8		把手のみ	古代		10YR7/3	にぶい黄橙色	良	砂粒含-白・黒色粒
	1791	288	185	土師器	把手付甕	SK095	15.6	11.7	6.5	0.6	0.7	1/3	古代	内面黒色処理　外面口縁部スス付着　黒斑あり　内黒-2.5Y2/1黒色	5YR6/4	にぶい橙色	普通	砂粒含-白・灰色粒
	1792	288	206-1	土師器	製塩土器					0.9		1/8	古代		7.5YR7/4	にぶい橙色	普通	砂粒含-白・黒色粒
	1793	288	195-1	土製品	不明	SP078	(5.9) 長さ	5.5幅		2.0		不明	古代?		2.5Y7/2	灰黄色	普通	砂粒含-白・黒色粒
	1794	288	206-1	土製品	不明		5.0幅			2.4		小片	古代?		7.5YR7/3	にぶい橙色	良	砂粒含－白・灰色粒
	1795	288	194-1	土師器	甕	SP072	15.0			0.9（口縁部）		1/8口縁部	古代	内面口縁部スス付着	2.5Y8/1	灰白色	普通	砂粒含-白・黒色粒
	1796	288	204-2	土師器	甕		14.2			0.6		1/8口縁部	古代		7.5YR8/3	浅黄橙色	良	砂粒含-白・灰色粒
	1797	288	204-2	土師器	甕		16.2			0.5		1/8口縁部	古代		7.5YR8/3	浅黄橙色	良	砂粒含-白・灰・赤色粒
	1798	288	194-2	土師器	鍋	SK001	31.2			0.9		1/8口縁部	古代		10YR7/2	にぶい黄橙色	良	砂粒含-白・黒色粒
	1799	289	188-1	龍泉窯系青磁	碗	SE10				0.8		小片	中世	Ⅱb類　蓮弁文　青磁釉5GY6/1オリーブ灰色	N7/0	灰白色	良	精良
	1800	289	185	中世土師器	皿	SE08	11.0	3.2		0.3（口縁部）	0.4	完形	中世	C2類　前Ⅷ～後Ⅰ期　内面スス付着	2.5Y6/2	灰黄色	普通	砂粒含-黒色粒
	1801	289	189-2	中世土師器	皿	SE07			4.1		1.25	底部1/2	中世		10YR7/3	にぶい黄橙色	普通	微砂粒含-白・黒色粒
	1802	289		中世土師器	皿	SE01	10.6					2/5	中世	D1類　後Ⅱ期			良	
	1803	289	185	中世土師器	皿	SE01	10.9	3.0	7.0	0.55	0.6	1/4	中世	D1類　後Ⅱ期	10YR7/3	にぶい黄橙色	良	微砂粒含-褐色粒
	1804	289	191-1	珠洲	擂鉢	SE01			8.2		1.6	底部1/4	中世		N4/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1805	289	191-1	珠洲	擂鉢	SE06	32.65			1.2		1/4口縁部	中世	Ⅳ2期	7.5Y7/1	灰白色	良	砂粒含-白色・灰色粒
	1806	289	189-2	中世土師器	皿	SE09	9.0			0.6（口縁部）	0.65	1/6	中世	B1類　前Ⅸ～後Ⅰ期	2.5Y7/1	灰白色	良	精良
	1807	289	189-2	中世土師器	皿	SE02	6.8	1.25	5.0	0.5	0.5	1/8	中世	B4類　前Ⅶ～Ⅷ期	2.5Y8/3	淡黄色	良	砂粒含-黒色粒
	1808	289	189-2	中世土師器	皿	SE02	7.9	1.4	5.6	0.5	0.4	1/2	中世	B4類　前Ⅶ～Ⅷ期	2.5Y6/3	にぶい黄色	良	砂粒含-白色粒
	1809	289	189-2	中世土師器	皿	SE02	8.4	1.4	3.9	0.3	0.7	1/2	中世	B4類　前Ⅶ～Ⅷ期	2.5Y8/1	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	1810	289	191-2	八尾	甕	SE02	27.6	6.0		1.3		1/10口縁部	中世		7.5Y6/1	灰色	普通	砂粒含-白色・黒色粒
	1811	289	189-2	中世土師器	皿	SE02	9.15			0.55（口縁部）		1/5	中世	A2類　前Ⅴ～Ⅵ期	10YR5/1	褐灰色	良	精良

中名Ⅴ・Ⅵ遺跡

土器・陶磁器一覧（21）

地区	遺物番号	図面番号	写真番号	種類	器種	遺構番号	口径cm	器高cm	底径cm	器厚（体部中位）	器厚（底部）	残存率	時期	備考	色調	胎土色	焼成	胎土
A地区	1812	289	189-2	中世土師器	Ⅲ	SE02	10.45			0.5（口縁部）	0.6	1/8口縁部	中世	B4類 前Ⅶ～Ⅷ期 口縁ヌス付着 断面－5YR6/3にぶい橙色	2.5Y7/4	淡黄色	良	微砂粒含-黒・白色粒
	1813	289	188-1	龍泉窯系青磁	碗	SE02				0.7		小片	中世	Ⅰ2～4類 内面にクシ目文 青磁釉2.5GY5/1オリーブ灰色	N6/0	灰色	良	精良
	1814	289	189-2	中世土師器	Ⅲ	SE03	13.0	1.8		0.4（口縁部）	0.4	1/5	中世	B4類 前Ⅶ～Ⅷ期	2.5Y8/1	灰白色	良	精良
	1815	289	188-1	龍泉窯系青磁	碗	SK114	15.0			0.5		小片	中世	上田BⅡ類 蓮弁文 青磁釉7.5Y6/2杯オリーブ色	N7/0	灰白色	良	精良
	1816	289	189-1	中世土師器	Ⅲ	SK135	6.8	1.7	2.5	0.4	0.4	1/5	中世	B1類 後Ⅰ～Ⅱ期	10YR7/3	にぶい黄橙色	良	精良
	1817	289	189-1	中世土師器	Ⅲ	SK135	8.6	1.5	4.4	0.4	0.4	1/4	中世	B1類 後Ⅰ～Ⅱ期	2.5Y7/3	浅黄色	良	精良
	1818	289	189-1	中世土師器	Ⅲ	SK135	7.8	1.4	4.5	0.5	0.3	1/10	中世	B1類 前Ⅶ～Ⅷ期	2.5Y8/2	灰白色	良	精良
	1819	289	186	中世土師器	Ⅲ	SK135	8.9	2.0	3.8	0.4（口縁部）	0.3	完形	中世	B1類 後Ⅰ～Ⅱ期	10YR8/3	浅黄橙色	良	精良
	1820	289		中世土師器	Ⅲ	SK131	9.5	1.6	4.0			1/3	中世	B1類 後Ⅰ～Ⅱ期 口縁部数カ所に焦げ目	2.5Y8/3	淡黄色	良	精良
	1821	289	189-2	中世土師器	Ⅲ	SK015	8.8	1.85	4.5	0.7	0.4	1/2	中世	B1類 後Ⅰ～Ⅱ期 内外口縁部油煙付着	2.5Y7/2	灰黄色	普通	微砂粒含-白色粒
	1822	289	190-2	珠洲	甕	SK135	38.2			0.6		口縁部1/6	中世	Ⅳ2期	10BG4/1	暗青灰色	良	砂粒含-白色粒
	1823	289	190-2	珠洲	擂鉢	SK122	36.0			1.2		1/8口縁部	中世		5B5/1	青灰色	良	砂粒含-白色粒
	1824	289	188-1	同安窯系青磁	碗	SK064			4.0	0.8	1.2	完形底部	中世	Ⅰ1b類 内面一部クシ目文 青磁釉5Y6/2灰オリーブ色	7.5Y7/1	灰白色	良	精良
	1825	289	185	中世土師器	Ⅲ	SK064	12.2	3.0		0.6		1/2	中世	C2類 前Ⅷ～後Ⅰ期	2.5Y8/2	灰白色	良	微砂粒含-灰・赤色粒
	1826	289	184	珠洲	壺	SK012	10.8			0.8		口縁部3/8	中世	Ⅱ期	N5/0	灰色	良	砂粒含-白色・黒色粒
	1827	289	191-2	珠洲	擂鉢	SK059			12.4	1.3	1.1	1/4底部	中世		10G5/1	緑灰色	良	砂粒含-白色粒
	1828	289	191-1	珠洲	擂鉢	SK067			11.6		1.5	2/5底部	中世		5PB6/1	青灰色	良	砂粒含-白色・黒色粒
	1829	289	189-2	中世土師器	Ⅲ	SK010	9.9			0.5（口縁部）	0.5	1/6	中世	B1類 後Ⅰ～Ⅱ期	2.5Y8/1	灰白色	良	精良
	1830	289	188-1	龍泉窯系青磁	碗	SK117	15.0			0.5		小片	中世	上田CⅡ類 雷文 青磁釉10Y6/2オリーブ灰色	2.5Y7/1	灰白色	良	精良
	1831	289	189-2	中世土師器	Ⅲ	SK118	9.7			0.6（口縁部）	0.6	1/8	中世	B1類 後Ⅰ～Ⅱ期 口縁部油煙付着	2.5Y7/2	灰黄色	良	精良
	1832	289	189-2	中世土師器	Ⅲ	SK118	9.6			0.5（口縁部）	0.45	1/5	中世	B1類 後Ⅰ～Ⅱ期 口縁部油煙付着	10YR7/3	にぶい黄橙色	普通	精良
	1833	289	191-2	八尾	甕	SK038	37.2	(11.0)		1.5		1/8口縁部	中世	Ⅱa類	10YR5/2	灰黄褐色	良	砂粒含-白色粒
	1834	289	186	中世土師器	Ⅲ	SD20	8.0	1.8	6.0	0.5	0.5	3/5	中世	B2類	2.5Y8/3	淡黄色	良	精良
	1835	289	186	中世土師器	Ⅲ	SD03	7.6	1.5	4.0	0.4	0.3	1/2	中世	B1類 後Ⅰ～Ⅱ期	2.5Y8/1	灰白色	良	精良
	1836	289	189-1	中世土師器	Ⅲ	SD03	11.0	2.0	4.8	0.5	0.5	1/4	中世	B1類 後Ⅰ～Ⅱ期	2.5Y8/3	淡黄色	良	精良
	1837	289	188-1	同安窯系青磁	Ⅲ～坏（盤）	SD03			6.4	0.5	0.65	1/6底部	中世	福建タイプ 南宋後半～元 蛇の目釉ハギ	7.5Y7/1	灰白色	良	精良
	1838	289	190-2	珠洲	擂鉢	SD16			14.8	1.9（体部下位）	2.2	1/4底部	中世		10Y7/1	灰白色	良	砂粒含-白色・灰色粒
	1839	289	199-2	珠洲	甕	SD16			18.0	1.5	1.5	底部1/4	中世		2.5Y3/1	灰黄色	良	砂粒含-白色・黒色粒
	1840	289	190-2	珠洲	擂鉢	SD16	41.6			1.5		1/8口縁部	中世	Ⅵ期	10BG4/1	暗青灰色	良	砂粒含-白色粒
	1841	290	189-1	中世土師器	Ⅲ	SD02	8.7	1.7	5.0	0.6	0.6	1/4	中世	前Ⅴ～Ⅵ期	7.5YR7/3	にぶい橙色	良	砂粒含-白色粒
	1842	290	189-1	中世土師器	Ⅲ	SD02	7.0	1.3	5.0	0.6	0.4	1/5	中世	B4類 前Ⅵ期	2.5Y7/2	灰黄色	良	砂粒含-白・黒色粒
	1843	290	189-1	中世土師器	Ⅲ	SD02	7.0	1.5	4.0	0.4	0.25	1/4	中世		2.5Y8/1	灰白色	普通	精良
	1844	290	189-1	中世土師器	Ⅲ	SD02	8.4	1.3	6.4	0.4	0.5	1/4	中世	B1類 前Ⅴ～Ⅵ期	7.5YR7/3	にぶい橙色	良	砂粒含-白色粒
	1845	290	189-1	中世土師器	Ⅲ	SD02	9.0			0.5（体部中位）		1/6	中世	B2類 前Ⅴ～Ⅵ期	2.5Y8/1	灰白色	良	微砂粒含-白色粒
	1846	290	189-1	中世土師器	Ⅲ	SD02	11.4	2.2	4.6	0.5	0.5	1/4	中世	B3類 前Ⅵ期	2.5Y8/2	灰白色	良	精良
	1847	290	186	中世土師器	Ⅲ	SD02	8.0	1.6	3.6	0.5	0.5	3/4	中世	B1類 後Ⅰ～Ⅱ期	7.5YR8/3	浅黄橙色	良	精良
	1848	290	189-1	中世土師器	Ⅲ	SD02	9.4			0.4		1/6	中世	B1類 後Ⅰ～Ⅱ期	7.5YR7/3	にぶい橙色	良	砂粒含-赤色粒
	1849	290	189-1	中世土師器	Ⅲ	SD02	11.2		6.6	0.5		1/3	中世	B1類 後Ⅰ～Ⅱ期 内外口縁部ヌス付着	2.5Y8/2	灰白色	良	微砂粒含-褐色粒
	1850	290	189-1	中世土師器	Ⅲ	SD02	11.4			0.5		1/8	中世	Z5類 後Ⅰ～Ⅱ期	2.5Y8/2	灰白色	良	精良
	1851	290	189-1	中世土師器	Ⅲ	SD02	11.7			0.5		1/8	中世		2.5YR8/2	灰白色	良	精良
	1852	290	186	中世土師器	Ⅲ	SD02	8.4	1.7	3.4	0.7	0.5	1/2	中世	Z5類 後Ⅰ～Ⅱ期	10YR7/2	にぶい黄橙色	良	砂粒含-赤色粒
	1853	290	186	中世土師器	Ⅲ	SD02	8.8	2.0	3.2	0.4	0.4	完形	中世	Z9類 後Ⅱ期	2.5Y8/3	淡黄色	良	精良
	1854	290	189-1	中世土師器	Ⅲ	SD02	11.2		7.0	0.4		1/6	中世	C2類 前Ⅷ～後Ⅰ期	10YR8/3	浅黄橙色	良	精良
	1855	290	189-1	中世土師器	Ⅲ	SD02	12.4			0.5		1/10	中世	B1類 前Ⅶ～Ⅷ期	2.5Y8/1	灰白色	良	精良
	1856	290	189-1	中世土師器	Ⅲ	SD02	14.0		6.8	0.7		1/4	中世	B1類 前Ⅶ～Ⅷ期	7.5YR8/3	浅黄橙色	良	精良
	1857	290	190-1	珠洲	壺	SD02			9.2		2.7	底部1/4	中世	体部外面に指頭圧および工具状のキズ有り	N7/0	灰白色	良	砂粒含-白色・黒色粒
	1858	290	190-1	珠洲	擂鉢	SD02			8.0		0.9	底部1/5	中世		N5/0	灰色	良	微砂粒含-白色・黒色粒
	1859	290	190-1	珠洲	擂鉢	SD02			11.2		1.3	1/4底部	中世		10BG5/1	青灰色	良	砂粒含-白色粒
	1860	290	188-1	龍泉窯系青磁	坏	SD02	12.6			0.4		小片口縁部	中世	Ⅲ3b類 青磁釉2.5GY6/1オリーブ灰色	10Y7/1	灰白色	良	精良
	1861	290	188-1	龍泉窯系青磁	碗	SD02				0.6		小片口縁部	中世	Ⅱb類 蓮弁文 青磁釉7.5GY6/1緑灰色	N7/0	灰白色	良	精良
	1862	290	188-1	白磁	Ⅲ	SD02			3.4	0.3	0.7	完形底部	中世	森田D群 ウルシ継ぎ痕あり 蛇ノ目釉ハギ 白磁釉2.5Y8/1灰白色	5Y8/1	灰白色	良	微砂粒含-黒色粒
	1863	290	188-1	白磁	Ⅲ	SD02			3.6	0.7		1/8以下底部	中世	森田D群 白磁釉10Y8/1灰白色	N8/0	灰白色	良	精良
	1864	290	190-1	珠洲	擂鉢	SD02	34.8			0.8（口縁部）		1/8口縁部	中世	Ⅳ1期 擂目8条一単位	5GY4/1	暗オリーブ色	良	砂粒含-白色粒
	1865	290	190-1	珠洲	擂鉢	SD02				1.0（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅴ期 口縁端部に波状紋	5GY5/1	オリーブ灰色	良	砂粒含-白・灰・黒色粒
	1866	290	190-1	珠洲	擂鉢	SD02				1.1		小片口縁部	中世	Ⅱ期 擂目10条一単位	N4/0	灰色	良	砂粒含-白色・黒色粒
	1867	290	190-1	珠洲	甕	SD02	61.6			1.3（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅳ期	10BG4/1	暗青灰色	良	砂粒含-白色粒
	1868	290	190-1	珠洲	擂鉢	SD03				1.2（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅳ2期 内面にスス付着	N6/0	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1869	290	203-2	中世土師器	Ⅲ	SD12					0.9	底部4/5	中世	ロクロ成形	10YR7/2	にぶい黄橙色	良	精良
	1870	290	189-2	中世土師器	Ⅲ	SD12	8.6			0.5	0.4	1/4	中世	B1類 前Ⅵ期	2.5Y7/2	灰黄色	良	精良
	1871	290	189-2	中世土師器	Ⅲ	SD12	10.5	2.85	5.4	0.5（口縁部）		1/4	中世	B3類 前Ⅵ期	2.5Y8/2	灰白色	良	精良
	1872	290	189-2	中世土師器	Ⅲ	SD12	14.6			0.4（口縁部）		1/8口縁部	中世	Z3類 前Ⅵ期	5YR7/4	にぶい橙色	良	微砂粒含-赤色粒
	1873	290	188-1	瀬戸美濃	卸皿	SD12			13.4	0.8	1.0	1/4底部	中世	被熱し瓦質化 後期 灰釉2.5Y5/4黄褐色	2.5Y6/1	黄灰色	良	精良
	1874	290	190-2	珠洲	擂鉢	SD12			15.0	1.3	2.0	1/4	中世		N6/0	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1875	290	190-2	珠洲	擂鉢	SD12	41.0			0.9		口縁部1/8	中世	Ⅵ期	N3/0	暗灰色	良	砂粒含-白色粒
	1876	290	190-2	珠洲	甕	SD12	38.2			0.9		口縁部1/6	中世	Ⅴ期	N4/0	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1877	290	199-1	珠洲	壺	SD12			6.0		1.6	1/3底部	中世		5B5/0	青灰色	良	砂粒含-白色粒
	1878	290	188-1	龍泉窯系青磁	碗	SD17				0.35		小片口縁部	中世	上田CⅡ類 雷文 青磁釉7.5Y6/2灰オリーブ色	5Y7/1	灰白色	良	精良
	1879	290	189-2	中世土師器	Ⅲ	SD24	11.4			0.4		1/4	中世	Z3類 前Ⅵ期	10YR6/3	にぶい黄橙色	良	精良
	1880	290	200-1	珠洲	壺	SD24				1.5		体部1/8	中世	SD24と接合	N6/	灰色	良	微砂粒含-黒色粒
	1881	291	191-2	珠洲	壺	SP175			11.6	1.1	1.4	1/8底部	中世		5B5/0	青灰色	良	砂粒含-白色粒
	1882	291	191-1	珠洲	壺	SK075				1.7		1/8体部	中世	SD11と接合 ススト付着	10Y7/1	灰白色	良	微砂粒含-白色粒
	1883	291	197-1	中世土師器	Ⅲ		8.2	1.5	6.2	0.5	0.35	1/2	中世	A1類 前Ⅳ～Ⅴ期	10YR8/2	灰白色	普通	微砂粒含-白色粒
	1884	291	196-1	中世土師器	Ⅲ		7.9	1.55	4.5	0.45	0.5	1/4	中世	A3類 前Ⅳ期 内外面口縁部油煙付着	7.5YR6/4	にぶい橙色	普通	精良
	1885	291	186	中世土師器	Ⅲ		8.3	1.65		0.6		1/2	中世		2.5Y7/2	灰黄色	良	精良
	1886	291	196-2	中世土師器	Ⅲ		9.3			0.4		小片口縁部	中世	一ヵ所に穿穴あり	10YR7/3	にぶい黄橙色	普通	精良
	1887	291	196-2	中世土師器	Ⅲ		9.5			0.5		1/4	中世	内外面口縁部ヌス付着	10YR6/3	にぶい黄橙色	良	精良
	1888	291	197-1	中世土師器	Ⅲ		7.5	1.3		0.4	0.35	1/4	中世	Z1類 前Ⅵ期	10YR7/3	にぶい黄橙色	良	微砂粒含-白色粒
	1889	291	196-2	中世土師器	Ⅲ		8.1		7.0	0.4	0.5	1/3	中世	Z1類 前Ⅵ期	10YR6/2	灰黄褐色	良	砂粒含-白色粒
	1890	291	197-1	中世土師器	Ⅲ		12.0	1.95		0.55	0.8	1/6	中世	B1類 前Ⅶ～Ⅷ期	7.5YR7/3	にぶい橙色	普通	精良
	1891	291	196-2	中世土師器	Ⅲ		9.8			0.7		1/6	中世	B1類 内面ヌス付着	10YR7/3	にぶい黄橙色	普通	精良
	1892	291	196-2	中世土師器	Ⅲ		9.4			0.6		1/4	中世	B1類 内外面口縁端部にスス付着	10YR7/3	にぶい黄橙色	普通	精良
	1893	291	196-2	中世土師器	Ⅲ		6.8	1.3		0.6		1/4	中世	B1類 全体ヌス付着	2.5Y7/2	灰黄色	良	精良
	1894	291	186	中世土師器	Ⅲ		8.2	2.0		0.5		3/4	中世	B1類 前Ⅴ期	10YR8/2	灰白色	良	精良
	1895	291	186	中世土師器	Ⅲ		9.5	1.8	4.1	0.5	0.55	2/3	中世	B1類 前Ⅴ期	5YR6/4	にぶい橙色	良	微砂粒含-白色粒
	1896	291	186	中世土師器	Ⅲ		10.05	2.0		0.5		2/3	中世	B1類 前Ⅴ期 内外面ヌス付着	10YR8/2	灰白色	普通	砂粒含～白色粒
	1897	291	196-2	中世土師器	Ⅲ		9.4		4.4	0.4		1/4	中世	B3類 前Ⅵ～Ⅶ期 口縁端部油煙付着	2.5Y8/1	灰白色	良	微砂粒含-赤色粒
	1898	291	196-2	中世土師器	Ⅲ		10.2			0.4		1/8	中世	B3類 前Ⅵ～Ⅶ期	10YR6/3	にぶい黄橙色	普通	微砂粒含-白色粒
	1899	291	197-1	中世土師器	Ⅲ		6.8	1.4		0.4		1/4	中世	B2類 前Ⅵ～Ⅶ期	10YR8/2	灰白色	普通	微砂粒含-灰色粒
	1900	291	186	中世土師器	Ⅲ		7.5	1.45	3.8	0.5	0.4	1/2	中世	B2類 前Ⅵ～Ⅶ期 内外面ヌス付着	10YR6/3	にぶい黄橙色	良	精良
	1901	291	196-2	中世土師器	Ⅲ		8.3			0.45		1/5	中世	C3類 前Ⅷ～後Ⅰ期	2.5Y8/2	灰白色	不良	微砂粒含-白色粒
	1902	291	196-2	中世土師器	Ⅲ		9.2			0.55		1/4	中世	C3類 前Ⅷ～後Ⅰ期	10YR6/3	にぶい黄橙色	普通	精良
	1903	291	196-2	中世土師器	Ⅲ		9.2			0.5		1/8	中世	C3類 前Ⅷ～後Ⅰ期 口縁部ヌス付着	2.5Y8/2	灰白色	良	精良
	1904	291	197-1	中世土師器	Ⅲ		10.6	2.3	4.4	0.7	0.5	1/3	中世	C3類 前Ⅷ～後Ⅰ期	2.5Y8/1	灰白色	良	精良
	1905	291	196-2	中世土師器	Ⅲ		8.0			0.5		1/8	中世	Z5類 後Ⅰ～Ⅱ期 口縁部ヌス付着	2.5Y7/2	灰黄色	普通	精良
	1906	291	196-2	中世土師器	Ⅲ		8.0	1.5		0.5		1/4	中世	Z5類 後Ⅰ～Ⅱ期 口縁端部油煙付着	2.5Y7/3	浅黄色	普通	精良
	1907	291	197-1	中世土師器	Ⅲ		9.8	1.5		0.5		1/4	中世	Z5類 後Ⅰ～Ⅱ期 内外口縁部油煙付着	10YR7/3	にぶい黄橙色	普通	微砂粒含-灰色粒
	1908	291	196-2	中世土師器	Ⅲ		10.8	2.4	6.1	0.4	0.4	1/4	中世	Z5類 後Ⅰ～Ⅱ期 口縁端部ヌス付着	7.5YR8/4	浅黄橙色	普通	微砂粒含-褐色粒
	1909	291	197-1	中世土師器	Ⅲ		12.2			0.5		1/4	中世	Z5類 後Ⅰ～Ⅱ期	10YR8/2	灰白色	普通	精良
	1910	291	197-1	中世土師器	Ⅲ		13.0			0.45		1/6	中世	Z5類 後Ⅰ～Ⅱ期	2.5Y8/2	灰白色	普通	精良
	1911	291	196-2	中世土師器	Ⅲ		12.1			0.55	0.6	1/6	中世	A1類 前Ⅴ～Ⅵ期	2.5Y7/2	灰黄色	普通	微砂粒含-白色粒
	1912	291	196-2	中世土師器	Ⅲ		14.3			0.55		1/8	中世	B1類 前Ⅶ～Ⅷ期 口縁端部ヌス付着	10YR8/2	灰白色	良	精良
	1913	291	196-1	中世土師器	Ⅲ		15.3			0.6		小片口縁部	中世	B3類 前Ⅵ～Ⅶ期	10YR5/2	灰黄褐色	良	微砂粒含-白色粒
	1914	291	196-2	中世土師器	Ⅲ		13.8			0.6		1/6	中世	全面ヌス付着	2.5Y8/2	灰白色	不良	精良
	1915	291	196-1	中世土師器	Ⅲ				4.3	0.6	2.3	高台部のみ	中世	柱状高台	7.5YR7/4	にぶい橙色	良	微砂粒含－白色粒

中名Ⅴ・Ⅵ遺跡

土器・陶磁器一覧（22）

地区	遺物番号	図面番号	写真番号	種類	器種	遺構番号	口径cm	器高cm	底径cm	器厚（体部中位）	器厚（底部）	残存率	時期	備考	色調	胎土色	焼成	胎土
A地区	1916	291	196-1	中世土師器	皿		6.1	1.2	3.0	0.7	0.8	1/8	中世	K類 前Ⅶ期	7.5YR6/4	にぶい橙色	良	微砂粒含－白色粒
	1917	291	196-1	中世土師器	皿				4.3	0.35	0.4	完形底部	中世	C6a類 後Ⅰ～Ⅱ期	5YR6/6	橙色	良	微砂粒含－白色粒
	1918	291	196-1	青白磁	瓶類					0.6		小片	中世	外面クシの渦文　青白磁釉5G7/1明緑灰色	10Y7/1	灰白色	良	精良
	1919	291	196-1	白磁	碗				8.2		0.7	1/4底部	近世?	蛇ノ目釉ハギ　白磁釉2.5Y8/1灰白色	2.5Y8/2	灰白色	良	精良
	1920	291	196-1	白磁	碗					0.5		小片	中世	Ⅳ類　白磁釉5Y7/1灰白色	5Y8/1	灰白色	良	精良
	1921	291	196-1	龍泉窯系青磁	碗				6.2	0.5	1.2	1/4底部	中世	Ⅳ類～上田Ⅾ Ⅱ類　印花文　青磁釉5GY5/1オリーブ灰色	N6/0	灰色	良	微砂粒含-白色粒
	1922	291		龍泉窯系青磁	坏？						1.0	1/8以下底部	中世	Ⅳ類以降　青磁釉7.5Y5/2灰オリーブ色	7.5Y7/1	灰白色	良	精良
	1923	291	206-2	龍泉窯系青磁	碗						1.3	1/2底部	中世	Ⅳ類以降　B地区SD12と接合	N6/	灰色	良	精良
	1924	291	196-1	龍泉窯系青磁	碗				6.4	0.55	0.95	底部完形	中世	Ⅳ1類　陰刻印文　青磁釉5GY7/1明オリーブ灰色	N7/0	灰白色	良	精良
	1925	291	196-1	京都信楽系	椀		9.3			0.5		1/8以下	近世	灰釉7.5Y5/3灰オリーブ色	2.5Y8/1	灰白色	良	精良
	1926	291	196-1	瀬戸美濃	緑釉小皿		11.2			0.55		1/10以下	中世	後期Ⅲ　灰釉7.5Y6/3オリーブ黄色	5Y7/1	灰白色	良	微砂粒含-白色粒
	1927	291	196-1	越中瀬戸	蓋		4.3	1.6		0.5		3/4	近世	鉄釉7.5YR4/3褐色	2.5Y8/3	淡黄色	良	精良
	1928	291	196-1	京都信楽系	椀					0.45		小片口縁部	近世	灰釉2.5Y6/3にぶい黄色	2.5Y7/1	灰白色	良	精良
	1929	291	196-1	瀬戸美濃	卸目付大皿					0.5		小片口縁部	中世	後期Ⅳ（古）　ウルシ継ぎ痕あり 灰釉5Y5/3灰オリーブ色	5Y6/1	灰色	良	精良
	1930	291	198-1	八尾	甕					2.1（口縁部）		口縁部小片	中世	Ⅲc類	10YR6/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1931	291	197-2	珠洲	甕					1.3（口縁部）		口縁部小片	中世		5B5/0	青灰色	良	砂粒含-白色粒
	1932	291	203-1	珠洲	壺				9.5	1.1	1.0	1/4底部	中世		N6/0	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1933	291	197-2	珠洲	擂鉢				7.8	1.0	0.9	1/5底部	中世		7.5Y8/1	灰白色	普通	砂粒含-白色粒
	1934	291	197-2	珠洲	擂鉢				9.0		1.1	底部1/4	中世		N3/0	暗灰色	良	砂粒含-白色粒
	1935	291	198-1	珠洲	擂鉢				7.6	1.0	1.0	1/8底部	中世	擂目9条一単位	2.5Y7/1	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	1936	291	198-1	珠洲	擂鉢				10.4	0.9	1.5	底部1/4	中世		2.5Y7/1	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	1937	291	198-1	珠洲	擂鉢				17.6		1.9	1/5底部	中世		10Y7/1	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	1938	291	197-2	珠洲	擂鉢				12.1	1.2	1.6	1/6底部	中世		N4/0	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1939	291	197-2	珠洲	擂鉢					1.1		小片口縁部	中世	擂目5～6条一単位 Ⅴ期	10Y7/1	灰白色	普通	砂粒含-白色粒
	1940	291	198-1	珠洲	擂鉢					1.8（口縁部）		口縁部小片	中世	Ⅳ1期	10Y7/1	灰白色	良	砂粒含-白色・黒色粒
	1941	291	197-2	珠洲	擂鉢					1.3		口縁部小片	中世	擂目7条一単位 Ⅴ期	5B5/0	青灰色	良	砂粒含-白色粒
	1942	291	198-1	珠洲	擂鉢		32.4			1.4	1.6	1/8	中世	Ⅳ2期	N4/0	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1943	291	197-1	土製品	泥人形（菅原公）		3.6幅	4.7長さ	1.4厚さ	1.75		完形	近世	菅原道真公	2.5Y8/2	灰白色	普通	精良
B・C地区	1944	292	207-2	須恵器	蓋	SI04	10.9			0.8		1/8	古代		7.5Y7/1	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	1945	292	207-2	須恵器	蓋	SI04	14.65			0.9		1/6	古代		7.5Y6/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1946	292	209-1	土師器	甕	SI04	13.0			0.8（口縁部）		小片口縁部	古代		7.5YR7/3	にぶい橙色	良	砂粒含-白・灰色粒
	1947	292	209-1	土師器	甕	SI04	12.8			0.45		小片口縁部	古代		10YR8/4	淡黄橙色	不良?	砂粒含-白・黒色粒
	1948	292	209-1	土師器	甕	SI04	20.3			0.6（口縁部）		小片口縁部	古代		5YR4/3	にぶい赤褐色	良	砂粒含-白・黒色粒
	1949	292	209-1	土師器	甕	SI04	21.2			0.8		小片口縁部	古代		10YR7/4	にぶい黄橙色	良	砂粒含-白・灰色粒
	1950	292	209-1	土師器	甕	SI04	24.0			0.8（口縁部）		小片口縁部	古代		10YR7/2	にぶい黄橙色	不良	砂粒含-灰色粒
	1951	292	209-1	土師器	甕	SI04	29.6			0.7		小片口縁部、胴部	古代		5YR7/4	にぶい橙色	不良	砂粒含-白・灰・黒・茶色粒
	1952	292	187	土師器	甕	SI05	12.45	9.2	6.4	0.7	0.9	1/3	古代	内外面スス付着	2.5Y4/2	暗灰黄色	不良	砂粒含-白・灰・黒色粒
	1953	292	211-1	土師器	鍋	SI05	35.5			1.0		1/8	古代		2.5YR5/6	明赤褐色	良	砂粒含-白・黒色粒
	1954	292	209-2	土師器	甕	SI02	14.9			0.55		小片口縁部	古代		7.5YR6/4	にぶい橙色	良	砂粒含-白・黒色粒
	1955	292	209-2	土師器	甕	SI02	16.0			0.4（口縁部）		小片口縁部	古代		10YR5/3	にぶい黄褐色	良	砂粒含-灰色粒
	1956	292	209-2	土師器	甕	SI02	18.0			0.7（口縁部）		小片口縁部	古代		10YR5/3	にぶい黄褐色	良	砂粒含-白色粒
	1957	292	209※2	土師器	甕	SI02	21.05			0.9		小片口縁部	古代	外面スス付着	10YR7/4	にぶい黄橙色	良	砂粒含-黒色粒
	1958	292	209-2	土師器	甕	SI02	21.5			0.6		1/10口縁部	古代		10YR4/3	にぶい黄褐色	不良	砂粒含-白・灰・茶・黒色粒
	1959	292	209-2	土師器	甕	SI02	7.3			0.6		1/2	古代	内面口縁端部と外面スス付着	10YR5/2	灰黄褐色	不良	砂粒含-白・黒色粒
	1960	292	209-2	土師器	鍋	SI02	35.9			0.6		1/10口縁部	古代		10YR8/3	淡黄橙色	良	砂粒含-白・灰・黒色粒
	1961	292	209-2	土師器	鍋	SI02	28.3			0.8（口縁部）		小片口縁部	古代	外面スス付着	10YR5/3	にぶい黄褐色	不良	砂粒含-白・灰・赤色粒
	1962	292	207-2	須恵器	蓋	SI01	15.65			0.5（口縁部）		小片口縁部	古代		N6/	灰色	良	微砂粒含-白色粒
	1963	292	207-2	須恵器	蓋	SI01	15.9			0.5（口縁部）		小片口縁部	古代		10Y7/1	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	1964	292	207-2	須恵器	蓋	SI01	14.6			0.9		1/4	古代		2.5Y7/1	灰白色	不良	砂粒含-白色粒
	1965	292	207-2	須恵器	杯	SI01	11.2	3.1		0.4	0.8	1/5	古代		7.5Y7/1	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	1966	292	210-2	土師器	甕	SI01	24.0			0.7（口縁部）		小片口縁部	古代		10YR	にぶい黄橙色	不良	砂粒含-白色粒
	1967	292	210-2	土師器	甕	SI01	29.9			0.7（口縁部）		小片口縁部	古代	二次被熱　外面スス付着	7.5Y5/3	にぶい褐色	不良	砂粒含-白・灰色粒
	1968	292	210-2	土師器	甕	SI01	18.5			0.5（口縁部）		小片口縁部	古代		10YR7/2	にぶい黄橙色	不良	砂粒含-灰色粒
	1969	292	210-2	土師器	甕	SI01	19.8			0.5（口縁部）		小片口縁部	古代		7.5YR7/3	にぶい橙色	やや不良	砂粒含-白・灰色粒
	1970	293	187	土師器	甕	SI03	12.0			0.6		1/2	古代	内外面スス付着	10YR4/2	灰黄褐色	不良	砂粒含-白・黒色粒
	1971	293	210-1	土師器	甕	SI03	12.4	14.0	7.0	0.4	0.7	1/4	古代	内外面にスス付着	5YR7/4	にぶい橙色	良	微砂粒含-白・灰・黒色粒
	1972	293	210-1	土師器	甕	SI03			6.0	0.9		1/4	古代	外面スス付着	2.5Y5/2	暗灰黄色	良	砂粒含-灰・黒色粒
	1973	293	210-1	土師器	鍋	SI03	30.0			0.9		1/6口縁部	古代		5YR7/6	橙色	良	砂粒含-白・灰色粒
	1974	293	210-1	土師器	鍋	SI03	36.7			1.2		1/10口縁部	古代		7.5YR7/6	橙色	不良	砂粒含-白・灰・赤色粒
	1975	293	187	土師器	長胴甕	SI03	19.4			0.7		1/10	古代	内外面スス付着	2.5Y8/2	灰白色	良	砂粒含-白・灰色粒
	1976	293	210-2	土師器	甕	SI01	18.0			0.6（口縁部）		小片口縁部	古代		10YR7/2	にぶい黄橙色	良	砂粒含-白・灰・茶色粒
	1977	293	210-2	土師器	甕	SI01	15.0			0.6（口縁部）		小片口縁部	古代		10YR6/2	灰黄褐色	良	砂粒含-白・黒色粒
	1978	293	210-2	土師器	甕	SI01	17.1			0.7（口縁部）		小片口縁部	古代	非ロクロ成形　二次被熱　外面炭化物付着、剥離著しい	10YR7/2	にぶい黄橙色	良	砂粒含-白・黒色粒
	1979	293	210-2	土師器	鍋	SI01	36.4			0.9		小片	古代		7.5Y7/6	橙色	良	砂粒含-白色粒
	1980	293	210-2	土師器	鍋	SI01	38.0			0.6		小片胴部	古代	内外面の一部に炭化物の付着がみられる	7.5YR7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-白色粒
	1981	293	207-2	須恵器	杯	SI06			10.0		0.6	1/8底部	古代		2.5Y7/2	灰黄色	良	砂粒含-白色粒
	1982	293	210-2	土師器	甕	SI06	10.2			0.4（口縁部）		小片口縁部	古代		7.5YR8/2	灰白色	不良	微砂粒含-白・透明色粒
	1983	293	210-2	土師器	甕	SI06	13.9			0.5		小片口縁部	古代		10YR6/4	にぶい黄橙色	不良	砂粒含-白・灰・黒色粒
	1984	293	210-2	土師器	甕	SI06	12.8			0.5		1/6口縁部	古代	外面にスス付着	10YR7/3	にぶい黄橙色	良	砂粒含-白・黒色粒
	1985	293	210-2	土師器	甕	SI06			8.0	0.5（体部下位）	0.7	1/8底部	古代		10YR6/4	にぶい黄橙色	不良	砂粒含-白色粒
	1986	293	209-2	土師器	甕	SK001	15.5			0.9		小片胴部	古代		10YR5/2	灰黄褐色	良	砂粒含-白・灰・黒色粒
	1987	293	210-2	土師器	甕	SI06	21.4			0.6（口縁部）		小片口縁部	古代		5YR7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-白・黒色粒
	1988	293	210-2	土師器	甕	SI06	23.9			0.6（口縁部）		1/8口縁部	古代		10YR7/3	にぶい黄橙色	不良	微砂粒含-白・灰・黒色粒
	1989	293	210-2	土師器	甕	SI06	23.4			0.55		1/6口縁部	古代		7.5Y7/4	にぶい橙色	不良	砂粒含-白・灰・茶色粒
	1990	293	186	須恵器	杯A	SK071	11.2	3.3	5.4	0.5	0.6	1/3	古代		7.5Y6/1	灰色	良	微砂粒-白色粒
	1991	293	186	須恵器	杯A	SK071	12.0	3.25	7.4	0.4	0.8	1/2	古代		7.5Y6/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1992	293	211-1	土師器	甕	SK071	16.7			0.9（口縁部）		小片口縁部	古代		2.5Y7/2	灰黄色	普通	砂粒含-白・黒色粒
	1993	294	187	須恵器	長頸瓶	SK050			7.6	0.7（頸部） 0.8（胴部）	0.6	1/6	古代		N4/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1994	292	207-2	須恵器	蓋	SI05	13.3			0.5（口縁部）		1/4口縁部	古代		5Y6/1	灰色	良	微砂粒含-白・黒色粒
	1995	294	207-2	須恵器	蓋	SK017	16.7			0.6		1/10以下	古代		5Y7/2	灰白色	良	微砂粒含-白色粒
	1996	294	207-2	須恵器	杯A	SK017	12.4	2.6		0.3	0.4	1/8	古代		5Y7/2	灰白色	良	微砂粒含-白色粒
	1997	294	207-2	須恵器	杯	SK103	12.2	3.5		0.45	0.6	1/6	古代		10Y8/1	灰白色	不良	微砂粒含-白・黒色粒
	1998	294	213-2	須恵器	杯	SK021			5.9	0.5	0.5	2/3	古代		7.5Y6/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	1999	294	207-2	須恵器	杯B	SK015	10.8	3.7	6.9	0.5	0.7	1/4	古代		5Y7/2	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	2000	294	211-1	土師器	甕	SK034	13.7			0.6		小片口縁部	古代	外面スス付着　内面ススによる変色	10YR6/2	灰黄褐色	良	砂粒含-白・黒色粒
	2001	294	206-2	須恵器	甕	SK135	23.35			0.8（口縁部）		1/10口縁部	古代		5Y6/1	灰色	不良	砂粒含-白色粒
	2002	294	213-1	須恵器	蓋		10.4			0.4（口縁部）		小片口縁部	古代	外面自然釉	10Y7/1	灰白色	良	砂粒含-白色粒

中名Ⅴ・Ⅵ遺跡

土器・陶磁器一覧（23）

地区	遺物番号	図面番号	写真番号	種類	器種	遺構番号	口径cm	器高cm	底径cm	器厚（体部中位）	器厚（底部）	残存率	時期	備考	色調	胎土色	焼成	胎土
B・C地区	2003	294	213-1	須恵器	蓋		10.9			0.4（口縁部）		小片口縁部	古代		5Y7/2	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	2005	294	213-1	須恵器	蓋		11.4			0.8		1/6	古代		N6/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	2006	294	213-1	須恵器	蓋		10.9			0.7		1/6	古代		N7/	灰白色	普通	砂粒含-白色粒
	2007	294	213-1	須恵器	蓋		11.8			0.5		1/5	古代	転用硯　両面に墨痕あり	N7/	灰白色	良	微砂粒含-白色粒
	2008	294	213-1	須恵器	蓋		12.0			0.4		1/5	古代	内面に自然釉	10Y7/1	灰白色	普通	砂粒含-白・灰色粒
	2009	294	213-1	須恵器	蓋		11.6			0.5		1/4弱	古代		N4/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	2010	294	213-1	須恵器	蓋					0.5		小片	古代	擬宝珠状のつまみ	7.5Y8/1	灰白色	良	微砂粒含-白色粒
	2011	294	213-1	須恵器	蓋					0.8		小片	古代	擬宝珠状のつまみ	10Y7/1	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	2012	294	213-1	須恵器	蓋					0.8		小片	古代	擬宝珠状のつまみ	5Y7/4	淡黄色	良	砂粒含-白色粒
	2013	294	213-1	須恵器	蓋					1.0		小片	古代	擬宝珠状のつまみ	7.5Y5/1	灰色	良	砂粒含-白・橙色粒
	2014	294	213-1	須恵器	蓋		14.7			1.4		1/6	古代		N8/	灰白色	不良	砂粒含-白・灰色粒
	2015	294	207-2	須恵器	蓋	SD12	14.1			0.7（口縁部）		1/6口縁部	古代		N7/	灰白色	良	微砂粒含-白色粒
	2016	294	213-1	須恵器	蓋		15.6			0.75		1/10	古代		2.5Y7/2	灰黄色	良	砂粒含-白色粒
	2017	294	213-1	須恵器	蓋		15.8			0.9		1/6	古代		2.5Y7/2	灰黄色	良	砂粒含-白色粒
	2018	294	213-1	須恵器	蓋		15.0			1.0		1/6	古代		7.5Y6/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	2019	294	213-1	須恵器	杯		11.0			0.4		1/8	古墳		7.5Y7/1	灰白色	良	微砂粒含-白色粒
	2020	294	207-2	須恵器	杯	SD12	11.8		8.0	0.7	0.8	1/4	古代		7.5Y6/1	灰色	良	微砂粒含-白色粒
	2021	294	213-2	須恵器	杯		11.6			0.5	0.7	1/6	古代		5Y8/1	灰白色	不良	砂粒含-灰色粒
	2022	294	213-2	須恵器	杯		11.9	3.2	6.6	0.4	0.7	1/5	古代		2.5Y7/1	灰白色	不良	砂粒含-白色粒
	2023	294	213-2	須恵器	杯		12.2			0.4	0.4	1/3	古代		7.5Y7/1	灰白色	不良	砂粒含-白色粒
	2024	294	213-2	須恵器	杯		12.6			0.5	0.6	1/3	古代		5Y7/1	灰白色	不良	微砂粒含-白・灰色粒
	2025	294	186	須恵器	杯A		11.6	3.2	8.1	0.3	0.65	3/4	古代		5B4/1	暗青灰色	良	微砂粒含-白色粒
	2026	294	213-2	須恵器	杯		10.6			0.4	0.5	1/6	古代		7.5Y7/1	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	2027	294	213-2	須恵器	杯		11.5			0.4	0.4	1/5	古代		5Y7/1	灰白色	不良	微砂粒含-灰色粒
	2028	294	213-2	須恵器	杯		12.5			0.4	0.5	1/4	古代	内外面にスス付着	2.5Y7/2	灰黄色	普通	微砂粒含-白色粒
	2029	294	207-2	須恵器	杯	SD12	10.35			0.4	0.4	1/5	古代		7.5Y5/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	2030	294	213-2	須恵器	杯		10.6			0.5	0.45	1/6	古代		10Y6/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	2031	294	213-2	須恵器	杯		12.2			0.6	0.7	1/6	古代		5Y7/1	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	2032	294	213-2	須恵器	杯		11.4			0.4	0.5	1/3	古代		N6/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	2033	294	207-2	須恵器	甕	SD12	22.3			0.7（口縁部）		小片口縁部	古代		5Y7/3	淡黄色	良	砂粒含-白色粒
	2034	294	213-2	須恵器	甕		24.15			0.7（口縁部）		小片口縁部	古代	自然釉	5Y7/2	灰白色	良	微砂粒含-白色粒
	2035	294	214-2	土師器（赤彩）	蓋		13.35			0.45（口縁部）		小片口縁部	古代	赤彩-2.5YR5/6明赤褐色	7.5YR8/3	淡黄橙色	良	精良
	2036	294	187	土師器	甕		11.8			0.4		小片口縁部	古代	内外面スス付着	2.5Y7/2	灰黄色	良	砂粒含-白色粒
	2037	294	214-2	土師器	甕					0.6（体部下位）	1.0	完形底部	古代		10YR6/3	にぶい黄橙色	良	砂粒含-白・黒色粒
	2038	294	214-2	土師器	甕				7.0	0.4	0.4	1/2底部	古代		5YR5/3	にぶい赤褐色	良	砂粒含-白・黒色粒
	2039	294	214-2	土師器	杯				7.0		1.2	1/4底部	古代		7.5YR7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-灰色粒
	2040	294	214-2	黒色土器	杯		12.0			0.45		小片口縁部	古代	内黒-2.5Y2/1黒色	10YR7/3	にぶい黄橙色	良	精良
	2041	294	214-2	土師器	甕		18.6			0.8		小片口縁部	古代		10YR5/3	にぶい黄橙色	不良	砂粒含-白・灰・黒色粒
	2042	294	214-2	土師器	甕		21.0			0.6（口縁部）		1/6口縁部	古代		7.5YR6/3	にぶい褐色	良	砂粒含-白・灰色粒
	2043	294	214-2	土師器	甕		21.0			0.6（口縁部）		小片口縁部	古代		7.5YR4/2	灰褐色	良	砂粒含-白・灰色粒
	2044	294	214-2	土師器	甕		29.6			0.8（口縁部）		小片口縁部	古代		2.5Y7/2	灰黄色	良	砂粒含-茶・赤色粒
	2045	294	214-2	土師器	甕		29.7			0.6（口縁部）		小片口縁部	古代		2.5Y8/4	淡黄色	良	砂粒含-白・赤色粒
	2046	294	211-1	土師器	杯	SD27			5.5		0.55	2/3底部	古代		10YR7/3	にぶい黄橙色	不良	微砂粒含-白色粒
	2047	294	207-2	須恵器	長頸壺	SD12				1.0		小片	古代		7.5Y7/2	灰白色	不良	砂粒含-白色粒
	2048	294	213-2	須恵器	長頸壺	SD13				0.9（頸部）		頸部1/2	古代	2条の沈線　自然釉　SD13と接合	N5/	灰色	普通	砂粒含-白色粒
	2049	294	211-1	土師器	甕	SD21	21.2			0.9		小片胴部	古代		2.5Y7/2	灰黄色	不良	砂粒含-黒色粒
	2050	295	208-2	中世土師器	Ⅲ	SE01	9.2			0.5（口縁部）		1/8	中世	B3類 前Ⅵ期　曲物の中より出土	10YR5/3	にぶい黄褐色	良	微砂粒含-白色粒
	2051	295	187	中世土師器	Ⅲ	SK048	7.65	1.45	4.0	0.3（口縁部）	0.4	2/3	中世	B2類 前Ⅵ期	2.5Y7/2	灰黄色	良	精良
	2052	295	208-2	中世土師器	Ⅲ	SK049	10.0			0.4	0.5	1/5	中世	B3類 前Ⅵ期	2.5Y7/2	灰黄色	普通	砂粒含-灰色粒
	2053	295	208-2	中世土師器	Ⅲ	SK112	8.0			0.3（口縁部）	0.4	1/2	中世	C3類 後Ⅰ～Ⅱ期	7.5YR7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-赤色粒
	2054	295	208-2	中世土師器	Ⅲ	SK080	9.8	2.3		0.5（口縁部）	0.5	1/2弱	中世	B1類 後Ⅰ期　内外面スス付着	10YR5/3	にぶい黄褐色	良	砂粒含-白色粒
	2055	295	188	中世土師器	Ⅲ	SK094	7.15	1.6		0.5（口縁部）	0.5	完形	中世	B1類 前Ⅵ～Ⅶ期	2.5Y5/2	暗灰黄色	良	微砂粒含-透明色粒
	2056	295	208-2	中世土師器	Ⅲ	SK094	9.9	2.5		0.5（口縁部）		1/5	中世	B1類 前Ⅵ～Ⅶ期	10YR7/3	にぶい黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	2057	295	206-2	珠洲	壷	SK051	13.4			0.7（口縁部）		1/5口縁部	中世	Ⅴ期	7.5Y6/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	2058	295	206-2	越中瀬戸	丸皿	SD13	10.2			0.6	0.6	1/4	近世	高台見込みに墨書　判読不明　灰釉7.5Y8/1灰白色	7.5YR7/6	橙色	良	精良
	2059	295	206-2	瀬戸美濃	平椀	SD13	18.1			0.5（口縁部）		1/8口縁部	中世	灰釉5Y7/3浅黄色	5Y7/1	灰白色	普通	砂粒含-黒色粒
	2060	295	207-1	珠洲	擂鉢	SD13			8.1	1.4	2.0	1/3底部	中世	擂目9条一単位	N6/	灰色	良	砂粒含-白・黒色粒
	2061	295	207-1	珠洲	壷	SD13			12.2	1.4（体部下位）	1.2	1/4底部	中世		7.5Y6/1	灰色	良	精良
	2062	295	206-2	越中瀬戸	Ⅲ	SD13	10.6			0.5		1/5	近世	灰釉N8/灰白色	7.5YR7/3	にぶい橙色	良	精良
	2063	295	206-2	越中瀬戸	丸皿	SD13	10.45	2.9	5.0	0.45	0.8	1/3	近世	重ね焼き痕あり　見込み印花　灰釉7.5Y6/3オリーブ黄色	10YR7/3	にぶい黄橙色	良	精良
	2064	295	208-2	中世土師器	Ⅲ	SD26	8.8			0.4（口縁部）	0.5	1/8	中世	B4類 前Ⅴ～Ⅵ期	10YR7/2	にぶい黄橙色	普通	砂粒含-白・灰色粒
	2065	295	208-2	中世土師器	Ⅲ	SD26			4.2		1.4	完形底部	中世		7.5YR5/3	にぶい褐色	良	砂粒含-白色粒
	2066	295	207-1	珠洲	擂鉢	SD26			9.0	1.05（体部下位）	1.4	1/2底部	中世	Ⅰ～Ⅱ期	N5/	灰色	普通	砂粒含-白色粒
	2067	295	208-1	中世土師器	Ⅲ	SD28	7.2			0.4（口縁部）		小片口縁部	中世	前Ⅵ期	2.5Y8/1	灰白色	不良	砂粒含-白色粒
	2068	295	208-1	中世土師器	Ⅲ	SD28	8.8	1.6		0.5（口縁部）	0.6	1/8	中世	Z5類 前Ⅶ期	2.5Y7/2	灰黄色	不良	砂粒含-白・黒色粒
	2069	295	208-1	中世土師器	Ⅲ	SD28	8.0	1.5	6.0	0.2（口縁部）	0.55	1/5	中世	Z2類 前Ⅵ～Ⅶ期	2.5Y8/2	灰白色	不良	砂粒含-灰色粒
	2070	295	208-1	中世土師器	Ⅲ	SD28	8.4	1.5		0.4（口縁部）	0.7	1/3	中世	B4類 前Ⅵ～Ⅶ期	7.5YR7/4	にぶい橙色	不良	砂粒含-白色粒
	2071	295	208-1	中世土師器	Ⅲ	SD28	8.4			0.3（口縁部）	0.4	小片口縁部	中世	B4類 前Ⅵ～Ⅶ期	2.5Y7/2	灰黄色	良	砂粒含-灰色粒
	2072	295	208-1	中世土師器	Ⅲ	SD28	8.6	1.2		0.3（口縁部）	0.45	1/4	中世	Z1類 前Ⅵ～Ⅶ期　内面赤彩-10R6/6赤橙色	10YR6/3	にぶい黄橙色	普通	砂粒含-白色粒
	2073	295	208-1	中世土師器	Ⅲ	SD28	9.2			0.2（口縁部）	0.4	小片口縁部	中世	Z1類 前Ⅵ～Ⅶ期	2.5Y7/2	灰黄色	普通	砂粒含-白色粒
	2074	295	208-1	中世土師器	Ⅲ	SD28	8.8			0.4（口縁部）	0.4	1/8	中世	A2類 前Ⅵ期	7.5YR6/3	にぶい褐色	良	砂粒含-灰色粒
	2075	295	208-1	中世土師器	Ⅲ	SD28	6.8	1.3		0.25（口縁部）	0.3	1/4	中世	B3類 前Ⅵ～Ⅶ期	2.5Y7/2	灰黄色	普通	砂粒含-白色粒
	2076	295	208-1	中世土師器	Ⅲ	SD28	7.7			0.4（口縁部）	0.6	2/3	中世	B3類 前Ⅵ～Ⅶ期	2.5Y7/2	灰黄色	不良	砂粒含-白・黒色粒
	2077	295	208-1	中世土師器	Ⅲ	SD28	8.0	1.75		0.5（口縁部）	0.5	1/3	中世	B1類 前Ⅵ～Ⅶ期	2.5Y7/2	灰黄色	普通	砂粒含-灰色粒
	2078	295	208-1	中世土師器	Ⅲ	SD28	9.0			0.4（口縁部）	0.3	1/8	中世	B1類 前Ⅵ～Ⅶ期	2.5Y7/2	灰黄色	良	砂粒含-白色粒
	2079	295	208-1	中世土師器	Ⅲ	SD28	11.6			0.3（口縁部）		小片口縁部	中世	Z4類 前Ⅵ期	2.5Y7/3	淡黄色	良	砂粒含-白色粒
	2080	295	208-1	中世土師器	Ⅲ	SD28	12.8			0.3（口縁部）	0.4	1/10	中世	Z4類 前Ⅵ期	2.5Y8/3	淡黄色	普通	砂粒含-白色粒
	2081	295	208-1	中世土師器	Ⅲ	SD28	13.4			0.4（口縁部）		小片口縁部	中世	Z6類 前Ⅵ期	2.5Y7/3	淡黄色	良	砂粒含-白色粒
	2082	295	208-1	中世土師器	Ⅲ	SD28	10.7			0.4（口縁部）	0.3	1/5	中世	B1類 前Ⅵ～Ⅶ期	5YR7/6	橙色	普通	砂粒含-白・灰色粒
	2083	295	208-1	中世土師器	Ⅲ	SD28	12.0			0.4（口縁部）	0.4	1/4	中世	B1類 前Ⅵ～Ⅶ期	10YR7/4	にぶい黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	2084	295	208-1	中世土師器	Ⅲ	SD28	12.3			0.5（口縁部）	0.5	1/3	中世	B2類 前Ⅴ～Ⅵ期	2.5YR7/4	淡赤橙色	良	砂粒含-白・灰色粒
	2085	295	206-2	珠洲	擂鉢	SD28	20.1			0.8（口縁部）		1/6口縁部	中世	Ⅲ期	N5/	灰色	良	微砂粒含-白・黒色粒
	2086	295	206-2	珠洲	擂鉢	SD27	17.3			0.9（口縁部）		1/10口縁部	中世	Ⅱ期	7.5Y6/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	2087	295	206-2	龍泉窯系青磁	香炉（小型）	SK102			4.0		0.8	1/4底部	中世	Ⅳ類～明？　粗製品　青磁釉10Y6/2オリーブ灰色	N6/	灰色	良	精良
	2088	295	208-2	中世土師器	Ⅲ	SP21	6.9	1.5		0.3（口縁部）	0.3	1/5	中世	B1類 前Ⅸ～後Ⅰ期	2.5Y8/2	灰白色	良	精良
	2089	295	208-2	中世土師器	Ⅲ	SK132	7.4	1.5		0.4（口縁部）	0.4	1/2	中世	内面口縁部スス付着　B1類 前Ⅸ～後Ⅰ期	2.5Y7/3	淡黄色	良	微砂粒含-透明色粒
	2090	295	208-2	中世土師器	Ⅲ	SK078	10.8			0.4（口縁部）	0.3	1/6	中世	Z5類　後Ⅰ期	2.5Y7/2	灰黄色	良	砂粒含-白色粒
	2091	295	206-2	白磁	Ⅲ	SD36	12.4			0.4		小片口縁部	中世	Ⅸ類　白磁釉2.5GY8/1灰白色	N8/	灰白色	良	精良
	2092	295	206-2	龍泉窯系青磁	碗	SD36	16.0			0.5		小片口縁部	中世	Ⅱb類　青磁釉2.5GY6/1オリーブ灰色	N7/	灰白色	良	精良
	2093	295	206-2	唐津（三島手）	Ⅲ	SD39	19.1			0.6		1/9	近世	白化粧土　刷毛目模様　鉄釉5Y3/2オリーブ黒色	10YR7/3	にぶい黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	2094	295	211-2	越中瀬戸	椀	SD39			5.6		0.9	完形底部	近世	鉄釉5Y2/1黒色	2.5Y6/1	黄灰色	良	微砂粒含-白・透明色粒
	2095	295	206-2	龍泉窯系青磁	香炉（小型）	SD12	5.5		3.5	0.4		1/6	中世	Ⅳ類～明？　青磁釉10GY7/1明緑灰色　錆釉-7.5YR4/4褐色	N8/	灰白色	良	精良
	2096	295	207-2	珠洲	擂鉢	SD12				0.9（口縁部）		小片口縁部	中世		7.5Y7/1	灰白色	普通	砂粒含-白・黒色粒
	2097	295	208-2	中世土師器	Ⅲ	SD21	7.6	1.0	6.3	0.3（口縁部）	0.4	1/2弱	中世	Z1類 前Ⅳ～Ⅴ期	2.5Y5/2	暗灰黄色	良	砂粒含-白色粒
	2098	295	188	中世土師器	Ⅲ	SD21	7.4	1.05	5.5	0.5（口縁部）	0.5	完形	中世	B2類 前Ⅳ～Ⅴ期	2.5Y6/2	灰黄色	良	微砂粒含-白色粒
	2099	295	187	中世土師器	Ⅲ	SD21	8.0	1.25		0.4（口縁部）	0.4	完形	中世	B2類 前Ⅳ～Ⅴ期　内面スス付着	2.5Y6/2	灰黄色	良	砂粒含-白色粒

中名Ⅴ・Ⅵ遺跡

土器・陶磁器一覧（24）

地区	遺物番号	図面番号	写真番号	種類	器種	遺構番号	口径 cm	器高 cm	底径 cm	器厚（体部中位）	器厚（底部）	残存率	時期	備考	色調	胎土色	焼成	胎土
B・C地区	2100	295	188	中世土師器	皿	SD21	12.0	3.2		0.4（口縁部）	0.3	1/3	中世	B3類 前Ⅳ～Ⅴ期	2.5Y6/2	灰黄色	普通	砂粒含-白色粒
	2101	295	206-2	龍泉窯系青磁	碗	SD21			5.3		1.4	完形底部	中世	Ⅰ2～4類　見込みにヘラ文　青磁釉7.5Y6/3オリーブ黄色	7.5Y7/1	灰白色	良	精良
	2102	295	207-1	珠洲	甕	SD21	54.0			1.3		小片口縁部	中世	Ⅱ期	2.5Y6/1	黄灰色	良	砂粒含-白・黒色粒
	2103	296	188	中世土師器	皿		6.8	1.2	4.6	0.3（口縁部）	0.5	完形	中世	B1類 前Ⅵ～Ⅶ期	2.5Y7/2	灰黄色	良	砂粒含-白色粒
	2104	296	187	中世土師器	皿		8.0	1.4		0.5（口縁部）	0.4	4/5	中世	B2類 前Ⅴ～Ⅵ期	2.5Y6/2	灰黄色	普通	砂粒含-白色粒
	2105	296	214-1	中世土師器	皿		7.3	1.1		0.3（口縁部）	0.3	1/3	中世	B4類 前Ⅵ期　口縁部スス付着	2.5Y7/2	灰黄色	良	砂粒含-白色粒
	2106	296	214-1	中世土師器	皿		8.0			0.3（口縁部）	0.5	1/4	中世	B4類 前Ⅵ～Ⅶ期	10YR7/3	にぶい黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	2107	296	214-1	中世土師器	皿		8.4	1.5		0.3（口縁部）	0.3	1/5	中世	B1類 前Ⅵ～Ⅶ期　内外口縁部スス付着	2.5Y6/3	にぶい黄色	良	砂粒含-白・赤色粒
	2108	296	187	中世土師器	皿		8.4			0.3（口縁部）	0.4	2/3	中世	B1類 前Ⅵ～Ⅶ期	10YR7/2	にぶい黄橙色	良	砂粒含-灰色粒
	2109	296	188	中世土師器	皿		10.8	2.9	3.0	0.45（口縁部）	0.55	1/3	中世	B1類 前Ⅴ期　内面墨の痕跡　外面墨滴5ヶ所程確認	10YR3/3	暗褐色	良	精良
	2110	296	214-1	中世土師器	皿		11.1			0.5（口縁部）	0.45	1/3	中世	B1類 前Ⅴ期	2.5Y8/2	灰白色	良	砂粒含-白・灰色粒
	2111	296	214-1	中世土師器	皿		11.3			0.5（口縁部）	0.3	1/6	中世	B1類 前Ⅴ期	10YR8/4	淡黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	2112	296	214-1	中世土師器	皿		11.4			0.3（口縁部）		小片口縁部	中世	Z4類 前Ⅵ～Ⅶ期	10YR7/2	にぶい黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	2113	296	214-1	中世土師器	皿					0.4（口縁部）	0.7	1/8	中世	Z3類 前Ⅴ～Ⅵ期	10YR7/3	にぶい黄橙色	普通	微砂粒含-白・灰・透明色粒
	2114	296	214-1	中世土師器	皿		12.85	2.8		0.5（口縁部）	0.3	1/5	中世	B3類 前Ⅳ期	10YR6/3	にぶい黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	2115	296	214-1	中世土師器	皿		11.8	3.0		0.6（口縁部）	0.6	1/4弱	中世	B3類 前Ⅴ期　外面にスス付着	10Y8/3	淡黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	2116	296	214-1	中世土師器	皿		13.6			0.5（口縁部）		1/8	中世	B2類 前Ⅵ期	2.5Y8/2	灰白色	不良	砂粒含-白色粒
	2117	296	214-1	中世土師器	皿		14.1			0.7（口縁部）	0.5	1/5	中世	B4類	7.5YR7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-白色粒
	2118	296	214-1	中世土師器	皿		15.6			0.4（口縁部）		小片口縁部	中世	Z3類 前Ⅴ～Ⅵ期	10YR7/2	にぶい黄橙色	普通	砂粒含-赤色粒
	2119	296	212-1	白磁	皿		16.4			0.4		小片口縁部	中世	Ⅸ類　白磁釉7.5Y7/1灰白色	2.5Y7/2	灰黄色	良	砂粒含-白色粒
	2120	296	212-1	白磁	碗				4.2		0.45	1/10	中世	森田D群　15C 白磁釉7.5Y8/1灰白色	5Y8/1	灰白色	良	精良
	2121	296	212-1	白磁	碗				5.6		0.6	1/5底部	中世	Ⅳ～Ⅵ類　白磁釉7.5Y7/1灰白色	N8/	灰白色	良	精良
	2122	296	212-1	白磁	碗				6.4		0.45	1/4底部	中世	Ⅷ類　白磁釉7.5Y7/1灰白色	N8/	灰白色	良	砂粒含-黒色粒
	2123	296	212-1	龍泉窯系青磁	碗～皿		11.1			0.4（口縁部）		1/9口縁部	中世	上田DⅡ類以降　青磁釉7.5Y5/2灰オリーブ色	7.5Y7/1	灰白色	良	精良
	2124	296	214-1	中世土師器	皿				6.6		3.3	ほぼ完形底部	中世		7.5YR7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-白色粒
	2125	296	211-2	越中瀬戸	皿		10.8			0.5	0.5	1/6	近世	灰釉5Y5/2灰オリーブ色	2.5Y6/1	黄灰色	良	精良
	2126	296	211-2	越中瀬戸	向付		10.1			0.3	0.7	1/8	近世	錆釉7.5Y4/3褐色	2.5Y6/1	黄灰色	良	砂粒含-白色粒
	2127	296	211-2	越中瀬戸	皿				4.4		0.95	完形底部	近世	鉄釉7.5YR3/1黒褐色	2.5YR6/4	にぶい橙色	良	微砂粒含-透明色粒
	2128	296	211-2	越中瀬戸	皿				4.4	0.4	0.6	1/2底部	近世	鉄釉5YR4/4にぶい赤褐色	2.5Y7/2	灰黄色	良	砂粒含-白色粒
	2129	296	211-2	瀬戸美濃	天目茶椀				4.0		0.6	1/10	中世	鉄釉5Y2/1黒色　錆釉-5YR3/3暗赤褐色　後期Ⅳ（新）	5Y5/1	灰色	良	微砂粒含-白色粒
	2130	296	212-1	唐津（内野山）	皿				4.75		0.7	1/2底部	近世	蛇ノ目釉ハギ　銅緑釉5G7/1明緑灰色	5Y8/2	灰白色	良	精良
	2131	296	212-1	唐津（内野山）	皿				4.4		0.8	2/3底部	近世	銅緑釉5G5/1緑灰色　蛇ノ目釉ハギ	2.5Y8/2	灰白色	良	精良
	2132	296	212-1	唐津（内野山）	皿				4.8		0.8	完形底部	近世	蛇ノ目釉ハギ　見込み部分砂目痕跡　銅緑釉10G4/1暗緑灰色	2.5Y8/1	灰白色	良	精良
	2133	296	212-1	唐津（内野山）	皿				5.4	0.4		1/6底部	近世	蛇ノ目釉ハギ　銅緑釉5Y5/2灰オリーブ色	2.5Y6/1	黄灰色	良	精良
	2134	296	212-1	唐津（内野山）	皿		13.2			0.4		1/10	近世	灰釉2.5Y8/1灰白色　内面褐釉-2.5Y5/3黄褐色	2.5Y7/2	灰黄色	良	精良
	2135	296	211-2	越中瀬戸	天目茶椀		10.0			0.5		1/8	近世	錆釉7.5YR3/4 鉄釉-5YR3/2暗赤褐色	5Y8/1	灰白色	良	精良
	2136	296	211-2	越中丸山	椀		9.9			0.6		1/8	近世	鉄釉5YR3/1黒褐色	2.5Y6/2	灰黄色	良	精良
	2137	296	212-1	唐津（京焼風）	椀		10.4	7.1	5.6	0.4	0.5	1/3	近世	灰釉2.5Y7/2灰黄色	2.5Y7/2	灰黄色	良	精良
	2138	296	212-1	伊万里	碗		13.9			0.4	0.5	1/3	近世	内面見込みに砂目　透明釉2.5GY8/1灰白色	10Y8/1	灰白色	良	砂粒含-黒色粒
	2139	296	211-2	伊万里	碗		11.2			0.6		1/8	近世	斜格子　草花文　陶胎染付　透明釉2.5GY6/1オリーブ灰色	2.5Y6/1	黄灰色	良	精良
	2140	296	211-2	越中瀬戸	椀				6.0	0.3	0.3	1/6	近世	内面2ヶ所砂目痕　鉄釉5YR3/1黒褐色	10YR5/3	にぶい黄褐色	良	砂粒含-白色粒
	2141	296	211-2	越中瀬戸	陶錘		3.7 長さ	2.8幅	1.4 孔径	1.0	13.15 （重）	1/3	近世	内部に釉付着　鉄釉2.5Y2/1黒色	2.5Y7/2	灰黄色	良	砂粒含-白色粒
	2142	296	212-2	珠洲	擂鉢					1.0（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅲ期　擂目7条一単位	7.5Y8/1	灰白色	不良	砂粒含-白・灰色粒
	2143	296	212-1	珠洲	擂鉢		17.9			1.0（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅱ期	10Y6/1	灰色	やや不良	砂粒含-白色粒
	2144	296	212-1	珠洲	擂鉢		19.0			0.6		1/10	中世	Ⅱ期	10Y5/1	灰色	良	微砂粒含-白・灰色粒
	2145	296	212-2	珠洲	擂鉢				9.0	1.2（体部下位）	1.9	1/4底部	中世		N4/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	2146	296	212-2	珠洲	擂鉢				9.5	1.1	1.4	1/4底部	中世	内面摩滅している	N5/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	2147	296	212-2	珠洲	擂鉢				13.4	1.4（体部下位）	1.35	1/5底部	中世	内面に自然釉	N4/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	2148	296	212-2	珠洲	擂鉢				12.8	1.3（体部下位）	1.0	1/2底部	中世	内面にスス付着	7.5Y7/1	灰白色	不良	砂粒含-白・灰色粒
	2149	296	212-2	珠洲	擂鉢				14.7	1.3	1.35	1/4底部	中世	擂目8条一単位	5Y7/1	灰白色	不良	砂粒含-白・灰・黒色粒
	2150	296	212-2	珠洲	擂鉢		33.8			0.8（口縁部）		1/8口縁部	中世	Ⅴ期　擂目4～5条一単位　櫛目波状文	5Y6/1	灰色	普通	砂粒含-白・黒色粒
	2151	297	214-1	瓦質土器	パンドコ？						0.9	小片	中世？		2.5Y7/2	灰黄色	良	砂粒含-白色粒
	2152	297	214-1	瓦質土器	パンドコ						2.4	小片	中世？	断面-2.5Y7/1灰白色	2.5Y2/1	黒色	良	砂粒含-白色粒
	2153	297	214-1	瓦質土器	風炉					1.0		小片	中世	断面-2.5Y6/2灰黄色	2.5Y2/1	黒色	良	砂粒含-白色粒
	2154	297	211-2	唐津	擂鉢		32.0			0.8（口縁部）		1/7口縁部	近世	鉄釉5YR3/3暗赤褐色	5YR6/4	にぶい橙色	良	微砂粒含-白色粒
	2155	297	212-2	珠洲	甕		43.4			1.2（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅴ期	N5/	灰色	良	砂粒含-白・灰・茶色粒
	2156	297	188	中世土師器	皿	SE03	8.0	1.9	3.6	0.5（口縁部）	0.5	完形	中世	B2類 前Ⅴ～Ⅵ期	7.5YR8/4	淡黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	2157	297	215-1	中世土師器	皿	SE03	8.5	1.5	4.3	0.5（口縁部）	0.6	1/4	中世	B1類 前Ⅴ～Ⅵ期	10YR8/3	淡黄橙色	良	砂粒含-茶色粒
	2158	297	215-1	中世土師器	皿	SE03	9.25	1.5	6.7	0.4（口縁部）	0.4	1/4	中世	B1類 前Ⅴ～Ⅵ期	10YR7/3	にぶい黄橙色	不良	砂粒含-白・灰色粒
	2159	297	215-1	土師器	杯	SK127					1.0	1/4底部	古代	底面回転糸切り	5YR7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-白・灰色粒
	2160	297	215-1	中世土師器	皿	SD24	8.0			0.4（口縁部）	0.4	1/8	中世	B4類 前Ⅵ期	10YR8/3	淡黄橙色	不良	砂粒含-白・赤色粒
	2161	297	215-1	中世土師器	皿	SK128	8.4	1.6		0.3（口縁部）	0.4	1/6	中世	A2類	7.5YR8/3	淡黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	2162	297	215-1	中世土師器	皿	SD23	7.9			0.4（口縁部）		1/10	中世	B2類	2.5Y8/2	灰白色	不良	砂粒含-灰色粒
	2163	297	215-1	中世土師器	皿	SD23	11.2			0.4（口縁部）	0.5	1/8	中世	B1類 前Ⅵ期	10YR7/2	にぶい黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	2164	297	215-1	中世土師器	皿	SD19	8.2			0.4（口縁部）	0.4	1/8	中世	A2類 前Ⅴ期	7.5YR7/3	にぶい橙色	良	微砂粒含-白・灰色粒
	2165	297	215-1	中世土師器	皿	SD19	9.0			0.5（口縁部）	0.5	1/6	中世	B1類 前Ⅴ～Ⅵ期	10YR8/2	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	2166	297	215-1	中世土師器	皿	SD19	8.9			0.4（口縁部）		1/10	中世	前Ⅵ～Ⅶ期	2.5Y8/2	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	2167	297		青白磁	合子	SD23	8.4	1.9		0.3		小片	中世	青白磁釉5BG7/1明青灰色	7.5Y8/1	灰白色	良	精良
	2168	297		瓦質土器	火鉢	SD19	40.5			1.2		口縁部小片	中世	断面-10YR6/3にぶい黄橙色	7.5Y3/1	オリーブ黒色	良	微砂粒含-白色粒
	2169	297	215-2	中世土師器	皿		6.3			0.4（口縁部）	0.6	1/6	中世	A2類 前Ⅴ～Ⅵ期	10YR7/2	にぶい黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	2170	297	215-2	中世土師器	皿		7.1			0.4（口縁部）	0.55	1/4	中世	A2類 前Ⅴ～Ⅵ期	10YR8/3	淡黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	2171	297	215-1	中世土師器	皿		7.2			0.6（口縁部）		1/10	中世	B1類 前Ⅵ～Ⅶ期	10YR6/2	灰黄褐色	不良	精良
	2172	297	215-1	中世土師器	皿		7.7			0.4（口縁部）	0.4	1/6	中世	B4類 前Ⅵ期	10YR8/4	淡黄橙色	良	微砂粒含-白色粒
	2173	297	215-2	中世土師器	皿		8.0			0.3（口縁部）	0.4	1/8	中世	Z1類 前Ⅳ期	10YR8/3	淡黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	2174	297	215-2	中世土師器	皿		9.0			0.5（口縁部）	0.65	1/8	中世	A2類 前Ⅵ期	10YR6/3	にぶい黄橙色	不良	砂粒含-白・黒色粒
	2175	297	215-1	中世土師器	皿		9.6	1.7	5.2	0.4（口縁部）	0.6	1/5	中世	A2類 前Ⅵ期	10YR8/3	淡黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	2176	297	215-2	中世土師器	皿		9.5			0.4（口縁部）	0.6	1/8	中世	B4類 前Ⅵ期	10YR8/3	淡黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	2177	297	215-2	中世土師器	皿		11.1			0.5（口縁部）		1/10	中世	A1類 前Ⅵ～Ⅶ期	10YR8/3	淡黄橙色	不良	砂粒含-灰色粒
	2178	297	215-2	中世土師器	皿		11.0			0.6（口縁部）		1/10	中世	B1類 前Ⅶ～Ⅷ期	10YR7/3	にぶい黄橙色	良	砂粒含-白・赤色粒
	2179	297	215-1	中世土師器	皿		12.5			0.6（口縁部）		1/10	中世	B1類 前Ⅶ～Ⅷ期	10YR7/2	にぶい黄橙色	不良	微砂粒含-白・透明色粒
	2180	297	215-2	中世土師器	皿		11.4			0.55（口縁部）	0.5	1/10	中世	Z2類 前Ⅶ期	2.5Y8/3	淡黄色	不良	微砂粒含-白色粒
	2181	297	215-1	中世土師器	皿				4.1		1.7	1/2底部	中世		10YR7/2	にぶい黄橙色	普通	砂粒含-白・黒色粒
	2182	297	215-2	珠洲	擂鉢					0.6（口縁部）		小片口縁部	中世		10Y5/1	灰色	普通	砂粒含-白色粒
	2183	297	215-2	珠洲	甕					1.4（口縁部）		小片口縁部	中世		N4/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	2184	297	215-2	瀬戸美濃	卸皿		10.7	2.2	4.2	0.5	0.8	2/3	中世	内外面スス付着　後Ⅳ（古）	7.5Y7/1	灰白色	良	精良
	2185	297	215-2	瀬戸美濃？	壷					0.5		小片（胴体部）	中世	波状文	N7/	灰白色	良	精良
	2186	297	215-2	白磁	皿		13.0			0.4		小片口縁部	中世	Ⅸ類　白磁釉7.5Y7/1灰白色	7.5Y8/1	灰白色	良	精良
	2187	297	215-2	龍泉窯系青磁	碗		15.9			0.5		小片口縁部	中世	Ⅱb類　蓮弁文　青磁釉10GY8/1明緑灰色	N8/	灰白色	良	精良
	2188	297	215-2	須恵器	蓋		15.0			0.85		1/8	古代		7.5R5/4	にぶい褐色	良	砂粒含-白色粒

中名Ⅴ・Ⅵ遺跡

木製品一覧（1）

地区	遺物番号	図面番号	写真番号	遺構番号	種類	材質	長・cm	幅・cm	厚・cm	備考
A1地区	001	298	233	SE01	漆器	ケヤキ				高台部「二」の文字あり 内外面共黒漆　口径-9.0 底径- 6.0 器高-1.1 厚-体部0.3底部0.2
	002	298	233	SE01	箸		(10.3)	0.6	0.3	
	003	298	233	SE01	箸		14.5	0.5	0.4	
	004	298	233	SE01	箸		15.0	0.7	0.3	
	005	298	233	SE01	箸		15.8	0.6	0.4	
	006	298	233	SE01	箸		18.8	0.6	0.4	
	007	298	233	SE01	曲物	スギ	50.8（復元径）	11.0（高）	1.3	側板厚-0.7
	008	298	233	SK31	柱根	クリ	11.3（復元径）	40.1（高）		
	009	298	233	SK59	柱根	クリ	15.6(径)	63.0		
	010	298	233	SD02	折敷		30.9	18.4	0.9	
	011	298	233	SD02	折敷		35.2	26.8	1.2	
	012	298	233	SD02	板状木製品		52.6	8.7	1.4	
	013	299	233	SD02	板状木製品		51.6	7.3	2.3	
	014	299		SD02	板状木製品		17.5	1.8	0.7	
	015	299		SD02	板状木製品		10.7	2.6	1.3	
	016	299	233	SD02	板状木製品		24.4	13.1	1.4	穿孔あり
	017	299	233	SD02	板状木製品		27.6	6.8	1.4	
	018	299		SD02	折敷		6.8	3.4	0.8	
	019	299	233	SD02	櫛	ザイプリボク	9.9	(4.9)	0.8	黒漆少量残存
	020	299	234	SD02	漆器	トチノキ				外面黒漆に朱漆の文様　内面朱漆　底径-5.8 厚-体部1.3底部1.3
	021	299	234	SD02	杓子型木器	ハンノキ	25.0	6.5	1.3	内面朱漆（幅）1.4
	022	299	234	SD02	板状木製品		27.2	5.1	1.1	
	023	299	234	SD02	板状木製品		49.0	15.3	2.3	
	024	299	234	SD02	角材		22.2	5.0	2.5	
	025	300	234	SD02	板状木製品		62.6	4.8	1.4	
	026	300	234	SD02	板状木製品		36.1	5.5	1.5	
	027	300		SD02	板状木製品		30.4	13.0	1.3	
	028	300	234	SD02	板状木製品		13.4	8.4	0.8	
	029	300	234	SD02	板状木製品		19.6	9.6	0.8	
	030	300	234	SD03	漆器	ブナ				外面黒漆に朱漆の文様　内面朱漆　底径-5.3 厚-体部1.0底部0.7
	031	300	234	SD03	杓子型木器	トチノキ	21.1	4.9	1.1	内面朱漆（幅）1.4（柄）
	032	300		SD07	漆器		3.4	2.0	0.5	
	033	300	234	SD02	板状木製品	コバノトネリコ	40.3	6.4	2.7	スス付着
	034	300	234	SD03	板状木製品	ツガ	41.5	10.4	5.4	ホゾ穴あり
	035	300	234	SD03	棒状木製品		29.5	4.3	2.5	
	036	301	234	SD14	箸		21.1	0.6	0.4	
	037	301	234	SD14	箸		21.1	0.6	0.3	
	038	301	234	SD14	箸		19.8	0.6	0.5	
	039	301	234	SD14	箸		20.7	0.6	0.4	
	040	301	235	SD14	板状木製品		40.2	4.3	0.4	
	041	301	234	SD14	板状木製品		18.4	3.8	0.5	
	042	301	234	SD14	棒状木製品		28.9	1.9	1.2	
	043	301	234	SD18	円形板	ヒノキ	21.4（径）		0.6	
	044	301	235	SD18	円形板	ヒノキ	21.4（径）	9.8	0.7	
	045	301	235	SD18	板状木製品		33.2	7.5	1.1	
	046	301	235	SD19	板状木製品		33.0	3.0	0.8	
	047	301	235	SD19	板状木製品		28.5	4.3	0.7	
	048	302	235	SD19	板状木製品		41.0	15.0	1.0	
	049	302	253	SD19	板状木製品		28.2	5.4	0.6	
	050	302	235	SD19	板状木製品		30.3	14.0	1.0	
	051	302	235	SD19	板状木製品		44.5	12.8	1.7	
	052	302	235	SD19	板状木製品		40.3	8.4	1.2	
	053	302	235	SD19	板状木製品		44.1	6.4	1.1	
	054	302	235	SD19	板状木製品		48.8	6.7	1.2	
	055	302	235		漆器	ブナ				外面黒漆剥落激しい　内面黒漆に朱漆の文様　底径-6.1 厚-体部0.6底部1.3
	056	302	253		円形板		14.0（復元径）		1.1	木釘が残存
	057	302			円形板		17.0（復元径）		0.5	
	058	302	235		板状木製品	スギ	15.6	5.7	0.7	長辺端部にそって穿孔あり　表面全体と右側面・裏面の一部に墨付着
	059	302	235		板状木製品		22.5	4.2	0.8	
	060	302	235		棒状木製品		28.2	1.5	1.1	
B5地区	061	303	236	SX03	漆器	ハンノキ				内外面黒漆に朱漆の文様（扇）　底部朱漆　底径-5.8 厚-体部0.6底部1.0
	062	303	236	SX03	漆器	ブナ				内外面共に黒漆　内面わずかに朱漆の文様　底径-4.0 厚-体部0.6底部1.2
	063	303	235	SE01	漆器	ブナ				底径-5.8 厚-底部0.6
	064	303	236	SE01	漆器	ブナ				内外面黒漆　内面に朱漆の文様あり　底径-5.1 厚-体部0.4底部0.6
	065	303	236	SX03	角材		73.0	21.8	13.6	
	066	303	235	SD02	木箱	ヒノキ科	14.6（縦）	6.2（横）	4.0（高）	厚-横0.6底部0.8
	067	303		SK03	板状木製品		36.6	3.6	1.6	
	068	303		SD02	棒状木製品	ヒノキ科	33.0	2.9	2.3	
	069	303		SX03	角材		29.3	6.4	3.3	
	070	304	236	SX03	礎板		54.9	89.4（高）	15.0	
	071	304	236	SX03	礎板		52.1	106.5（高）	17.4	
	072	305	236	SX03	板状木製品	クリ	13.0	4.4	1.6	部分的に漆残存
	073	305	236		板状木製品		18.7	3.0	0.6	
	074	305	237		木札	スギ	10.7	3.1	0.5	
	075	305	236		櫛	イスノキ	10.5	3.8	0.8	漆残存
	076	305	237		木像	ヒノキ科	6.2	12.0（高）	5.0	

中名Ⅴ・Ⅵ遺跡

木製品一覧（2）

地区	遺物番号	図面番号	写真番号	遺構番号	種類	材質	長・cm	幅・cm	厚・cm	備考
D1・2・4地区	077	305		SE01	曲物？		22.2	5.6（高）	0.3	曲物補強部
	078	305	237	SE01	曲物	スギ	36.0（径）	20.8（高）	1.0	側板厚0.4
	079	305	237	SD07	板状木製品		14.6	4.0	0.6	孔有り
	080	305	237	SD07	板状木製品		26.5	6.0	0.6	
	081	305	237	SD07	板状木製品		52.8	10.4	3.2	表面に工具痕
	082	305	237	SD07	漆器	ブナ				底径-5.1 厚-体部0.5　内外共朱漆
	083	305	237	SD07	漆器	ダケカンバ				用水銘　蓋か？　口径-14.0 厚-底部0.9　外面黒漆　天井部朱漆
	084	305	237	SD07	杓子型木器	ハンノキ	8.5	5.7	0.9	接合　内面朱漆　外面黒漆
	085	305	237	SD07	杓子型木器	ダケカンバ	9.4	6.7	0.8	用水銘　外面黒漆，内面朱漆
	086	305	237		木栓	スギ	6.1	3.2		
	087	305			漆器	ブナ				底径-7.5 厚-体部0.5 底部1.5　内外面黒漆高台内わずかに朱漆残存
	088	306	237	SD01	厚板状木製品		12.5	3.1	7.9	面取、刻み有り
	089	306	237	SD01	箸	スギ	15.2	0.6	0.4	
	090	306	237	SD01	箸		14.4	0.5	0.4	
	091	306	237	SD01	箸	ヒノキ亜科	18.2	0.4	0.4	
	092	306	237	SD01	箸	ヒノキ亜科	17.8	0.7	0.4	
	093	306	237	SD01	箸	スギ	18.9	0.5	0.5	
	094	306	237	SD01	箸	スギ	20.9	0.7	0.4	
	095	306	237	SD01	棒状木製品		30.2	1.3	1.0	両先端が尖る
	096	306	237	SD17	箸	ヒノキ	19.5	0.8	0.4	
	097	306	237	SD07	箸	スギ	18.3	0.5	0.5	
	098	306	237	SD07	箸	スギ	16.5	0.6	0.4	
	099	306	237	SD16	箸		(16.5)	0.6	0.5	
	100	306	237	SD17	箸		(14.4)	0.8	0.5	
	101	306	237	SD07	箸		(23.1)	1.2	0.8	
	102	306	238		漆器	ブナ				内外面共に黒漆に朱漆の文様　底径-7.1 厚-体部底部0.3
	103	306	238	SD17	漆器	トチノキ				内外面共黒漆　底径-7.8 厚-体部0.5 底部0.7
	104	306	237	SD17	漆器					底径-6.4 器高-1.6 厚-体部0.3
	105	306			漆器	ブナ				底径-5.5 厚-底部0.4
	106	306	238		漆器	ケヤキ				底径-5.3 厚-体部0.2 底部0.3　内外面朱漆高台内のみ黒漆
	107	306		SD17	漆器	ブナ				底径-5.6 厚-底部0.3
	108	306	238		漆器	ブナ				内外面共に朱漆に黒漆の文様高台内は黒漆　口径-13.1 底径-6.1 厚-体部0.4 底部0.7
	109	306		SD17	円形板		24.6	8.5	0.8	
	110	306	237	SD17	円形板		32.0		0.4	
	111	306	238	SD06	一本鋤	クヌギ節	94.4	14.1	2.6	
	112	306	237		板状木製品		53.2	5.6	0.8	
	113	307	238	SE02	井戸枠	スギ	41.0	8.2	4.8	
	114	307	238	SE02	井戸枠	スギ	40.2	9.0	5.3	
	115	307	238	SE02	井戸枠	スギ	40.0	6.5	3.9	
	116	307	238	SE02	井戸枠	スギ	30.5	15.3	1.7	
	117	307	238	SE02	箸	スギ	12.5	0.6	0.5	
	118	307	238	SE02	井戸枠	スギ	41.3	4.2	3.1	
	119	307	238	SE02	井戸枠	スギ	51.5	4.4	3.2	
	120	307	288	SE02	井戸枠	スギ	85.5	6.5	2.9	
	121	307	238	SE02	井戸枠	スギ	94.0	5.2	3.0	
	122	307	238	SE02	井戸枠	スギ	94.5	4.8	3.3	
	123	307	239	SE03	井戸枠	サワラ	55.6	7.0	5.0	
	124	307	239	SE03	井戸枠	サワラ	44.0	8.0	5.5	
	125	307	239	SE03	井戸枠	スギ	33.5	4.3	2.8	
	126	307	239	SE03	井戸枠	スギ	24.0	8.7	1.5	
	127	308	239	SE03	井戸枠	スギ	35.5	6.6	5.5	
	128	308	239	SE03	井戸枠	スギ	50.7	9.3	0.8	
	129	308	239	SE03	井戸枠	サワラ	47.0	5.8	2.8	
	130	308	239	SE03	井戸枠	サワラ	42.1	7.4	0.6	
	131	308	239	SE03	井戸枠	サワラ	42.8	7.8	0.6	
	132	308	239	SE03	井戸枠	スギ	46.5	12.5	1.7	
	133	308	239	SE03	井戸枠	スギ	41.2	11.4	0.7	
	134	308	239	SE03	井戸枠	ヒノキ	40.0	6.8	1.5	
	135	308	239	SE03	井戸枠	スギ	41.2	4.8	1.0	
	136	308	239	SE03	井戸枠	スギ	72.3	6.0	4.8	
	137	308	239	SE03	井戸枠	サワラ	72.6	4.9	4.5	
	138	308	240	SD19	箸	スギ	18.5	7.0	0.2	
	139	308	240	SD20	箸	スギ	(16.6)	0.6	0.5	
	140	308	240	SD20	箸	スギ	(16.5)	0.7	0.5	
	141	308	240	SD20	箸	ヒノキ	29.1	0.8	0.6	
	142	308	240	SD20	箸	スギ	17.1	0.6	0.4	
	143	308	240	SD20	箸	スギ	29.1	0.8	0.7	
	144	308	240	SD20	箸	スギ	18.8	0.4	0.4	
	145	308	240	SD20	箸	スギ	21.1	0.7	0.6	
	146	308		SD20	加工木	スギ	25.8	0.9	0.4	
	147	309	239	SD20	折敷	スギ	30.0	12.7	0.5	
	148	309	239	SD20	円形板	スギ	17.8	9.9	0.5	
D3地区	149	309		SE05	曲物		(11.0)	11.2（高）	0.5	
	150	309	240	SE02	厚板状木製品	コナラ節	11.3	3.4	1.3	
	151	309	240	SE01	箸		(8.7)	0.4	0.3	
	152	309	240	SE01	箸		(17.3)	0.6	0.5	
	153	309	240	SE05	箸	ヒノキ	20.2	0.7	0.9	
	154	309	240	SE03	曲物		56.0（径）	29.4（高）	1.0	側板厚0.6
	155	309	241	SK50	桶板		38.4	13.7	2.0	
	156	309	241	SK50	桶板		39.0	9.0	2.0	
	157	309	241	SK50	桶板		34.9	16.8	2.3	
	158	309	241	SK50	桶板		34.2	8.7	2.1	
	159	310	240	SK50	桶板		35.4	9.3	2.0	
	160	310	240	SK50	桶板		38.4	7.5	2.1	

中名Ⅴ・Ⅵ遺跡

木製品一覧（3）

地区	遺物番号	図面番号	写真番号	遺構番号	種類	材質	長・cm	幅・cm	厚・cm	備考
D3地区	161	310	240	SK50	楯板		36.5	9.8	2.0	
	162	310	240	SK50	楯板		36.8	10.6	2.0	
	163	310	240	SK50	楯板		34.4	9.8	2.1	
	164	310	240	SK50	楯板		39.1	11.7	2.0	
	165	310	240	SK50	楯板		35.9	14.4	1.9	
	166	310	240	SK50	楯板		37.3	12.4	1.9	
	167	310	240	SK50	楯板		36.3	10.7	2.2	
	168	310	241	SK50	楯板		(36.7)	11.7	2.2	
	169	310	241	SK50	楯板		38.8	11.6	1.7	
	170	310	241	SK50	楯板		37.2	13.1	1.8	
	171	310	240	SK50	楯板		38.0	11.2	2.1	
	172	310	240	SK50	楯板		37.9	15.7	2.1	
	173	310	240	SK50	楯板		37.7	13.8	1.9	
	174	310	241	SK50	楯板		33.5	9.3	1.0	
	175	310	241	SK50	楯板		34.2	10.1	1.9	
	176	311	241	SK50	楯板		33.9	15.6	2.2	
	177	311	241	SK50	楯板		27.8	14.0	2.1	
	178	311	241	SK50	楯板		38.1	14.0	1.7	
	179	311	241	SK50	楯板		36.6	8.5	1.9	
	180	311	241	SK50	円形板		90.0（径）		4.8	
	181	311	242	SE04	曲物		31.0（径）	9.9（高）	0.5	側板-厚0.3
	182	311	243		漆器	ケヤキ				内外面共黒漆　口径-9.6 底径-7.1 器高-1.3　厚-体部0.2底部0.3
	183	311	243		漆器	ケヤキ				内外面共黒漆　底径-10.0　厚-体部0.4底部0.5
	184	311	242	SK80	角材		29.0	12.0	8.3	
	185	311		SP19	柱根		18.0（径）		12.3	
	186	312	241	SK01	板状木製品		(33.0)	13.6	1.6	
	187	312	242	SK01	板状木製品		17.6	3.4	0.9	
	188	312	242	SK85	板状木製品		56.8	18.2	1.8	
	189	312	242	SK25	柱根		9.0（径）	14.7（高）		
	190	312		SK22	柱根		7.1（径）	14.7（高）	5.9	
	191	312		SP11	柱根		7.5（径）	13.4（高）	7.8	
	192	312	242	SP17	柱根		13.3（径）	28.5（高）		
	193	312	242	SP18	柱根		13.2（径）	41.7（高）		
	194	312	242	SK24	柱根		18.8（径）	51.4（高）		
	195	313	242	SK86	円形板		71.8（径）		2.1	
	196	313	242	SK86	円形板	スギ	18.4（径）		1.4	柄杓の底板か
	197	313	242	SK86	円形板		15.0（径）		0.9	柄杓の底板か
	198	313	242	SK86	円形板		14.4（径）		1.0	柄杓の底板か
	199	313	242	SK86	円形板	スギ	12.2（径）		0.9	柄杓の底板か
	200	313	243	SK86	楯板		37.9	6.8	1.7	
	201	313	243	SK86	楯板		42.2	8.4	1.9	
	202	313	243	SK86	楯板		46.3	8.6	2.0	
	203	313	243	SK86	楯板		49.2	9.3	1.8	
	204	313	243	SK86	楯板		49.3	8.7	1.7	
	205	314	243	SK86	楯板		31.9	11.0	1.4	
	206	314	243	SK86	楯板		33.5	8.5	1.6	
	207	314	243	SK86	楯板		39.4	9.0	1.4	
	208	314	243	SK86	楯板		39.7	8.6	1.5	
	209	314	243	SK86	楯板		58.0	9.2	2.0	
	210	314	244	SK86	楯板		56.8	9.0	2.4	
	211	314	243	SK86	楯板		52.8	8.5	2.3	
	212	314	243	SK86	楯板		53.0	8.6	1.8	
	213	314	243	SK86	楯板		42.0	6.8	2.4	
	214	314	243	SK86	楯板		37.6	8.9	1.5	
	215	314	243	SK86	楯板		40.6	8.2	1.5	
	216	314	243	SK86	楯板		41.0	6.9	1.9	
	217	314	243	SK86	楯板		39.4	7.1	1.6	
	218	315	243	SK86	楯板		42.2	8.0	1.9	
	219	315	243	SK86	楯板		45.5	9.2	1.6	
	220	315	243	SK86	楯板		46.7	8.7	2.0	
	221	315	244	SK86	楯板		50.7	8.6	1.5	
	222	315	244	SK86	楯板		60.8	9.4	2.2	
	223	315	243	SK86	楯板		47.5	9.0	1.8	
	224	315	244	SD41	継手	トチノキ	25.0	12.0	10.6	
	225	315	244	SD01	曲物		(15.0)	6.4（高）	0.5	
	226	315	244	SD06	箸		18.0	0.6	0.5	
	227	315	244	SD06	継手		11.9	3.3	1.3	
	228	315	244	SD17	下駄	スギ	20.1	11.2	4.5	厚（台）1.5
	229	315	244		漆器	ブナ				内外面共朱漆　外面黒漆と金で文様　厚-体部0.7
E1・2地区	230	316	244	SE12	漆器					口径-13.5 底径-5.9 器高-6.2 厚-体部0.4底部0.9
	231	316	244	SE03	漆器	ブナ				内外面共黒漆　内面に朱漆で文様　底径-6.2 厚-底部0.4
	232	316	244	SE04	漆器	ブナ				破片有り　内外面共黒漆　内面朱漆で文様あり 底-7.3　厚-体部0.4底部0.3
	233	316	244	SE09	漆器	ブナ				内外面共黒漆　内面に朱漆で文様　底径-7.5　厚-体部0.4底部0.3
	234	316	245	SE12	楯板	ヒノキ	66.0	8.2	1.4	
	235	316	245	SE12	楯板	ヒノキ	67.6	9.0	1.5	
	236	316	245	SE12	楯板	ヒノキ	67.0	7.9	1.5	
	237	316	245	SE12	楯板	ヒノキ	67.0	10.4	1.5	
	238	316	245	SE12	楯板	ヒノキ	66.8	10.0	2.0	
	239	316	245	SE12	楯板	ヒノキ	67.2	8.8	1.6	
	240	316	245	SE12	楯板	ヒノキ	67.0	8.0	1.6	
	241	316	245	SE12	楯板	ヒノキ	67.0	10.8	1.6	
	242	316	245	SE12	楯板	ヒノキ	66.8	9.3	1.4	
	243	316	245	SE12	楯板	ヒノキ	66.6	7.2	1.6	
	244	317	245	SE11	板状木製品		14.9	4.6	0.8	

中名Ⅴ・Ⅵ遺跡

木製品一覧（4）

地区	遺物番号	図面番号	写真番号	遺構番号	種類	材質	長・cm	幅・cm	厚・cm	備考
E1・2地区	245	317	246	SE04	呪符	ヒノキ	(3.8)	1.7	0.2	
	246	317	246	SE07	曲物		42.0	7.3（高）	0.4	
	247	317	246	SE08	曲物		32.5（径）	15.0（高）	0.4	側板厚0.2
	248	317	245	SE12	楯板	ヒノキ	66.4	9.0	1.4	
	249	317	245	SE12	楯板	ヒノキ	67.1	9.6	1.4	
	250	317	245	SE12	楯板	ヒノキ	66.4	7.8	1.3	
	251	317	245	SE12	楯板	ヒノキ	66.4	7.6	1.6	
	252	317	245	SE12	楯板	ヒノキ	67.4	7.6	1.6	
	253	317	245	SE12	楯板	ヒノキ	67.0	8.6	1.4	
	254	317	245	SE12	楯板	ヒノキ	66.3	7.0	1.5	
	255	317	245	SE12	楯板	ヒノキ	67.0	7.6	1.2	
	256	317	245	SE12	楯板	ヒノキ	66.8	8.2	1.3	
	257	317	245	SE12	楯板	スギ	66.6	9.6	1.8	
	258	318	244	SE12	自然木	カヤ	82.6		2.4	
	259	318	245	SE12	楯板	ヒノキ	66.8	9.0	1.3	
	260	318	245	SE12	楯板	ヒノキ	67.5	9.6	1.6	
	261	318	245	SE12	楯板	ヒノキ	66.6	8.6	1.6	
	262	318	244	SE12	横槌	イタヤカエデ	31.3			柄長12.2 幅3.8　厚3.8　槌長19.1 幅7.8 厚7.3
	263	318	244	SP52	板状木製品	コナラ亜属	(33.2)	4.3	0.6	
	264	318	244	SE12	角材		37.3	10.5	9.7	
	265	318	244	SK45	板状木製品		38.2	6.9	1.5	
	266	318	244	SD08	曲物		43.2（径）		0.4	側板厚0.2
	267	319	246	SE08	円形板	ヒノキ	23.6（径）		0.7	
	268	319	246	SE08	円形板		19.8（径）		0.6	
	269	319	246	SE08	円形板		13.7（径）		0.8	
	270	319	246	SD08	箸	ヒノキ	20.6	0.7	05	
	271	319	246	SE01	箸		23.9	1.0	1.0	
	272	319		SK18	漆器	ブナ				外面黒漆内面朱漆　底径-5.6 厚-底部0.5
	273	319	246	SK18	木栓	スギ	5.2	2.1	1.8	
	274	319		SD20	板状木製品		6.6	1.5	0.3	
	275	319	246	SE01	曲物	ヒノキ	49.6（径）	17.0（高）	1.1	側板厚0.5
	276	319	246	SD24	柄杓	ヒノキ	8.4（径）		0.7	
	277	319	246	SK07	角材		19.6	1.8	0.9	
	278	319	246	SD10	棒状木製品	ヒノキ	21.7	0.9	0.6	
	279	319		SD15	板状木製品		6.7	3.3	1.0	
	280	320	247	SD25	曲物		44.5（径）	9.4（高）	0.6	
	281	320	247	SD25	漆器	トチノキ				内外面共黒漆　外面朱漆で文様あり　厚-体部0.8
	282	320	246	SD25	円形板		22.0（径）		0.7	
	283	320	246	SD25	円形板	スギ	30.0（径）		0.4	
	284	320	247	SD26	漆器	ブナ				内外面共黒漆に朱漆の文様　高台内に「一」 口径-15.2 底径-6.5 厚-体部0.6底部2.2
	285	320	247	SD26	漆器	ブナ				内外面共黒漆に朱漆の文様あり 厚-体部0.9　底部0.4
	286	320	247	SD26	漆器	ブナ				内外面共黒漆 外面朱漆で文様 「扇」「二」の文字あり　口径-13.3 器高-6.9 底径-6.2　厚-体部1.1底部0.5
	287	320		SE14	漆器					内面朱漆の文様あり　厚-体部0.5
	288	320	247	SD25	棒状木製品		15.7	2.9	1.2	
	289	320	247	SD25	棒状木製品		12.5	2.2	2.0	
	290	320	247	SE14	漆器	ブナ				内外面共黒漆に朱漆の文様　口径-15.0 底径-7.3 厚-体部0.4底部0.4
	291	320	247	SE05	漆器	ブナ				内外面共黒漆　内面朱漆の文様（扇）　底径-7.1 厚-体部0.4底部0.9
	292	320	247	SD26	板状木製品		31.7	5.1	0.8	
	293	320	247	SE14	曲物	スギ	52.6（径）	47.2（高）	0.8	
	294	321	248	SE14	曲物		24.6（径）	4.4（高）	0.4	
	295	321	248	SX02	加工木		6.8	7.1	2.5	
	296	321	248	SE15	棒状木製品		18.6	1.7	0.9	黒色の付着物あり
	297	321	248	SE15	曲物		46.4（径）	10.0（高）	0.8	側板厚0.5 内面刻み目なし
	298	321	248	SK69	板状木製品		7.4	5.9	2.4	
	299	321	248	SD38	横槌	二葉松類	11.7	4.8（槌）	4.4	柄幅4.8柄長19.9 柄厚4.2 全体長31.6
	300	321	248	SK63	板状木製品	ヒノキ	18.8	5.6	0.2	
	301	321	248	SK79	棒状木製品		25.7	2.5	1. 1	
	302	321	248	SX02	箸	ヒノキ	23.4	0.7	0.4	
	303	321	248	SK66	円形板		18.0（径）		0.7	
	304	321	248	SD36	棒状木製品		14.2	1.9	1.1	
	305	321	248	SK70	板状木製品		15.0	3.9	0.6	
	306	321		SK79	漆器	トチノキ				内面朱漆の文様あり　厚-体部0.4
	307	321	248	SP53	棒状木製品		(33.2)	19.6	10.0	
	308	321	248	SX01	下駄		17.0	9.0	5.5	台厚1.4
	309	322	248	SX01	円形板		22.0（径）		0.7	付着物あり
	310	322	248	SK74	円形板	ヒノキ	26.0（径）		0.5	
	311	322	248	SX01	下駄		14.4	7.4	1.5	台厚1.1
	312	322		SD10	漆器	ブナ				内外面黒漆に朱漆の文様　口径-11.6 底径-7.3 厚-体部0.3底部1.4
	313	322	249	SD10	漆器	ブナ				内外面共黒漆に朱漆の文様　口径-11.7 底径-6.4 器高-7.1 厚-体部0.4底部0.7
	314	322		SD10	漆器	ブナ				内外面朱漆の文様　厚-体部0.5
	315	322	249	SD10	漆器	ブナ				内外面共黒漆に朱漆の文様（扇他）　口径-12.5 底径-6.0　厚-体部0.6底部0.7
	316	322	249	SD10	漆器	ブナ				底部削られており状態悪　文様あり　底径-6.2 厚-体部0.5底部1.0
	317	322	249	SD10	漆器	ブナ				内外面共黒漆に朱漆の文様　底径-6.4　厚-体部0.4底部1.6
	318	322	249	SD10	櫛	ツゲ	7.9	3.8	0.9	
	319	322	249	SD10	加工木	フジキ	3.5	4.2	3.2	
	320	322		SD30	漆器					内面朱漆の文様あり　厚-体部0.5
	321	322		SD15	漆器					内面朱漆の文様あり　厚-体部0.4

中名Ⅴ・Ⅵ遺跡

木製品一覧（5）

地区	遺物番号	図面番号	写真番号	遺構番号	種類	材質	長・cm	幅・cm	厚・cm	備考
E1・2地区	322	322	248	SD10	板状木製品		12.3	3.1	0.3	
	323	322		SD06	円形板		9.8	4.4	0.4	
	324	322	248	SD10	棒状木製品	サワラ	20.4	2.0	0.7	
	325	322	248	SD10	板状木製品	ヒノキ	27.8	4.0	0.9	
	326	322	249	SD10	杭	クリ	22.6	8.1	8.0	
	327	323	249	SD28	板状木製品		10.5	1.9	0.7	
	328	323		SD28	柄杓	ヒノキ	29.7	1.4	1.4	桶部口径-12.6 底径-12.4 器高-8.1 厚-0.6
	329	323	249	SK76	柄杓	ヒノキ亜科	41.9	7.6（杓）		柄幅2.0 厚(柄) 2.0
	330	323	249	SD28	板状木製品		9.1	3.7	0.2	
	331	323	249	SD28	漆器	ブナ				内外面共に黒漆に朱漆の文様 口径-12.6 底径-6.3 厚-体部0.4底部0.6
	332	323		SD28	漆器					外面黒漆 内面朱漆 口径-12.9 底径-6.0 器高-7.1 厚-体部0.6底部1.9
	333	323		SD28	漆器	ブナ				外面黒漆内面朱漆底部に「上」の文字 口径-12.4 底径-5.9 器高-4.3 厚-体部0.5底部0.5
	334	323	250	SD28	板状木製品		18.6	7.4	1.6	
	335	323	249	SD28	柄杓	ヒノキ亜科	9.5（径）		0.6	
	336	323	249	SD28	板状木製品		20.6	2.8	0.8	
	337	323	249	SD29	棒状木製品		22.4	1.8	1.0	
	338	323	249	SK76	板状木製品		21.3	5.6	0.4	
	339	323		SD06	棒状木製品		22.7	1.8	1.7	
	340	324	250	SD35	板状木製品		33.5	4.0	1.2	
	341	324	250	SD35	桶側板	ヒノキ	23.6	8.1	1.3	
	342	324	250	SD35	桶側板	ヒノキ	23.5	7.7	1.4	
	343	324	250	SD35	独楽	カヤ	6.4	3.7	3.6	
	344	324		SD35	棒状木製品		20.8	3.6	1.7	
	345	324	250		板状木製品		31.0	5.0	0.7	
	346	324	250		木栓	スギ	5.8	3.0		
	347	324			漆器	ブナ				内面黒漆 底径-5.7 厚-体部0.4 底部0.8
	348	324			漆器					排水溝 内面黒漆文様あり 厚-体部0.6
	349	324	250		円形板		32.0（径）		1.0	
	350	324	250		板状木製品		35.2	10.1	1.3	
	351	324	250		板状木製品		16.4	8.5	1.4	
	352	324	250		板状木製品		21.8	4.9	1.6	
F2・3地区	353	325	250	SK20	箸		18.0	0.5	0.5	
	354	325	250	SK20	箸	スギ	21.1	0.8	0.3	
	355	325	250	SK27	下駄	モミ	22.4	11.0	7.6	厚(台) 2.4
	356	325	250	SP66	柱根		38.0（高）	13.5	11.4	
	357	325			漆器					内面黒漆 厚-体部1.1底部1.8
	358	325	250	SK36	櫛		(6.1)	4.2	1.0	SD05と接合
	359	325	250	SK59	継手	スギ	13.4	8.2	8.0	
	360	325	250	SE01	板状木製品		25.2	8.9	1.5	
	361	325	250	SK01	板状木製品		20.7	8.6	1.5	
	362	325	250	SK05	木枠	ヒノキ亜科	76.8	14.8	3.4	
	363	325	250	SK05	木枠	スギ	72.3	16.8	4.6	
	364	325	250	SK05	木枠	スギ	47.0	10.6	2.3	
	365	325	250	SK05	木枠	ヒノキ亜科	46.9	9.5	2.2	
	366	325	250	SK05	木枠	スギ	47.0	8.9	2.4	
A地区	367	326	251	SE10	箸	サワラ	18.6	0.7	0.4	
	368	326	251	SE10	箸	サワラ	18.9	0.6	0.4	
	369	326	259	SE10	箸	サワラ	21.4	0.6	0.5	
	370	326	251	SE05	箸	スギ	16.6	0.6	0.4	
	371	326	251	SE05	箸	スギ	20.4	0.5	0.5	
	372	326	251	SE05	箸	スギ	16.9	0.7	0.4	
	373	326	251	SE05	箸	スギ	18.0	0.9	0.7	
	374	326	251	SE05	箸	スギ	19.0	0.7	0.5	
	375	326	251	SE05	箸	スギ	18.7	0.7	0.6	
	376	326	251	SE05	箸	スギ	20.5	0.7	0.5	
	377	326	251	SE05	箸	スギ	18.5	0.6	0.5	
	378	326	251	SE05	箸	スギ	20.1	0.8	0.5	
	379	362	251	SE05	箸	スギ	19.2	0.6	0.5	
	380	326	251	SE06	箸	ヒノキ	19.3	0.6	0.6	
	381	326	251	SE06	箸	ヒノキ	15.1	0.6	0.6	
	382	326	251	SE06	箸	ヒノキ	20.1	0.8	0.6	
	383	326	251	SE06	箸	スギ	21.9	0.5	0.6	
	384	326	251	SE11	箸	スギ	17.9	0.7	0.4	
	385	326	251	SE11	箸	サワラ	27.1	0.6	0.4	
	386	326	251	SE11	箸	サワラ	20.3	0.8	0.5	
	387	326	251	SE05	漆器	ブナ属	7.6	5.0	0.8	見込みに鶴二羽 底径-6.3 厚-底部0.2
	388	326		SE09	漆器	ブナ属	5.5	3.5	0.4	膜片有り 内外面黒漆に朱漆の文様 底径-7.3 厚-体部0.2
	389	326	251	SE08	漆器	カツラ				内外共黒漆 厚-体部0.4
	390	326	251	SE05	漆器	ブナ属				口径-9.0 底径-7.2 厚-体部0.25 底部0.3
	391	326	251	SE05	漆器	トチノキ	13.4	(3.2)（高）		黒漆に朱漆の文様（内面中央に鶴二羽） 底径-6.3 厚-部0.2
	392	326	251	SE05	棒状木製品	クリ	12.3	3.2	3.0	
	393	326	251	SE10	曲物	スギ	33.4（径）	20.8	0.4	
	394	326	252	SE08	曲物	スギ	41.6(径)	6.9	0.4	
	395	326	252	SE07	曲物	サワラ	46.0（径）	24.0	1.0	
	396	327	252	SE05	曲物	スギ	54.0（径）	36.4	1.0	
	397	327	252	SE01	曲物	スギ	59.6（径）	46.6	0.7	
	398	327	252	SE06	曲物	スギ	73.0（径）	57.5（高）	1.0	
	399	327	252	SE04	曲物	スギ	61.8（径）	40.4	1.0	
	400	327	252	SE02	井戸枠	スギ	49.5	5.2	1.4	
	401	327	252	SE02	井戸枠	スギ	37.2	5.8	2.6	
	402	327	252	SE02	井戸枠	スギ	31.2	7.8	0.8	
	403	327	253	SE02	井戸枠	スギ	30.5	4.2	1.2	

中名Ⅴ・Ⅵ遺跡

木製品一覧（6）

地区	遺物番号	図面番号	写真番号	遺構番号	種類	材質	長さ・cm	幅・cm	厚さ・cm	備考
A地区	404	327	253	SE02	井戸枠	スギ	40.5	9.6	2.0	
	405	327	252	SE02	井戸枠	スギ	43.6	7.9	1.5	
	406	327	253	SE02	井戸枠	スギ	45.2	5.6	1.5	
	407	327	255	SE02	井戸枠	スギ	42.5	8.8	0.8	
	408	327	253	SE02	井戸枠	スギ	39.6	9.2	1.0	
	409	328	253	SE02	井戸枠	スギ	39.8	13.7	1.9	
	410	328	253	SE02	井戸枠	スギ	30.5	15.1	1.3	
	411	328	253	SE02	井戸枠	スギ	34.9	15.7	1.7	
	412	328	253	SE02	井戸枠	スギ	41.5	11.0	1.2	
	413	328	253	SE02	井戸枠	スギ	44.9	10.2	1.0	
	414	328	253	SE02	井戸枠	スギ	45.2	13.7	1.2	
	415	328	253	SE02	井戸枠	スギ	40.5	10.9	1.4	
	416	328	253	SE02	井戸枠	スギ	85.9	11.3	1.1	
	417	328	253	SE02	井戸枠	スギ	76.8	17.2	2.9	
	418	328	253	SE02	井戸枠	スギ	67.8	19.5	3.0	
	419	329	253	SE02	井戸枠	スギ	34.0	10.0	1.1	
	420	329	253	SE02	板状木製品	スギ	15.4	8.6	1.1	
	421	329	256	SE02	円形板	スギ	11.2	5.4	0.8	
	422	329	253	SE02	井戸枠	スギ	49.7	12.1	1.1	
	423	329	254	SE02	井戸枠	スギ	46.5	9.9	0.9	
	424	329	254	SE02	井戸枠	スギ	39.8	13.3	1.3	
	425	329	254	SE02	井戸枠	スギ	42.1	11.6	1.5	
	426	329	253	SE02	井戸枠	スギ	70.3	17.2	3.3	
	427	329	254	SE02	井戸枠	スギ	81.4	17.8	3.0	
	428	329	253	SE02	井戸枠	スギ	75.8	10.3	1.4	
	429	330	254	SE02	井戸枠	スギ	38.1	5.1	2.0	
	430	330	254	SE02	井戸枠	スギ	34.2	5.8	1.2	
	431	330	254	SE02	井戸枠	スギ	32.1	6.2	1.0	
	432	330	254	SE02	井戸枠	スギ	34.7	4.1	1.0	
	433	330	254	SE02	井戸枠	スギ	32.8	7.7	3.1	
	434	330	254	SE02	井戸枠	スギ	25.6	4.0	1.7	
	435	330	254	SE02	井戸枠	スギ	53.3	5.0	2.0	
	436	330	254	SE02	井戸枠	スギ	56.1	4.6	0.8	
	437	330	254	SE02	井戸枠	スギ	56.4	5.3	1.0	
	438	330	254	SE02	井戸枠	スギ	50.3	5.4	2.3	
	439	330	254	SE02	井戸枠	スギ	55.9	6.4	2.3	
	440	330	255	SE02	井戸枠	スギ	69.8	10.6	1.1	
	441	330	255	SE02	井戸枠	スギ	65.4	13.0	3.0	
	442	330	254	SE02	井戸枠	スギ	68.8	9.8	2.3	
	443	330	253	SE02	井戸枠	スギ	66.0	11.0	1.3	
	444	331	254	SE02	井戸枠	スギ	105.5	32.0	6.8	
	445	331	254	SE02	井戸枠	スギ	96.1	32.2	4.2	
	446	331	255	SE02	井戸枠	スギ	101.7	14.0	3.1	
	447	331	254	SE02	井戸枠	スギ	88.2	31.5	3.8	
	448	331	254	SE02	井戸枠	スギ	82.2	29.2	3.8	
	449	332	254	SE02	井戸枠	スギ	107.2	16.4	4.4	
	450	332	255	SE02	井戸枠	スギ	100.4	32.3	4.0	
	451	332	255	SE02	井戸枠	スギ	96.4	19.6	4.8	
	452	332	255	SE02	井戸枠	スギ	112.5	21.0	4.8	
	453	332	255	SE02	井戸枠	スギ	114.5	29.6	3.6	
	454	332	255	SE02	井戸枠	スギ	111.8	17.0	4.0	
	455	333	255	SE02	井戸枠	スギ	23.1	9.8	0.8	
	456	333	255	SE02	井戸枠	スギ	22.8	6.9	0.6	
	457	333	255	SE02	井戸枠	スギ	22.6	5.5	0.9	
	458	333	255	SE02	井戸枠	スギ	15.6	5.2	1.1	
	459	333	255	SE02	井戸枠	スギ	(49.6)	14.2	1.4	
	460	333	255	SE02	井戸枠	スギ	46.8	15.0	2.5	
	461	333	254	SE02	井戸枠	スギ	54.4	12.5	1.3	
	462	333	255	SE02	棒状木製品	スギ	82.3	7.3	6.3	
	463	333	255	SE02	井戸枠	スギ	81.0	7.4	5.8	
	464	333	255	SE02	井戸枠	スギ	81.6	10.5	4.7	
	465	333	255	SE02	井戸枠	スギ	80.0	10.0	4.0	
	466	333	255	SE02	井戸枠	スギ	81.2	11.2	5.1	
	467	334	256	SE02	井戸枠	スギ	86.9	14.0	2.8	
	468	334	256	SE02	井戸枠	スギ	82.5	8.4	1.2	
	469	334	256	SE02	井戸枠	スギ	86.0	8.2	2.5	
	470	334	256	SE03	曲物	スギ	49.0（径）	43.2	0.9	
	471	334	256	SE02	井戸枠	スギ	49.4	14.2	1.4	
	472	334	256	SD02	棒状木製品	スギ	54.6	15.0	12.4	
	473	335	256	SE02	棒状木製品	エゴノキ属	18.6	7.1	6.0	
	474	335	256	SE11	折敷	スギ	34.5	11.5	0.7	
	475	335	256	SE03	棒状木製品	ヒノキ	23.6	3.3	2.5	
	476	335	256	SE03	井戸枠	スギ	32.2	11.9	0.9	
	477	335	256	SE03	井戸枠	スギ	12.8	4.7	0.5	
	478	335	256	SE03	井戸枠	スギ	36.8	7.3	5.6	
	479	335	258	SE03	井戸枠	スギ	37.7	4.2	2.4	
	480	335	257	SE02	折敷	スギ	27.3	25.3	0.8	
	481	336	257	SE03	井戸枠	ネズコ	64.3	9.2	0.7	
	482	336	257	SE03	井戸枠	スギ	68.2	11.8	0.7	
	483	336	257	SE03	井戸枠	スギ	67.6	12.0	0.8	
	484	336	257	SE03	井戸枠	スギ	70.6	10.9	1.1	
	485	336	257	SE03	井戸枠	スギ	74.4	12.1	0.8	
	486	336	257	SE03	井戸枠	スギ	74.1	10.5	0.8	
	487	336	257	SE03	井戸枠	スギ	77.2	10.0	0.8	
	488	336	257	SE03	井戸枠	スギ	76.7	10.0	0.6	
	489	337	257	SE03	井戸枠	スギ	62.8	7.8	1.6	
	490	337	257	SE03	井戸枠	スギ	62.9	7.2	0.9	
	491	337	257	SE03	井戸枠	スギ	76.5	9.5	0.6	
	492	337	258	SE03	井戸枠	スギ	78.4	4.0	0.6	
	493	337	258	SE03	井戸枠	スギ	76.5	4.8	1.0	
	494	337	257	SE03	井戸枠	スギ	70.0	8.2	0.6	

中名Ⅴ・Ⅵ遺跡

木製品一覧（7）

地区	遺物番号	図面番号	写真番号	遺構番号	種類	材質	長さ・cm	幅・cm	厚さ・cm	備考
A地区	495	337	257	SE03	井戸枠	スギ	69.0	11.7	0.8	
	496	337	257	SE03	井戸枠	スギ	67.3	8.4	0.8	
	497	337	257	SE03	井戸枠	ネズコ	66.6	11.2	1.6	
	498	338	258	SE03	井戸枠	ヒノキ	46.8	3.5	2.6	
	499	338	258	SE03	井戸枠	スギ	45.8	8.8	1.0	
	500	338	258	SE03	井戸枠	スギ	48.0	5.5	0.7	
	501	338	258	SE03	井戸枠	スギ	45.1	5.8	0.4	
	502	338	258	SE03	井戸枠	スギ	24.9	2.3	0.4	
	503	338	258	SE03	井戸枠	ネズコ	51.6	9.2	2.0	
	504	338	258	SE03	井戸枠	スギ	56.5	7.5	0.9	
	505	338	258	SE03	井戸枠	ネズコ	61.3	8.7	2.1	
	506	338	258	SE03	井戸枠	スギ	51.6	9.3	1.0	
	507	338	259	SE03	井戸枠	スギ	77.9	12.4	1.5	
	508	338	258	SE03	井戸枠	ネズコ	53.8	8.9	1.5	
	509	338	258	SE03	井戸枠	スギ	54.8	8.5	0.8	
	510	338	258	SE03	井戸枠	スギ	54.7	8.6	0.8	
	511	339	259	SE03	井戸枠	スギ	64.9	5.0	1.2	
	512	339	259	SE03	井戸枠	スギ	63.0	9.2	1.1	
	513	339	257	SE03	井戸枠	ネズコ	63.7	8.6	1.9	
	514	339	258	SE03	井戸枠	スギ	58.3	9.5	1.1	
	515	339	259	SE03	井戸枠	ネズコ	67.7	4.5	2.9	
	516	339	259	SE03	井戸枠	スギ	64.5	3.0	0.7	
	517	339	259	SE03	井戸枠	スギ	64.2	5.6	0.7	
	518	339	257	SE03	井戸枠	スギ	66.9	6.3	0.5	
	519	339	258	SE03	井戸枠	スギ	61.3	9.6	0.9	
	520	340	258	SE03	井戸枠	スギ	46.4	3.3	0.5	
	521	340	259	SE03	井戸枠	スギ	51.5	12.1	0.5	
	522	340	258	SE03	井戸枠	スギ	26.5	4.3	2.0	
	523	340	258	SE03	井戸枠	スギ	31.0	9.8	0.4	
	524	340	259	SE03	井戸枠	サワラ	62.5	3.5	3.0	
	525	340	258	SE03	井戸枠	スギ	50.8	9.8	1.7	
	526	340	259	SE03	井戸枠	スギ	59.2	9.3	0.5	
	527	340	259	SE03	井戸枠	スギ	57.8	11.5	0.6	
	528	340	258	SE03	板状木製品	スギ	20.0	3.2	0.5	
	529	340	258	SE03	板状木製品	スギ	17.2	3.4	0.4	
	530	340	258	SE03	板状木製品	スギ	17.5	4.0	0.5	
	531	340	258	SE03	板状木製品	スギ	13.1	2.4	0.7	
	532	341	259	SE02	箸	スギ	18.4	0.5	0.5	
	533	341		SE02	箸	スギ	17.5	0.7	0.6	
	534	341	259	SE02	箸	スギ	19.2	0.6	0.6	
	535	341	259	SE02	箸	スギ	19.7	0.7	0.6	
	536	341	259	SE03	箸	スギ	18.9	0.6	0.4	
	537	341	259	SE02	箸	スギ	18.9	0.6	0.4	
	538	341	259	SE02	箸	スギ	19.6	0.6	0.6	
	539	341	259	SE02	箸	スギ	19.9	0.5	0.6	
	540	341	259	SE02	箸	スギ	21.1	0.6	0.5	
	541	341	259	SE02	箸	スギ	18.7	0.5	0.6	
	542	341	259	SE02	箸	スギ	19.7	0.6	0.5	
	543	341	259	SE02	箸	ヒノキ	17.7	0.7	0.4	
	544	341	259	SE02	箸	スギ	18.6	0.6	0.4	
	545	341	259	SE02	箸	ヒノキ	21.0	0.7	0.5	
	546	341	259	SE02	箸	スギ	19.0	0.6	0.4	
	547	341	259	SE03	箸	スギ	19.0	0.5	0.6	
	548	341	259	SE03	箸	スギ	(20.8)	0.6	0.5	
	549	341	259	SE03	箸	スギ	21.7	0.6	0.5	
	550	341	259	SE03	箸	スギ	17.5	0.4	0.4	
	551	341	259	SE03	箸	スギ	17.8	0.7	0.5	
	552	341	259	SE03	箸	スギ	19.0	0.4	0.4	
	553	341	259	SE03	箸	スギ	19.3	0.6	0.6	
	554	341	259	SE03	箸	スギ	19.5	0.6	0.4	
	555	341	259	SE03	箸	ヒノキ	19.8	0.5	0.4	
	556	341	259	SE03	箸	スギ	19.2	0.5	0.5	
	557	341	259	SE03	箸	スギ	19.6	0.6	0.6	
	558	341	259	SE03	箸	サワラ	19.2	0.6	0.5	
	559	341	259	SE02	箸	スギ	19.3	0.7	0.6	
	560	341	259	SE03	箸	スギ	17.8	0.6	0.4	
	561	341	259	SE04	箸	スギ	22.0	0.6	0.5	
	562	341	259	SE04	箸	スギ	18.4	0.6	0.5	
	563	341	259	SE04	箸	スギ	19.2	0.6	0.6	
	564	341	259	SE02	箸	スギ	21.6	0.6	0.6	
	565	341	259	SE04	箸	スギ	22.0	0.7	0.5	
	566	342	260	SK081	下駄	ヒノキ	20.5	9.2	1.5	
	567	342	260	SK063	漆器	ケヤキ				内外共黒漆　口径-15.2 底径-7.2 厚-体部0.55 底部0.55
	568	342	260	SK132	円形板	ヒノキ	17.3	4.3	0.8	
	569	342	260	SK015	棒状木製品	サワラ	38.2	4.8	2.8	
	570	342	261	SK133	下駄	スギ	(14.9)	11.8	7.0	
	571	342	260	SK133	下駄	スギ	18.2	4.8	1.2	
	572	342	260	SK121	下駄	スギ	22.5	11.6	1.8	
	573	343	261	SP199	柱根	トネリコ属	24.1	14.6	14.0	
	574	343	261	SP202	柱根	スギ	23.9	9.8	9.6	
	575	343	261	SP128	柱根	ヒノキ	36.1	18.9	14.2	
	576	343	261	SP203	柱根	ハンノキ属ハンノキ節	34.2	10.9	7.8	
	577	343	261	SK068	礎板	スギ	26.7	16.2	9.6	
	578	343	261	SP163	柱根	ウルシ属	28.2	10.0	7.4	
	579	343	261	SP198	柱根	クリ	38.0	11.1	9.2	
	580	343	261	SP205	柱根	ヒノキ	55.1	20.8	15.3	
	581	343	261	SP204	柱根	ハンノキ属ハンノキ節	51.8	12.8	12.0	
	582	343	261	SP141	柱根	クリ	55.2	15.2	12.2	

中名Ⅴ・Ⅵ遺跡

木製品一覧（8）

地区	遺物番号	図面番号	写真番号	遺構番号	種類	材質	長さ・cm	幅・cm	厚さ・cm	備考
A地区	583	344	262	SK115	柱根	クリ	39.0	8.9	6.4	
	584	344	262	SK070	礎板	スギ	19.5	12.5	4.5	
	585	344	262	SP025	柱根	スギ	45.1	13.8	8.0	
	586	344	262	SP035	柱根	サワラ	76.8	13.2	8.9	
	587	344	262	SP201	柱根	クリ	54.0	12.3	10.0	
	588	344	262	SK010	箸	サワラ	22.8	0.6	0.4	
	589	344	262	SK010	箸	サワラ	19.0	0.7	0.5	
	590	344	262	SK016	箸	サワラ	9.3	0.5	0.4	
	591	344	262	SP040	礎板	スギ	17.7	13.9	4.7	
	592	344	262	SK010	板状木製品	スギ	14.8	7.5	2.3	
	593	344	262	SK010	板状木製品	スギ	15.7	12.0	0.8	
	594	345	263	SK010	板状木製品	スギ	200.6	11.2	1.6	
	595	345	263	SK010	板状木製品	スギ	111.0	14.3	1.4	
	596	345	263	SK010	板状木製品	スギ	45.6	9.1	1.0	
	597	345	262	SK010	板状木製品	スギ	28.5	8.2	1.0	
	598	345	262	SK010	板状木製品	スギ	17.2	10.8	0.8	
	599	345	263	SK134	棒状木製品	クリ	16.6	8.5	8.5	
	600	345	263	SK134	板状木製品	サワラ	63.0	8.4	2.2	
	601	346	263	SD02	箸	スギ	19.4	0.5	0.6	
	602	346	263	SD02	箸	スギ	24.0	0.7	0.5	
	603	346	263	SD02	箸	スギ	23.6	1.1	0.6	
	604	346	263	SD02	箸	スギ	23.9	0.7	0.5	
	605	346	263	SD02	箸	スギ	22.8	0.6	0.6	
	606	346	263	SD02	箸	スギ	22.0	0.6	0.6	
	607	346	263	SD02	箸	ヒノキ	23.5	0.7	0.5	
	608	346	263	SD02	皿	サクラ属	7.8	4.8	1.3	口径-7.8 底径-5.8 厚-体部0.3 底部0.6　漆塗りではない
	609	346	263	SD02	漆器	トチノキ				他破片あり　黒漆に朱漆の文様(草花文)　口径-9.0 底径-4.8 器高-2.4 厚-体部0.6 底部0.5
	610	346	263	SD02	漆器	ブナ属				内外黒漆に朱漆の文様（鶴亀）　厚-体部0.45 底部0.55
	611	346	263	SD02	板状木製品	サワラ	(8.0)	4.7	1.0	
	612	346	263	SD02	板状木製品	スギ	(16.6)	3.3	0.5	
	613	346	264	SD02	板状木製品	ヒノキ	(13.3)	7.1	0.3	
	614	346	264	SD02	棒状木製品	クリ	22.2	5.7	2.3	ホゾ穴あり
	615	346	264	SD02	板状木製品	スギ	30.9	6.2	0.6	
	616	346	264	SD03	棒状木製品	ヒノキ科	36.2	2.3	2.2	
	617	346	264	SD02	棒状木製品	ツガ属	38.3	5.0	2.3	
	618	347	264	SD02	板状木製品	ヒノキ	167.6	26.3	10.6	
	619	348	264	SX01	板状木製品	スギ	56.6	7.4	0.6	
	620	348	264	SX01	板状木製品	スギ	49.2	3.2	0.6	
	621	348	264	SX01	板状木製品	スギ	39.3	6.7	1.5	
	622	348	264	SX01	板状木製品	スギ	38.0	7.4	1.1	
	623	348	264	SX01	板状木製品	スギ	40.1	5.1	1.1	
	624	384	264	SX01	板状木製品	スギ	36.1	4.0	0.8	
	625	348	265	SX01	板状木製品	スギ	149.2	11.0	1.8	
	626	348	265	SX01	板状木製品	スギ	152.5	16.2	1.8	
	627	348	265	SX01	板状木製品	スギ	173.9	13.0	0.9	
	628	348	265	SX01	板状木製品	スギ	188.4	9.2	1.2	
	629	349	264	SX01	板状木製品	スギ	44.7	11.2	1.0	
	630	349	264	SX01	板状木製品	スギ	36.9	5.6	1.0	
	631	349	264	SX01	板状木製品	スギ	31.5	10.5	1.2	
	632	349	264	SX01	板状木製品	スギ	(21.9)	10.3	1.1	
	633	349	264	SX01	板状木製品	スギ	23.8	10.3	1.3	
	634	349	264	SX01	板状木製品	スギ	23.8	6.7	0.8	
	635	349	265	SX01	板状木製品	スギ	26.6	4.2	1.1	
	636	349	265	SX01	板状木製品	スギ	110.7	14.7	1.0	
	637	349	265	SX01	板状木製品	スギ	105.1	13.8	1.2	
	638	349	265	SX01	板状木製品	スギ	95.6	7.4	1.2	
	639	439	265	SX01	板状木製品	スギ	146.0	9.7	1.6	
	640	349	265	SX01	板状木製品	スギ	131.5	11.8	1.0	
	641	350	265	SX01	板状木製品	スギ	80.6	10.0	1.0	
	642	350	265	SX01	板状木製品	スギ	75.8	9.1	1.0	
	643	350	265	SX01	板状木製品	スギ	78.5	10.0	0.9	
	644	350	265	SX01	板状木製品	スギ	73.9	9.4	1.0	
	645	350	266	SX01	板状木製品	スギ	81.9	18.3	1.2	
	646	350	266	SX01	板状木製品	スギ	75.6	15.1	1.4	
	647	350	265	SX01	板状木製品	スギ	86.5	8.5	1.2	
	648	351	266	SX01	板状木製品	スギ	62.2	6.8	0.5	
	649	351	265	SX01	板状木製品	スギ	74.4	7.7	0.8	
	650	351	266	SX01	棒状木製品	スギ	58.0	8.1	4.3	
	651	351	266	SX01	棒状木製品	スギ	51.7	7.0	5.3	
	652	351	266	SX01	棒状木製品	サワラ	79.0	8.2	6.5	
	653	351	266	SX01	棒状木製品	スギ	83.0	7.7	5.7	
	654	351	266	SX01	棒状木製品	サワラ	87.5	8.0	4.9	
	655	351	266	SX01	棒状木製品	スギ	92.7	6.4	3.0	
	656	351	265	SX01	棒状木製品	スギ	102.5	5.5	2.3	
	657	352	266	SX01	棒状木製品	コナラ属クヌギ節	60.8	8.2	6.4	
	658	352	266	SX01	棒状木製品	ヒノキ	60.1	5.2	4.9	
	659	352	266	SX01	棒状木製品	スギ	49.8	5.4	2.0	
	660	352	266	SX01	棒状木製品	スギ	50.8	3.2	1.4	
	661	352	266	SX01	棒状木製品	スギ	45.4	7.3	4.6	
	662	352		SX01	棒状木製品	ヒノキ	143.0	6.0	4.8	
	663	352	266	SX01	棒状木製品	ヒノキ	151.3	7.2	4.2	
	664	352		SX01	棒状木製品	ヒノキ	103.0	9.2	5.5	
	665	352	266	SX01	棒状木製品	スギ	155.6	6.2	5.8	
	666	352		SX01	棒状木製品	スギ	152.5	6.4	7.5	
	667	353	266	SX01	棒状木製品	スギ	43.9	4.2	3.1	
	668	353	266	SX01	棒状木製品	サワラ	37.1	4.4	2.4	

中名Ⅴ・Ⅵ遺跡

木製品一覧（9）

地区	遺物番号	図面番号	写真番号	遺構番号	種類	材質	長さ・cm	幅・cm	厚さ・cm	備考
A地区	669	353	266	SX01	棒状木製品	サワラ	27.9	3.7	4.3	
	670	353	266	SX01	板状木製品	スギ	31.3	3.1	1.2	
	671	353	267	SX01	板状木製品	樹皮	29.9	4.9	1.3	
	672	353	267	SX01	板状木製品	スギ	35.0	5.5	1.8	
	673	353		SX01	棒状木製品	スギ	163.4	13.0	7.0	
	674	353	267	SX01	棒状木製品	ヒノキ	163.5	16.2	5.2	
	675	353	267	SX01	棒状木製品	ヒノキ	138.3	7.3	5.0	
	676	353		SX01	棒状木製品	スギ	130.0	12.3	10.2	
	677	354		SX01	棒状木製品	スギ	92.8	8.0	5.4	
	678	354	267	SX01	棒状木製品	スギ	138.5	8.3	3.0	
	679	354	266	SX01	棒状木製品	サワラ	121.3	6.1	3.8	
	680	354	267	SX01	棒状木製品	サワラ	109.2	5.4	4.5	
	681	354	267	SX01	棒状木製品	スギ	115.4	13.6	9.2	
	682	354		SX01	棒状木製品	ヒノキ	146.8	6.2	4.5	
	683	354	265	SX01	棒状木製品	スギ	122.5	9.8	2.6	
	684	354		SX01	棒状木製品	スギ	116.0	12.8	5.2	
	685	354		SX01	棒状木製品	コナラ属コナラ節	112.8	7.6	7.0	
	686	355	267	SX01	棒状木製品	サワラ	64.9	4.8	3.6	
	687	355	267	SX01	棒状木製品	スギ	56.4	4.8	4.8	
	688	355		SX01	棒状木製品	コナラ属コナラ節	58.4	6.8	4.5	
	689	355	267	SX01	棒状木製品	スギ	70.0	5.4	2.5	
	690	355	267	SX01	棒状木製品	コナラ属コナラ節	60.2	9.2	6.6	
	691	355	267	SX01	棒状木製品	サワラ	71.9	7.5	3.8	
	692	355	267	SX01	棒状木製品	サワラ	69.6	7.8	6.8	
	693	355	267	SX01	棒状木製品	コナラ属コナラ節	66.6	9.6	6.6	
	694	355	267	SX01	棒状木製品	カエデ属	59.2	10.2	8.8	
	695	356	267	SX01	棒状木製品	スギ	17.3	3.8	1.1	
	696	356	267	SX01	棒状木製品	スギ	26.2	4.2	2.5	
	697	356	267	SX01	棒状木製品	サワラ	27.8	5.2	2.2	
	698	356	267	SX01	棒状木製品	サクラ属	22.5	2.9	2.7	
	699	356	267	SX01	棒状木製品	スギ	22.2	4.2	1.1	
	700	356	267	SX01	板状木製品	ヒノキ	22.8	6.4	1.1	
	701	356	267	SX01	棒状木製品	スギ	50.6	9.0	4.7	
	702	356	267	SX01	棒状木製品	スギ	60.4	5.0	4.6	
	703	356	267	SX01	棒状木製品	クロモジ属	38.9	8.0	8.2	
	704	356	267	SX01	棒状木製品	コナラ属コナラ節	188.2	12.3	7.3	
	705	356	267	SP197	板状木製品	サワラ	45.5	8.5	2.3	
	706	356	262	SD01	棒状木製品	クリ	35.6	12.6	11.3	
	707	356	267		板状木製品	ヒノキ	20.0	8.5	0.7	
B・C地区	708	357	268	SE01	曲物	スギ	27.3	3.2	0.2	
	709	357	268	SE01	下駄	ヒノキ	24.0	13.0	7.7	下駄（歯）の材質スギ
	710	357	268	SE01	曲物	スギ	56.4（径）	25.5	0.6	
	711	357	268	SE01	升	スギ	18.5	9.7（高）		組物　木釘残存　厚-体部1.0 底部0.8
	712	357	268	SE01	井戸枠	スギ	55.7	33.1	1.0	
	713	357	268	SE01	井戸枠	スギ	52.1	33.6	3.6	
	714	358	268	SE01	井戸枠	スギ	26.5	8.0	0.9	
	715	358	268	SE01	井戸枠	スギ	27.7	8.1	1.7	
	716	358	268	SE01	井戸枠	スギ	31.7	10.7	1.1	
	717	358	268	SE01	井戸枠	スギ	29.4	12.2	1.1	
	718	358	269	SE01	井戸枠	スギ	64.5	11.8	2.5	
	719	358	269	SE01	井戸枠	スギ	52.7	11.0	0.8	
	720	358	269	SE01	井戸枠	スギ	42.5	24.0	2.0	
	721	358	269	SE01	井戸枠	サワラ	59.0	13.6	1.6	
	722	358	269	SE01	井戸枠	サワラ	64.0	15.9	2.0	
	723	358	269	SE01	井戸枠	スギ	70.6	14.8	2.7	
	724	359	269	SE01	井戸枠	スギ	23.4	11.9	1.4	
	725	359	269	SE01	井戸枠	スギ	22.3	14.7	0.9	
	726	359	269	SE01	井戸枠	スギ	24.5	9.7	0.9	
	727	359	269	SE01	井戸枠	スギ	25.9	11.9	0.7	
	728	359	269	SE01	井戸枠	スギ	39.5	11.1	0.7	
	729	359	269	SE01	井戸枠	スギ	37.6	11.8	0.8	
	730	359	269	SE01	井戸枠	スギ	34.0	10.3	1.4	
	731	359	269	SE01	井戸枠	スギ	36.8	6.8	0.7	
	732	359	269	SE01	井戸枠	スギ	44.9	10.7	1.0	
	733	359	270	SE01	井戸枠	サワラ	43.8	9.5	2.0	
	734	359	269	SE01	井戸枠	スギ	36.4	13.3	0.6	
	735	359	269	SE01	井戸枠	スギ	39.7	13.4	0.9	
	736	359	269	SE01	井戸枠	スギ	41.9	11.1	1.4	
	737	359	270	SE01	井戸枠	スギ	40.9	11.0	0.9	
	738	359	270	SE01	井戸枠	スギ	43.5	13.8	1.7	
	739	359	270	SE01	井戸枠	スギ	42.7	12.3	1.2	
	740	360	270	SE01	井戸枠	スギ	19.9	9.9	1.0	
	741	360		SE01	井戸枠	スギ	15.7	7.2	2.8	
	742	360	270	SE01	井戸枠	スギ	20.8	11.2	0.7	
	743	360	270	SE01	井戸枠	スギ	18.8	8.9	0.6	
	744	360	270	SE01	井戸枠	スギ	18.2	12.6	1.3	
	745	360	270	SE01	井戸枠	スギ	33.3	4.2	1.1	
	746	360	270	SE01	井戸枠	スギ	40.6	4.1	1.1	
	747	3670	270	SE01	井戸枠	スギ	39.1	4.3	1.2	
	748	360	270	SE01	井戸枠	スギ	73.5	4.2	3.0	
	749	360	270	SE01	井戸枠	スギ	75.6	6.8	2.6	
	750	360	270	SE01	井戸枠	スギ	75.0	6.0	3.0	
	751	360	270	SE01	井戸枠	スギ	73.6	5.9	3.4	
	752	360	270	SE01	井戸枠	スギ	73.7	5.0	3.0	
	753	360	270	SE01	井戸枠	スギ	74.4	3.8	3.0	
	754	360	270	SE01	井戸枠	スギ	73.5	6.2	3.1	

中名Ⅴ・Ⅵ遺跡

木製品一覧（10）

地区	遺物番号	図面番号	写真番号	遺構番号	種類	材質	長さ・cm	幅・cm	厚さ・cm	備考
B・C地区	755	361	270	SD21	板状木製品	スギ	27.5	7.2	0.7	
	756	361	270	SD21	板状木製品	ヒノキ科	24.6	3.3	0.4	
	757	361	270	SD21	板状木製品	スギ	19.3	5.6	0.6	刃物痕
	758	361	270	SP58	柱根	スギ	16.0	8.2	3.5	
	759	361	271	SP56	柱根	ツガ属	27.7	16.0	12.5	
	760	361	271	SK105	柱根	ミズキ属	42.0	13.0	12.0	
	761	361	271	SK073	柱根	クリ	45.3	23.2	23.4	
	762	361		SP25	柱根	クリ	35.9	25.2	19.4	
	763	361	271	SP06	柱根	クリ	23.7	13.7	12.0	
	764	362	271	SD01	下駄	スギ	20.5	9.8	4.3	
	765	362	271	SK051	下駄	スギ	18.1	10.2	4.2	
	766	362	271	SD21	下駄	スギ	18.2	8.5	3.4	
	767	362	272	SD21	下駄	ケヤキ	20.2	8.9	2.8	
	768	362	272	SD21	漆器	ケヤキ	6.5	4.5	1.0	底径-7.0 厚-底部0.8
	769	362		SD13	漆器	トチノキ	5.0	4.0	0.7	底径-5.4 厚-体部0.6 底部0.8
	770	362	272	SD13	漆器	トチノキ	12.4	6.5		内外面朱漆　底部黒漆（文様なし） 底径-(6.2) 厚-体部0.7 底部0.6
	771	362		SD13	漆器	ブナ属	15.2	3.3	0.5	厚-体部0.6
	772	362		SD13	漆器	ブナ属	11.5	7.0		口径-15.0 厚-体部1.1
	773	362	272	SD13	漆器	ブナ属	14.5	5.5		口径-(18.0) 高さ-(6.0) 厚-体部0.6
	774	362	272	SD39	下駄	ヒノキ	20.0	4.7	2.8	
	775	363	272	SD39	箸	ヒノキ	21.0	0.7	0.5	
	776	363	272	SD39	箸	ヒノキ	17.5	0.7	0.6	
	777	363	272	SD21	箸	スギ	14.6	1.0	0.4	
	778	363		SD21	箸	スギ	15.2	0.6	0.5	
	779	363	272	SD21	箸	スギ	(12.5)	0.6	0.4	
	780	363	272	SD21	箸	スギ	13.8	0.5	0.4	
	781	363		SD39	箸	ヒノキ	13.0	0.9	0.6	
	782	363	272	SD21	箸	スギ	(18.5)	1.0	0.4	
	783	363	272	SD21	箸	スギ	24.2	0.9	0.6	
	784	363	272	SD21	箸	スギ	(19.7)	0.7	0.5	
	785	363	272	SD21	箸	スギ	22.3	0.8	0.4	
	786	363	272	SD21	箸	スギ	20.6	0.8	0.6	
	787	363	272	SD21	棒状木製品	スギ	18.9	1.3	0.8	
	788	363	272	SD21	棒状木製品	スギ	(13.9)	1.0	0.7	
	789	363	272	SD21	棒状木製品	スギ	(16.5)	0.9	0.6	
	790	363	272	SD13	棒状木製品	ヒノキ	16.6	1.7	1.4	
	791	363	272	SD13	板状木製品	サワラ	14.7	2.1	0.9	
	792	363	272	SD13	板状木製品	スギ	14.4	1.8	0.6	
	793	363	273	SD21	板状木製品	スギ	18.2	1.6	0.3	
	794	363	273	SD21	板状木製品	スギ	16.9	2.7	0.9	
	795	363	273	SD21	板状木製品	スギ	(19.9)	1.6	0.4	
	796	363	273	SD21	棒状木製品	スギ	30.3	2.0	1.0	
	797	363	273	SD21	棒状木製品	スギ	59.6	3.0	2.3	
	798	363	272	SD13	棒状木製品	ヒノキ	11.0	1.4	1.1	
	799	363	272	SD13	棒状木製品	ヒノキ	6.5	0.9	0.8	
	800	363	272	SD13	棒状木製品	スギ	19.5	1.5	1.4	
	801	364	273	SD13	円形板	サワラ	(17.5)	6.1	0.4	
	802	364	273	SD13	円形板	サワラ	11.2	3.2	0.4	
	803	364	273	SD39	円形板	ヒノキ	13.4	6.8	0.8	
	804	364	273	SD21	円形板	スギ	15.2	8.5	0.9	
	805	364	274	SD21	呪符	スギ	11.3	3.0	0.3	
	806	364	274	SD21	呪符	スギ	11.0	2.8	0.1	
	807	364	274	SD21	折敷	スギ	14.3	1.8	0.5	
	808	364	274	SD21	折敷	スギ	21.6	2.1	0.3	
	809	364	273	SD13	円形板	ヒノキ	23.7	8.5	1.6	
	810	364	274	SD21	板状木製品	ヒノキ	11.7	5.8	1.1	
	811	364	274	SD21	加工木	ヒノキ	4.5	1.2	0.6	
	812	364	274	SD21	板状木製品	スギ	11.7	16.2	1.8	
	813	365	275		円形板	ブナ属	9.8	8.5	0.7	内面朱漆　外面黒漆（無文）厚-体部0.6 底部0.4
	814	365	275	SD19	漆器	ブナ属	18.2	14.7	1.3	内外面共黒漆　朱漆の文様あるが図柄は不明 厚-体部1.4 底部0.8
	815	365		SD19	漆器	ブナ属	9.5	5.0	0.4	黒漆（無文）底径-8.4 厚-底部0.3
	816	365	275	SD19	下駄	ブナ属	19.4	9.2	0.9	左右不明
	817	365	275	SK126	木栓	サワラ	5.2（高）	3.0 （最大径）		
	818	365	275	SE03	井戸枠	スギ	49.0	6.3	5.5	
	819	365	275	SE03	井戸枠	スギ	56.2	10.3	6.1	
	820	365	275	SE03	井戸枠	スギ	51.0	6.8	7.6	
	821	365	275	SE03	井戸枠	スギ	49.2	6.4	4.9	
	822	365	275	SE03	井戸枠	スギ	94.2	8.0	6.2	
	823	365	275	SE03	井戸枠	スギ	93.4	8.4	9.4	
	824	365	275	SE03	井戸枠	スギ	96.4	10.8	9.2	
	825	365	275	SE03	井戸枠	スギ	93.4	9.2	9.2	

中名Ⅴ・Ⅵ遺跡

銅銭

地区	遺物番号	図面番号	写真番号	遺構番号	種類	長・cm	幅・cm	厚・cm	重・g	備考
A1地区	005	366	278		銅銭	2.2（径）		0.1	1.7	紹聖通寶
	013	366	278		銅銭	2.3（径）		0.1	2.5	寛永通寶
B5地区	001	366	278	SD02	銅銭	2.2（径）		0.1	3.7	皇宋通寶
	012	366	278	SX01	銅銭	2.4（径）		0.1	3.1	寛永通寶
	014	366	278		銅銭	2.3（径）		0.1	3.0	寛永通寶
	015	366	278	SD02	銅銭	2.2（径）		0.1	3.6	□□元□
	016	366	278	SD02	銅銭	2.3（径）		0.1	2.6	
	017	366	278		銅銭	2.8（径）		0.1	5.9	寛永通寶
D1・2・4地区	007	366	278		銅銭	2.4	2.4	0.1	2.02	永楽通寶
	011	366	278		銅銭	2.2		0.1	1.9	寛永通寶
D3地区	003	366	278		銅銭	2.5		0.2	1.3	元豊通寶
	004	366	278		銅銭	2.3	2.5	0.2	1.9	元豊通寶
E1・2地区	002	366	278		銅銭	2.4		0.2	3.3	皇宋通寶
	008	366	278	SD27	銅銭	2.5		0.2	(3.9)	永楽通寶
	009	366	278		銅銭	2.5		0.3	2.7	永楽通寶
F2・3地区	010	366	278		銅銭	2.3		0.2	3.7	寛永通寶
A地区	006	366	278	SK015	銅銭	2.2		1.0	1.5	洪武通寶

金属製品一覧（1）

地区	遺物番号	図面番号	写真番号	遺構番号	種類	長・cm	幅・cm	厚・cm	重・g	備考
A1地区	018	366	278		煙管	4.2	1.0（径）	0.08	7.2	雁首
	020	366	278		鏡前	8.5	3.3	1.5	57.6	
	021	366	278		棒状鉄製品	9.7	1.4	1.6	74.3	
	022	366	278		釘	5.0	0.7	0.5	3.2	
B5地区	019	366	278	SD01	煙管	3.6	1.6（径）	0.1	4.6	雁首
D1・2・4地区	023	366	278	SD17	ヤス	16.7	8.5	1.3	68.8	
	024	366	278	SK24	刀子	3.5	1.1	0.9	3.6	
	025	366	278	SP09	棒状鉄製品	7.0	3.8	3.2	52.4	
	026	366	278	SK15	刀子	10.5	2.2	2.0	23.7	
	027	366	278		釘	5.8	0,3	0.2	2.0	
	028	366	278		鉄滓	3.3	5.2	2.0	40.1	
D3地区	029	367	278	SK31	鉄滓	2.4	3.6	2.6	27.6	
	030	367		SK31	鉄滓	2.4	2.4	1.2	9.9	
	031	367		SK31	鉄滓	3.3	4.3	1.7	26.2	
	032	367	278	SK31	鉄滓	3.2	3.7	2.7	24.8	
	033	367		SK31	鉄滓	2.4	3.5	2.3	19.1	
	034	367	278	SK32	鉄滓	5.4	7.7	2.8	143.5	
	035	367	278	SK31	鉄滓	3.8	4.6	2.5	50.2	
	036	367	278	SK44	鉄滓	2.8	4.0	2.1	20.1	
	037	367		SK31	鉄滓	2.4	3.2	1.1	8.6	
	038	367		SK31	鉄滓	3.5	3.6	2.2	23.6	
	039	367		SK31	鉄滓	3.8	5.2	2.1	28.1	
	040	367		SK31	鉄滓	3.3	4.2	1.4	25.4	
	041	367	278	SK34	鉄滓	2.7	3.8	2.1	20.2	
	042	367	279	SK31	鉄滓	5.1	5.3	2.5	65.0	
	043	367	279	SK31	鉄滓	4.9	5.0	2.4	71.2	
	044	367	279	SK31	鉄滓	4.9	6.0	2.7	80.2	
	045	367	279	SK31	鉄滓	5.1	6.3	2.4	88.3	
	046	367		SK31	鉄滓	5.8	7.3	2.5	65.7	
	047	367	279	SK31	鉄滓	4.6	7.0	3.5	112.5	
	048	367		SK31	鉄滓	4.9	5.3	2.9	68.4	
	049	367	279	SK31	鉄滓	6.5	7.0	2.3	92.1	
	050	367	279	SK31	鉄滓	6.8	8.4	3.4	246.6	
	051	368	279	SK31	鉄滓	3.9	5.3	2.7	50.9	
	052	368		SK34	鉄滓	2.8	3.3	2.1	13.1	
	053	368	279	SK42	鉄滓	4.4	6.5	3.2	111.1	
	054	368		SK31	鉄滓	4.3	6.0	2.5	57.5	
	055	368	279	SK31	鉄滓	6.9	7.0	3.1	153.3	
	056	368	279	SK31	鉄滓	4.9	6.3	3.5	93.6	
	057	368	279	SK34	鉄滓	3.6	5.2	2.3	33.8	
	058	368	279	SK34	鉄滓	2.6	3.3	2.0	12.3	
	059	368	279	SK34	鉄滓	3.8	3.8	2.5	37.7	
	060	368		SK34	鉄滓	4.6	5.0	2.0	47.4	
	061	368	279	SK34	鉄滓	4.1	4.8	2.4	40.6	
	062	368	279	SK34	鉄滓	3.9	4.3	1.9	32.6	
	063	368		SK34	鉄滓	3.6	6.0	4.1	83.3	
	064	368		SK34	鉄滓	3.0	5.0	2.6	32.2	
	065	368		SK34	鉄滓	3.6	4.5	2.1	32.4	
	066	368		SK34	鉄滓	5.0	7.1	3.1	82.4	
	067	368		SK34	鉄滓	6.5	6.9	3.2	124.4	
	068	368		SK34	鉄滓	5.3	6.2	3.4	94.3	
	069	369	279	SK34	鉄滓	3.4	4.8	1.8	35.7	
	070	369		SK34	鉄滓	3.2	4.5	1.6	28.3	
	071	369	279	SK34	鉄滓	3.1	3.9	2.4	22.2	
	072	369		SK34	鉄滓	3.1	4.5	3.9	41.4	
	073	369		SK34	鉄滓	3.8	5.7	2.3	56.2	
	074	369	279	SK34	鉄滓	3.9	5.0	2.3	51.3	
	075	369		SK34	鉄滓	3.7	4.4	2.6	29.9	

中名Ⅴ・Ⅵ遺跡

金属製品一覧（2）

地区	遺物番号	図面番号	写真番号	遺構番号	種類	長・	幅・cm	厚・cm	重・g	備考
D3地区	076	369	279	SK34	鉄滓	3.7	4.5	4.0	94.6	
	077	369		SK34	鉄滓	3.9	5.3	2.4	45.2	
	078	369		SK34	鉄滓	5.6	7.1	3.9	91.0	
	079	369		SK34	鉄滓	5.7	6.0	3.0	62.8	
	080	369	279	SK34	鉄滓	5.4	5.6	4.6	112.0	
	081	369		SK34	鉄滓	5.1	7.0	3.3	60.5	
	082	369	279	SP01	鉄滓	4.0	5.2	1.8	39.2	
	083	369		SK34	鉄滓	4.2	5.4	3.0	57.4	
	084	369	279	SK34	鉄滓	4.6	9.1	5.3	216.2	
	085	369		SK34	鉄滓	7.7	8.5	3.3	311.8	
	086	370	279	SK37	鉄滓	4.1	6.0	3.2	83.5	
	087	370		SK34	鉄滓	4.6	8.0	3.9	96.8	
	088	370	279	SD28	鉄滓	7.5	8.8	4.1	209.6	
	089	370		SD26	鉄滓	3.6	4.0	3.0	28.2	
	090	370	279	SD26	鉄滓	7.3	8.6	4.2	122.7	
	091	370	279	SD26	鉄滓	6.3	8.4	5.2	230.2	
	092	370		SK64	棒状鉄製品	21.5	1.5	1.5	34.4	
	093	370		SK31	板状鉄製品	10.0	3.8	2.1	64.5	
	094	370	279		鞴	13.8	0.4	0.2	3.5	
	095	370			棒状鉄製品	7.9	1.4	1.2	18.7	
	096	370	279		煙管	9.3	1.0（径）	0.08		吸口部
	097	370	279		板状鉄製品	(8.4)	1.9	0.6	19.0	
E1・2地区	098	370	279	SK10	板状鉄製品	5.5	8.3	1.2	41.0	
	099	370	279	SD25	板状鉄製品	9.6	2.9	2.2	80.3	
	100	370	279	SD10	包丁	17.7	3.8	0.6	53.5	
	101	370	279		鞴	17.4	0.7	0.13	7.1	花部分幅-1.9
	102	371	279	SD29	鉄滓	3.7	6.7	2.9	(71.6)	
	103	371			釘	9.5	1.3	1.3	(6.9)	
	104	371			煙管	5.0	0.9（径）	0.2	(4.1)	吸口部
	105	371			煙管	4.4	1.0（径）	0.1	(8.2)	首部
	106	371			鞴	5.3	2.0	0.4	(10.2)	
F1地区	111	371	279		釘	(2.9)	0.8	0.7	1.8	
	112	371	279		釘	(4.5)	1.3	1.3	6.8	
F2・3地区	107	371	279	SK15	鉄滓	3.3	4.1	2.2	35.7	
	108	371	279	SK33	鉄滓	3.7	5.6	2.7	47.4	
	109	371	279	SK50	釘	4.4	1.0	0.7	4.4	
	110	371			煙管	0.9	1.8（口径）	0.15	3.5	
A地区	113	371	279	SE02	鉄滓	5.2	5.6	2.2	66.5	
	116	371	279	SD23	煙管	7.5	1.4（径）	0.1	4.4	吸口部
	125	371	279		馬鍬	9.9	2.0	0.5	55.0	
B・C地区	114	371	279		鉄滓	7.8	8.8	2.9	181.2	
	115	371		SP033	鉄滓	2.3	3.1	2.0	15.1	
	117	371	279		鉄滓	7.0	8.3	3.8	176.8	
	118	371	279	SK094	鉄滓	4.2	6.7	2.7	74.3	
	119	371	279	SD39	馬鍬	16.6	1.6	0.5	36.7	
	120	371	279		馬鍬	9.5	2.0	0.9	72.9	
	121	371	279		釘	3.1	0.9	0.8	3.2	
	122	371			リング状金属製品	3.0（外径）	0.9（内径）	0.8	8.9	
	123	371			鉄滓	5.2	7.2	2.0	79.2	
	124	371			鉄滓	4.8	5.3	3.0	72.1	
	126	371	279		釘	11.0	0.4	0.3	7.7	

中名Ⅴ・Ⅵ遺跡

石製品一覧（1）

地区	遺物番号	図面番号	写真番号	遺構番号	種類	材質	長さ・cm	幅・cm	厚さ・cm	重さ・g	備考
A1地区	01	372		SD12	板状石製品	濃飛流紋岩	15.4	8.9	4.5	1000	
	02	372	280	SD02	砥石	凝灰岩	4.3	1.2	1.0	8.9	
	03	372		SD12	板状石製品	安山岩	28.0	22.0	11.2	10700	
	04	372	280	SD01	地輪	安山岩	25.0	20.5	20.5	22700	
	05	372	280		地輪	安山岩	29.5	25.0	21.5	33600	
	06	372	280	SD17	石臼	安山岩	30.0（径）		10.3	3480	下臼
B5地区	07	372	280	SD02	石鉢		34.0（径）	14.4（高）	2.7	1800	
D1・2・4地区	08	372	280	SD17	茶臼	安山岩	22.0（径）		11.7	2500.0	上臼
	09	372	280		砥石	泥岩	9.0	2.9	0.7	26.6	
	10	372	280		砥石	凝灰岩	8.7	2.5	2.3	81.0	
	11	372	280	SI03	砥石	凝灰岩	5.3	3.5	2.6	28.7	
	12	372	280	SI04	棒状石製品	砂岩	14.3	5.6	4.9	506.4	
	13	372	280	SI02	磨石	花崗斑岩	12.5	11.5	4.5	1050.0	
D3地区	14	373		SD26	砥石	安山岩	6.6	5.9	6.0	240.0	
	15	373	281	SD03	凹石	安山岩	10.6	12.3	4.6	880.0	
	16	373	281	SK64	砥石	凝灰岩	3.9	4.2	3.2	76.4	
	17	373	281	SK05	凹石	花崗閃緑岩	12.2	12.0	5.5	1260.0	
	18	373	281	SK57	砥石	凝灰岩	11.0	6.2	4.0		
	19	373	281	SD20	砥石	凝灰質泥岩	5.0	5.9	1.6	70.0	bセクの中
	20	373	281		砥石	凝灰岩	4.2	5.6	1.9	77.8	
	21	373	281		鋳型	砂質凝灰岩	10.5	3.6	3.1	211.7	砥石に転用
	22	373			石臼	安山岩	24.0（径）		8.7	1400.0	現用水砂碑中　上臼
	23	373	281		石臼	安山岩	30.0（径）		8.9	2640.0	側面から底面にかけてスス付着　上臼　1/4残存
	24	373	281		石臼	安山岩	34.0（径）		9.0	10000.0	下臼　1/2残存
	25	373	281		凹石	安山岩	13.0	11.4	4.9	1200	
	26	374	281		石硯	泥岩	13.6	7.4	1.4	180.0	
	27	374	281		石硯	泥岩	8.0	7.5	1.3	85.0	
	28	374	281		砥石	凝灰岩	11.9	3.2	2.9	170.0	
	29	374	281		砥石	凝灰岩	11.6	3.5	5.0	300.0	
E1・2地区	30	374	282	SE12	砥石	凝灰岩	5.9	6.9	3.1	203.6	
	31	374	282	SE12	砥石	凝灰岩	9.8	4.3	6.8	431.1	
	32	374	282	SD19	砥石	凝灰岩	7.4	4.1	3.1	162.4	
	33	374	282	SD25	砥石	凝灰岩	8.0	4.8	1.6	75.0	
	34	374		SD25	石臼	凝灰岩	32.0（径）		9.8	4440.0	1/5残存
	35	374	282	SD25	火輪	凝灰岩	26.8	18.5（高）		1700.0	
	36	374	282	SD26	石臼	凝灰岩	30.2（径）		12.6	6500.0	下臼
	37	374	282	SD26	砥石	安山岩		12.7（高）	14.2	3500.0	1/2残存　上部厚-11.0　8面
	38	374	282	SD26	茶臼	凝灰岩	32.0（径）		9.7		1/3残存　下臼
	39	375			石臼	安山岩	28.0		8.9	1270.0	上臼
	40	375			石臼	安山岩	32.0（径）		11.7	3600.0	上臼　1/2残存
	41	375	282		砥石	凝灰質泥岩	4.2	5.8	0.8	26.6	
	42	375	282		砥石	凝灰岩	4.8	3.2	1.4	37.9	
	43	375			砥石	泥岩	4.0	2.7	0.6	9.3	
	44	375	282		砥石	凝灰岩	5.0	2.6	1.7	37.2	
	45	375			砥石	凝灰岩	6.8	2.5	2.1	65.5	
	46	375	283		火鉢	凝灰岩	14.8	23.0	3.0	712.3	
	47	375	282	SD10	砥石	凝灰岩	8.7	2.9	4.3	139.5	
	48	375	282	SD10	砥石	流紋岩	9.7	4.5	6.0	480.0	
	49	375	283	SD10	行火？	安山岩	(17.8)	(11.4)	(5.2)	1060.0	
	50	375	283	SD10	火輪	凝灰岩	23.5	18.0（高）		10200.0	完形
	51	375	283	SD10	火輪	安山岩	25.0	13.0（高）	13.0	12000.0	完形
	52	375	283	SD10	石鉢	安山岩	27.0	17.6（高）		12900.0	
	53	375	283	SD28	砥石	凝灰岩	3.1	7.2	4.6	140.0	
	54	375	283	SX03	石臼	安山岩	30.0（径）		8.2	4700.0	下臼　1/4残存
	55	376	283	SD28	凹石	安山岩	9.4	12.3	3.5	635.0	
	56	376	283	SD28	板碑	安山岩	55.6	21.4	15.0	27000.0	完形
	57	376	283	SD35	火輪	凝灰岩	29.6	24.8（高）	24.0	24300.0	完形
	64	376	284	SK50	石臼	安山岩	31.2（径）		9.4	12000.0	上臼　完形
F1地区	58	376	284		砥石	凝灰岩	3.0	2.0	1.1	9.3	
	59	376	284		砥石	凝灰質泥岩	3.5	5.0	0.7	21.8	
F2・3地区	60	376	284	SK01	砥石	凝灰質泥岩	10.5	3.8	1.1	73.3	
	61	376	284	SP16	砥石	凝灰岩	6.0	5.2	3.2	120.5	
	62	376	284	SP62	砥石	凝灰岩	9.0	3.6	3.5	149.1	
	63	376	284	SK05	砥石	凝灰岩	4.8	6.0	2.1	113.6	
	65	376	284		砥石		5.0	6.5	2.1	69.36	
	66	376	284		砥石		4.1	5.6	2.1	95.38	
	67	376	284		砥石	凝灰岩	3.9	8.3	1.7	107.6	
	68	376	284		砥石		3.2	8.4	0.8	50.19	
	69	377	284		砥石		5.1	10.1	1.8	161.30	
	70	377	284		砥石		6.7	8.7	1.4	128.45	

中名Ⅴ・Ⅵ遺跡

石製品一覧（2）

地区	遺物番号	図面番号	写真番号	遺構番号	種類	材質	長さ・cm	幅・cm	厚さ・cm	重さ・g	備考
F2・3地区	71	377	284		砥石		6.1	8.3	2.3	181.14	
	72	377			石臼	安山岩	30.0（復元径）		10.1	1360.0	上臼
	73	377	284		石臼	凝灰岩	32.0（径）		10.5	3900.0	下臼
	74	377			板碑	安山岩	26.2	24.7	11.6	11000.0	
A地区	75	377		SE02	砥石	凝灰岩	6.6	1.6	2.8	32.8	
	76	377	285	SP60	砥石	凝灰岩	8.9	8.3	3.8	457.7	
	77	377		SK136	砥石	凝灰岩	5.3	2.4	2.1	39.1	
	78	377	285	SD12	砥石	砂岩	11.2	4.8	2.6	236.1	
	79	377	285	SD12	砥石	凝灰岩	10.1	6.8	2.0	123.7	
	80	377	285		紡錘車	滑石	(2.6)	(4.3)	(2.2)	31.1	
	81	378	285		砥石	凝灰質泥岩	4.4	3.4	0.7	16.3	
	82	378	285	SD03	石硯	泥岩	5.6	6.1	1.7（高）	68.0	厚-底部1.1
	83	378	285		石硯	泥岩	10.8	5.1	1.7（高）	122.4	厚-底部1.1
	84	378			石臼	安山岩	29.0（径）		6.0	1450	
B・C地区	85	378	285	SI03	石錘	安山岩	12.5	10.0	3.8	122.4	
	86	378			砥石	凝灰岩	3.6	4.6	2.2	62.4	
	87	378		SK121	砥石	凝灰岩	8.0	4.5	3.9	130.3	
	88	378			砥石	凝灰岩	4.6	2.7	1.5	26.7	
	89	378	285		砥石	凝灰岩	5.7	3.4	1.4	42.2	
	90	378	285		棒状石製品	安山岩	13.0	5.7	3.0	412.1	
	91	378	285		凹石	花崗閃緑岩	13.4		5.4	1450	

砂子田Ⅰ遺跡

竪穴住居一覧

地区	遺構番号	図面番号	写真番号	平面形	長さ(長径)・m	幅(短径)・m	深さ・m	出土遺物	時期	特記事項
B地区	SI01	228・233	106-1・107-5	いびつな方形	2.45	1.98	0.23	土師器、須恵器	古代	
	SI02	228・233	106-2・107-1～4	長方形	3.64	2.42	0.25	黒色土器、土師器、須恵器、磨石	古墳	燃焼部から高杯が出土。
E地区	SI03	231・242	109-1,2	—	3.20	(1.20)	0.25	須恵器、土師器、黒色土器	古代	SX01・SD14に切られる。

土坑一覧（1）

地区	遺構番号	図面番号	写真番号	平面形	長さ(長径)・m	幅（短径）・m	深さ・m	出土遺物	時期
A地区	SK01	232		円形	0.32	0.27	0.13	土師器、須恵器	古代
	SK02	232		不整形	0.56	0.4	0.17	土師器、須恵器	古代
	SK03	232		楕円形	0.8	0.6	0.35	土師器、須恵器	古代
	SK04	232		不整形	(1.07)	0.68	0.15	土師器、須恵器	古代
	SK05	232		不整形	0.77	(0.6)	0.39	土師器、須恵器	古代
	SK06	232		不整形	0.79	(0.27)	0.2	土師器	古代
	SK07	232		不整形	0.55	(0.42)	0.3	土師器	古代
	SK08	232		不整形	(0.95)	(0.42)	0.25	土師器、須恵器	古代
	SK09	232		楕円形	0.36	0.25	0.07	土師器	古代
	SK10	232		長楕円形	0.65	0.4	0.15	土師器、須恵器	古代
	SK11	232		不整形	(0.95)	(0.42)	0.25	土師器、須恵器	古代
	SK12	232		不整形	0.48	(0.3)	0.23	土師器	古代
	SK13	232		不整形	(0.43)	0.35	0.08	土師器、須恵器	古代
	SK14	232		楕円形	0.58	0.4	0.27	土師器	古代
	SK15	232		楕円形	0.63	0.29	0.09		古代
	SK16	232		不整形	(0.5)	(0.15)	0.08	土師器	古代
	SK17	232		不整形	0.53	(0.1)	0.12		古代
	SK18	232		楕円形	(0.45)	0.25	0.12	土師器	古代
	SK19	232		不整形	(1.35)	0.3	0.1	土師器	古代
	SK20	232		不整形	(1.12)	0.3	0.08	土師器	古代
	SK21	232		不整形	(0.6)	0.42	0.62	土師器、須恵器	古代
B地区	SK22	233		楕円形	0.36	0.20	0.12		古代
	SK23	233		楕円形	0.51	0.34	0.15		古代
	SK24	233		楕円形	0.48	0.35	0.11	土師器	古代
	SK25	234		不整形	3.34	2.25	0.12	土師器、須恵器	古代
	SK26	234		不整形	0.54	0.48	0.18	土師器	古代
	SK27	234		不整形	0.6	(0.49)	0.07	須恵器	古代
	SK28	234		隅丸方形	0.94	0.91	0.04		古代
	SK29	234		楕円形	0.59	0.54	0.05	土師器	古代
	SK30	234		楕円形	0.7	0.41	0.09		古代
	SK31	234		楕円形	1.15	0.69	0.17	土師器	古代
	SK32	234		不整形	2.5	1.95	0.12	土師器	古代
	SK33	234		長楕円形	3.98	1.14	0.11	土師器、須恵器	古代
	SK34	235		円形	0.77	0.70	0.16		古代
	SK35	235		楕円形	0.74	0.98	0.27		古代
	SK36	235		不整形	0.98	(0.82)	0.2	須恵器	古代
	SK37	235		円形	0.6	0.53	0.26	土師器	古代
	SK38	235		楕円形	1.84	0.87	0.16		古代
	SK39	235		楕円形	(1.37)	1.02	0.22	土師器	古代
	SK40	235		不整形	0.83	0.75	0.17	須恵器	古代
	SK41	235		楕円形	(0.65)	0.42	0.1		古代
	SK42	235		楕円形	0.36	0.64	0.14	土師器	古代
	SK43	235		楕円形	(0.41)	0.31	0.09		古代
	SK44	235		円形	0.33		0.12		古代
	SK45	235		楕円形	0.47	0.36	0.14	土師器	古代
	SK46	235		楕円形	0.52	0.43	0.14	土師器、須恵器	古代
	SK47	235	107-6	楕円形	(0.55)	0.34	0.1	須恵器	古代
	SK49	235		楕円形	1.44	0.92	0.09	土師器	古代
	SK50	235		楕円形	1.07	0.72	0.09	土師器	古代
	SK51	235		不整形	(3.77)	1.47	0.1	土師器、須恵器	古代
	SK52	236		不整形	(0.34)	1.71	0.07	土師器、須恵器	古代
	SK53	236		楕円形	0.42	0.35	0.09	土師器、須恵器	古代
	SK54	236		楕円形	0.35	0.29	0.06	土師器、須恵器	古代
	SK55	236		楕円形	0.50	0.42	0.07	土師器	古代
	SK56	236		楕円形	0.51	0.36	0.08	土師器	古代
	SK57	236		円形	0.43		0.12	須恵器	古代
	SK58	236		楕円形	0.47	0.39	0.10	土師器	古代
	SK59	236		不整形	1.51	1.05	0.09	須恵器	古代
	SK60	236		不整形	1.2	0.89	0.11	土師器、須恵器	古代
	SK61	236	107-7	楕円形	0.88	0.72	0.10	土師器、須恵器	古墳
	SK62	236		円形	0.29	0.25	0.10	土師器	古代
	SK63	236		楕円形	1.46	1.26	0.21	土師器、須恵器	古代
	SK64	236		楕円形	2.31	1.05	0.07	土師器	古代
	SK65	237		楕円形	0.90	0.32	0.04	土師器	古代
	SK66	237		楕円形	0.46	0.32	0.09	土師器	古代
	SK67	237		楕円形	0.33	0.23	0.06	須恵器	古代
	SK68	237	107-8	楕円形	1.09	0.90	0.08	土師器、須恵器	古代
	SK69	237		不整形	0.75	0.71	0.16	土師器	古代
	SK48	235		楕円形	0.71	0.58	0.07	土師器	古代
	SK70	237		不整形	(1.73)	1.56	0.30	土師器、須恵器	古代
	SK71	237		円形	0.30	0.27	0.23	土師器	古代
	SK72	237		円形	0.54	0.51	0.20	土師器、須恵器	古代
	SK73	237		不整形	1.15	1.13	0.40	土師器、須恵器	古代
	SK74	237		不整形	1.62	1.02	0.08		古代

砂子田Ⅰ遺跡

土坑一覧（2）

地区	遺構番号	図面番号	写真番号	平面形	長さ(長径) ・m	幅（短径）・m	深さ・m	出土遺物	時期
B地区	SK75	237		不整形	1.30	1.06	0.09	土師器	古代
	SK76	237		楕円形	0.84	0.68	0.14	土師器、須恵器	古代
	SK77	237		楕円形	0.48	0.26	0.09	土師器、黒色土器、土製品	古代
	SK78	237		円形	0.39		0.10	土師器	古代
	SK79	239		不整形	0.97	0.93	0.05	土師器、須恵器	近世？
	SK80	239		楕円形	0.86	0.68	0.28	土師器、越中瀬戸、加工板	近世
D地区	SK81	240		不整形	3.35	(1.15)	0.1	土師器、須恵器	古代
	SK82	240	108-3	不整形	5.0	(0.9)	0.07	土師器、須恵器	古代
	SK83	240	108-3	不整形	4.10	(1.15)	0.05	土師器、須恵器、鉄滓	古代
	SK84	241		不整形	0.7	(0.35)	0.5	土師器	古代
	SK85	241		円形	0.9	0.75	0.13	土師器、須恵器	古代
	SK86	241		円形	0.55	0.46	0.15	土師器、須恵器	古代
E地区	SK87	242		不整形	(2.9)	(1.25)	0.07	土師器、須恵器	古代
	SK88	242	109-3	円形	0.4	0.35	0.1	土師器、須恵器	古代
	SK89	242		円形	0.65	0.5	0.12	須恵器	古代
	SK90	242		不整形	(1.1)	(0.7)	0.1	須恵器	古代

柱穴一覧

地区	遺構番号	竪穴No.	図面番号	写真番号	平面形	長さ(長径) m	幅(短径) m	深さ m	出土遺物	時期
B地区	SP01	SI01	233		円形	0.18		0.04		古代
	SP02	SI01	233		円形	0.17		0.04		古代
	SP03	SI01	233		円形	0.15		0.05		古代
	SP04	SI01	233		円形	0.17		0.04		古代

溝一覧

地区	遺構番号	図面番号	写真番号	平面形態	断面形態	長さ(長径)・m	幅（短径）	深さ	出土遺物	時期
A地区	SD01	227・232		直線	V字形	(2.0)	0.8	0.14	土師器、須恵器	古代
	SD02	227・232		直線	U字形	(1.5)	0.4	0.07	土師器、須恵器	古代
	SD03	227・232		直線	U字形	(1.8)	0.4	0.18	土師器、須恵器	古代
	SD04	227・232		直線	U字形	(1.5)	0.9	0.12	土師器、須恵器	古代
	SD05	227・232		不整形	U字形	(1.7)	1.1	0.11	土師器、須恵器	古代
	SD06	227・232		不整形	U字形	(3.2)	2.0	0.12	土師器、須恵器	古代
	SD07	227・232		不整形	U字形	(1.3)	(5.0)	0.1	土師器、須恵器	古代
B地区	SD08	229・237		直線	U字形	5.1	1.2	0.12	土師器、須恵器	古代
	SD09	228・238		不整形	U字形	(9.5)	3.00	0.17	土師器、須恵器、中世土師器	古代
	SD10	228・238		直線	逆台形	2.50	0.50	0.07	土師器、須恵器	古代
	SD11	228・238		不整形	U字形	5.0	0.60	0.03		古代
	SD12	228・238		不整形	U字形	(5.5)	(1.3)	0.17		古代
	SD13	228・238		不整形	U字形	(2.9)	1.10	0.07		古代
	SD14	228・238		直線	U字形	(1.60)	2.20	0.13		古代
	SD15	228・238		直線	逆台形	3.20	0.40	0.05	土師器、須恵器	古代
	SD16	228・238		直線	U字形	3.30	0.40	0.05		古代
	SD17	228・238		直線	逆台形	7.0	0.40	0.07	土師器	古代
	SD18	228・238		直線	逆台形	3.10	0.30	0.05	土師器	古代
	SD19	229・238		不整形	逆台形	11.0	1.80	0.16	土師器、須恵器	古代
	SD20	228・239	105-1	直線	U字形	56.4	3.20	1.10	土師器、須恵器、中世土師器、唐津、越中瀬戸、伊万里、京焼、土製品、砥石、杭、下駄、折敷、曲物、漆器、鉄滓	近世
	SD21	229・239		直線	U字形	(24.4)	0.90	0.09	黒色土器、土師器、伊万里	近世
	SD22	229・239		不連続	逆台形	(32.8)	0.6	0.09		近世
	SD23	229・239		不連続	U字形	(33.6)	(0.60)	0.05	須恵器、土師器、越中瀬戸	近世
	SD24	229・239		直線	U字形	14.0	1.40	0.10	土師器	近世
	SD25	228・239	105-1	直線	U字形	(47.8)	1.70	0.10	土師器、須恵器、中世土師器、越中瀬戸、伊万里、鉄滓	近世
	SD26	229・239		円弧	U字形	11.5	1.0	0.07		近世
	SD27	229・239		不整形	U字形	(12.9)	1.30	0.12	土師器、須恵器	近世
	SD28	228・239	105-1	直線	U字形	(47.7)	2.90	0.42	須恵器、黒色土器、中世土師器、越前、八尾、瀬戸美濃、越中瀬戸、伊万里、唐津、下駄、漆器、折敷、加工板	近世
	SD29	228・239	105-1	直線	U字形	39.9	1.80	0.08	須恵器、土師器、唐津、土製品、漆器、下駄、加工板、鉄滓	近世
D地区	SD30	230・241		直線	不整形	(1.7)	0.8	0.1		古代
E地区	SD31	231・242		直線	U字形	(1.0)	0.6	0.08	土師器	古代
	SD32	231・242		直線	U字形	(1.0)	0.5	0.17	土師器	古代
	SD33	231・242		直線	逆台形	(1.2)	0.30	0.05	土師器	古代
	SD34	231・242		直線	逆台形	(1.0)	0.70	0.06	土師器、須恵器、土製品	古代
	SD35	231・242		直線	U字形	(1.2)	0.50	0.06	土師器、須恵器	古代
	SD36	231・242		直線	U字形	(1.3)	0.8	0.12	土師器、須恵器	古代
	SD37	231・242		直線	逆台形	(1.4)	0.3	0.08	土師器、須恵器	古代
	SD38	231・242		直線	逆台形	(1.2)	1.10	0.11	土師器、須恵器	古代
	SD39	231・242		直線	U字形	(1.5)	0.60	0.08	珠洲	近世
	SD40	231・242		直線	U字形	(1.2)	4.10	0.52	土師器、須恵器	近世
	SD41	231・242		直線	U字形	(1.2)	1.30	0.07	土師器	古代

その他の遺構一覧

地区	遺構番号	図面番号	写真番号	遺構種類	平面形	長さ(長径)・m	幅(短径)・m	深さ・m	出土遺物	時期
B地区	SX01	238・229		集石遺構	不整形	1.98	0.70		須恵器	古代？
	SX02	238・229		集石遺構	楕円形	2.98	1.14			不明
	SX03	238・229		集石遺構	不整形	0.56	0.50			古代
	SX04	238・229		集石遺構	不整形	3.75	0.90		土師器、須恵器、鉄滓、磨石	古代
D地区	SX05	241・230		集石遺構	不整形	1.38	0.37		土師器、須恵器	古代
E地区	SX06	242・231	109-4,5	集石遺構	不整形	(6.5)	(1.2)		土師器、須恵器、砥石、叩き石	古代

砂子田Ⅰ遺跡

土器・陶磁器一覧（1）

地区	遺物番号	図面番号	写真番号	種類	器種	遺構番号	口径 cm	器高 cm	底径 cm	器厚（体部中位）	器厚（底部）	残存率	時期	備考	色調	胎土色	焼成	胎土
A地区	001	379	218-1	須恵器	蓋	SD07	12.4			0.7		1/3	古代		5Y5/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	002	379	216	須恵器	杯B	SD07	10.8	4.1	6.6	0.35	0.7	2/3	古代	墨書土器「大福」と墨書あり	7.5Y7/1	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	003	379	218-1	須恵器	蓋	SD07	14.0			0.7		1/7	古代		N6/	灰色	良	砂粒含-白・黒色粒
	004	379	218-1	土師器	甕	SD07			6.0	0.5	0.8	1/2底部	古代	内外面ヌス付着	2.5Y7/2	灰黄色	不良	砂粒含-白・灰・黒色粒
	005	379	216	須恵器	杯A	SD06	11.6	3.3	7.8	0.4	0.65	3/4	古代		5Y7/1	灰白色	良	砂粒含-白・黒色粒
	006	379	218-1	須恵器	甕	SD06				1.35（口縁部）		小片口縁部	古代		N6/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	007	379	218-1	須恵器	杯A	SD06	14.1	3.3	9.4	0.4	0.5	1/4	古代		10Y7/1	灰白色	不良	砂粒含-白・黒色粒
	008	379	218-1	須恵器	蓋		14.5			0.7		2/5	古代		10Y6/1	灰色	普通	砂粒含-白色粒
	009	379	218-2	須恵器	蓋		13.0	2.1		0.7		1/10	古代		10Y5/1	灰色	良	砂粒含-白・黒色粒
	010	379	218-2	須恵器	蓋		12.6			0.6		1/6	古代		N6/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	011	379	218-1	須恵器	蓋		15.0			0.8		1/5	古代	内面ヌス付着	5Y6/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	012	379	218-1	須恵器	蓋		11.7			0.5		1/3	古代	黒斑あり	N7/0	灰白色	良	砂粒含-黒色粒
	013	379	216	須恵器	蓋		12.5	2.9		0.8		4/5	古代	内面やや右寄り「甥万呂」と墨書あり	7.5Y6/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	014	379	219-1	須恵器	蓋		12.6			0.7		1/6	古代	内面に墨痕あり　内面やや磨耗していることから転用硯の可能性がある	10Y7/1	灰白色	良	微砂粒含-白色粒
	015	379	218-2	須恵器	杯A		12.6			0.5	0.8	1/4	古代	内外面ヌス付着	2.5Y4/1	黄灰色	不良	砂粒含-白色粒
	016	379	218-2	須恵器	杯A		11.2			0.4	0.75	1/3	古代		N6/	灰色	良	砂粒含-白・黒色粒
	017	379	218-2	須恵器	杯A		11.7			0.5	0.65	1/3	古代		10Y7/1	灰白色	良	砂粒含-白・灰色粒
	018	379	216	須恵器	杯A		12.0	2.9	8.8	0.4	0.5	4/5	古代		7.5Y6/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	019	379	219-1	須恵器	杯A		11.5	3.0		0.4	0.6	1/3	古代	底部外面墨書あり　判読不可	7.5Y7/1	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	020	379	218-2	須恵器	杯B		13.85	4.2	9.7	0.4	0.6	1/2	古代		10Y7/1	灰白色	良	砂粒含-白・黒色粒
	021	379	218-2	須恵器	杯B		10.9	4.1	6.3	0.3	0.7	2/5	古代		7.5Y4/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	022	379	218-2	須恵器	杯B		12.2			0.55		1/5	古代		N5/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	023	379	218-2	須恵器	杯B		10.55			0.4	0.9	2/5	古代		N3/	暗灰色	普通	砂粒含-白色粒
	024	379	218-2	須恵器	杯B		11.1			0.4	0.6	1/3	古代		7.5Y5/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	025	379	219-1	須恵器	杯B				8.6		1.0	1/5底部	古代	墨書あり　判読不可(高台見込み)			良	砂粒含-白色粒
	026	379	218-1	須恵器	壺		11.8			0.4(口頸部)		1/6口縁部	古代		N7/	灰白色	良	砂粒含-灰・黒色粒
	027	379	219-2	土師器	甕		11.1			0.5(口縁部)		小片	古代	内外面口縁部ヌス付着	10YR8/3	浅黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	028	379	219-2	土師器	甕		20.5			0.5(口縁部)		口縁部破片	古代	外面ヌス付着	7.5YR7/3	にぶい橙色	良	砂粒含-灰・赤色粒
	029	379	219-2	土師器	甕		22.1			0.5(口縁部)		小片	古代		10YR7/2	にぶい黄橙色	良	砂粒含-白・赤色粒
	030	379	219-2	土製品	土錘		5.3 長さ	3.4幅	1.25 孔径		50.96 重量	完形	古代	樽型	7.5YR6/4	にぶい橙色	良	砂粒含-白色粒
	031	379	219-2	土製品	土錘		5.4 長さ	3.95幅	1.1 孔径		26.10 重量	1/3	古代	樽型	2.5Y8/2	灰白色	良	砂粒含-白・赤・黒色粒
	032	379	219-2	土製品	土錘		5.2 長さ	2.05幅	1.05 孔径		24.68 重量	完形	古代	樽型	2.5Y7/2	灰黄色	良	砂粒含-白色粒
	033	379	219-2	土製品	土錘		5.5 長さ	2.3幅	1.15 孔径		41.36 重量	ほぼ完形、一部欠損	古代	樽型	10YR7/2	にぶい黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	034	379	219-2	土製品	土錘		4.9 長さ	2.9幅	1.15 孔径		26.83 重量	ほぼ完形	古代	樽型	7.5YR5/1	褐灰色	良	砂粒含-白色粒
	035	379	219-2	土製品	土錘		3.95 長さ	2.6幅	1.4 孔径		10.23 重量	1/3	古代	樽型	10YR6/2	灰黄褐色	良	砂粒含-白色粒
	036	379	219-2	土製品	土錘		1.3 長さ	1.9幅			3.03 重量	小片	古代	樽型	10YR7/3	にぶい黄橙色	良	微砂粒含-白・灰色粒
B地区	037	379	217	土師器	高杯	SI02	14.6	9.9	7.0	0.9	1.0	ほぼ完形	古墳	一部黒色化-2.5Y3/1黒褐色　竈の支脚に転用	10YR7/3	にぶい黄橙色	良	砂粒含-白・灰・黒色粒
	038	379	223-1	土師器	杯	SI02	14.3			0.65		1/5	古墳	内黒2.5Y2/1	5YR6/8	橙色	普通	砂粒含-白・赤色粒
	039	379	222-2	土師器	杯	SI02	17.3			0.45(口縁部)		小片口縁部	古墳	内面、外面、断面-2.5Y2/1黒色	2.5Y2/1	黒色	良	砂粒含-白色粒
	040	379	222-2	土師器	甕	SI02	14.8			0.6		1/4口縁部+胴部	古代	内外面ヌス付着	10YR4/3	にぶい黄褐色	普通	砂粒含-白・赤・黒色粒
	041	379	223-1	土師器	杯	SI02	16.2			0.65		1/3口縁部	古墳	一部黒斑状に黒色化	10YR6/3	にぶい黄橙色	普通	砂粒含-白・灰・黒色粒
	042	379	222-2	土師器	甕	SI02	13.8			0.5		1/6口縁部	古代	内外面ヌス付着	10YR5/3	にぶい黄褐色	良	砂粒含-白・黒色粒
	043	380	220-2	須恵器	杯A	SI01	12.0	3.2	8.0	0.4	0.55	1/3	古代		7.5Y7/1	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	044	380	221-2	土師器	甕	SI01	13.0			0.5（口縁部）		小片口縁部	古代	内外面全体的ヌス付着	2.5Y6/2	灰黄色	良	微砂粒含-白色粒
	045	380	221-1	須恵器	杯A	SK61	12.4	3.1	9.0	0.7	0.9	1/5	古代		2.5Y7/1	灰白色	普通	微砂粒含-白色粒
	046	380	222-1	土師器	甕	SK61	15.0			.07		1/6口縁部	古代		10YR7/2	にぶい黄橙色	普通	砂粒含-白・灰・黒・茶色粒
	047	380	222-1	土師器	甕	SK61	14.1			0.6		1/6口縁部	古代	外面ヌス付着	10YR4/2	灰黄褐色	良	砂粒含-白・黒色粒
	048	380	222-2	土師器	甕	SK61	14.4			0.5(体部上位)		1/4口縁部	古代	内面口縁部にヌス付着	2.5Y8/1	灰白色	不良	砂粒含-白・灰色粒
	049	380	222-2	土師器	甕	SK61				0.6		小片胴部	古代		2.5Y8/1	灰白色	不良	砂粒含-白・灰・茶色粒
	050	380	222-1	土師器	甕	SK61	14.0			0.4(口縁部)		小片口縁部	古代	内面口縁部ヌス付着	7.5YR7/3	にぶい橙色	良	砂粒含-白色粒
	051	380	222-1	土師器	甕	SK61	16.0			0.4		小片口縁部	古代	外面にヌス付着	7.5YR6/3	にぶい褐色	良	砂粒含-白・黒色粒
	052	380	222-1	土師器	甕	SK61	24.6			1.0		1/6口縁部	古代	外面ヌス付着	10YR8/4	浅黄橙色	普通	砂粒含-白・灰・赤色粒
	053	380	222-2	土師器	甕	SK61	18.4			0.7		1/4口縁部	古代	外面にヌス付着	10YR8/3	浅黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	054	380	216	須恵器	蓋	SK47	14.7	2.8		1.3		3/4	古代		N/6	灰色	良	砂粒含-白色粒
	055	380	221-1	須恵器	壺	SK36			11.7	1.25（下位）		小片底部	古代		N/7	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	056	380	222-2	土師器	杯	SK26	10.9			0.6(口縁部)		1/8口縁部	古代		10YR6/3	にぶい黄橙色	良	砂粒含-白・黒色粒
	057	380	221-2	土師器	甕	SK37	A7.0			1.0		1/8口縁部	古代	内外面一部ヌス付着	5YR7/4	にぶい橙色	普通	砂粒含-白・灰・茶色粒
	058	380	223-1	黒色土器	椀	SK77	15.85			0.7(口縁部)		小片口縁部	古代	内黒-2.5Y2/1黒色	10YR5/4	にぶい黄褐色	良	砂粒含-白色粒
	059	380	223-1	土製品	土錘	SK77	7.0 長さ	4.1幅	1.4 孔径		52.15 重量	1/2	古代		10YR6/1	褐灰色	良	砂粒含-白・灰・茶・黒色粒
	060	380	221-1	須恵器	杯A	SX04	13.45	3.6	10.0	0.7	0.75	1/2強	古代		7.5Y6/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	061	380	217	須恵器	杯B	SX04	13.5	3.8	10.4	0.7	0.7	3/4	古代		7.5Y6/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	062	380	221-1	須恵器	杯B	SX04			9.8	0.85	0.45	1/3底部	古代		N/4	灰色	良	微砂粒含-白色粒
	063	380	223-1	土師器	甕	SX04	20.0			0.8（口縁部）		1/8口縁部	古代		10YR7/2	にぶい黄橙色	良	砂粒含-白・灰・黒色粒
	064	380	221-1	須恵器	甕	SX04			17.1	0.8	1.0	1/4底部	古代		5Y6/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	065	380	220-2	須恵器	甕	SK70	34.8			0.9（口縁部）0.8（上位）		1/7口縁部	古代		2.5Y7/2	灰黄色	普通	砂粒含-白・灰色粒
	066	380	220-2	須恵器	甕	SK70				0.85		小片肩部	古代		7.5Y6/1	灰色	良	微砂粒含-白色粒
	067	380	223-1	土師器	製塩土器	SD19				0.55		小片胴部	古代		2.5YR5/6	明赤褐色	良	砂粒含-白・灰色粒
	068	381	221-	須恵器	蓋	SD09	14.6			0.7		1/5	古代		10Y7/1	灰白色	普通	砂粒含-白色粒
	069	381	217	須恵器	杯B	SD09	13.8	3.9	8.0	0.6	0.9	1/2	古代	黒斑あり	5Y5/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	070	381	221-2	土師器	甕	SD09	20.1			0.7		1/8口縁部	古代	口縁部一部ヌス付着	2.5Y8/2	灰白色	普通	砂粒含-白・黒色粒
	071	381	221-2	土師器	甕	SD09	18.8			0.6		1/8口縁部	古代	外面ヌス付着	10YR8/3	浅黄橙色	普通	砂粒含-白・灰・茶・黒色粒
	072	381	222-1	土師器	甕	SD09				0.5	0.6	1/2底部	古代	外面ヌス付着	2.5Y8/3	淡黄色	普通	砂粒含-白・灰・黒色粒
	073	381	220-1	須恵器	蓋	SD29	16.6			0.8		1/3	古代	表面に自然釉-10Y3/1オリーブ黒色	N/3	暗灰色	良	精良
	074	381	216	須恵器	杯A	SD29	11.5	3.5		0.5	0.95	ほぼ完形	古代		N/5	灰色	良	砂粒含-白色粒
	075	381	220-1	須恵器	杯B	SD29	11.6	3.4	7.3	0.4	0.8	1/2	古代		2.5Y6/2	灰黄色	普通	微砂粒含-白色粒
	076	381	220-1	須恵器	杯B	SD29			9.6	0.5	0.65	1/10	古代		10Y5/1	灰色	良	精良
	077	381	221-2	土製品	土錘	SD29		2.45幅	1.3 孔径		9.88 重量	小片	古代	樽型	5YR7/6	橙色	普通	砂粒含-白・灰色粒

砂子田Ⅰ遺跡

土器・陶磁器一覧（2）

地区	遺物番号	図面番号	写真番号	種類	器種	遺構番号	口径 cm	器高 cm	底径 cm	器厚（体部中位）	器厚（底部）	残存率	時期	備考	色調	胎土色	焼成	胎土
B地区	078	381	221-2	土製品	羽口	SD29	6.3 長さ	3.85幅		1.6		小片	古代		2.5Y7/1	灰白色	不良	砂粒含-白色粒
	079	381	221-2	土師器	鍋	SD29	33.3			0.85		1/6口縁部	古代	内外面口縁部一部にｽｽ付着 外面に細いﾊｹ目	2.5Y7/3	浅黄色	良	砂粒含-白・灰・茶・黒色粒
	080	381	217	須恵器	壷	SD28	12.0	20.7	9.6	0.7	0.95	1/2	古代	SD29と接合	7.5Y6/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	081	381	225-2	黒色土器	椀	SD28				0.65		小片胴部	古墳	内黒-10YR4/1褐灰色 外面赤彩-5YR5/6明赤褐色	5YR7/1	明褐灰色	良	砂粒含-白・黒色粒
	082	381	225-2	黒色土器	椀	SD28	11.3			0.55		1/4	古代		2.5Y6/2	灰黄色	良	砂粒含-黒色粒
	083	381	225-2	黒色土器	椀	SD28					0.75	小片底部	古代	内黒-5Y3/1オリーブ黒色	5Y4/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	084	381	220-1	越中瀬戸	丸皿	SD28	10.7	2.5	4.4	0.6	0.5	1/6	近世	灰釉7.5Y6/2灰オリーブ色	7.5YR7/3	にぶい橙色	良	精良
	085	381	220-1	越中瀬戸	丸皿	SD28			5.5		0.75	1/8	近世	内禿 印花文 鉄釉10YR2/2黒褐色	5YR4/8	赤褐色	良	微砂粒含-白色粒
	086	381	220-1	越中瀬戸	小杯	SD28			3.5	0.5（下位）	1.1	1/4	近世	鉄釉10YR2/2黒褐色	10YR8/4	浅黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	087	381	216	須恵器	杯A	SD27	11.5	3.0	5.55	0.5	0.7	1/2	古代	底部外面にヘラ記号あり「／／」	7.5Y6/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	088	381	223-1	黒色土器	椀	SD21				0.8		小片体部中位	古代	内黒-2.5Y2/1黒色	2.5Y6/2	灰黄色	良	砂粒含-白色粒
	089	381	225-2	土師器	甕	SD25	21.6			0.8（口縁部）		1/8口縁部	古代	内外面ｽｽ付着	7.5YR6/4	にぶい橙色	良	砂粒含-白色粒
	090	381	220-1	中世土師器	皿	SD25	9.6			0.5（口縁部）	0.4	1/8	中世	内面にｽｽ付着	7.5YR8/3	浅黄橙色	良	微砂粒含-白色粒
	091	381	220-1	越中瀬戸	香炉	SD25	10.7			0.4		1/8	近世	沈線4本 灰釉7.5Y5/3灰オリーブ色	2.5Y6/2	灰黄色	良	精良
	092	381	220-2	須恵器	蓋	SD20	16.0			0.7（口縁部）		小片口縁部	古代	焼成不良	2.5Y7/1	灰白色	不良	微砂粒含-白色粒
	093	381	216	須恵器	杯A	SD20	12.3	3.8	3.4	0.3	0.45	2/3	古代		5Y7/1	灰白色	普通	砂粒含-白・灰色粒
	094	381	216	須恵器	杯	SD20	13.4	3.4	9.5	0.65	0.85	2/3	古代		5Y5/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	095	381	220-1	唐津（三島手）	鉢	SD20	29.8			0.6			近世	白化粧土に鉄釉5YR2/2黒褐色 刷毛目文様10YR5/2灰黄褐色 口縁部-灰釉5Y4/3暗オリーブ色	5YR3/3	暗赤褐色		
	096	381	225-2	土製品	土錘	SD20	5.3 長さ	2.5幅	1.3 孔径		13.88 重量	1/2弱	古代	樽型	5YR7/6	橙色	良	砂粒含-白色粒
	097	382	221-1	須恵器	杯	SK61	13.3			0.75（口縁部）		小片口縁部	古墳		7.5Y8/1	灰白色	不良	砂粒含-白色粒
	098	382	221-1	須恵器	杯	SK61	13.3			0.75（口縁部）		小片口縁部	古墳		2.5Y7/2	灰黄色	普通	微砂粒含-白色粒
	099	382	220-2	須恵器	杯	SD28				0.7（口縁部）		小片口縁部	古墳		5Y7/3	浅黄色	不良	砂粒含-白色粒
	100	382	224-2	須恵器	蓋		17.8	2.6		1.0		1/3	古代		N6/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	101	382	224-1	須恵器	蓋		15.0			0.6		3/4	古代		5Y5/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	102	382	224-1	須恵器	蓋		15.0			0.7		1/3	古代	内面ｽｽ付着	5Y6/2	灰オリーブ色	良	砂粒含-白色粒
	103	382	224-1	須恵器	蓋		13.15			0.4（口縁部）		小片口縁部	古代		2.5Y6/2	灰黄色	普通	砂粒含-白色粒
	104	382	224-1	須恵器	蓋		13.1			0.95		1/8	古代	表面一部にｽｽ付着	7.5Y6/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	105	382	224-2	須恵器	杯A		12.2	3.3	8.0	0.5	0.8	1/4	古代		7.5Y8/1	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	106	382	224-2	須恵器	杯A		13.8			0.4	0.8	1/5	古代	焼成不良	2.5Y7/4	淡黄色	不良	精良
	107	382	220-1	須恵器	杯A	SD29	11.6			0.6	0.8	1/4	古代		10Y6/1	灰色	不良	砂粒含-白・黒色粒
	108	382	224-2	須恵器	杯A		12.6	3.9	3.0	0.3	0.6	1/3	古代		5Y7/2	灰白色	普通	砂粒含-白色粒
	109	382	225-2	須恵器	杯A				5.6		0.8	1/4底部	古代		10YR5/3	にぶい黄褐色	良	微砂粒含-白色粒
	110	382	224-2	須恵器	杯A		11.8			0.5	0.5	1/3	古代	ヘラ記号あり「×」？ 焼成不良	2.5Y6/3	にぶい黄色	普通	砂粒含-白色粒
	111	382	220-2	須恵器	杯	SD28			7.8		1.1	1/4底部	古代	底面に「×」のヘラ記号あり 焼成前	5Y7/1	灰白色	不良	砂粒含-白色粒
	112	382	225-1	須恵器	壷		10.9			0.7		1/6口頸部	古代	黒斑あり	7.5Y6/1	灰色	良	砂粒含-灰色粒
	114	382	220-2	須恵器	杯B	SD20	13.2			0.4	0.5	1/3	古代		N6/	灰色	良	砂粒含-白・灰色粒
	115	382	225-1	須恵器	杯B		14.9			0.5	0.5	1/5	古代		10Y7/1	灰白色	普通	砂粒含-白色粒
	116	382	224-2	須恵器	杯B		13.9	4.0	9.4	0.4	0.6	1/3	古代		N5/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	117	382	224-2	須恵器	杯B		13.5	4.2	6.7	0.6	1.1	1/2弱	古代		7.5Y7/1	灰白色	普通	砂粒含-白色粒
	118	382	224-2	須恵器	杯B		13.8			0.6	0.8	1/4	古代	焼成不良	2.5Y7/3	浅黄色	不良	砂粒含-白・灰色粒
	119	382	221-1	須恵器	杯B	SI02	12.2			0.35	0.45	1/5	古代		N5/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	120	382	225-1	須恵器	壷					0.7（口頸部）		2/3口頸部	古代	外面に自然釉	5Y7/2	灰白色	普通	砂粒含-白・灰色粒
	121	382	225-1	須恵器	壷		16.5			0.7（口縁部）		小片口縁部	古代	頸部にクシ状工具による波状文	N7/	灰白色	良	微砂粒含-白色粒
	122	382	225-1	須恵器	甕		17.6			0.6（口縁部）		小片口縁部	古代		2.5Y7/1	灰白色	普通	微砂粒含-白色粒
	123	382	225-1	須恵器	壷		9.7			0.7（下位）		小片底部	古代	貼付高台	5Y6/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	124	382	225-1	須恵器	甕		20.6			0.65		1/4口縁部	古代	自然釉-7.5Y4/3暗オリーブ色 黒斑あり	7.5Y4/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	125	382	225-2	須恵器	甕		18.1			0.5		1/6口縁部	古代		5Y6/1	灰色	良	微砂粒含-白色粒
	126	382	225-2	土師器	杯		11.8			0.5（口縁部）		小片口縁部	古代		7.5YR7/3	にぶい橙色	良	砂粒含-白色粒
	127	382	225-2	土師器	杯				6.0	0.4	0.6	1/4底部	古代		7.5YR7/6	橙色	不良	砂粒含-白・灰・茶色粒
	128	382	225-1	土師器	杯				6.45		0.6	1/4底部	古代		7.5YR7/6	橙色	普通	砂粒含-白・灰色粒
	129	382	225-2	黒色土器	椀					0.7（口縁部）	0.6	1/6	古代	内面 内黒-2.5Y4/1黄灰色 外面 赤彩-5YR6/6橙色	2.5Y7/2	灰黄色	良	砂粒含-白・灰色粒
	130	382	225-2	黒色土器	椀		14.15			0.5		小片口縁部	古代	内黒-2.5Y2/1黒色	2.5Y7/3	浅黄色	良	砂粒含-灰色
	132	382	226-2	土師器	甕		16.0			0.75（口縁部）		1/6口縁部	古代		10YR5/3	にぶい黄褐色	普通	砂粒含-白・黒色粒
	133	382	226-2	土師器	甕		13.6			0.85		1/5口縁部	古代	内外面口縁端部にｽｽ付着	10YR7/3	にぶい黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	134	382	226-2	土師器	甕		16.3			0.8		1/4口縁部	古代	内面ﾊｹ目（丁寧） 内外面ｽｽ付着	5YR5/4	にぶい赤褐色	良	砂粒含-白・黒色粒
	135	382	226-1	土師器	甕		21.2			0.8		1/4口縁部	古代	内外面ｽｽ付着	2.5Y8/2	灰白色	良	砂粒含-白・黒色粒
	136	382	226-1	土師器	甕		19.35			0.45（口縁部）		1/4口縁部	古代		7.5YR7/3	にぶい橙色	普通	砂粒含-白・灰・茶色粒
	137	382	226-1	土師器	甕		18.3			0.8（口縁部）		1/4口縁部	古代	内外面ｽｽ付着	10YR7/2	にぶい黄橙色	普通	砂粒含-白・灰色粒
	138	383	226-1	土師器	甕		18.3			0.9		1/5口縁部	古代	外面ｽｽ付着	10YR8/4	浅黄橙色	良	砂粒含-白・灰・黒色粒
	139	383	226-2	土師器	甕		10.9			0.45		1/4胴部	古代	内外面ｽｽ付着	10YR8/4	浅黄橙色	良	砂粒含-白・灰・赤色粒
	140	383	226-2	土師器	甕		13.7			0.45（口縁部）		1/4口縁部	古代	口縁部ｽｽ付着	2.5Y8/3	淡黄色	良	砂粒含-白・黒色粒
	141	383	226-2	土師器	甕		15.6			0.5		1/8口縁部	古代	内外面一部ｽｽ付着	7.5YR4/2	灰褐色	良	微砂粒含-白色粒
	142	383	226-1	土師器	甕		22.0			0.65（口縁部）		1/6口縁部	古代		7.5YR7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-白色粒
	143	383	226-1	土師器	鍋		40.8			1.0（口縁部）		1/10口縁部	古代		10YR5/3	にぶい黄褐色	良	砂粒含-白・黒色粒
	144	383	223-1	土師器	鍋					1.1		小片体部中位	古代		2.5Y6/2	灰黄色	良	砂粒含-白色粒
	145	383	225-2	土製品	土錘		6.2 長さ	3.55幅	1.15 孔径		71.61 重量	完形	古代	樽型	7.5YR7/4	にぶい橙色	良	微砂粒含-白色粒
	146	383	225-2	土製品	土錘		3.3 長さ	2.9幅			9.87 重量	小片	古代	樽型	7.5YR8/2	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	147	383	225-2	土製品	土錘		5.0 長さ	2.1幅			10.07 重量	1/3	古代	樽型	7.5YR7/3	にぶい橙色	良	砂粒含-白色粒
	148	383	225-2	土製品	土錘						2.29 重量	小片	古代		2.5Y8/2	灰白色	普通	微砂粒含-白色粒
	149	383	225-2	土製品	土錘		3.5 長さ	2.35幅			7.30 重量	1/4	古代	樽型	7.5YR8/6	淡黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	150	383	225-2	土製品	羽口			4.2幅		1.45		小片	古代	鉄滓付着	2.5Y7/2	灰黄色	普通	砂粒含-白・赤色粒
	151	383	223-2	中世土師器	皿		11.1			0.6（口縁部）		小片口縁部	中世	D2類 後Ⅱ期 口縁部ｽｽ付着	2.5Y7/3	浅黄色	良	微砂粒含-灰色粒
	152	383	223-2	中世土師器	皿		11.85			0.35（口縁部）	0.3	1/7	中世	B1類 後Ⅰ期 口縁部ｽｽ付着	2.5Y8/3	淡黄色	良	微砂粒含-白・赤色粒
	153	383	225-2	中世土師器	皿		9.85			0.4（口縁部）		1/8	中世	Z5類 後Ⅰ期	2.5Y8/2	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	154	383	223-2	珠洲	甕					1.7（口縁部）		小片口縁部	中世		N/5	灰色	良	砂粒含-白色粒
	155	383	224-1	珠洲	擂鉢		32.8			1.0		1/6口縁部	中世	Ⅳ2期 擂目12条一単位	5Y6/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	156	383	224-1	珠洲	擂鉢		28.8			1.25（口縁部）		1/10口縁部	中世	Ⅳ2期 擂目10条確認 内面ｽｽ付着	2.5Y6/1	黄灰色	普通	砂粒含-白色粒
	157	383	223-2	龍泉窯系青磁	碗		16.1			0.5（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅱb類 青磁釉10GY7/1明緑灰色	10Y7/1	灰白色	良	精良
	158	383	223-2	越中瀬戸	丸皿				3.9	0.5	0.9	完形底部	近世	墨書土器底部見込外面に墨書あり花押？ 内禿 鉄釉10YR3/2黒褐色	7.5YR7/3	にぶい橙色	良	砂粒含-白色粒

砂子田Ⅰ遺跡

土器・陶磁器一覧（3）

地区	遺物番号	図面番号	写真番号	種類	器種	遺構番号	口径 cm	器高 cm	底径 cm	器厚（体部中位）	器厚（底部）	残存率	時期	備考	色調	胎土色	焼成	胎土
B地区	159	383	223-2	越中瀬戸	丸皿		10.8	2.1	5.0	0.6	0.8	1/4	近世	重ね焼き痕　灰釉5Y5/6オリーブ色	7.5Y6/1	灰色	良	精良
	160	383	223-2	越中瀬戸	香炉		11.7			0.5		小片口縁部	近世	鉄釉7.5YR3/2黒褐色	2.5Y8/2	灰白色	良	微砂粒含-白色粒
	161	383	223-2	越中瀬戸	擂鉢				12.0		1.15	小片底部	近世	擂目9条一単位　錆釉7.5YR3/2黒褐色	2.5YR5/6	明赤褐色	良	砂粒含-白色粒
	162	383	223-2	唐津	甕		28.0			0.8（口縁部）		1/8口縁部	近世	鉄釉7.5YR4/1褐灰色	7.5YR3/4	暗褐色	良	砂粒含-白色粒
	163	383	223-2	伊万里	皿		11.6	3.9	4.6	0.5	0.8	1/3	近世	蛇ノ目釉ハギ　内面に染付　透明釉2.5GY8/1灰白色	N8/	灰白色	良	精良
	164	383	223-2	越中瀬戸	擂鉢					0.65（口縁部）		小片口縁部	近世	擂目8条一単位　錆釉5YR2/3極暗赤褐色	2.5Y7/1	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	165	383	220-1	瓦質土器	火鉢					1.1		小片	中世	外面色-2.5Y3/1黒褐色	2.5Y7/1	灰白色	良	微砂粒含-白色粒
D地区	131	384	227-2	黒色土器	椀		17.2	5.8	6.8	0.6	0.5	1/4	古代	内黒-2.5Y2/1黒色	2.5Y8/2	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	166	383	227-1	須恵器	蓋	SX05	14.8			0.45（口縁部）		1/7口縁部	古代		N7/	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	167	383	227-1	須恵器	杯A	SX05	12.3			0.5	0.8	1/5	古代		N7/	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	168	383	227-1	須恵器	壷	SX05	21.2			0.9（口縁部）		口縁部破片	古代	焼成不良	2.5Y8/2	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	169	383	227-1	須恵器	杯A	SK85	11.9			0.3	0.4	1/5	古代	内外面スス付着	2.5Y7/1	灰白色	良	精良
	170	383	227-1	土師器	杯	SK86	11.6			0.3（口縁部）		1/7	古代		7.5YR7/4	にぶい橙色	不良	砂粒含-白色粒
	171	383	227-1	土師器（赤彩）	杯	SK82	14.9			0.38（口縁部）		小片口縁部	古代	内外赤彩-2.5YR5/8明赤褐色	7.5YR7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-白・赤色粒
	172	383	227-1	土師器（赤彩）	杯	SK82	12.9			0.4（口縁部）		小片口縁部	古代	内外赤彩-5YR6/8橙色	2.5Y8/2	灰白色	良	精良
	173	383	227-1	須恵器	壷	SK81	15.0			0.4（口縁部）		小片	古代	自然釉-5Y6/2灰オリーブ色　焼成不良	N7/	灰白色	不良	砂粒含-白色粒
	174	383	227-1	土師器	甕	SK83	12.7			0.3（口縁部）		小片口縁部	古代	内外面一部スス付着	10YR7/3	にぶい黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	175	384	227-2	須恵器	蓋		14.7	2.9		0.8		1/3	古代	黒斑あり	10Y5/1	灰色	良	砂粒含-白・黒色粒
	176	384	232-1	須恵器	蓋		13.7			0.8		1/6	古代		5Y6/1	灰色	良	砂粒含-白・黒色粒
	177	384	227-1	須恵器	杯A		11.4			0.5（口縁部）		1/8	古代	焼成不良	2.5Y7/2	灰黄色	不良	砂粒含-白色粒
	178	384	227-2	須恵器	杯B		10.1	3.1	6.45	0.5	0.6	1/5	古代		N6/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	179	384	227-1	須恵器	壷				10.0	1.05	0.9	1/3底部	古代	自然釉-10Y6/2オリーブ色　黒斑あり	N7/	灰白色	良	砂粒含-白・黒色粒
	180	384	227-2	須恵器	壷				14.9		0.8	1/4底部	古代		N7/	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	181	384	227-1	土師器（赤彩）	杯				5.0	0.25	0.5	1/3	古代	赤彩-7.5YR7/6橙色	10YR7/3	にぶい黄橙色	良	砂粒含-白・灰色粒
	182	384	227-1	土師器	杯		11.8			0.35（口縁部）		小片口縁部	古代		2.5Y7/2	灰黄色	良	微砂粒含-白・灰色粒
	183	384	227-1	土師器	杯		12.5			0.3（口縁部）		1/10	古代		10YR8/3	淡黄橙色	良	微砂粒含-白・灰色粒
	184	384	227-1	土師器	皿				6.8		0.6	1/5底部	古代		2.5Y7/2	灰黄色	良	砂粒含-白色粒
	185	384	227-2	土師器（赤彩）	杯B				7.4		0.8	1/2底部	古代	赤彩-5YR7/6橙色	2.5Y7/2	灰黄色	良	砂粒含-白色粒
	186	384	227-2	土製品	土錘		5.25 長さ	3.1幅	1.2 孔径		45.86 重量	ほぼ完形	古代	樽型	2.5Y7/2	灰黄色	良	砂粒含-白色粒
	187	384	227-2	土製品	土錘			2.1幅			9.88 重量	小片	古代	樽型	7.5YR7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-白色粒
	188	384	231-2	龍泉窯系青磁	碗					0.6		小片胴部	中世	Ⅱb類　蓮弁状　青磁釉10Y5/2オリーブ灰色	N7/	灰白色	良	精良
E地区	113	386	232-1	須恵器	杯		14.95			0.7		小片口縁部	古代		N6/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	189	384	228-2	須恵器	蓋	SI03	17.8			0.4		小片口縁部	古代		N7/	灰白色	普通	砂粒含-白色粒
	190	384	228-2	須恵器	杯	SI03	11.9			0.4		1/10	古代		10YR3/3	暗褐色	良	砂粒含-白色粒
	191	384	216	須恵器	皿	SI03	13.4			0.4		1/8	古代	墨書あり「柴」か？	5Y7/1	灰白色	良	砂粒含-白・灰色粒
	192	384	228-2	須恵器	甕	SI03				1.0（口縁部）		小片口縁部	古代	波状文（クシ状の工具による）	10Y6/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	193	384	231-1	土師器	杯	SI03	16.0			0.4		小片口縁部	古代		10YR6/2	灰黄褐色	良	砂粒含-白色粒
	194	384	231-1	土師器	杯	SI03	13.0			0.4		小片口縁部	古代	内外面スス付着	7.5YR5/4	にぶい褐色	良	微砂粒含-白色粒
	195	384	231-1	黒色土器	椀	SI03	13.5			0.4（口縁部）		小片口縁部	古代	黒色処理　2.5Y2/1黒色　緻密なミガキで単位は見えない	2.5Y7/2	灰黄色	良	砂粒含-灰色粒
	196	384	231-1	土師器	杯	SI03	12.4			0.5		1/5	古代	内面に平行ミガキを横方向1～2本程度施し斜め方向に暗文風にミガキを施す外面にも平行ミガキを施す	10YR8/3	浅黄橙色	良	砂粒含-灰色粒
	197	384	231-1	黒色土器	椀	SI03	14.3			0.4		1/6	古代	黒色処理　内黒-N2/黒色	2.5Y7/3	浅黄色	良	砂粒含-白・灰色粒
	198	384	231-1	黒色土器	椀	SI03	15.0			0.5		小片口縁部	古代	内面黒色処理　内黒-2.5Y2/1黒色	10YR6/3	にぶい黄橙色	良	微砂粒含-白・黒色粒
	199	384	231-1	黒色土器	椀	SI03	11.0			0.6（口縁部）		小片口縁部	古代	黒色処理　10YR3/1黒褐色	10YR6/3	にぶい黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	200	384	231-1	黒色土器	椀	SI03	16.8	4.25		0.5	0.6	1/3	古代？	黒色処理　2.5Y2/1黒色	10YR3/3	暗褐色	良	砂粒含-白色粒
	201	384	231-1	黒色土器	椀	SI03				0.6（口縁部）		小片口縁部	古代	黒色処理　10YR2/1黒色	10YR3/2	黒褐色	良	微砂粒含-白・透明色粒
	202	384	231-1	土師器	杯	SI03			6.8		0.65	2/3底部	古代		7.5Y8/1	灰白色	良	砂粒含-白・黒色粒
	203	384	231-1	土師器	鍋	SI03	45.0			0.65（口縁部）		小片口縁部	古代		7.5YR8/3	浅黄橙色	普通	砂粒含-白・灰・赤色粒
	204	384	231-1	土師器	甕	SI03	16.0			0.7（口縁部）		小片口縁部	古代		5YR6/8	橙色	普通	砂粒含-白・灰・赤色粒
	205	384	228-2	須恵器	蓋	SK88	16.9	3.1		1.0		7/10	古代		5Y6/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	206	384	228-2	須恵器	壷	SK88				1.15		小片胴部	古代		N7/	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	207	384	227-1	土製品	土錘	SD34		2.15幅			3.80 重量	小片	古代		2.5Y8/3	淡黄色	普通	砂粒含-白・灰色粒
	208	384	216	須恵器	蓋	SX06	11.8	2.4		0.6		完形	古代	内外面口縁部　約1/3～1/2の範囲にウルシ付着	N6/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	209	384	228-1	須恵器	蓋	SX06	12.2	2.5		0.6		2/5	古代	内面スス付着	2.5Y7/2	灰黄色	良	精良
	210	384	228-1	須恵器	蓋	SX06				0.6		1/4	古代	内面スス付着	N7/	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	211	384	228-1	須恵器	杯A	SX06	13.0			0.5		1/8	古代		5Y8/1	灰白色	普通	砂粒含-黒色粒
	212	384	228-1	須恵器	杯	SX06			6.2	0.4（下位）	0.5	2/3底部	古代		2.5Y7/1	灰白色	普通	砂粒含-白色粒
	213	384	228-1	須恵器	皿	SX06			6.0	0.3	0.5	1/5底部	古代		5Y8/1	灰白色	普通	砂粒含-白色粒
	214	384	217	須恵器	杯B	SX06	17.2	9.8	8.5	0.6	0.8	3/5	古代		5Y6/1	灰色	良	砂粒含-白・黒色粒
	215	384	228-1	須恵器	杯B	SX06			10.8		0.5	1/4弱底部	古代	内面摩耗	10Y7/1	灰白色	不良	砂粒含-白・黒色粒
	216	384	228-1	須恵器	甕	SX06				1.3（口縁部）		小片口縁部	古代		N6/	灰色	良	砂粒含-白・灰色粒
	217	384	228-2	須恵器	壷	SX06				0.7		小片胴部	古代		10Y7/1	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	218	384	228-2	須恵器	壷	SX06				0.7（把手部）		小片把手部	古代		N3/	暗灰色	不良	砂粒含-白色粒
	219	384	228-1	須恵器	壷	SX06			9.1	0.8（下位）	0.8	1/4底部	古代		N6/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	220	348	228-2	須恵器	横瓶	SX06				0.8（肩部）		小片肩部	古代	自然釉-2.5GY7/1明オリーブ灰色	N7/	灰白色	良	砂粒含-白・黒色粒
	221	385	228-2	須恵器	甕	SX06	29.6			0.8（口縁部）		1/10口縁部	古代		N5/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	222	385	217	須恵器	甕	SX06	25.6			0.95		1/4	古代		N6/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	223	385	232-1	須恵器	甕	SX06				1.0		小片胴部	古代		N5/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	224	385	229-2	土師器	杯	SX06	14.0			0.5		1/6	古代	外面スス付着	10YR6/3	にぶい黄橙色	良	微砂粒含-白・透明色粒
	225	385	229-1	土師器	杯	SX06	12.4			0.5		1/5口縁部	古代	内外面一部スス付着	10YR 7/2	にぶい黄橙色	良	砂粒含-白・灰色粒
	226	385	217	土師器	杯	SX06	12.2	4.2	5.9	0.3	0.5	1/2	古代		10YR 7/2	にぶい黄橙色	良	微砂粒含-灰・透明色粒
	227	385	217	土師器	杯	SX06	11.8	3.7	5.7	0.3	0.25	1/2	古代	内外面スス付着	10YR7/4	にぶい黄橙色	良	砂粒含-白・茶色粒
	228	385	229-1	土師器	杯	SX06	12.4	4.45	6.0	0.4	0.6	2/5	古代		5YR6/4	にぶい橙色	良	微砂粒含-白・透明色粒
	229	385	229-1	土師器	杯	SX06	13.2			0.3		1/4口縁部	古代	内面一部スス付着	2.5Y7/2	灰黄色	良	砂粒含-白色粒
	230	385	229-2	土師器	杯	SX06	12.0			0.45		1/10	古代	内外面スス付着	5YR7/8	橙色	良	微砂粒含-白・赤色粒
	231	385	229-1	土師器	杯	SX06	14.4			0.35		1/4口縁部	古代		2.5Y7/2	灰黄色	良	砂粒含-白色粒
	232	385	229-1	土師器	杯	SX06	15.0			0.4		1/7	古代		10YR8/3	浅黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	233	385	229-1	土師器	杯	SX06	11.4			0.4		1/10	古代		7.5YR7/3	にぶい橙色	良	微砂粒含-白色粒
	234	385	229-2	土師器	杯	SX06	14.0			0.4（口縁部）		1/6口縁部	古代	内外面スス付着	2.5Y8/2	灰白色	普通	砂粒含-黒色粒
	235	385	229-2	土師器	杯	SX06	14.0			0.5（口縁部）		1/7	古代	内面スス付着	2.5Y8/2	灰白色	不良	砂粒含-白色粒

砂子田Ⅰ遺跡

土器・陶磁器一覧（4）

地区	遺物番号	図面番号	写真番号	種類	器種	遺構番号	口径 cm	器高 cm	底径 cm	器厚（体部中位）	器厚（底部）	残存率	時期	備考	色調	胎土色	焼成	胎土
E地区	236	385	229-1	土師器	杯	SX06	11.0			0.4		小片口縁部	古代		10YR5/2	灰黄褐色	良	砂粒含-白色粒
	237	385	229-1	土師器	杯	SX06	14.0			0.35		1/8口縁部	古代		7.5YR7/4	にぶい橙色	良	微砂粒含-白・透明色粒
	238	385	229-1	土師器	杯	SX06	13.6	3.4	4.2	0.4	0.3	2/3	古代		2.5Y8/2	灰白色	普通	砂粒含-白色粒
	239	385	229-2	土師器	杯	SX06	12.0			0.4（口縁部）		1/8	古代	内面スス付着	10YR6/3	にぶい黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	240	385	229-1	土師器	杯	SX06	14.8			0.45		小片口縁部	古代	内外面一部にスス付着	2.5Y8/2	灰白色	良	砂粒含-黒色粒
	241	385	230-2	土師器（赤彩）	杯	SX06	14.4			0.5		1/6	古代	赤彩-2.5YR6/6橙色　体部外面に墨書判読不可	2.5Y8/3	淡黄色	良	精良
	242	385	229-2	土師器（赤彩）	杯	SX06	14.2			0.3（口縁部）		1/8口縁部	古代	内外面赤彩-2.5YR5/6明赤褐色　スス付着	2.5Y7/2	灰黄色	良	微砂粒含-白色粒
	243	385	229-1	土師器（赤彩）	杯	SX06	12.3			0.4（口縁部）		1/8	古代	赤彩-5YR6/6橙色	10YR6/4	にぶい黄橙色	普通	砂粒含-白・黒色粒
	244	385	229-2	土師器（赤彩）	杯	SX06	11.8			0.5（口縁部）		1/10	古代	内外面スス付着	10YR7/3	にぶい黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	245	385	217	土師器（赤彩）	杯	SX06	13.0	3.9	4.6	0.3	0.6	5/6	古代	内外面　赤彩-5YR5/6明赤褐色	2.5Y7/2	灰黄色	良	砂粒含-白・灰色粒
	246	385	229-2	土師器	皿	SX06	12.0			0.4	0.5	1/5	古代	赤彩-10YR7/6明黄褐色	2.5Y7/2	灰黄色	良	砂粒含-白・黒色粒
	247	385	229-2	土師器（赤彩）	皿	SX06	12.4			0.35（口縁部）		小片口縁部	古代	赤彩-7.5YR5/6明褐色	2.5Y7/1	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	248	385	229-2	土師器（赤彩）	皿	SX06	12.0			0.5（口縁部）		1/10	古代	赤彩-7.5YR6/8橙色	2.5Y7/2	灰黄色	良	砂粒含-白色粒
	249	385	229-1	中世土師器	皿	SX06	12.6			0.5（口縁部）		1/10	中世	柱状高台が付く　ロクロ成形	7.5YR5/4	にぶい褐色	良	砂粒含-白色粒
	250	385	229-2	土師器	皿	SX06	13.8			0.4（口縁部）		1/4	古代		5YR7/6	橙色	良	砂粒含-白・灰色粒
	251	385	229-2	土師器	皿	SX06			6.0		0.55	完形底部	古代	内外面赤彩-10YR6/8明黄褐色	2.5Y7.2	灰黄色	良	砂粒含-白・灰色粒
	252	385	230-1	土師器	甕	SX06	12.65			0.5		1/3口縁部	古代		10YR8/4	浅黄橙色	良	砂粒含-茶・黒色粒
	253	385	229-2	土師器	甕	SX06	12.0			0.5（口縁部）		1/8口縁部	古代	内外面スス付着	10YR8/4	浅黄橙色	普通	砂粒含-赤色粒
	254	385	229-2	土師器	甕	SX06	13.3			0.55		1/8口縁部	古代		10YR7/3	にぶい黄橙色	普通	砂粒含-赤・黒色粒
	255	385	229-2	土師器	甕	SX06	13.2			0.5（口縁部）		小片口縁部	古代	内外面スス付着	7.5YR7/3	にぶい橙色	良	砂粒含-白色粒
	256	385	229-2	土師器	甕	SX06	12.2			0.55（口縁部）		1/5口縁部	古代		7.5YR 7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-白色粒
	257	385	230-1	土師器	鍋	SX06	28.0			0.8		1/10	古代	外面スス付着	10YR6/3	にぶい黄橙色	良	微砂粒含-白・灰色粒
	258	386	230-1	土師器	鍋	SX06	30.7			0.7		1/8	古代	内外面スス付着	7.5YR7/4	にぶい橙色	良	砂粒含-白・赤色粒
	259	386	217	土師器	鍋	SX06	36.4			1.0		1/6	古代	外面部分的にスス付着	7.5YR8/4	浅黄橙色	良	砂粒含-白・赤・灰色粒
	260	386	230-1	土師器	鍋	SX06	38.0			0.9		1/10口縁部	古代	内面スス付着	7.5YR8/3	浅黄橙色	良	砂粒含-白・黒色粒
	261	386	228-1	須恵器	蓋	SX06	17.3			0.5（口縁部）		小片口縁部	古代		2.5Y6/1	黄灰色	良	砂粒含-白色粒
	262	386	228-2	須恵器	蓋	SK90	14.0			0.45（口縁部）		小片口縁部	古墳		N7/	灰白色	普通	微砂粒含-白色粒
	263	386	231-2	須恵器	蓋		13.85			0.5（口縁部）		小片口縁部	古墳		N8/	灰白色	良	微砂粒含-白色粒
	264	386	231-2	須恵器	蓋		17.7			0.4（口縁部）		小片口縁部	古代		2.5Y6/1	黄灰色	良	砂粒含-白色粒
	265	386	231-2	須恵器	蓋		16.0			0.55（口縁部）		小片口縁部	古代		2.5Y7/1	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	266	386	232-1	須恵器	蓋		16.6			0.8		1/10	古代		5Y7/1	灰白色	良	砂粒含-白・黒色粒
	267	386	231-2	須恵器	蓋		16.6			0.7		1/7	古代	内外面スス付着　焼成不良	2.5Y7/2	灰白色	不良	砂粒含-白色粒
	268	386	231-2	須恵器	蓋		15.4			0.8		1/5	古代	内外面スス付着　焼成不良	2.5Y7/1	灰白色	不良	砂粒含-白色粒
	269	386	231-2	須恵器	蓋		13.7			0.5		1/10	古代		N7/	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	270	386	232-1	須恵器	蓋		14.4			0.7		1/4	古代	内外面にスス付着	2.5Y7/1	灰白色	良	砂粒含-白色粒
	271	386	231-2	須恵器	蓋		12.25			0.5		1/4	古代	黒斑あり	N6/	灰色	良	砂粒含-白・黒色粒
	272	386	232-1	須恵器	蓋		12.2			0.75		1/5	古代		N6/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	273	386	232-1	須恵器	蓋		10.55			0.5		1/6	古代		N6/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	274	386	232-1	須恵器	杯A		11.6			0.4	0.5	1/5	古代		7.5Y6/1	灰色	良	砂粒含-白・黒色粒
	275	386	216	須恵器	杯A		13.0			0.6	0.5	1/2	古代		N8/	灰白色	良	砂粒含-白・灰色粒
	276	386	232-1	須恵器	杯A		10.4			0.4	0.5	1/8	古代		7.5Y6/1	灰色	良	砂粒含-白色粒
	277	386	232-1	須恵器	杯B		11.9	3.6	7.8	0.6	0.7	1/4	古代	黒斑あり	N7/	灰白色	不良	砂粒含-白・黒色粒
	278	386	232-1	須恵器	壺	SX06				0.65（把手部）		小片把手部	古代		N6/	灰色	良	砂粒含-白・黒色粒
	279	386	232-1	須恵器	壺					0.6		小片胴部	古代		5YR3/3	暗赤褐色	良	微砂粒含-白色粒
	280	386	217	須恵器	壺	SX06	16.0			0.75		1/2口縁部	古代	外面自然釉-7.5Y4/3暗オリーブ色	7.5Y6386/1	灰色	良	砂粒含-灰・黒色粒
	281	386	217	土師器	杯		12.4	4.2	6.0	0.5	0.7	2/3	古代	外面スス付着	5YR7/8	橙色	良	砂粒含-灰色粒
	282	386	232-2	土師器	杯		12.0			0.65		1/5	古代	内外面スス付着	5YR6/6	橙色	良	砂粒含-白・透明色粒
	283	386	232-2	土師器	杯		11.0			0.55		1/5	古代	内外面スス付着	5YR6/8	橙色	普通	微砂粒含-白色粒
	284	386	232-2	黒色土器	椀		13.9			0.6（口縁部）		小片口縁部	古代	内面黒色処理　内黒-2.5Y2/1黒色	10YR7/2	にぶい黄橙色	良	微砂粒含-白色粒
	285	386	230-2	黒色土器	椀					0.45		小片胴部	古代	内面黒色処理　内黒-N2/黒色　体部外面墨書あり判読不可	7.5YR6/4	にぶい橙色	良	砂粒含-白色粒
	286	386	232-2	土師器	甕		18.95			0.55（口縁部）		小片口縁部	古代	赤彩-5YR6/8橙色	7.5YR8/4	浅黄橙色	良	砂粒含-灰色粒
	287	386	231-2	珠洲	擂鉢					1.2（口縁部）		小片口縁部	中世	Ⅴ期　9条の波状文	N6/	灰色	良	砂粒含-白色粒
	288	386	231-2	珠洲	片口擂鉢		35.6			1.25		1/8口縁部	中世	Ⅳ2期　擂目11条一単位　外面一部にスス付着	N6/	灰色	良	砂粒含-白・黒色粒
	289	386	231-2	越中瀬戸	皿		11.0			0.45		小片口縁部	近世	丸ノミ状工具によるソギ　灰釉5Y4/3暗オリーブ灰色	2.5YR7/4	浅黄色	良	精良
	290	386	223-2	越中瀬戸	皿		11.0			0.4	0.75	1/5	近世	灰釉7.5Y5/2灰オリーブ色	7.5Y7/1	灰白色	良	砂粒含-灰色粒
	291	386	231-2	越中瀬戸	擂鉢		28.6			0.6（口縁部）		小片口縁部	近世	錆釉7.5YR3/2黒褐色	10YR8/3	浅黄橙色	良	砂粒含-白色粒
	292	386	231-2	唐津	擂鉢		36.4			0.9（口縁部）		小片口縁部	近世	鉄釉5YR3/2暗赤褐色	5YR4/6	赤褐色	良	砂粒含-白色粒
	293	386	232-2	土製品	土錘		6.2 長さ	3.2幅	1.1 孔径		64.57 重量	完形	古代	樽型	5Y R6/4	にぶい橙色	良	砂粒含-白・灰・赤・黒色粒
	294	386	232-2	土製品	土錘		5.5 長さ	2.2幅	0.7 孔径		21.53 重量	ほぼ完形	古代	樽型	2.5Y6/2	灰黄色	良	砂粒含-白・灰色粒
	295	386	232-2	土製品	土錘		4.9 長さ	2.5幅			13.04 重量	1/4	古代		2.5Y8/1	灰白色	普通	砂粒含-灰色粒
	296	386	232-2	土製品	土錘			2.6幅			12.73 重量	1/8	古代		2.5Y8/3	淡黄色	不良	砂粒含-白・灰・黒色粒
	297	386	227-2	土製品	土錘			2.6幅			7.40 重量	小片	古代	樽型	2.5Y8/2	灰白色	不良	砂粒含-灰色粒

砂子田Ⅰ遺跡

木製品一覧

地区	遺物番号	図面番号	写真番号	遺構番号	種類	材質	長・cm	幅・cm	厚さ・cm	備考
B地区	01	387	276	SD28	漆器	ブナ属				外面黒漆　内面朱漆　孔１カ所　底径-5.4 厚-体部0.5底部0.7
	02	387		SD28	漆器	ブナ属				黒漆　一部朱漆残存　朱書文様があったと思われる　底径-5.2 厚-体部0.4底部0.4
	03	387		SD28	漆器	ブナ属				外面黒漆　内面朱漆　底径-6.9 厚-体部0.9
	04	387	276	SD28	下駄	ヒノキ	22.2	11.2	6.00	連歯　台厚-1.5
	05	387	276	SD28	円形板	スギ	12.7		1.20	
	06	387	277	SD28	折敷	スギ	24.9	6.7	0.80	
	07	387	277	SD28	板状木製品	スギ	76.0	9.6	2.60	
	08	387		SD20	漆器	トチノキ	13.0	8.3	0.80	外面一部黒漆（もしくは下地か）残存　変形楕円皿　口径-10.9 底径-5.5 器高-2.2 厚-体部0.9底部1.4
	09	387	277	SD20	漆器	ケヤキ	11.0	7.0	0.70	内外面共に朱漆　底径-7.6 厚-体部1.1 底部0.9
	10	387	276	SD20	円形板	スギ	14.1（径）		0.40	
	11	387	276	SD20	柄杓	スギ	5.8（径）		0.60	表面黒漆
	12	387	276	SD20	円形板	スギ	14.7（径）		1.50	
	13	387	276	SD20	円形板	サワラ	11.5（径）		1.10	木釘残存
	14	388	276	SD20	櫛	ナシ亜科	(7.0)	3.8	1.00	
	15	388	277	SD20	折敷	スギ	16.2	9.2	0.80	
	16	388	277	SD20	折敷	スギ	24.7	7.7	0.90	
	17	388	277	SD20	桶側板	スギ	21.3	4.0	0.80	焼印有り
	18	388	277	SD20	板状木製品	スギ	22.6	10.1	1.10	
	19	388	277	SD20	下駄	ケヤキ	22.0	9.8	3.30	差歯
	20	388	276	SD29	漆器	ブナ属	11.0	10.0		内面一部朱漆残存　底部にロクロの爪痕あり 口径-11.3 底径-5.6 器高-7.5 厚-体部0.6 底部1.7
	21	388		SD29	漆器	ブナ属	8.0	5.0	1.40	内外面共黒漆　　口径-(15.0～)　厚-体部1.4
	22	388		SD29	下駄	スギ	17.0	8.6	2.40	他1　台厚-1.0
	23	388	277		木栓	スギ	3.0（最大径）	5.5（高）		
	24	388	277		木栓	スギ	3.1（最大径）	6.3（高）		
	25	388	277		漆器（指物？）	ヒノキ	7.4	3.0	0.50	内外面朱漆

金属製品一覧

地区	遺物番号	図面番号	写真番号	遺構番号	種類	規格・長 cm	幅	厚	重g	備考
B地区	01	389	286	SD25	鉄滓	3.3	5.5	2.0	39.2	
	03	389	286	SX04	鉄滓	5.1	6.5	4.1	122.2	
	04	389	286	SD29	鉄滓	5.4	9.5	2.5	131.9	
	05	389	286	SD25	鉄滓	3.8	5.9	2.6	28.2	
	06	389	286	SD20	鉄滓	5.2	10.0	3.2	80.8	
	07	389	286		鉄滓	4.7	5.5	1.9	33.8	
	09	389	286		鉄滓	4.0	6.3	2.0	34.1	
	10	389	286		鉄滓	3.5	4.4	1.8	24.3	
	12	389	286		鉄滓	7.1	8.3	2.9	187.1	
D地区	02	389	286	SK83	鉄滓	3.7	5.7	2.1	31.5	
E地区	08	389	286		鉄滓	4.7	6.3	3.4	87.5	
	11	389	286		鉄滓	4.4	5.5	2.0	54.2	

石製品一覧

地区	遺物番号	図面番号	写真番号	遺構番号	種類	材質	長さ・cm	幅・cm	厚さ・cm	重さ・g
B地区	01	389	286	SX04	磨石	花崗閃緑岩	13.0	3.6	6.1	1060
	02	389	286		棒状石製品	砂岩	13.0	6.0	4.0	460.0
	06	389	286		砥石	砂質泥岩	6.5	6.3	1.9	96.0
	05	389	286	SD20	砥石	凝灰岩	4.4	2.5	2.3	23.0
E地区	03	389	286	SX06	棒状石製品	凝灰岩	15.2	6.1	6.1	762.0
	04	389	286	SX06	砥石	流紋岩	10.4	3.4	1.7	81.1
	07	389	286		砥石	凝灰岩	1.7	2.8	1.6	16.2
	08	389	286		砥石	凝灰岩	6.3	4.3	2.7	73.4

付　　論

1．婦中町域における古代集落の変遷 ……内田亜紀子

2．中世の河川構築遺構について ……武田健次郎

3．中名Ⅴ・Ⅵ遺跡出土の中世土器・陶磁器組成について ……森　　隆

4．中名Ⅴ・Ⅵ遺跡出土の中世土器・陶磁器資料 ……森　　隆

5．中名遺跡群における古環境復元 ……中村　亮仁

1．婦負における古代集落の様相

内田亜紀子

1．はじめに

中名Ⅰ・Ⅴ・Ⅵ遺跡が位置する婦負郡は、富山県の中央部に延びる呉羽・射水（羽根山）丘陵と、この東に広がる神通川、井田川、山田川の3河川が形成した複合扇状地から構成される。丘陵地には墳丘墓や古墳が数多く造営され、眼下の平野部には基盤集落が形成されるなど、婦負西部は古くから開発の進んだ地域である。一方東側に広がる扇状地は神通川の流路変遷が著しく、特に井田川間との一帯は現在も旧河道の蛇行跡が残る氾濫原であるため、遺跡の形成は稀であると考えられてきた。しかし近年の開発工事に伴う調査において、中名遺跡群をはじめとする古代以降の遺跡が相次いで発見されている。ここではまず中名遺跡群の古代建物を総括し、集落の変遷についてまとめる。次に婦負郡に位置する遺跡を概観し、特に集落の立地する地形に焦点を当て、中名遺跡群の集落形成に至る背景について考えてみたい。

2．中名遺跡群について

（1）調査区と時期設定

中名Ⅰ・Ⅴ・Ⅵ遺跡（中名遺跡群と仮称する。以下同様）は南北に繋がる一連の遺跡であり、一般地方道館本郷・添島線がほぼ中央部を横切り南北に二分する。地方道以南の調査区については既に報告がなされている(註1)。本書で扱っている地方道以北における調査区は合計14地区にわたるが、このうち古代の遺構が検出されているのは中名Ⅴ遺跡A1・D1・D2・D3・D4地区、中名Ⅵ遺跡A・B地区の計7地区である。ここでは地方道以北の7地区を検討対象として扱い、基本的な時期設定については地方道以南の既報告における考察(註2)を踏襲することとする。なおこの調査区内から、既報告における古代Ⅰ期（8世紀前半）を遡る7世紀前半・8世紀初頭の遺構が検出されているが、混乱を避けるため敢えて新番号をつけず、「7世紀前半段階」「古代Ⅰ期直前段階」とした。

（2）古代建物の変遷

7世紀前半段階［竪穴建物A－SI01・02・03・04・06］

遺跡北部のA地区で竪穴建物が5棟構築される。全て方形を呈し、造り付けカマドを有する。カマドの残存状態は比較的良好で、SI01・06には構築部材や袖石が残存する。A地区にみられる5棟のうち3棟（SI01・04・06）には壁溝が巡る。

古代Ⅰ期直前段階［竪穴建物A－SI05・B－SI04・05］8世紀初頭

A地区に加えて更に北側のB地区にも竪穴建物が構築される。幅細の調査区のため建物規模は不明であるが、2棟確認できる。SI04はカマドを北壁にもつ。SI05はカマドが壊されており、南壁に焼土と炭化物の広がる範囲が確認されている。周溝をもつものはない。

古代Ⅰ・Ⅱ期［竪穴建物B－SI01・02・03・06］8世紀前葉～中葉

集落の中心が南下し、B地区南部に集中する。竪穴建物4棟が切り合って確認でき、2段階の変遷が考えられる。出土遺物をみると須恵器坏蓋の頂部調整に回転ヘラ削り調整がされないなど、地方道以南B4地区の竪穴建物群よりは若干後出のものが含まれるため、Ⅱ期のものが主体であると考えられる。

古代Ⅲ・Ⅳ期［竪穴建物D4－SI02・03・04、掘立柱建物D4－SB01・02・03、掘立柱建物付随施設A－SK001・002］8世紀後葉～9世紀前半

竪穴建物に加えて掘立柱建物が現れる段階である。集落の中心はD4地区及び地方道以南のB4地

7世紀前半段階

古代Ⅰ期直前段階
古代Ⅰ・Ⅱ期

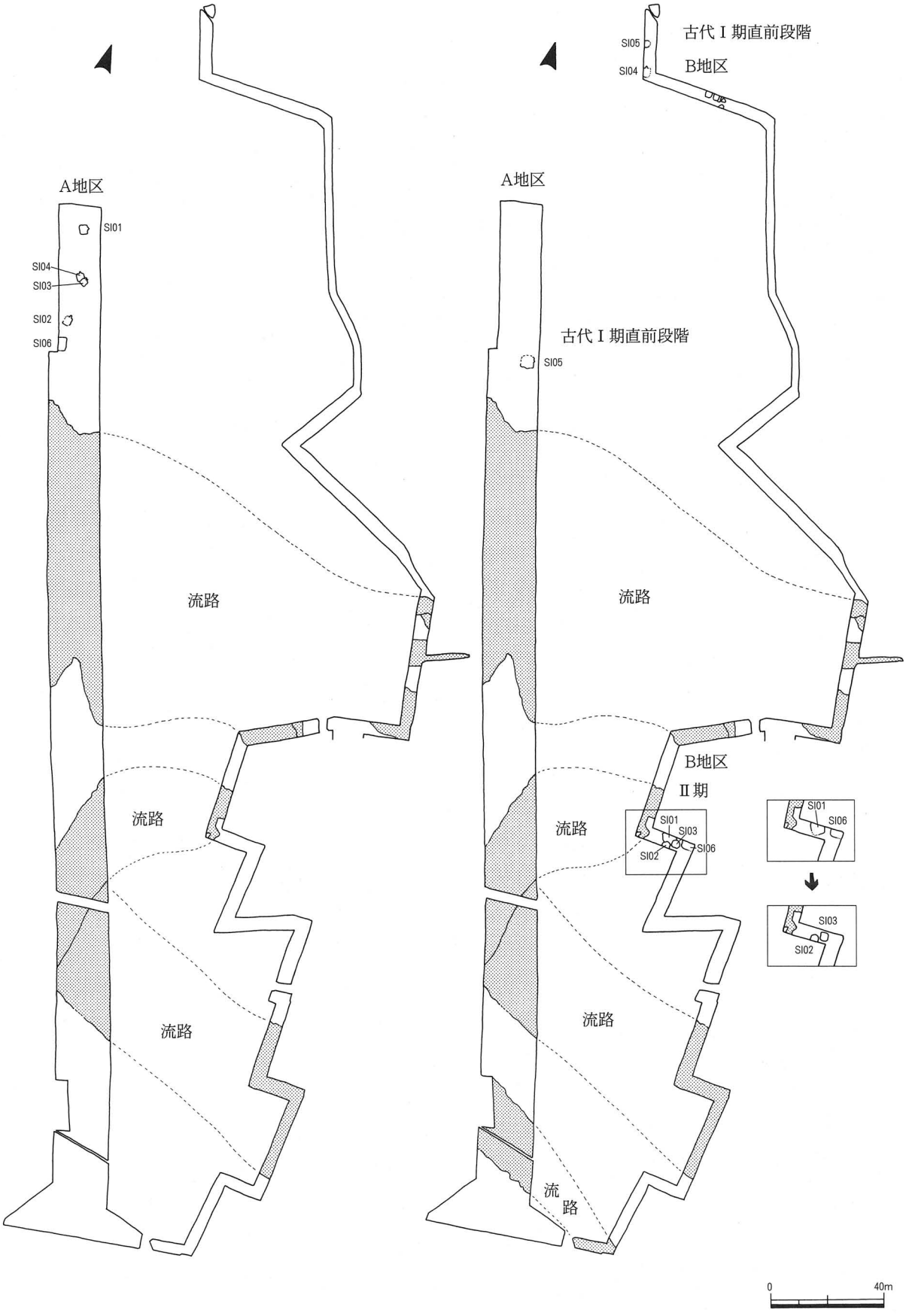

図1　中名Ⅴ・Ⅵ遺跡古代遺構変遷図（1）（1：2,000）

古代Ⅲ・Ⅳ期

古代Ⅴ期以降

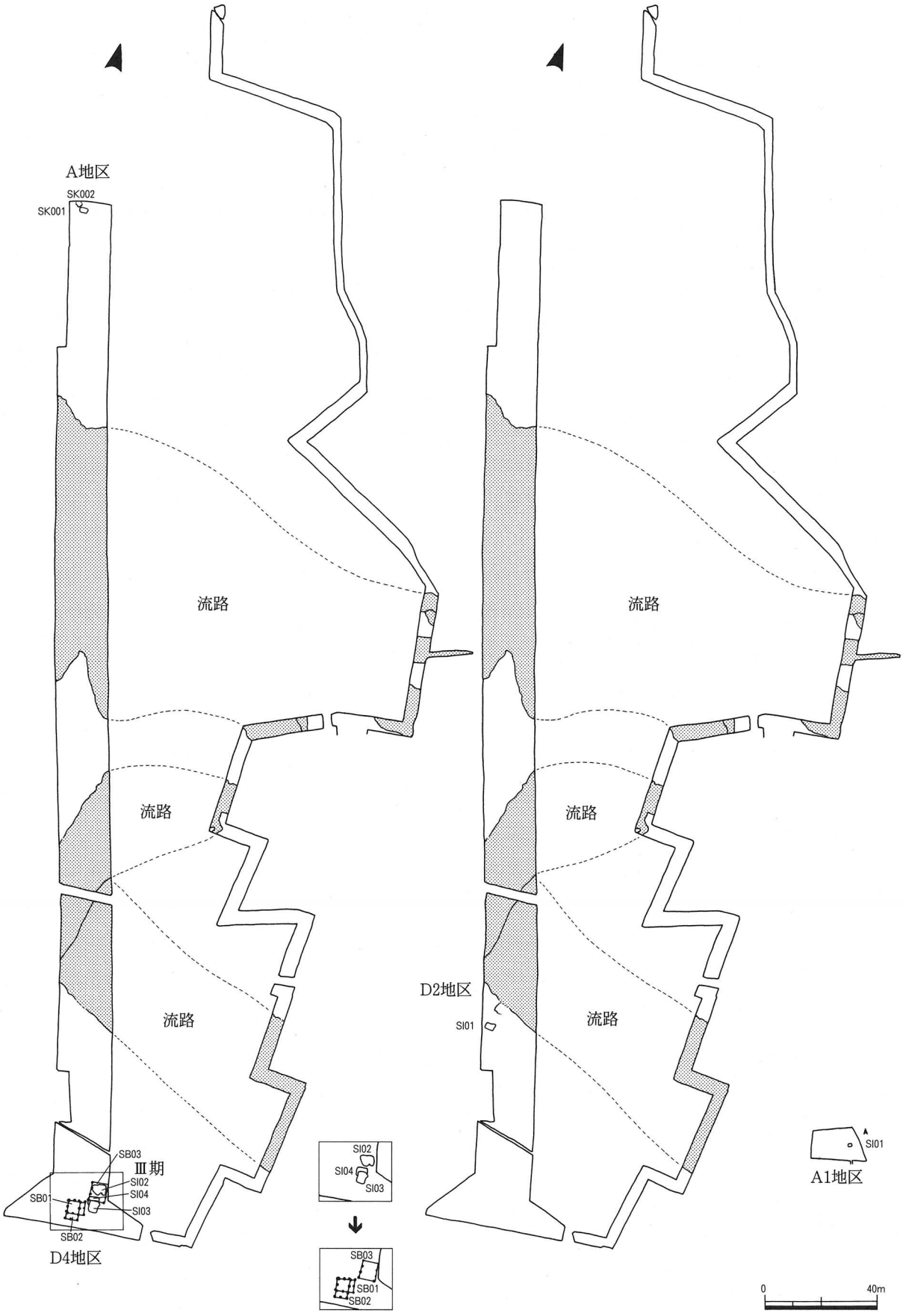

図２　中名Ⅴ・Ⅵ遺跡古代遺構変遷図（２）（1：2,000）

区にあると考えられる。D4地区では竪穴建物から掘立柱建物へ建物構造が変化する。出土遺物の年代から9世紀初頭には掘立柱建物が成立していたと考えられる。遺跡北部のA地区では火処的施設と考えられる土坑SK001・002が確認できることから、調査区外における掘立柱建物等の存在が想定される。

古代Ⅴ期以降［竪穴建物D2－SI01・A1－SI01］ 9世紀後半以降

南部を中心に分散する。前期でみられた掘立柱建物は確認できず、小規模の竪穴建物が散在する。

（3）小結

調査区の中央部を旧河道が数回流れを変えて通るため、建物は旧河道間の微高地上に形成される。旧河道は埋没後、低湿地となっていたと考えられ、この上に集落は形成されない。古代Ⅰ期以前は遺跡北側に建物が集中して形成されており、北に約300m離れて立地する砂子田Ⅰ遺跡との関連が考えられる。古代Ⅰ・Ⅱ期には集落は竪穴建物のみで構成され、遺跡北側から中央部へ移動する。古代Ⅲ・Ⅳ期以降には竪穴建物に加えて掘立柱建物が建てられ、集落の中心が南端に移動する。同様に地方道以南のB4地区においても古代Ⅲ・Ⅳ期に掘立柱建物と竪穴建物が共存する集落構造が考えられている。なお遺跡北側では掘立柱建物は検出されていないが、付随施設と考えられる土坑が検出されており、古代Ⅲ期以降にも北側調査区外に集落の広がる可能性が考えられる。古代Ⅴ期以降は建物構成にまとまりがみられず、南部を中心に散在する。

3．周辺地域の古代集落遺跡

次に、婦負地域に形成された集落遺跡について検討する。対象時期は弥生時代終末期から古代までとする。検討に先立って、当該地域を河川や農業用水路の水系からみてA～Cの3地域に分けた。各地域の有する地形的特徴によって遺跡形成にどのような変化が生じるのか考えてみたい。

（1）地域A

井田川と熊野川に挟まれる地域で、複数河川が形成した複合扇状地からなる。現在は中央を流れる神通川により東西に分断されているが、流路変化以前は一帯の地域であり、院政期の文献資料に現れる徳大寺家宮河荘の範囲に概ね合致すると考えられる。但し該当地域が広範囲にわたるため、ここでは中名遺跡群が立地する神通川左岸を中心に扱うこととする。

地域Aに立地する遺跡は複合扇状地上の微高地を選んで形成されているが、神通川の度重なる氾濫により遺跡が削平されている可能性もあり、遺跡数は少ない傾向にある。弥生時代に遡る遺跡はみられず、遺構の形成が確認できるのは古墳時代後期以降の砂子田Ⅰ遺跡、中名Ⅵ遺跡である。

砂子田Ⅰ遺跡は古墳時代後半から古代・中世に至る集落遺跡である。古墳時代の遺構として平成12年度調査のB地区において竪穴建物が1棟検出されており、建物内から6世紀中葉～後葉の黒色土器椀、土師器高坏が出土している。この他にも6・7世紀に遡る遺物がみられるが、出土量は少なく、中心を8～9世紀にもつ遺跡であると考えられている(註3)。

この他、神通川左岸の古代の遺跡としては、袋遺跡、板倉Ⅱ遺跡、鵜坂Ⅰ遺跡が確認されている。

（2）地域B

山田川と井田川に挟まれる地域で、井田川水系に属する。井田川左岸の扇状地と西側に広がる富崎丘陵から構成される。弥生時代後期後半（法仏式期）には、富崎丘陵上に高地性集落として富崎赤坂遺跡、離山砦遺跡が形成される。弥生時代終末期（月影式期）に入ると集落の立地は平野に移り、丘陵縁辺の平野部に富崎遺跡、井田川扇状地上に南部Ⅰ遺跡が形成される。富崎丘陵には県内最古の四隅突出型墳丘墓である富崎3号墓のほか、前方後方墳、円墳、方墳が密集して築造される。